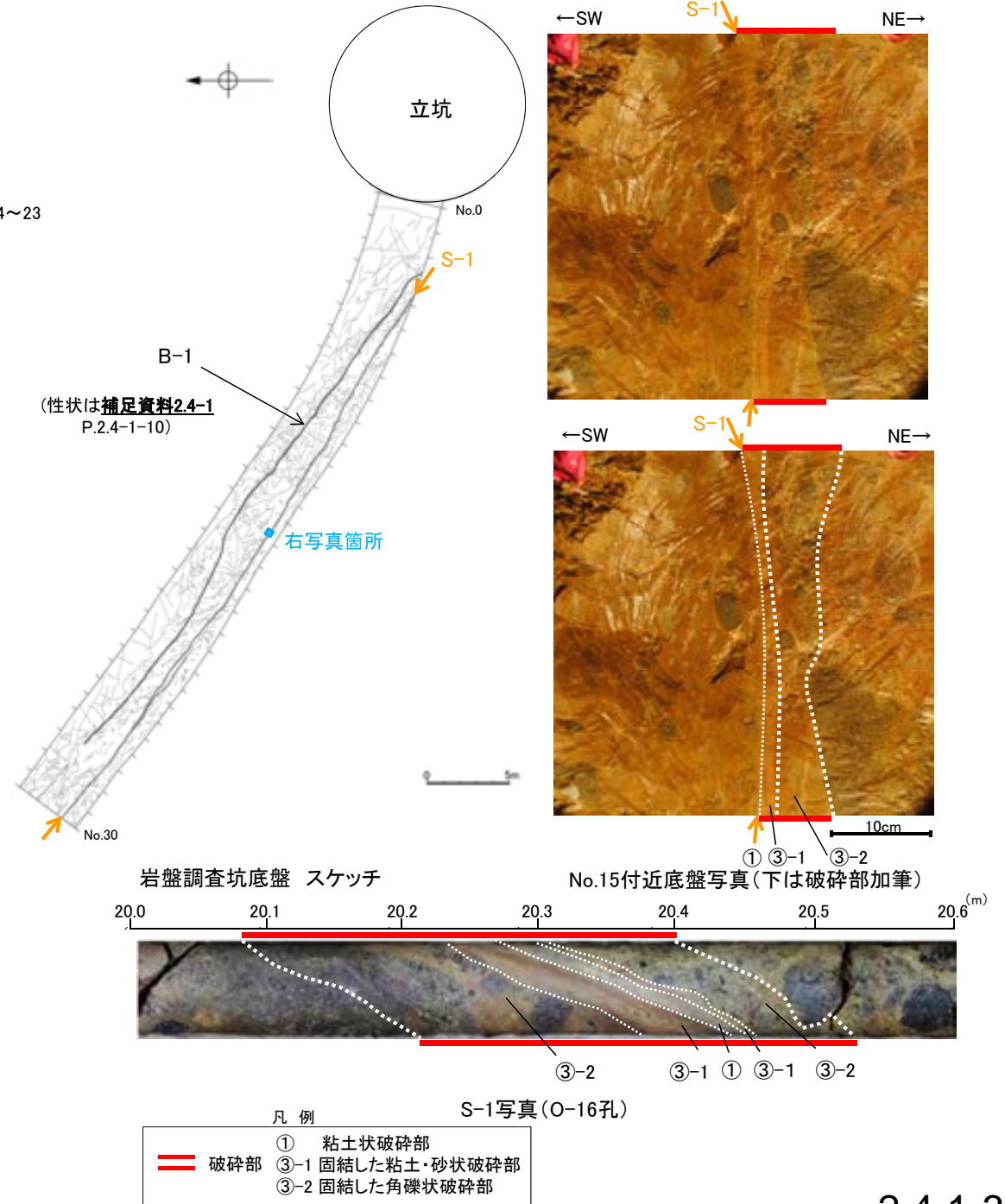
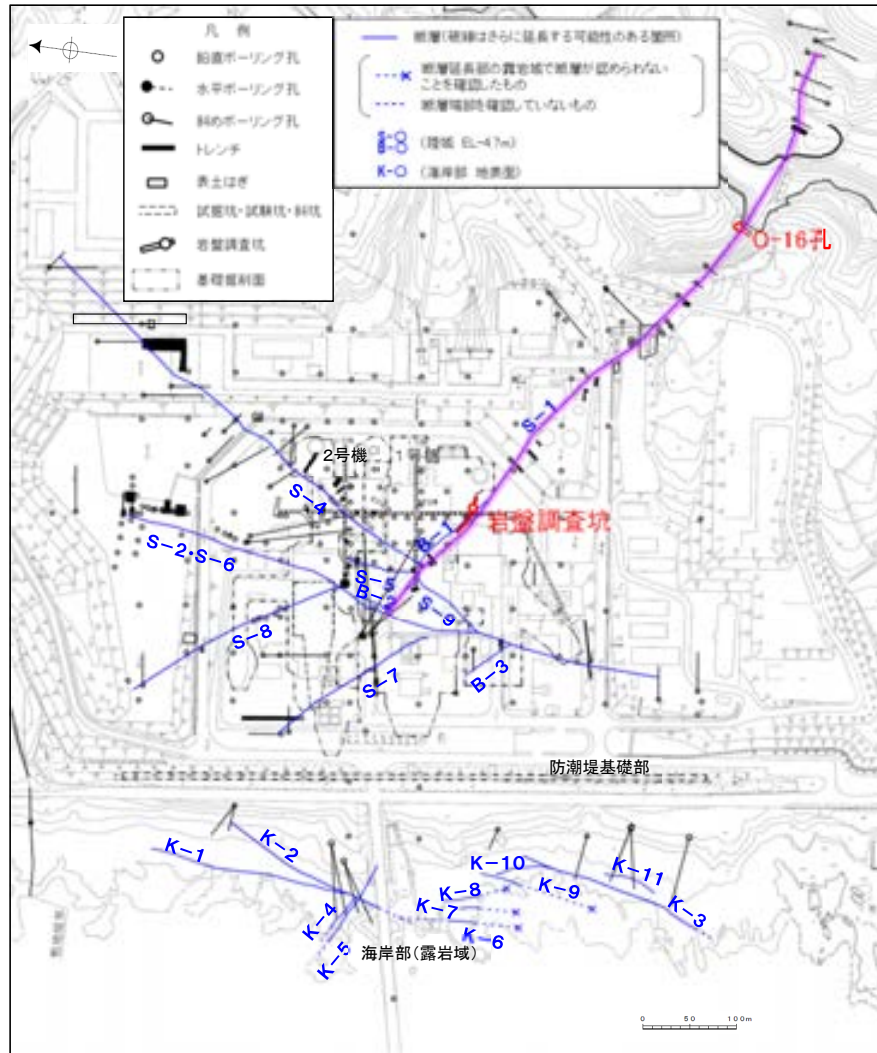


S-1の性状

- S-1
- ・概ね北西-南東走向(一般走向N60° W), 北東傾斜(80~70° NE※)で, 全長780mであり, 南東部では東西走向に近づく。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均14cm(最大27cm)である。

※傾斜の確認位置: 岩盤調査坑

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-14~23
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#)(1)

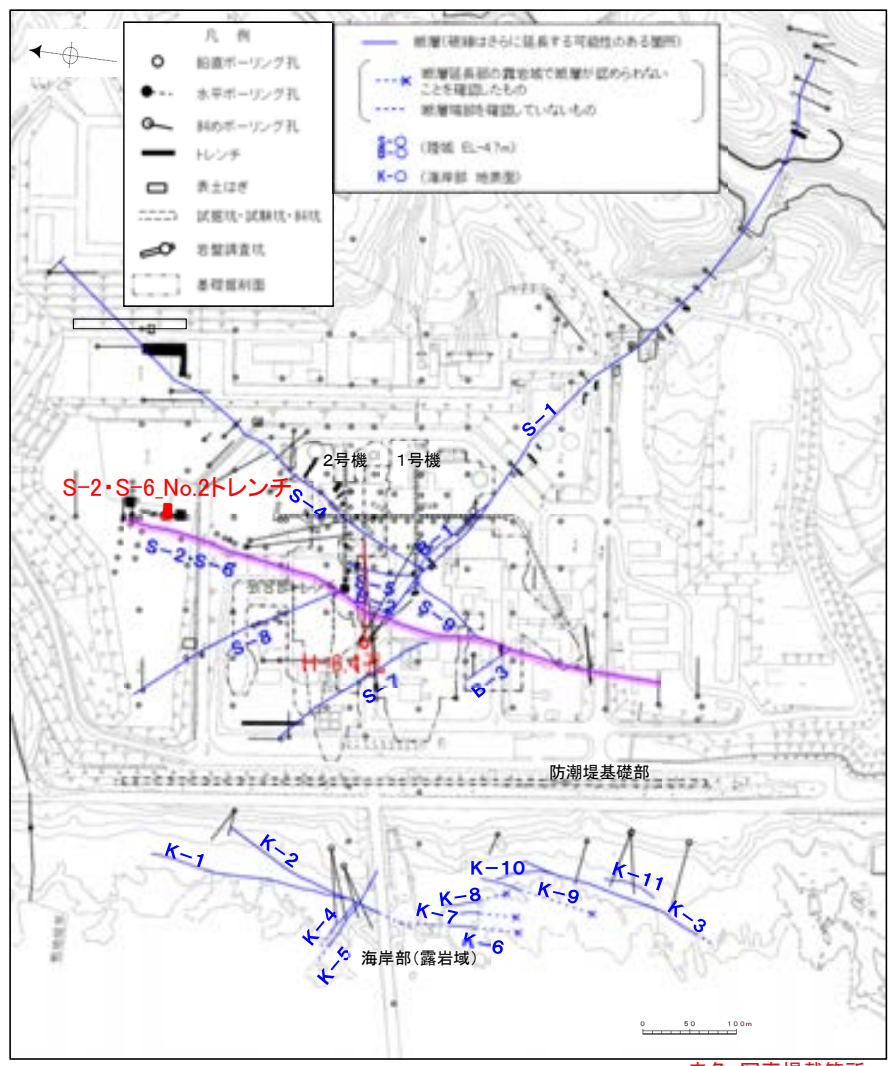
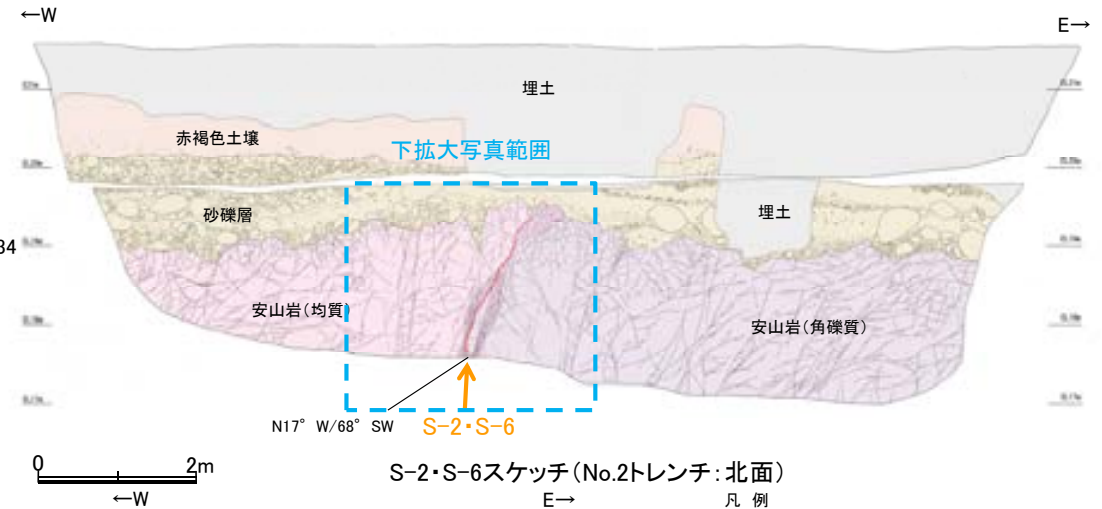


S-2・S-6の性状

- S-2・S-6
- ・概ね南北走向(一般走向N11° E), 西傾斜(60° NW※)で, 全長600mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部砂状, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均29cm(最大108cm)である。

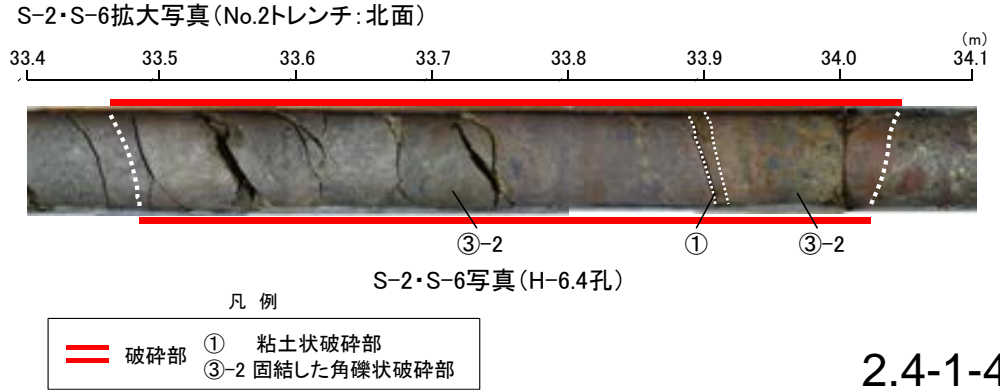
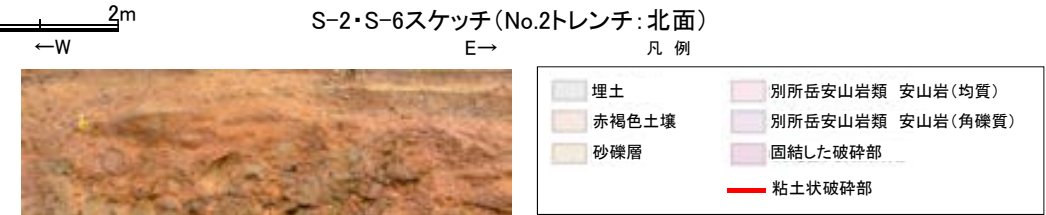
※傾斜の確認位置:トレンチ

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-24~34 断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#)(2)



位置図

赤色:写真掲載箇所

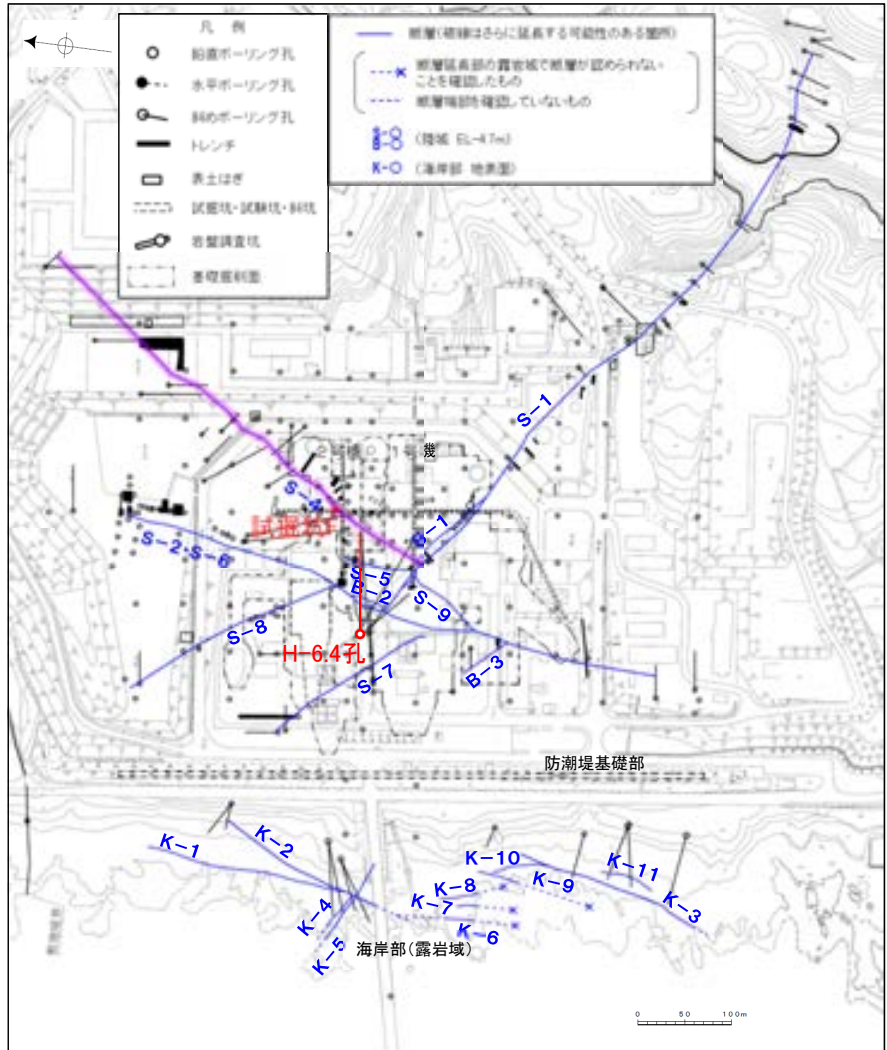


S-4の性状

- S-4
 - ・概ね北東-南西走向(一般走向N29° E), 北西傾斜(66° NW※)で, 全長510mである。
 - ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部砂状, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
 - ・破砕部の幅は平均7cm(最大20cm)である。

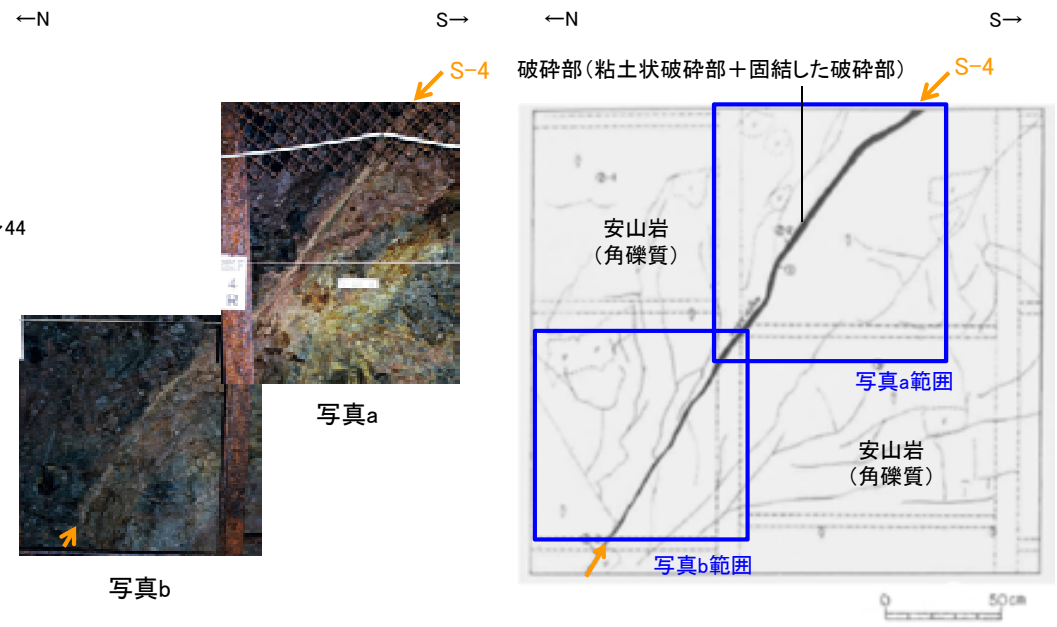
※ 傾斜の確認位置: 試掘坑

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-35~44
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (3)



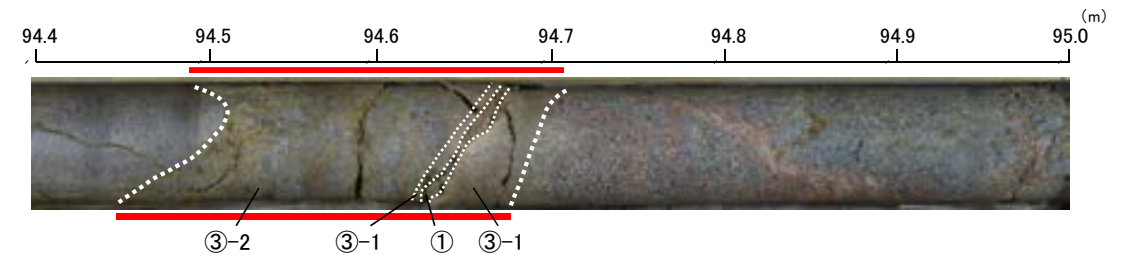
位置図

赤色:写真掲載箇所



S-4写真(試掘坑F:東側壁)

S-4スケッチ(試掘坑F:東側壁)



S-4写真(H-6.4孔)

- 凡例
- ① 粘土状破砕部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
 - ③-2 固結した角礫状破砕部

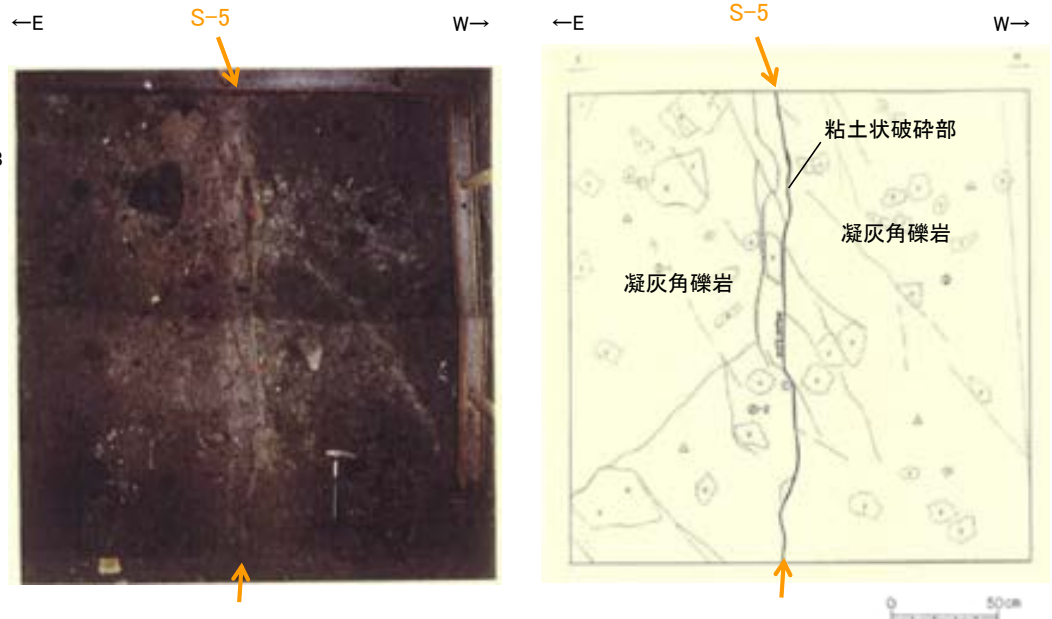
S-5の性状

紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

- S-5
- ・概ね南北走向(一般走向 $N4^{\circ}E$), 東傾斜($70^{\circ}SE^{※}$)で, 全長70mである。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなる。
- ・破碎部の幅は平均3cm(最大7cm)である。

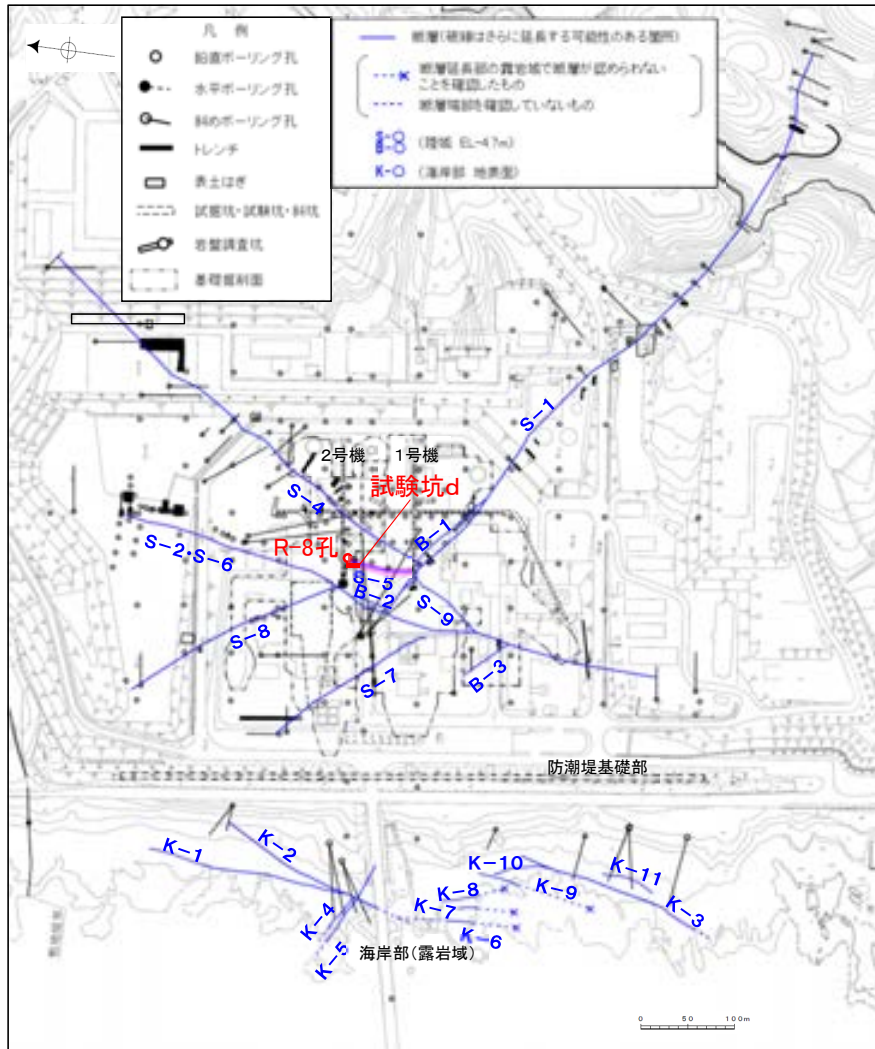
※傾斜の確認位置: ボーリング

破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-45~48
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (4)



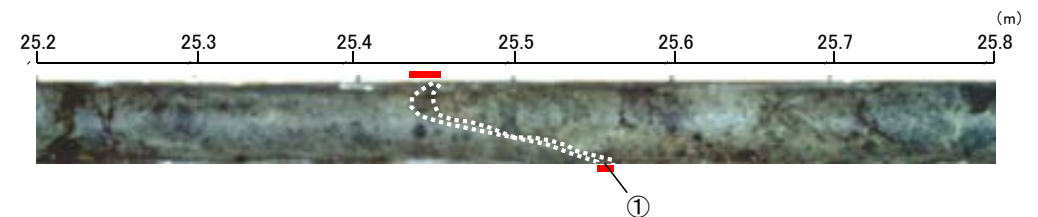
S-5写真(試験坑d: 切羽)

S-5スケッチ(試験坑d: 切羽)

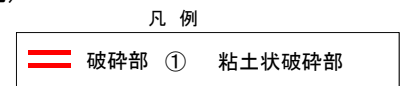


位置図

赤色: 写真掲載箇所



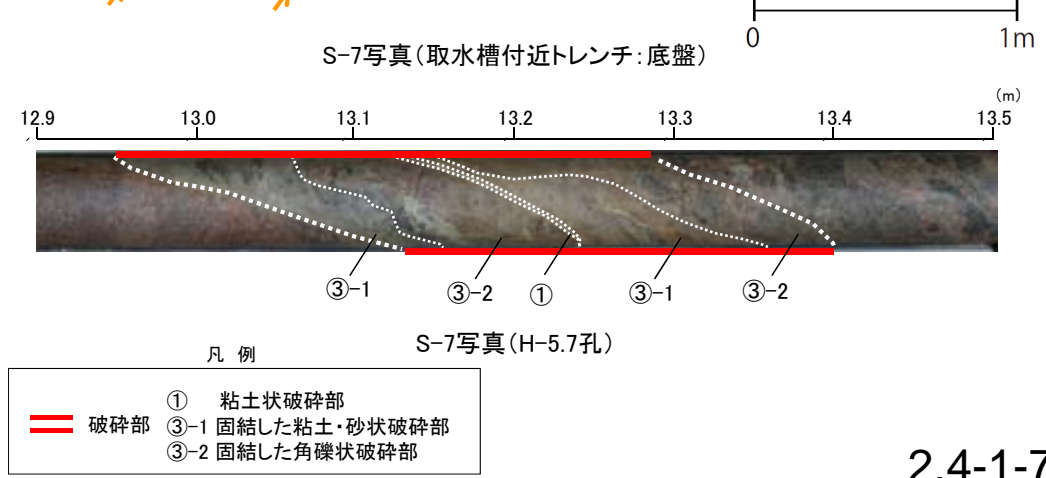
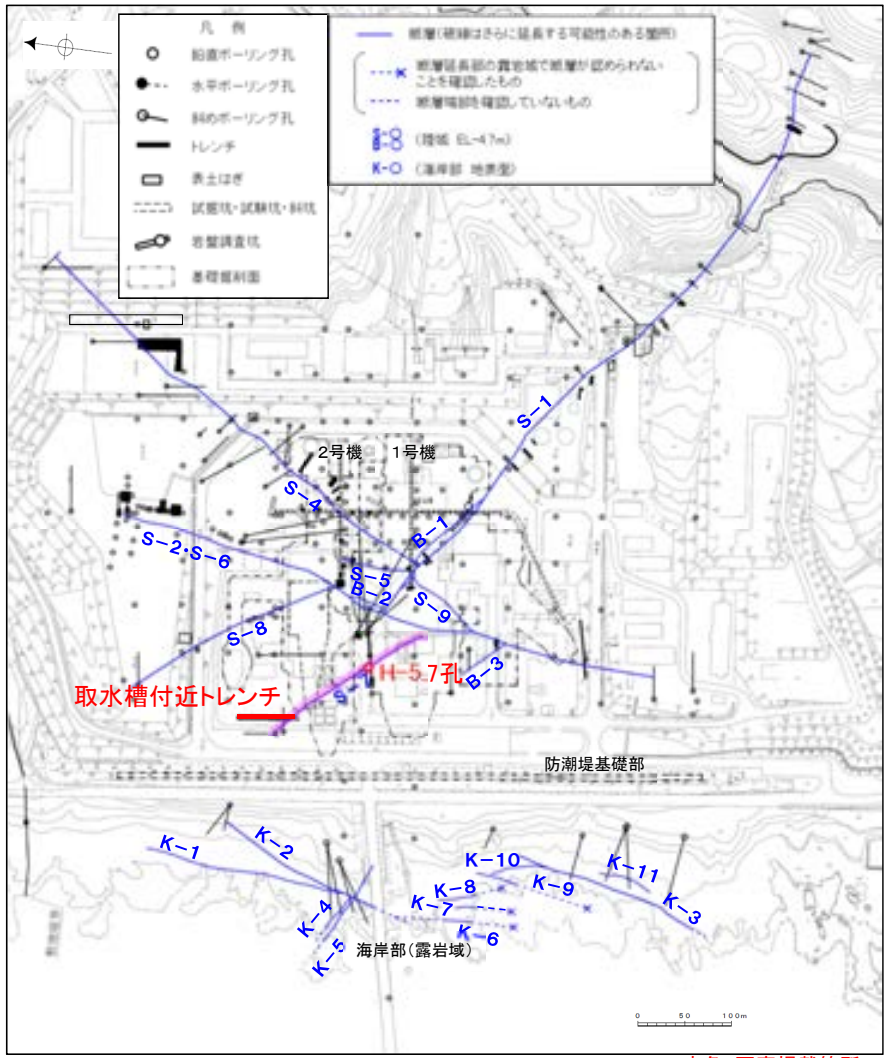
S-5写真(R-8孔)



S-7の性状

- S-7
- 概ね北西-南東走向(一般走向N41° W), 南西傾斜(60° SW※)で, 全長190mである。
 - 破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
 - 破碎部の幅は平均10cm(最大25cm)である。

※傾斜の確認位置: ボーリング
 破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-49~52
 断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (5)



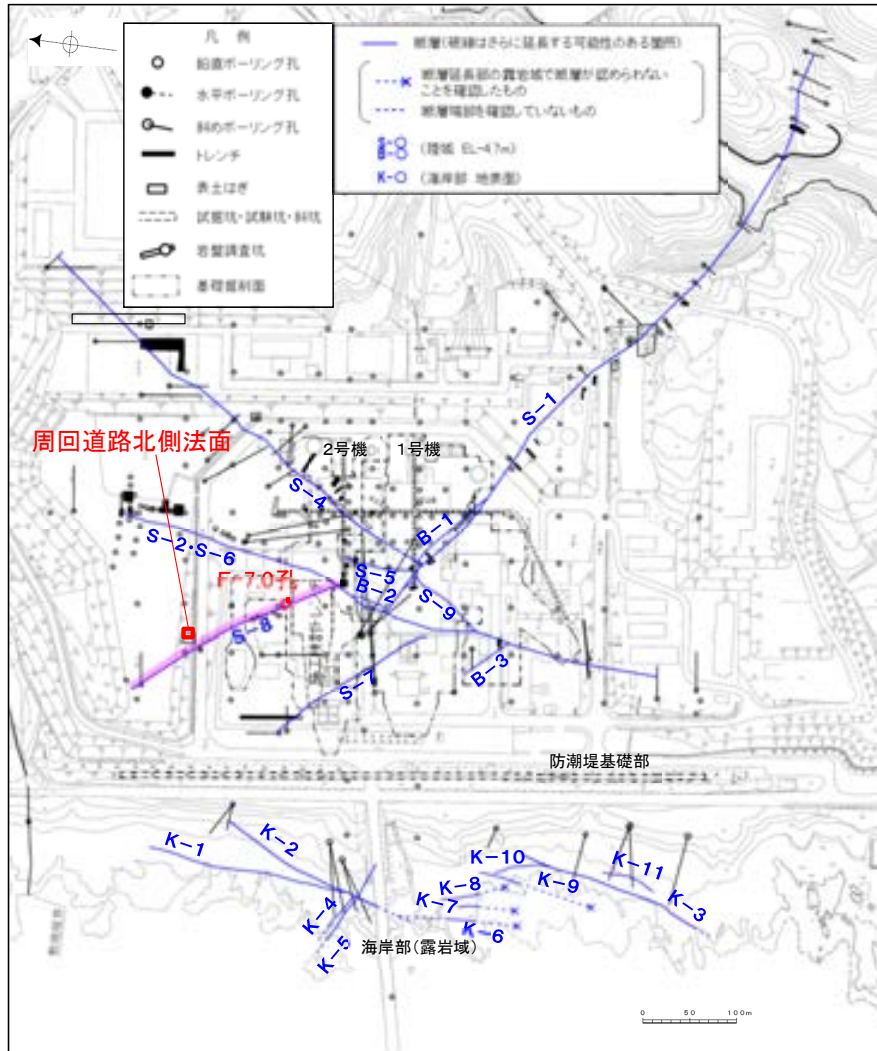
S-8の性状

●S-8

- 概ね北西-南東走向(一般走向N28° W), 南西傾斜(58° SW※)で、全長250mである。
- 破砕部は、粘土状破砕部, 固結した破砕部からなり、粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均11cm(最大18cm)である。

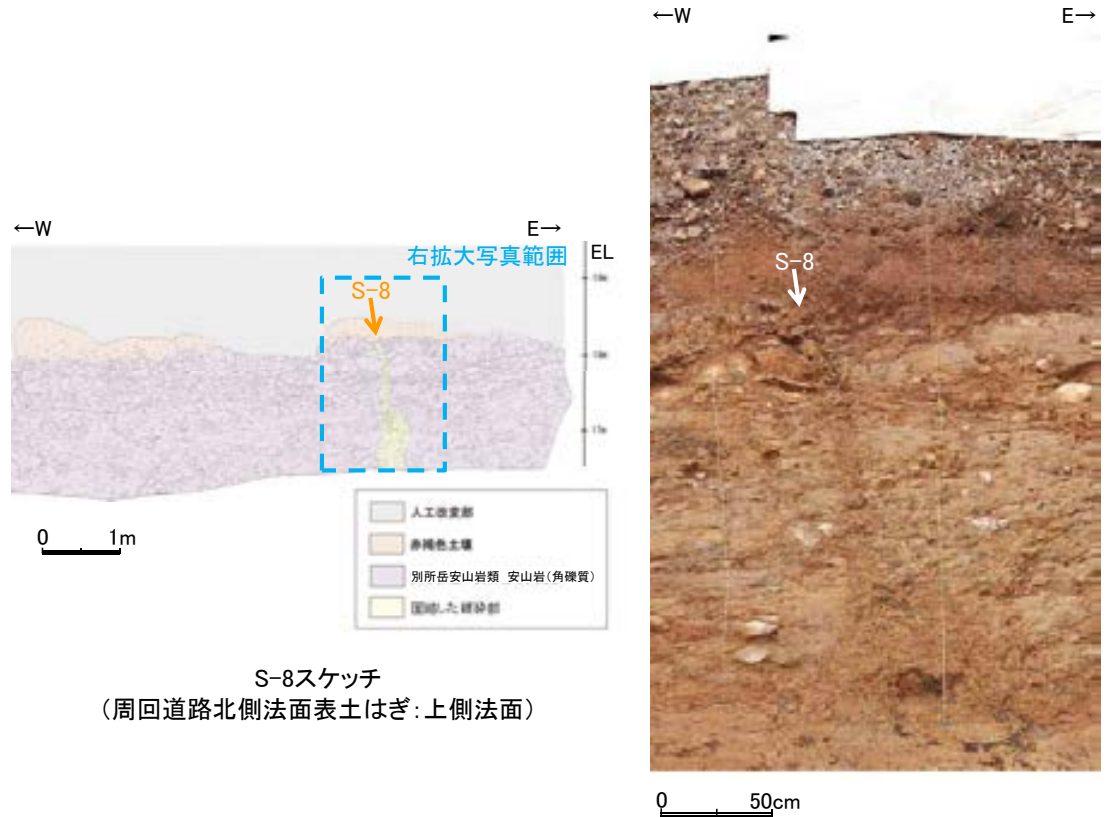
※傾斜の確認位置:トレンチ

破砕部の性状についての詳細は、[補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-53~55
断層長さについての詳細は、[補足資料2.3-4](#)(6)



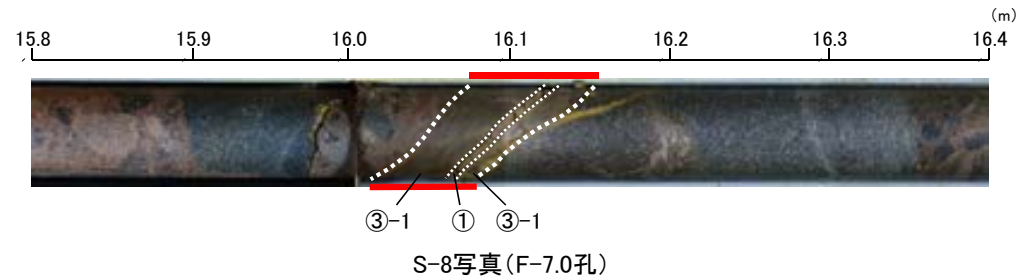
位置図

赤色:写真掲載箇所



S-8スケッチ
(周回道路北側法面表土はぎ:上側法面)

S-8拡大写真
(周回道路北側法面表土はぎ:上側法面)



- 凡例
- 破砕部
 - ① 粘土状破砕部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破砕部

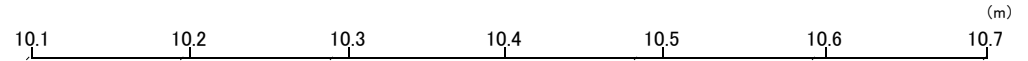
S-9の性状

●S-9

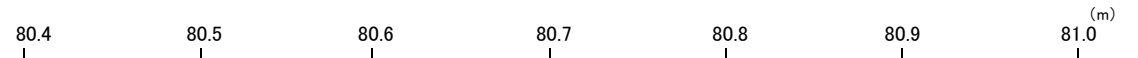
- 概ね北東-南西走向(一般走向N35° E), 北西傾斜(50° NW※)で, 全長85mである。
- 破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均10cm(最大19cm)である。

※傾斜の確認位置: 試掘坑

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-56~58
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (7)



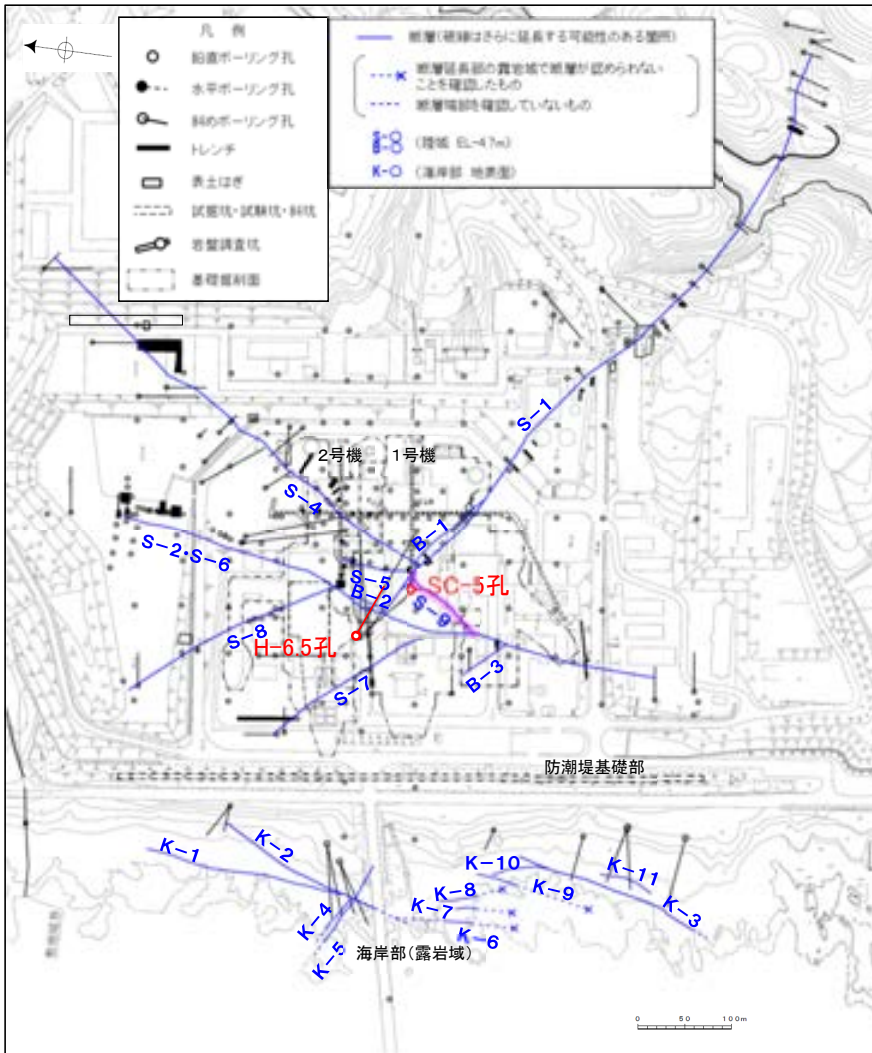
③-2 ① ③-1 ③-2
S-9写真(SC-5孔)



③-2 ③-1
S-9写真(H-6.5孔)

凡例

- ① 粘土状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部



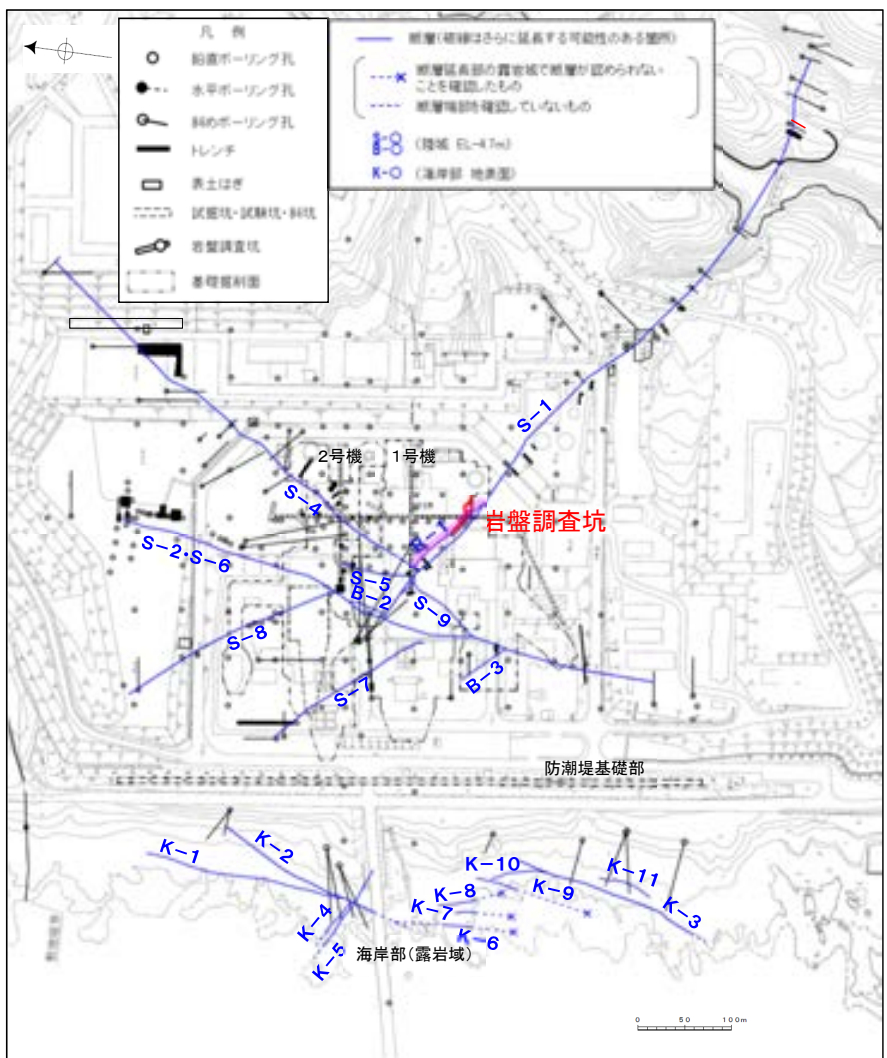
位置図

赤色:写真掲載箇所

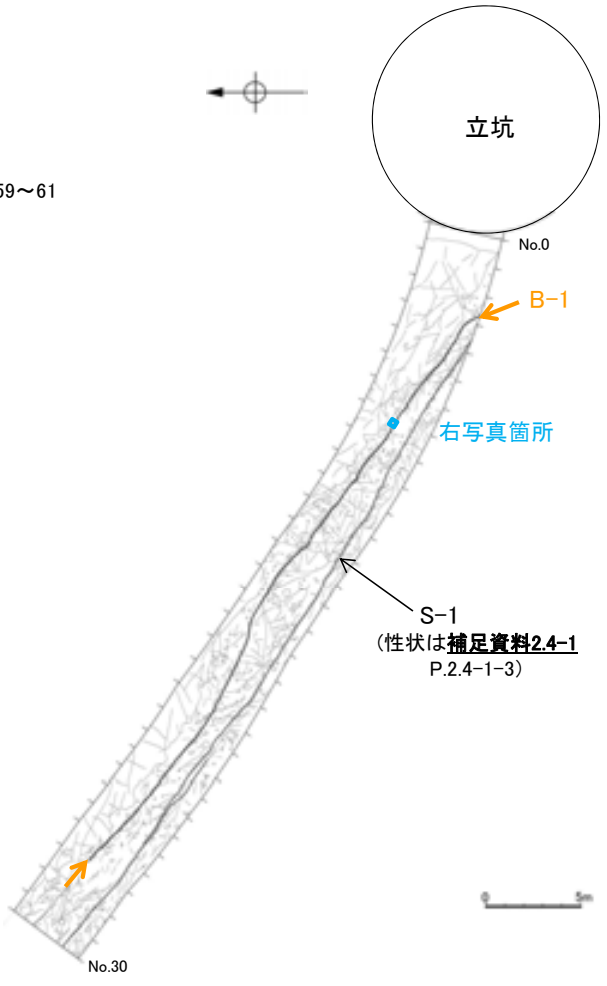
B-1の性状

- B-1※1
- ・概ね北西-南東走向(一般走向N49° W), 北東傾斜(86° NE※2)で, 全長100mである。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなる。
- ・破碎部の幅は平均6cm(最大10cm)である。

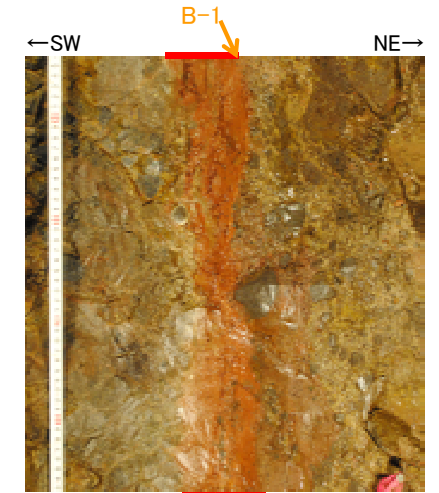
※1 有識者会合時はS-1'と称していた断層
 ※2 傾斜の確認位置: 基礎掘削面
 破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-59~61
 断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4\(8\)](#)



位置図 赤色:写真掲載箇所



岩盤調査坑底盤 スケッチ



No.7付近底盤写真(下は破碎部加筆)

- 凡例
- == 破碎部
 - ① 粘土状破碎部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破碎部

B-2, B-3の性状

●B-2

- 概ね南北走向(N12° E), 西傾斜(60° NW※)で, 全長50mである。
- 破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均6cm(最大10cm)である。

●B-3

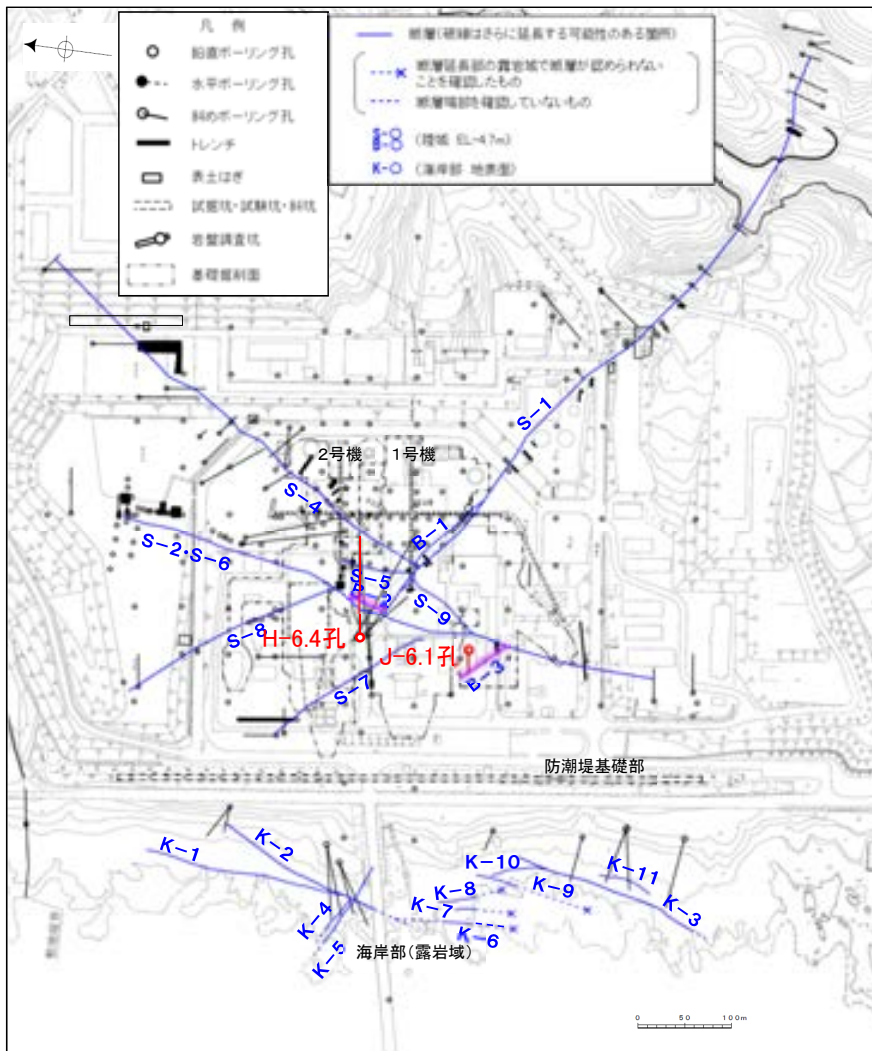
- 概ね北西-南東走向(N42° W), 北東傾斜(82° NE※)で, 全長60mである。
- 破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなる。
- 破砕部の幅は平均3cm(最大3cm)である。

※傾斜の確認位置: 基礎掘削面

※傾斜の確認位置: 基礎掘削面

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-62~63
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (9)

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-64~65
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (10)

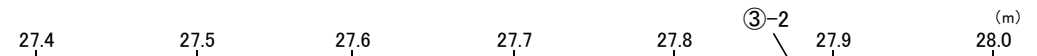


位置図

赤色: 写真掲載箇所



B-2写真(H-6.4孔)



B-3写真(J-6.1孔)

凡例

- ▬ 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部

破碎部性状一覧表①(陸域)

■破碎部の性状の一覧表を以下に示す。(断層については、幅3cm以上の破碎部に加え、断層面上に位置する幅3cm未満の破碎部やコア形状が不良で判断できない箇所も含む)。

断層の破碎部性状一覧表
(1/4)

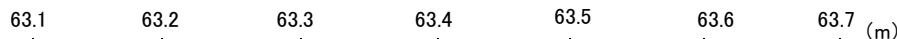
名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-1	R-7▲	153.35	EL-142.07	70° ◆	17	14
	H-6.5	65.45	EL-46.77	N54° W/74° NE	10	
	H-7▲	82.85	EL-66.93	—	※	
	Sd-2▲	62.71	EL-6.54	70° ◆	11	
	I-8▲	49.73	EL-27.83	—	14	
	V-2▲	119.55	EL-96.37	N49° W/65° NE	13	
	X-2▲	37.38	EL-15.99	N40° W/78° NE	14	
	I-9▲	214.83	EL-186.18	N43° W/75° NE	10	
	X-4▲	143.95	EL-118.01	—	19	
	J-9▲	58.65	EL-34.50	N36° W/80° NE	8	
	J-9'	28.67	EL-7.52	N72° W/74° NE	8	
	J-9''	29.33	EL-8.23	N83° E/73° NW	16	
	T-1	3.34	EL-13.85	N60° W/68° NE	25	
	T-2	2.85	EL-14.85	N62° W/65° NE	22	
	T-3	2.55	EL-15.45	N61° W/67° NE	6	
	T-4	2.00	EL-16.85	N62° W/71° NE	4	
	K-10▲	16.95	EL15.64	N69° W/66° NE	8	
	K-11▲	110.53	EL-82.67	—	15	
	L-12.2	41.93	EL-10.97	N38° W/79° NE	27	
	L-12.5	174.18	EL-138.38	N85° W/66° NE	9	
	M-12.5	63.43	EL-35.33	N62° W/72° NE	8	
	M-12.5'	51.65	EL-26.59	N51° W/76° NE	10	
	M-12.5''	50.00	EL-23.90	N51° W/79° NE	8	
	N-13	11.10	EL26.53	N50° W/75° NE	18	
	N-13'	23.39	EL15.13	N52° W/69° NE	26	
	N-13.5'	10.90	EL29.74	N87° E/73° NW	23	
	N-14	30.97	EL11.78	N36° W/80° NE	12	
	N-14.5	21.31	EL26.25	N55° W/84° NE	11	
	O-14.5	26.93	EL14.42	N72° W/89° NE	8	
	O-16	20.36	EL12.72	N63° W/87° NE	18	
O-17	16.28	EL25.11	N74° W/85° NE	22		
O-17.3	41.82	EL8.81	N75° W/78° NE	10		
O-17.5	25.29	EL22.77	N76° W/80° NE	6		

断層の破碎部性状一覧表
(2/4)

名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-2・S-6	M-5▲	51.75	EL-42.00	—	17	29
	L-6'	13.82	EL-2.29	N12° E/58° NW	33	
	K-5▲	94.44	EL-80.13	70° ◆	39	
	K-6▲	39.17	EL-23.31	N35° E/60° NW	54	
	I-5▲	126.15	EL-107.91	—	15	
	I-6▲	67.20	EL-47.27	—	※	
	R-4.5	184.44	EL-173.37	N18° E/59° NW	4	
	R-5▲	155.50	EL-144.38	—	14	
	SC-1▲	36.27	EL-6.20	N24° E/44° NW	16	
	SE-2▲	52.18	EL-6.46	—	43	
	H-7▲	20.59	EL-4.67	N17° E/50° NW	20	
	H-6.6	53.80	EL-42.70	N4° E/57° NW	108	
	H-6.5	37.62	EL-22.20	N9° W/55° SW	42	
	H-6.5'	34.55	EL-13.41	N7° W/74° SW	76	
	H-6.4	33.90	EL-12.88	N24° E/57° NW	53	
	R-6▲	90.90	EL-79.67	N8° E/64° NW	26	
	SC-4▲	63.65	EL-6.10	—	19	
	R-7▲	28.23	EL-16.95	N14° E/52° NW	39	
	G-7▲	53.85	EL-38.60	N12° E/60° NW	24	
	F-8▲	26.40	EL-5.66	—	※	
	F-8.5	8.93	EL12.13	N3° E/50° NW	48	
	E-8.5	14.40	EL6.74	NS/55° W	18	
	E-8▲	38.05	EL-21.91	N18° E/77° NW	14	
	E-8.6	11.70	EL9.41	NS/45° W	55	
	E-8.7	10.09	EL10.93	N10° E/56° NW	56	
	C-9.1	10.82	EL11.03	N27° E/57° NW	1	
	C-9.2	10.56	EL11.52	N12° E/56° NW	1	
	K-6.2-2	30.94	EL-19.44	N9° E/54° NW	45	
	K-6.3	20.61	EL-9.48	N16° E/55° NW	27	
	D-9.1E	5.44	EL16.78	N22° E/58° NW	6	
	D-9.1-1	7.39	EL14.10	N6° W/59° SW	7	
	D-9.1-2	8.97	EL12.54	N1° W/60° SW	5	
	C-9.1-10E	5.70	EL16.89	N14° E/54° NW	11	
C-9.11E	6.18	EL16.56	N20° E/67° NW	2		

【破碎部の幅の算定の考え方】

・面の最大傾斜角に対して直交方向における、粘土状破碎部、固結した破碎部を含めた最大値を破碎部の幅としている。



【破碎部の分類】

- ① 粘土状破碎部
- ②-1 砂状破碎部
- ②-2 角礫状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部

コア写真(M-12.5孔 解釈線あり)

▲:建設時のボーリング孔

※:コアが岩片状、細片状、土砂状を呈している、あるいは掘進時のコア採取不良区間、逸水により、破碎部の有無が確認できないが、周辺ボーリング孔で確認された断層の出現深度、走向傾斜から考慮して、断層が連続すると判断して抽出したもの。

◆:コア観察による傾斜。

破碎部性状一覧表②(陸域)

断層の破碎部性状一覧表
(3/4)

名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-4	I-8▲	38.10	EL-16.20	—	4	7
	R-7▲	112.30	EL-101.02	—	3	
	H-8▲	58.15	EL-38.78	—	※	
	2X-2▲	24.70	EL-12.18	—	※	
	SE-1▲	35.90	EL-6.29	—	※	
	No.3▲	25.35	EL-6.38	N39° E/38° NW	16	
	H-6.4	94.65	EL-55.84	N39° E/56° NW	17	
	R-8▲	61.45	EL-48.34	—	1	
	2V-2▲	46.40	EL-33.12	N43° E/63° NW	8	
	No.2▲	13.60	EL-6.37	—	※	
	2V-3▲	37.30	EL-17.47	—	※	
	R-9▲	19.33	EL1.72	N45° E/41° NW	20	
	2U-4▲	39.45	EL-18.32	N58° E/72° NW	8	
	2V-5▲	10.97	EL10.06	—	※	
	G-9▲	59.44	EL-37.77	N61° E/70° NW	16	
	No.4▲	10.85	EL-6.47	N43° E/69° NW	8	
	2T-4▲	62.15	EL-41.00	—	※	
	SA-2▲	18.28	EL-6.04	—	※	
	2T-6▲	26.78	EL-5.62	—	※	
	F-9▲	107.63	EL-86.45	N31° E/62° NW	4	
	No.1▲	30.15	EL-6.36	N29° E/44° NW	1	
	F-9.6	41.60	EL-8.42	N7° E/56° NW	5	
	D-10.2-1SE	61.22	EL-31.99	N27° E/54° NW	5	
	C-11.5S	86.49	EL-39.75	N28° E/62° NW	10	
	D-11.8S	48.92	EL0.62	N30° E/60° NW	6	
	F-10▲	40.76	EL-16.50	—	※	
	E-9▲	158.85	EL-140.24	—	2	
	E-10▲	102.42	EL-81.33	—	※	
	E-11▲	56.73	EL-21.99	—	※	
	D-12▲	30.95	EL1.03	—	2	
	C-13▲	32.01	EL9.01	—	2	
	T-2▲	26.50	EL-1.02	—	※	
	H-6.5'	88.58	EL-51.62	N60° E/45° NW	9	
	F-10.9-4	39.75	EL5.59	N47° E/66° NW	4	
G-10.9-1	40.00	EL7.49	N36° E/72° NW	5		
D-9.6SE	86.56	EL-49.81	N24° E/59° NW	5		
F-10.8-1	7.76	EL13.44	N37° E/63° NW	15		
E-10.8SE	35.07	EL-9.32	N27° E/53° NW	1		
D-10.7SE	80.61	EL-59.08	N27° E/59° NW	12		
B-12.7S	73.18	EL-28.19	N24° E/69° NW	11		
A-14.5S	57.49	EL8.85	N20° E/74° NW	1		

断層の破碎部性状一覧表
(4/4)

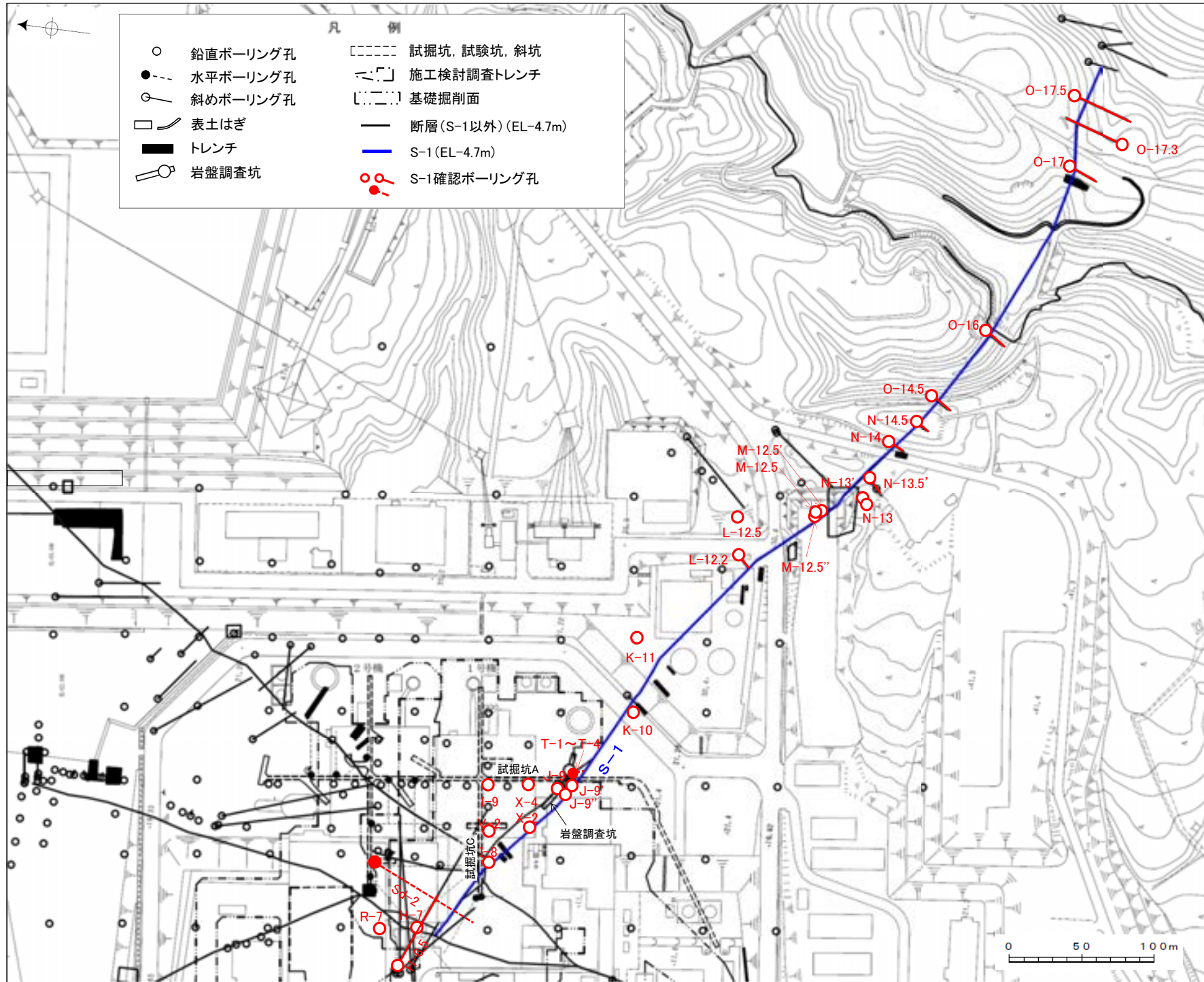
紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-5	SC-2▲	32.68	EL-6.29	—	1	3
	R-8▲	25.50	EL-12.39	N13° E/70° SE	2	
	H-8▲	35.55	EL-16.18	—	※	
	H-5.4-4E	133.87	EL-23.59	N19° E/83° SE	7	
	H-7.9-1	35.47	EL-24.32	N25° E/79° SE	4	
	R-8.1-1-3	22.24	EL-11.12	N5° E/83° SE	2	
	R-8.1-1-7	32.20	EL-21.17	N14° E/87° SE	3	
	R-8.1-1-8	36.04	EL-25.04	N19° W/85° SE	4	
S-7	I-5▲	112.19	EL-93.95	N41° W/60° SW	25	10
	I-6▲	41.05	EL-21.12	—	※	
	H-5.7	13.20	EL-0.55	N56° W/65° SW	13	
	H-5.5	31.42	EL-20.36	N32° W/47° SW	15	
	H-5.4	40.20	EL-29.15	N35° W/55° SW	14	
	H-5.2	55.15	EL-44.08	N19° W/67° SW	6	
	R-5▲	47.85	EL-36.73	—	3	
	R-4.5	84.20	EL-73.13	N43° W/55° SW	3	
	G-5▲	29.68	EL-16.02	—	3	
	F-4.6	29.70	EL-18.60	N17° W/76° SW	12	
	F-4.2	14.25	EL1.04	N44° W/73° SW	7	
	S-8	G-7▲	51.65	EL-36.40	—	
F-7.0		16.09	EL-4.98	N10° W/48° SW	6	
F-7▲		24.50	EL-5.10	—	13	
F-6.9		19.15	EL-8.06	N3° E/48° NW	4	
F-6.8		23.75	EL-12.63	N14° W/56° SW	14	
F-6.79		21.30	EL-10.18	N10° W/47° SW	18	
F-6.74		22.06	EL-10.99	N10° W/46° SW	7	
D-6.1		21.65	EL-7.50	N21° W/57° SW	12	
C-5.4		19.40	EL-7.51	N31° W/51° SW	8	
J-7▲		13.51	EL2.97	N36° E/72° NW	19	
S-9	SC-5▲	10.39	EL-6.13	N35° E/41° NW	12	10
	I-7▲	53.10	EL-32.63	—	2	
	H-6.5	80.75	EL-60.28	N36° E/61° NW	13	
	H-6.6	123.47	EL-112.37	N62° E/63° NW	4	
B-1	岩盤 調査坑	-	-	N49° W/86° NE	6 (No.3~26 切羽底盤平均)	6
B-2	H-6.5	46.32	EL-29.88	N31° E/62° NW	4	6
	H-6.5'	40.95	EL-17.95	N28° E/50° NW	2	
	H-6.4	43.10	EL-19.39	N13° W/46° SW	10	
	H-7▲	30.30	EL-14.38	—	9	
B-3	J-6.1	27.90	EL-10.31	N37° W/84° NE	3	3
	K-6.2-2	21.39	EL-10.03	N47° W/74° NE	2	

▲: 建設時のボーリング孔

※: コアが岩片状、細片状、土砂状を呈している、あるいは掘進時のコア採取不良区間、逸水により、破碎部の有無が確認できないが、周辺ボーリング孔で確認された断層の出現深度、走向傾斜から考慮して、断層が連続すると判断して抽出したもの。

位置図(S-1)



S-1の性状一覧表(1/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-1	R-7	153.35 (EL-142.07)	70° ◆	17	
	H-6.5 (傾斜62°)	65.45 (EL-46.77)	N54° W/74° NE	10	
	H-7	82.85 (EL-66.93)	—	※	
	Sd-2 (水平)	62.71 (EL-6.54)	70° ◆	11	

◆:コア観察による傾斜。 ※:コア形状が不良で確認できない。

S-1の性状一覧表(2/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-1	I-8	49.73 (EL-27.83)	—	14	
	V-2	119.55 (EL-96.37)	N49° W/65° NE	13	
	X-2	37.38 (EL-15.99)	N40° W/78° NE	14	
	I-9	214.83 (EL-186.18)	N43° W/75° NE	10	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-1の性状一覧表(3/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 5px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-1	X-4	143.95 (EL-118.01)	—	19	
	J-9	58.65 (EL-34.50)	N36° W/80° NE	8	
	J-9'	28.67 (EL-7.52)	N72° W/74° NE	8	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-1の性状一覧表(4/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 100px;"></div> <div style="width: 100px; text-align: center;"> — 破砕部 </div> <div style="width: 100px;"> ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div> </div>
S-1	J-9"	29.33 (EL-8.23)	N83° E/73° NW	16	
	T-1 (水平)	3.34 (EL-13.85)	N60° W/68° NE	25	
	T-2 (水平)	2.85 (EL-14.85)	N62° W/65° NE	22	
	T-3 (水平)	2.55 (EL-15.45)	N61° W/67° NE	6	

S-1の性状一覧表(5/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="width: 20px; height: 2px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-left: 10px;"> <div style="width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black; border-radius: 50%; margin-bottom: 2px;">①</div> 粘土状破碎部 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-left: 10px;"> <div style="width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black; border-radius: 50%; margin-bottom: 2px;">③-1</div> 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-left: 10px;"> <div style="width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black; border-radius: 50%; margin-bottom: 2px;">③-2</div> 固結した角礫状破碎部 </div>
S-1	T-4 (水平)	2.00 (EL-16.85)	N62° W/71° NE	4	
	K-10	16.95 (EL15.64)	N69° W/66° NE	8	
	K-11	110.53 (EL-82.67)	—	15	
	L-12.2 (傾斜80°)	41.93 (EL-10.97)	N38° W/79° NE	27	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-1の性状一覧表(6/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 15px; height: 10px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-1	L-12.5	174.18 (EL-138.38)	N85° W/66° NE	9	
	M-12.5	63.43 (EL-35.33)	N62° W/72° NE	8	
	M-12.5'	51.65 (EL-26.59)	N51° W/76° NE	10	
	M-12.5''	50.00 (EL-23.90)	N51° W/79° NE	8	

S-1の性状一覧表(7/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-1	N-13	11.10 (EL26.53)	N50° W/75° NE	18	
	N-13'	23.39 (EL15.13)	N52° W/69° NE	26	

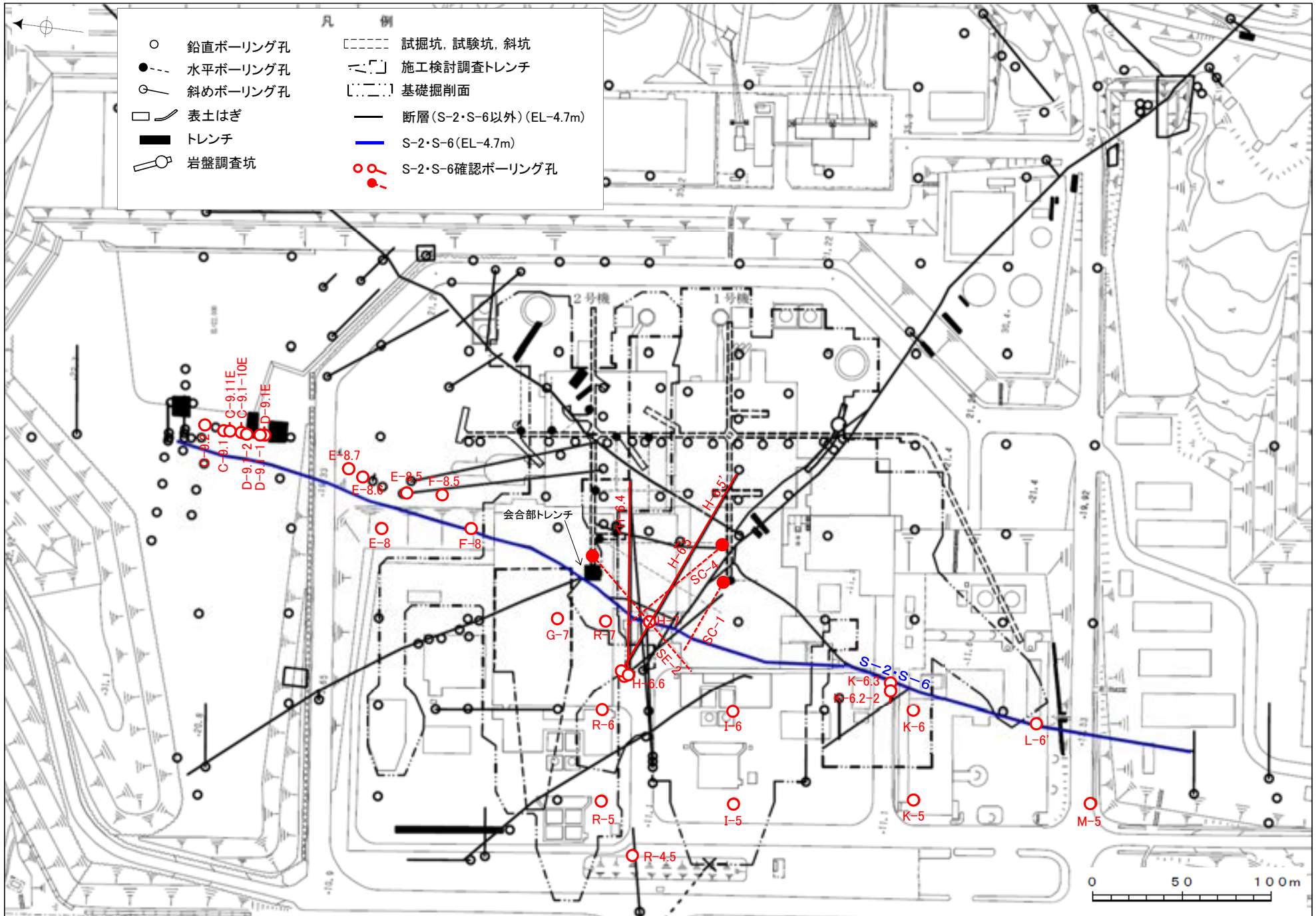
S-1の性状一覧表(8/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-1	N-13.5' (傾斜73°)	10.90 (EL29.74)	N87° E/73° NW	23	
	N-14 (傾斜73°)	30.97 (EL11.78)	N36° W/80° NE	12	
	N-14.5 (傾斜73°)	21.31 (EL26.25)	N55° W/84° NE	11	
	O-14.5 (傾斜73°)	26.93 (EL14.42)	N72° W/89° NE	8	

S-1の性状一覧表(9/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 2px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 10px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-1	O-16 (傾斜73°)	20.36 (EL12.72)	N63° W/87° NE	18	
	O-17 (傾斜70°)	16.28 (EL25.11)	N74° W/85° NE	22	
	O-17.3 (傾斜45°)	41.82 (EL8.81)	N75° W/78° NE	10	
	O-17.5 (傾斜45°)	25.29 (EL22.77)	N76° W/80° NE	6	

位置図(S-2・S-6)



S-2・S-6の性状一覧表(1/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	M-5	51.75 (EL-42.00)	—	17	
	L-6'	13.82 (EL-2.29)	N12° E/58° NW	33	
	K-5	94.44 (EL-80.13)	70° ◆	39	

◆:コア観察による傾斜。

S-2・S-6の性状一覧表(2/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-2・S-6	K-6	39.17 (EL-23.31)	N35° E/60° NW	54	
	I-5	126.15 (EL-107.91)	—	15	
	I-6	67.20 (EL-47.27)	—	※	

※: コア形状が不良で確認できない。

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-2・S-6の性状一覧表(3/10)


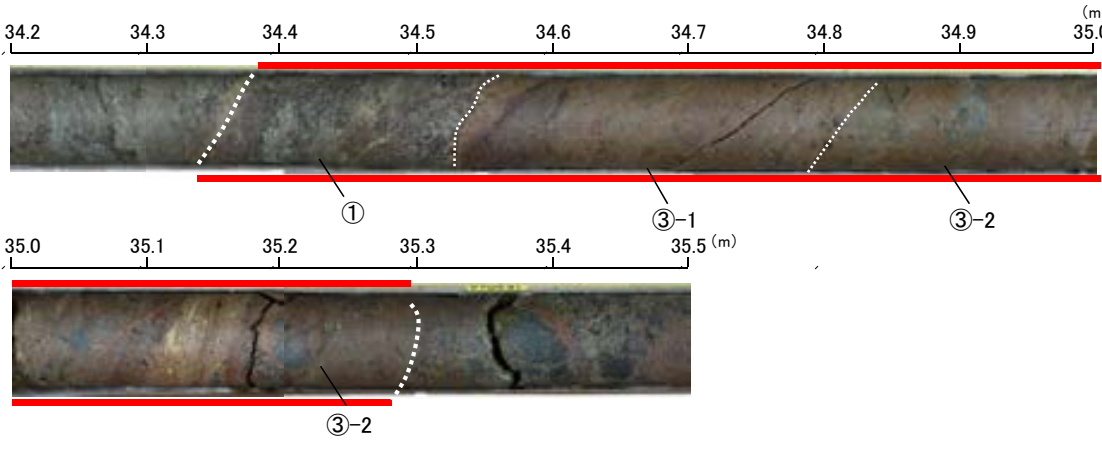
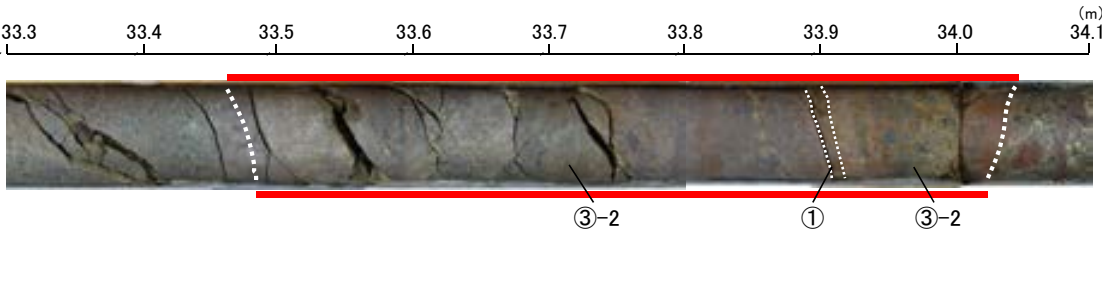
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	R-4.5	184.44 (EL-173.37)	N18° E/59° NW	4	
	R-5	155.50 (EL-144.38)	—	14	
	SC-1 (水平)	36.27 (EL-6.20)	N24° E/44° NW	16	
	SE-2 (水平)	52.18 (EL-6.46)	—	43	
	H-7	20.59 (EL-4.67)	N17° E/50° NW	20	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-2・S-6の性状一覧表(4/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-bottom: 2px solid red; width: 20px; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 20px;"> コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-2・S-6	H-6.6	53.80 (EL-42.70)	N4° E/57° NW	108	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">52.6</div> <div style="margin-right: 10px;">52.7</div> <div style="margin-right: 10px;">52.8</div> <div style="margin-right: 10px;">52.9</div> <div style="margin-right: 10px;">53.0</div> <div style="margin-right: 10px;">53.1</div> <div style="margin-right: 10px;">53.2</div> <div style="margin-right: 10px;">53.3</div> <div style="margin-right: 10px;">53.4 (m)</div> </div>
					<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">53.4</div> <div style="margin-right: 10px;">53.5</div> <div style="margin-right: 10px;">53.6</div> <div style="margin-right: 10px;">53.7</div> <div style="margin-right: 10px;">53.8</div> <div style="margin-right: 10px;">53.9</div> <div style="margin-right: 10px;">54.0</div> <div style="margin-right: 10px;">54.1</div> <div style="margin-right: 10px;">54.2 (m)</div> </div>
	H-6.5 (傾斜62°)	37.62 (EL-22.20)	N9° W/55° SW	42	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">37.4</div> <div style="margin-right: 10px;">37.5</div> <div style="margin-right: 10px;">37.6</div> <div style="margin-right: 10px;">37.7</div> <div style="margin-right: 10px;">37.8</div> <div style="margin-right: 10px;">37.9</div> <div style="margin-right: 10px;">38.0 (m)</div> </div>

S-2・S-6の性状一覧表(5/10)


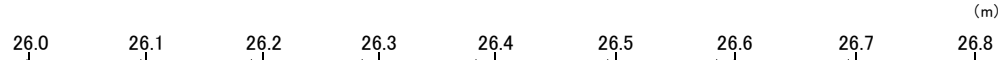

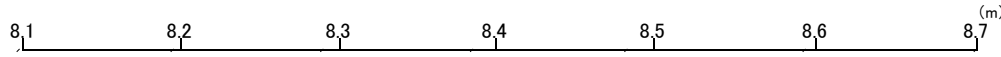

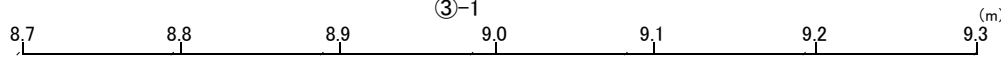

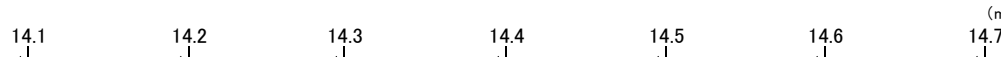
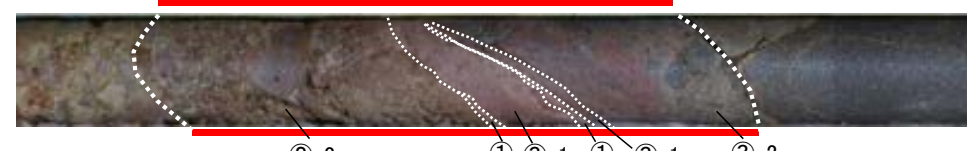
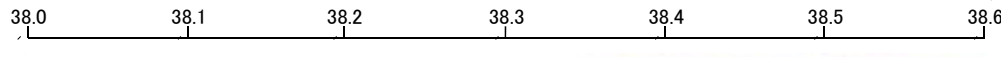

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真  破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	H-6.5' (傾斜45°)	34.55 (EL-13.41)	N7° W/74° SW	76	
	H-6.4 (傾斜45°)	33.90 (EL-12.88)	N24° E/57° NW	53	

S-2・S-6の性状一覧表(6/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-2・S-6	R-6	90.90 (EL-79.67)	N8° E/64° NW	26	
	SC-4 (水平)	63.65 (EL-6.10)	—	19	
	R-7	28.23 (EL-16.95)	N14° E/52° NW	39	
	G-7	53.85 (EL-38.60)	N12° E/60° NW	24	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破砕部と判断。

S-2・S-6の性状一覧表(7/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	 破碎部 コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	F-8	26.40 (EL-5.66)	—	※	 
	F-8.5	8.93 (EL12.13)	N3° E/50° NW	48	   
	E-8.5	14.40 (EL6.74)	NS/55° W	18	 
	E-8	38.05 (EL-21.91)	N18° E/77° NW	14	 

※:コア形状が不良で確認できない。






S-2・S-6の性状一覧表(8/10)

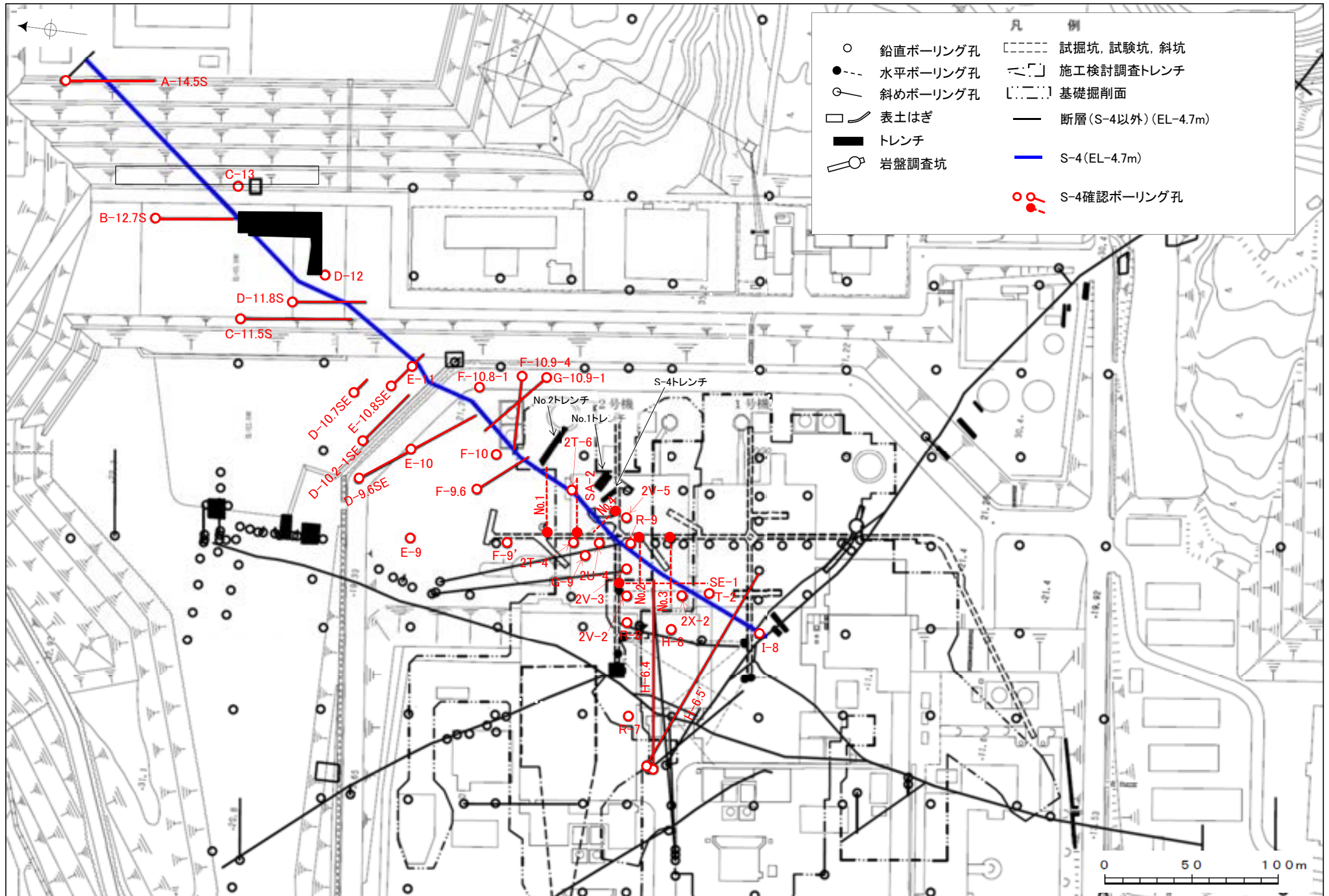
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-2・S-6	E-8.6	11.70 (EL9.41)	NS/45° W	55	
	E-8.7	10.09 (EL10.93)	N10° E/56° NW	56	
	C-9.1	10.82 (EL11.03)	N27° E/57° NW	1	

S-2・S-6の性状一覧表(9/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-2・S-6	C-9.2	10.56 (EL11.52)	N12° E/56° NW	1	
	K-6.2-2 (傾斜80°)	30.94 (EL-19.44)	N9° E/54° NW	45	
	K-6.3 (傾斜85°)	20.61 (EL-9.48)	N16° E/55° NW	27	
	D-9.1E (傾斜60°)	5.44 (EL16.78)	N22° E/58° NW	6	

S-2・S-6の性状一覧表(10/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	 破碎部 コア写真	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	D-9.1-1	7.39 (EL14.10)	N6° W/59° SW	7	7.1 7.2 7.3 7.4 7.5 7.6 7.7 (m) 	③-1 ②-2 ③-1
	D-9.1-2	8.97 (EL12.54)	N1° W/60° SW	5	8.7 8.8 8.9 9.0 9.1 9.2 9.3 (m) 	③-1 ②-2 ③-2
	C-9.1-10E (傾斜60°)	5.70 (EL16.89)	N14° E/54° NW	11	5.4 5.5 5.6 5.7 5.8 5.9 6.0 (m) 	③-1 ②-2
	C-9.11E (傾斜60°)	6.18 (EL16.56)	N20° E/67° NW	2	6.0 6.1 6.2 6.3 6.4 6.5 6.6 (m) 	① ②-1



S-4の性状一覧表(1/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 ■ 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
S-4	I-8	38.10 (EL-16.20)	—	4	
	R-7	112.30 (EL-101.02)	—	3	
	H-8	58.15 (EL-38.78)	—	※	
	2X-2	24.70 (EL-12.18)	—	※	
	SE-1 (水平)	35.90 (EL-6.29)	—	※	

※:コア形状が不良で確認できない。

S-4の性状一覧表(2/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-4	No.3 (水平)	25.35 (EL-6.38)	N39° E/38° NW	16	
	H-6.4 (傾斜45°)	94.65 (EL-55.84)	N39° E/56° NW	17	
	R-8	61.45 (EL-48.34)	—	1	
	2V-2	46.40 (EL-33.12)	N43° E/63° NW	8	
	No.2 (水平)	13.60 (EL-6.37)	—	※	

※: コア形状が不良または採取不良のため確認できない。

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-4の性状一覧表(3/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-4	2V-3	37.30 (EL-17.47)	—	※	
	R-9	19.33 (EL1.72)	N45° E/41° NW	20	
	2U-4	39.45 (EL-18.32)	N58° E/72° NW	8	
	2V-5	10.97 (EL10.06)	—	※	
	G-9	59.44 (EL-37.77)	N61° E/70° NW	16	

※:コア形状が不良で確認できない。

*③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破砕部と判断。

S-4の性状一覧表(4/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-4	No.4 (水平)	10.85 (EL-6.47)	N43° E/69° NW	8	
	2T-4	62.15 (EL-41.00)	—	※	
	SA-2 (水平)	18.28 (EL-6.04)	—	※	
	2T-6	26.78 (EL-5.62)	—	※	
	F-9'	107.63 (EL-86.45)	N31° E/62° NW	4	

※:コア形状が不良で確認できない。

S-4の性状一覧表(5/9)





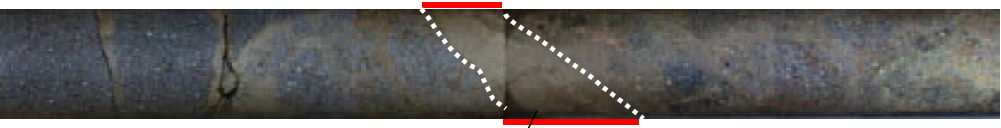
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
S-4	No.1 (水平)	30.15 (EL-6.36)	N29° E/44° NW	1	
	F-9.6 (傾斜45°)	41.60 (EL-8.42)	N7° E/56° NW	5	
	D-10.2-1SE (傾斜60°)	61.22 (EL-31.99)	N27° E/54° NW	5	
	C-11.5S (傾斜60°)	86.49 (EL-39.75)	N28° E/62° NW	10	
	D-11.8S (傾斜45°)	48.92 (EL0.62)	N30° E/60° NW	6	

S-4の性状一覧表(6/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破砕部</div> <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
S-4	F-10	40.76 (EL-16.50)	—	※	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">40.5 40.6 40.7 40.8 40.9 41.0 (m)</div> </div>
	E-9	158.85 (EL-140.24)	—	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">158.6 158.7 158.8 158.9 159.0 159.1 (m)</div> </div>
	E-10	102.42 (EL-81.33)	—	※	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">102.1 102.2 102.3 102.4 102.5 102.6 (m)</div> </div>
	E-11	56.73 (EL-21.99)	—	※	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">56.5 56.6 56.7 56.8 56.9 57.0 (m)</div> </div>
	D-12	30.95 (EL1.03)	—	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">30.7 30.8 30.9 31.0 31.1 31.2 (m)</div> </div>

※:コア形状が不良で確認できない。

S-4の性状一覧表(7/9)


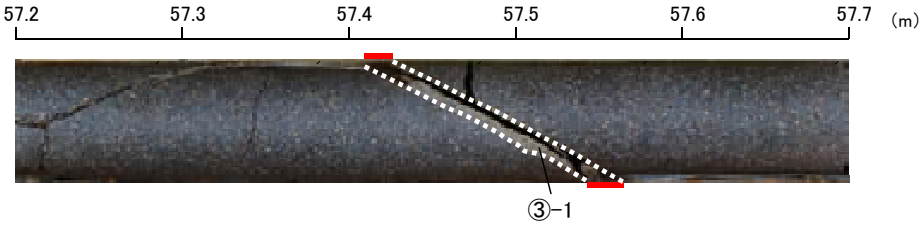
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真	
					== 破碎部	②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-4	C-13	32.01 (EL9.01)	—	2	31.8 31.9 32.0 32.1 32.2 32.3 (m)	
	T-2	26.50 (EL-1.02)	—	※	26.3 26.4 26.5 26.6 26.7 26.8 (m)	
	H-6.5' (傾斜45°)	88.58 (EL-51.62)	N60° E/45° NW	9	88.3 88.4 88.5 88.6 88.7 88.8 88.9 (m)	
	F-10.9-4 (傾斜23°)	39.75 (EL5.59)	N47° E/66° NW	4	39.5 39.6 39.7 39.8 39.9 40.0 40.1 (m)	
	G-10.9-1 (傾斜20°)	40.00 (EL7.49)	N36° E/72° NW	5	39.7 39.8 39.9 40.0 40.1 40.2 40.3 (m)	

※:コア形状が不良で確認できない。

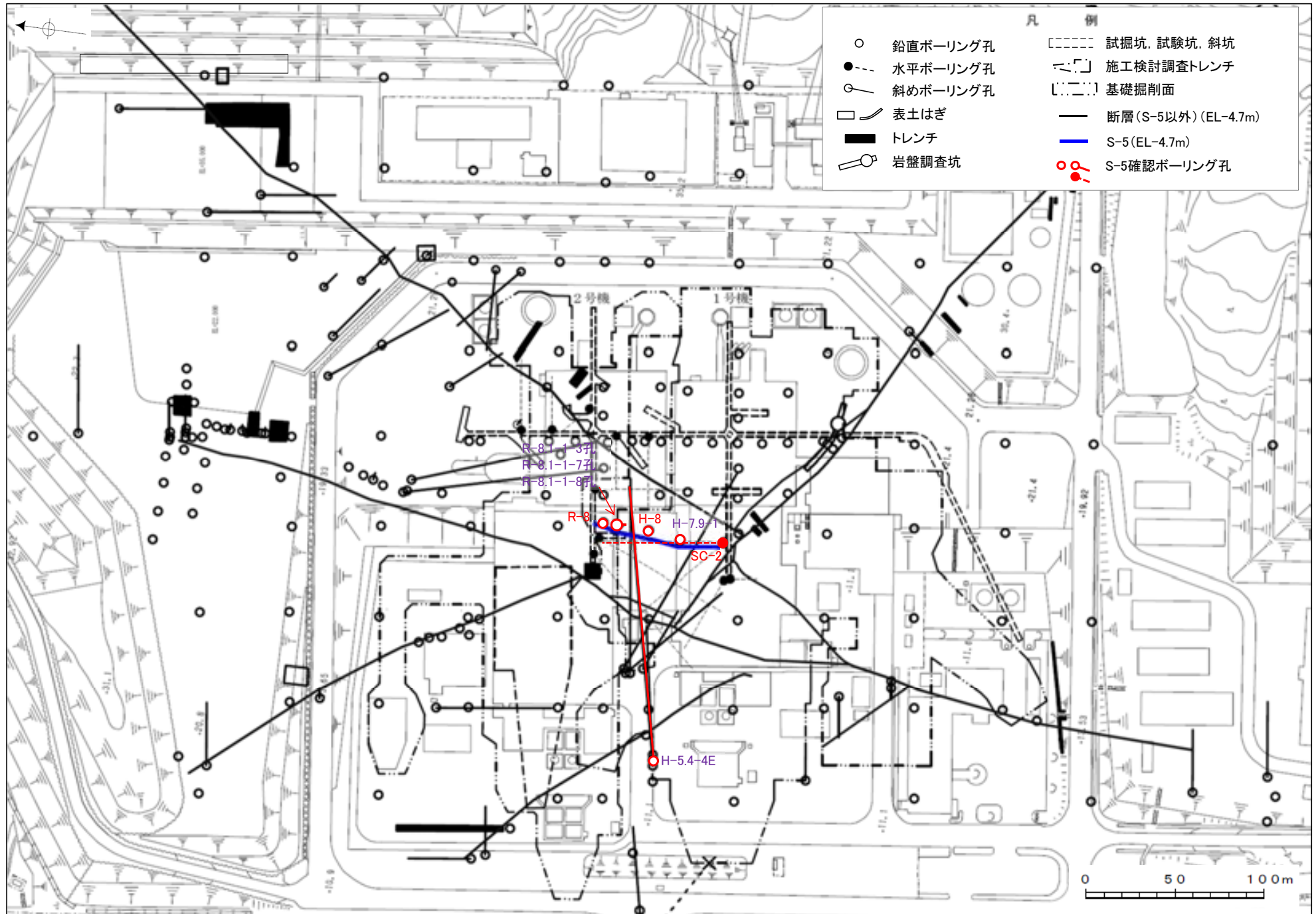
S-4の性状一覧表(8/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
S-4	D-9.6SE (傾斜55°)	86.56 (EL-49.81)	N24° E/59° NW	5	<p>②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部</p>
	F-10.8-1	7.76 (EL13.44)	N37° E/63° NW	15	<p>③-1 ③-2</p>
	E-10.8SE (傾斜60°)	35.07 (EL-9.32)	N27° E/53° NW	1	<p>③-1</p>
	D-10.7SE (傾斜85°)	80.61 (EL-59.08)	N27° E/59° NW	12	<p>③-1 ②-2 ③-1</p>
	B-12.7S (傾斜60°)	73.18 (EL-28.19)	N24° E/69° NW	11	<p>③-1 ③-2 ③-1</p>

S-4の性状一覧表(9/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真  破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
S-4	A-14.5S (傾斜60°)	57.49 (EL8.85)	N20° E/74° NW	1	

位置図(S-5)



S-5の性状一覧表(1/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
S-5	SC-2 (水平)	32.68 (EL-6.29)	—	1	<p>① 粘土状破砕部</p>
	R-8	25.50 (EL-12.39)	N13° E/70° SE	2	<p>①</p>
	H-8	35.55 (EL-16.18)	—	※	
	H-5.4-4E (傾斜15°)	133.87 (EL-23.59)	N19° E/83° SE	7	<p>③-2 ① ③-2</p>
	H-7.9-1 (傾斜86°)	35.47 (EL-24.32)	N25° E/79° SE	4	<p>③-1</p>

S-5の性状一覧表(2/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真	① 粘土状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-5	R-8.1-1-3 (傾斜83°)	22.24 (EL-11.12)	N5° E/83° SE	2		
	R-8.1-1-7 (傾斜86°)	32.20 (EL-21.17)	N14° E/87° SE	3		

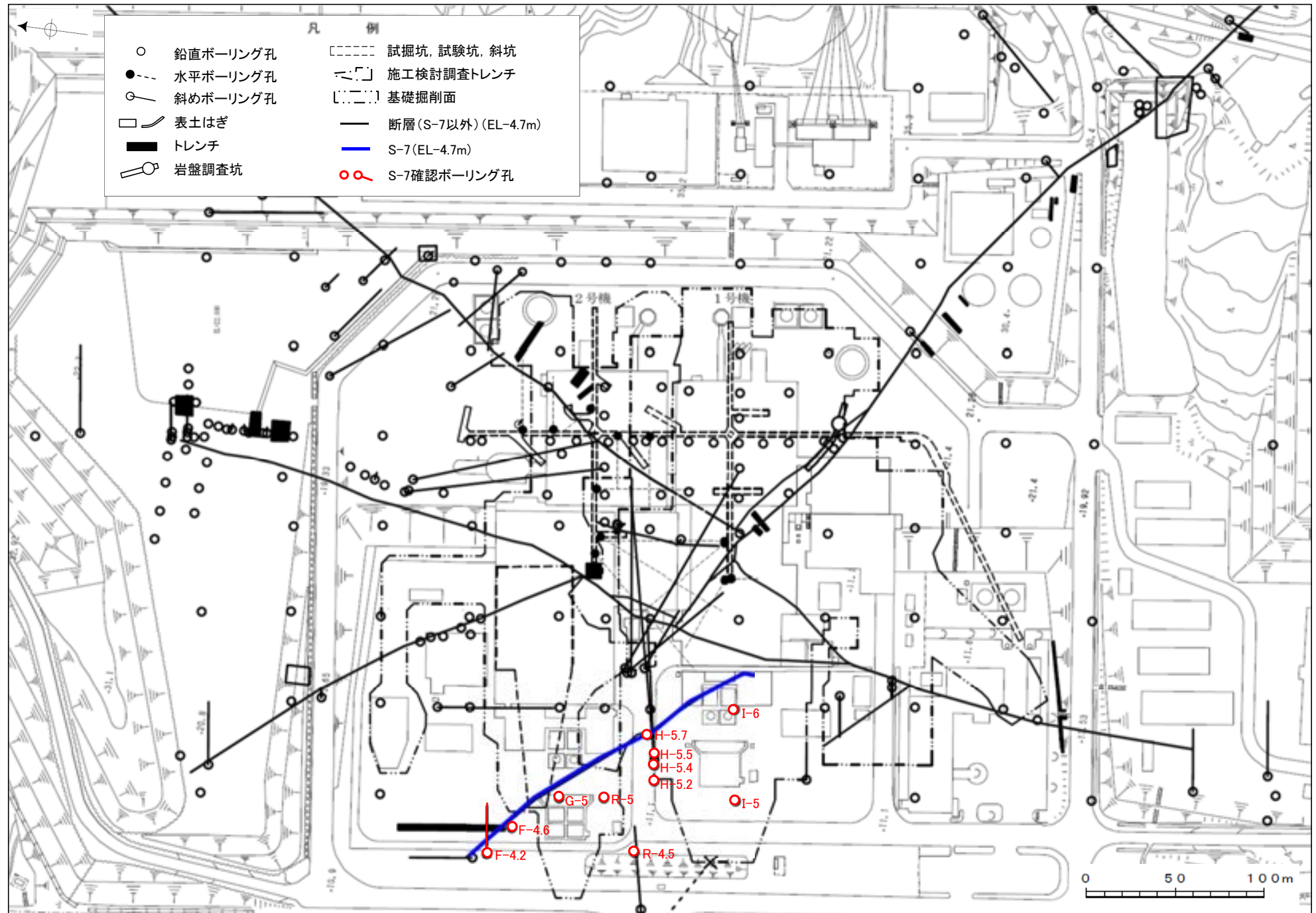
紫字:第1073回審査会以降の変更箇所

S-5の性状一覧表(3/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真	③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-5	R-8.1-1-8 (傾斜87°)	36.04 (EL-25.04)	N19° W/85° SE	4		

紫字:第1073回審査会合以降の変更箇所

位置図(S-7)



S-7の性状一覧表(1/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 15px; height: 10px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>① 粘土状破碎部</p> <p>③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div>
S-7	I-5	112.19 (EL-93.95)	N41° W/60° SW	25	
	I-6	41.05 (EL-21.12)	—	※	
	H-5.7	13.20 (EL-0.55)	N56° W/65° SW	13	
	H-5.5	31.42 (EL-20.36)	N32° W/47° SW	15	

※:コア形状が不良で確認できない。

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

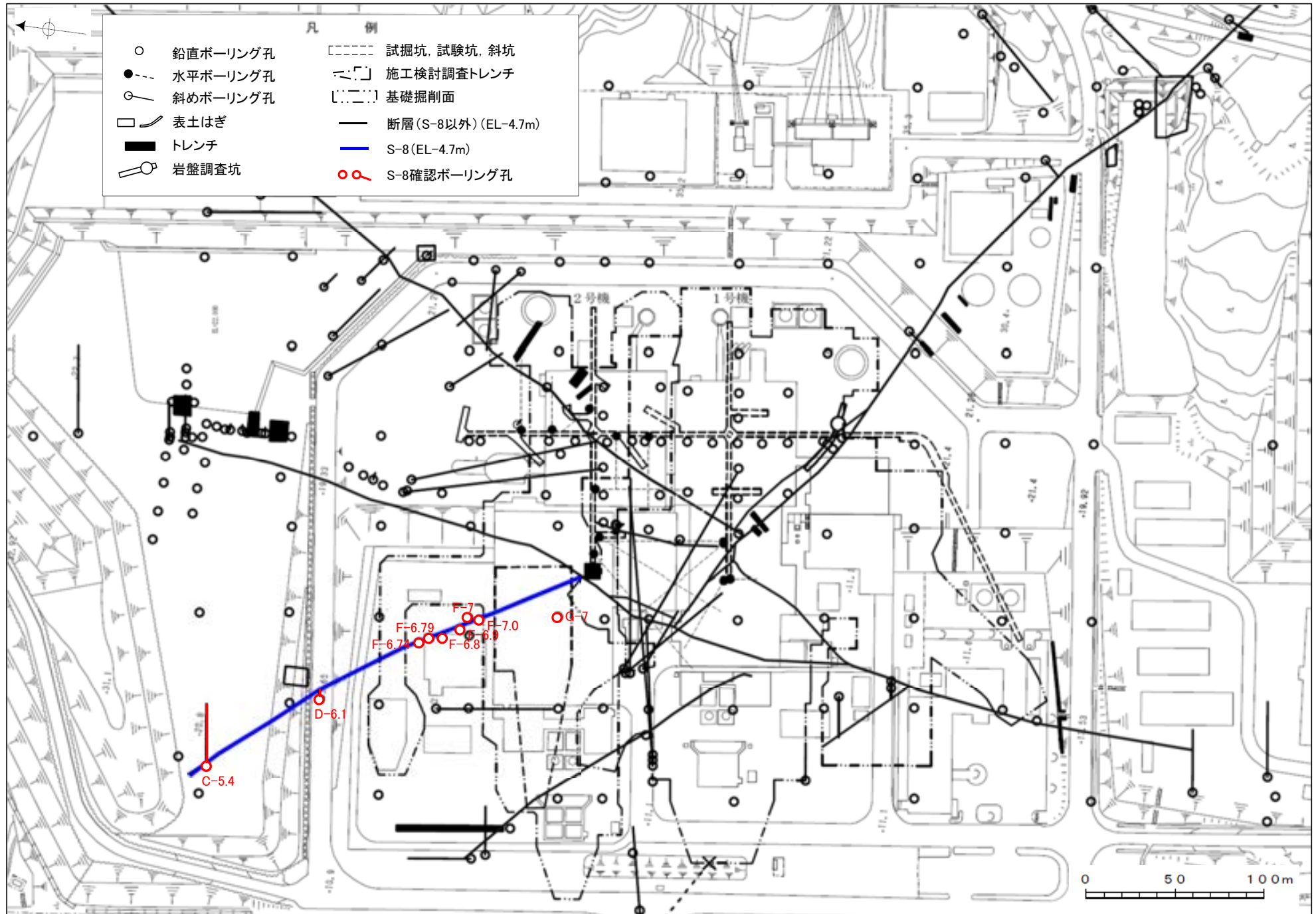
S-7の性状一覧表(2/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-7	H-5.4	40.20 (EL-29.15)	N35° W/55° SW	14	
	H-5.2	55.15 (EL-44.08)	N19° W/67° SW	6	
	R-5	47.85 (EL-36.73)	—	3	
	R-4.5	84.20 (EL-73.13)	N43° W/55° SW	3	
	G-5	29.68 (EL-16.02)	—	3	

S-7の性状一覧表(3/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部 <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-7	F-4.6	29.70 (EL-18.60)	N17° W/76° SW	12	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 29.4 29.5 29.6 29.7 29.8 29.9 30.0 (m) </div> </div>
	F-4.2 (傾斜45°)	14.25 (EL1.04)	N44° W/73° SW	7	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 14.0 14.1 14.2 14.3 14.4 14.5 14.6 (m) </div> </div>

位置図(S-8)



S-8の性状一覧表(1/2)

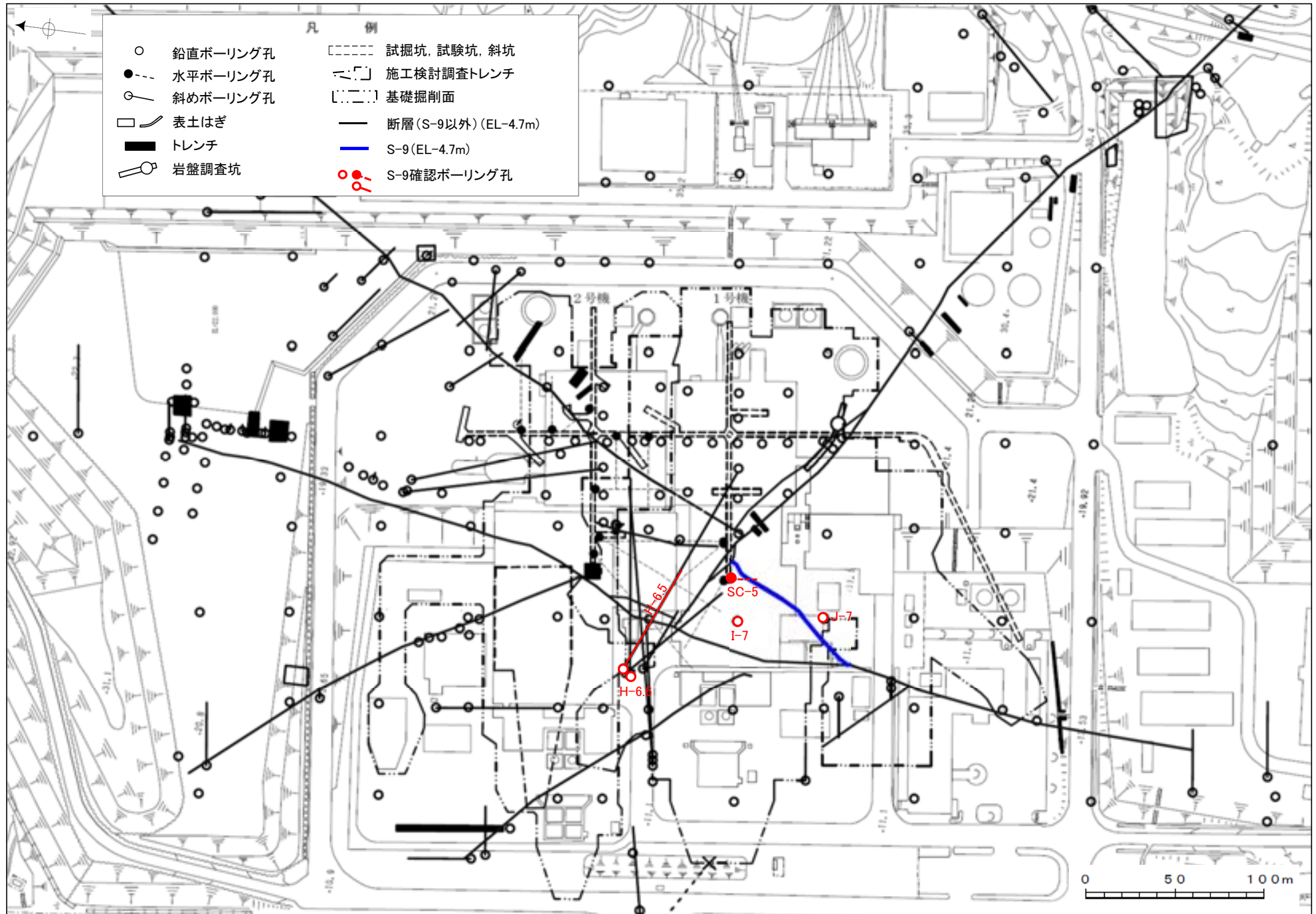
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-8	G-7	51.65 (EL-36.40)	—	18	<p>51.4 51.5 51.6 51.7 51.8 51.9 52.0 (m)</p> <p>③-1 (岩片状)</p>
	F-7.0	16.09 (EL-4.98)	N10° W/48° SW	6	<p>15.8 15.9 16.0 16.1 16.2 16.3 16.4 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1</p>
	F-7	24.50 (EL-5.10)	—	13	<p>24.2 24.3 24.4 24.5 24.6 24.7 24.8 (m)</p> <p>③-2</p>
	F-6.9	19.15 (EL-8.06)	N3° E/48° NW	4	<p>18.8 18.9 19.0 19.1 19.2 19.3 19.4 (m)</p> <p>③-2 ①</p>
	F-6.8	23.75 (EL-12.63)	N14° W/56° SW	14	<p>23.4 23.5 23.6 23.7 23.8 23.9 24.0 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ③-1</p>

* ③-1(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した粘土・砂状破碎部と判断。

S-8の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-8	F-6.79	21.30 (EL-10.18)	N10° W/47° SW	18	
	F-6.74	22.06 (EL-10.99)	N10° W/46° SW	7	
	D-6.1 (傾斜80°)	21.65 (EL-7.50)	N21° W/57° SW	12	
	C-5.4 (傾斜45°)	19.40 (EL-7.51)	N31° W/51° SW	8	

位置図(S-9)

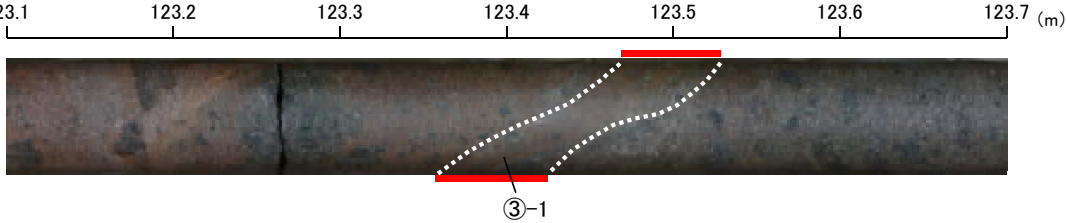


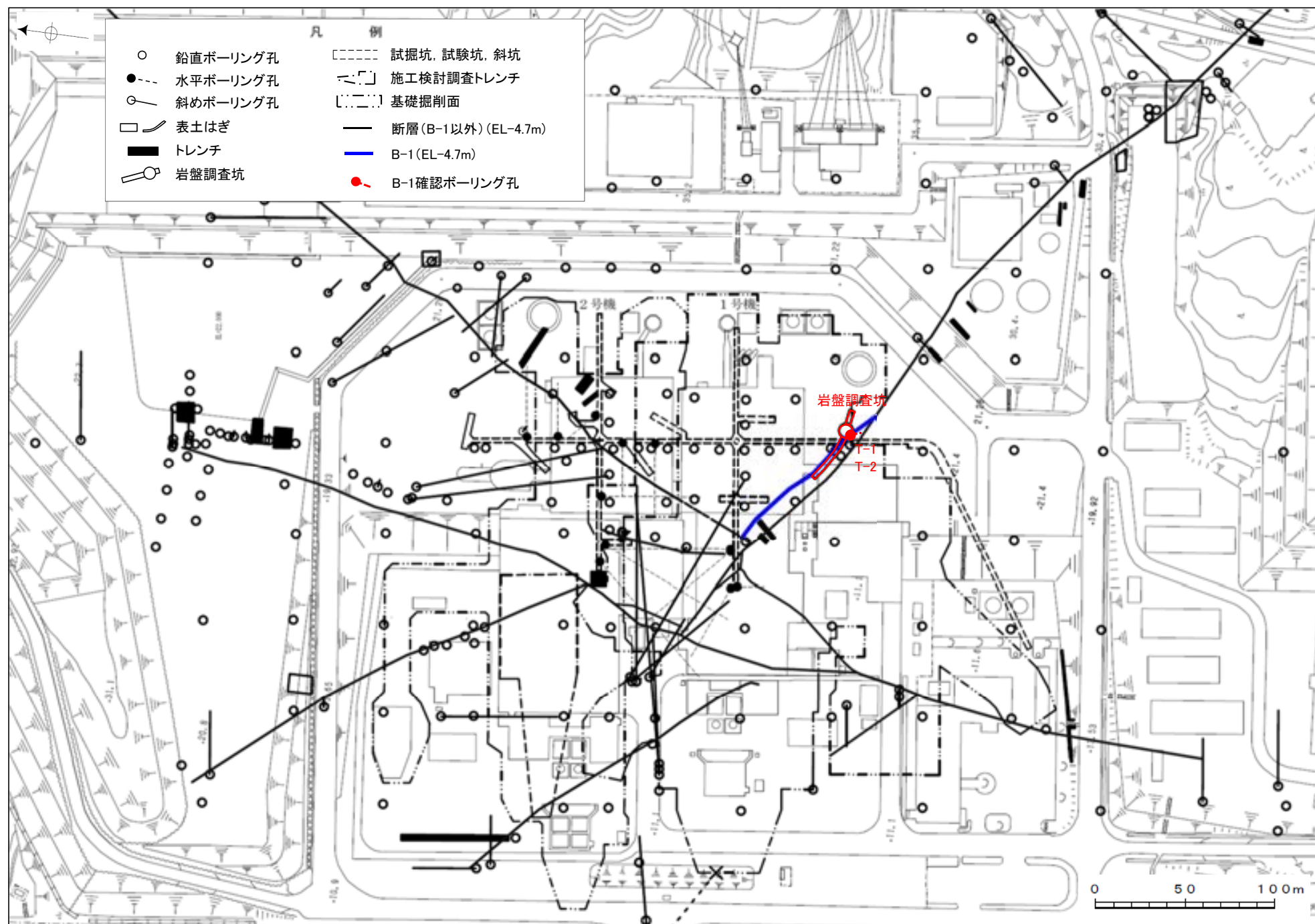
S-9の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-9	J-7	13.51 (EL2.97)	N36° E/72° NW	19	
	SC-5 (水平)	10.39 (EL-6.13)	N35° E/41° NW	12	
	I-7	53.10 (EL-32.63)	—	2	
	H-6.5 (傾斜62°)	80.75 (EL-60.28)	N36° E/61° NW	13	

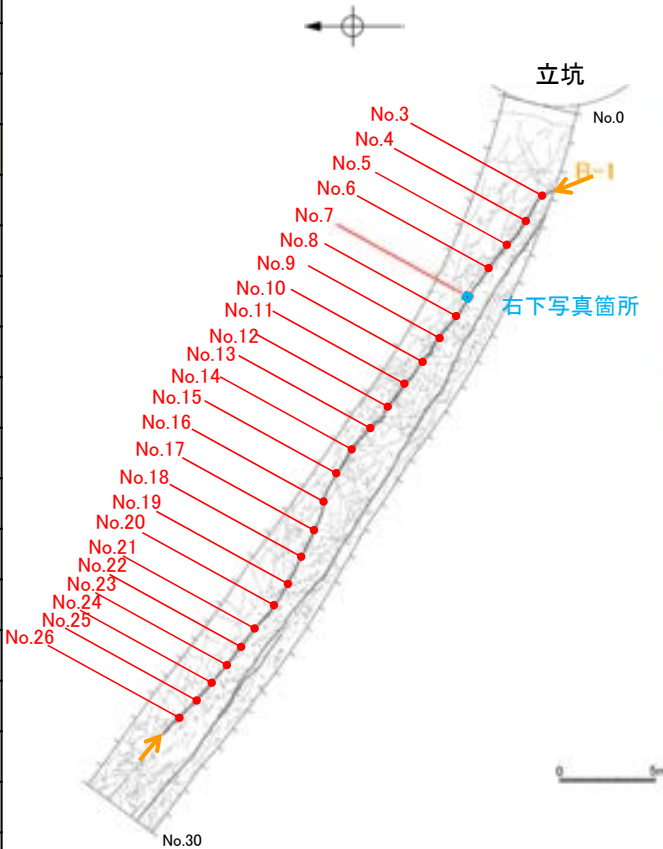
* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破砕部と判断。

S-9の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 — 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
S-9	H-6.6	123.47 (EL-112.37)	N62° E/63° NW	4	



B-1の性状一覧表(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破砕部		露頭写真
		切羽番号	幅※(cm)	
B-1	N49° W/86° NE	No.3	4	 <p>立坑</p> <p>右下写真箇所</p> <p>岩盤調査坑底盤 スケッチ</p>
		No.4	4	
		No.5	9	
		No.6	10	
		No.7	10	
		No.8	5	
		No.9	10	
		No.10	6	
		No.11	7	
		No.12	10	
		No.13	10	
		No.14	7	
		No.15	1	
		No.16	4	
		No.17	7	
		No.18	7	
		No.19	7	
		No.20	8	
		No.21	1	
		No.22	5	
		No.23	5	
		No.24	5	
		No.25	6	
		No.26	3	

破砕部 ① 粘土状破砕部
③-1 固結した粘土・砂状破砕部



岩盤調査坑写真(全景写真)



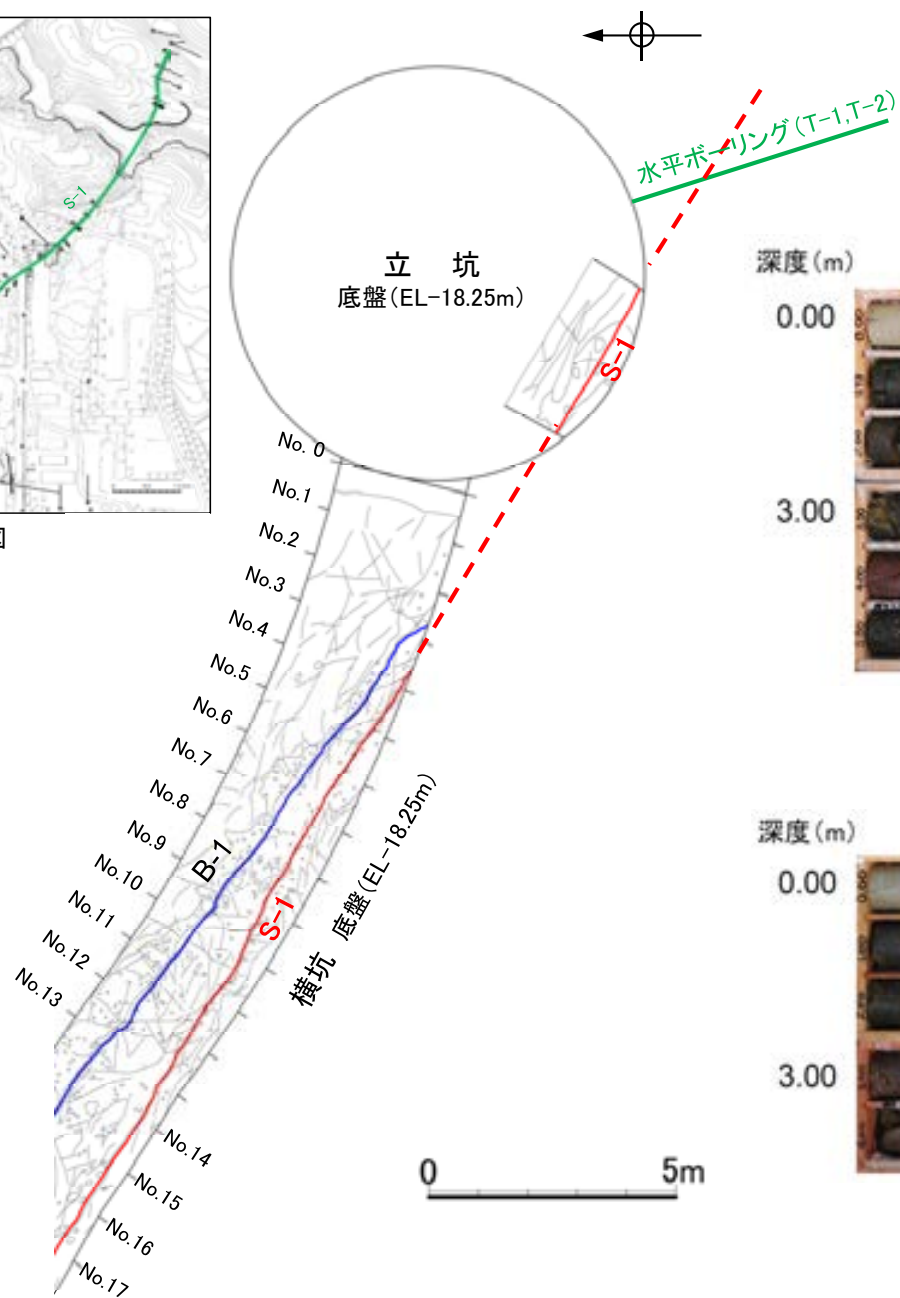
No.7付近底盤写真(破砕部加筆)

代表写真箇所 ※:底盤面で測定した幅

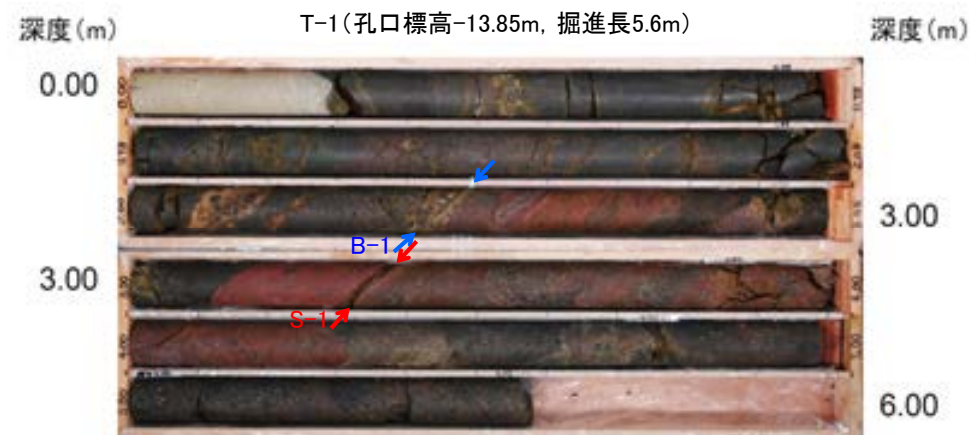
B-1の性状(ボーリング)(1/1)



位置図

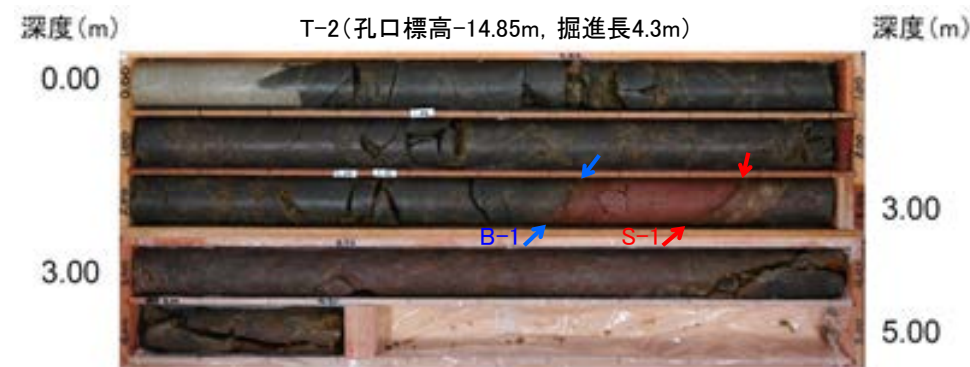


岩盤調査坑
ボーリング調査位置図



コア写真(T-1孔)

主せん断面位置
(赤:S-1)
(青:B-1)

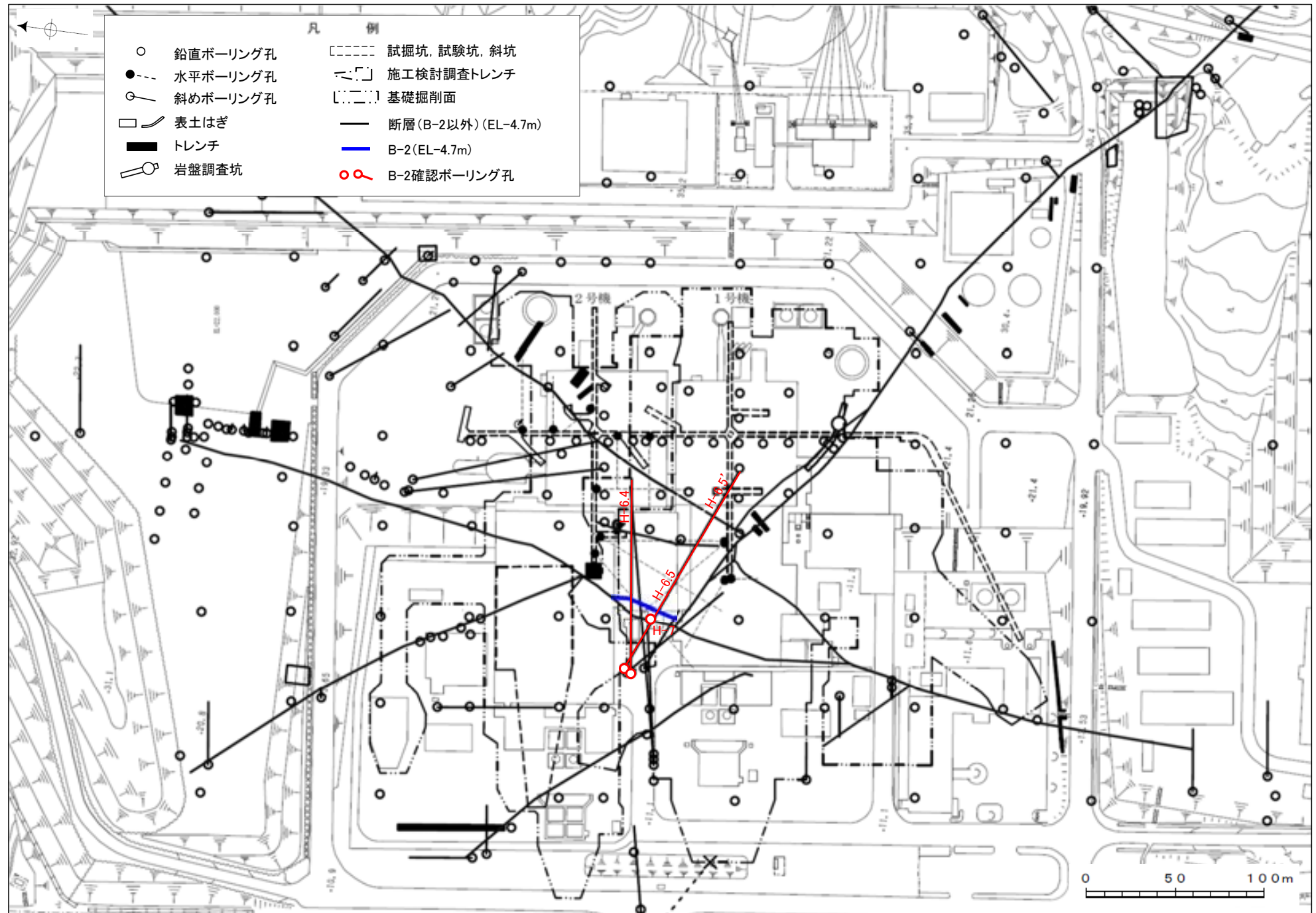


コア写真(T-2孔)

主せん断面位置
(赤:S-1)
(青:B-1)

※上記ボーリングにおいて、B-1は、S-1に近接し、S-1の破碎の影響を受けている可能性があることから、主せん断面の位置のみ示し、破碎部の幅の平均値の算定には用いない。

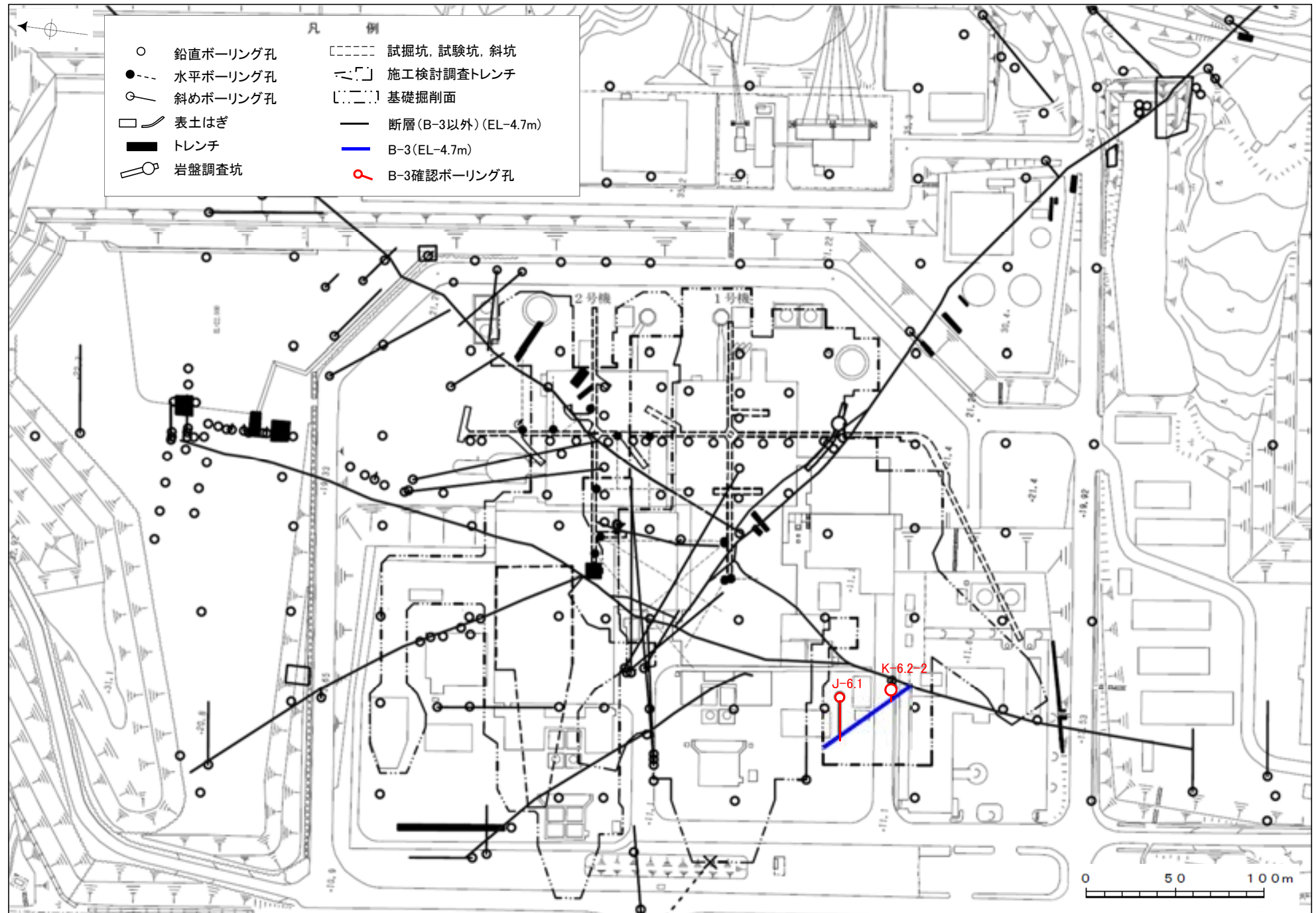
位置図(B-2)



B-2の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ▬ 破砕部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> </div>
B-2	H-6.5 (傾斜62°)	46.32 (EL-29.88)	N31° E/62° NW	4	
	H-6.5' (傾斜45°)	40.95 (EL-17.95)	N28° E/50° NW	2	
	H-6.4 (傾斜45°)	43.10 (EL-19.39)	N13° W/46° SW	10	
	H-7	30.30 (EL-14.38)	—	9	

位置図(B-3)



B-3の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
B-3	J-6.1 (傾斜50°)	27.90 (EL-10.31)	N37° W/84° NE	3	
	K-6.2-2 (傾斜80°)	21.39 (EL-10.03)	N47° W/74° NE	2	

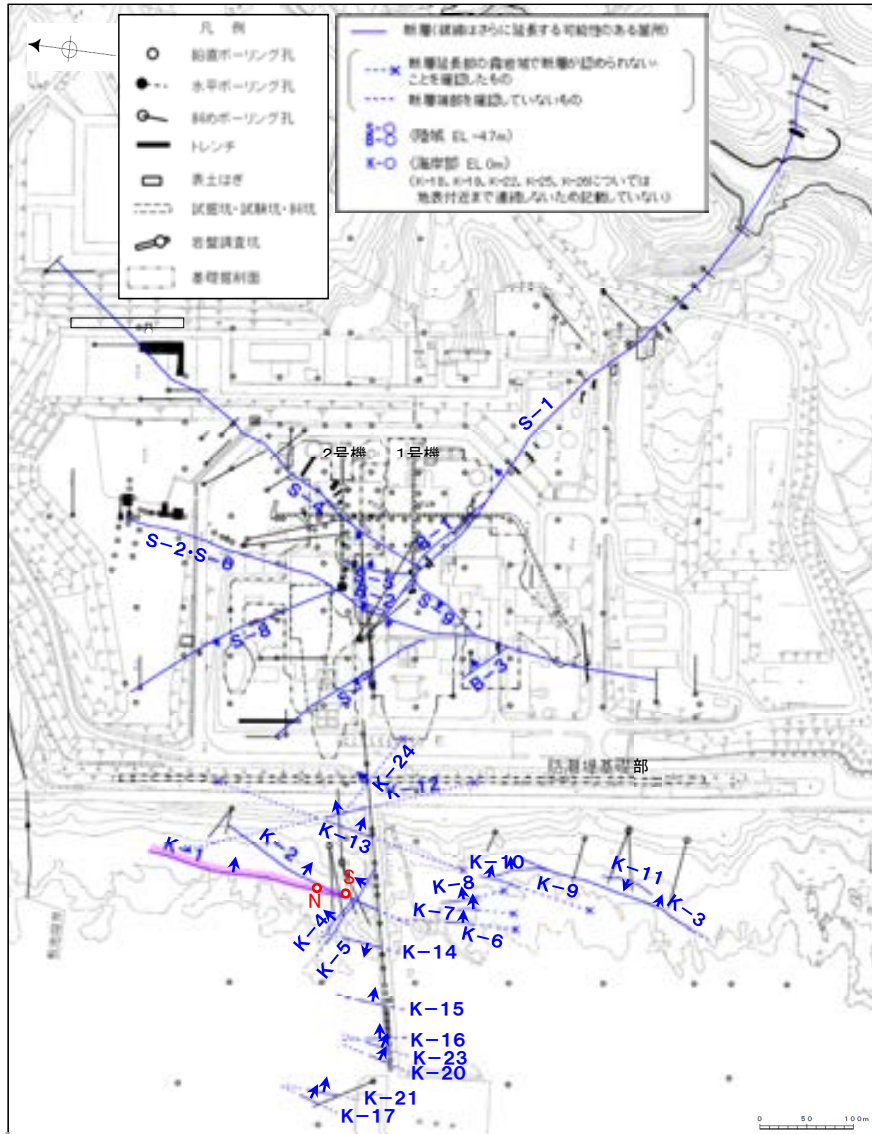
(2) K-1～K-26の性状一覧表

K-1の性状

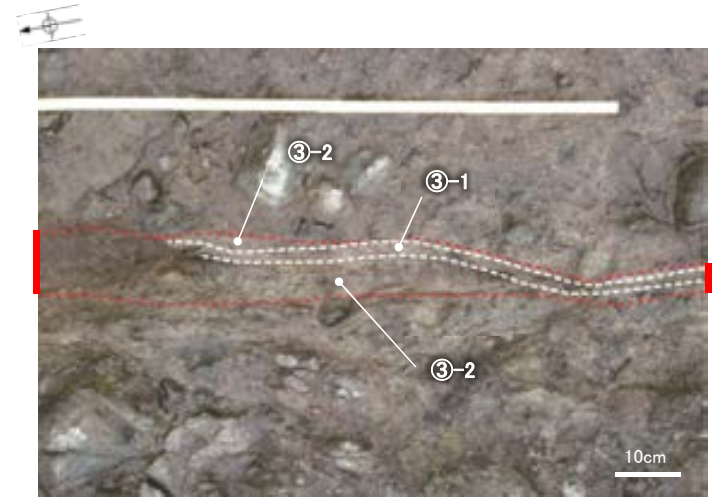
- K-1
- ・概ね南北走向(一般走向N4° E), 東傾斜(58° SE*)で, 全長205mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均10cm(最大19cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-90
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (11)



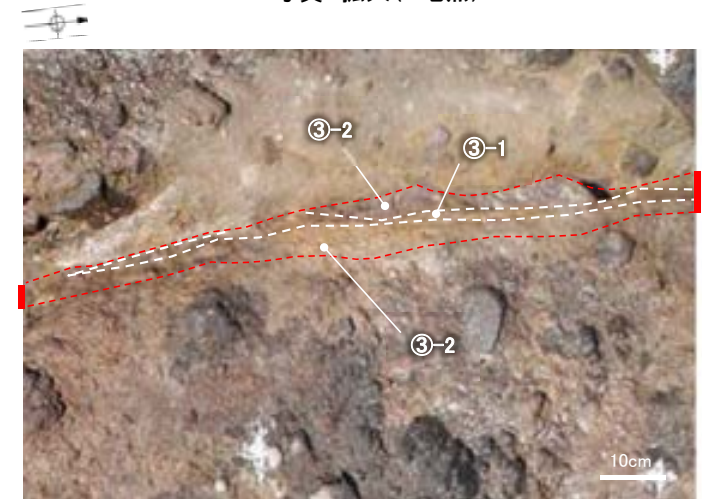
K-1写真 遠景(N地点)



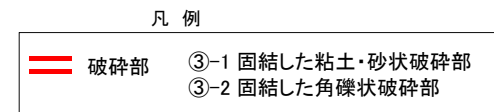
K-1写真 拡大(N地点)



K-1写真 遠景(S地点)



K-1写真 拡大(S地点)



K-2の性状

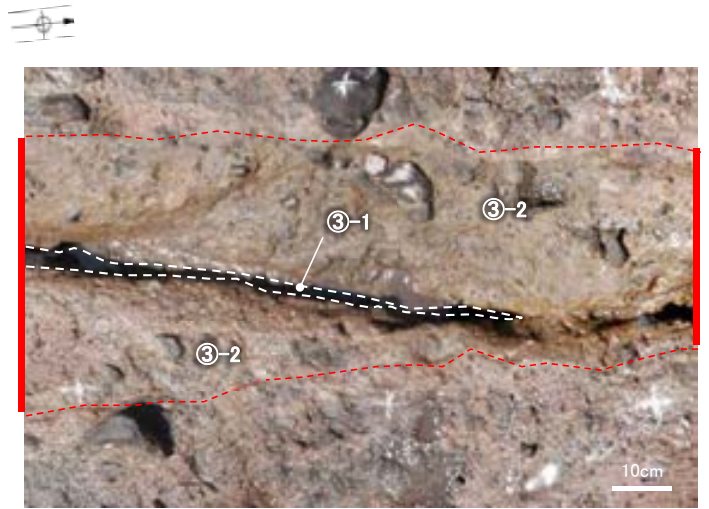
●K-2

- 概ね南北走向(一般走向N19° E), 東傾斜(72° SE*)で, 全長180m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均28cm(最大94cm)である。

※ 傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-91~108 断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (12)



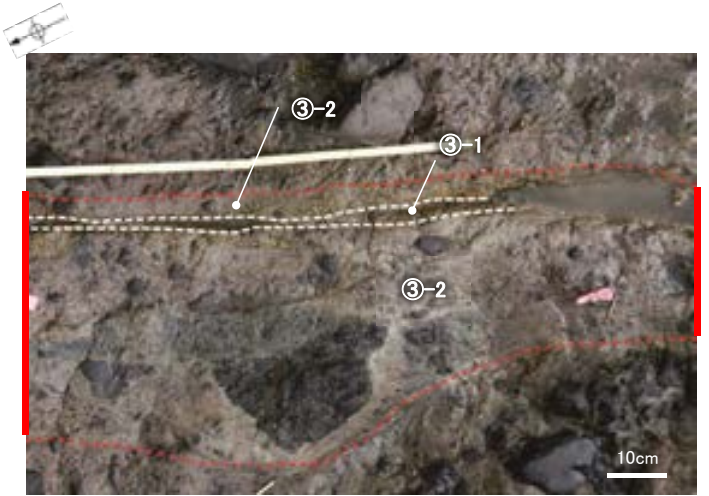
K-2
K-2写真 遠景(N地点)



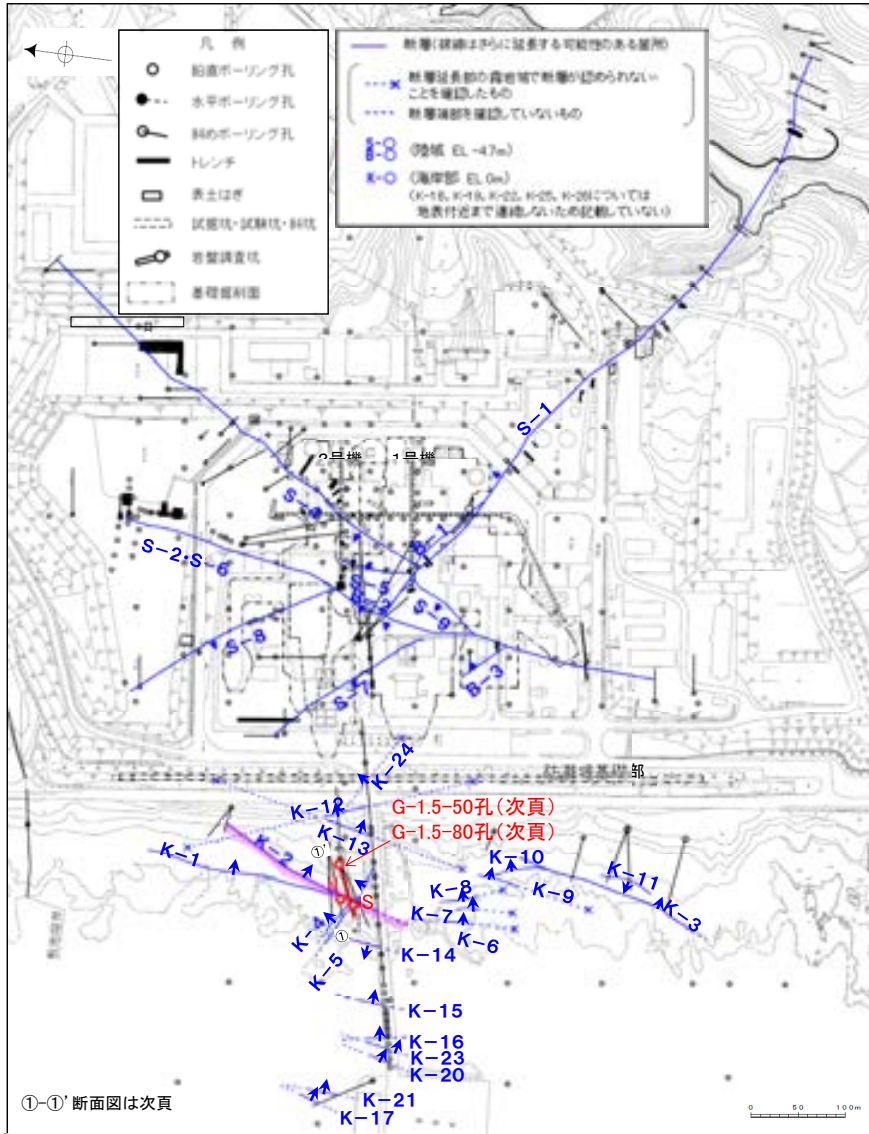
K-2写真 拡大(N地点)



K-2写真 遠景(S地点)



K-2写真 拡大(S地点)



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

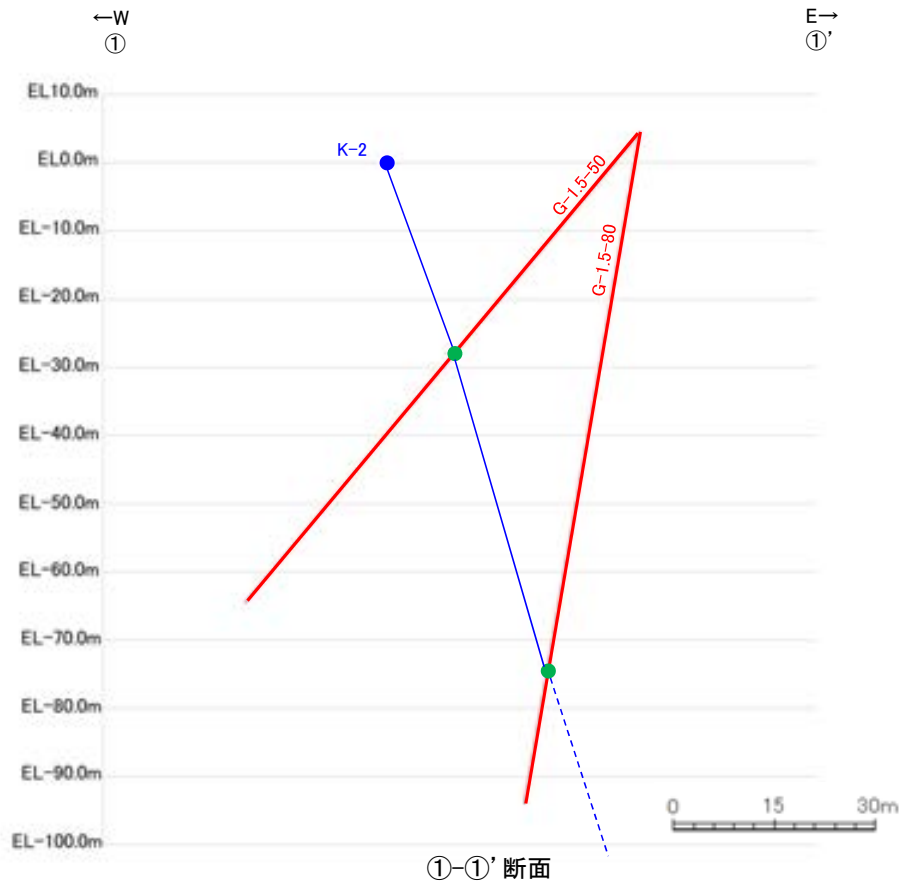
位置図

赤色: 写真掲載箇所

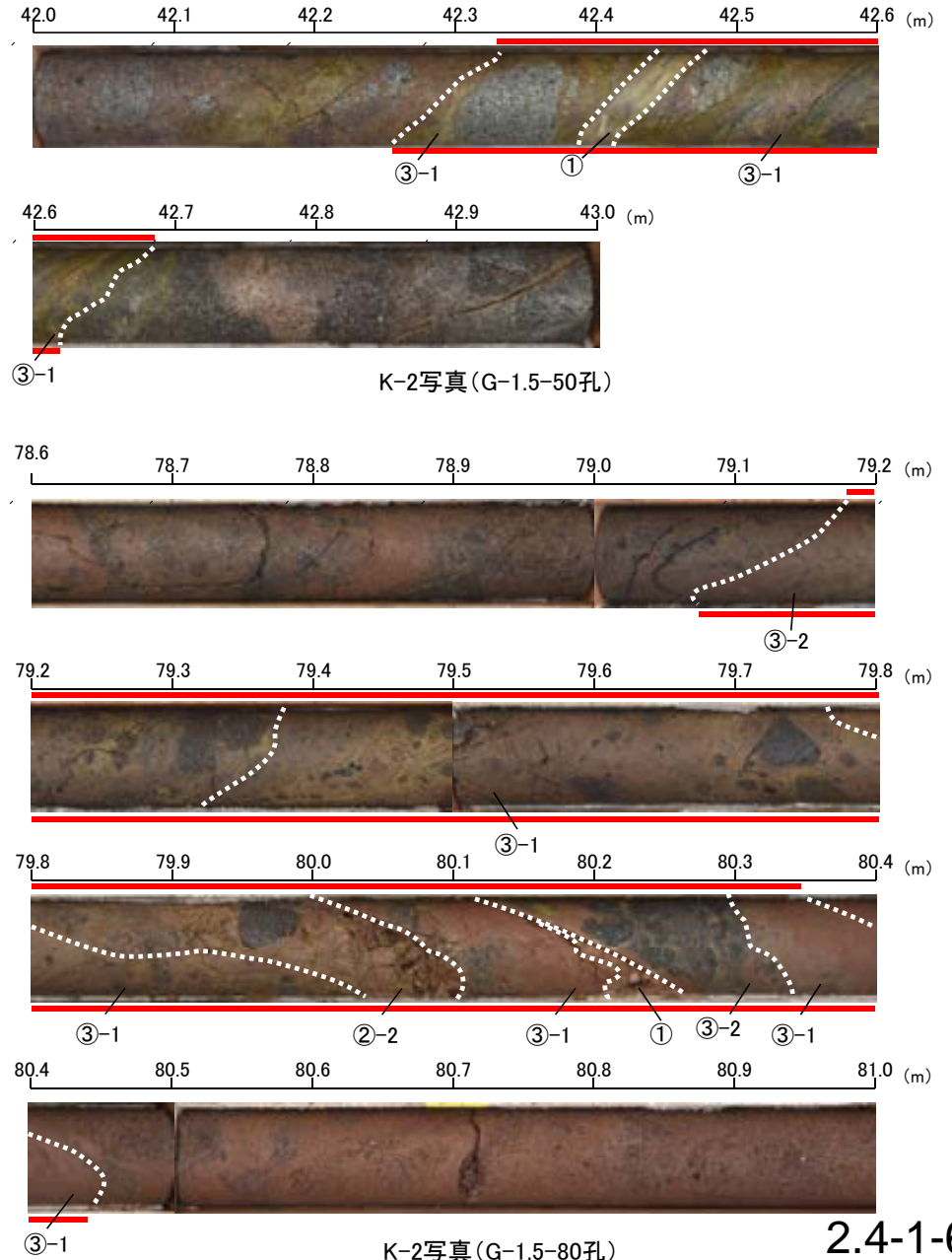
凡例

- == 破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部

凡例	
①	粘土状破砕部
②-2	角礫状破砕部
③-1	固結した粘土・砂状破砕部
③-2	固結した角礫状破砕部



・ボーリング柱状図は、データ集1



K-3の性状

紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

- K-3
- ・概ね南北走向(一般走向N16° E), 東傾斜(70° SE※)で, 全長200m以上である。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均12cm(最大20cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破砕部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-109~112 断層長さについての詳細は, 補足資料2.3-4 (13)



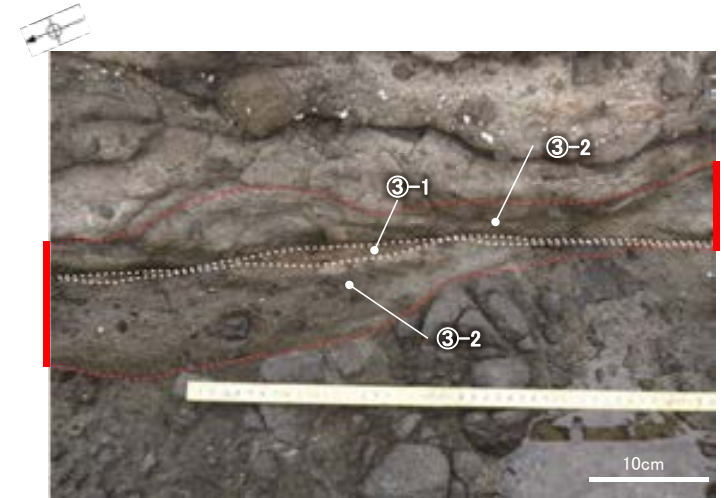
K-3写真 遠景(N地点)



K-3写真 拡大(N地点)

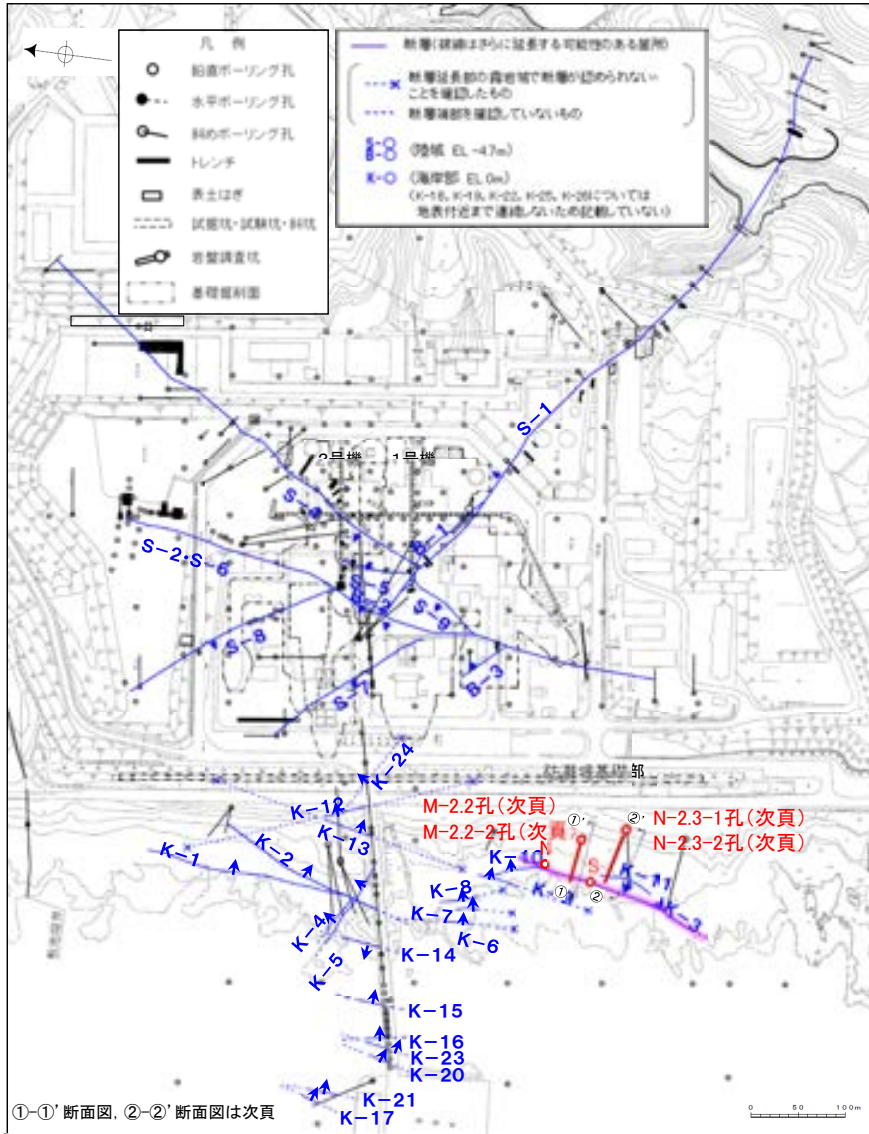


K-3写真 遠景(S地点)



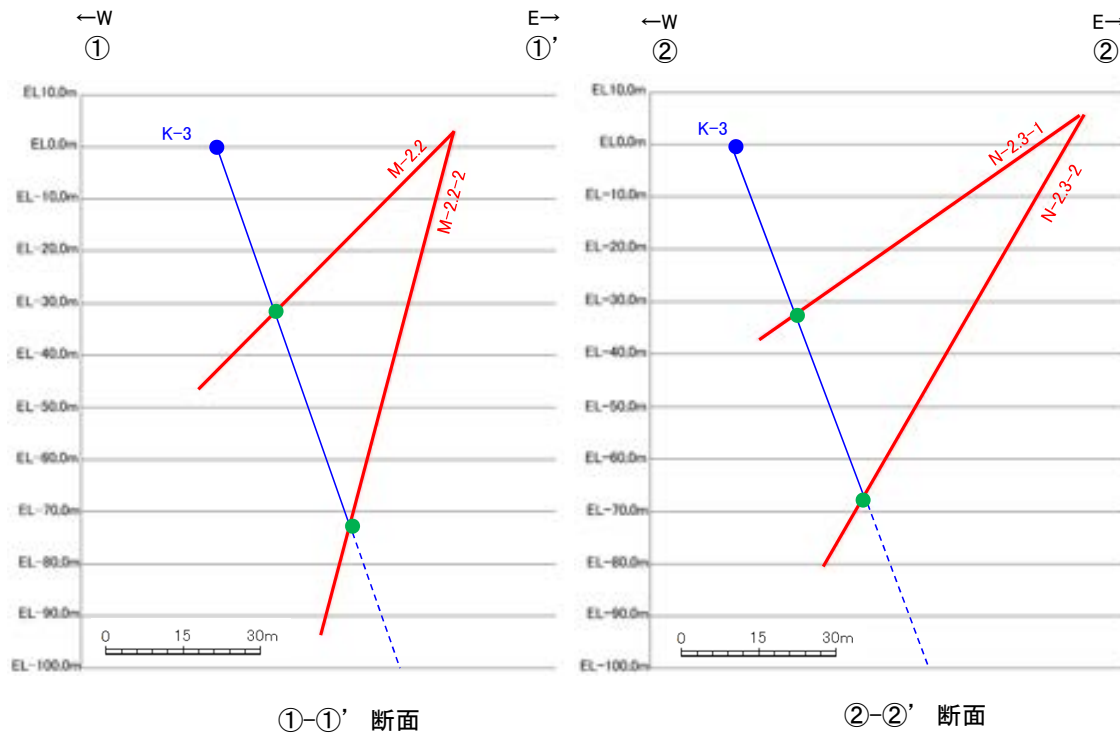
K-3写真 拡大(S地点)

- ▬ 破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部



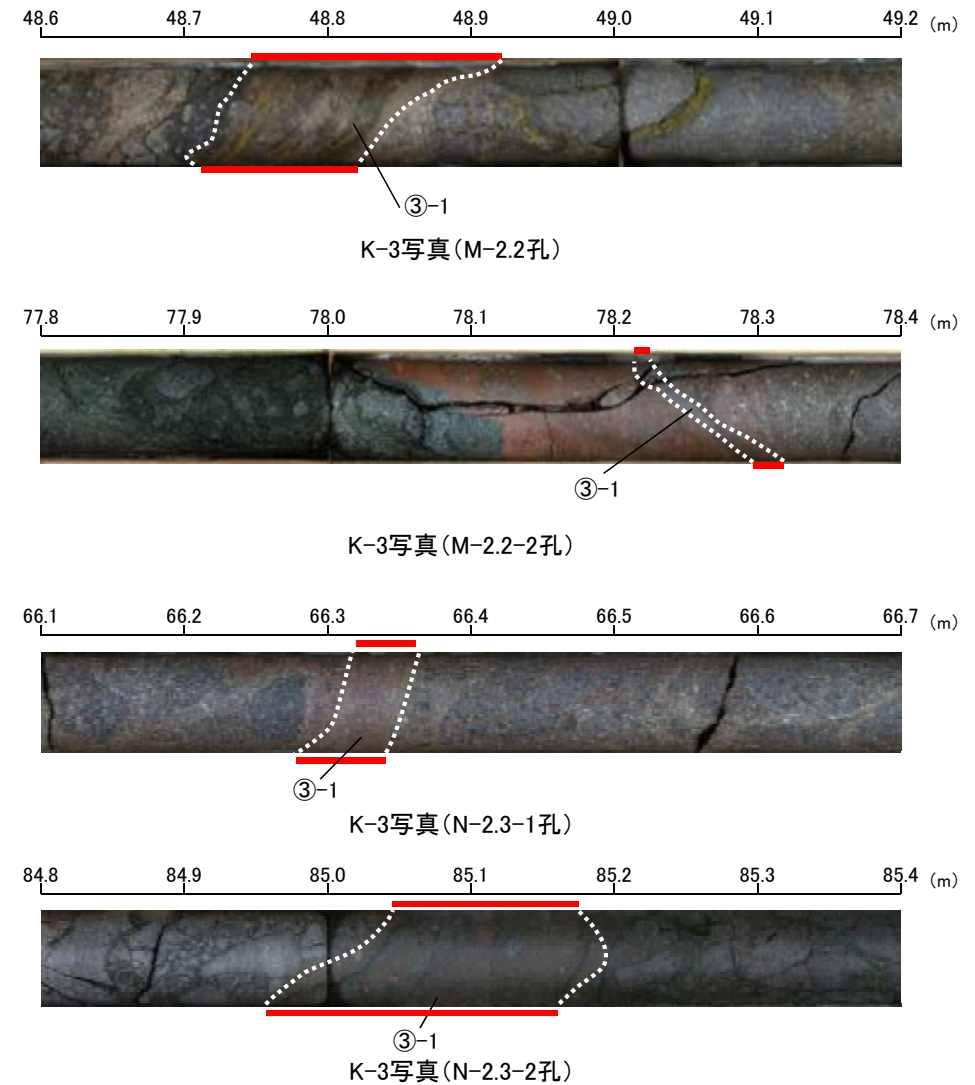
①-①' 断面図, ②-②' 断面図は次頁
矢印(➡)の向きは断層の補給方向を示す
位置図
赤色: 写真掲載箇所

凡例



- 断層確認箇所(写真掲載箇所)
- 地表確認位置

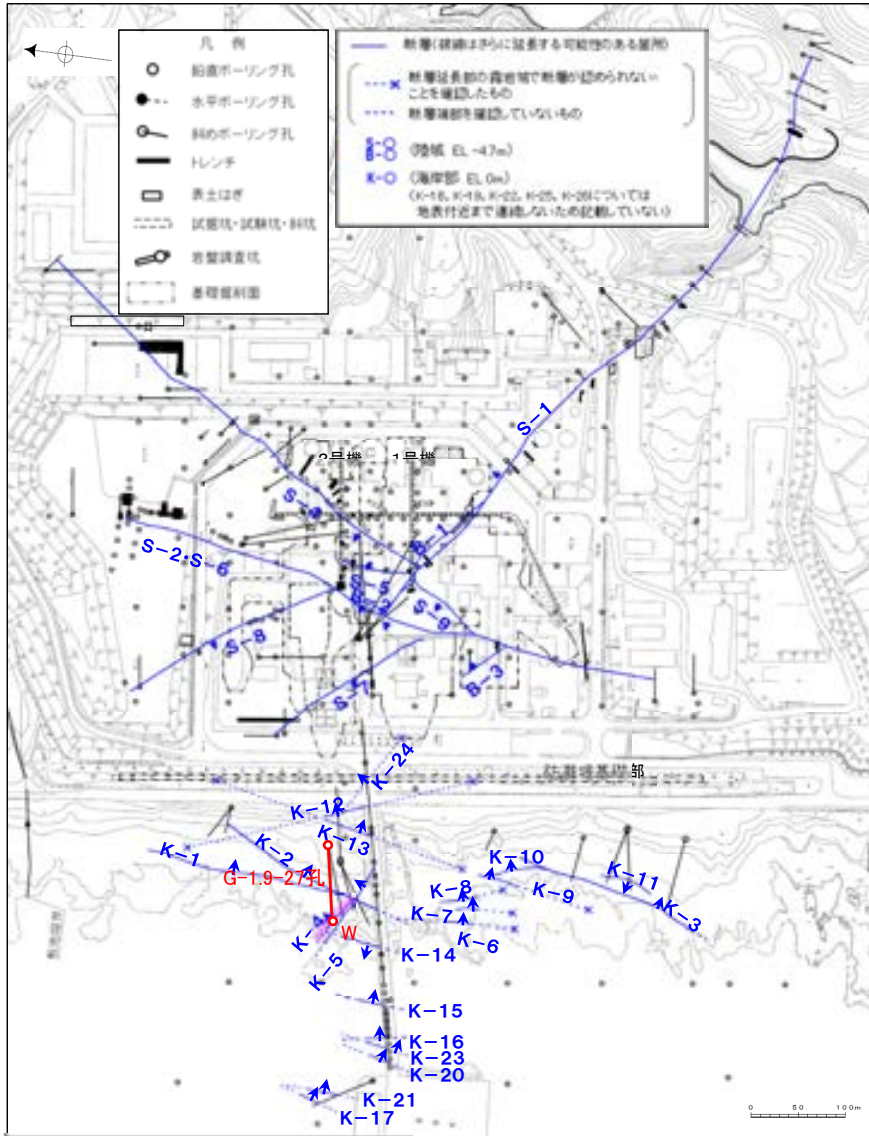
・ボーリング柱状図は、データ集1



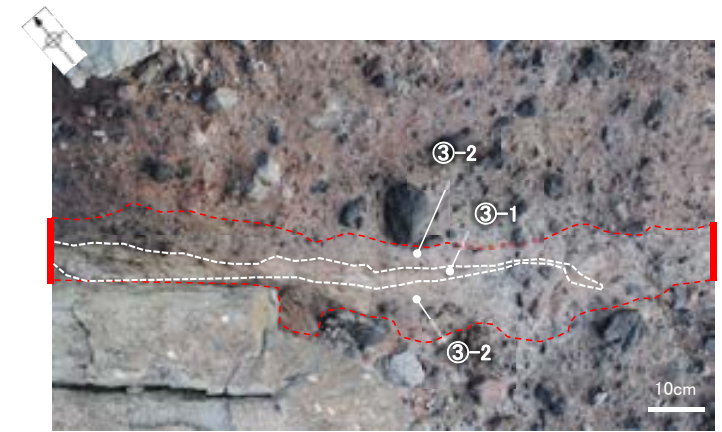
K-4の性状

- K-4
 - ・概ね北西－南東走向（一般走向N56° W），北東傾斜（85° NE※）で，全長45m以上である。
 - ・破碎部は，粘土状破碎部（一部，角礫状破碎部あり），固結した破碎部からなり，粘土状破碎部が認められない箇所もある。
 - ・破碎部の幅は平均13cm（最大26cm）である。

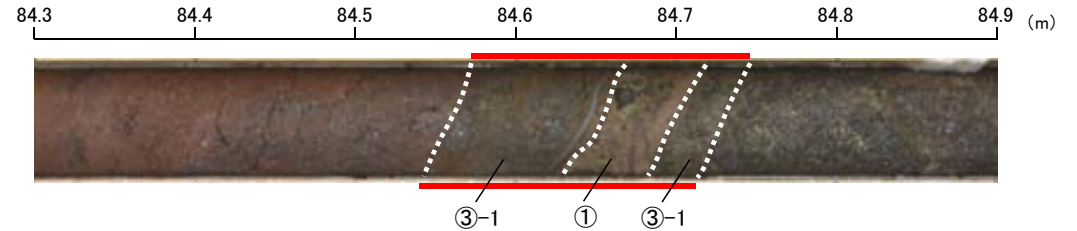
※傾斜の確認位置：海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は，[補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-113～115 断層長さについての詳細は，[補足資料2.3-4](#) (14)



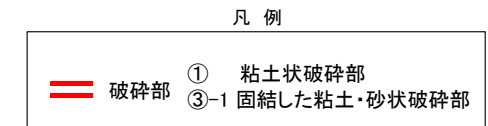
K-4写真 遠景(W地点)



K-4写真 拡大(W地点)



K-4写真(G-1.9-27孔)



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

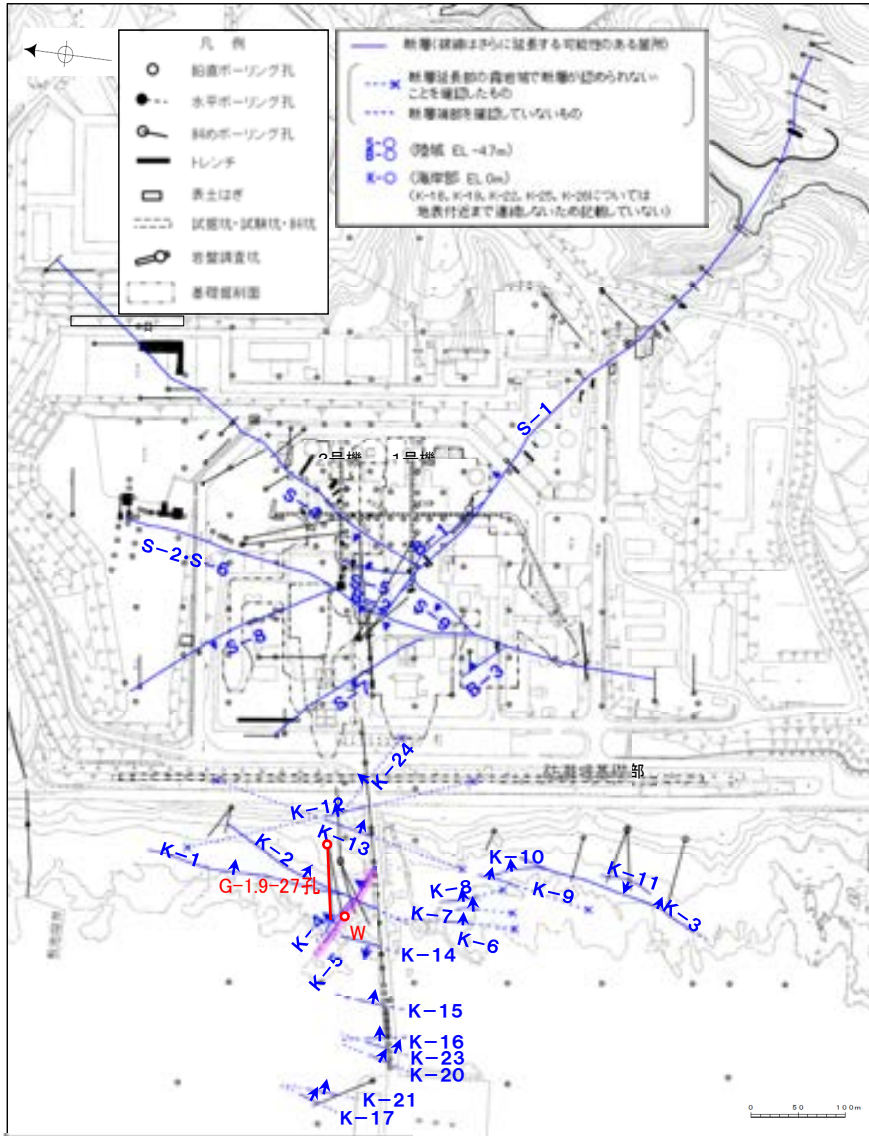
位置図

赤色：写真掲載箇所

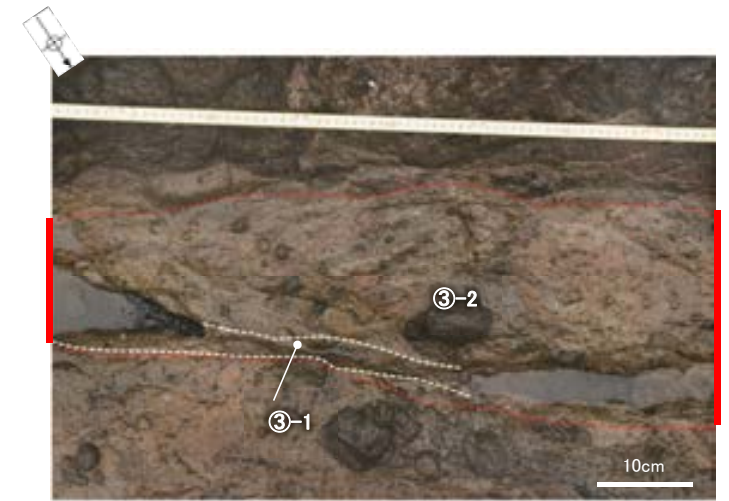
K-5の性状

- K-5
 - ・概ね北西－南東走向(一般走向N63° W), 北東傾斜(64° NE※)で, 全長75m以上である。
 - ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
 - ・破碎部の幅は平均11cm(最大18cm)である。

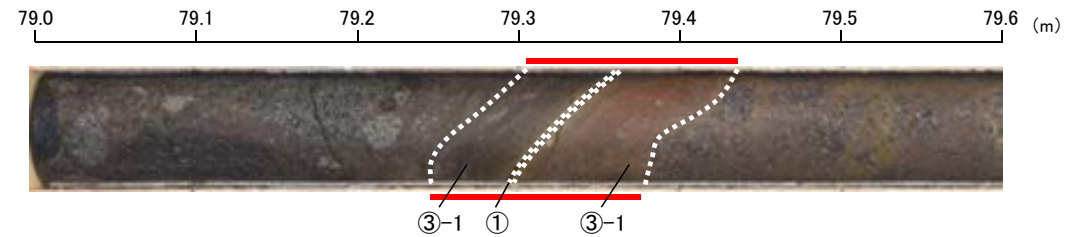
※傾斜の確認位置: 海岸部露頭 破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\) P.2.4-1-116~118](#) 断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4 \(15\)](#)



K-5写真 遠景(W地点)



K-5写真 拡大(W地点)



K-5写真(G-1.9-27孔)

- 凡例
- ① 粘土状破碎部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
 - ③-2 固結した角礫状破碎部

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

赤色: 写真掲載箇所

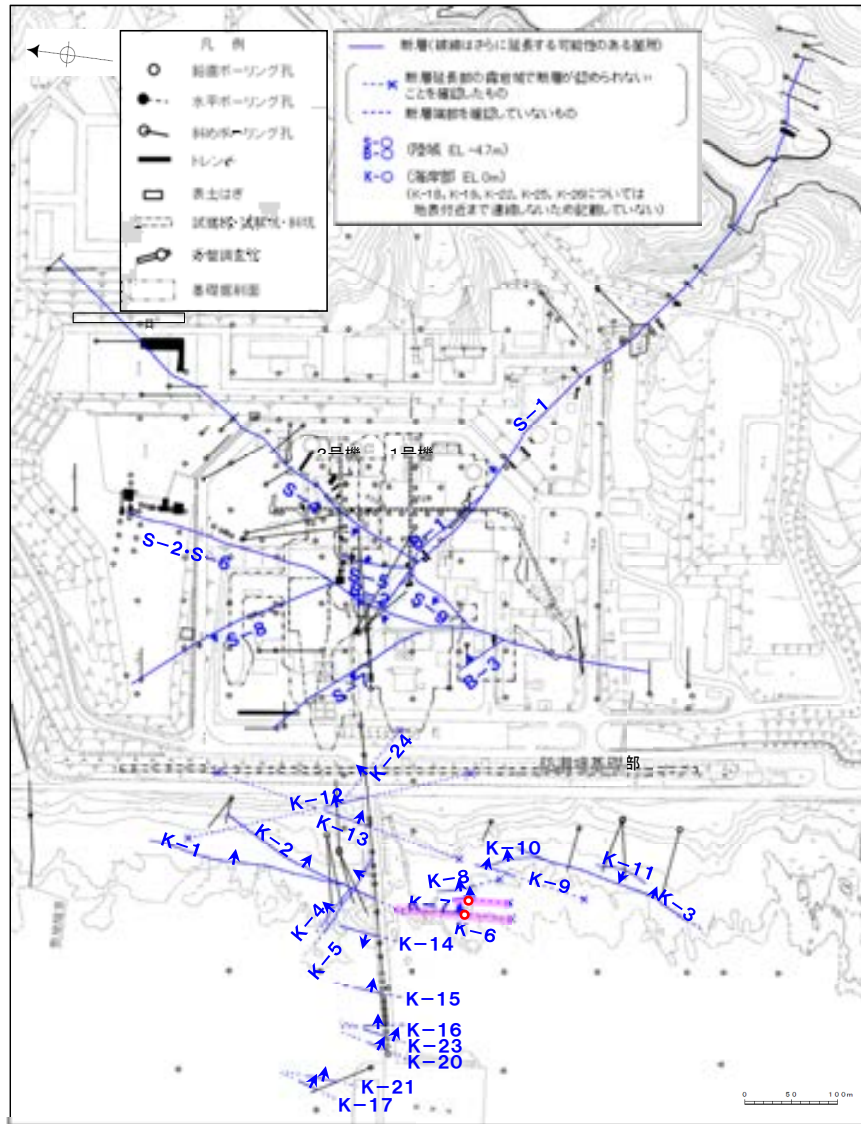
K-6, K-7の性状

●K-6

- 概ね南北走向(一般走向N2° W), 東傾斜(60° NE※)で, 全長25m~130mである。
- 破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- 破砕部の幅は平均7cm(最大9cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-119
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (16)



位置図

赤色: 写真掲載箇所

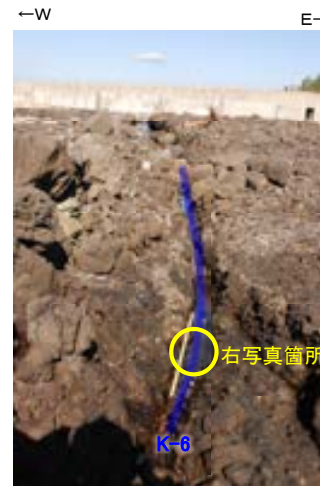
●K-7

- 概ね南北走向(一般走向N8° W), 東傾斜(88° NE※)で, 全長20m~55mである。
- 破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- 破砕部の幅は平均8cm(最大11cm)である。

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-120
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (17)

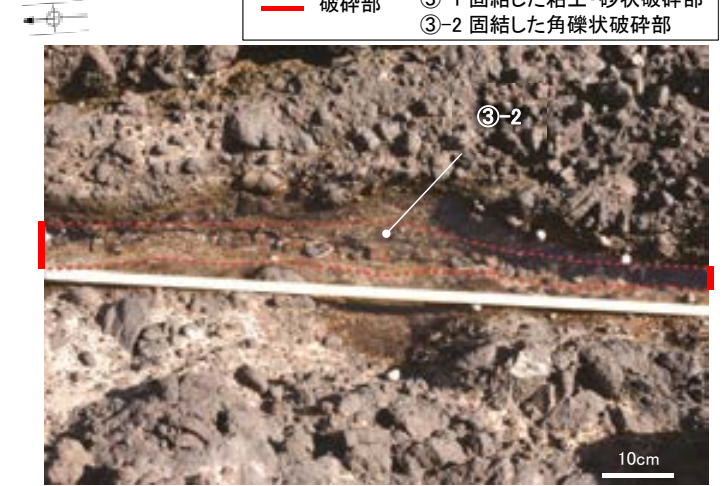
凡例



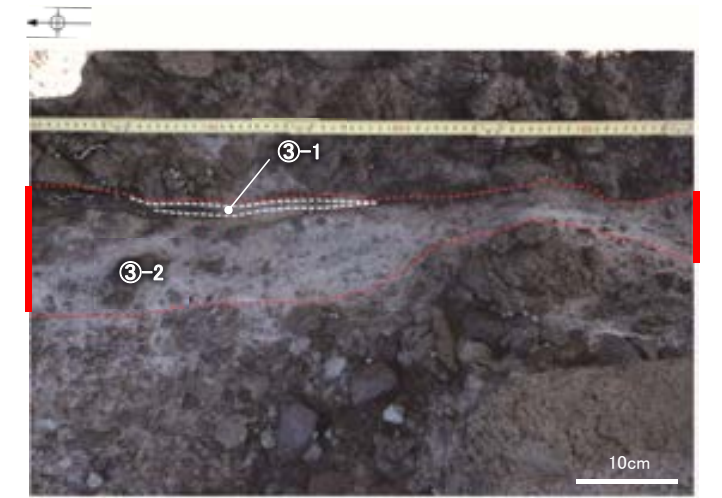
K-6写真 遠景



K-7写真 遠景



K-6写真 拡大



K-7写真 拡大

K-8, K-9の性状

●K-8

- 概ね南北走向(一般走向N15° W), 東傾斜(80° NE※)で, 全長35m~70mである。
- 破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- 破砕部の幅は平均11cm(最大21cm)である。

●K-9

- 概ね南北走向(一般走向N10° E), 東傾斜(88° SE※)で, 全長40m~120mである。
- 破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- 破砕部の幅は平均7cm(最大12cm)である。

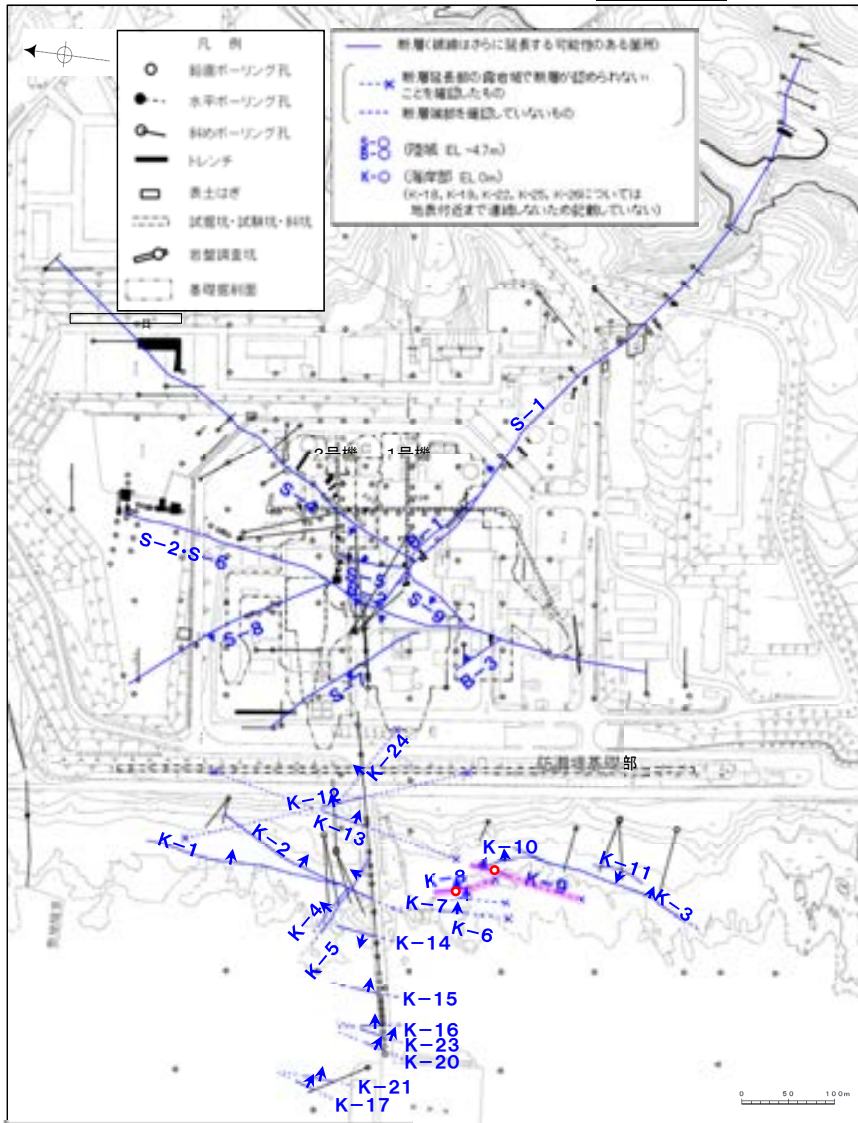
※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-121
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (18)

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-122
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (19)

凡例



矢印(➡)の向きは断層の補斜方向を示す

位置図

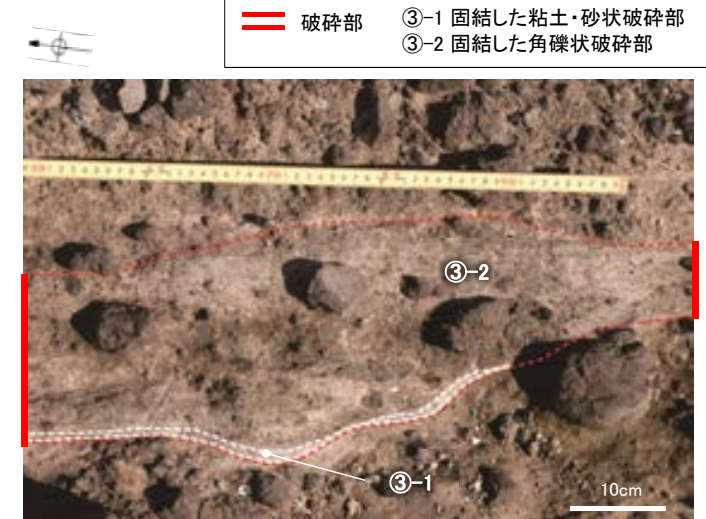
赤色: 写真掲載箇所



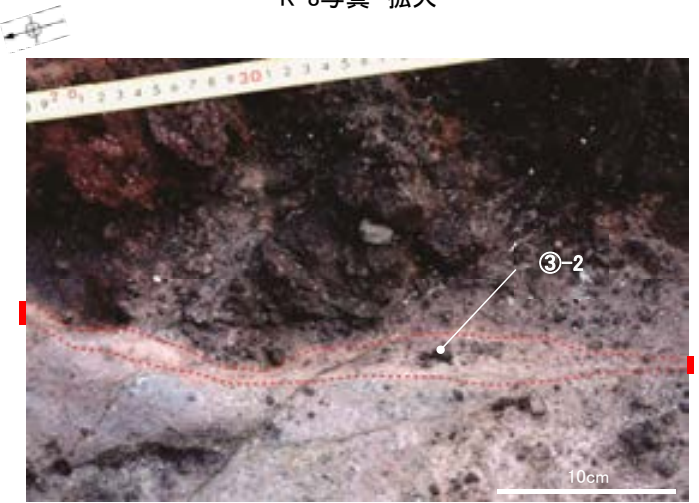
K-8写真 遠景



K-8写真 拡大



K-8写真 拡大



K-8写真 拡大

K-10, K-11の性状

●K-10

- ・概ね南北走向(一般走向N16° W), 東傾斜(62° NE※)で, 全長60mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均9cm(最大10cm)である。

●K-11

- ・概ね南北走向(一般走向N14° E), 西傾斜(70° NW※)で, 全長60mである。
- ・破砕部は, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均9cm(最大9cm)である。

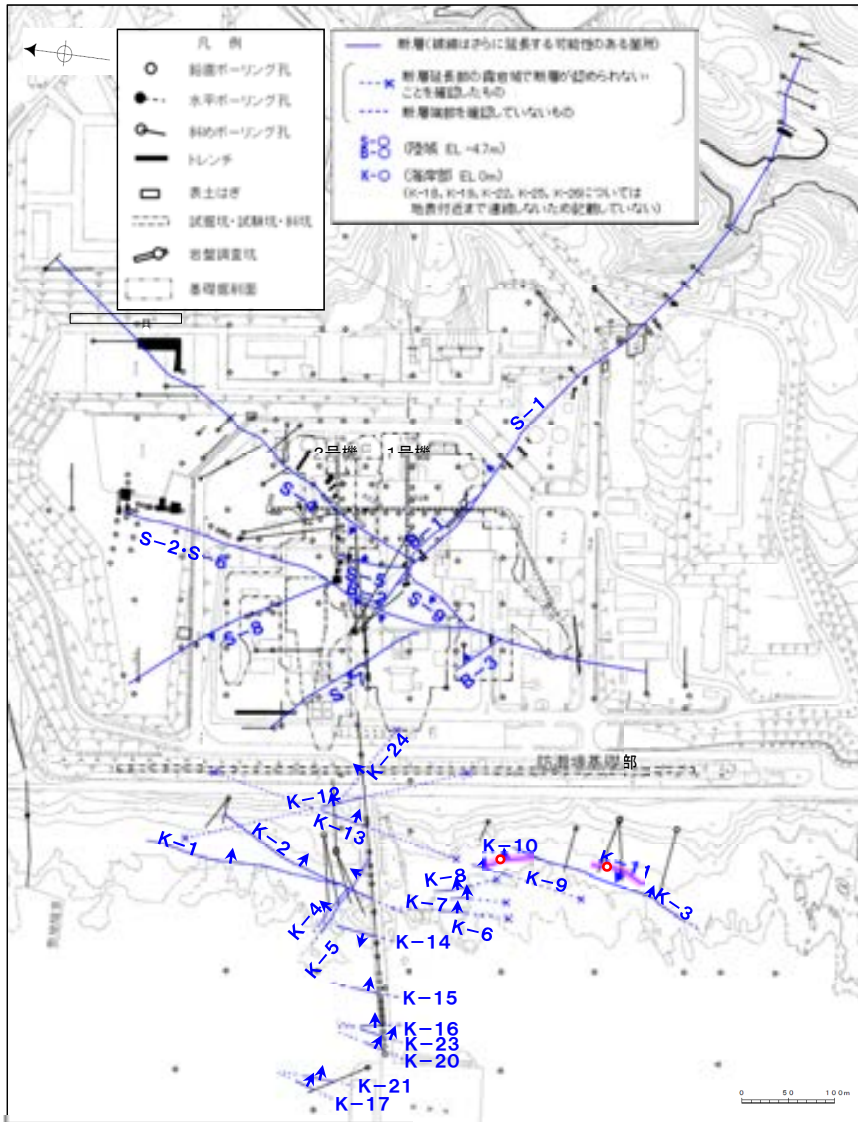
※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-123
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (20)

※傾斜の確認位置: 海岸部露頭

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\)](#) P.2.4-1-124
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (21)

凡例



位置図

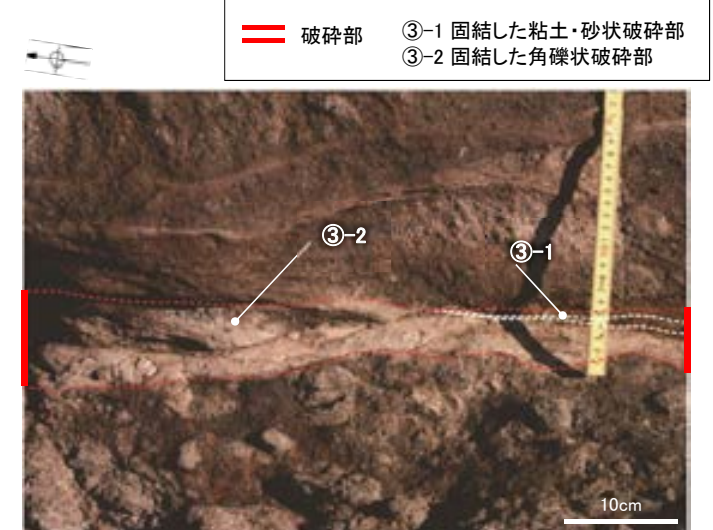
赤色: 写真掲載箇所



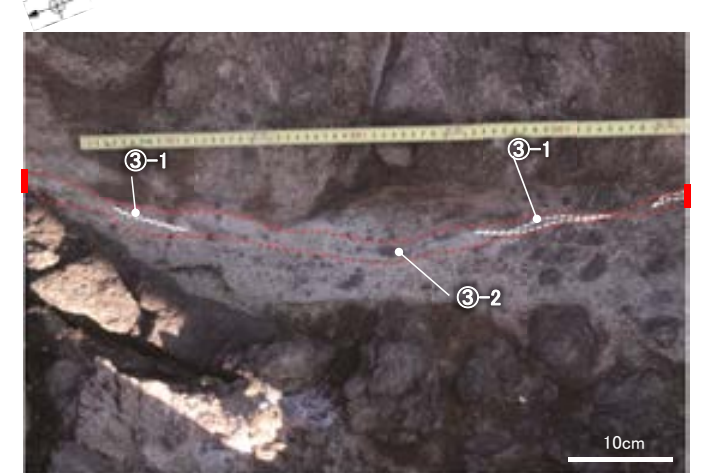
K-10写真 遠景



K-11写真 遠景



K-10写真 拡大



K-11写真 拡大

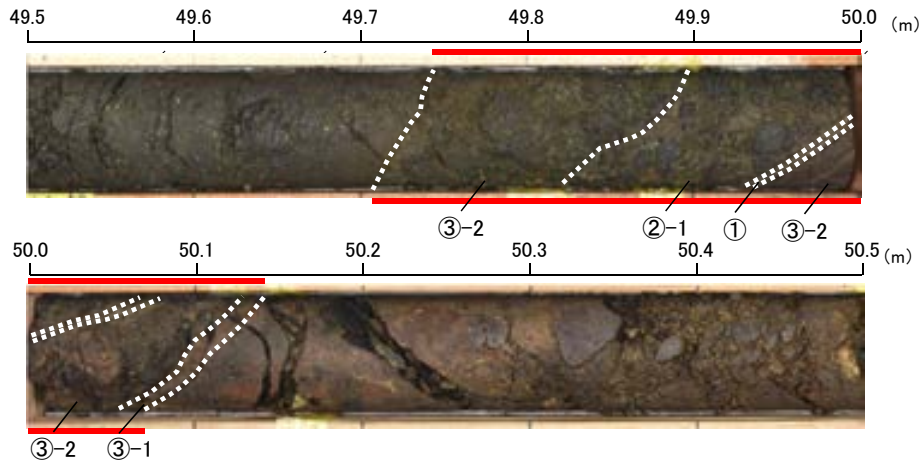
K-12, K-13の性状

●K-12

- ・概ね南北走向(走向N21° W), 東傾斜(72° NE)で, 全長50m~310mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 砂状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均13cm(最大21cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-125~127

取水路スケッチにK-12と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4** (22)



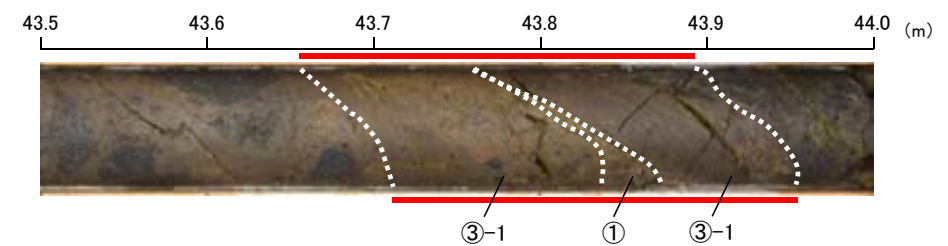
K-12写真(H-2.3-50孔)

●K-13

- ・概ね南北走向(走向N12° E), 東傾斜(74° SE)で, 全長55m~300mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均16cm(最大27cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-128~131

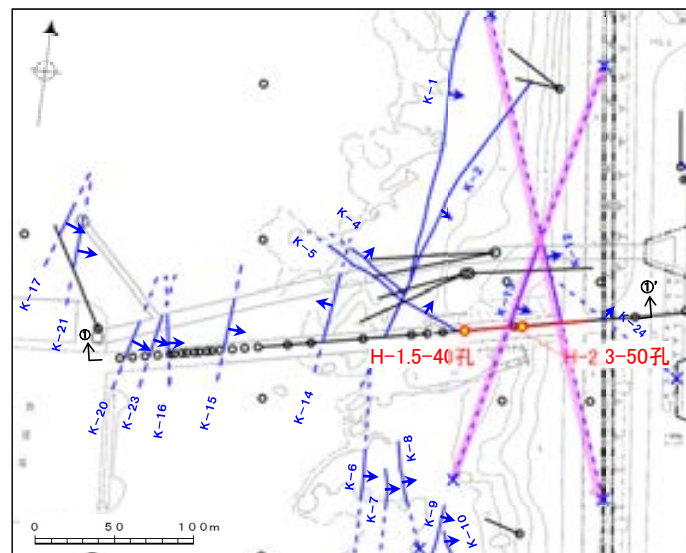
取水路スケッチにK-13と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4** (23)



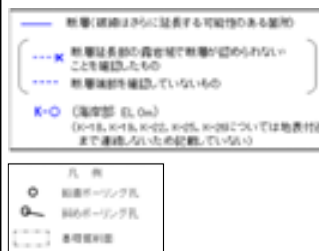
K-13写真(H-1.5-40孔)

凡例

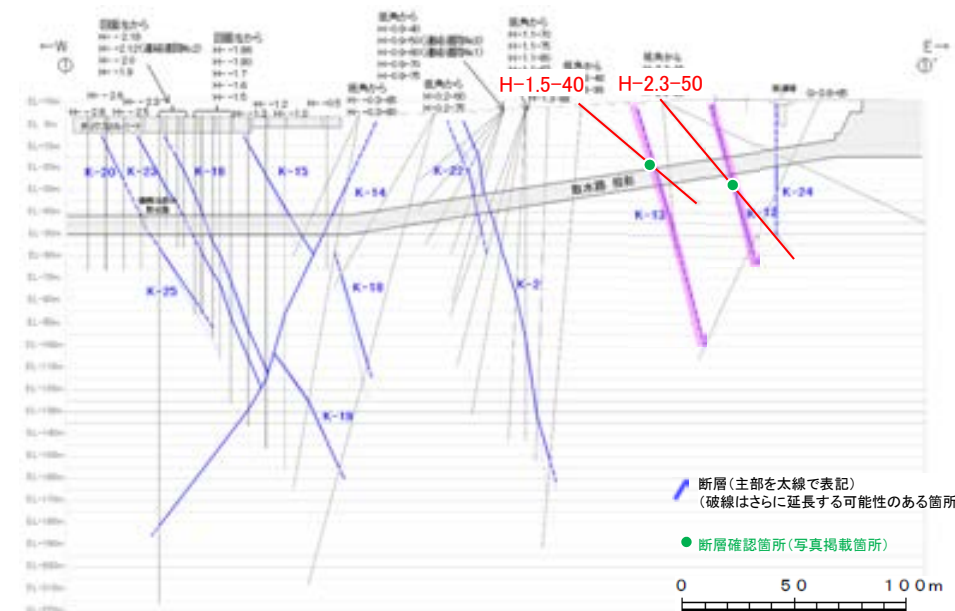
- ① 粘土状破砕部
- ②-1 砂状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部



🔍 ボーリング孔(写真掲載箇所)



矢印(●)の向きは断層の傾斜方向を示す 位置図



①-①' 断面図

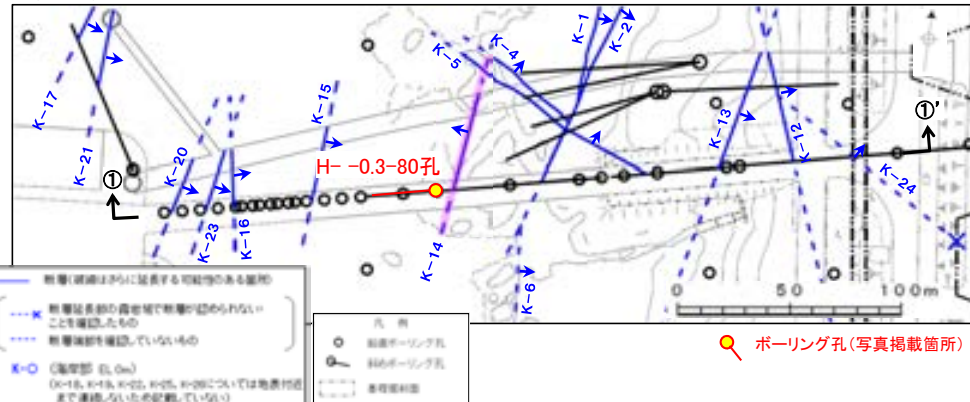
K-14の性状

●K-14

- ・概ね南北走向(走向N7° E), 西傾斜(66° NW)で, 全長40m以上である。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均37cm(最大72cm)である。

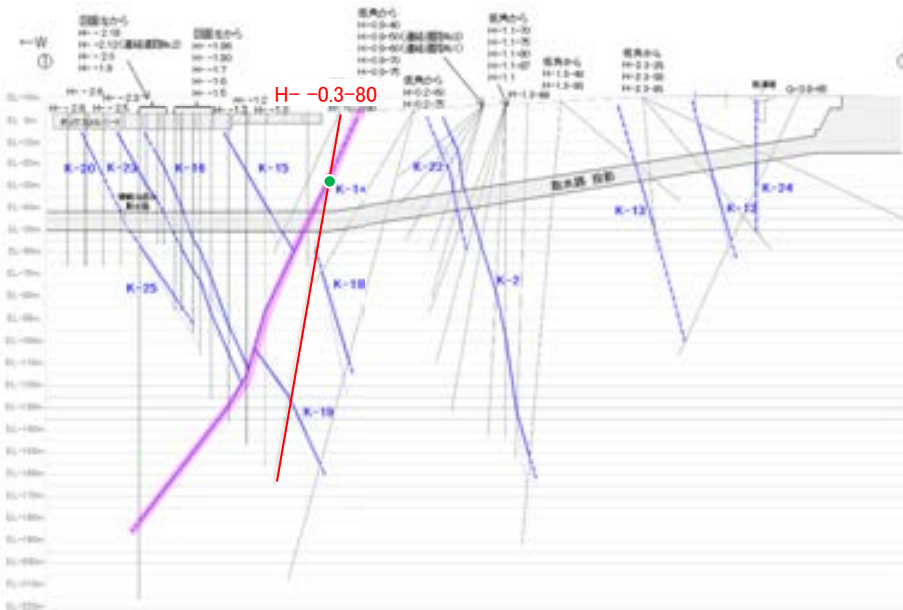
破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-132~138

取水路スケッチにK-14と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定

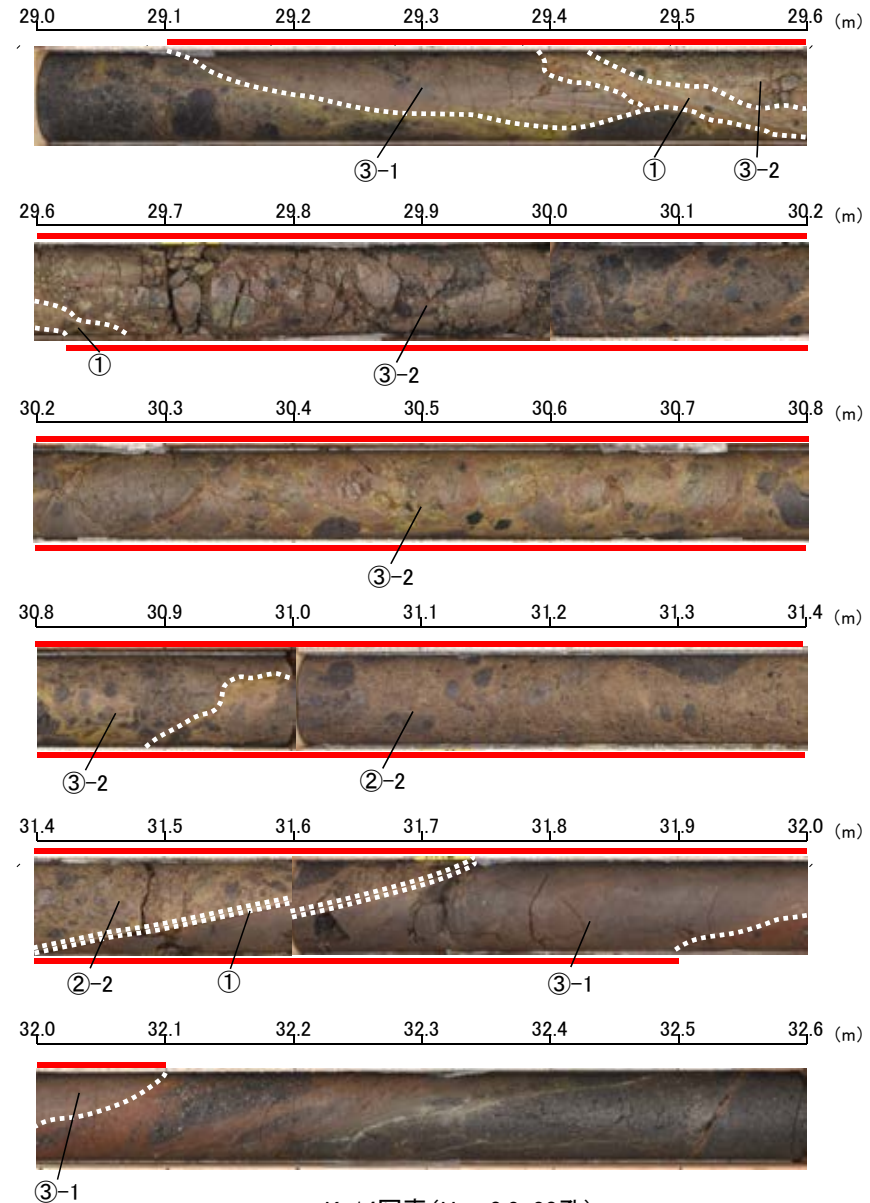


矢印(●)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図



①-①' 断面図



K-14写真(H-0.3-80孔)

凡例

- == 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ②-2 角礫状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部

K-15, K-16の性状

●K-15

- ・概ね南北走向(走向N4° E), 東傾斜(68° SE)で, 全長30m以上である。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- ・破碎部の幅は平均14cm(最大33cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-139~141
取水路スケッチにK-15と対応する可能性がある割れ目が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定

60.3 60.4 60.5 60.6 60.7 60.8 (m)



③-2 ③-1 ②-2

K-15写真(H- -0.3-65孔)

凡例

- | | | | |
|--|-----|------------|------------------|
| | 破碎部 | ① 粘土状破碎部 | ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 |
| | | ②-1 砂状破碎部 | ③-2 固結した角礫状破碎部 |
| | | ②-2 角礫状破碎部 | |

●K-16

- ・概ね南北走向(走向N10° W), 東傾斜(67° NE)で, 全長20m以上である。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- ・破碎部の幅は平均23cm(最大51cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-142~150
取水路スケッチにK-16と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定

35.8 35.9 36.0 36.1 36.2 (m)

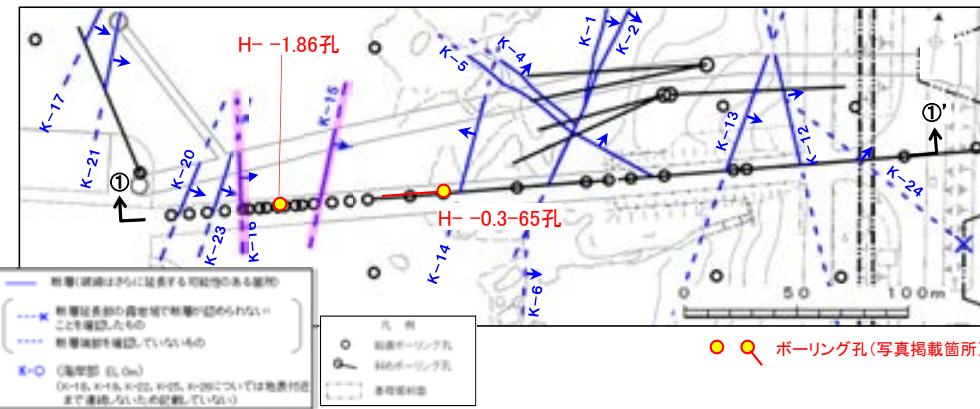


③-2

36.2 36.3 36.4 36.5 36.6 36.7 (m)

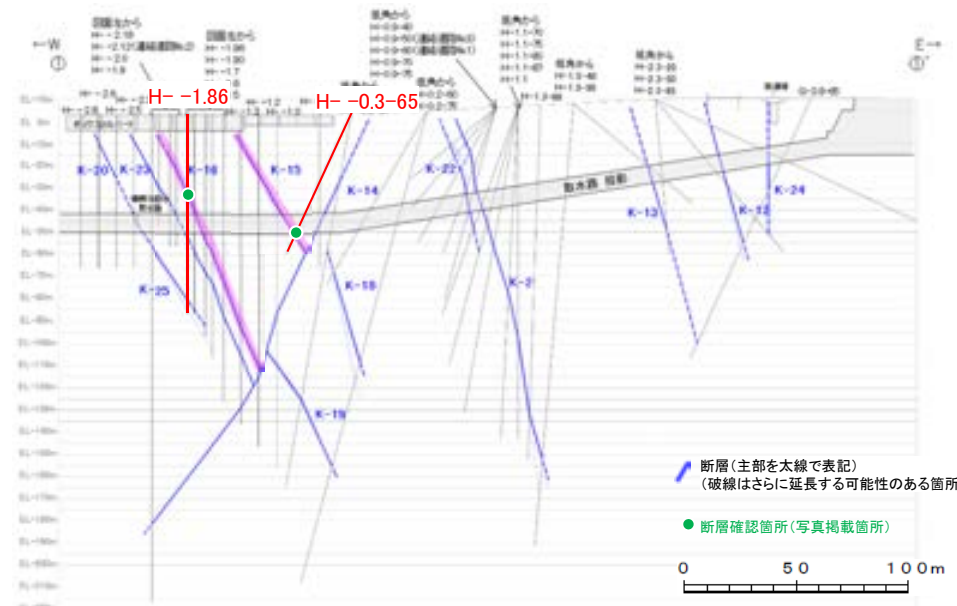


③-2 ③-1 ① ②-1 ③-1
K-16写真(H- -1.86孔)



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図



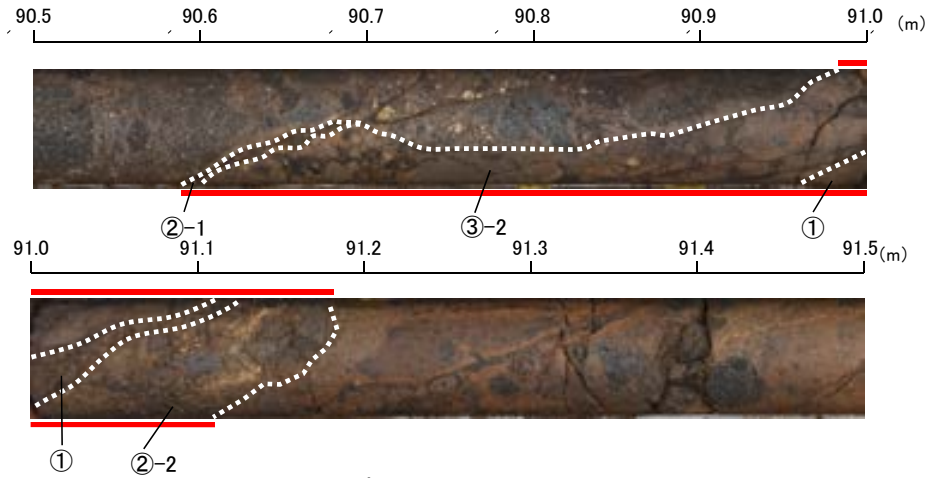
①-①' 断面図

K-17, K-18の性状

●K-17

- 概ね南北走向(走向N18° E), 東傾斜(78° SE)で, 全長は不明である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均12cm(最大17cm)である。

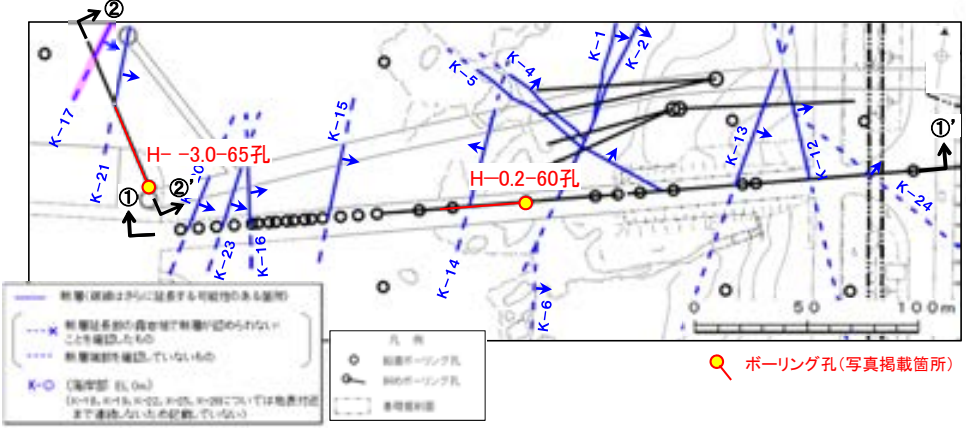
破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-151~153



K-17写真(H- -3.0-65孔)

凡例

- 破碎部
- ① 粘土状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ②-1 砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部
- ②-2 角礫状破碎部



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

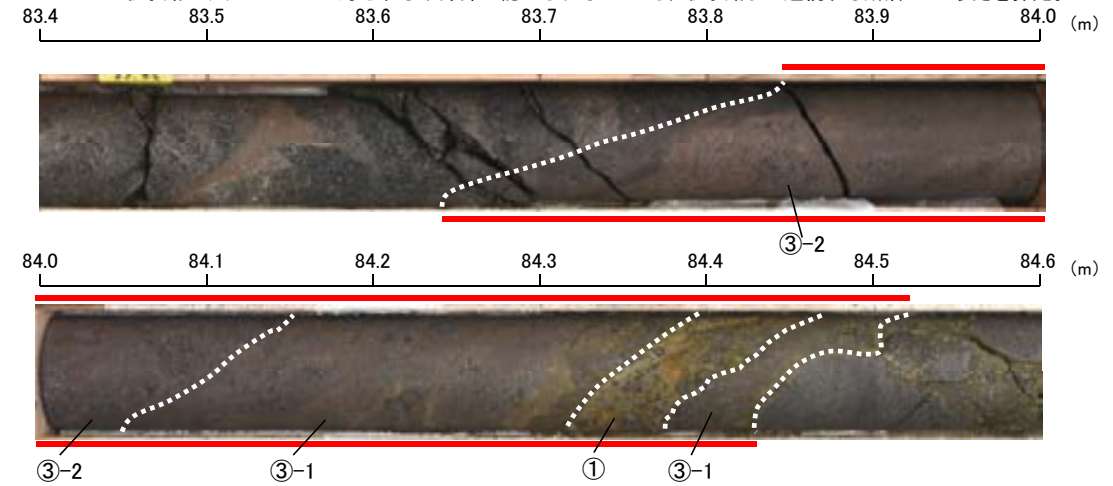
位置図

●K-18

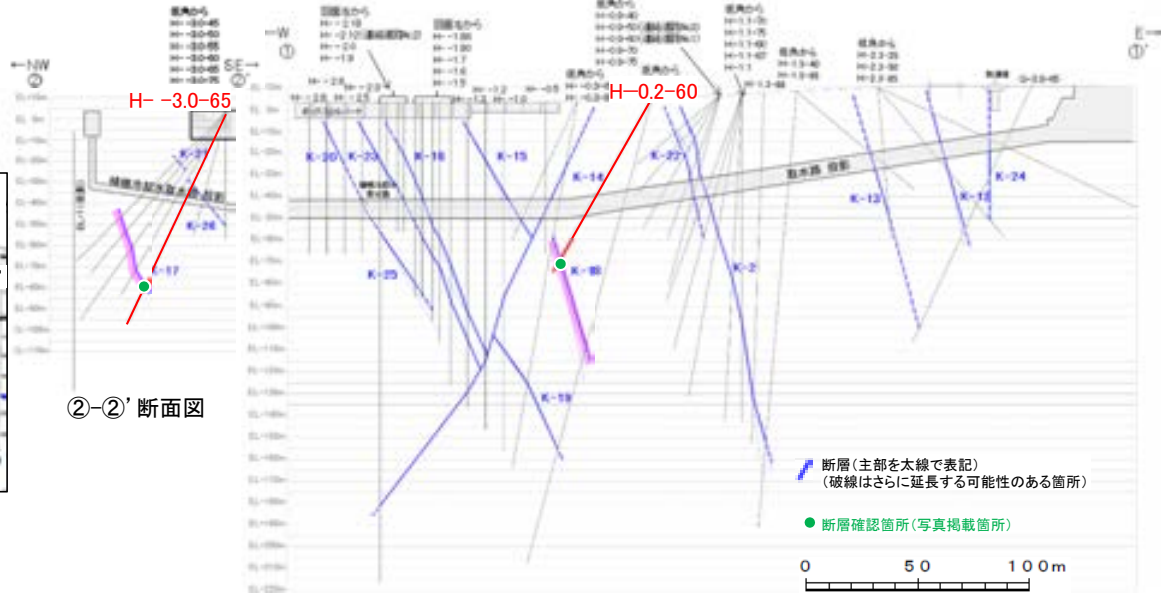
- 概ね南北走向(走向N8° E), 東傾斜(78° SE)で, 全長は40m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均51cm(最大55cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-154~156

取水路スケッチにK-18と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。



K-18写真(H-0.2-60孔)



②-②'断面図

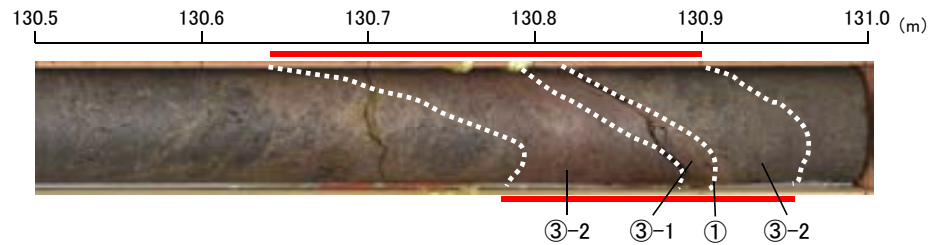
①-①'断面図

K-19, K-20の性状

●K-19

- ・概ね南北走向(走向N12° W), 東傾斜(65° NE)で, 全長は不明である。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均8cm(最大11cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\) P.2.4-1-157~159](#)

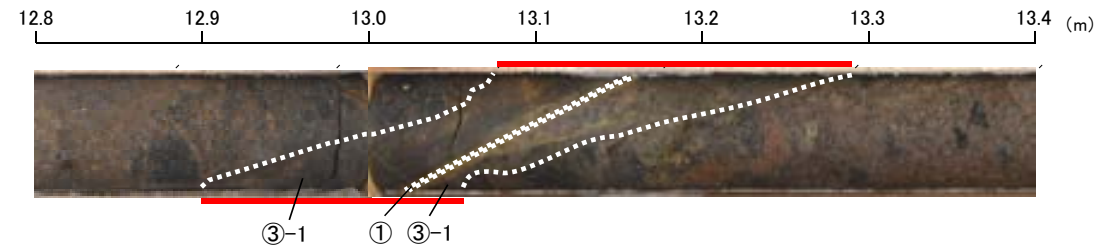


K-19写真(H-0.3-80孔)

●K-20

- ・概ね南北走向(走向N15° E), 東傾斜(63° SE)で, 全長は不明である。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均5cm(最大6cm)である。

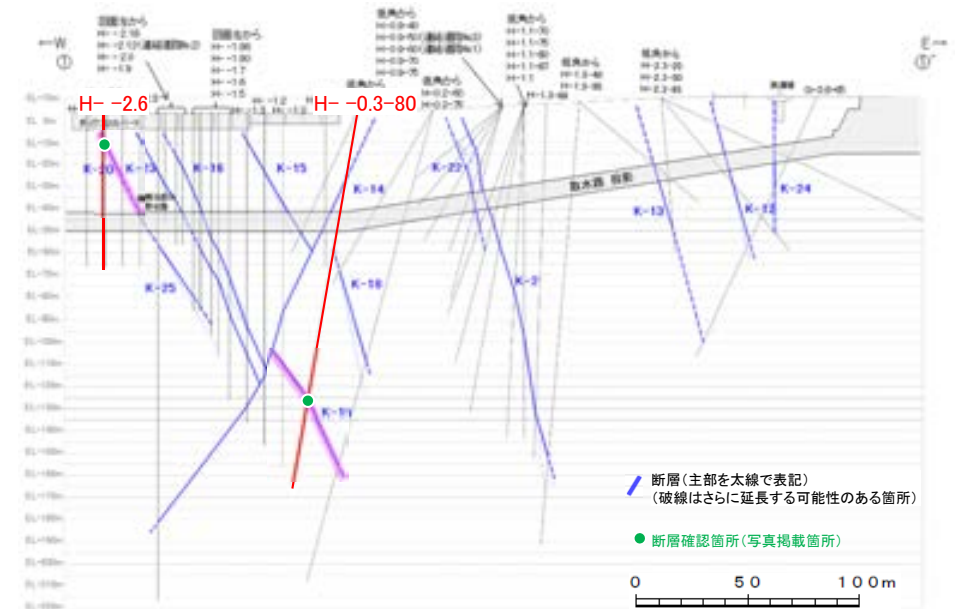
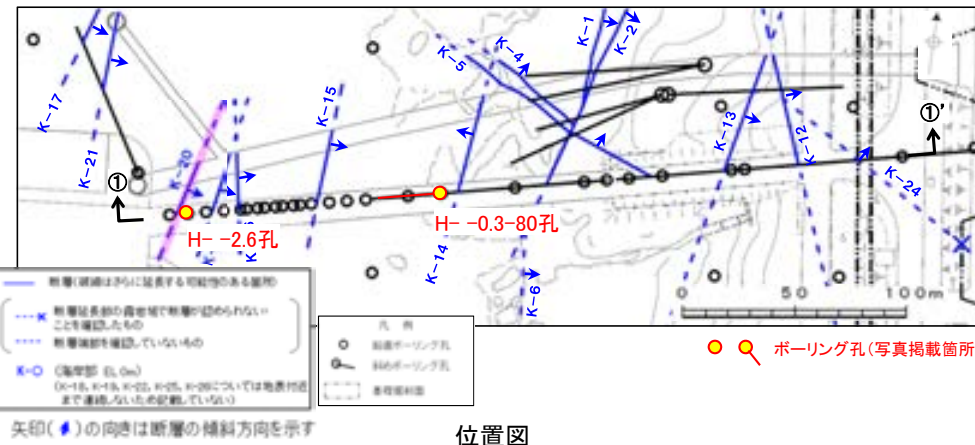
破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(2\) P.2.4-1-160~161](#)



K-20写真(H-2.6孔)

凡 例

- = 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部



①-①'断面図

K-21の性状

- K-21
 - ・概ね南北走向(走向N4° E), 東傾斜(66° SE)で, 全長は不明である。
 - ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなる。
 - ・破碎部の幅は平均11cm(最大19cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, 補足資料2.4-1(2) P.2.4-1-162~163

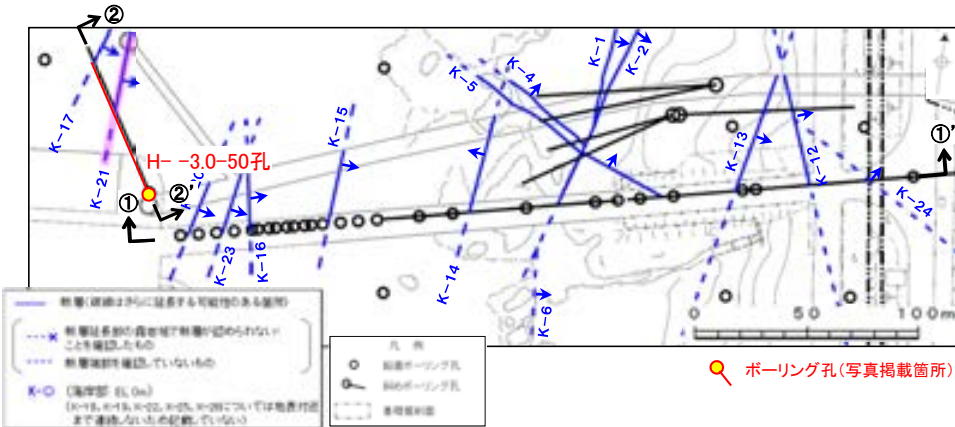
32.9 33.0 33.1 33.2 33.3 33.4 33.5 (m)



K-21写真(H-3.0-50孔)

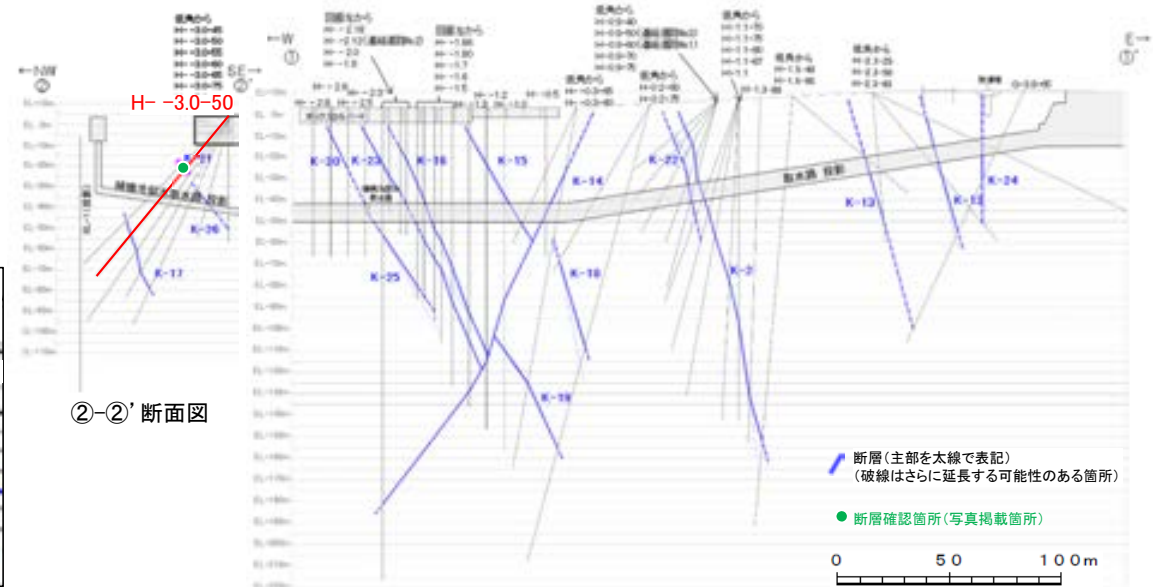
凡例

- == 破碎部
- ① 粘土状破碎部
- ②-2 角礫状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部



矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図



②-②' 断面図

①-①' 断面図

K-22, K-23の性状

●K-22

- 概ね南北走向(走向N9° W), 東傾斜(73° NE)で, 全長40m以上である。
- 破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均7cm(最大11cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-164~171
取水路スケッチにK-22と対応する破砕部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

31.3 31.4 31.5 31.6 31.7 31.8 (m)



K-22写真(H-0.9-60孔)

●K-23

- 概ね南北走向(走向N10° E), 東傾斜(65° SE)で, 全長20m以上である。
- 破砕部は, 粘土状破砕部(一部, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均8cm(最大17cm)である。

破砕部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-172~176
取水路スケッチにK-23と対応する破砕部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

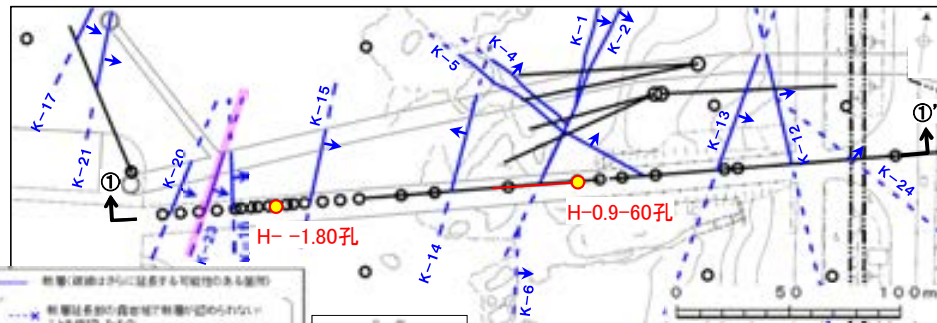
61.6 61.7 61.8 61.9 62.0 62.1 (m)



K-23写真(H- -1.80孔)

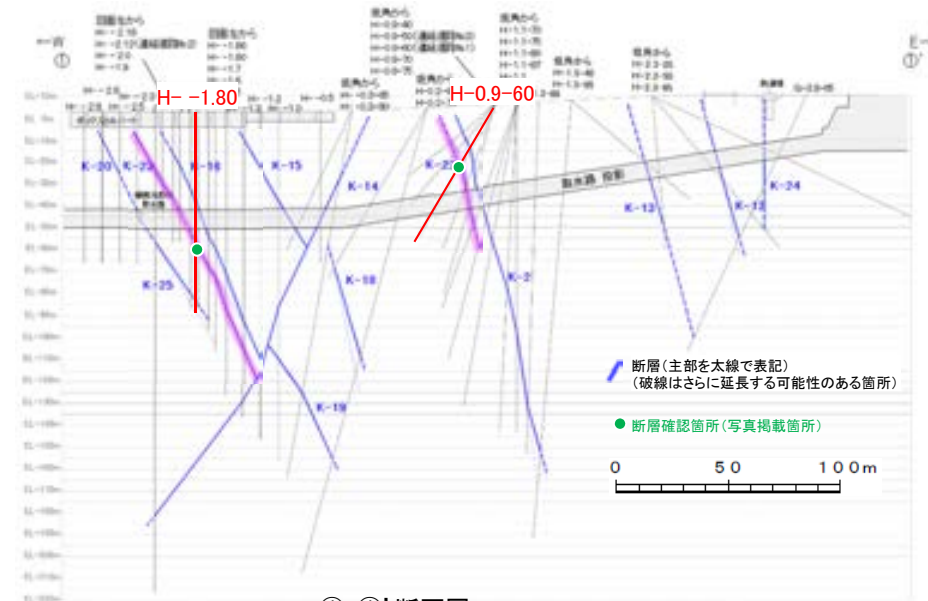
凡 例

- 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部



矢印(●)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図



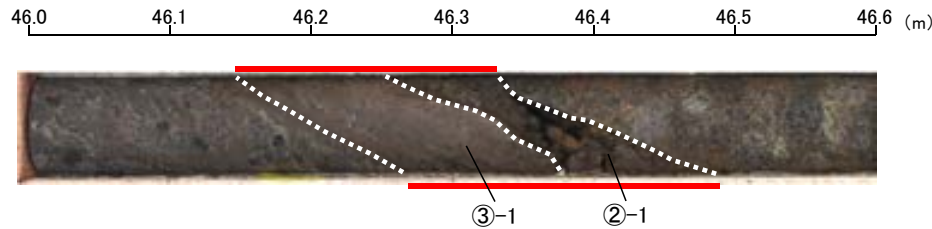
①-①' 断面図

K-24, K-25の性状

●K-24

- 概ね北西-南東走向(走向N58° W), 東傾斜(89° NE)で, 全長105m以下である。
- 破碎部は, 砂状破碎部, 固結した破碎部からなり, 砂状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均10cm(最大11cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-177~178
断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4** (24)



K-24写真(G-3.8-65孔)

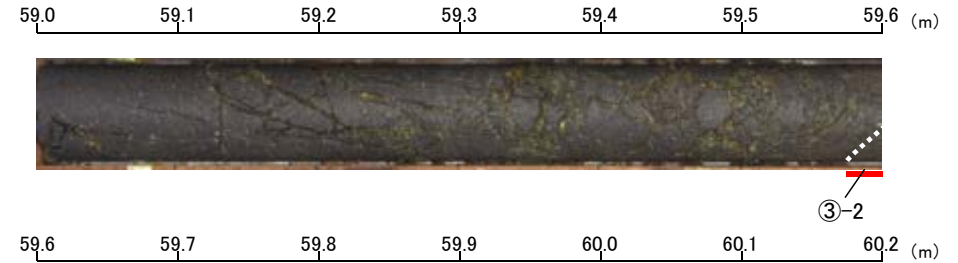
凡例

- == 破碎部
- ②-1 砂状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部

●K-25

- 概ね南北走向(走向N1° W), 東傾斜(65° NE)で, 全長25m以上である。
- 破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 砂状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均12cm(最大20cm)である。

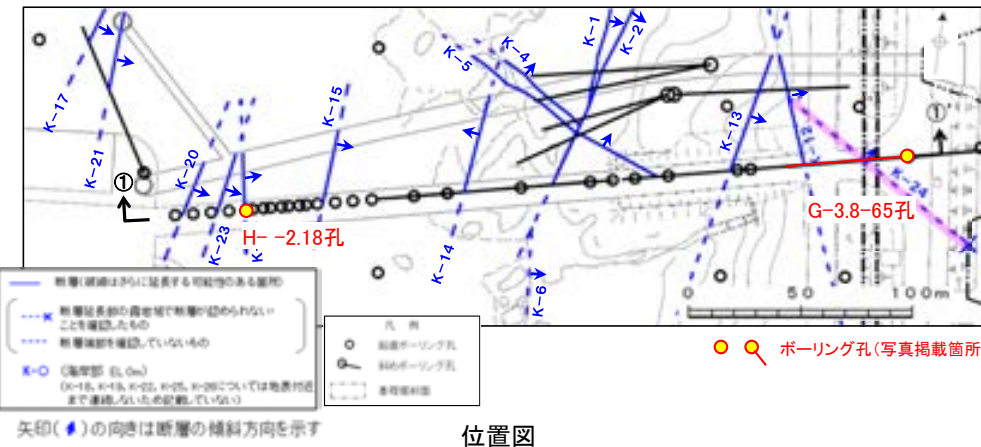
破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-179~180
取水路スケッチにK-25と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。



59.6 59.7 59.8 59.9 60.0 60.1 60.2 (m)

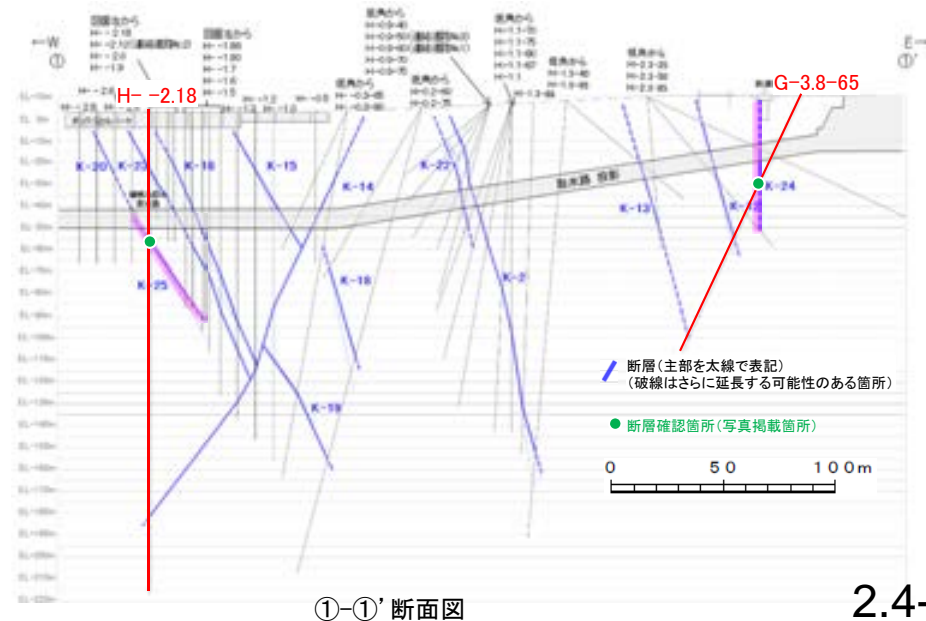


K-25写真(H-2.18孔)



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図



①-①'断面図

K-26の性状

●K-26

- ・概ね南北走向(走向N14° E), 東傾斜(68° SE)で, 全長35m以上である。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなる。
- ・破碎部の幅は平均9cm(最大10cm)である。

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1(2)** P.2.4-1-181~182
 取水路スケッチにK-26と対応する破碎部が認められることから, 取水路まで連続する断層として長さを算定。

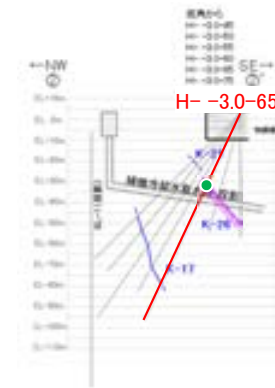
38.0 38.1 38.2 38.3 38.4 38.5 38.6 (m)



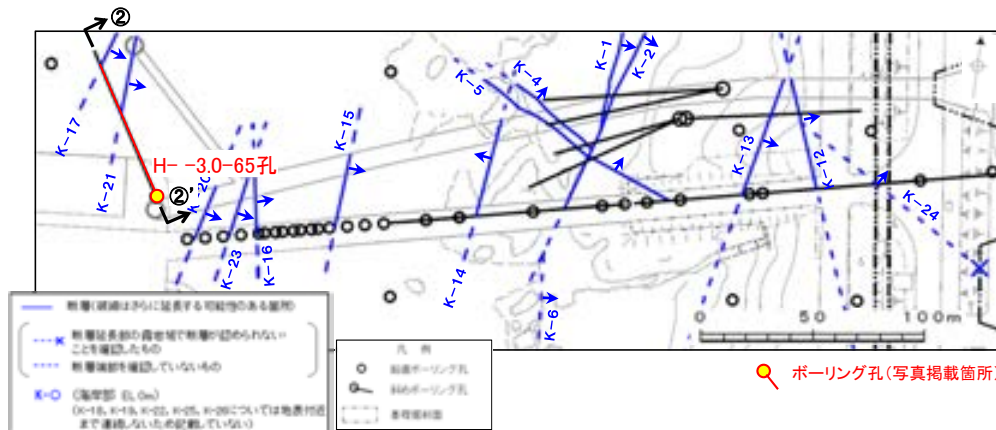
K-26写真(H--3.0-65孔)

凡例

- == 破碎部
- ① 粘土状破碎部
- ②-2 角礫状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部



②-②' 断面図



断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 断層延長部の調査域で断層が認められないことを確認したものを
 断層確認が確認していないものを
 K-○ (断層部 長, cm)
 (K-1長, K-1長, K-2長, K-2長, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

凡例
 ● 調査ボーリング孔
 ○ 詳細ボーリング孔
 ○ 調査箇所

🔍 ボーリング孔(写真掲載箇所)

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

位置図

断層(主部を太線で表記)
 (破線はさらに延長する可能性のある箇所)

● 断層確認箇所(写真掲載箇所)

0 50 100m

破碎部性状一覧表(海岸部)

■破碎部の性状の一覧表を以下に示す。

断層の破碎部性状一覧表(1/4)

名称	断層長さ※1	一般走向 (真北)	傾斜	調査内容						破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類									
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅(cm)			破碎部の幅 (cm)※2								
K-1	205m	N4° E	58° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	—	7	6	10 (19)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部							
					b	—	地表面	—	—	8	7									
					c	—	地表面	—	—	5	4									
					d	—	地表面	—	—	10	8									
					e	—	地表面	—	—	15	13									
					f	—	地表面	—	—	22	19									
					g	—	地表面	—	—	10	8									
					h	—	地表面	—	—	15	13									
					i	—	地表面	—	—	12	10									
					j	—	地表面	—	—	15	13									
					k	—	地表面	—	—	12	10									
					K-2	180m以上	N19° E	72° SE	露頭観察	a	—			地表面	—	—	10	10	28 (94)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
										b	—			地表面	—	—	10	10		
c	—	地表面	—	—						10	10									
d	—	地表面	—	—						18	17									
e	—	地表面	—	—						10	10									
f	—	地表面	—	—						28	27									
g	—	地表面	—	—						15	14									
h	—	地表面	—	—						30	29									
i	—	地表面	—	—						48	46									
j	—	地表面	—	—						40	38									
k	—	地表面	—	—						13	12									
ボーリング調査	G-1.5-35	41.58	EL-19.36	N16° E/85° NW						—	18									
	G-1.5-50	42.42	EL-28.01	N 4° E/79° SE						—	25									
	G-1.5-80	77.82	EL-72.12	N8° E/72° SE					—	56										
		80.19	EL-74.48	N 6° E/75° SE					—	58										
	G-1.9-20	50.10	EL-13.25	N 7° E/81° SE					—	4										
	G-1.9-27	47.81	EL-17.82	N31° E/83° SE					—	31										
	H-0.9-40	19.65	EL-6.36	N23° E/75° SE					—	14										
		20.93	EL-9.76	N27° E/71° SE					—	2										
	H-0.9-50	21.57	EL-10.25	N31° E/83° SE					—	1										
		23.15	EL-13.78	N6° E/75° SE					—	(3)										
	H-0.9-60	27.35	EL-19.43	N8° E/76° SE					—	18										
		29.82	EL-21.75	N3° W/79° NE					—	21										
	H-0.9-70	27.35	EL-19.43	N8° E/76° SE					—	18										
	H-0.9-75	29.82	EL-21.75	N3° W/79° NE					—	21										
		36.51	EL-29.00	N9° E/80° SE					—	22										
	H-1.1-70	48.17	EL-38.48	N15° E/80° SE					—	94										
		54.12	EL-45.50	N26° E/80° SE					—	44										
	H-1.1-80	64.13	EL-56.38	N13° E/79° SE					—	16										
		64.79	EL-57.03	N4° W/62° NE					—	4										
		65.18	EL-57.41	N14° W/83° NE					—	1										
66.27		EL-58.48	N5° W/73° NE	—					6											
66.90		EL-59.10	N6° E/84° SE	—					(3)											
H-1.1-87	84.30	EL-77.40	N20° E/81° SE	—	45															
H-1.1	103.77	EL-96.99	N21° E/80° SE	—	71															
	139.30	EL-131.95	N6° E/78° SE	—	75															
H-1.3-88	141.57	EL-134.21	N13° E/80° SE	—	17															
	160.54	EL-151.90	N7° W/81° NE	—	10															
H-1.5-95	162.56	EL-153.91	N12° E/89° SE	—	4															

※1:露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものを〇m以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、〇m以上〇m以下という記載とした。

※2:地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考えに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3:すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

断層の破碎部性状一覧表(2/4)

名称	断層長さ※1	一般走向 (真北)	傾斜	調査内容						破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類	
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅 (cm)			破碎部の幅 (cm)※2
K-3	200m以上	N16° E	70° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	18	17	12 (20)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	18	17		
					c	—	地表面	—	20	19		
					d	—	地表面	—	10	9		
					e	—	地表面	—	12	11		
					f	—	地表面	—	18	17		
				ボーリング 調査	M-2.2	48.83	EL-31.52	N2° W/81° NE	—	11		
					M-2.2-2	78.25	EL-72.57	N6° W/74° NE	—	1		
					N-2.3-1	66.35	EL-32.48	N19° E/72° SE	—	4		
					N-2.3-2	85.00	EL-67.73	N30° E/84° SE	—	11		
N-2.3-35	72.43	EL-35.96	N2° E/70° SE	—	20							
O-2.1-40	85.06	EL-48.85	N20° E/83° SE	—	6							
K-4	45m以上	N56° W	85° NE	露頭観察	A	—	地表面	—	26	26	13 (26)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	6	6		
					c	—	地表面	—	10	10		
					d	—	地表面	—	12	12		
					e	—	地表面	—	10	10		
					f	—	地表面	—	18	18		
				ボーリング 調査	G-1.9-20	71.29	EL-20.49	N57° W/80° NE	—	5		
					G-1.9-27	84.69	EL-34.56	N52° W/68° NE	—	15		
K-5	75m以上	N63° W	64° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	15	13	11 (18)	① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	20	18		
					c	—	地表面	—	20	18		
					d	—	地表面	—	12	11		
					e	—	地表面	—	5	4		
					f	—	地表面	—	7	6		
				ボーリング 調査	G-1.5-35	40.06	EL-18.49	N62° W/88° NE	—	18		
					G-1.5-50	46.73	EL-31.31	N69° W/72° NE	—	8		
					G-1.9-20	68.89	EL-19.67	N70° W/60° NE	—	5		
					G-1.9-27	79.33	EL-32.13	N60° W/72° NE	—	10		
K-6	25m以上 130m以下	N2° W	60° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	6	5	7 (9)	③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	10	9		
K-7	20m以上 55m以下	N8° W	88° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	11	11	8 (11)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	2	2		
					c	—	地表面	—	11	11		
K-8	35m以上 70m以下	N15° W	80° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	21	21	11 (21)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	10	10		
					c	—	地表面	—	4	4		
K-9	40m以上 120m以下	N10° E	88° SE	露頭観察	a	—	地表面	—	12	12	7 (12)	③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	4	4		
					c	—	地表面	—	6	6		
K-10	60m	N16° W	62° NE	露頭観察	a	—	地表面	—	10	9	9 (10)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	11	10		
					c	—	地表面	—	9	8		
K-11	60m	N14° E	70° NW	露頭観察	a	—	地表面	—	8	8	9 (9)	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
					b	—	地表面	—	10	9		
					c	—	地表面	—	10	9		

※1: 露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものを○m以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、○m以上○m以下という記載とした。

※2: 地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考えに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3: すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

断層の破碎部性状一覧表(3/4)

名称	断層長さ※1	走向 (真北)	傾斜	調査内容							破碎部の幅 (cm)※3	破碎部の分類	
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅 (cm)	破碎部の幅 (cm)※2			
K-12	50m以上 310m以下	N21° W	72° NE	ボーリング 調査	H-2.3-25	27.15	EL-1.58	N28° W/62° NE	—	10	13 (21)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						27.49	EL-1.73	N17° W/58° NE	—	7			
						49.99	EL-28.40	N29° W/71° NE	—	21			
						72.80	EL-55.04	N13° W/79° NE	—	12			
						75.72	EL-57.69	N9° W/86° NE	—	(3)			
G'-1.5-30	65.67	EL-28.19	N31° W/74° NE	—	7								
K-13	55m以上 300m以下	N12° E	74° SE	ボーリング 調査	H-1.5-40	43.18	EL-19.73	N13° E/72° SE	—	7	16 (27)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						43.81	EL-20.13	N8° E/65° SE	—	14			
						59.40	EL-49.28	N16° E/81° SE	—	27			
						47.80	EL-19.25	N16° E/77° SE	—	8			
						G'-1.5-30	48.07	EL-19.39	N 5° E/75° SE	—			2
K-14	40m以上	N7° E	66° NW	ボーリング 調査	H- -2.18	185.01	EL-181.37	N17° E/68° NW	—	20	37 (72)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						H- -1.3	132.56	EL-128.87	N24° E/58° NW	—			24
						H- -1.2	118.76	EL-115.12	N2° W/64° SW	—			48
						H- -1.0	90.03	EL-86.37	N20° E/75° NW	—			28
						H- -0.5	50.21	EL-46.57	N10° W/70° SW	—			31
						H- -0.3-80	31.57	EL-27.40	N5° E/68° NW	—			72
							32.28	EL-28.10	N7° W/64° SW	—			4
K-15	30m以上	N4° E	68° SE	ボーリング 調査	H- -1.3	13.13	EL-9.44	NS/70° E	—	(3)	14 (33)	① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						13.48	EL-9.79	N2° E/65° SE	—	1			
						H- -1.2	27.05	EL-23.41	N15° E/69° SE	—			33
						H- -1.0	41.51	EL-37.85	N4° W/64° NE	—			10
							42.25	EL-38.59	N13° E/64° SE	—			9
							46.36	EL-42.70	N4° E/80° SE	—			7
						H- -0.3-65	60.54	EL-51.18	N8° W/60° NE	—			11
K-16	20m以上	N10° W	67° NE	ボーリング 調査	H- -2.0	19.73	EL-16.09	N24° W/70° NE	—	22	23 (51)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						H- -1.9	25.04	EL-21.40	N18° W/68° NE	—			51
						H- -1.86	36.28	EL-32.64	N22° W/63° NE	—			15
						H- -1.80	43.35	EL-39.71	N19° W/74° NE	—			21
						H- -1.7	57.55	EL-53.91	N8° W/72° NE	—			26
						H- -1.6	62.46	EL-58.82	N21° W/63° NE	—			22
						H- -1.5	74.35	EL-70.71	N25° W/64° NE	—			16
						H- -1.5	77.93	EL-74.29	N7° E/63° SE	—			21
						H- -1.3	84.28	EL-80.64	N9° E/56° SE	—			9
						H- -1.3	96.35	EL-92.66	N7° W/74° NE	—			14
						H- -1.3	96.74	EL-93.05	N1° W/72° NE	—			3
						H- -1.2	97.30	EL-93.61	NS/48° E	—			13
						H- -1.2	97.44	EL-93.75	N4° W/66° NE	—			2
						H- -1.2	113.68	EL-110.04	N9° W/64° NE	—			3
						H- -1.2	114.05	EL-110.41	N16° W/73° NE	—			14
H- -1.2	114.75	EL-111.11	N7° E/78° SE	—	4								
K-17	不明	N18° E	78° SE	ボーリング 調査	H- -3.0-45	70.46	EL-46.18	N8° E/86° SE	—	13	12 (17)	① 粘土状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部	
						H- -3.0-50	74.00	EL-53.05	N5° E/70° SE	—			8
						H- -3.0-55	74.26	EL-53.25	N30° E/82° SE	—			10
						H- -3.0-60	78.23	EL-60.44	N25° E/85° SE	—			14
						H- -3.0-65	86.07	EL-70.90	N21° E/81° SE	—			4
						H- -3.0-65	91.04	EL-78.87	N2° E/77° SE	—			17
	91.53	EL-79.31	N33° E/67° SE	—	(3)								

※1:露頭もしくはボーリングにより破碎部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものを〇m以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、〇m以上〇m以下という記載とした。

※2:地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考え方にに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

※3:すべての破碎部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中□で算定。なお、同一孔で複数破碎部が確認される場合、幅が大きい破碎部の値を用いた。

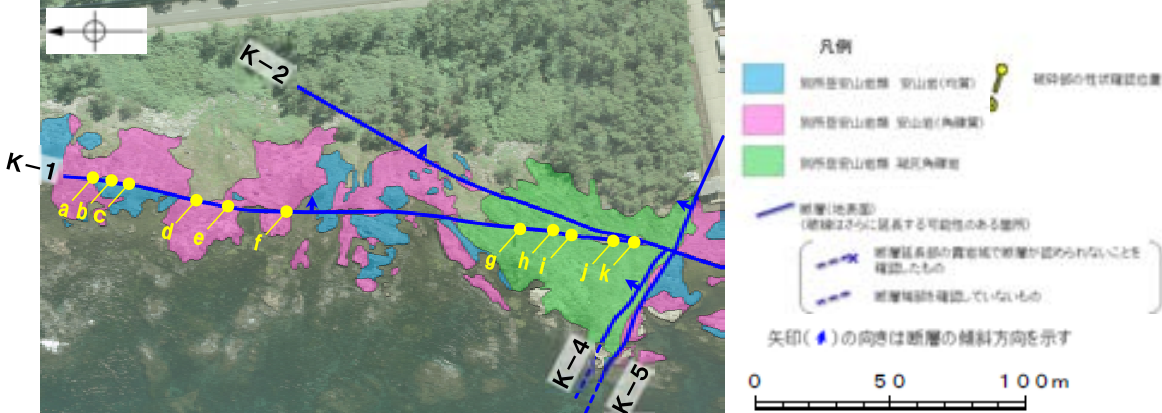

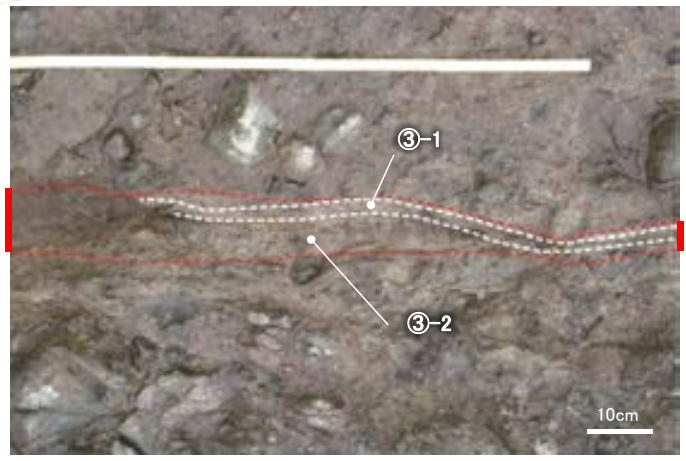
断層の破砕部性状一覧表(4/4)

名称	断層長さ※1	走向 (真北)	傾斜	調査内容						破砕部の幅 (cm)※3	破砕部の分類	
				調査方法	地点名・孔名	確認深度(m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	地表面で 測定した幅 (cm)			破砕部の幅 (cm)※2
K-18	40m以上	N8° E	78° SE	ボーリング 調査	H-0.2-60	84.35	EL-68.32	N26° E/80° SE	—	55	51 (55)	① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						116.75	EL-108.04	N2° E/81° SE	—	47		
						117.50	EL-108.77	N1° W/82° NE	—	12		
						125.24	EL-116.24	N7° E/69° SE	—	2		
K-19	不明	N12° W	65° NE	ボーリング 調査	H- -1.0	113.16	EL-109.50	NS/57° E	—	5	8 (11)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						114.61	EL-110.95	N35° W/66° NE	—	1		
						129.91	EL-124.25	N5° E/65° SE	—	2		
						130.88	EL-125.20	N19° W/64° NE	—	11		
K-20	不明	N15° E	63° SE	ボーリング 調査	H- -2.6	13.09	EL-9.43	N3° E/65° SE	—	6	5 (6)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						29.44	EL-25.77	N28° E/62° SE	—	5		
K-21	不明	N4° E	66° SE	ボーリング 調査	H- -3.0-45	32.84	EL-19.58	N9° E/62° SE	—	3	11 (19)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						33.37	EL-21.92	NS/70° E	—	19		
K-22	40m以上	N9° W	73° NE	ボーリング 調査	H-0.9-40	25.68	EL-10.24	N2° W/57° NE	—	2	7 (11)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						26.90	EL-11.02	N21° W/70° NE	—	9		
						26.52	EL-14.05	N13° E/69° SE	—	1		
						26.75	EL-14.22	N1° E/56° SE	—	(3)		
						29.00	EL-15.95	N19° W/68° NE	—	11		
						27.44	EL-17.49	N4° W/85° NE	—	2		
						31.58	EL-21.08	N16° E/74° SE	—	(3)		
						39.68	EL-31.02	N12° W/87° NE	—	2		
						46.91	EL-39.04	N12° E/79° SE	—	2		
						49.65	EL-41.69	N10° E/89° SE	—	2		
						58.59	EL-48.28	N7° E/77° SE	—	(3)		
						64.79	EL-32.67	NS/67° E	—	1		
						65.18	EL-32.90	N21° W/79° NE	—	9		
						71.27	EL-50.11	N21° W/76° NE	—	11		
						81.50	EL-23.98	N25° W/85° NE	—	4		
						82.30	EL-24.26	N12° W/81° NE	—	10		
82.55	EL-24.34	N12° W/73° NE	—	5								
82.76	EL-24.42	N21° W/54° NE	—	4								
83.07	EL-24.52	N28° W/51° NE	—	3								
83.23	EL-24.58	N34° W/88° SW	—	5								
K-23	20m以上	N10° E	65° SE	ボーリング 調査	H- -2.3	12.21	EL-8.54	N21° W/63° NE	—	4	8 (17)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						12.80	EL-9.13	N15° E/55° SE	—	5		
						26.91	EL-23.27	N3° W/63° NE	—	6		
						30.88	EL-27.24	N6° W/63° NE	—	2		
						33.27	EL-29.63	N23° E/69° SE	—	(3)		
						40.01	EL-36.37	N4° E/69° SE	—	5		
						61.95	EL-58.31	N15° E/73° SE	—	9		
						71.32	EL-67.68	N13° E/72° SE	—	2		
						75.67	EL-72.03	N4° E/65° SE	—	17		
K-24	105m以下	N58° W	89° NE	ボーリング 調査	H-2.3-25	56.18	EL-13.85	N61° W/86° SW	—	11	10 (11)	②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
						44.78	EL-29.64	N62° W/86° NE	—	4		
						46.31	EL-31.03	N52° W/87° NE	—	9		
K-25	25m以上	N1° W	65° NE	ボーリング 調査	H- -2.18	59.88	EL-56.24	N12° W/67° NE	—	20	12 (20)	① 粘土状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						83.56	EL-79.92	N12° E/65° SE	—	(3)		
K-26	35m以上	N14° E	68° SE	ボーリング 調査	H- -3.0-65	38.34	EL-31.11	N25° E/71° SE	—	8	9 (10)	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
						42.59	EL-37.50	N2° E/66° SE	—	10		

※1: 露頭もしくはボーリングにより破砕部が認められないことを確認した地点までの長さ。端部が確認できなかったものをOm以上と記載。海岸部において、延長部が海中となる箇所は、断層を直接確認した長さ及び延長の露岩域で断層が確認されなかった地点までの長さをそれぞれ算定し、Om以上Om以下という記載とした。
 ※2: 地表面で測定した幅はP.2.4-1-12の考え方にに基づき、面の傾斜を考慮し補正。また、幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記。

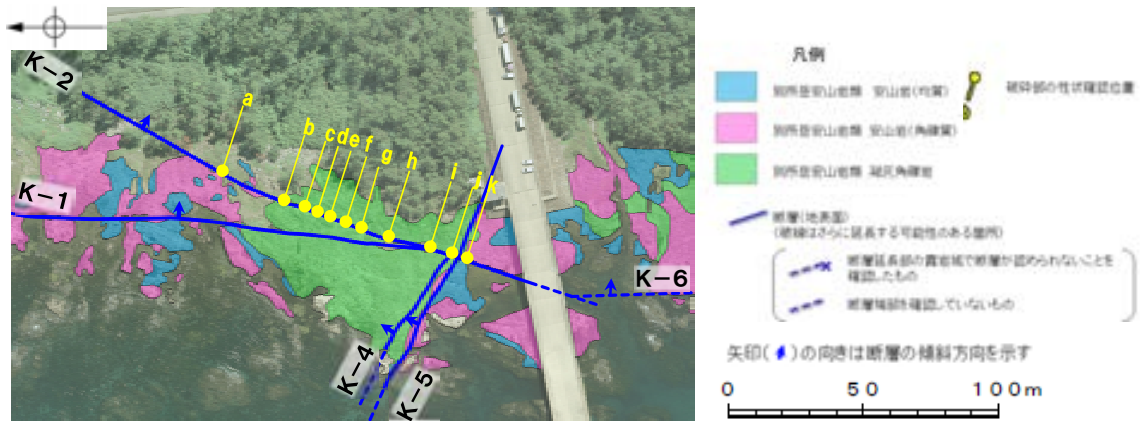
※3: すべての破砕部の平均値(下段括弧内は最大値)平均値は表中 □で算定。なお、同一孔で複数破砕部が確認される場合、幅が大きい破砕部の値を用いた。

K-1の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破砕部		調査位置図・露頭写真	
		測定番号	幅※(cm)		
K-1	N4° E/58° SE	a	4~7	 <p>調査位置図</p>	
		b	6~8		
		c	3~5		
		d	7~10		
		e	10~15		
		f	20~22		 <p>測定番号i地点 遠景</p>
		g	10		
		h	10~15		
		i	4~12		
		j	10~15		
		k	8~12		 <p>測定番号i地点の破砕部の状況</p>

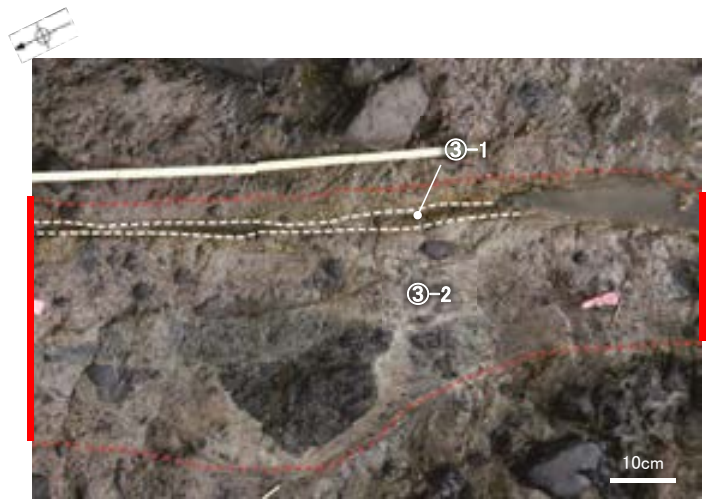
代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-2の性状一覧表 露頭観察(1/1)

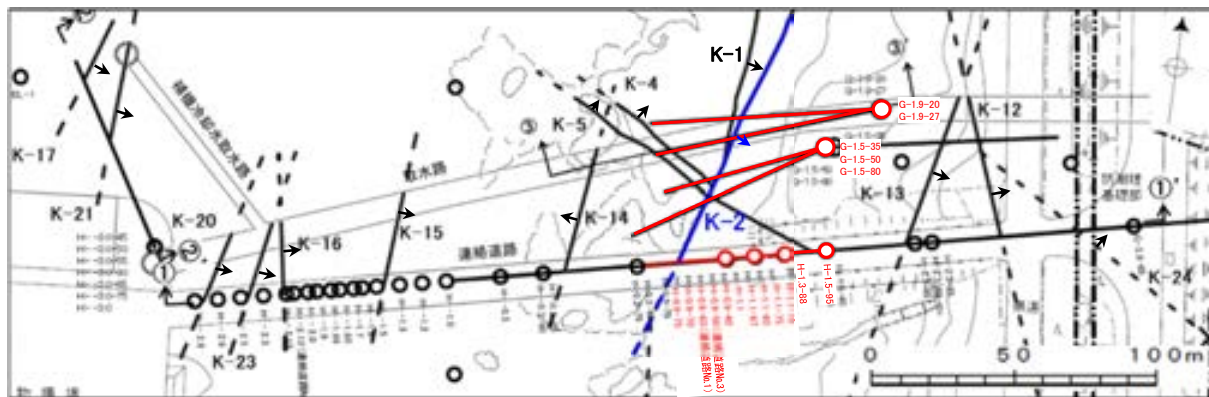
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-2	N19° E/72° SE	a	8~10	 <p>調査位置図</p>
		b	6~10	
		c	6~10	
		d	15~18	
		e	6~10	
		f	12~28	
		g	12~15	
		h	15~30	
		i	20~48	
		j	25~40	
		k	11~13	



測定番号j地点 遠景

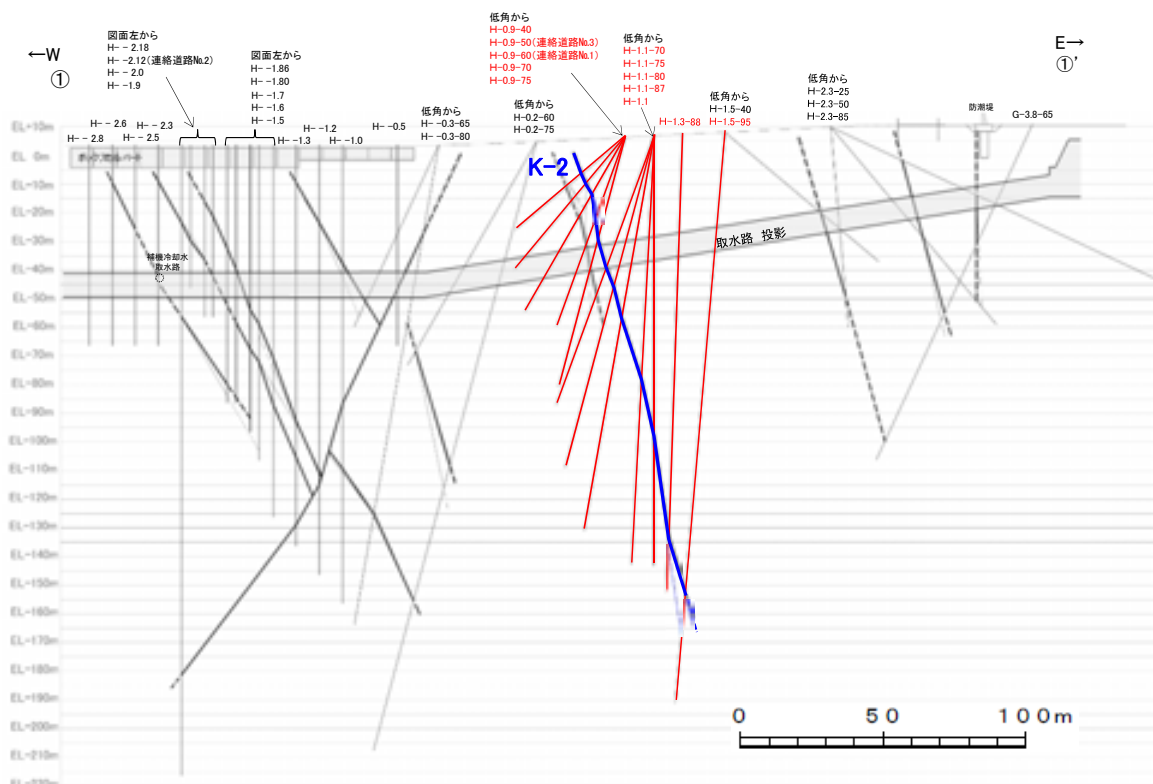
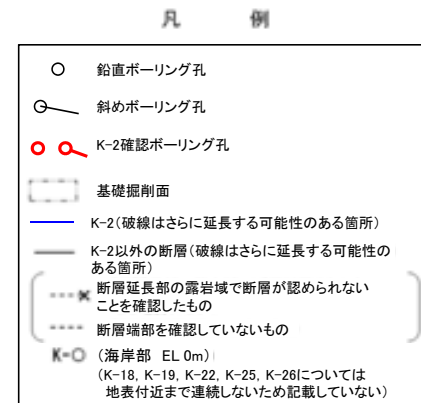


測定番号j地点の破碎部の状況

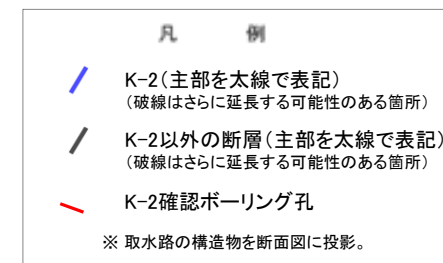


矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

平面図







①-①' 断面図



K-2の性状一覧表 ボーリング調査(1/16)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-2	G-1.5-35 (傾斜35°)	41.58 (EL-19.36)	N16° E/85° NW	18	<p>① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p>
	G-1.5-50 (傾斜50°)	42.42 (EL-28.01)	N 4° E/79° SE	25	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(2/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: x-small;"> ②-2 角礫状破砕部 </div>
K-2	G-1.5-80 (傾斜80°)	77.82 (EL-72.12)	N 8° E/72° SE	56	<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> 76.276.376.476.576.676.776.8 (m) </div> 
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> 76.876.977.077.177.277.377.4 (m) </div>  <div style="text-align: right; font-size: x-small;">③-1</div>
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> 77.477.577.677.777.877.978.0 (m) </div>  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: x-small;"> ③-1②-1③-1②-1③-1 </div>
					<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> 78.078.178.278.378.478.578.6 (m) </div>  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: x-small;"> ③-1②-2 </div>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(3/16)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 60%;"></div> <div style="width: 35%;"> <p>■ 破碎部</p> <p>① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div> </div>
K-2	G-1.5-80 (傾斜80°)	80.19 (EL-74.48)	N 6° E/75° SE	58	<p>78.6 78.7 78.8 78.9 79.0 79.1 79.2 (m)</p> <p>79.2 79.3 79.4 79.5 79.6 79.7 79.8 (m)</p> <p>79.8 79.9 80.0 80.1 80.2 80.3 80.4 (m)</p> <p>80.4 80.5 80.6 80.7 80.8 80.9 81.0 (m)</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(4/16)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	G-1.9-20 (傾斜20°)	50.10 (EL-13.25)	N 7° E/81° SE	4	<p style="text-align: center;">49.8 49.9 50.0 50.1 50.2 50.3 50.4 (m)</p>
	G-1.9-27 (傾斜27°)	47.81 (EL-17.82)	N31° E/83° SE	31	<p style="text-align: center;">47.4 47.5 47.6 47.7 47.8 47.9 48.0 (m)</p> <p style="text-align: center;">48.0 48.1 48.2 48.3 48.4 48.5 48.6 (m)</p>

本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(5/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)※	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> — 破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> ① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
K-2	H-0.9-40 (傾斜40°)	19.65 (EL-6.36)	N 23° E/75° SE	14	
	H-0.9-50 (傾斜50°)	20.93 (EL-9.76)	N27° E/71° SE	2	
		21.57 (EL-10.25)	N 31° E/83° SE	1	
	H-0.9-60 (傾斜60°)	23.15 (EL-13.78)	N6° E/75° SE	(3)	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(6/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> = 破碎部 </div> <div style="margin-top: 5px;"> ① 粘土状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	H-0.9-70 (傾斜70°)	27.35 (EL-19.43)	N 8° E/76° SE	18	<div style="display: flex; align-items: center;"> 27.2 27.3 27.4 27.5 27.6 27.7 27.8 (m) </div>
		29.82 (EL-21.75)	N 3° W/79° NE	21	<div style="display: flex; align-items: center;"> 29.1 29.2 29.3 29.4 (m) </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> 29.4 29.5 29.6 29.7 29.8 29.9 30.0 (m) </div> <p style="margin-top: 10px;">②-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(7/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> == 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
K-2	H-0.9-75 (傾斜75°)	36.51 (EL-29.00)	N 9° E/80° SE	22	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%; margin-bottom: 5px;"> 36.036.136.236.336.436.536.6 (m) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 10px;"> 36.636.736.836.937.0 (m) </div> </div>


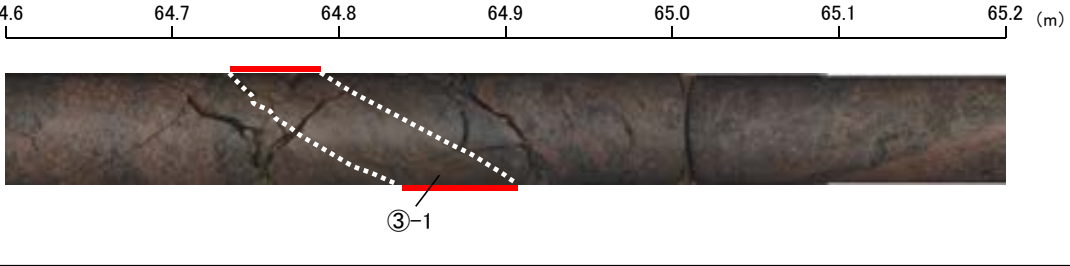
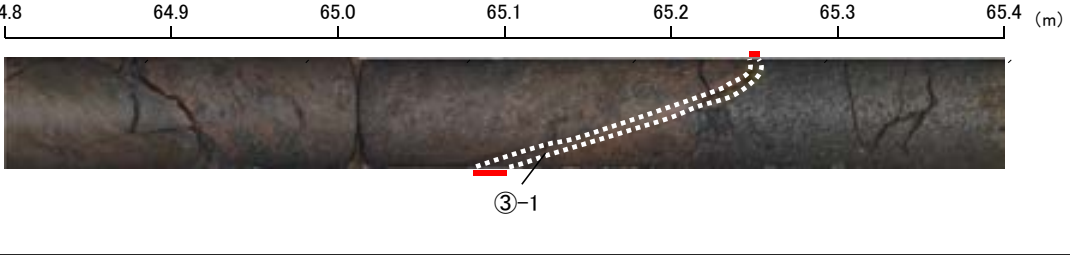
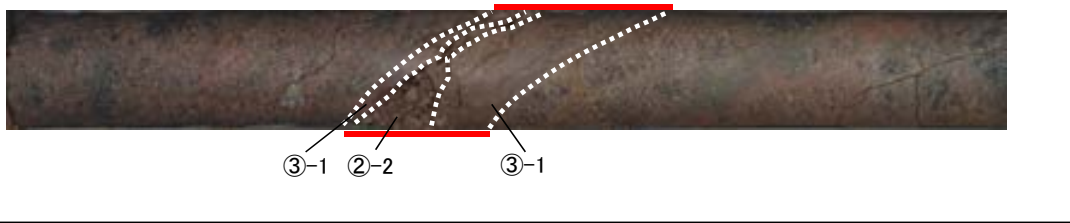
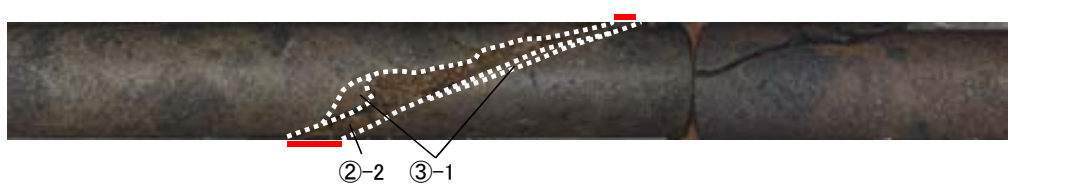
K-2の性状一覧表 ボーリング調査(8/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
K-2	H-1.1-70 (傾斜70°)	48.17 (EL-38.48)	N15° E/80° SE	94	<p>The core log for K-2 consists of four sections of core, each with a depth scale in meters (m) above it. The sections are as follows:</p> <ul style="list-style-type: none"> Section 1: Depth range 47.5 to 48.1 m. A red line indicates a fracture zone (破碎部) starting at approximately 47.6 m and extending to the bottom of the section. A dashed white line indicates a boundary within the core. Section 2: Depth range 48.1 to 48.7 m. A red line indicates a fracture zone (破碎部) at the bottom. Annotations include ③-2 at 48.4 m, ③-1 at 48.8 m, and ① at 48.9 m. A dashed white line indicates a boundary. Section 3: Depth range 48.7 to 49.3 m. A red line indicates a fracture zone (破碎部) at the bottom. An annotation ③-2 is present at 49.1 m. Section 4: Depth range 49.3 to 49.7 m. A red line indicates a fracture zone (破碎部) at the bottom. An annotation ③-2 is present at 49.5 m.

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(9/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> == 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-2	H-1.1-75 (傾斜75°)	54.12 (EL-45.50)	N 26° E/80° SE	44	<p>54.0 54.1 54.2 54.3 54.4 54.5 54.6 (m)</p> <p>54.6 54.7 54.8 54.9 55.0 55.1 55.2 (m)</p>
	H-1.1-80 (傾斜80°)	64.13 (EL-56.38)	N 13° E/79° SE	16	<p>63.9 64.0 64.1 64.2 64.3 64.4 64.5 (m)</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(10/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)*	 破碎部 コア写真 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
K-2	H-1.1-80 (傾斜80°)	64.79 (EL-57.03)	N 4° W/62° NE	4	 <p>64.6 64.7 64.8 64.9 65.0 65.1 65.2 (m)</p>
		65.18 (EL-57.41)	N 14° W/83° NE	1	 <p>64.8 64.9 65.0 65.1 65.2 65.3 65.4 (m)</p>
		66.27 (EL-58.48)	N 5° W/73° NE	6	 <p>66.0 66.1 66.2 66.3 66.4 66.5 66.6 (m)</p>
		66.90 (EL-59.10)	N 6° E/84° SE	(3)	 <p>66.6 66.7 66.8 66.9 67.0 67.1 67.2 (m)</p>

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(11/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;"> — 破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
K-2	H-1.1-87 (傾斜87°)	84.30 (EL-77.40)	N 20° E/81° SE	45	<p>83.3 83.4 83.5 83.6 83.7 83.8 83.9 (m)</p> <p>掘進区切り</p> <p>83.9 84.0 84.1 84.2 84.3 84.4 84.5 (m)</p> <p>84.5 84.6 84.7 ②-1 ① 84.8 ②-2 84.9 ②-1 85.0 ③-1 85.1 (m)</p> <p>85.1 85.2 85.3 85.4 85.5 85.6 85.7 (m)</p> <p>③-1</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(12/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-2	H-1.1	103.77 (EL-96.99)	N 21° E/80° SE	71	<p>102.8 102.9 103.0 103.1 103.2 103.3 103.4 (m)</p> <p>103.4 103.5 103.6 103.7 103.8 103.9 104.0 (m)</p> <p>104.0 104.1 104.2 104.3 104.4 104.5 104.6 (m)</p> <p>104.6 104.7 104.8 104.9 105.0 105.1 105.2 (m)</p>

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(13/16)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-2	H-1.1	103.77 (EL-96.99)	N 21° E/80° SE	71	

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(14/16)

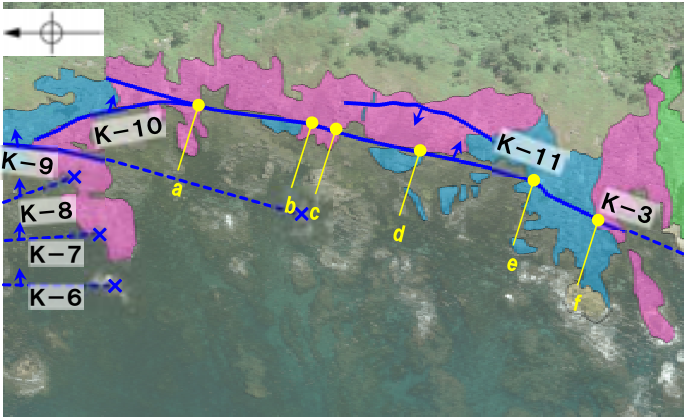

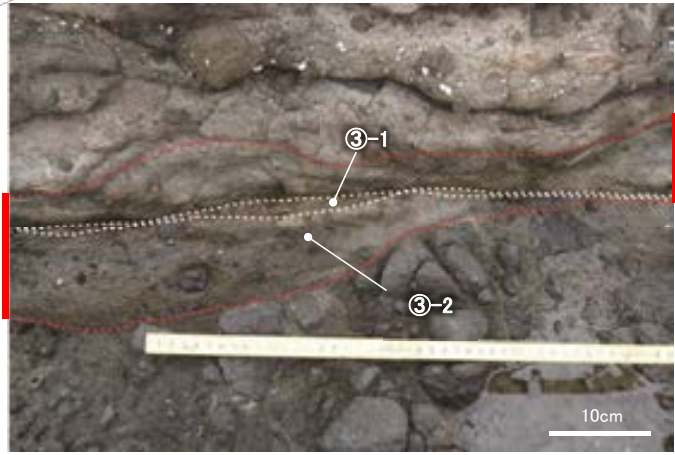
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-2	H-1.3-88 (傾斜88°)	139.30 (EL-131.95)	N 6° E/78° SE	75	137.1 137.2 137.3 137.4 137.5 137.6 137.7 (m)
					137.7 137.8 137.9 138.0 138.1 138.2 138.3 (m)
					138.3 138.4 138.5 138.6 138.7 138.8 138.9 (m)
					138.9 139.0 139.1 139.2 139.3 139.4 139.5 (m)
					139.5 139.6 139.7 139.8 139.9 140.0 140.1 (m)

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(15/16)

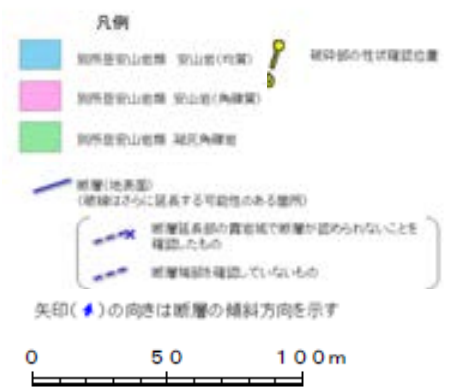
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-2	H-1.3-88 (傾斜88°)	141.57 (EL-134.21)	N 13° E/80° SE	17	

K-2の性状一覧表 ボーリング調査(16/16)

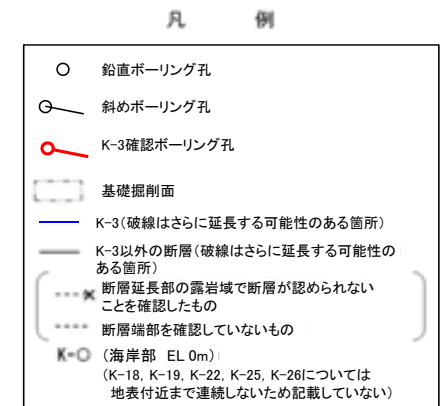
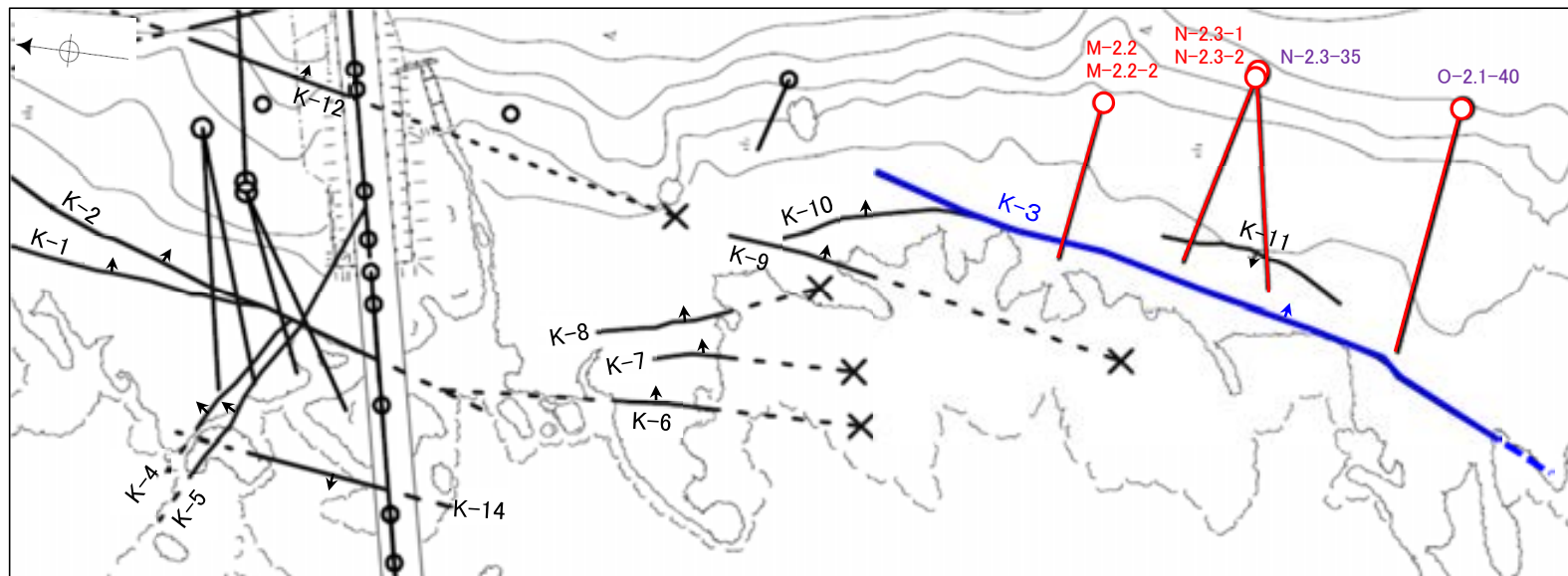
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部</div> <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-2	H-1.5-95 (傾斜85°)	160.54 (EL-151.90)	N 7° W/81° NE	10	
		162.56 (EL-153.91)	N 12° E/89° SE	4	

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-3	N16° E/70° SE	a	15~18	 <p>調査位置図</p>
		b	10~18	
		c	14~20	
		d	4~10	
		e	4~12	
		f	5~18	
 <p>測定番号b地点 遠景</p>				 <p>測定番号b地点の破碎部の状況</p>

== 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
③-2 固結した角礫状破碎部



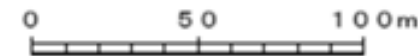
代表写真箇所 ※:地表面で測定した幅



矢印(▲)の向きは断層の補料方向を示す

紫字:第1073回審査会合以降の変更箇所

調査位置図



K-3の性状一覧表 ボーリング調査(1/2)

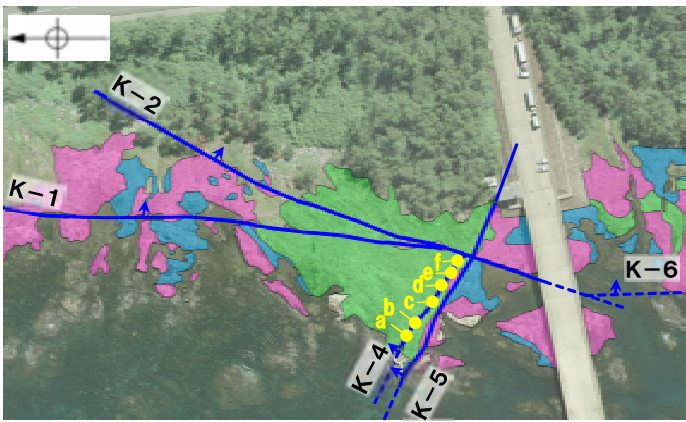
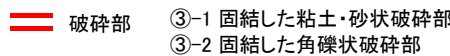


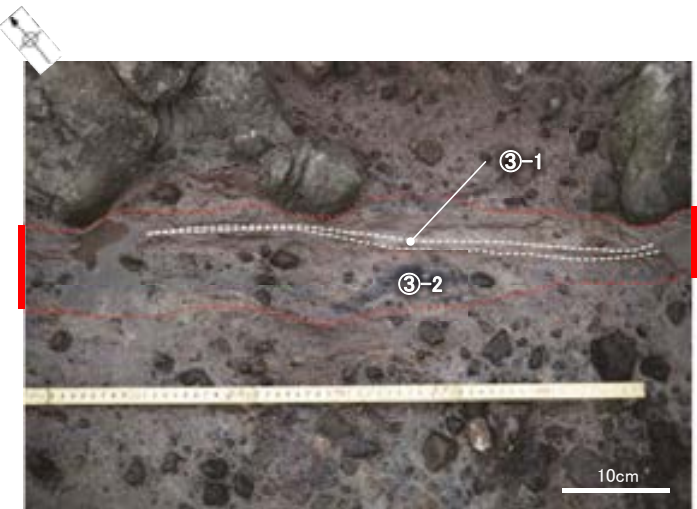
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 ■ 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-3	M-2.2 (傾斜45°)	48.83 (EL-31.52)	N2° W/81° NE	11	
	M-2.2-2 (傾斜75°)	78.25 (EL-72.57)	N6° W/74° NE	1	
	N-2.3-1 (傾斜35°)	66.35 (EL-32.48)	N18° E/72° SE	4	
	N-2.3-2 (傾斜60°)	85.00 (EL-67.73)	N30° E/84° SE	11	

K-3の性状一覧表 ボーリング調査(2/2)

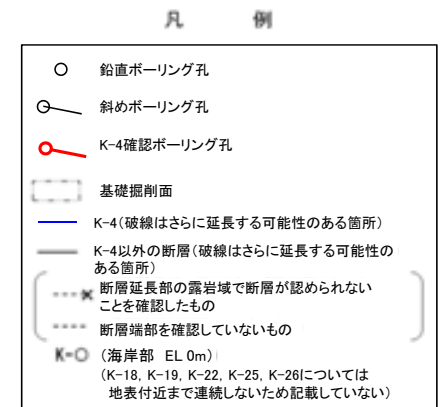
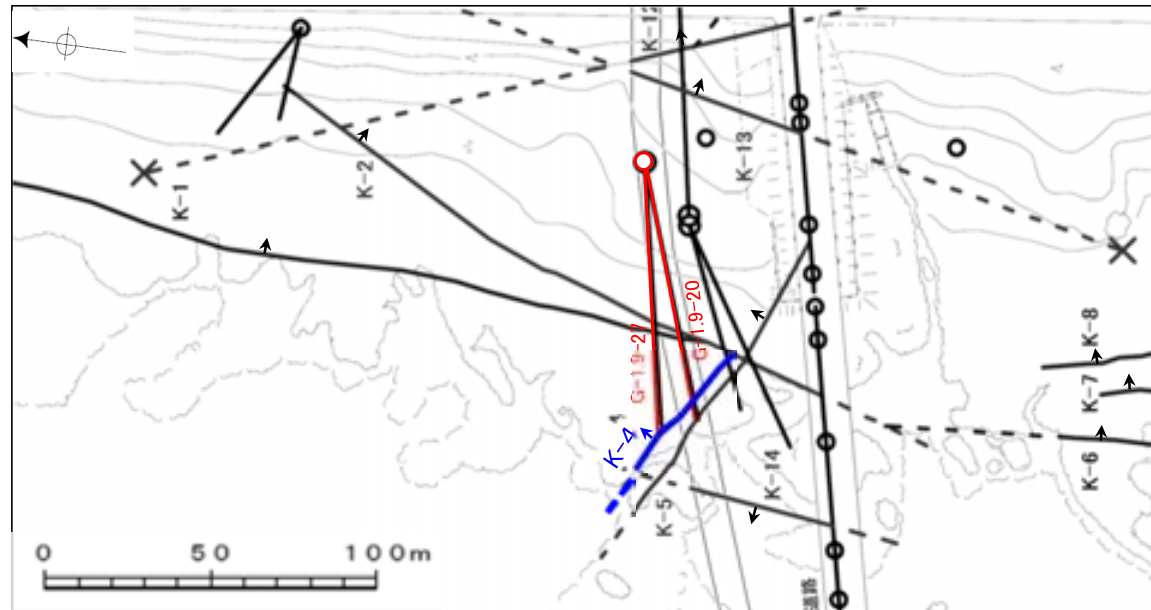
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-3	N-2.3-35 (傾斜35°)	72.43 (EL-35.96)	N2° E/70° SE	20	<p>72.1 72.2 72.3 72.4 72.5 72.6 72.7 (m)</p>
	O-2.1-40 (傾斜40°)	85.06 (EL-48.85)	N20° E/83° SE	6	<p>84.9 85.0 85.1 85.2 85.3 85.4 85.5 (m)</p>

紫字:第1073回審査会合以降の変更箇所

K-4の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-4	N56° W/85° NE	a	10~26	 <p>調査位置図</p>
		b	5~6	
		c	6~10	
		d	10~12	
		e	7~10	
		f	12~18	
 <p> = 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </p> <p> 凡例 ■ 別所登勢山断層 安山岩(地質) 破碎部の性状確認位置 ■ 別所登勢山断層 安山岩(角礫質) ■ 別所登勢山断層 凝灰角礫岩 — 断層(地表面) (破線はさらに延長する可能性のある箇所) - - - 断層延長部の露出域で断層が認められないことを確認したもの - - - 断層傾斜が確認していないもの 矢印()の向きは断層の傾斜方向を示す 0 50 100m </p>				
 <p>測定番号c地点 遠景</p>		 <p>測定番号c地点の破碎部の状況</p>		

代表写真箇所 ※:地表面で測定した幅



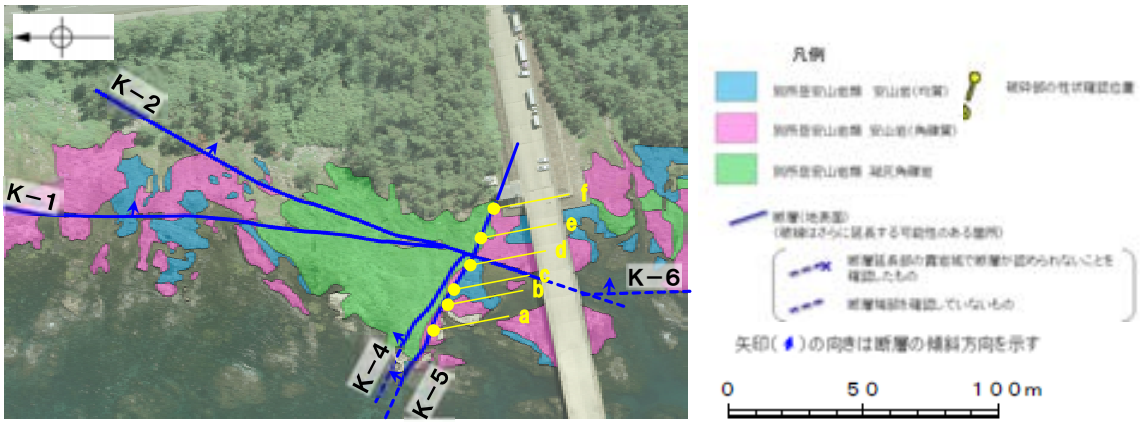

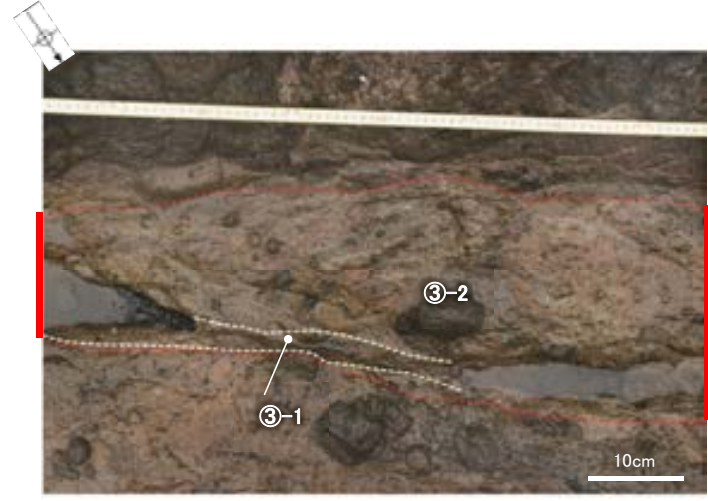
矢印(▲)の向きは断層の傾斜方向を示す

調査位置図

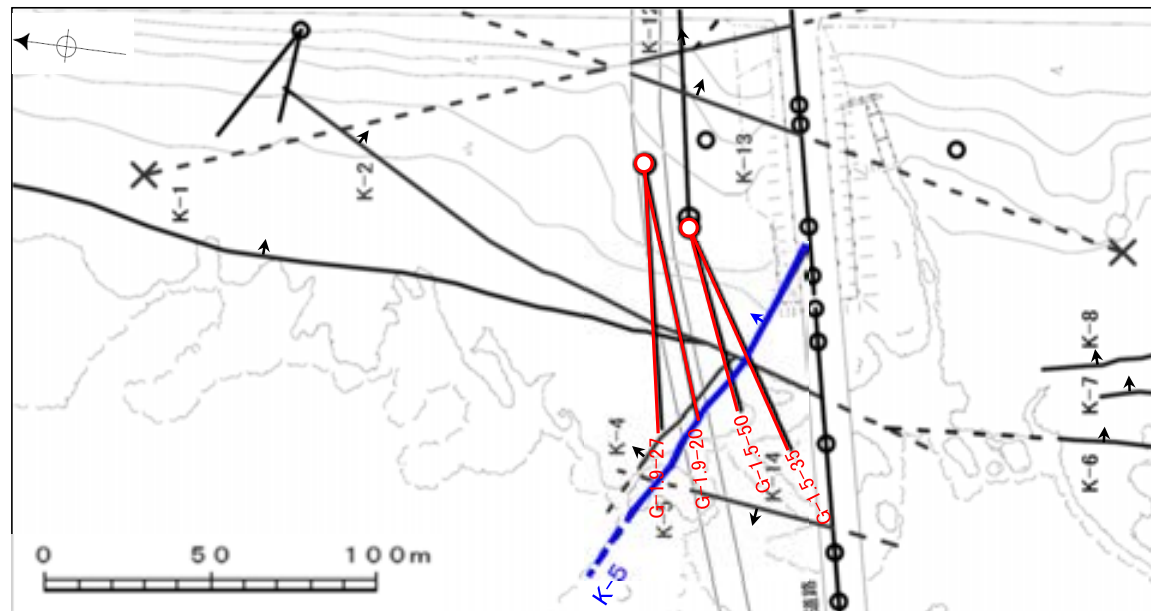
K-4の性状一覧表 ボーリング調査(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部	① 粘土状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-4	G-1.9-20 (傾斜20°)	71.29 (EL-20.49)	N57° W/80° NE	5	<p>71.0 71.1 71.2 71.3 71.4 71.5 71.6 (m)</p> <p>②-2 ③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>	
	G-1.9-27 (傾斜27°)	84.69 (EL-34.56)	N52° W/68° NE	15	<p>84.3 84.4 84.5 84.6 84.7 84.8 84.9 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1</p>	

K-5の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-5	N63° W/64° NE	a	5~15	 <p>調査位置図</p>
		b	15~20	
		c	12~20	
		d	8~12	
		e	3~5	
		f	5~7	
		 <p>測定番号c地点 遠景</p>		
 <p>測定番号c地点の破碎部の状況</p>				

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅



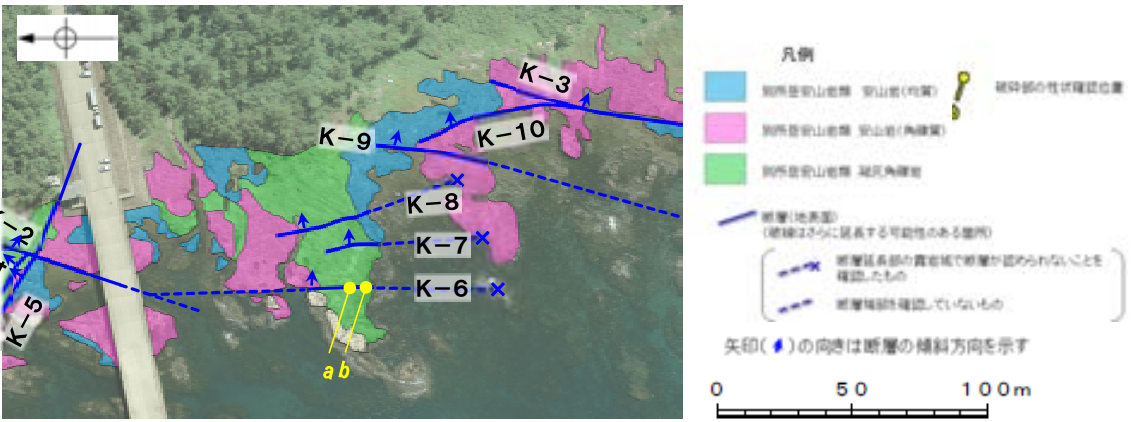
- 凡 例
- 鉛直ボーリング孔
 - 斜めボーリング孔
 - K-5確認ボーリング孔
 - 基礎掘削面
 - K-5(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-5以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - (--- X) 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
 - (---) 断層端部を確認していないもの
 - K-O (海岸部 EL.0m)
 - (K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(▲)の向きは断層の補綴方向を示す

調査位置図

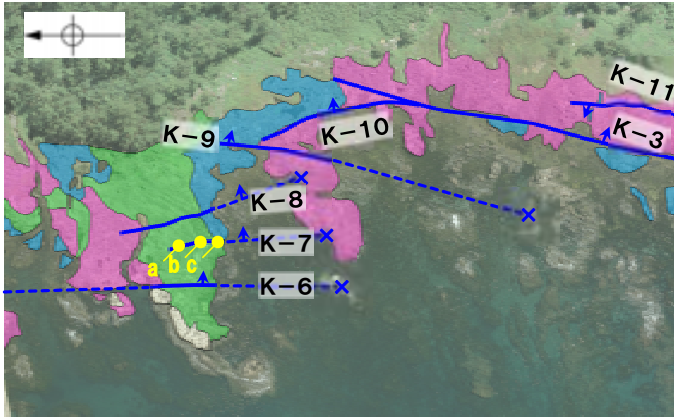

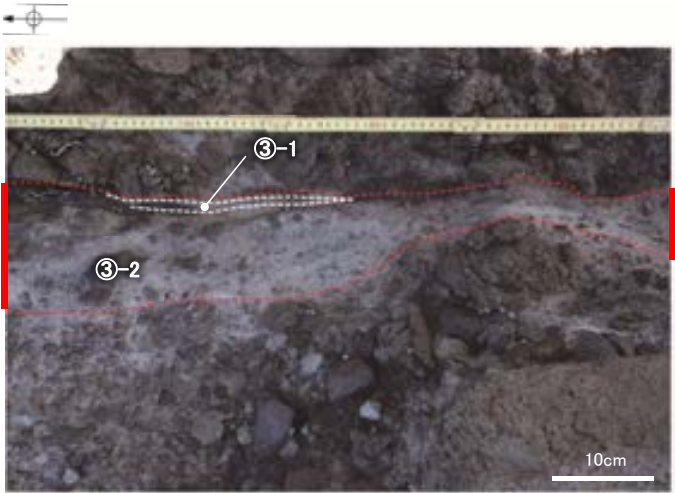
K-5の性状一覧表 ボーリング調査(1/1)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: x-small;"> ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-5	G-1.5-35 (傾斜35°)	40.06 (EL-18.49)	N62° W/88° NE	18	
	G-1.5-50 (傾斜50°)	46.73 (EL-31.31)	N69° W/72° NE	8	
	G-1.9-20 (傾斜20°)	68.89 (EL-19.67)	N70° W/60° NE	5	
	G-1.9-27 (傾斜27°)	79.33 (EL-32.13)	N60° W/72° NE	10	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-6	N2° W/60° NE	a	4~6	 <p>調査位置図</p>
		b	5~10	

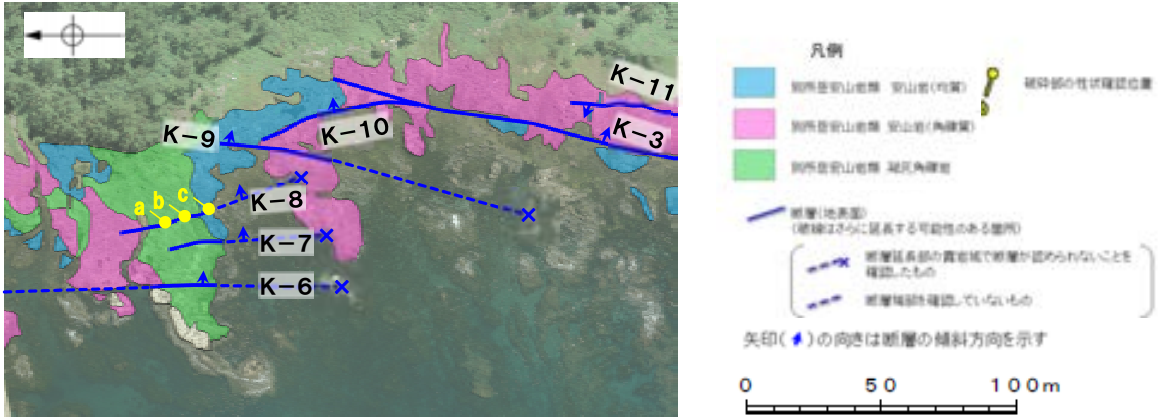

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-7の性状一覧表 露頭観察(1/1)

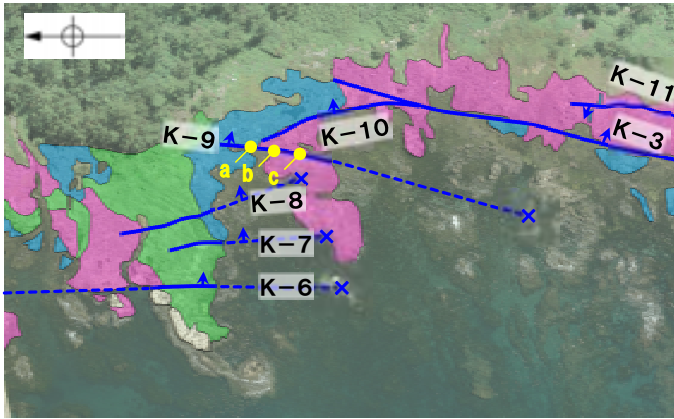
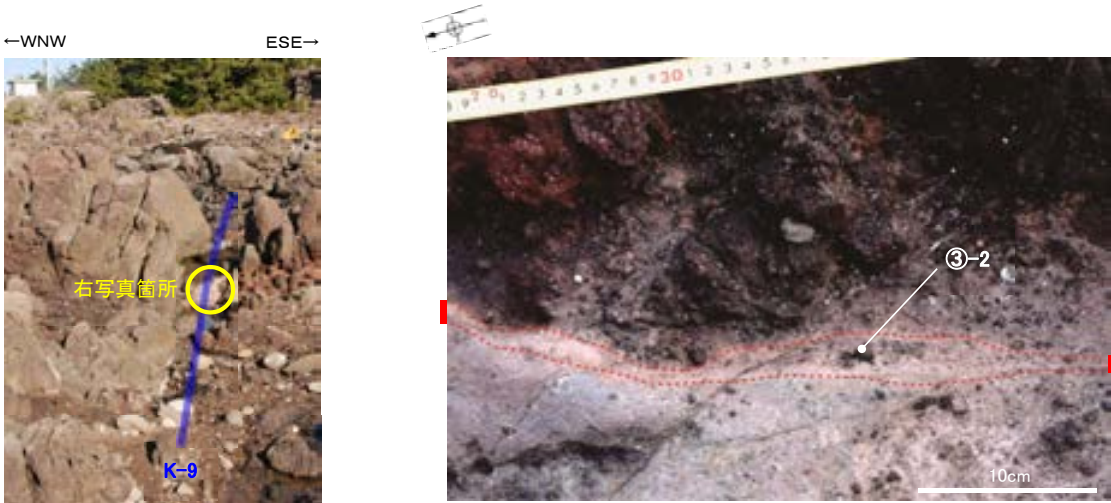
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-7	N8° W/88° NE	a	2~11	 <p>調査位置図</p>
		b	1~2	
		c	4~11	
		 <p>測定番号c地点 遠景</p>		 <p>測定番号c地点の破砕部の状況</p>

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

K-8の性状一覧表 露頭観察(1/1)

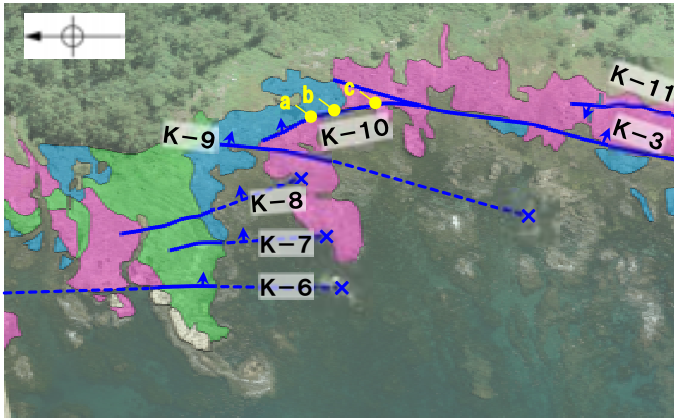

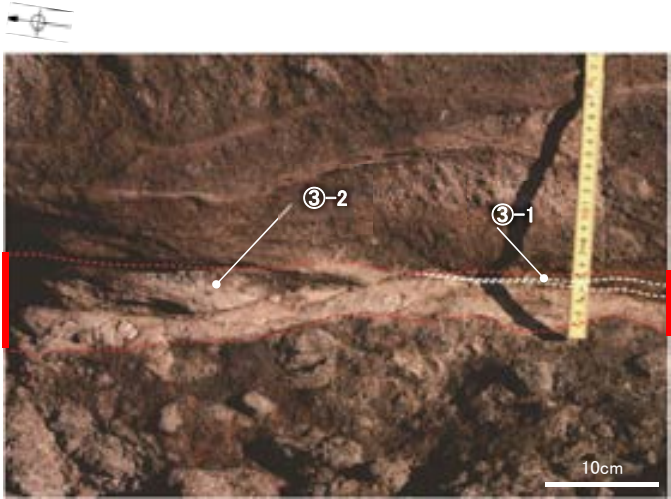
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-8	N15° W/80° NE	a	10~21	 <p>調査位置図</p>
		b	1.5~10	
		c	3~4	
		 <p>測定番号a地点 遠景</p> <p>測定番号a地点の破砕部の状況</p>		

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-9	N10° E/88° SE	a	10~12	 <p>調査位置図</p>
		b	2~4	
		c	2~6	
		 <p>測定番号b地点 遠景</p> <p>測定番号b地点の破碎部の状況</p>		

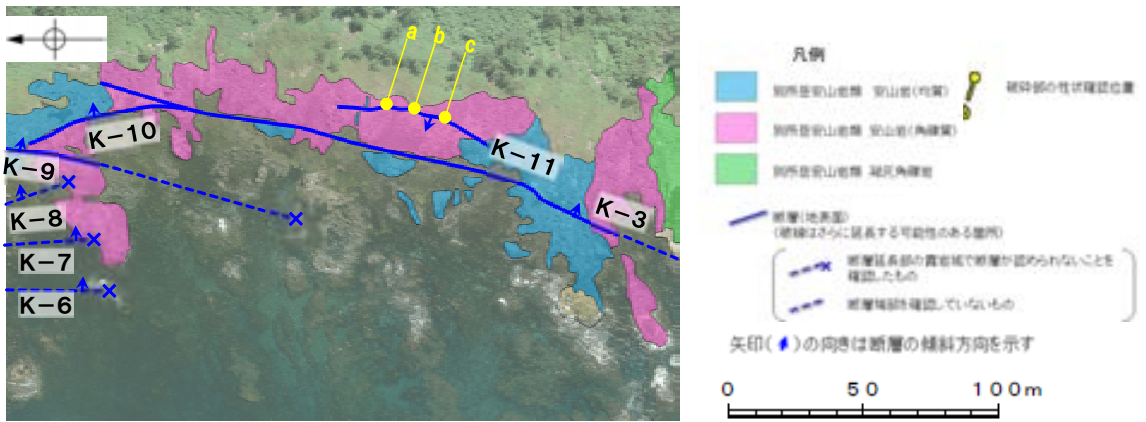

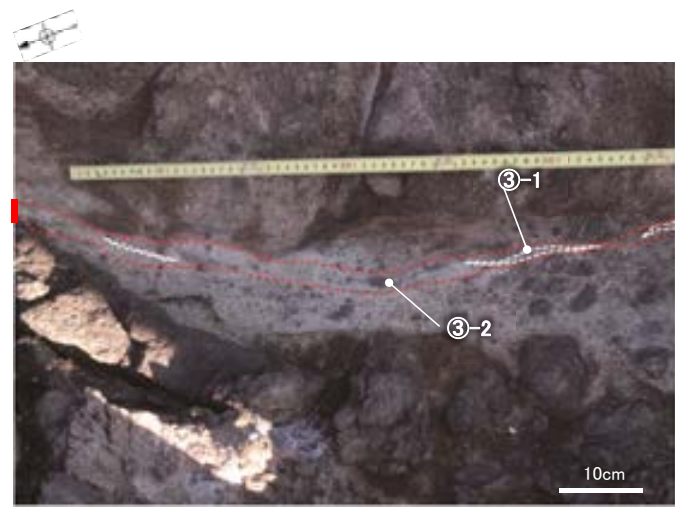
代表写真箇所 ※:地表面で測定した幅

K-10の性状一覧表 露頭観察(1/1)

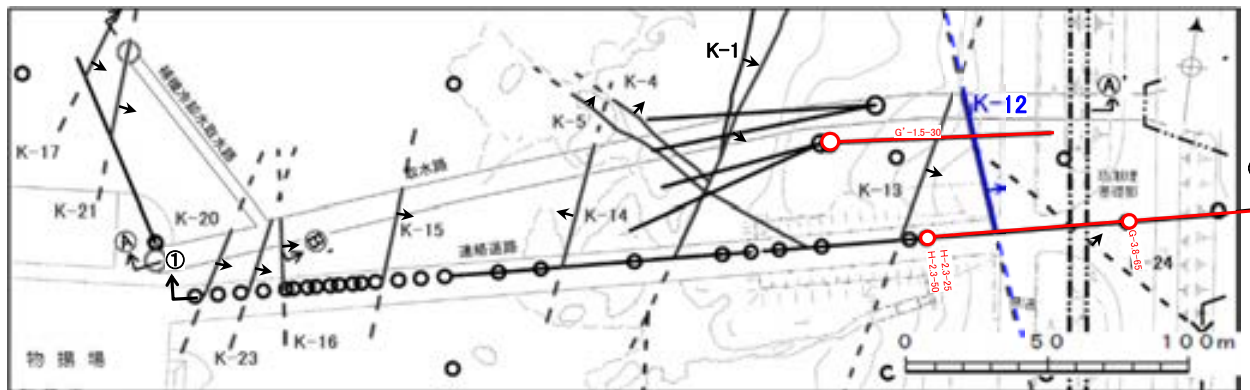
名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-10	N16° W/62° NE	a	4~10	 <p>調査位置図</p>
		b	3~11	
		c	7~9	
		 <p>測定番号a地点 遠景</p>		
 <p>測定番号a地点の破碎部の状況</p>				

代表写真箇所 ※: 地表面で測定した幅

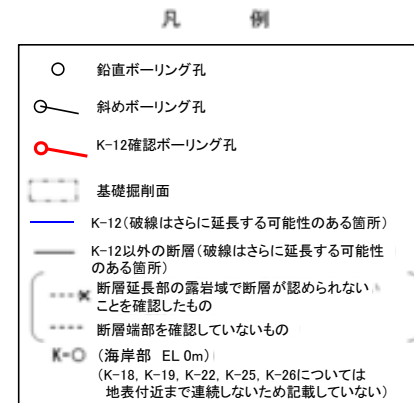
K-11の性状一覧表 露頭観察(1/1)

名称	一般走向・傾斜 (真北)	破碎部		調査位置図・露頭写真
		測定番号	幅※(cm)	
K-11	N14° E/70° NW	a	2~8	 <p>調査位置図</p>
		b	3~10	
		c	3~10	
		 <p>測定番号a地点 遠景</p>		 <p>測定番号a地点の破碎部の状況</p>

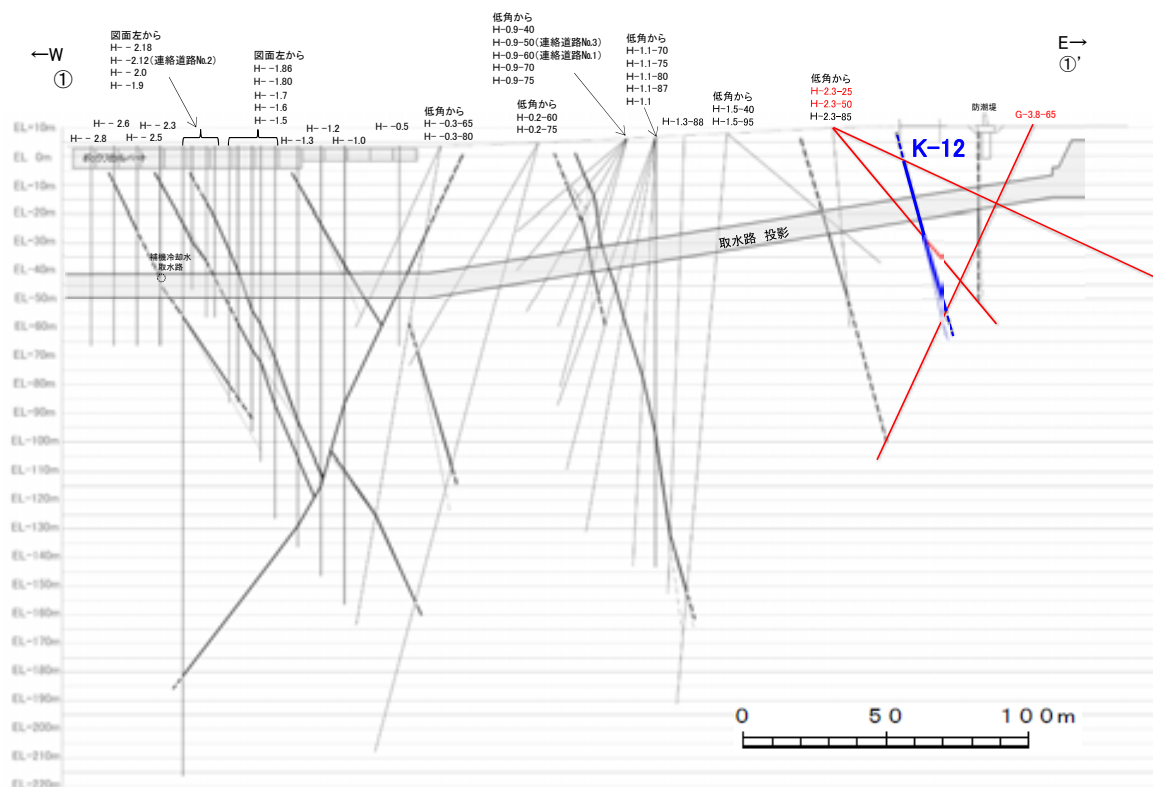
代表写真箇所 ※:地表面で測定した幅



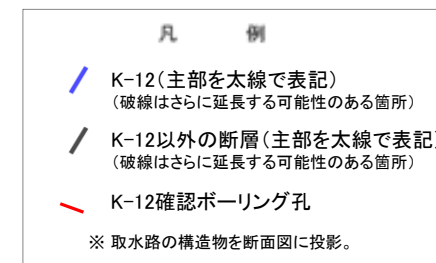
平面図



矢印(➡)の向きは断層の補料方向を示す



①-①' 断面図



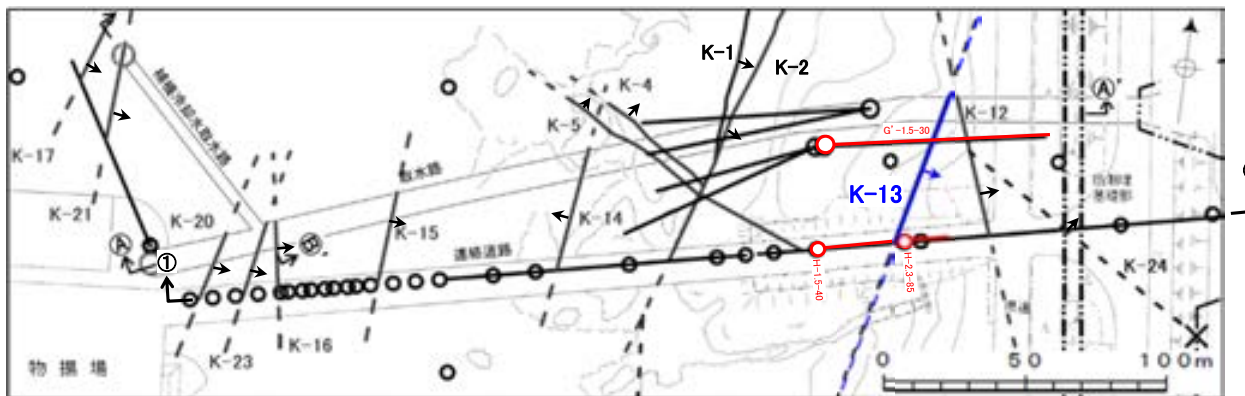
K-12の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> == 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-12	H-2.3-25 (傾斜25°)	27.15 (EL-1.58)	N 28° W/62° NE	10	
		27.49 (EL-1.73)	N 17° W/58° NE	7	
	H-2.3-50 (傾斜50°)	49.99 (EL-28.40)	N 29° W/71° NE	21	

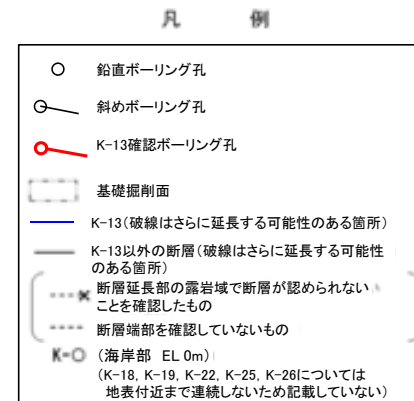
K-12の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)※	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-12	G-3.8-65 (傾斜65°)	72.80 (EL-55.04)	N 13° W/79° NE	12	
		75.72 (EL-57.69)	N 9° W/86° NE	(3)	
	G'-1.5-30 (傾斜30°)	65.67 (EL-28.19)	N 31° W/74° NE	7	

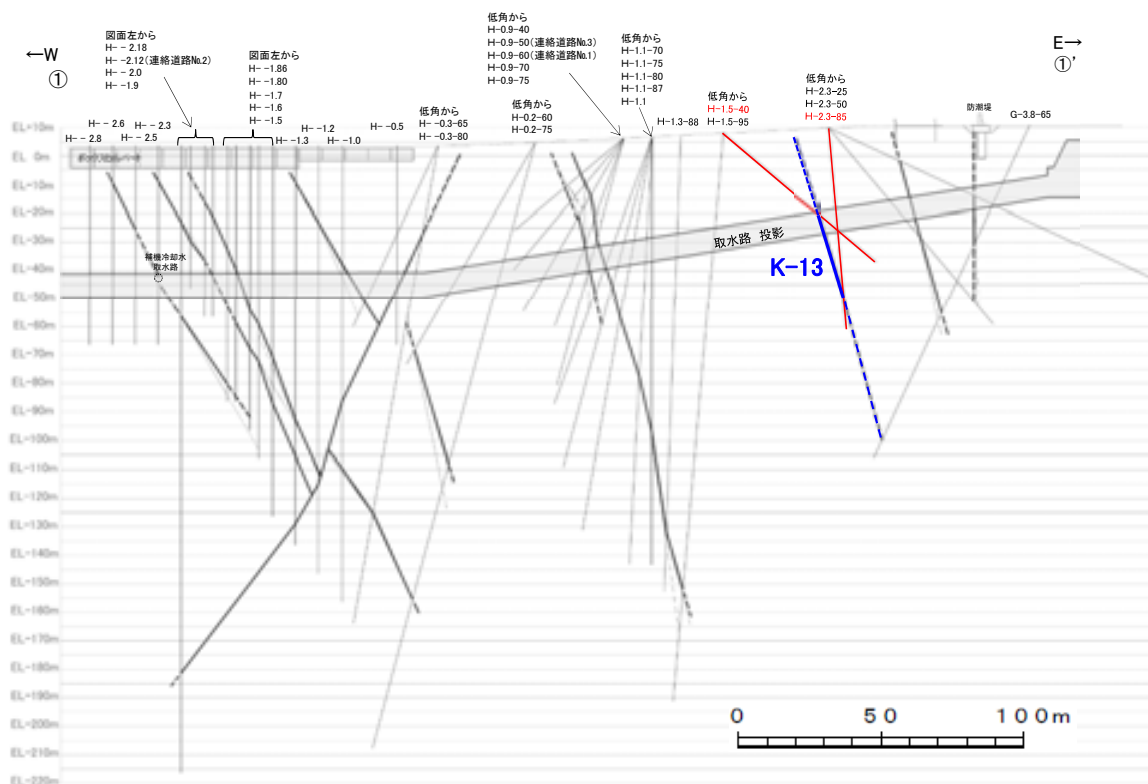
※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記



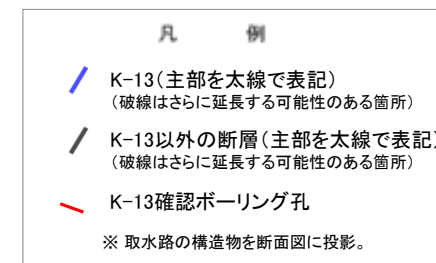
平面図




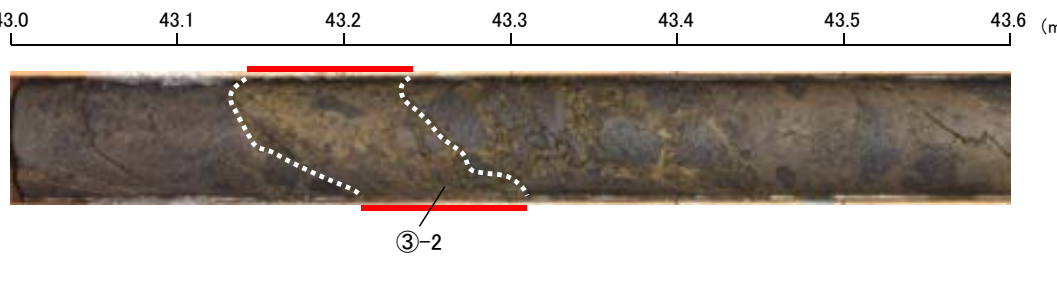
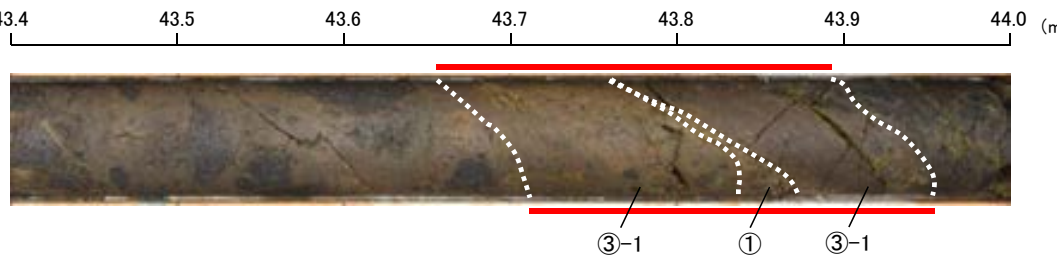
矢印(●)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図



K-13の性状一覧表(1/3)

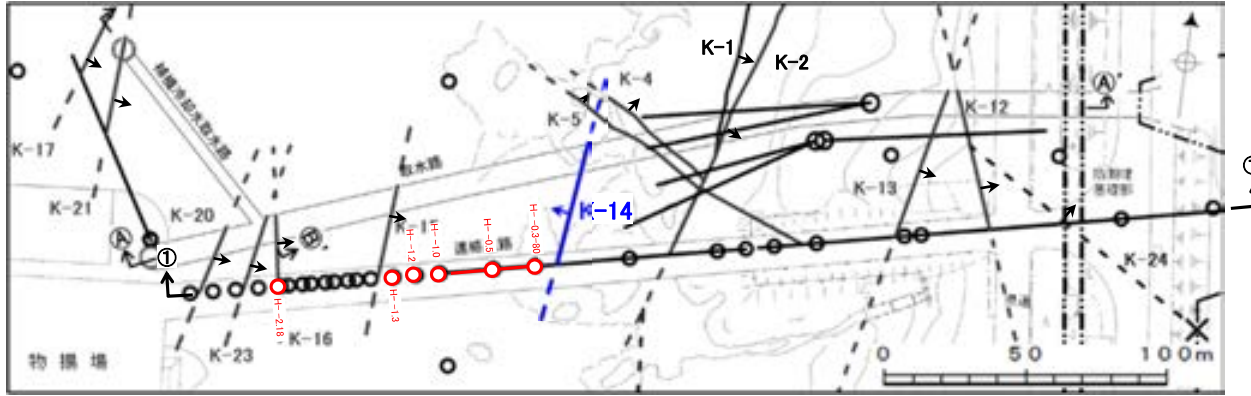
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真  破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
K-13	H-1.5-40 (傾斜40°)	43.18 (EL-19.73)	N 13° E/72° SE	7	 <p>43.0 43.1 43.2 43.3 43.4 43.5 43.6 (m)</p> <p>③-2</p>
		43.81 (EL-20.13)	N 8° E/65° SE	14	 <p>43.4 43.5 43.6 43.7 43.8 43.9 44.0 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1</p>

K-13の性状一覧表(2/3)

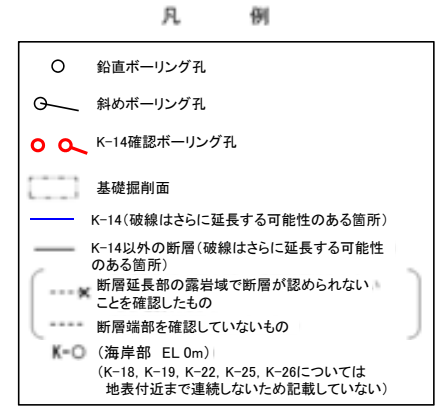
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-13	H-2.3-85 (傾斜85°)	59.40 (EL-49.28)	N 16° E/81° SE	27	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-13の性状一覧表(3/3)

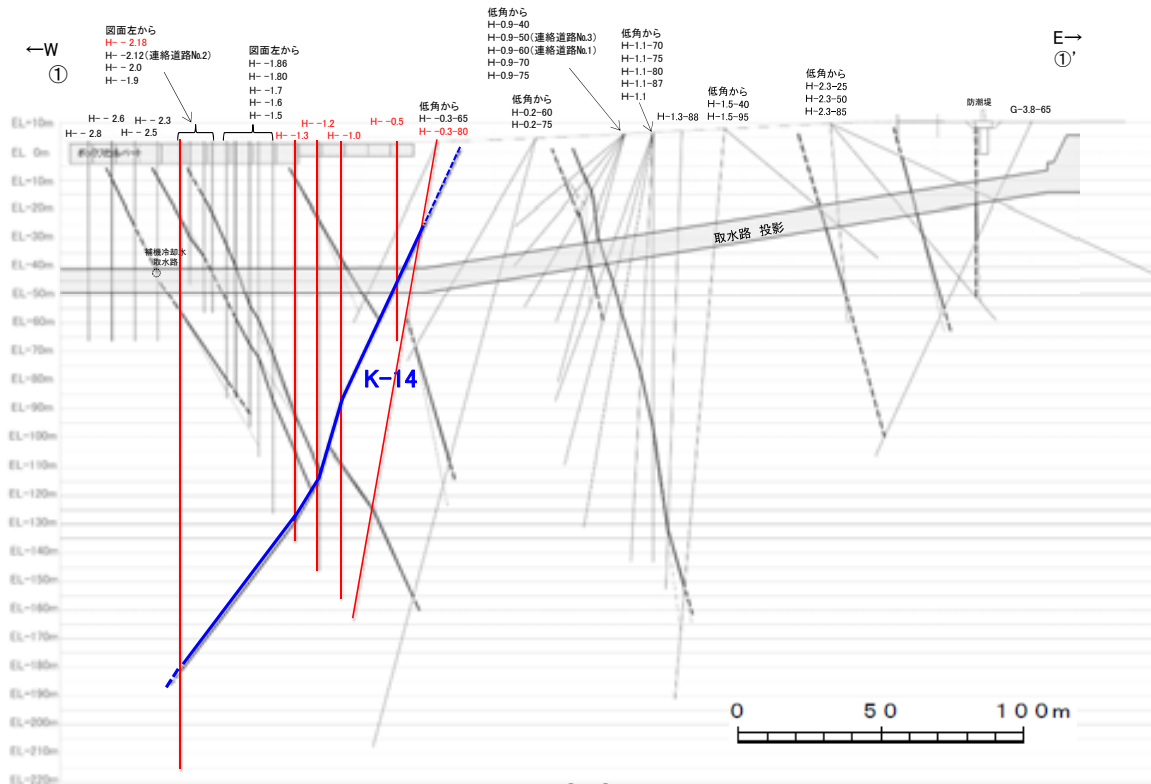
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部</div> <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-13	G'-1.5-30 (傾斜30°)	47.80 (EL-19.25)	N 16° E/77° SE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">47.4 47.5 47.6 47.7 47.8 47.9 48.0 (m)</div> </div>
		48.07 (EL-19.39)	N 5° E/75° SE	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">47.8 47.9 48.0 48.1 48.2 48.3 48.4 (m)</div> </div>



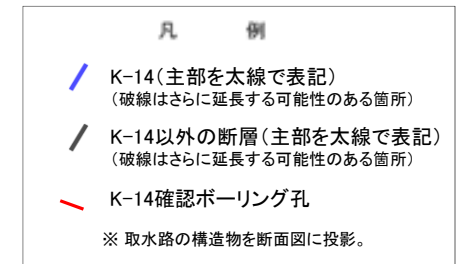
平面図



矢印(★)の向きは断層の傾斜方向を示す






①-①' 断面図



K-14の性状一覧表(1/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-14	H- -2.18	185.01 (EL-181.37)	N 17° E/68° NW	20	<p>184.4 184.5 184.6 184.7 184.8 184.9 185.0 (m)</p> <p>① ③-1</p>
	H- -1.3	132.56 (EL-128.87)	N 24° E/58° NW	24	<p>185.0 185.1 185.2 185.3 185.4 185.5 185.6 (m)</p> <p>③-1 ③-2 ③-1 ③-2</p>
					<p>132.2 132.3 132.4 132.5 132.6 132.7 132.8 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ③-2</p>
					<p>132.8 132.9 133.0 133.1 133.2 133.3 133.4 (m)</p> <p>③-2</p>

K-14の性状一覧表(2/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ■ 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-14	H- -1.2	118.76 (EL-115.12)	N 2° W/64° SW	48	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%; margin-bottom: 5px;"> 118.1118.2118.3118.4118.5118.6118.7 (m) </div>  <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%; margin-top: 10px;"> 118.7118.8118.9119.0119.1119.2119.3 (m) </div>  <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%; margin-top: 10px;"> 119.3119.4119.5119.6 (m) </div>  </div>

K-14の性状一覧表(3/6)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;"> ▬ 破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-14	H- -1.0	90.03 (EL-86.37)	N 20° E/75° NW	28	<p>89.7 89.8 89.9 90.0 90.1 90.2 90.3 (m)</p> <p>90.3 90.4 90.5 90.6 90.7 (m)</p> <p>90.7 90.8 90.9 91.0 91.1 91.2 91.3 (m)</p>

K-14の性状一覧表(4/6)

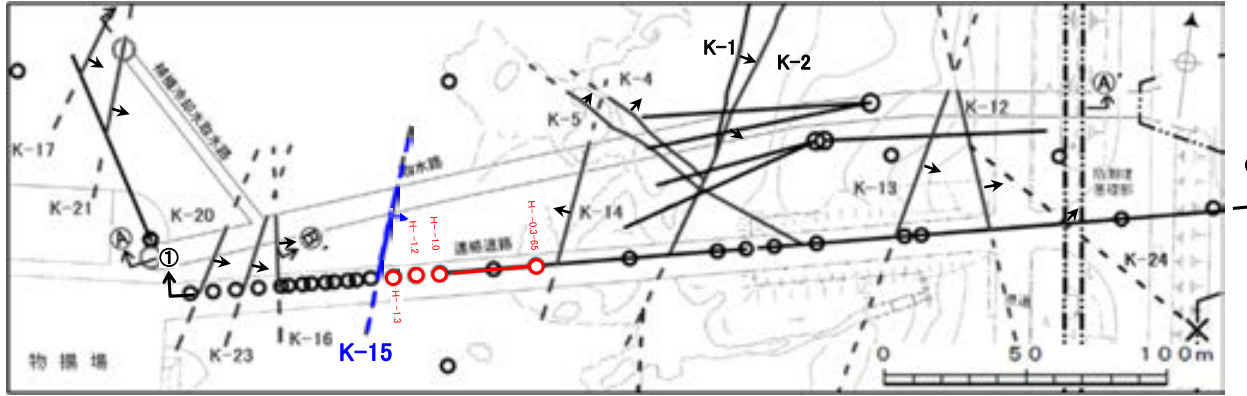
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="text-align: right;"> — 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-14	H- -0.5	50.21 (EL-46.57)	N 10° W/70° SW	31	<p style="text-align: right;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-14の性状一覧表(5/6)

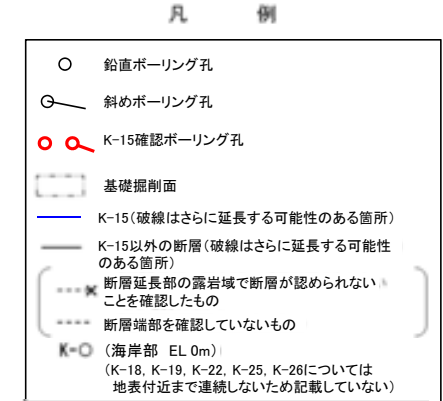
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;"> — 破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-14	H- -0.3-80 (傾斜80°)	31.57 (EL-27.40)	N 5° E/68° NW	72	<p>②-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-14の性状一覧表(6/6)

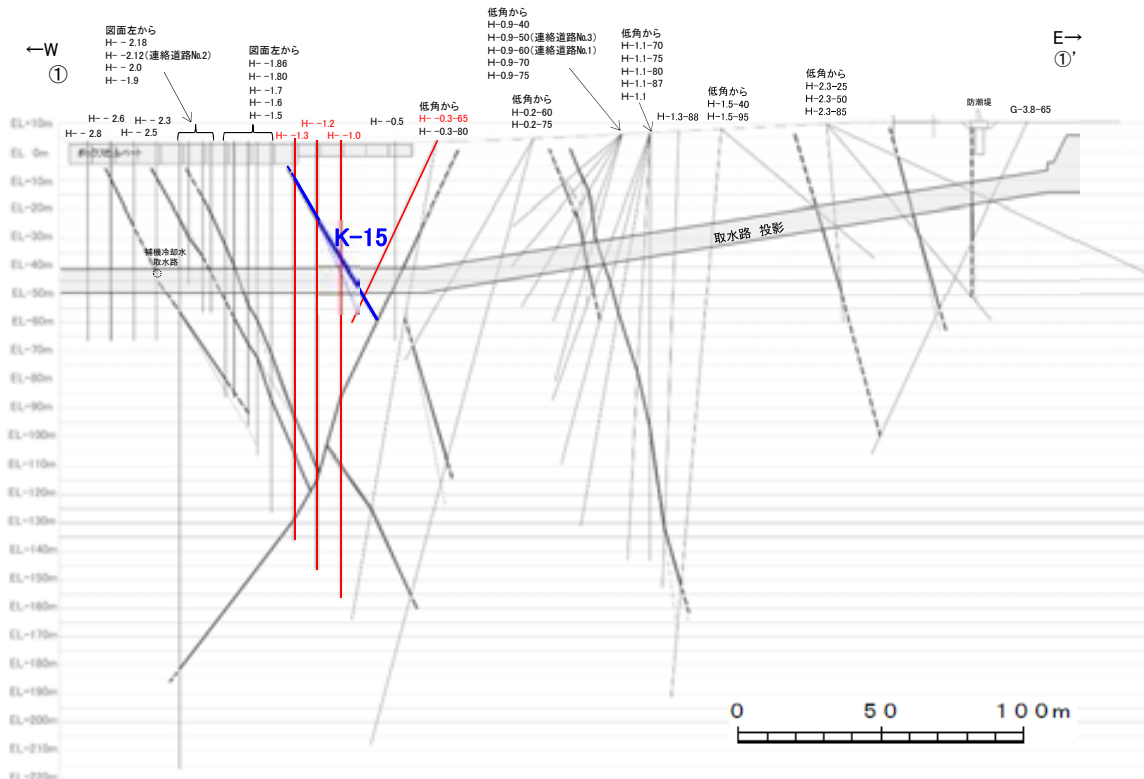
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="text-align: right;"> — 破砕部 コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 </div>
K-14	H- -0.3-80 (傾斜80°)	31.57 (EL-27.40)	N 5° E/68° NW	72	<p style="text-align: center;">掘進区切り</p> <p style="text-align: center;">31.4 31.5 31.6 31.7 31.8 31.9 32.0 (m)</p> <p style="text-align: center;">32.0 32.1 32.2 32.3 32.4 32.5 32.6 (m)</p> <p style="text-align: center;">②-2 ① ③-1</p> <p style="text-align: center;">③-1</p> <p style="text-align: right;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		32.28 (EL-28.10)	N 7° W/64° SW	4	<p style="text-align: center;">32.0 32.1 32.2 32.3 32.4 32.5 32.6 (m)</p> <p style="text-align: center;">③-1</p> <p style="text-align: right;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>



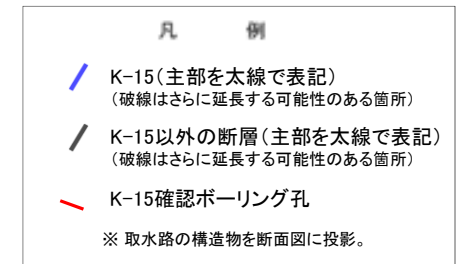
平面図



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図




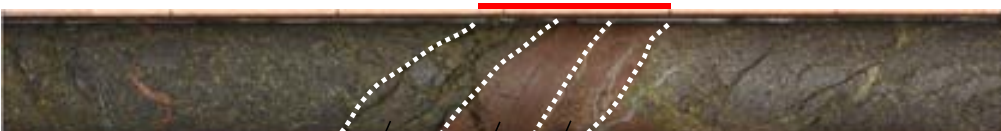


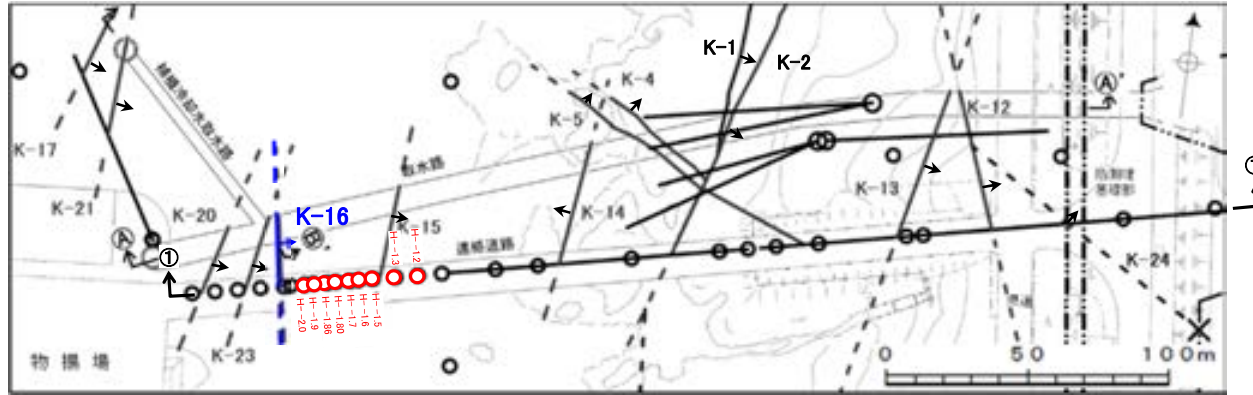
K-15の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
K-15	H-1.3	13.13 (EL-9.44)	N S/70° E	(3)	
		13.48 (EL-9.79)	N 2° E/65° SE	1	
	H-1.2	27.05 (EL-23.41)	N 15° E/69° SE	33	

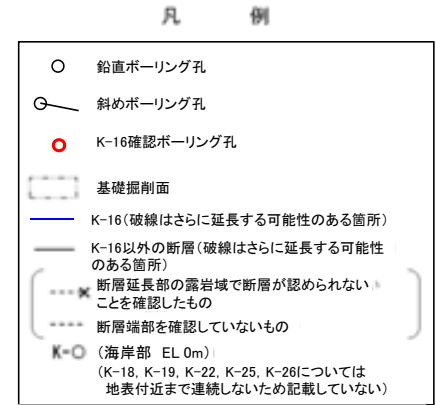
※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-15の性状一覧表(2/2)

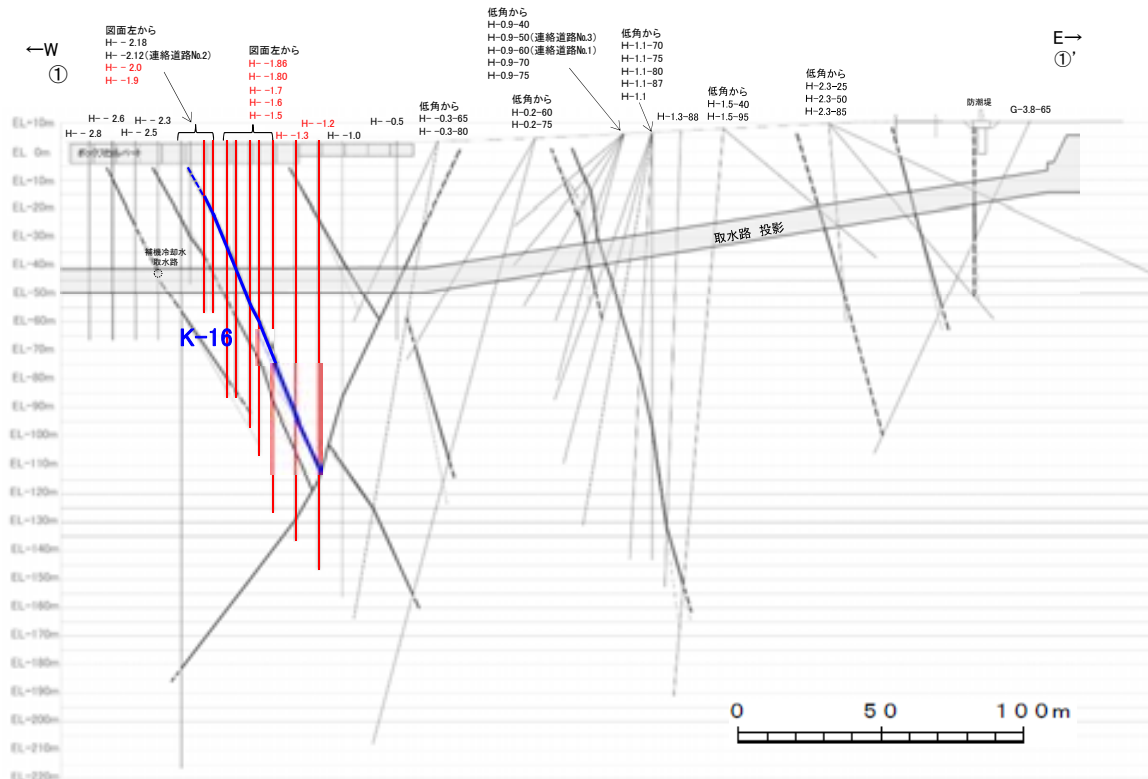
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 2px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-15	H- -1.0	41.51 (EL-37.85)	N 4° W/64° NE	10	41.1 41.2 41.3 41.4 41.5 41.6 41.7 (m)  ③-2 ③-1 ③-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。
		42.25 (EL-38.59)	N 13° E/64° SE	9	42.0 42.1 42.2 42.3 42.4 42.5 42.6 (m)  ③-2 ②-2 ③-2 ③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。
		46.36 (EL-42.70)	N 4° E/80° SE	7	46.1 46.2 46.3 46.4 46.5 46.6 46.7 (m)  ① ③-2 ③-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。
	H- -0.3-65 (傾斜65°)	60.54 (EL-51.18)	N 8° W/60° NE	11	60.2 60.3 60.4 60.5 60.6 60.7 60.8 (m)  ③-2 ③-1 ②-2 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。



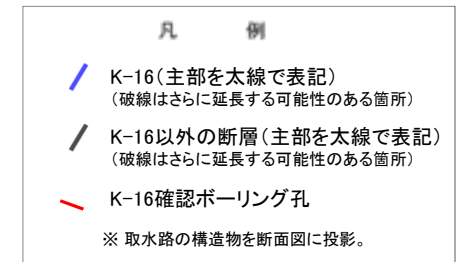
平面図



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す








①-①' 断面図



K-16の性状一覧表(1/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="text-align: right;"> ▬ 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-16	H- -2.0	19.73 (EL-16.09)	N 24° W/70° NE	22	<p>19.1 19.2 19.3 19.4 19.5 (m)</p> <p>③-2</p> <p>19.5 19.6 19.7 19.8 19.9 20.0 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ③-1</p>

K-16の性状一覧表(2/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;"> <p>破砕部</p> <p>コア写真</p> </div> <div style="text-align: left;"> <p>① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部</p> <p>②-1 砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部</p> </div> </div>
K-16	H- -1.9	25.04 (EL-21.40)	N 18° W/68° NE	51	<p>24.3 24.4 24.5 24.6 24.7 24.8 24.9 (m)</p> 
					<p>24.9 25.0 25.1 25.2 25.3 25.4 25.5 (m)</p> 
					<p>25.5 25.6 25.7 25.8 25.9 26.0 26.1 (m)</p> 
					<p>26.1 26.2 26.3 26.4 26.5 26.6 26.7 (m)</p> 
					<p>26.1 26.2 26.3 26.4 26.5 26.6 26.7 (m)</p> 

K-16の性状一覧表(3/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 破砕部
K-16	H- -1.86	36.28 (EL-32.64)	N 22° W/63° NE	15	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
	H- -1.80	43.35 (EL-39.71)	N 19° W/74° NE	21	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-16の性状一覧表(4/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-16	H--1.7	57.55 (EL-53.91)	N 8° W/72° NE	26	<p>56.8 56.9 57.0 57.1 57.2 57.3 (m)</p> <p>57.3 57.4 57.5 57.6 57.7 57.8 57.9 (m)</p>
	H--1.6	62.46 (EL-58.82)	N 21° W/63° NE	22	<p>62.2 62.3 62.4 62.5 62.6 62.7 (m)</p> <p>62.7 62.8 62.9 63.0 63.1 (m)</p>

K-16の性状一覧表(5/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-16	H-1.5	74.35 (EL-70.71)	N 25° W/64° NE	16	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">74.1 74.2 74.3 74.4 74.5 74.6 74.7 (m)</div> </div>
		77.93 (EL-74.29)	N 7° E/63° SE	21	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">77.1 77.2 77.3 77.4 77.5 77.6 77.7 (m)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">77.7 77.8 77.9 78.0 78.1 78.2 78.3 (m)</div> </div>
		84.28 (EL-80.64)	N 9° E/56° SE	9	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">84.0 84.1 84.2 84.3 84.4 84.5 (m)</div> </div>

K-16の性状一覧表(6/8)

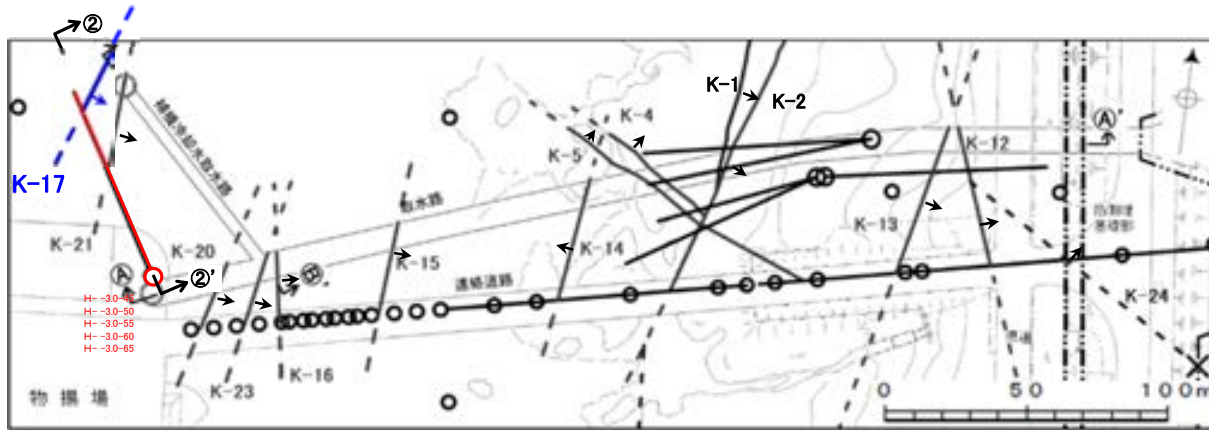
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 5px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破砕部 </div> コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
K-16	H-1.3	96.35 (EL-92.66)	N 7° W/74° NE	14	
		96.74 (EL-93.05)	N 1° W/72° NE	3	
		97.30 (EL-93.61)	N S/48° E	13	

K-16の性状一覧表(7/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-16	H- -1.3	97.44 (EL-93.75)	N 4° W/66° NE	2	

K-16の性状一覧表(8/8)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-16	H--1.2	113.68 (EL-110.04)	N 9° W/64° NE	3	
		114.05 (EL-110.41)	N 16° W/73° NE	14	
		114.75 (EL-111.11)	N 7° E/78° SE	4	

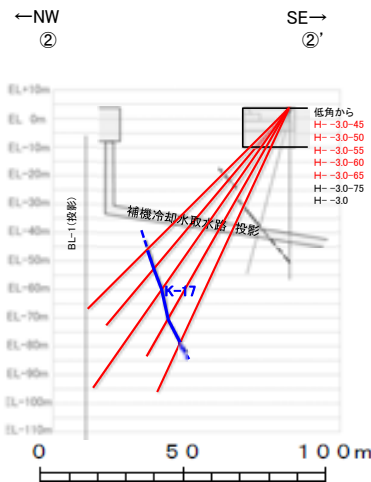


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-17確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-17(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-17以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



②-②' 断面図

凡 例

- K-17(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-17以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-17確認ボーリング孔
- ※ 補機冷却水取水路の構造物を断面図に投影。

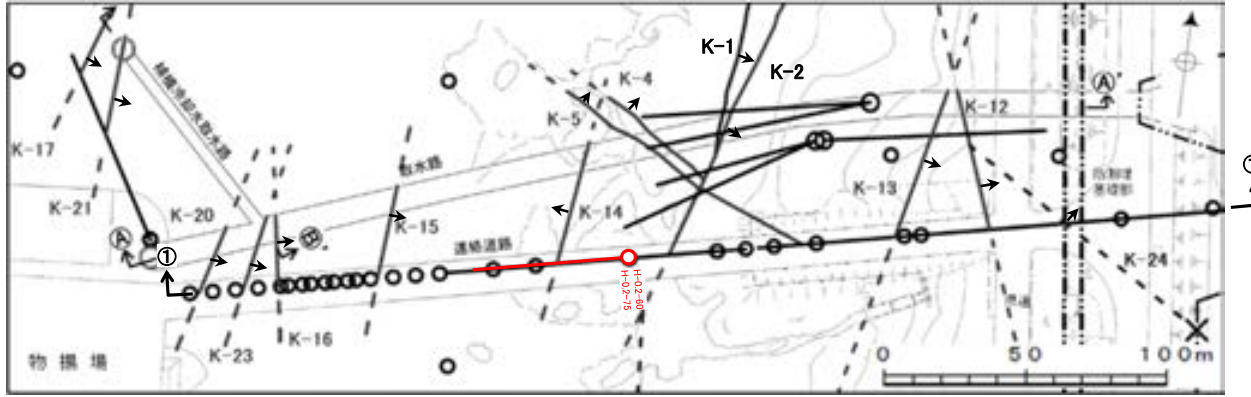
K-17の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-17	H-3.0-45 (傾斜45°)	70.46 (EL-46.18)	N 8° E/86° SE	13	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">70.1 70.2 70.3 70.4 70.5 70.6 70.7 (m)</div> </div>
	H-3.0-50 (傾斜50°)	74.00 (EL-53.05)	N 5° E/70° SE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">73.6 73.7 73.8 73.9 74.0 74.1 74.2 (m)</div> </div>
		74.26 (EL-53.25)	N30° E/82° SE	10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">74.0 74.1 74.2 74.3 74.4 74.5 74.6 (m)</div> </div>
	H-3.0-55 (傾斜55°)	78.23 (EL-60.44)	N 25° E/85° SE	14	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">78.0 78.1 78.2 78.3 78.4 78.5 78.6 (m)</div> </div>

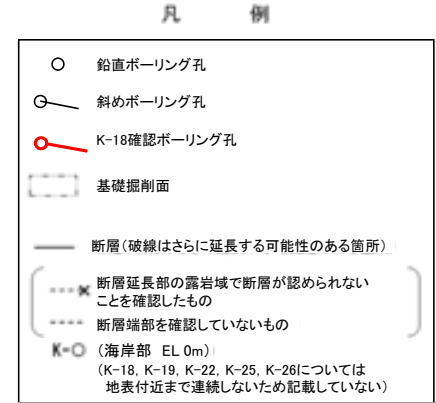
K-17の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)※	コア写真 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 — 破砕部
K-17	H- -3.0-60 (傾斜60°)	86.07 (EL-70.90)	N 21° E/81° SE	4	
	H- -3.0-65 (傾斜65°)	91.04 (EL-78.87)	N 2° E/77° SE	17	
		91.53 (EL-79.31)	N33° E/67° SE	(3)	

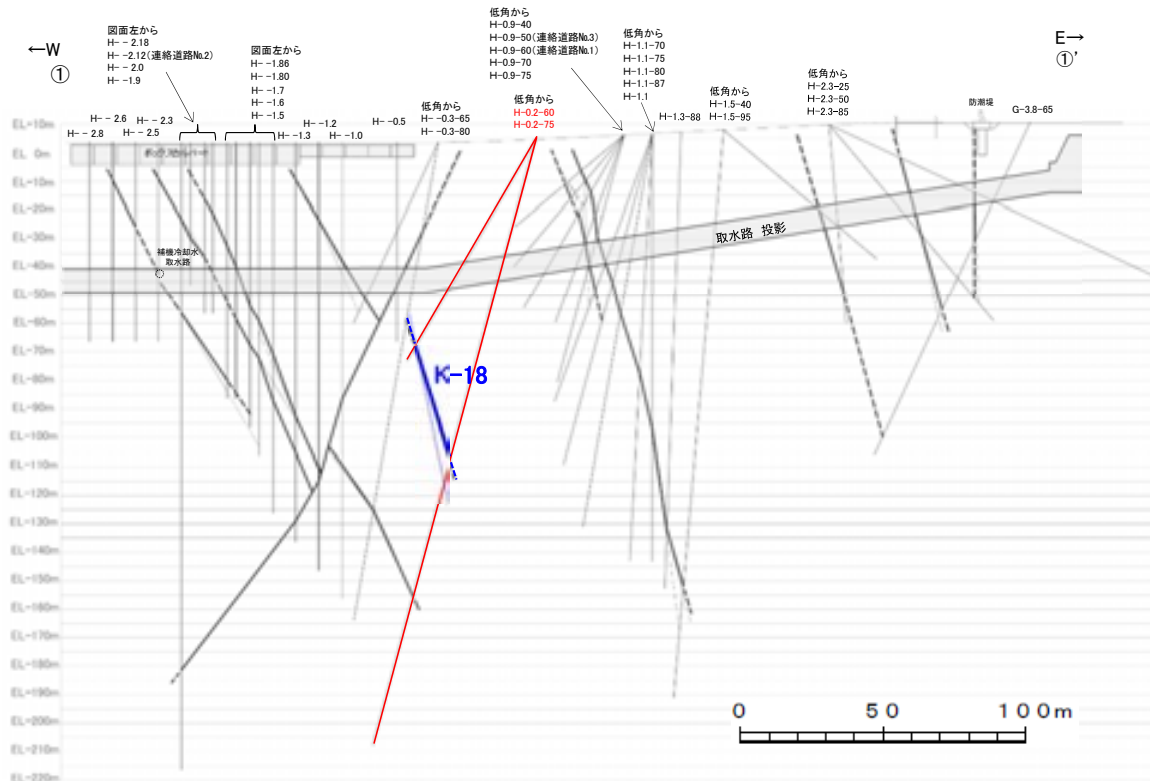
※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記



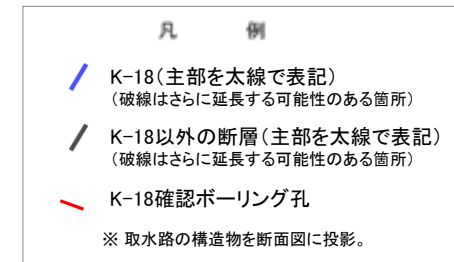
平面図



矢印(●)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

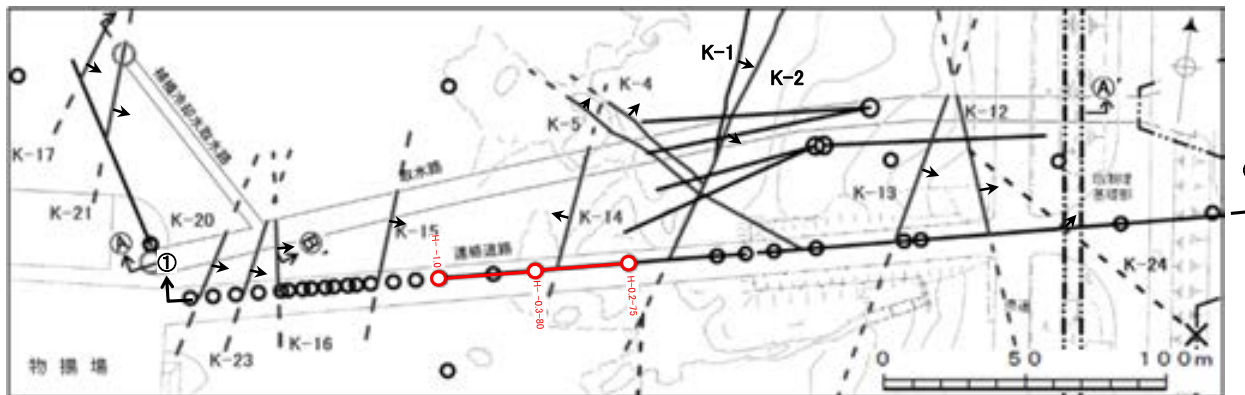


K-18の性状一覧表(1/2)

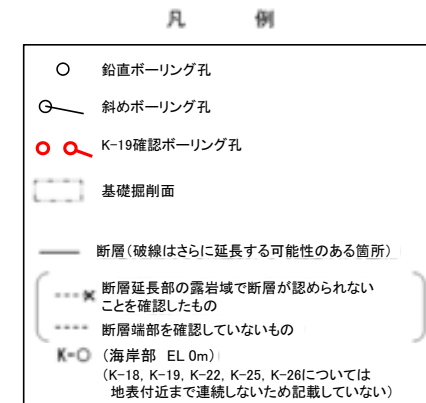
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> == 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-18	H-0.2-60 (傾斜60°)	84.35 (EL-68.32)	N 26° E/80° SE	55	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">83.4</div> <div style="margin-right: 10px;">83.5</div> <div style="margin-right: 10px;">83.6</div> <div style="margin-right: 10px;">83.7</div> <div style="margin-right: 10px;">83.8</div> <div style="margin-right: 10px;">83.9</div> <div style="margin-right: 10px;">84.0 (m)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">84.0</div> <div style="margin-right: 10px;">84.1</div> <div style="margin-right: 10px;">84.2</div> <div style="margin-right: 10px;">84.3</div> <div style="margin-right: 10px;">84.4</div> <div style="margin-right: 10px;">84.5</div> <div style="margin-right: 10px;">84.6 (m)</div> </div>
	H-0.2-75 (傾斜75°)	116.75 (EL-108.04)	N 2° E/81° SE	47	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">116.0</div> <div style="margin-right: 10px;">116.1</div> <div style="margin-right: 10px;">116.2</div> <div style="margin-right: 10px;">116.3</div> <div style="margin-right: 10px;">116.4</div> <div style="margin-right: 10px;">116.5</div> <div style="margin-right: 10px;">116.6 (m)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">116.6</div> <div style="margin-right: 10px;">116.7</div> <div style="margin-right: 10px;">116.8</div> <div style="margin-right: 10px;">116.9</div> <div style="margin-right: 10px;">117.0</div> <div style="margin-right: 10px;">117.1</div> <div style="margin-right: 10px;">117.2 (m)</div> </div>

K-18の性状一覧表(2/2)

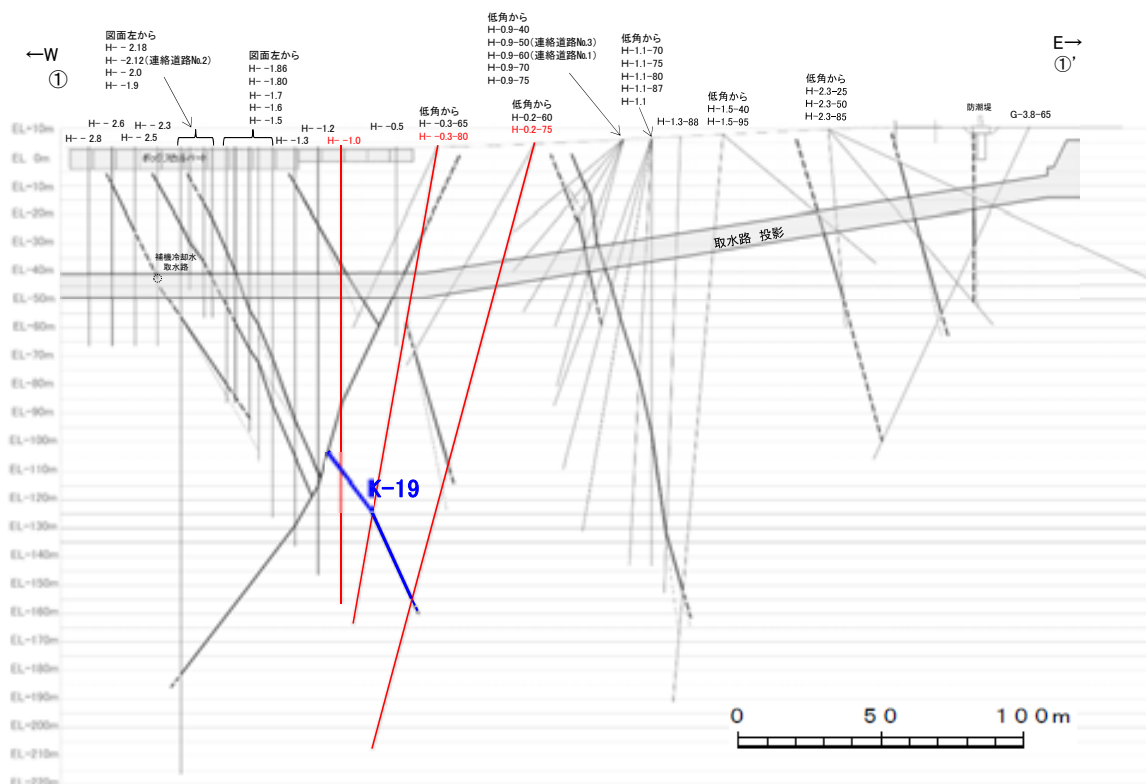
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-18	H-0.2-75 (傾斜75°)	117.50 (EL-108.77)	N 1° W/82° NE	12	
		125.24 (EL-116.24)	N7° E/69° SE	2	



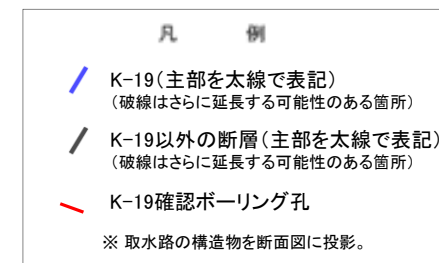
平面図



矢印(➡)の向きは断層の補填方向を示す



①-①' 断面図

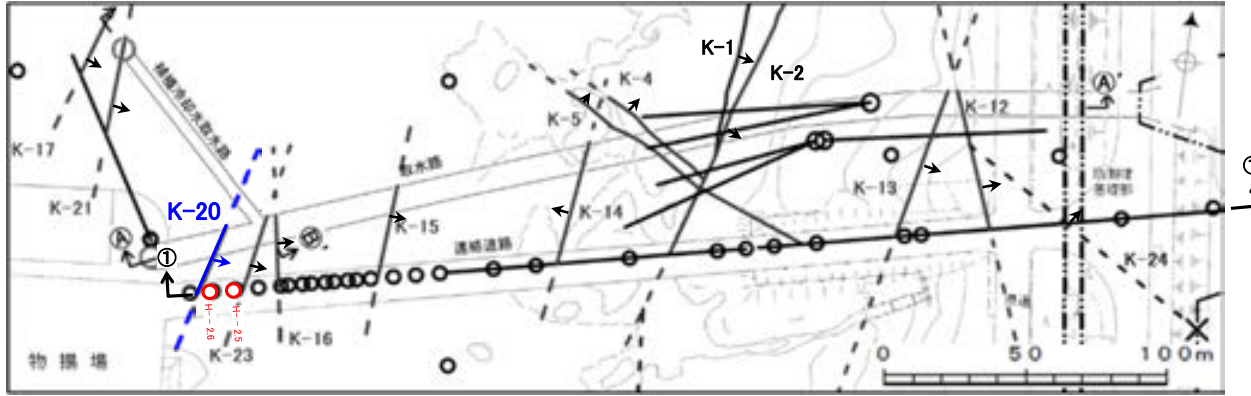


K-19の性状一覧表(1/2)

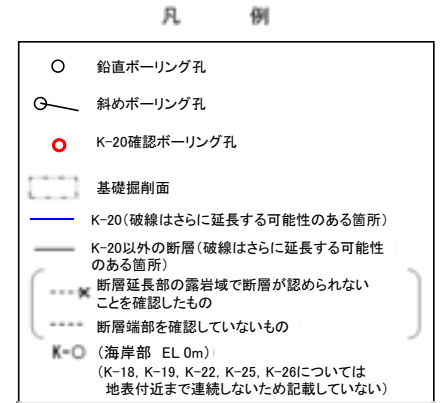
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: right;">破砕部</div> <div style="text-align: left;"> ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div> </div>
K-19	H- -1.0	113.16 (EL-109.50)	N S/57° E	5	
		114.61 (EL-110.95)	N35° W/66° NE	1	
	H- -0.3-80 (傾斜80°)	129.91 (EL-124.25)	N5° E/65° SE	2	
		130.88 (EL-125.20)	N 19° W/64° NE	11	

K-19の性状一覧表(2/2)

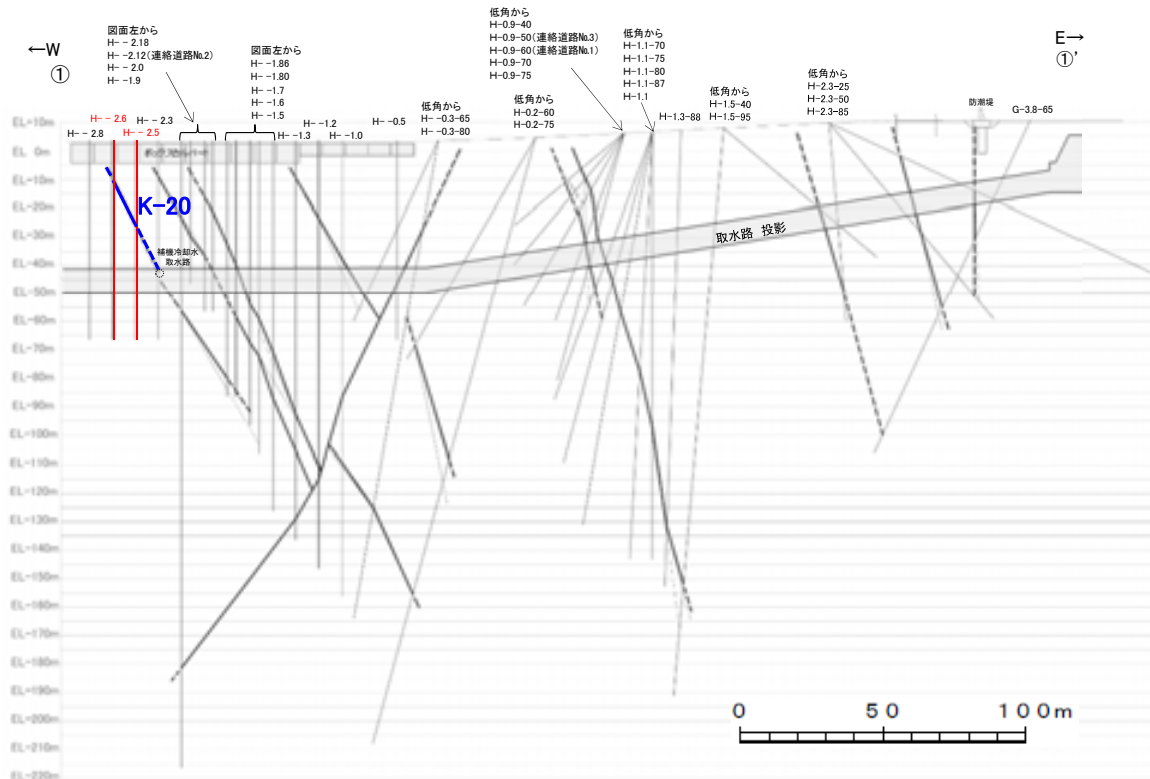
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真
K-19	H-0.2-75 (傾斜75°)	165.87 (EL-155.49)	N 13° W/78° NE	9	<div style="text-align: right;"> ▬ 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>



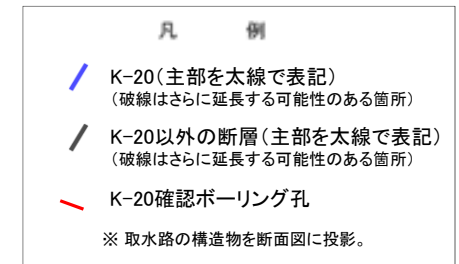
平面図



矢印(➡)の向きは断層の補填方向を示す

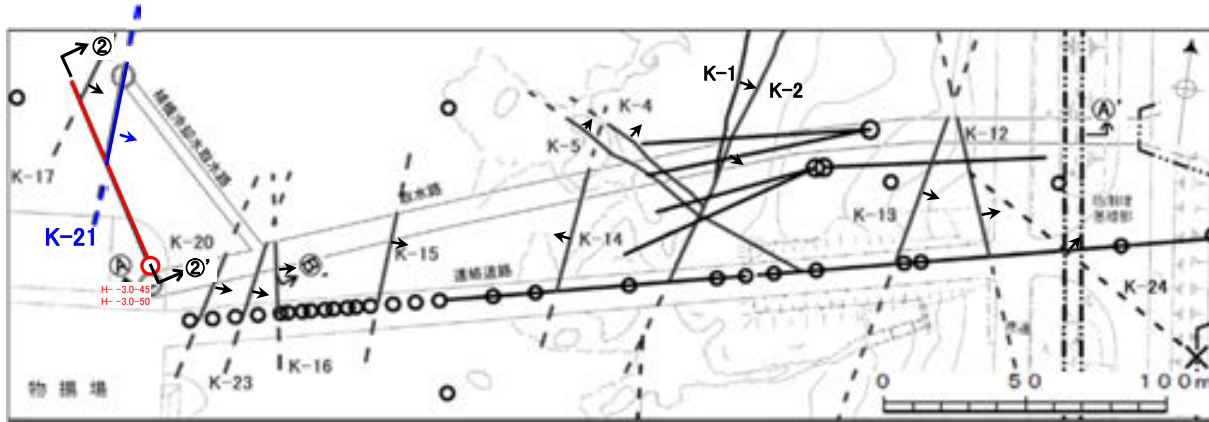


①-①' 断面図

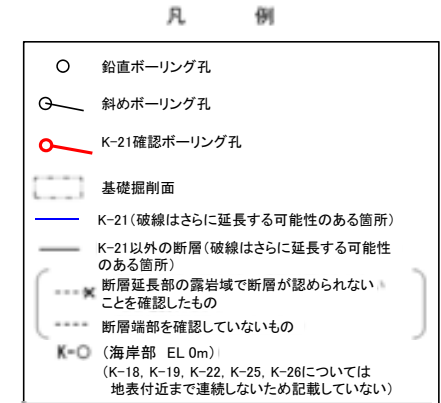


K-20の性状一覧表(1/1)

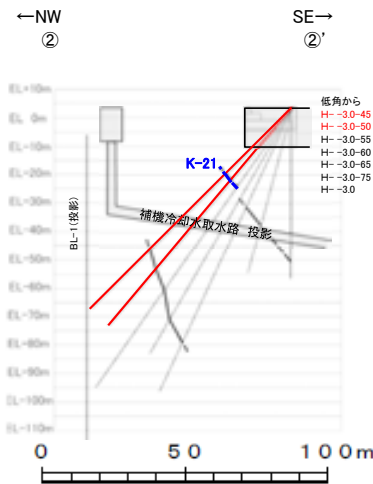
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真
K-20	H- -2.6	13.09 (EL-9.43)	N 3° E/65° SE	6	<div style="text-align: right;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
	H- -2.5	29.44 (EL-25.77)	N 28° E/62° SE	5	<p>本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>



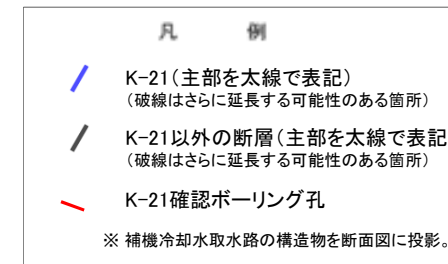
平面図



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

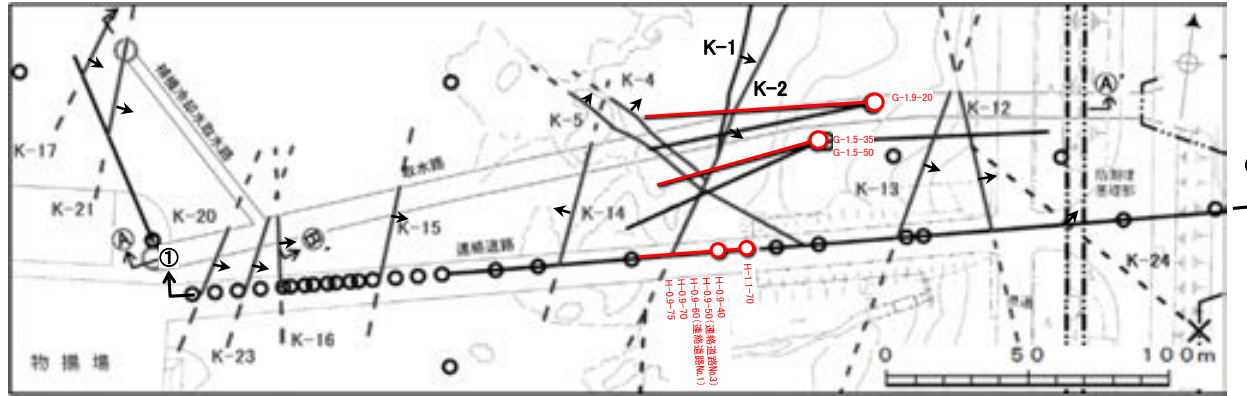


②-②' 断面図



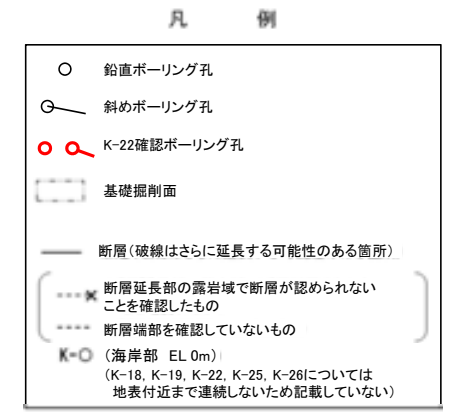
K-21の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>== 破碎部</p> <p>① 粘土状破碎部</p> <p>②-2 角礫状破碎部</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div> </div>
K-21	H-3.0-45 (傾斜45°)	32.84 (EL-19.58)	N 9° E/62° SE	3	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">32.6</div> <div style="margin-right: 10px;">32.7</div> <div style="margin-right: 10px;">32.8</div> <div style="margin-right: 10px;">32.9</div> <div style="margin-right: 10px;">33.0</div> <div style="margin-right: 10px;">33.1</div> <div style="margin-right: 10px;">33.2 (m)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 20px;">①</div> <div>③-2</div> </div>
	H-3.0-50 (傾斜50°)	33.37 (EL-21.92)	N S/70° E	19	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">32.9</div> <div style="margin-right: 10px;">33.0</div> <div style="margin-right: 10px;">33.1</div> <div style="margin-right: 10px;">33.2</div> <div style="margin-right: 10px;">33.3</div> <div style="margin-right: 10px;">33.4</div> <div style="margin-right: 10px;">33.5 (m)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 20px;">③-1</div> <div style="margin-right: 20px;">①</div> <div style="margin-right: 20px;">③-1</div> <div style="margin-right: 20px;">②-2</div> <div>③-1</div> </div>

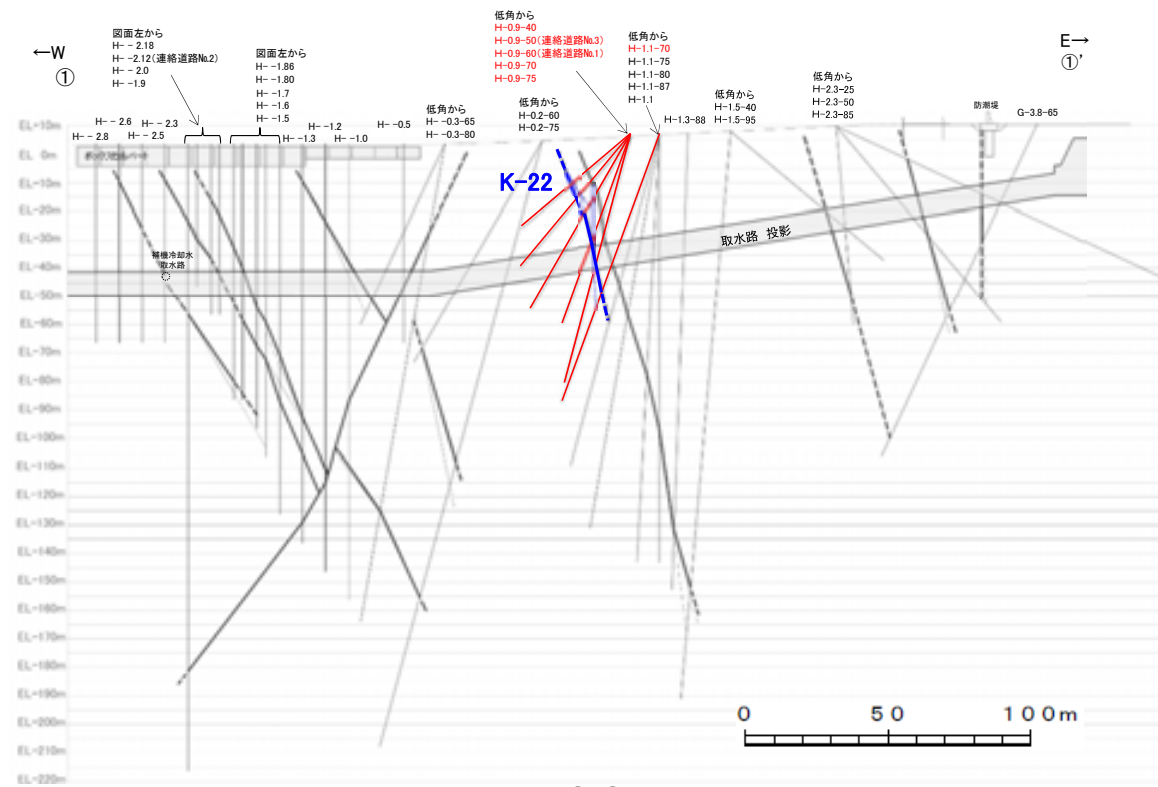


矢印(●)の向きは断層の傾斜方向を示す

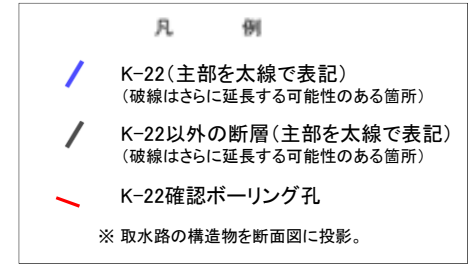
平面図



矢印(●)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図



K-22の性状一覧表(1/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-22	H-0.9-40 (傾斜40°)	25.68 (EL-10.24)	N2° W/57° NE	2	
		26.90 (EL-11.02)	N21° W/70° NE	9	

K-22の性状一覧表(2/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真	
					① 粘土状破碎部	③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
K-22	H-0.9-50 (傾斜50°)	26.52 (EL-14.05)	N 13° E/69° SE	1		
		26.75 (EL-14.22)	N 1° E/56° SE	(3)		
		29.00 (EL-15.95)	N 19° W/68° NE	11		

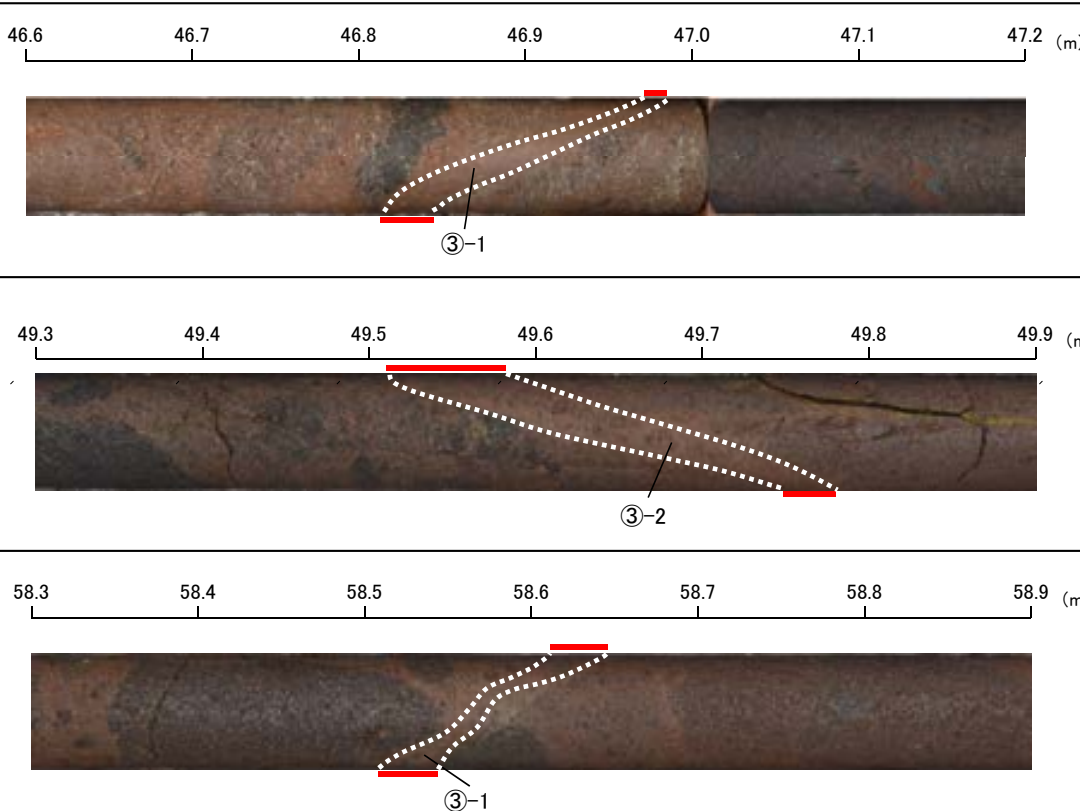
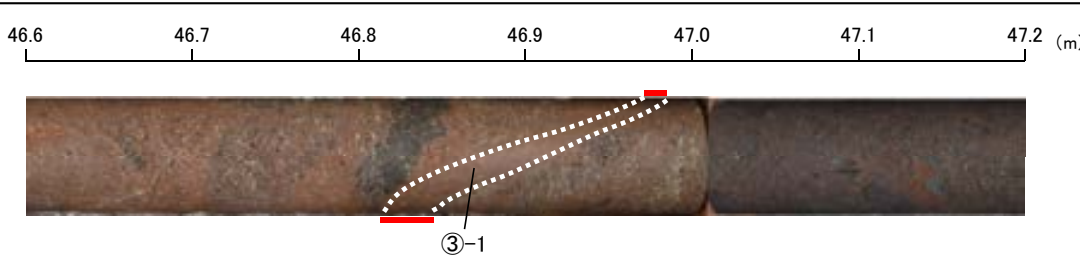
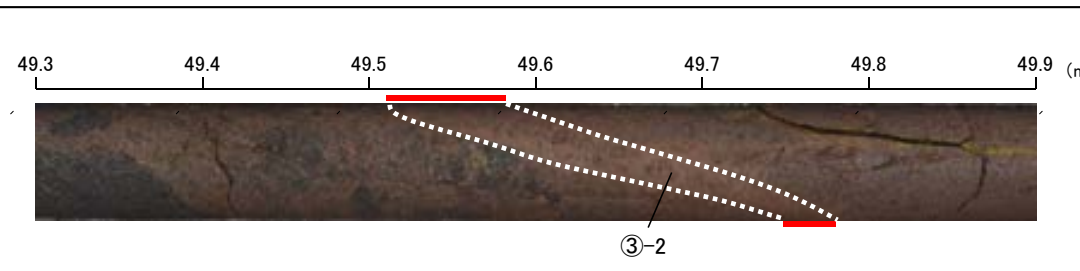
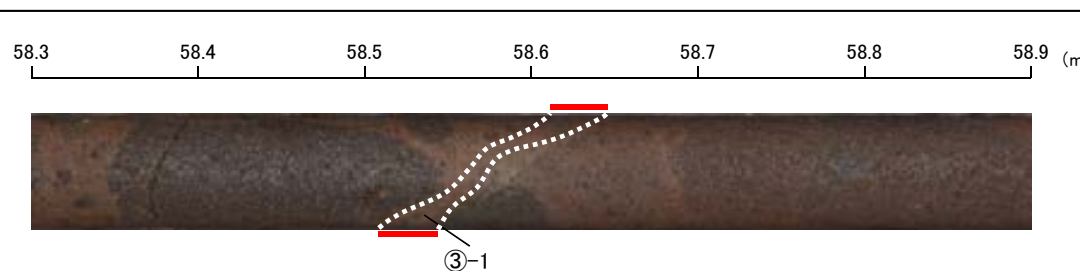
※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-22の性状一覧表(3/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)※	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-22	H-0.9-60 (傾斜60°)	27.44 (EL-17.49)	N4° W/85° NE	2	
		31.58 (EL-21.08)	N16° E/74° SE	(3)	
	H-0.9-70 (傾斜70°)	39.68 (EL-31.02)	N12° W/87° NE	2	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-22の性状一覧表(4/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 
K-22	H-0.9-75 (傾斜75°)	46.91 (EL-39.04)	N12° E/79° SE	2	
		49.65 (EL-41.69)	N 10° E/89° SE	2	
	H-1.1-70 (傾斜70°)	58.59 (EL-48.28)	N 7° E/77° SE	(3)	

※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-22の性状一覧表(5/7)

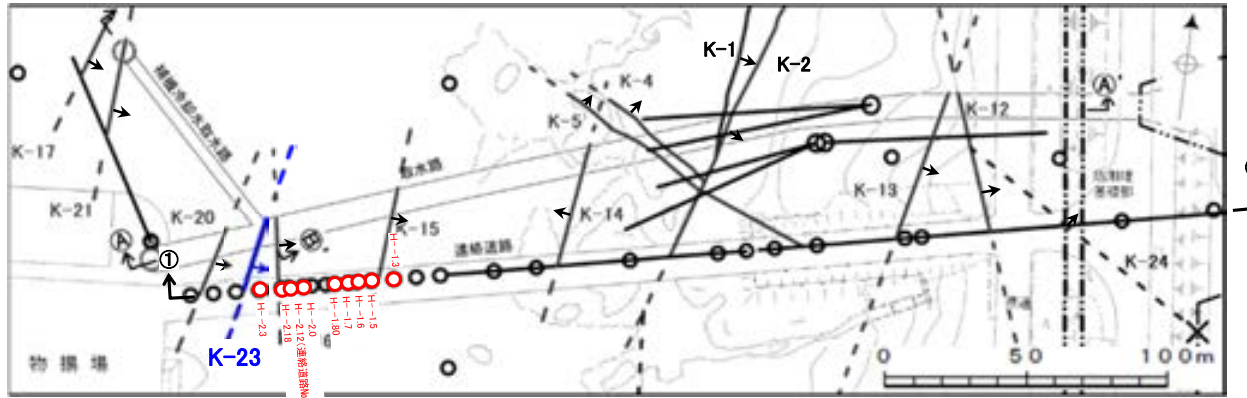
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-22	G-1.5-35 (傾斜35°)	64.79 (EL-32.67)	N S/67° E	1	
		65.18 (EL-32.90)	N21° W/79° NE	9	
	G-1.5-50 (傾斜50°)	71.27 (EL-50.11)	N 21° W/76° NE	11	

K-22の性状一覧表(6/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 — 破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
K-22	G-1.9-20 (傾斜20°)	81.50 (EL-23.98)	N 25° W/85° NE	4	 <p>③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		82.30 (EL-24.26)	N 12° W/81° NE	10	 <p>③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		82.55 (EL-24.34)	N 12° W/73° NE	5	 <p>③-1</p>

K-22の性状一覧表(7/7)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-22	G-1.9-20 (傾斜20°)	82.76 (EL-24.42)	N 21° W/54° NE	4	<p style="text-align: center;">82.4 82.5 82.6 82.7 82.8 82.9 83.0 (m)</p> <p style="text-align: center;">③-1</p> <p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		83.07 (EL-24.52)	N 28° W/51° NE	3	<p style="text-align: center;">82.8 82.9 83.0 83.1 83.2 83.3 83.4 (m)</p> <p style="text-align: center;">③-1</p> <p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		83.23 (EL-24.58)	N 34° W/88° SW	5	<p style="text-align: center;">83.0 83.1 83.2 83.3 83.4 83.5 83.6 (m)</p> <p style="text-align: center;">③-1 ②-2 ③-1</p> <p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

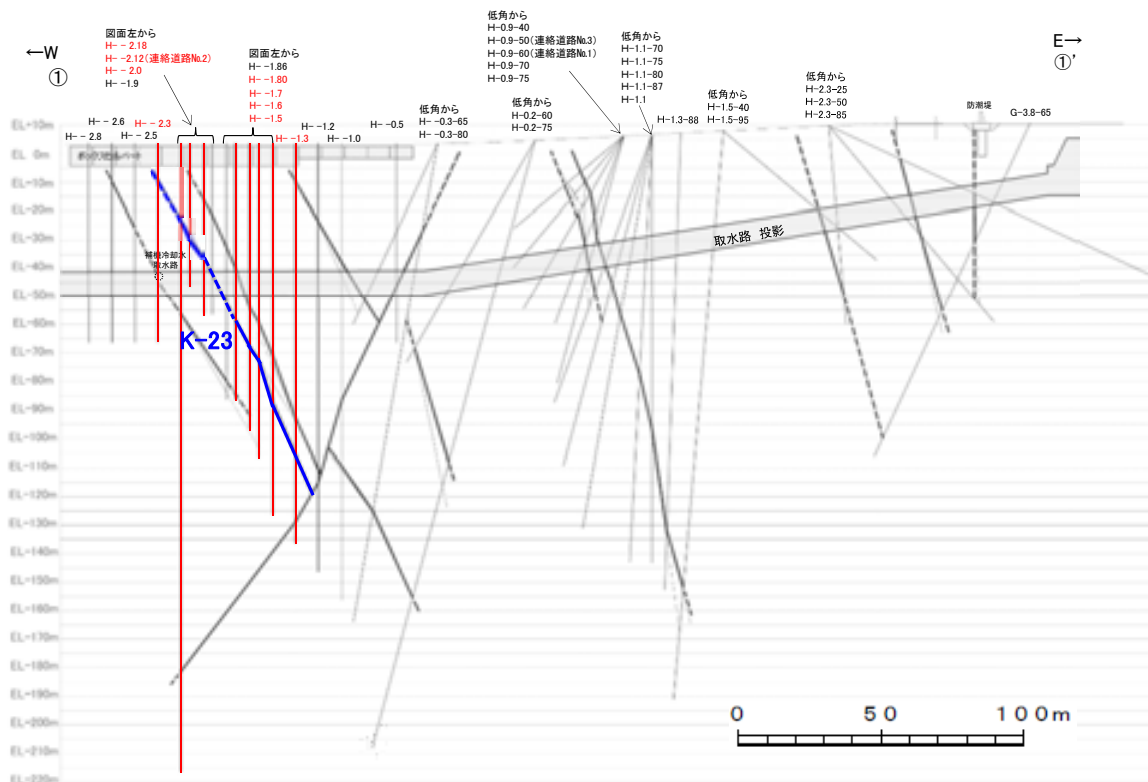


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-23確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- K-23(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-23以外の断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-O (海岸部 EL.0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

凡 例

- K-23(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-23以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- K-23確認ボーリング孔
- ※ 取水路の構造物を断面図に投影。

K-23の性状一覧表(1/4)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">コア写真</div> <div style="margin-right: 10px;"> — 破碎部 </div> <div style="margin-right: 10px;"> ① 粘土状破碎部 </div> <div style="margin-right: 10px;"> ②-2 角礫状破碎部 </div> <div style="margin-right: 10px;"> ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div> ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
K-23	H- -2.3	12.21 (EL-8.54)	N 21° W/63° NE	4	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">11.9</div> <div style="margin-right: 10px;">12.0</div> <div style="margin-right: 10px;">12.1</div> <div style="margin-right: 10px;">12.2</div> <div style="margin-right: 10px;">12.3</div> <div style="margin-right: 10px;">12.4</div> <div style="margin-right: 10px;">12.5 (m)</div> </div>
		12.80 (EL-9.13)	N 15° E/55° SE	5	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">12.5</div> <div style="margin-right: 10px;">12.6</div> <div style="margin-right: 10px;">12.7</div> <div style="margin-right: 10px;">12.8</div> <div style="margin-right: 10px;">12.9</div> <div style="margin-right: 10px;">13.0</div> <div style="margin-right: 10px;">13.1 (m)</div> </div>
	H- -2.18	26.91 (EL-23.27)	N 3° W/63° NE	6	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">26.6</div> <div style="margin-right: 10px;">26.7</div> <div style="margin-right: 10px;">26.8</div> <div style="margin-right: 10px;">26.9</div> <div style="margin-right: 10px;">27.0</div> <div style="margin-right: 10px;">27.1</div> <div style="margin-right: 10px;">27.2 (m)</div> </div> <p style="text-align: right;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-23の性状一覧表(2/4)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)※	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> ■ 破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div>
K-23	H- -2.12	30.88 (EL-27.24)	N 6° W/63° NE	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">30.6 30.7 30.8 30.9 31.0 31.1 31.2 (m)</div> </div> <p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
		33.27 (EL-29.63)	N 23° E/69° SE	(3)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">32.9 33.0 33.1 33.2 33.3 33.4 33.5 (m)</div> </div>
	H- -2.0	40.01 (EL-36.37)	N 4° E/69° SE	5	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">39.4 39.5 39.6 39.7 39.8 39.9 (m)</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">39.9 40.0 40.1 40.2 40.3 40.4 (m)</div> </div>

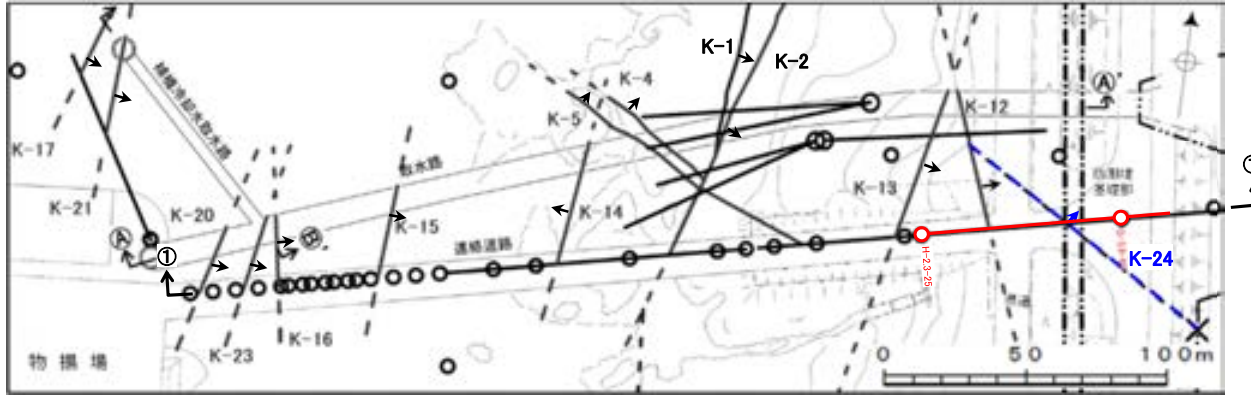
※幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

K-23の性状一覧表(3/4)

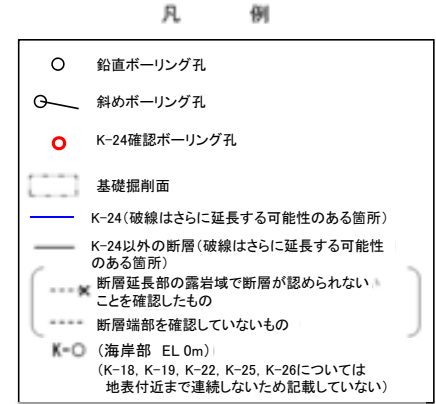
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> == 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
K-23	H- -1.80	61.95 (EL-58.31)	N 15° E/73° SE	9	
	H- -1.7	71.32 (EL-67.68)	N 13° E/72° SE	2	
	H- -1.6	75.67 (EL-72.03)	N 4° E/65° SE	17	

K-23の性状一覧表(4/4)

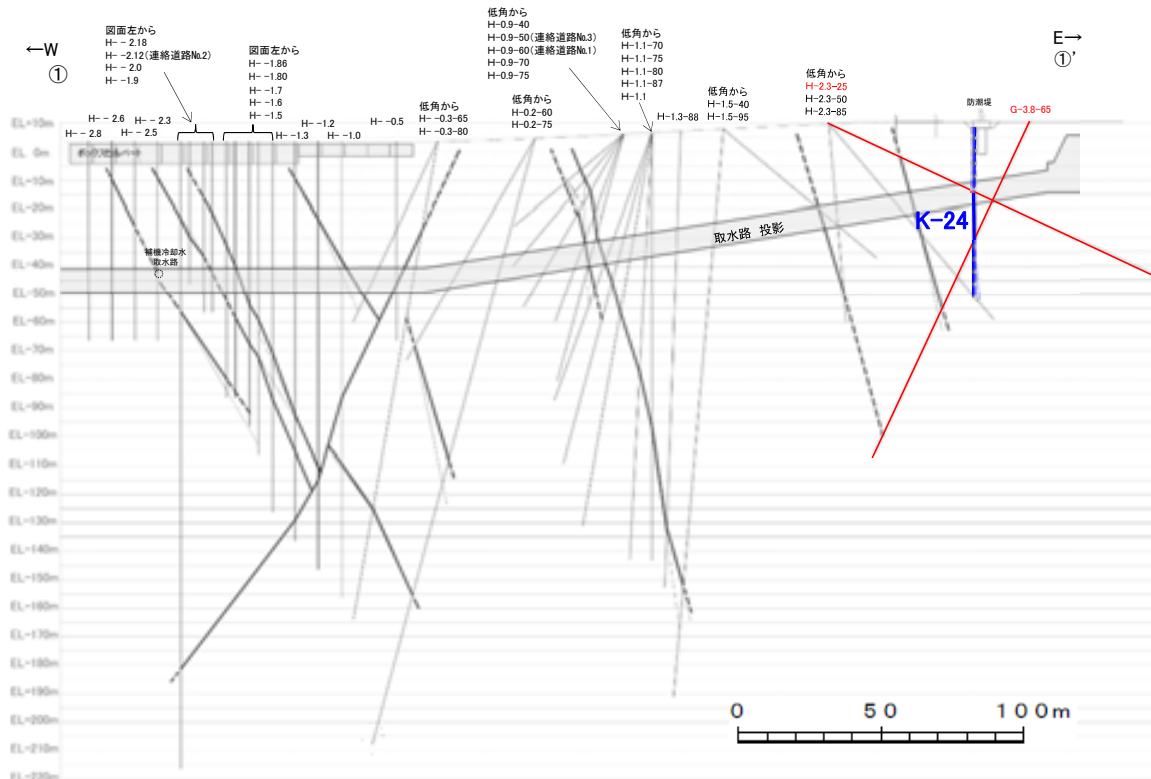
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> == 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
K-23	H-1.5	90.60 (EL-86.96)	N 30° E/74° SE	9	<p>90.2 90.3 90.4 90.5 90.6 90.7 90.8 (m)</p> <p>① ③-1</p>
	H-1.3	108.99 (EL-105.30)	N 29° E/60° SE	14	<p>90.8 90.9 91.0 91.1 91.2 91.3 (m)</p> <p>③-1</p> <p>108.6 108.7 108.8 108.9 109.0 109.1 109.2 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ③-2</p>



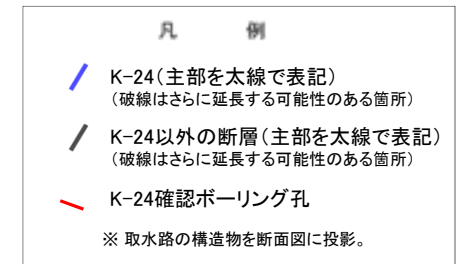
平面図



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

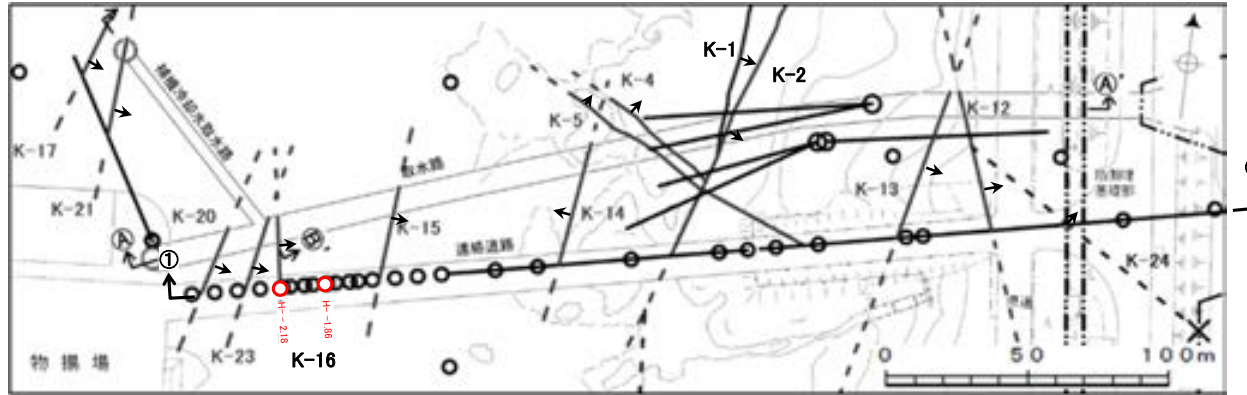


①-①' 断面図

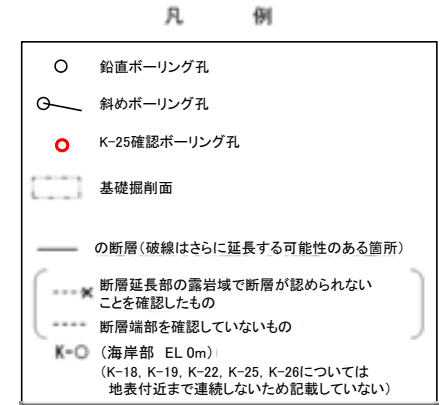


K-24の性状一覧表(1/1)

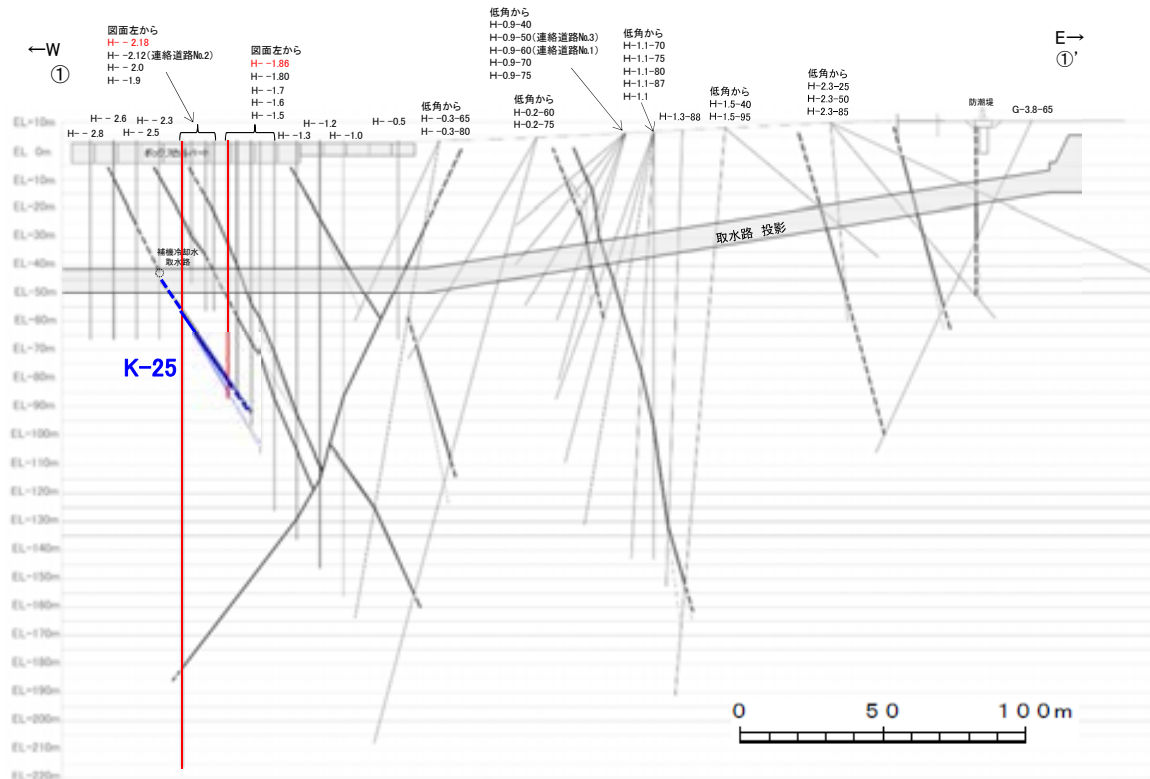
名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
K-24	H-2.3-25 (傾斜25°)	56.18 (EL-13.85)	N 61° W/86° SW	11	
	G-3.8-65 (傾斜65°)	44.78 (EL-29.64)	N 62° W/86° NE	4	
		46.31 (EL-31.03)	N 52° W/87° NE	9	



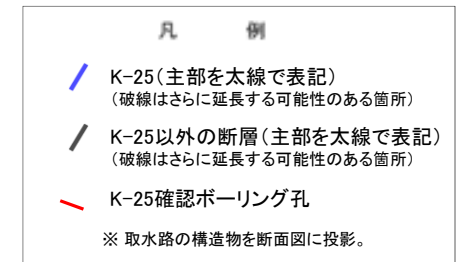
平面図



矢印(➡)の向きは断層の補料方向を示す



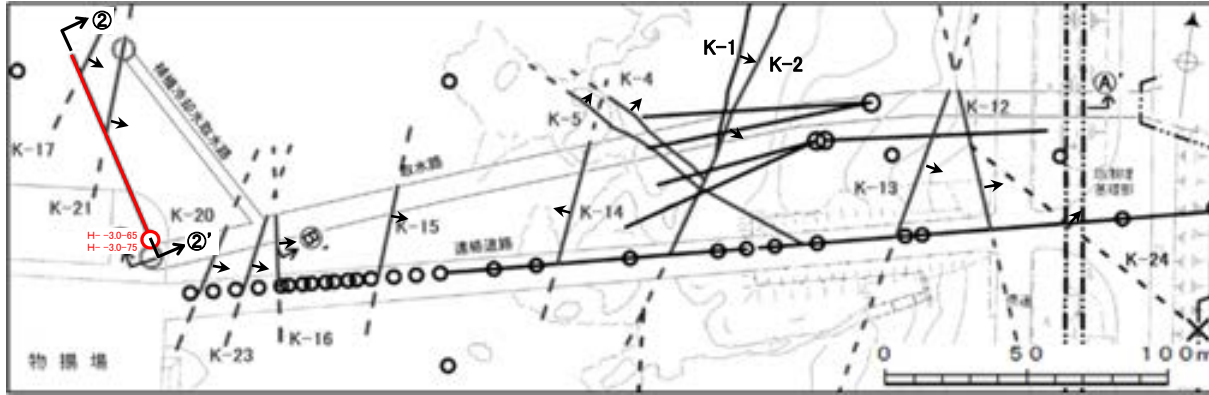
①-①' 断面図



K-25の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)*	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-25	H- -2.18	59.88 (EL-56.24)	N 12° W/67° NE	20	
		59.6 (EL-56.24)			<p style="text-align: right; font-size: small;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
	83.56 (EL-79.92)	N 12° E/65° SE	(3)		
	H- -1.86	87.63 (EL-83.99)	N 2° W/63° NE	2	

*: 幅が3cm未満であるが、四捨五入により3cmとなるものは(3)と表記

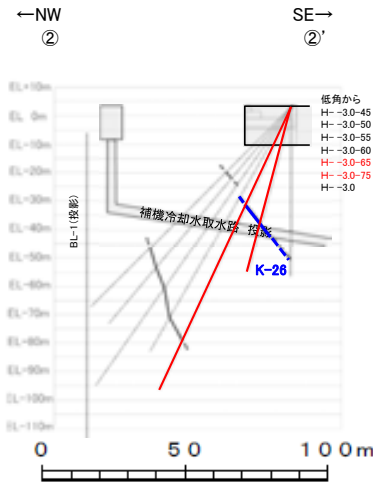


平面図

凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- K-26確認ボーリング孔
- 基礎掘削面
- 断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
- * 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの
- K-○ (海岸部 EL 0m)
(K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



②-②' 断面図

凡 例

- K-26(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-26以外の断層(主部を太線で表記)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - K-26確認ボーリング孔
- ※ 補機冷却水取水路の構造物を断面図に投影。

K-26の性状一覧表(1/1)

名称	孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> == 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
K-26	H-3.0-65 (傾斜65°)	38.34 (EL-31.11)	N 25° E/71° SE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">38.0 38.1 38.2 38.3 38.4 38.5 38.6 (m)</div> </div>
	H-3.0-75 (傾斜75°)	42.59 (EL-37.50)	N 2° E/66° SE	10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">42.2 42.3 42.4 42.5 42.6 42.7 42.8 (m)</div> </div>

(3)取水路沿いの追加調査で確認された幅3cm以上の
破砕部(K-1～K-26以外)性状一覧表

破砕部性状一覧表(取水路 K-1～K-26以外)

■破砕部の性状の一覧表を以下に示す。

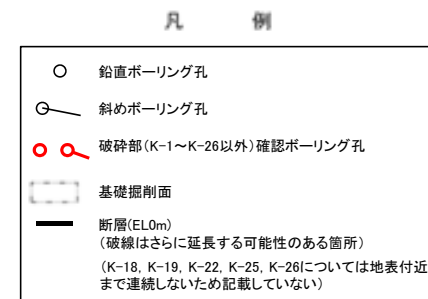
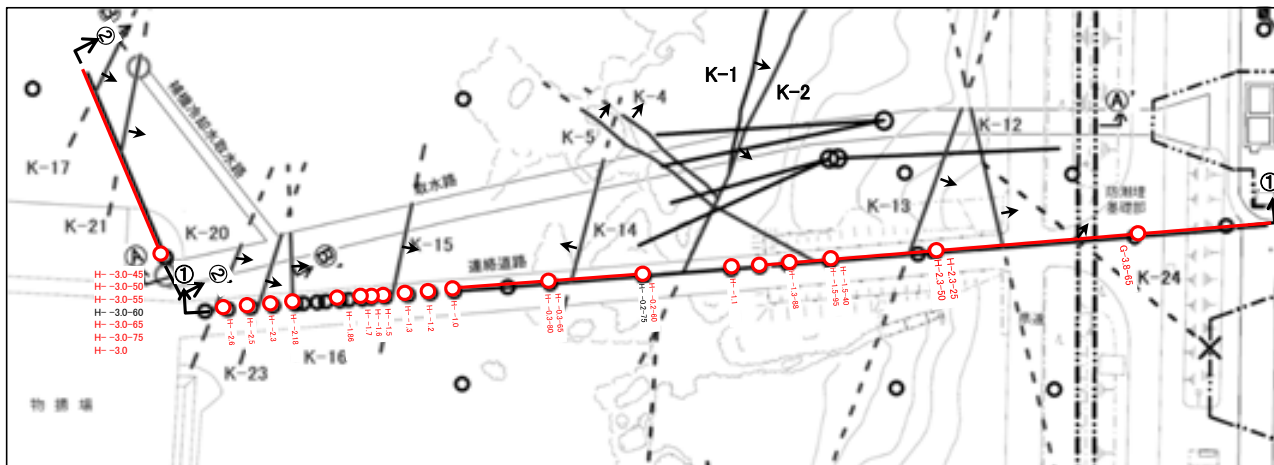
破砕部性状一覧表
(1/2)

孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)
H- -3.0-45	83.49	EL-55.40	N1° W/67° NE	5
H- -3.0-50	24.56	EL-15.17	N63° W/31° NE	22
	27.13	EL-17.14	N12° W/48° NE	8
H- -3.0-55	49.84	EL-37.19	N37° E/71° SE	15
H- -3.0-65	18.03	EL-12.70	N72° E/23° NW	7
	22.01	EL-16.31	N1° E/68° SE	4
	27.78	EL-21.54	N14° E/62° SE	16
	88.85	EL-76.89	NS/60° E	24
	89.76	EL-77.71	N2° W/64° NE	4
	102.18	EL-88.97	N83° W/16° SW	4
H- -3.0-75	28.57	EL-23.96	N13° W/76° NE	19
	49.98	EL-44.64	N30° E/54° SE	4
H- -3.0	34.73	EL-31.10	N18° E/69° SE	4
H- -2.6	16.38	EL-12.72	N38° E/41° NW	3
H- -2.5	18.10	EL-14.43	N21° E/52° SE	10
H- -2.3	53.63	EL-49.96	N28° E/71° NW	5
	96.42	EL-92.78	N7° W/54° NE	14
	96.86	EL-93.22	N16° W/58° NE	11
H- -2.18	116.51	EL-112.87	N20° W/59° NE	5
	55.70	EL-52.06	N51° E/70° SE	3
	59.24	EL-55.60	N6° E/77° NW	4
H- -1.6	102.83	EL-99.19	N3° W/62° NE	4
	53.30	EL-49.66	N39° W/80° NE	4
H- -1.5	116.83	EL-113.19	N81° E/58° NW	7
	121.79	EL-118.10	N5° E/52° SE	6
H- -1.3	93.90	EL-90.26	N16° E/77° NW	9
	122.07	EL-118.43	N18° E/53° SE	6

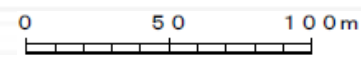
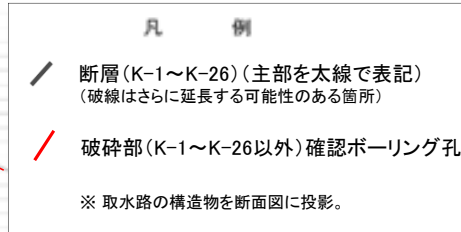
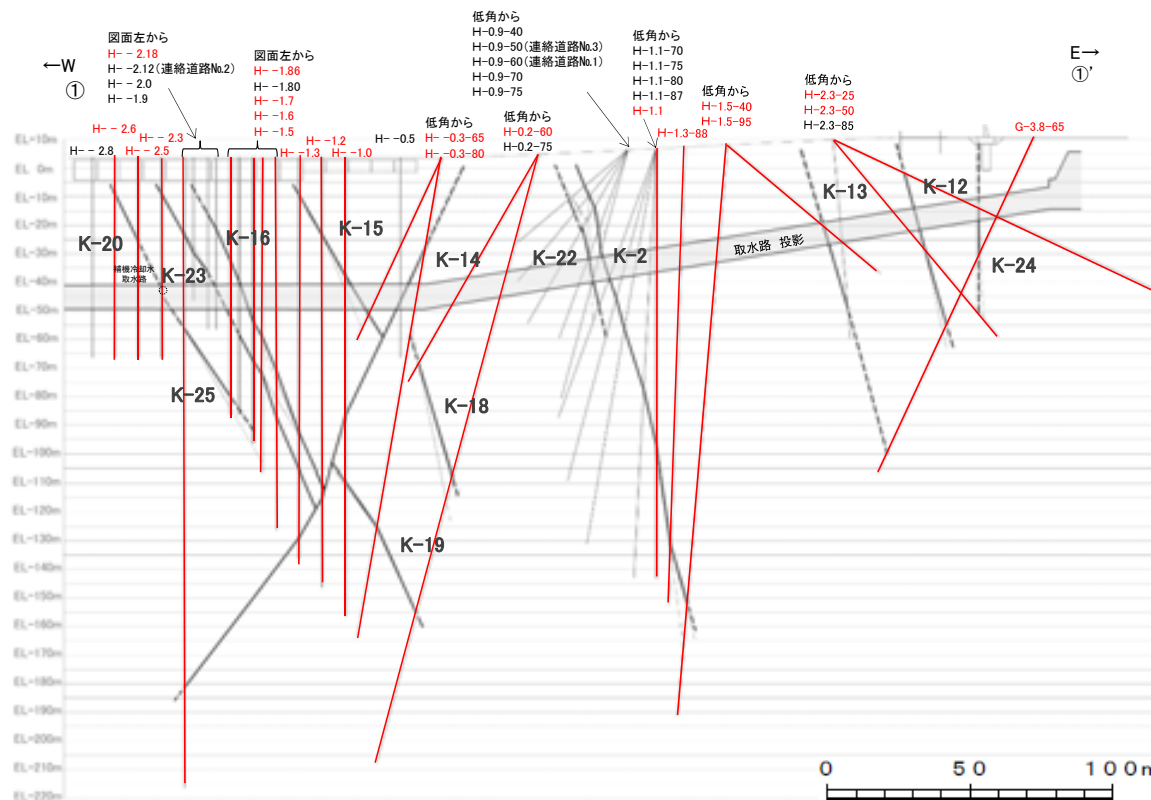
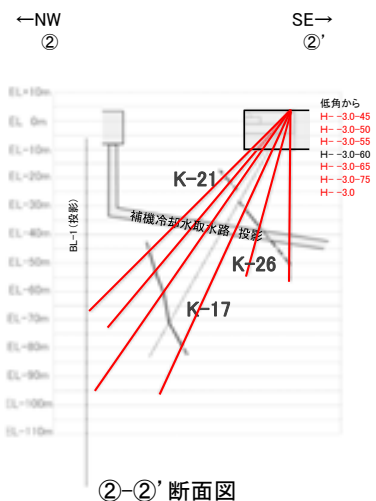
破砕部性状一覧表
(2/2)

孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)
H- -1.0	116.26	EL-112.60	N13° W/74° SW	3
	116.71	EL-113.05	N5° E/74° NW	4
	127.33	EL-123.67	N5° E/56° SE	11
H- -0.3-65	26.99	EL-20.77	N20° W/80° SW	4
H- -0.3-80	61.10	EL-56.48	N16° E/64° SE	15
	64.42	EL-59.75	N11° W/82° NE	3
	146.36	EL-140.45	N12° E/76° SE	6
H-0.2-60	22.77	EL-14.99	N26° W/62° NE	10
H-1.1	29.63	EL-22.85	N48° E/56° NW	7
	27.67	EL-20.38	N2° E/76° SE	10
H-1.3-88	47.96	EL-40.66	N64° E/69° NW	3
	156.84	EL-149.47	N49° E/57° NW	4
	33.59	EL-25.43	N65° E/42° NW	4
H-1.5-95	105.26	EL-96.83	N35° W/79° NE	5
	36.76	EL-15.60	N65° W/26° NE	4
H-1.5-40	46.48	EL-21.85	N30° E/63° NW	8
	74.75	EL-47.37	N7° E/71° SE	10
H-2.3-50	36.22	EL-5.42	N15° W/71° NE	6
	36.77	EL-5.65	N12° E/57° SE	13
	44.19	EL-8.79	N34° W/89° NE	4
	44.46	EL-8.90	N44° W/76° NE	4
	105.83	EL-34.84	N1° E/88° NW	5
G-3.8-65	63.28	EL-46.41	N11° E/73° SE	4
	122.66	EL-100.23	N20° E/57° SE	16

位置図(K-1~K-26以外の破砕部)



矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す



①-①' 断面図

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(1/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破砕部</div> <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H-3.0-45 (傾斜45°)	83.49 (EL-55.40)	N 1° W/67° NE	5	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">83.3 83.4 83.5 83.6 83.7 83.8 83.9 (m)</div> </div>
H-3.0-50 (傾斜50°)	24.56 (EL-15.17)	N 63° W/31° NE	22	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">24.4 24.5 24.6 24.7 24.8 24.9 25.0 (m)</div> </div>
	27.13 (EL-17.14)	N 12° W/48° NE	8	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">26.8 26.9 27.0 27.1 27.2 27.3 27.4 (m)</div> </div>
H-3.0-55 (傾斜55°)	49.84 (EL-37.19)	N 37° E/71° SE	15	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">49.4 49.5 49.6 49.7 49.8 49.9 50.0 (m)</div> </div>

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(2/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> — 破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H-3.0-65 (傾斜65°)	18.03 (EL-12.70)	N 72° E/23° NW	7	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">17.7 17.8 17.9 18.0 18.1 18.2 18.3 (m)</div> </div>
	22.01 (EL-16.31)	N 1° E/68° SE	4	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">21.7 21.8 21.9 22.0 22.1 22.2 22.3 (m)</div> </div>
	27.78 (EL-21.54)	N 14° E/62° SE	16	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">27.4 27.5 27.6 27.7 27.8 27.9 28.0 (m)</div> </div>

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(3/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 </div>
H-3.0-65 (傾斜65°)	88.85 (EL-76.89)	NS/60° E	24	
	89.76 (EL-77.71)	N 2° W/64° NE	4	
	102.18 (EL-88.97)	N 83° W/16° SW	4	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(4/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
H-3.0-75 (傾斜75°)	28.57 (EL-23.96)	N 13° W/76° NE	19	<p>28.4 28.5 28.6 28.7 28.8 28.9 29.0 (m)</p> <p>③-1</p>
	49.98 (EL-44.64)	N 30° E/54° SE	4	<p>49.7 49.8 49.9 50.0 50.1 50.2 50.3 (m)</p> <p>③-1 本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(5/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> — 破砕部 <div style="margin-left: 20px;"> ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div> </div>
H- -3.0	34.73 (EL-31.10)	N 18° E/69° SE	4	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">34.4 34.5 34.6 34.7 34.8 34.9 35.0 (m)</div> </div>
H- -2.6	16.38 (EL-12.72)	N 38° E/41° NW	3	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">16.0 16.1 16.2 16.3 16.4 16.5 16.6 (m)</div> </div> <p style="text-align: center;">本コアには一部、グラウト影響(白色～灰色)が認められる。</p>
H- -2.5	18.10 (EL-14.43)	N21° E/52° SE	10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">17.7 17.8 17.9 18.0 18.1 18.2 18.3 (m)</div> </div>
H- -2.3	53.63 (EL-49.96)	N 28° E/71° NW	5	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">53.2 53.3 53.4 53.5 53.6 53.7 53.8 (m)</div> </div>

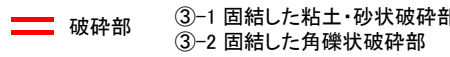
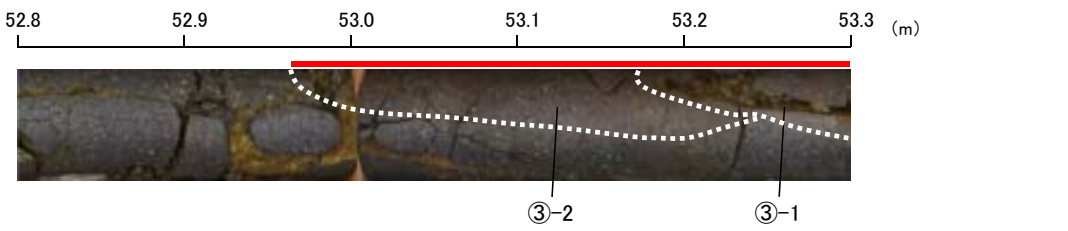

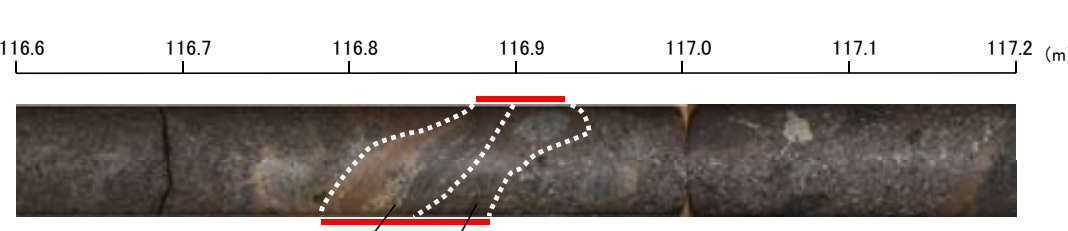
K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(6/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="text-align: right;"> — 破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H- -2.18	96.42 (EL-92.78)	N 7° W/54° NE	14	<div style="text-align: center;"> 96.0 96.1 96.2 96.3 96.4 96.5 96.6 (m) </div>
	96.86 (EL-93.22)	N 16° W/58° NE	11	<div style="text-align: center;"> 96.5 96.6 96.7 96.8 96.9 97.0 97.1 (m) </div>

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(7/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
H- -2.18	116.51 (EL-112.87)	N 20° W/59° NE	5	<p>① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部</p>
H- -1.86	55.70 (EL-52.06)	N 51° E/70° SE	3	
H- -1.7	59.24 (EL-55.60)	N 6° E/77° NW	4	
H- -1.6	102.83 (EL-99.19)	N 3° W/62° NE	4	

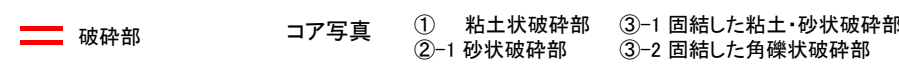
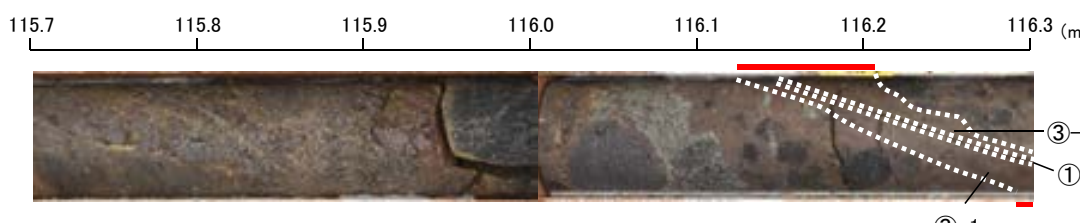

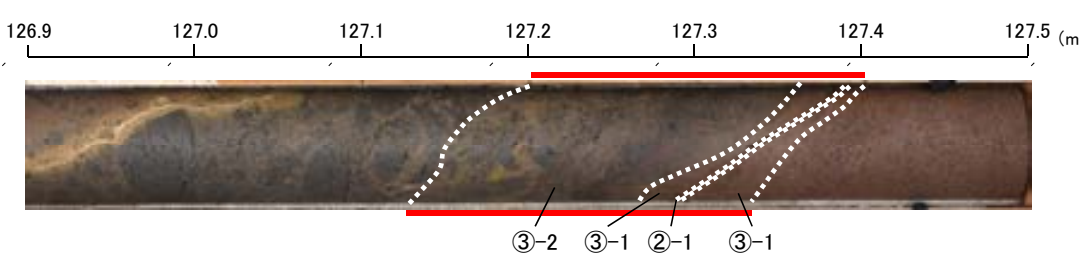
K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(8/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 
H- -1.5	53.30 (EL-49.66)	N 39° W/80° NE	4	
	116.83 (EL-113.19)	N 81° E/58° NW	7	
H- -1.3	121.79 (EL-118.10)	N 5° E/52° SE	6	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(9/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
H- -1.2	93.90 (EL-90.26)	N 16° E/77° NW	9	<p>① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ②-2 角礫状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部</p>
	122.07 (EL-118.43)	N 18° E/53° SE	6	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(10/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 
H- -1.0	116.26 (EL-112.60)	N 13° W/74° SW	3	
	116.71 (EL-113.05)	N 5° E/74° NW	4	
	127.33 (EL-123.67)	N 5° E/56° SE	11	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(11/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破砕部 <ul style="list-style-type: none"> ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H-0.3-65 (傾斜65°)	26.99 (EL-20.77)	N 20° W/80° SW	4	
H-0.3-80 (傾斜80°)	61.10 (EL-56.48)	N 16° E/64° SE	15	
	64.42 (EL-59.75)	N 11° W/82° NE	3	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(12/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
H-0.3-80 (傾斜80°)	146.36 (EL-140.45)	N 12° E/76° SE	6	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 146.0 146.1 146.2 146.3 146.4 146.5 146.6 (m) </div> </div>
H-0.2-60 (傾斜60°)	22.77 (EL-14.99)	N 26° W/62° NE	10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 22.4 22.5 22.6 22.7 22.8 22.9 23.0 (m) </div> </div>
H-1.1	29.63 (EL-22.85)	N 48° E/56° NW	7	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 29.5 29.6 29.7 29.8 29.9 30.0 (m) </div> </div>

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(13/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ②-1 砂状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
H-1.3-88 (傾斜88°)	27.67 (EL-20.38)	N 2° E/76° SE	10	
	47.96 (EL-40.66)	N 64° E/69° NW	3	
	156.84 (EL-149.47)	N 49° E/57° NW	4	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(14/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
H-1.5-95 (傾斜85°)	33.59 (EL-25.43)	N 65° E/42° NW	4	
	105.26 (EL-96.83)	N 35° W/79° NE	5	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(15/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 — 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
H-1.5-40 (傾斜40°)	36.76 (EL-15.60)	N 65° W/26° NE	4	
	46.48 (EL-21.85)	N 30° E/63° NW	8	
H-2.3-50 (傾斜50°)	74.75 (EL-47.37)	N 7° E/71° SE	10	

K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(16/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> — 破砕部 <div style="margin-left: 20px;"> ②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div> </div>
H-2.3-25 (傾斜25°)	36.22 (EL-5.42)	N 15° W/71° NE	6	
	36.77 (EL-5.65)	N 12° E/57° SE	13	
	44.19 (EL-8.79)	N 34° W/89° NE	4	
	44.46 (EL-8.90)	N 44° W/76° NE	4	

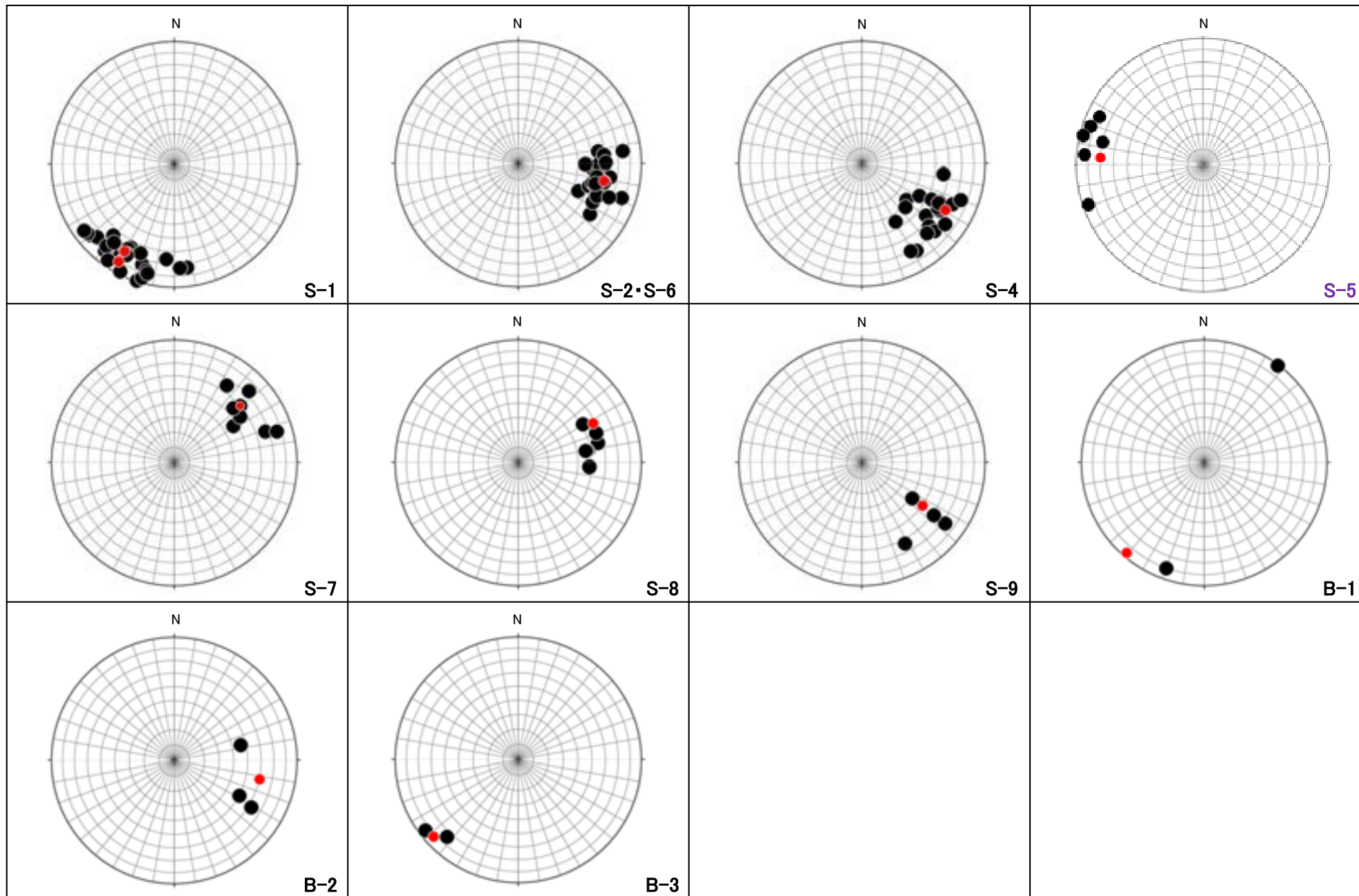
K-1～K-26以外の破砕部の性状一覧表(17/17)

孔名	深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
H-2.3-25 (傾斜25°)	105.83 (EL-34.84)	N 1° E/88° NW	5	
G-3.8-65 (傾斜65°)	63.28 (EL-46.41)	N 11° E/73° SE	4	
	122.66 (EL-100.23)	N 20° E/57° SE	16	

(4)各断層の走向・傾斜データのシュミットネットへの投影

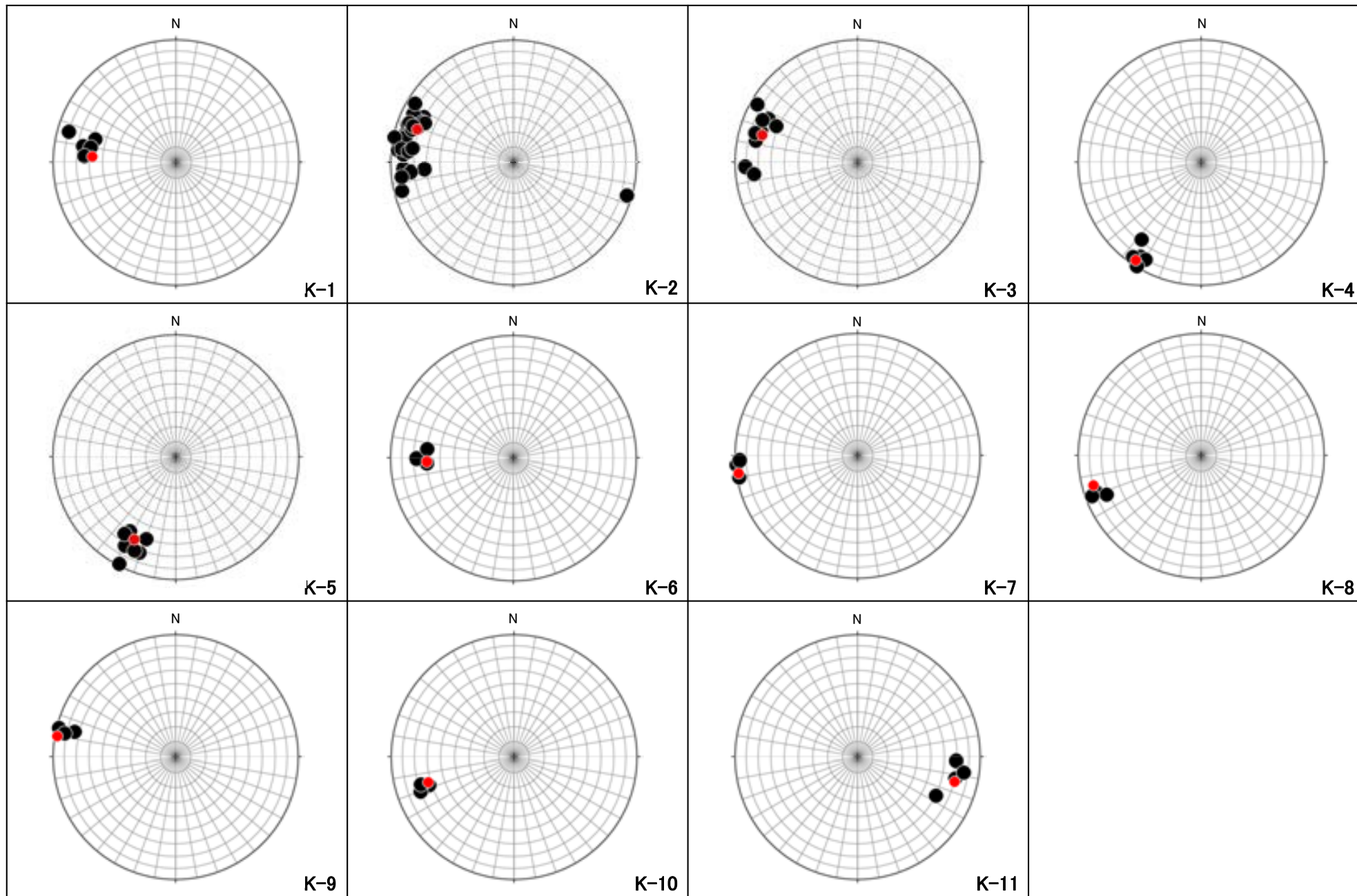
各断層の走向・傾斜データのシュミットネットへの投影①(S-1~B-3)

■S-1~B-3の走向・傾斜の調査データ(補足資料2.4-1(1))をシュミットネット上に投影した結果を以下に示す。



各断層の走向・傾斜データのシュミットネットへの投影②(K-1~K-11)

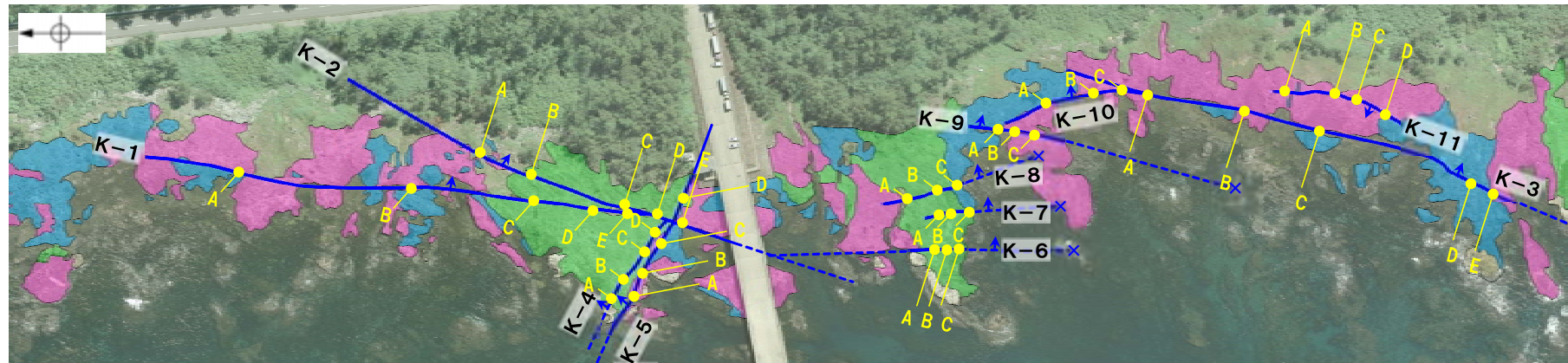
■K-1~K-11の走向・傾斜の調査データ(補足資料2.4-1(2), 次頁)をシュミットネット上に投影した結果を以下に示す。



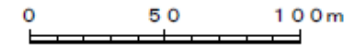
走向・傾斜データ
(シュミットネット 下半球等積投影図)

● : 走向・傾斜(各断層の調査データ)
● : 走向・傾斜(断層一覧表に示した一般走向・傾斜)

【K-1～K-11の走向・傾斜の調査データ】



調査位置図



凡例

- 別所岳安山岩類 安山岩(均質)
 - 別所岳安山岩類 安山岩(角礫質)
 - 別所岳安山岩類 凝灰角礫岩
 - 断層(地表面)
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
 - 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
 - 断層端部を確認していないもの
 - 走向・傾斜確認位置
 - A
- 矢印(●)の向きは断層の傾斜方向を示す

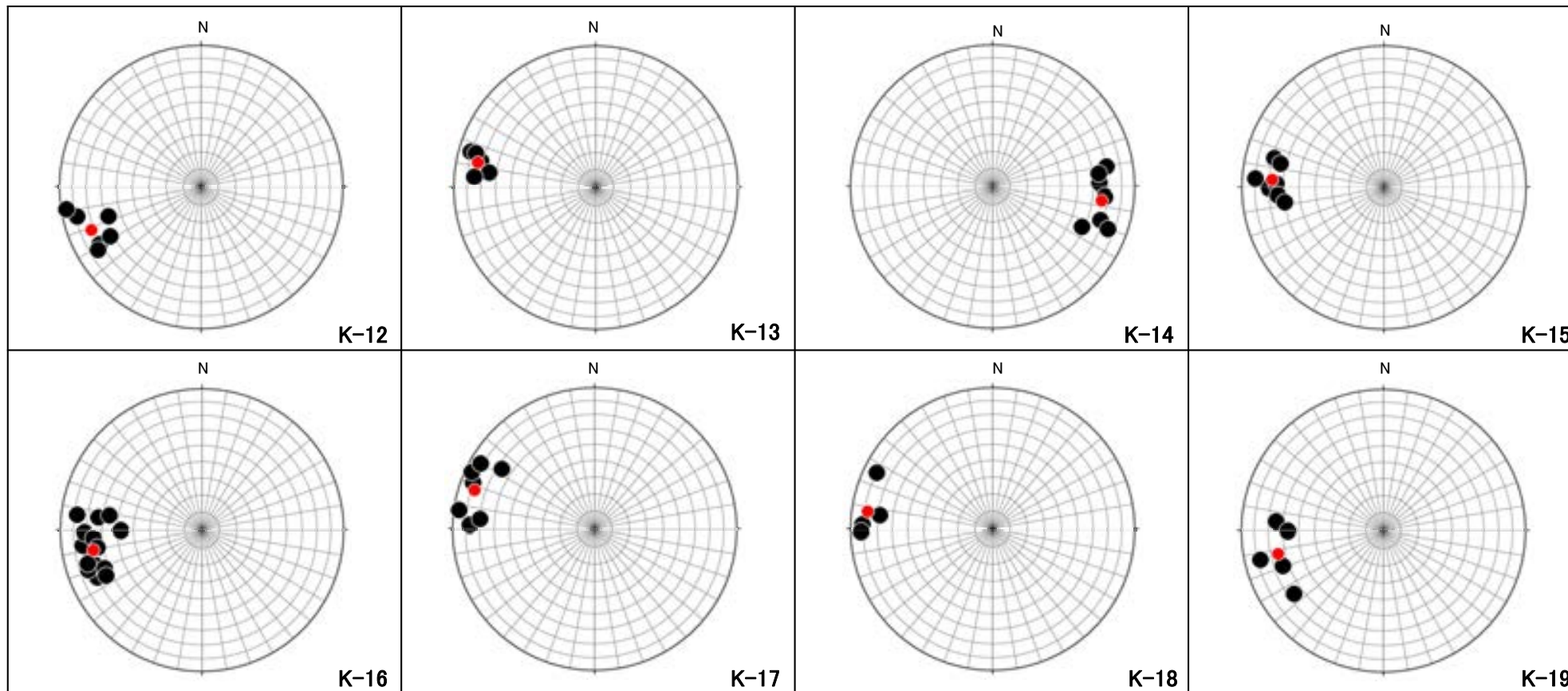
K-1～K-11の走向・傾斜の調査データ一覧表

名称	調査位置	走向・傾斜 (走向は真北)
K-1	A	N16° E/80° SE
	B	N10° E/66° SE
	C	N10° E/60° SE
	D	N16° E/58° SE
	E	N4° E/64° SE
K-2	A	N24° E/70° SE
	B	N18° E/76° SE
	C	N24° E/68° SE
	D	N20° E/76° SE
	E	N20° E/72° SE
K-3	A	N12° E/74° SE
	B	N24° E/74° SE
	C	N16° E/76° SE
	D	N26° E/70° SE
	E	N24° E/62° SE
K-4	A	N54° W/84° NE
	B	N60° W/80° NE
	C	N58° W/89° NE
	D	N56° W/85° NE
K-5	A	N58° W/60° NE
	B	N56° W/64° NE
	C	N60° W/64° NE
	D	N66° W/72° NE

名称	調査位置	走向・傾斜 (走向は真北)
K-6	A	NS/68° E
	B	N3° W/60° NE
	C	N6° E/60° SE
K-7	A	N10° W/88° NE
	B	N4° W/89° NE
K-8	A	N18° W/80° NE
	B	N22° W/72° NE
	C	N20° W/84° NE
K-9	A	N14° E/74° SE
	B	N14° E/88° SE
	C	N12° E/82° SE
K-10	A	N18° W/62° NE
	B	N20° W/70° NE
	C	N16° W/68° NE
K-11	A	N2° E/69° NW
	B	N8° E/76° NW
	C	N12° E/70° NW
	D	N26° E/60° NW

■K-12~K-26の走向・傾斜の調査データ(補足資料2.4-1(2))をシュミットネット上に投影した結果を以下に示す。

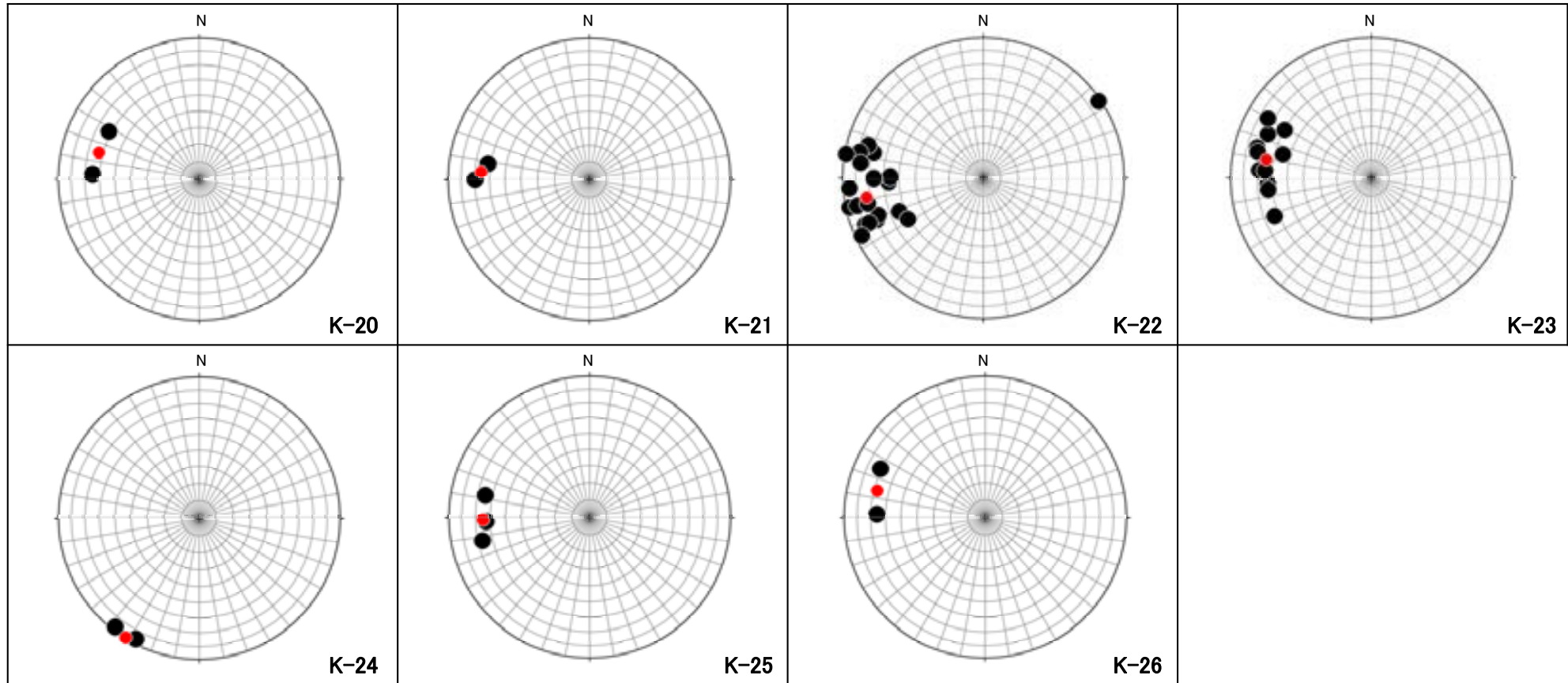
【K-12~K-19の走向・傾斜の調査データ】



走向・傾斜データ
(シュミットネット 下半球等積投影図)

● : 走向・傾斜(各断層の調査データ)
● : 走向・傾斜(断層一覧表に示した走向・傾斜)

【K-20～K-26の走向・傾斜の調査データ】



走向・傾斜データ
(シュミットネット 下半球等積投影図)

● : 走向・傾斜(各断層の調査データ)
● : 走向・傾斜(断層一覧表に示した走向・傾斜)

補足資料2. 4－2

X線回折分析結果

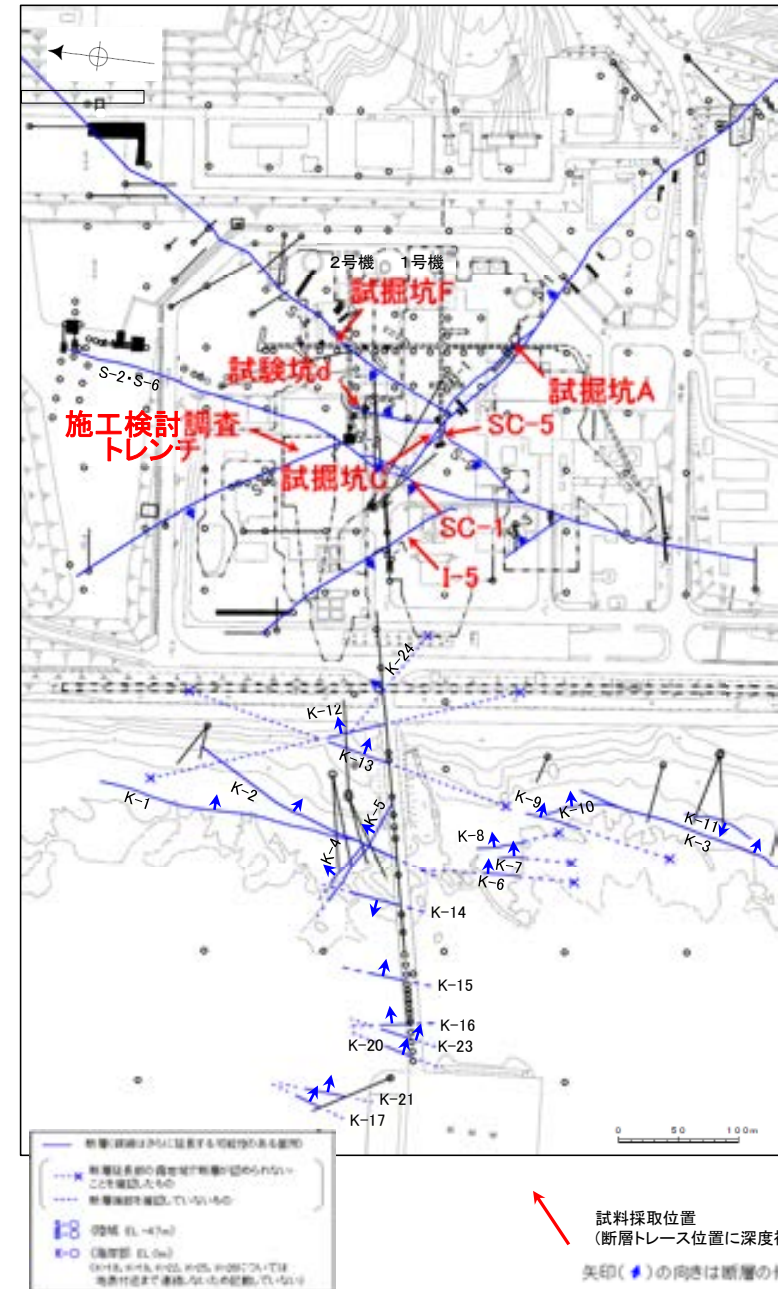
(1) 2号機建設以前の調査

2号機建設以前の調査 分析結果一覧, 試料採取位置図

分析結果一覧(2号機建設以前の調査)

試料採取箇所				検出鉱物																
				石英	クリストバライト	トリテイマイト	斜長石	輝石類	フィロブサイト	普通角閃石	雲母鉱物	轟石	スメクタイト	セピオライト	ハロイサイト	クリノタイロライト	赤鉄鉱	黄鉄鉱	磁赤鉄鉱	
敷地内断層	粘土状 破碎部	S-1	試掘坑A	EL -8m付近	△		○									○		*		
		S-2・S-6	SC-1孔	EL -6.20m	○	*	◎	*									○		*	
		S-3※1	試掘坑C	EL -8m付近	△		◎										○		*	
		S-4	試掘坑F	EL -8m付近	○		○						△	△	△					
		S-5	試験坑d	EL -8m付近	△		◎	△					◎						*	
		S-7	I-5孔	EL -93.95m	○	*	◎	△	*				○		△	*				
		S-8	施工検討調査トレンチ	EL 11m付近			◎						△						*	
		S-9	SC-5孔	EL -6.13m	○		◎	*					◎						*	

※1: 2号機建設以前の調査でS-3と称していた断層は、現在はS-1の一部と評価している。



試料採取位置図(2号機建設以前の調査)

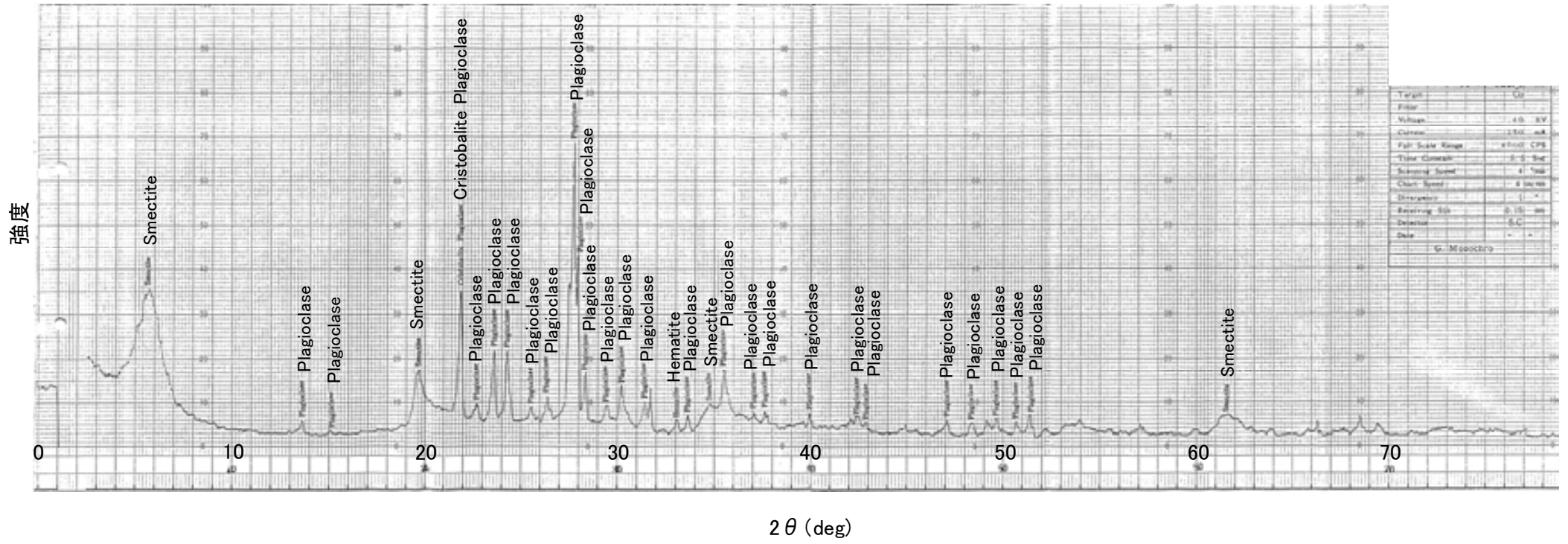
2号機建設以前の調査 凡例・諸元

X線回折分析に表れたピークの相対的強さ
◎:強 ○:中 △:弱 *:微

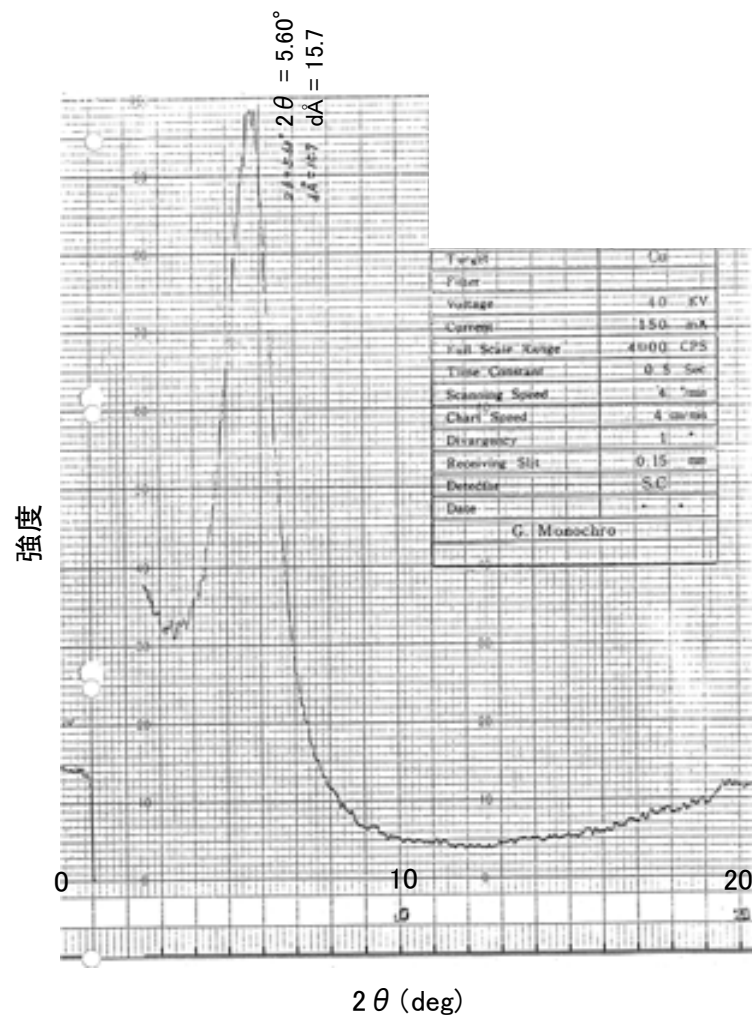
X線回折分析 測定諸元

Target:Cu Scanning Speed:4° /min
Voltage:40KV Chart Speed:4cm/min
Current:150mA Divergency:1°
Full Scale Range:4000CPS Receiving Slit:0.15mm
Time Constant:0.5Sec Detector:SC

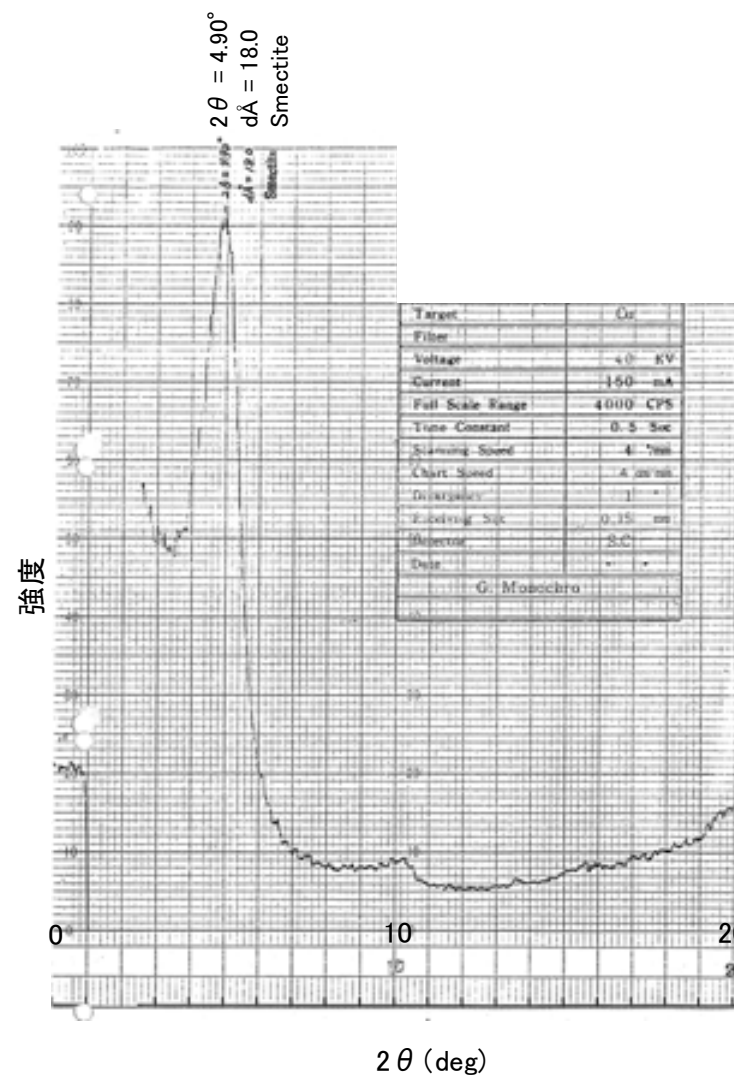
・粘土状破碎部(表中**橙色**)には、周辺の母岩の造岩鉱物である斜長石が主に含まれ、変質鉱物として、クリストバライト、スメクタイト、赤鉄鉱が主に認められる。



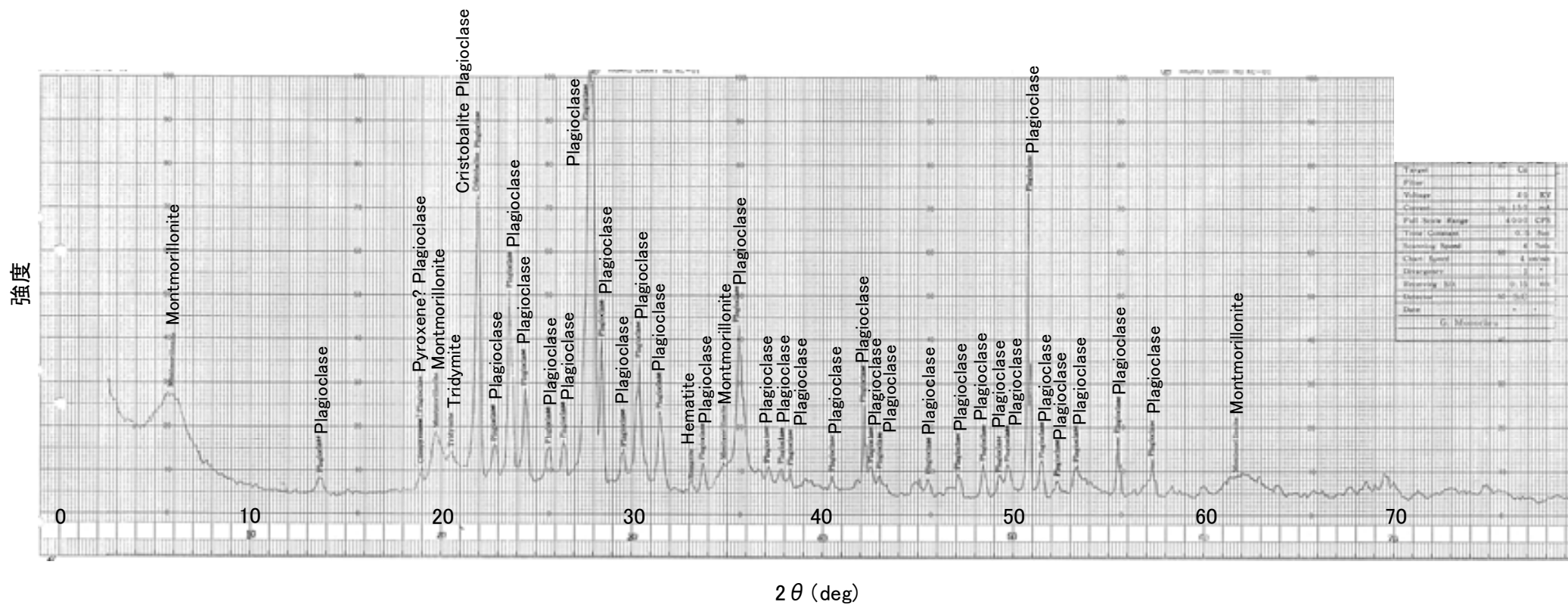
回折チャート



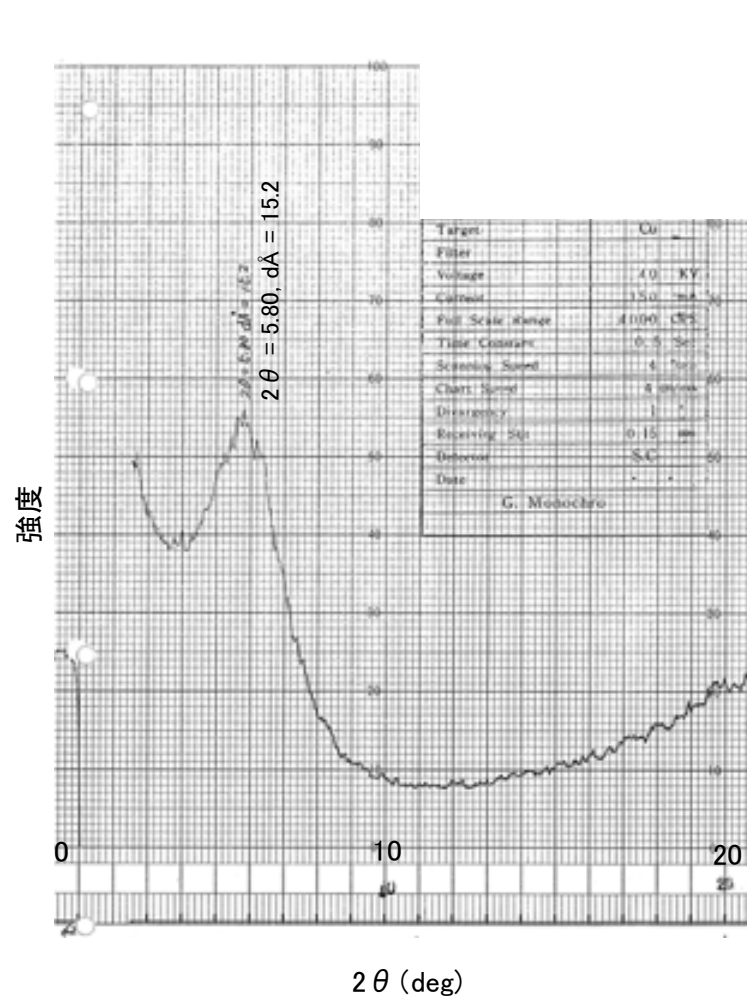
回折チャート



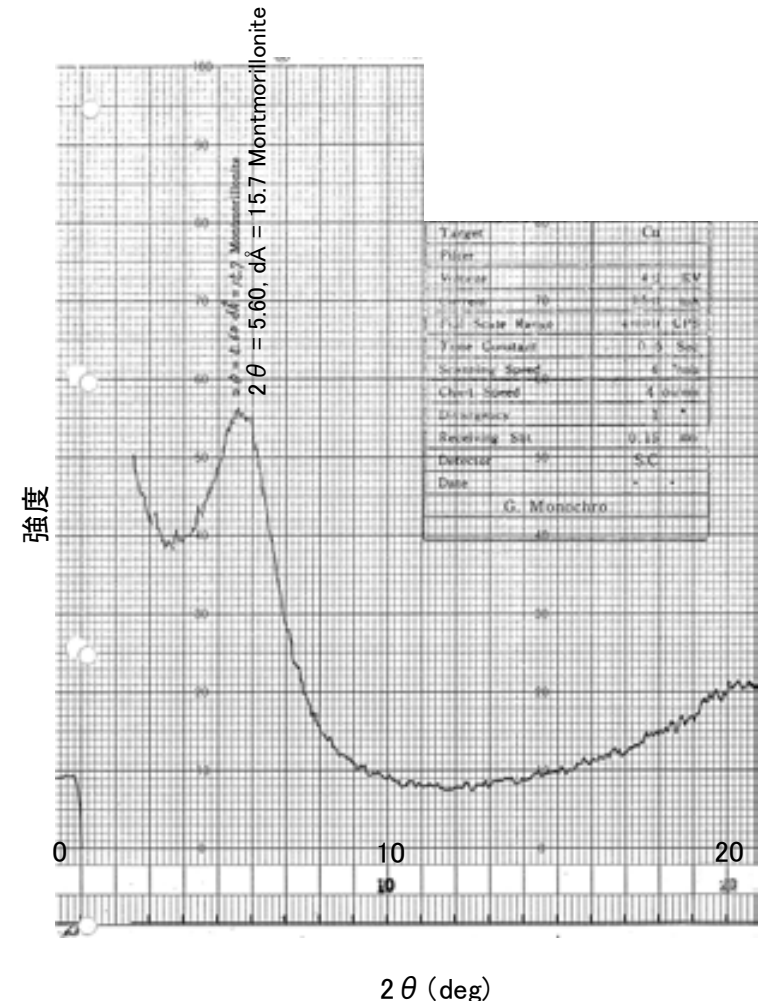
回折チャート
(EG処理)



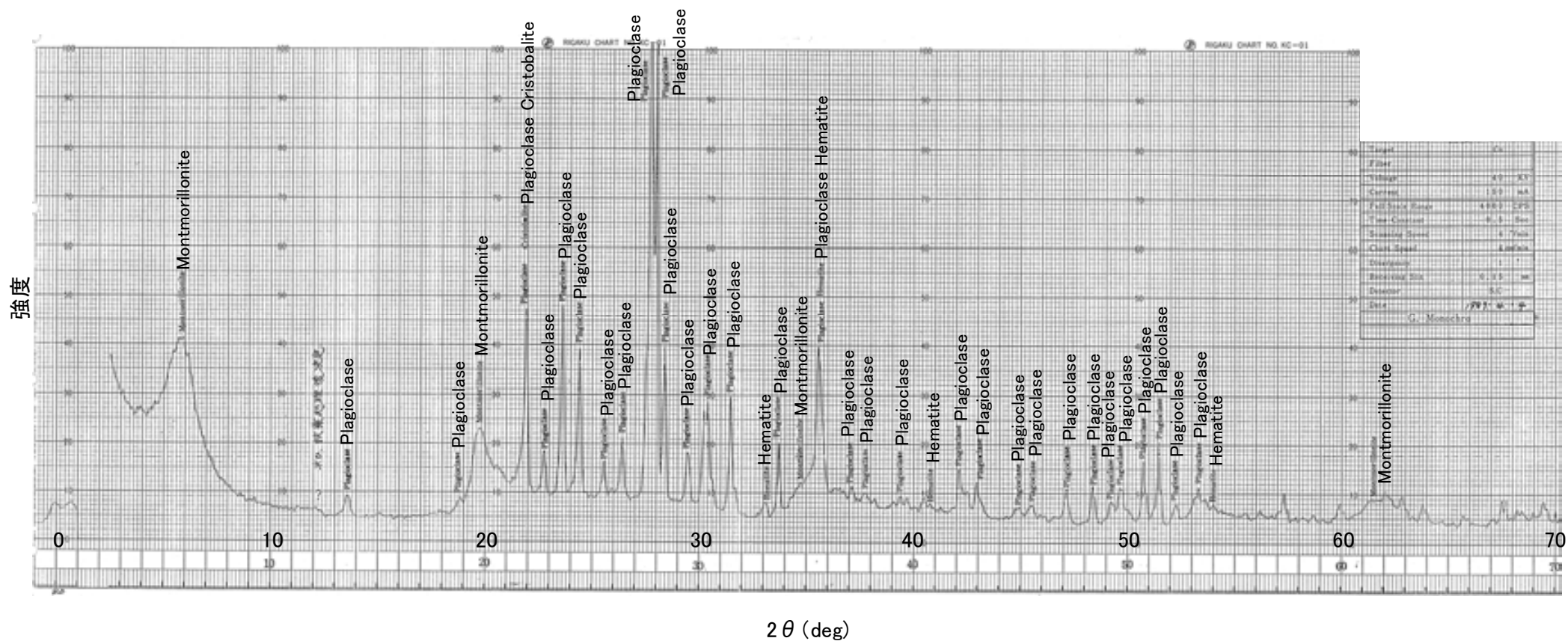
回折チャート



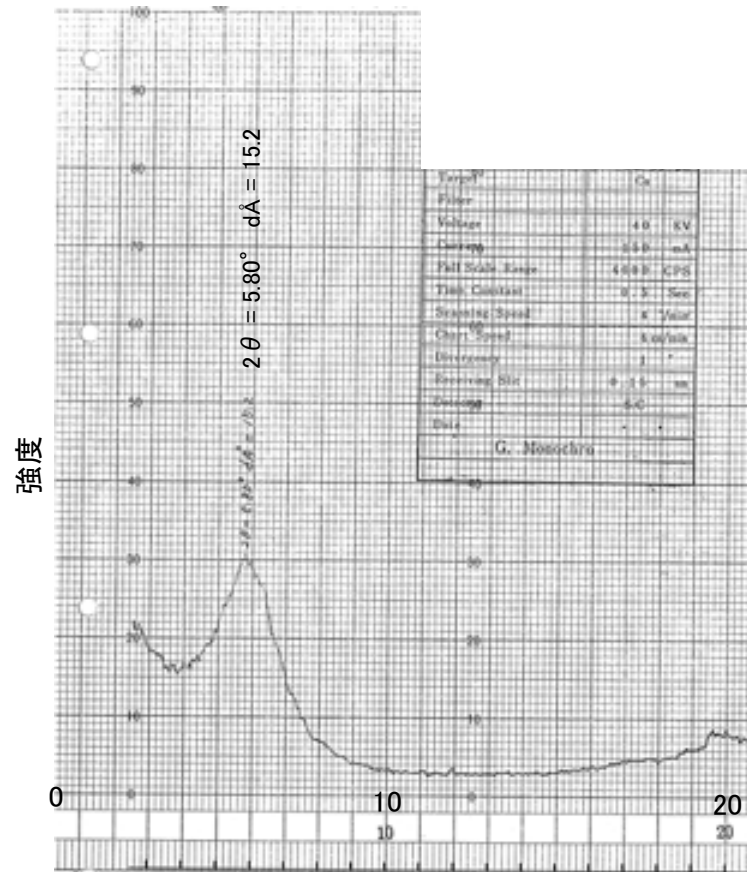
回折チャート



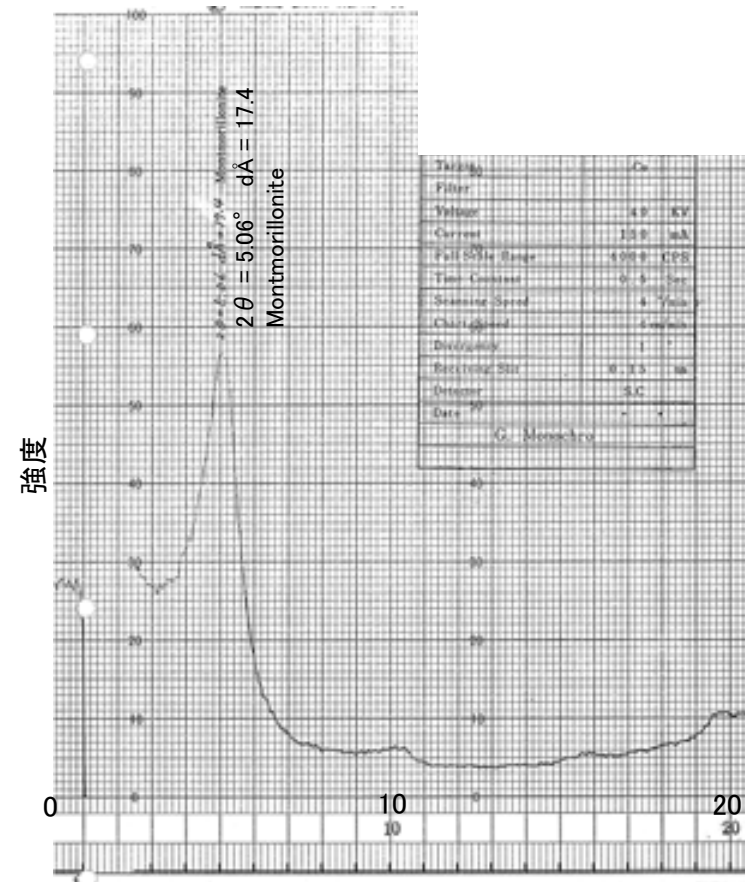
回折チャート
(EG処理)



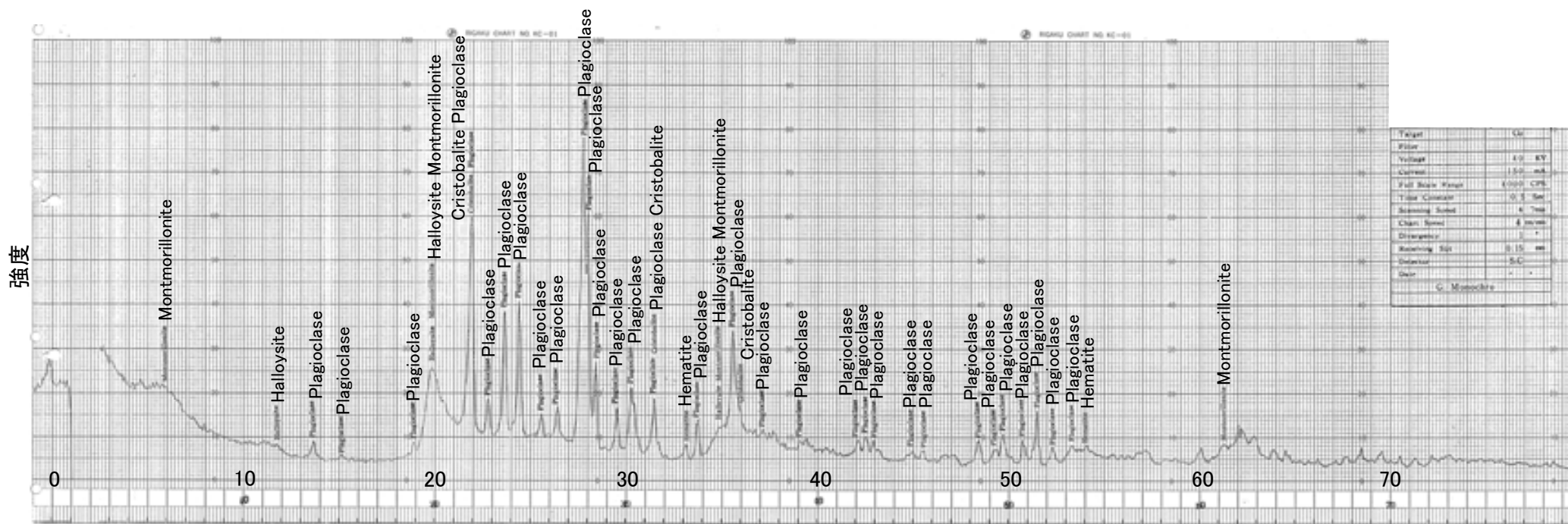
回折チャート



2θ (deg)
回折チャート

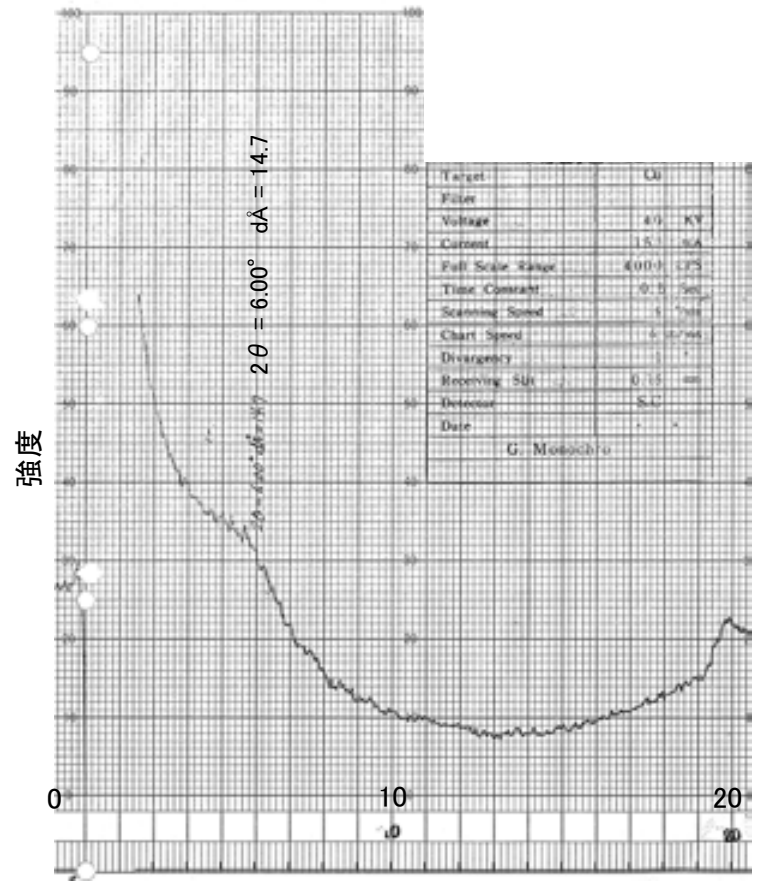


2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)

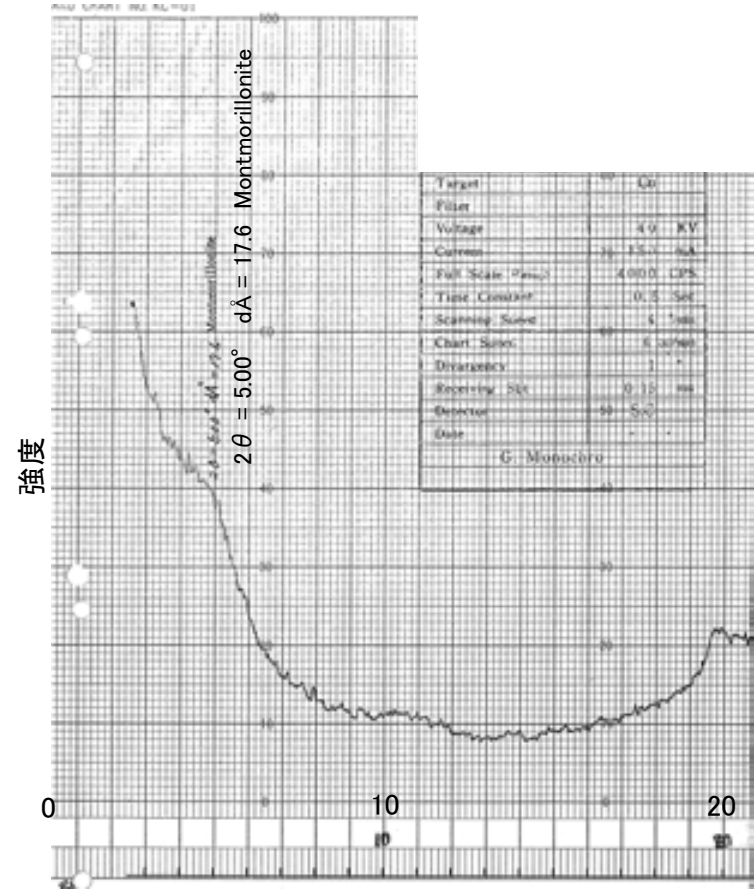


2θ (deg)

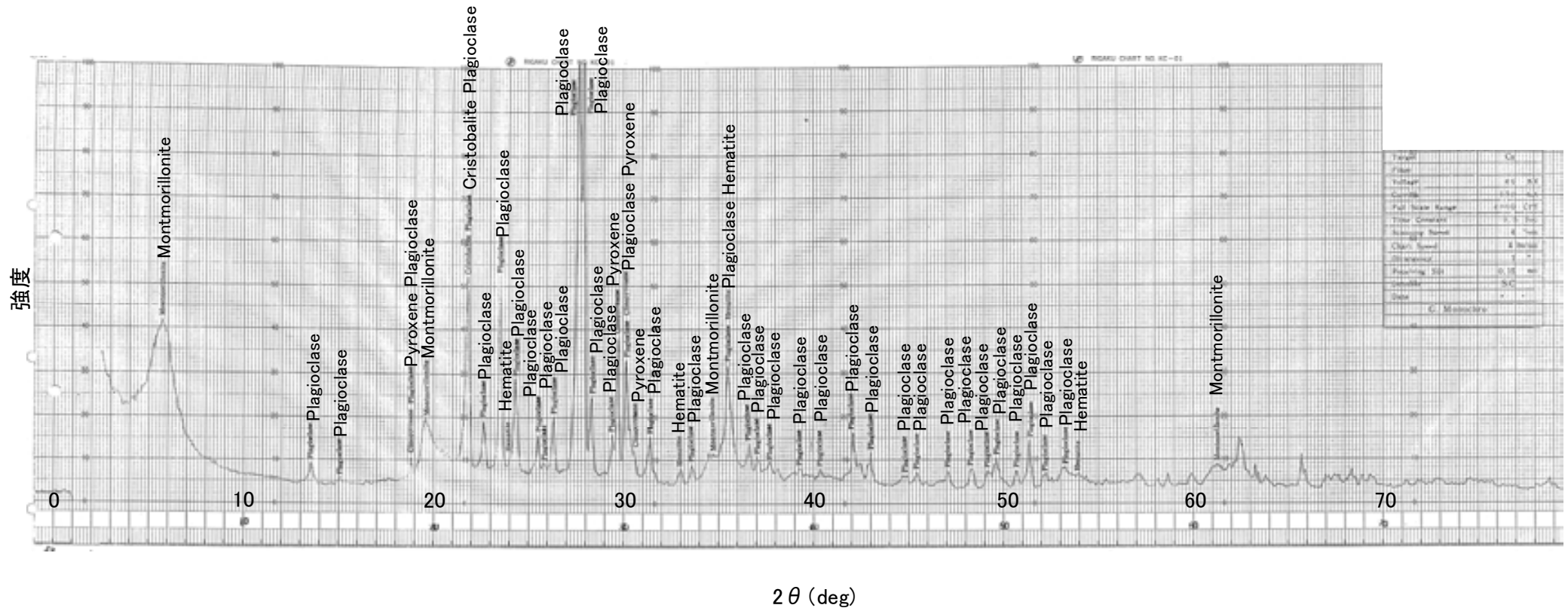
回折チャート



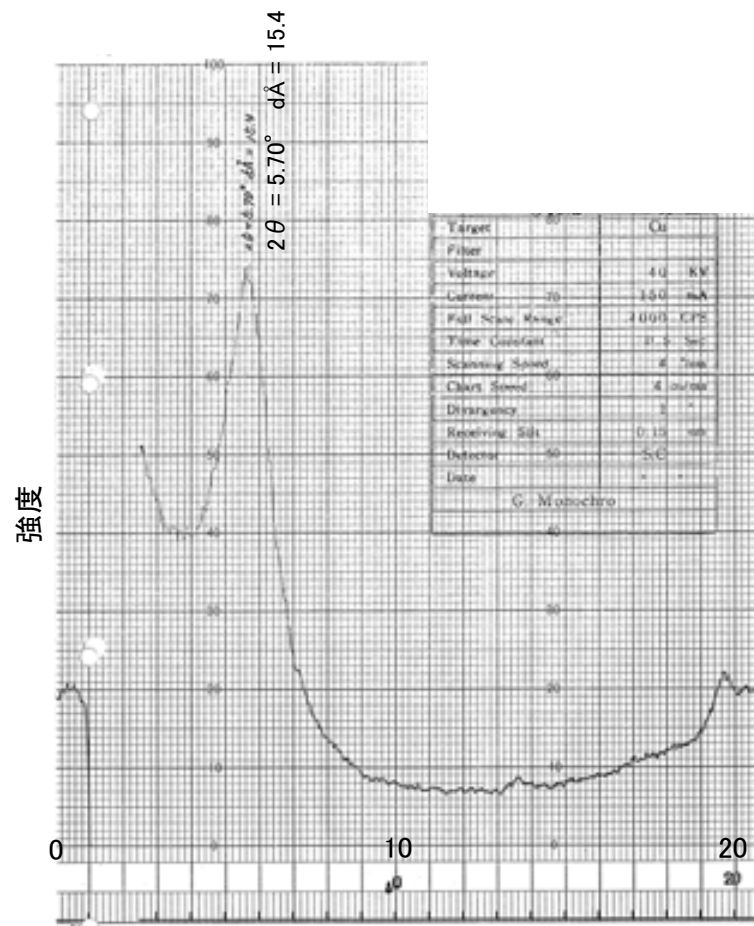
2θ (deg)
回折チャート



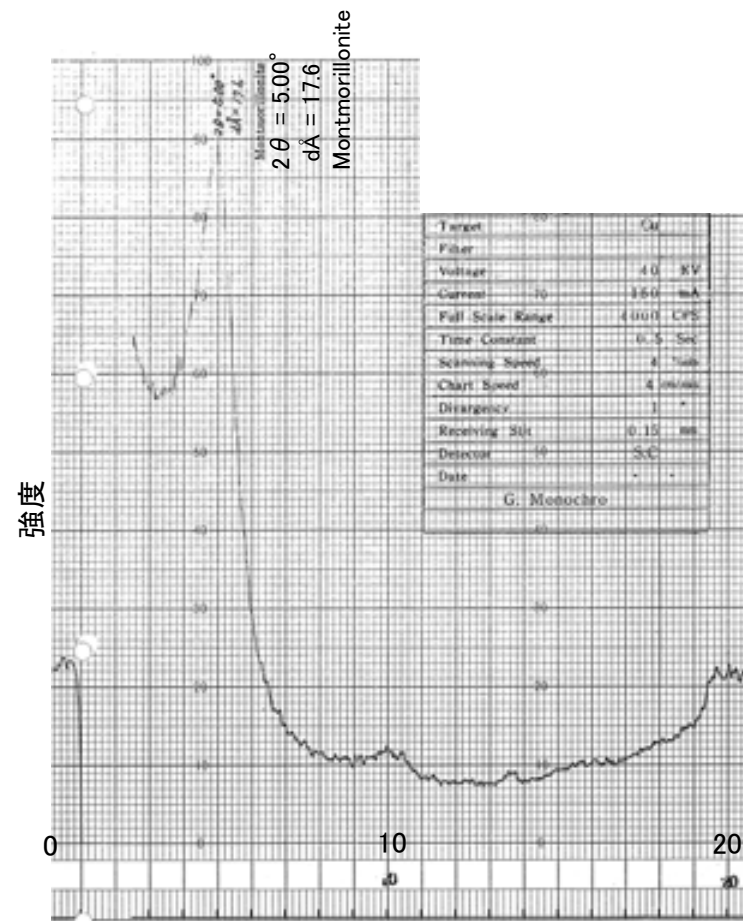
2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)



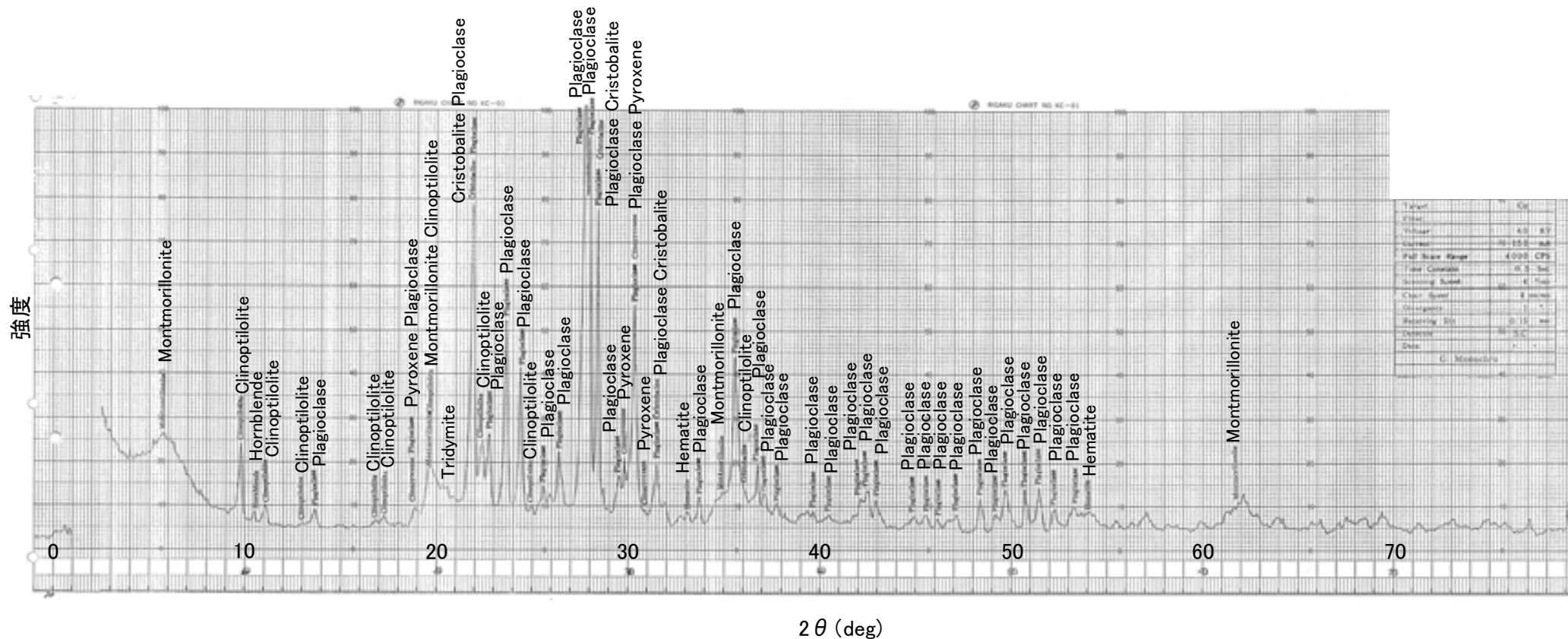
回折チャート



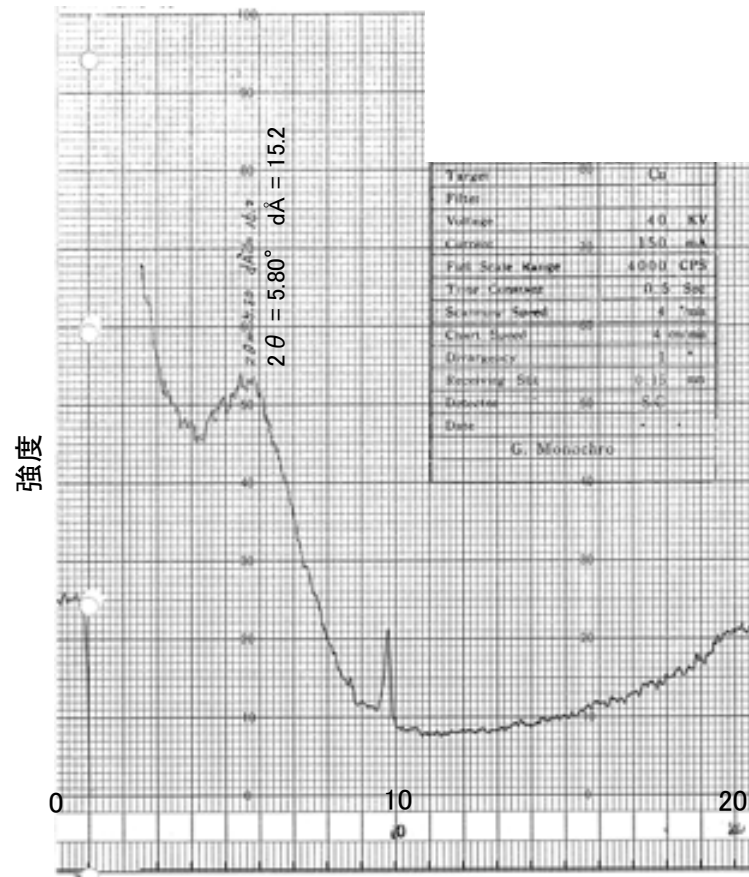
2θ (deg)
回折チャート



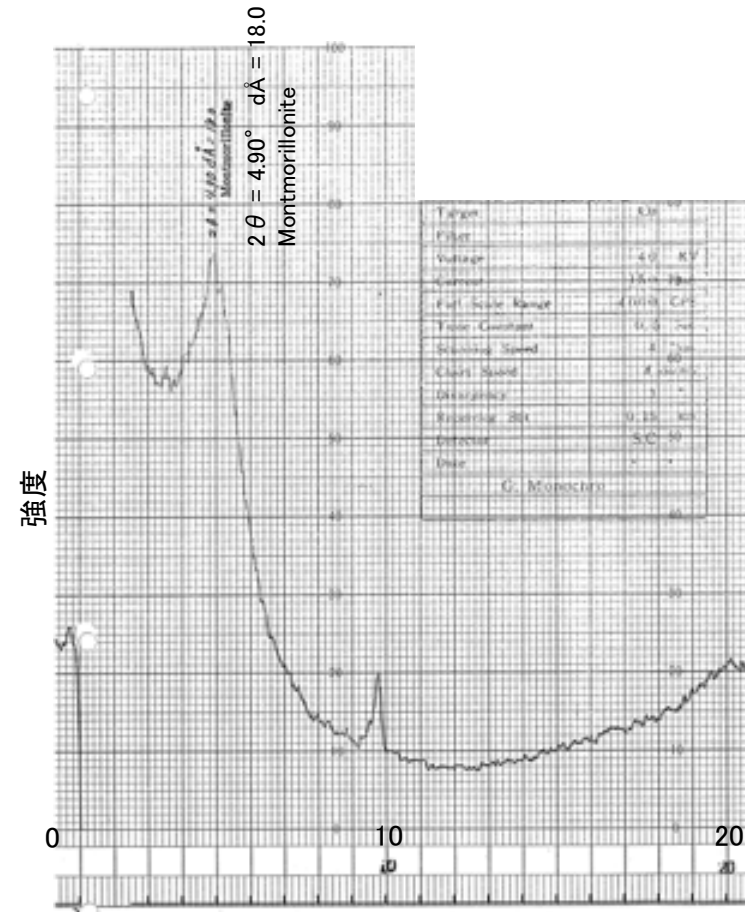
2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)



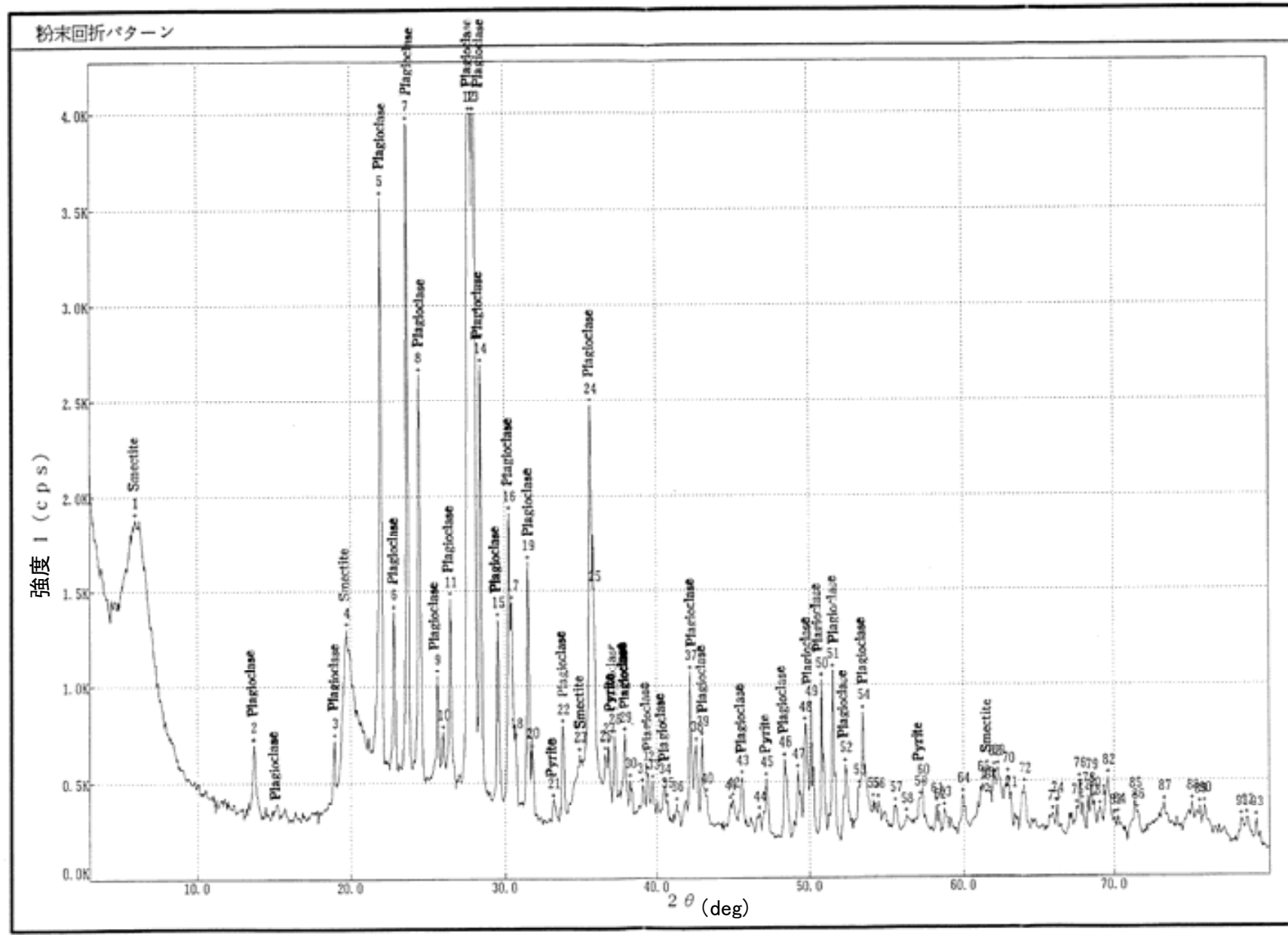
回折チャート



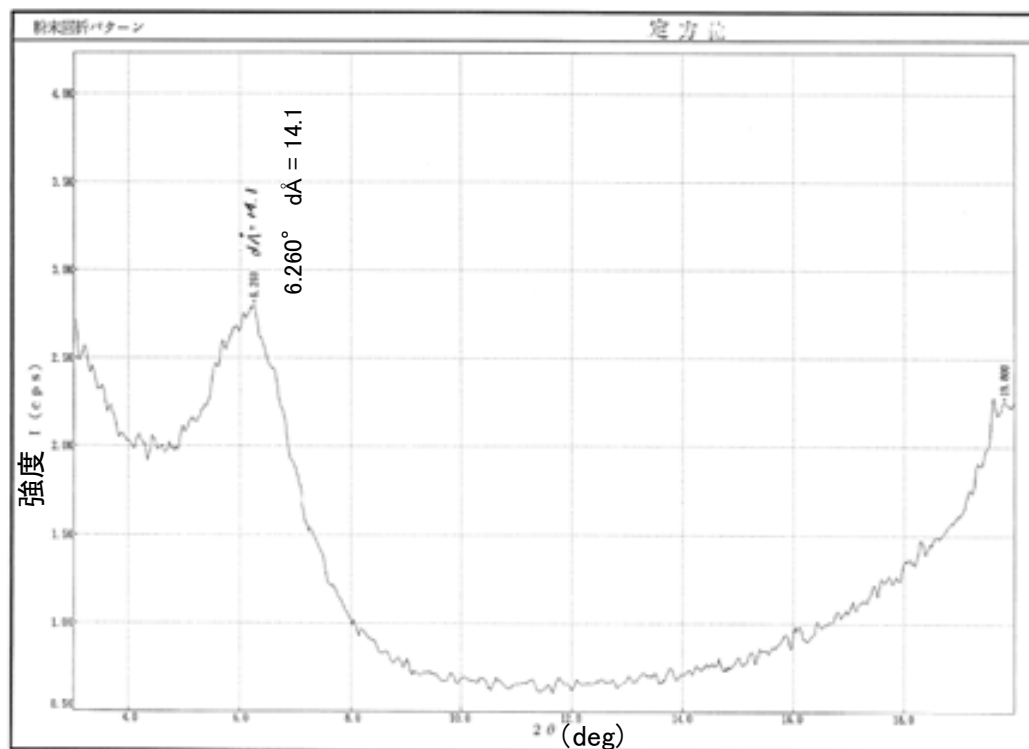
2θ (deg)
回折チャート



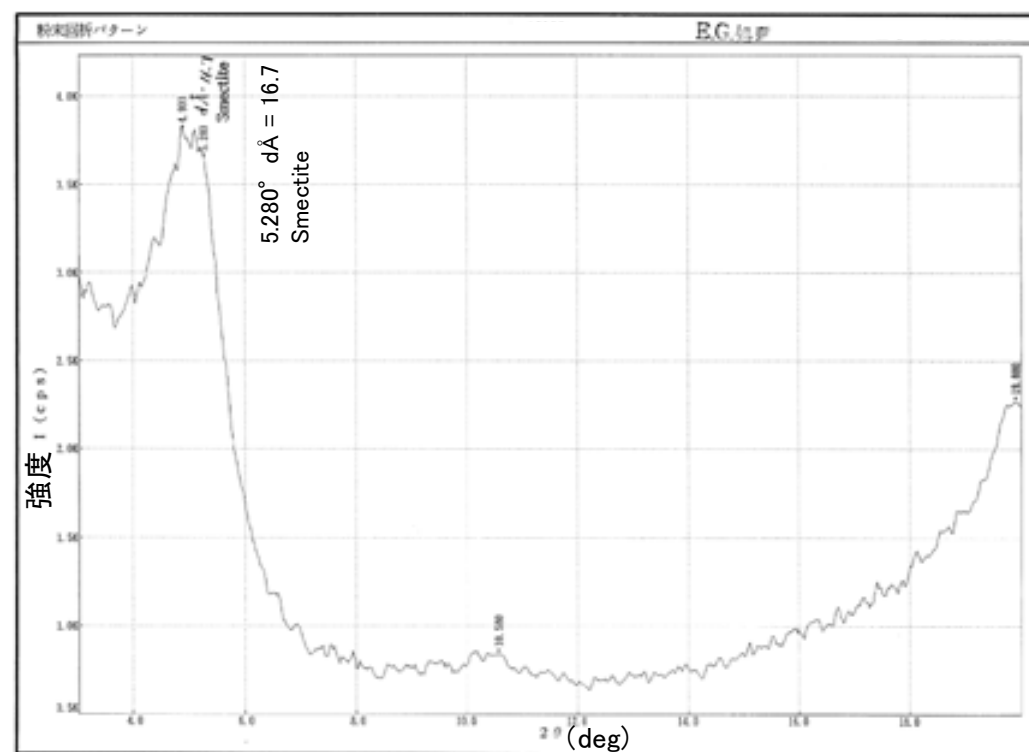
2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)



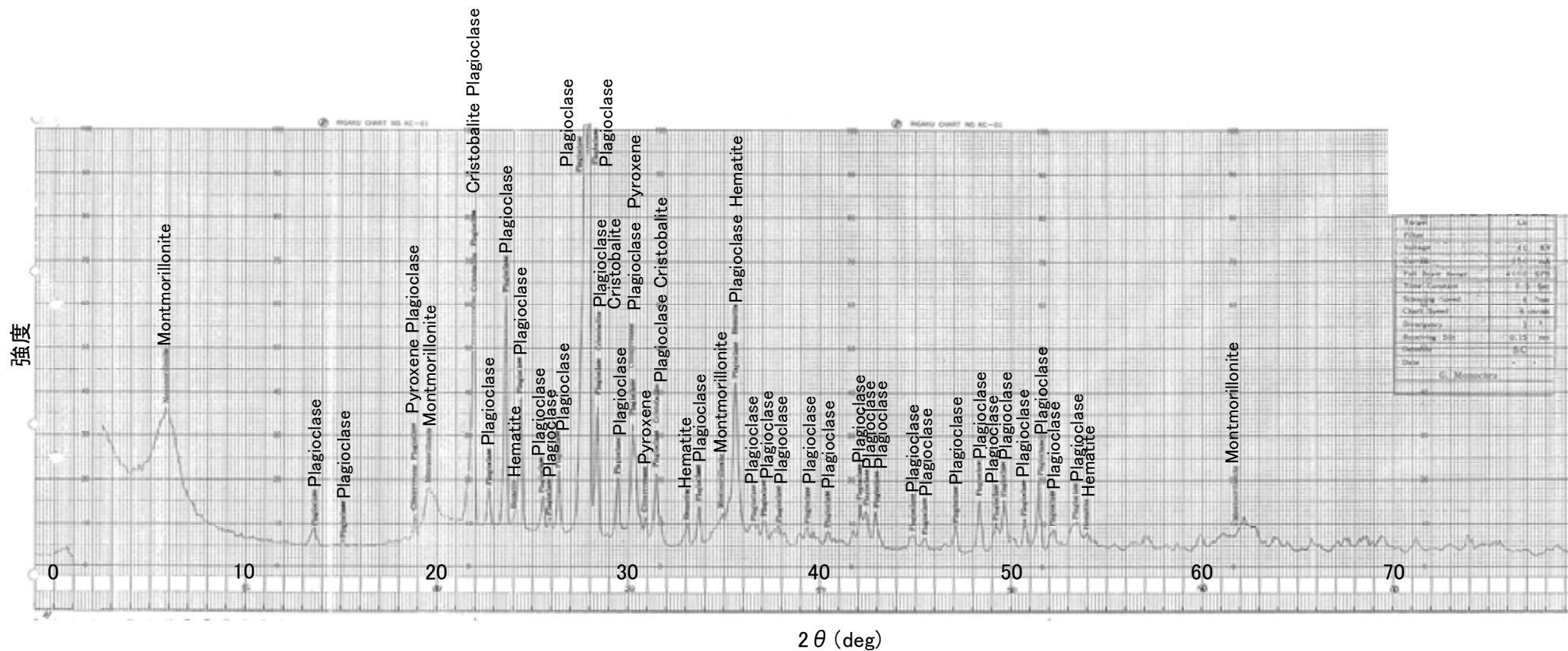
回折チャート



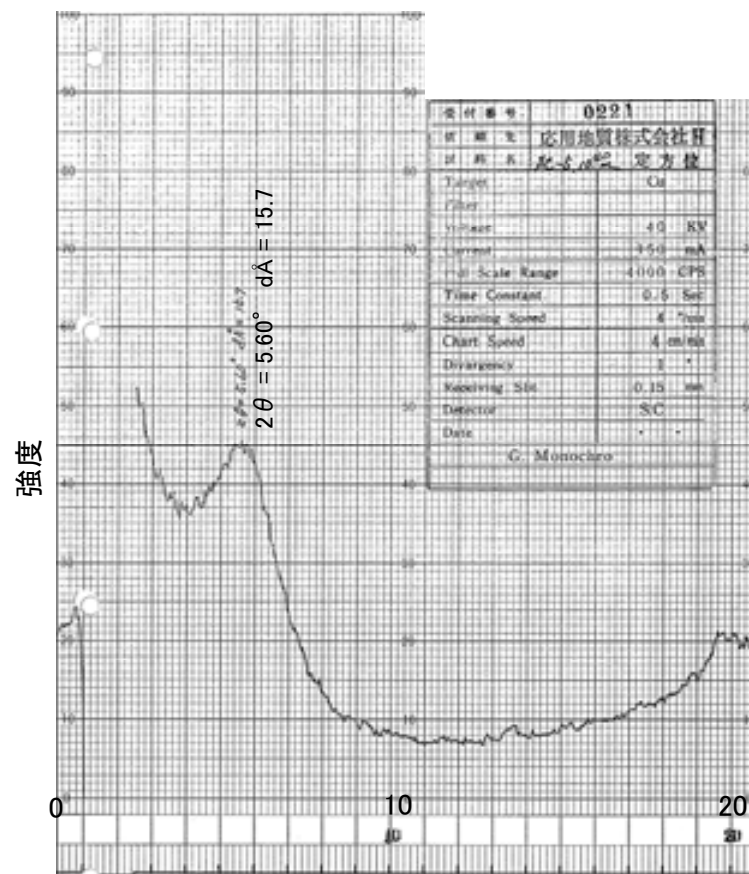
回折チャート



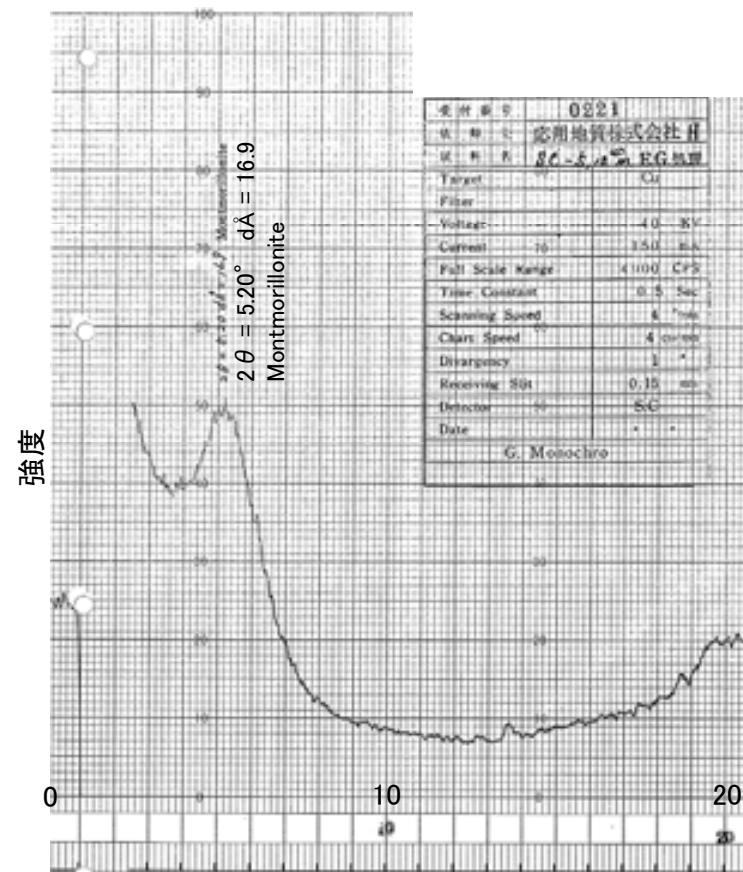
回折チャート
(EG処理)



回折チャート



2θ (deg)
回折チャート



2θ (deg)
回折チャート
(EG処理)

(2) 2号機建設以後の調査

2号機建設以後の調査 分析結果一覽

※1: 海岸部露岩域のEL0~2mで採取

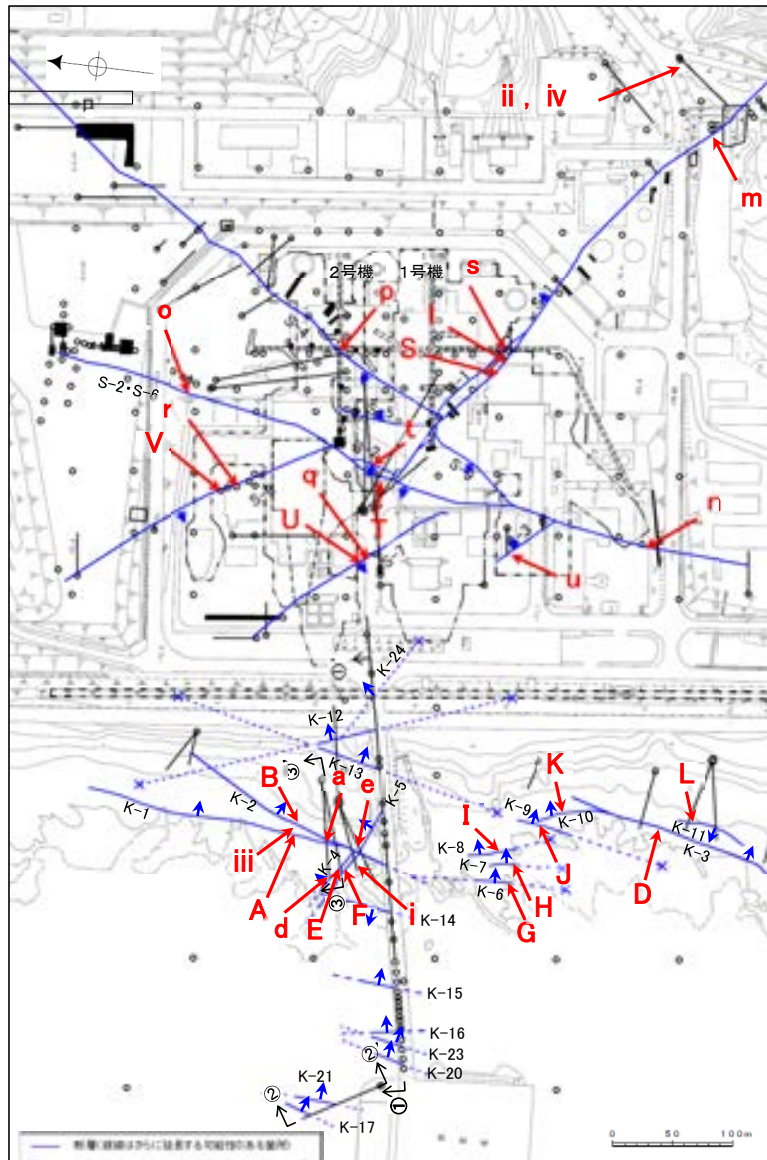
分析結果一覽(2号機建設以後の調査)

試料採取箇所			検出鉱物										試料採取箇所			検出鉱物																																		
			石英	クリストバライト	トリディマイト	斜長石	輝石類	フリップサイト	普通角閃石	雲母鉱物	堇石	スメクタイト				セピオライト	ハロイサイト	クリンタイロロライト	赤鉄鉱	黄鉄鉱	磁赤鉄鉱	石英	クリストバライト	トリディマイト	斜長石	輝石類	フリップサイト	普通角閃石	雲母鉱物	堇石	スメクタイト	セピオライト	ハロイサイト	クリンタイロロライト	赤鉄鉱	黄鉄鉱	磁赤鉄鉱													
		試料採取位置 (次頁)	標高													試料採取位置 (次頁)	標高																																	
		敷地内断層	粘土状破砕部	海岸部	K-2	G-1.5-80孔(図中a)	EL -72.18m	±	△	±						±		±																																
H-1.1孔(図中b)	EL -96.84m					±	△	±	±						+																																			
	K-4				G-1.9-27孔(図中d)	EL -34.56m	△	±	△					±																																				
					G-1.5-35孔(図中e)	EL -18.50m	△	△						±																																				
	K-12				H-2.3-50孔(図中f)	EL -28.41m	+	△						±																																				
	K-13				H-1.5-40孔(図中g)	EL -20.14m				○					△																																			
	K-14				H- -0.5孔(図中h)	EL -46.57m				△			±		±																																			
	K-15				H- -1.2孔(図中i)	EL -23.51m		△		○				±																																				
	K-16				H- -1.9孔(図中j)	EL -21.41m		±		△				+																																				
	K-17				H- -3.0-65孔(図中k)	EL -78.87m				△	±			±	+																																			
	K-18				H-0.2-60孔(図中v)	EL -68.33m		+		△				±																																				
	K-19				H-0.2-75孔(図中w)	EL -155.47m		+		△	±			±	±																																			
	K-20				H- -2.6孔(図中x)	EL -9.42m		○		△				±																																				
	K-21				H- -3.0-45孔(図中y)	EL -19.58m				△				±																																				
	K-22			H' -0.9-50孔(図中z)	EL -18.96m				△				±																																					
	K-23			H- -1.80孔(図中α)	EL -58.20m		±		△	±			±																																					
	K-25			H- -2.18孔(図中β)	EL -56.18m		±		△				+																																					
	K-26			H- -3.0-75孔(図中γ)	EL -37.48m				△				±																																					
陸域	S-1			岩盤調査坑(図中l)	EL -18.25m		+		○				△																																					
				M-12.5"孔(図中m)	EL -21.66m				△				±	+																																				
	S-2・S-6			L-6'孔(図中n)	EL -2.29m		±		○					+																																				
				E-8.6孔(図中o)	EL 9.41m		+		△					△																																				
	S-4			E-8.50'孔(図中p)	EL -35.41m				△				±																																					
	S-7			H-5.2孔(図中q)	EL -44.08m		±		△				±																																					
	S-8			F-6.8孔(図中r)	EL -12.63m				△				±																																					
	B-1			岩盤調査坑(図中s)	EL -18.25m		+		○				△																																					
	B-2	H-6.4孔(図中t)	EL -19.39m				△				±																																							
	B-3	J-6.1孔(図中u)	EL -10.31m		±	±	△				±																																							
母岩	安山岩	海岸部(図中i)	地表面※1		△		○	+																																										
		M-14孔(図中ii)	EL -156.87m		±		△	±			±																																							
凝灰角礫岩	海岸部(図中iii)	地表面※1																																																
		M-14孔(図中iv)	EL -145.08m																																															

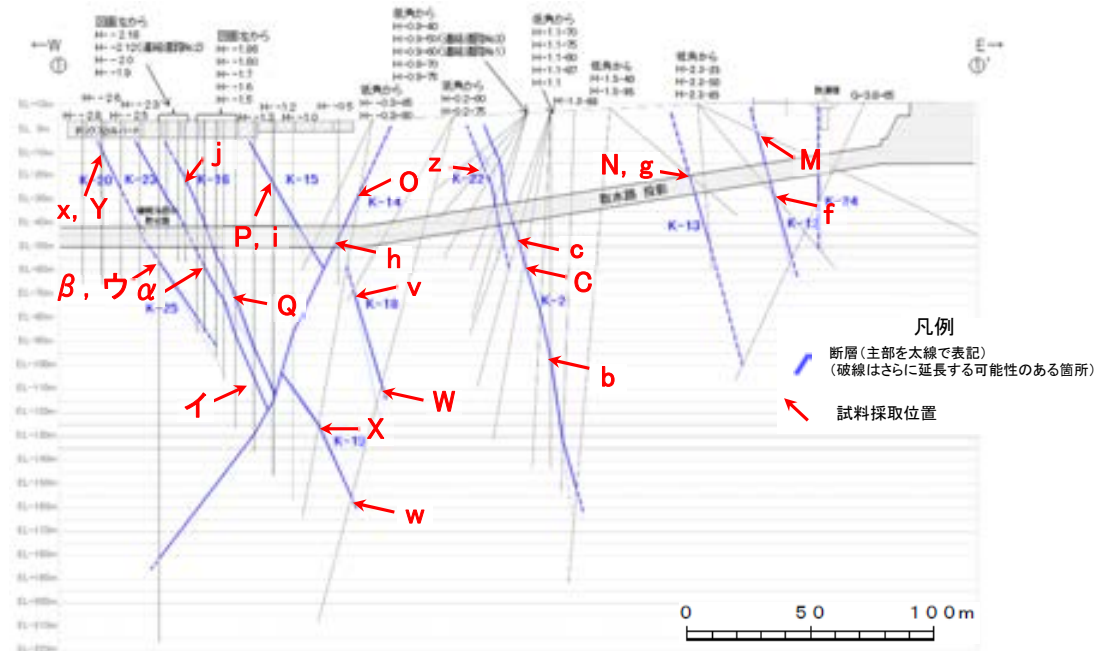
・粘土状破砕部(表中**橙色**)には、周辺の母岩の造岩鉱物である斜長石が主に含まれ、変質鉱物として、クリストバライト、スメクタイト、赤鉄鉱が主に認められる。
 ・固結した破砕部(表中**水色**)には、周辺の母岩の造岩鉱物である斜長石、輝石が主に含まれ、変質鉱物として、クリストバライト、スメクタイト、赤鉄鉱が主に認められる。

2号機建設以後の調査 凡例・諸元

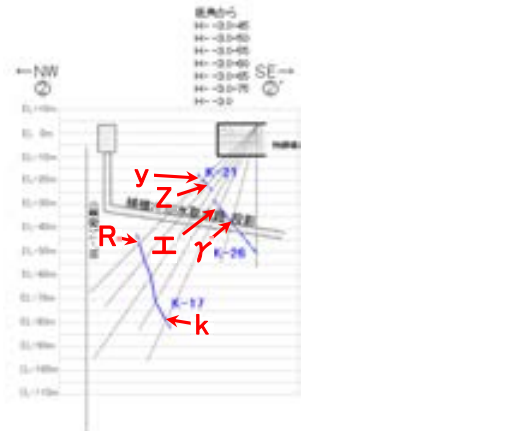
×線図分析に表れたピークの相対的強さ ○: 多量 (>5,000cps) △: 中量 (2,500~5,000cps) △: 少量 (500~2,500cps) +: 微量 (250~500cps) ±: 合わせて微量 (<250cps)	×線図分析 測定諸元 装置 理学電機製 MultiFlex Emergency Six17 Target Cu/Kα Scattering Six17 Measurement Graphite 溝溝 Scanning Six03em Voltage 40KV Scanning Speed 2 / sec Current 40mA Scanning Mode 溝溝 Detector SiC Scanning Range 0° Calculation Mode cps Scanning Range 2°~6°
--	---



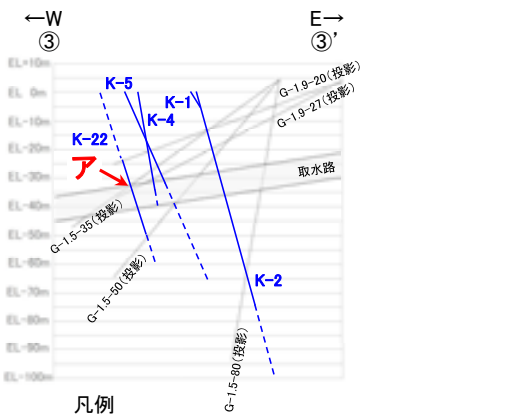
試料採取位置図(2号機建設以後の調査)



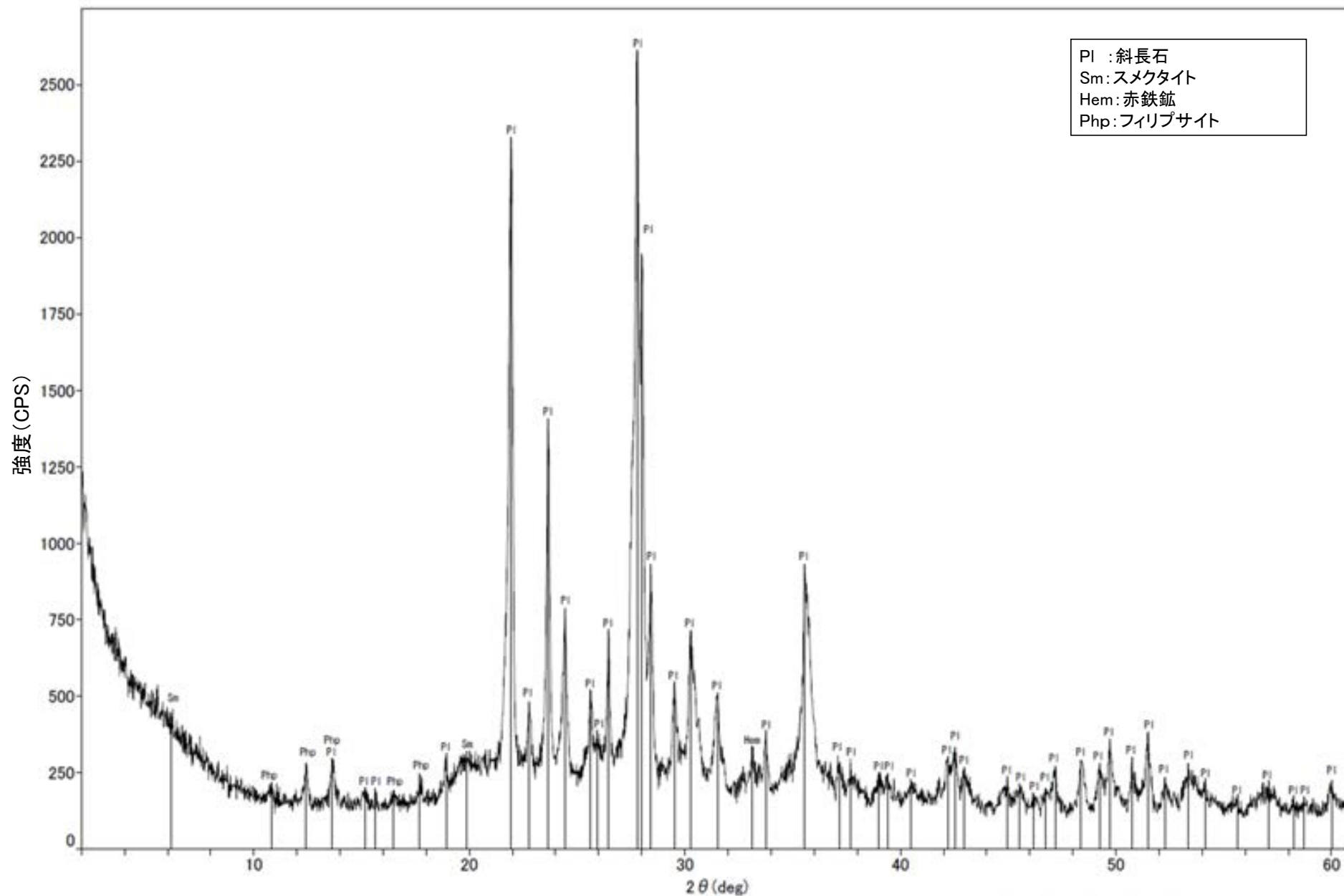
①-①' 断面図



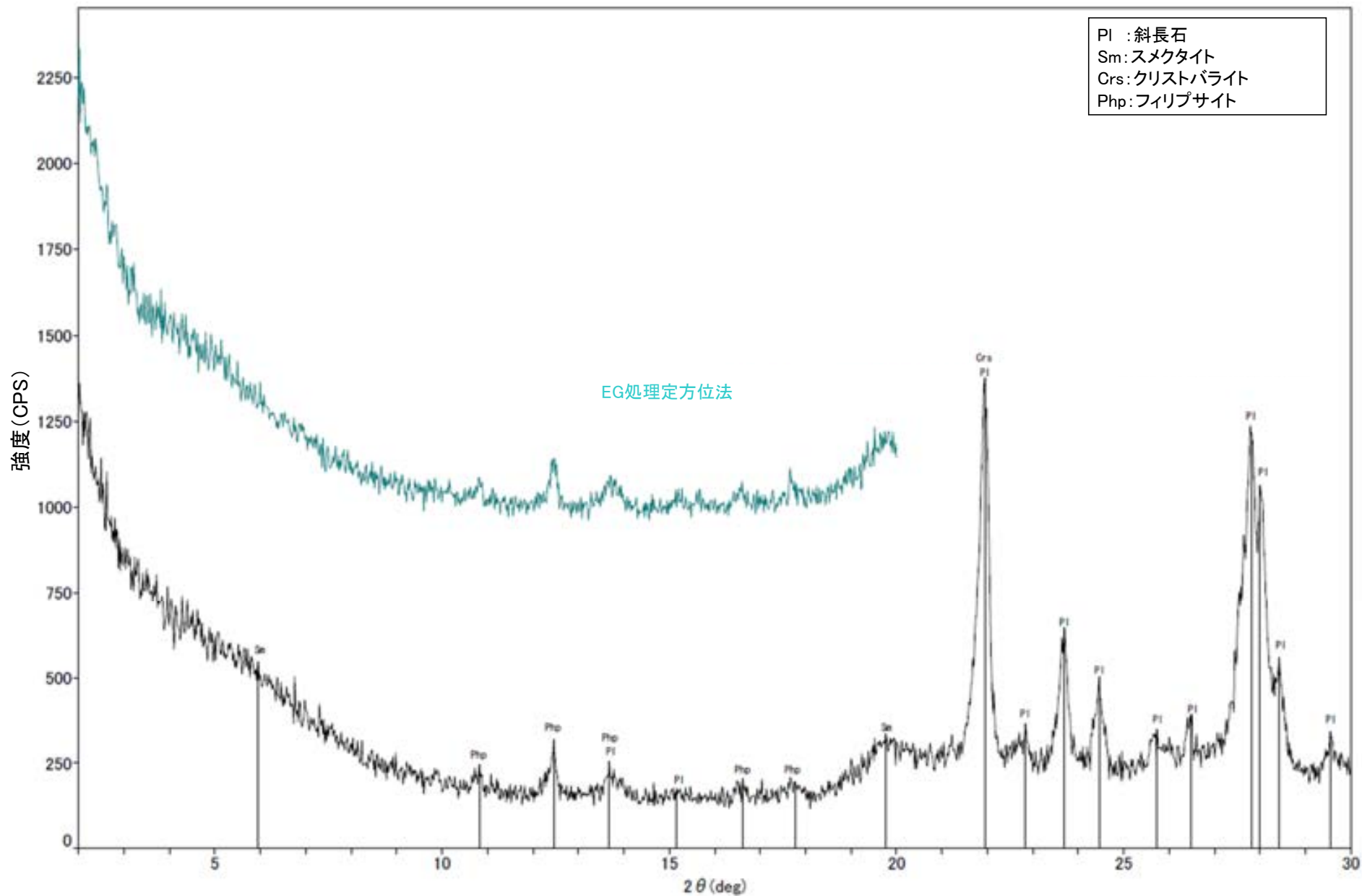
②-②' 断面図



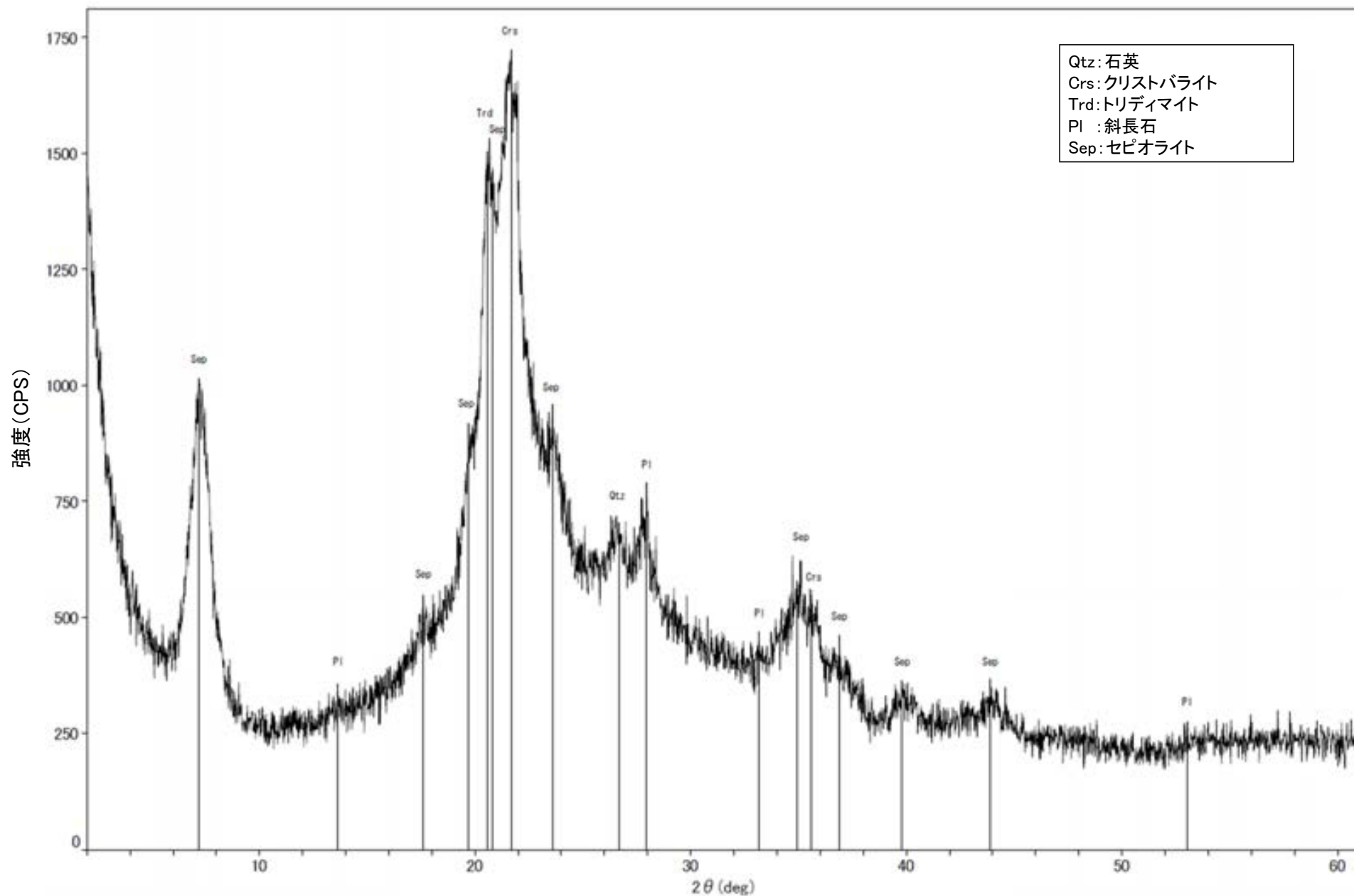
③-③' 断面図



回折チャート

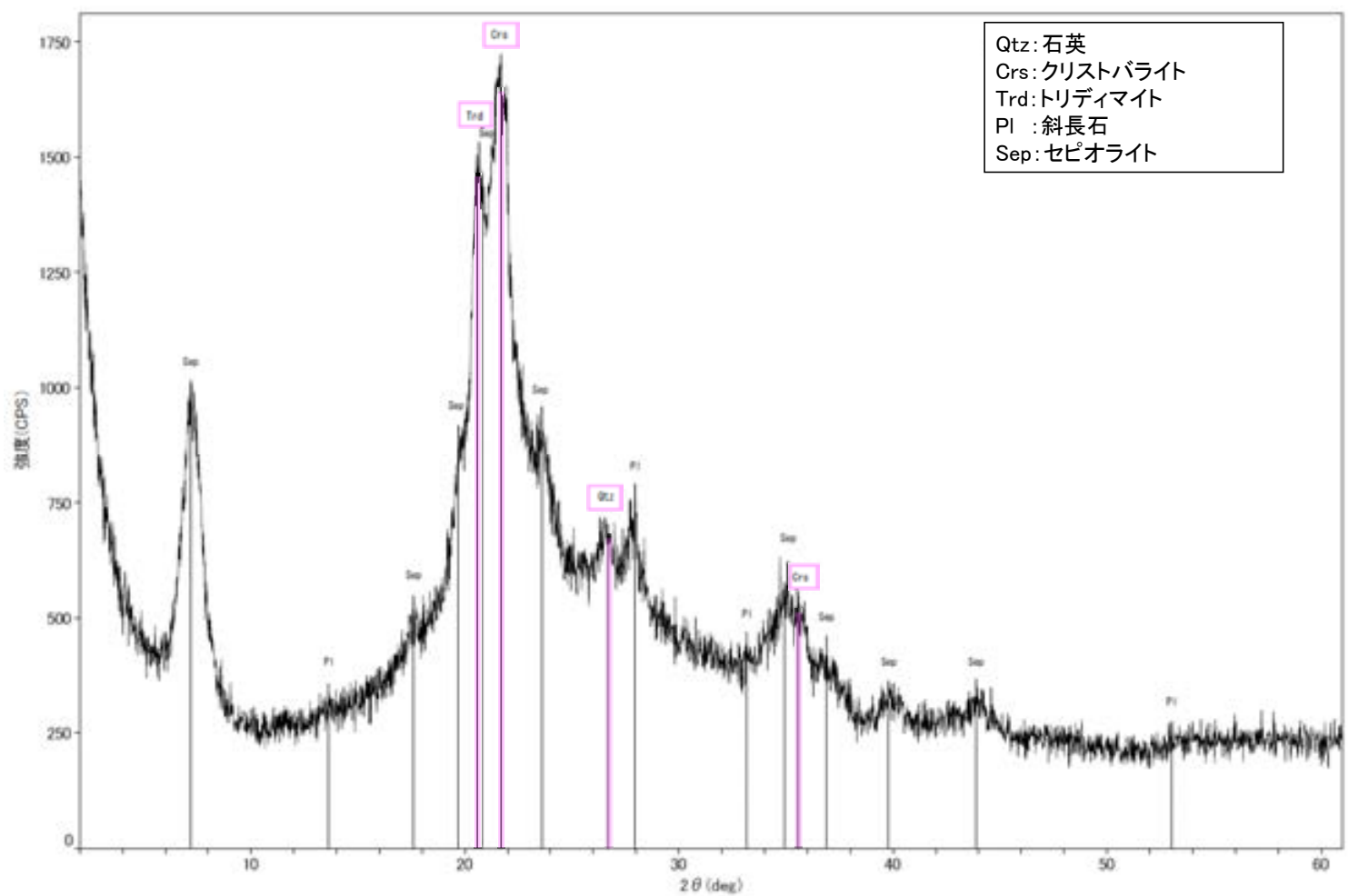


回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

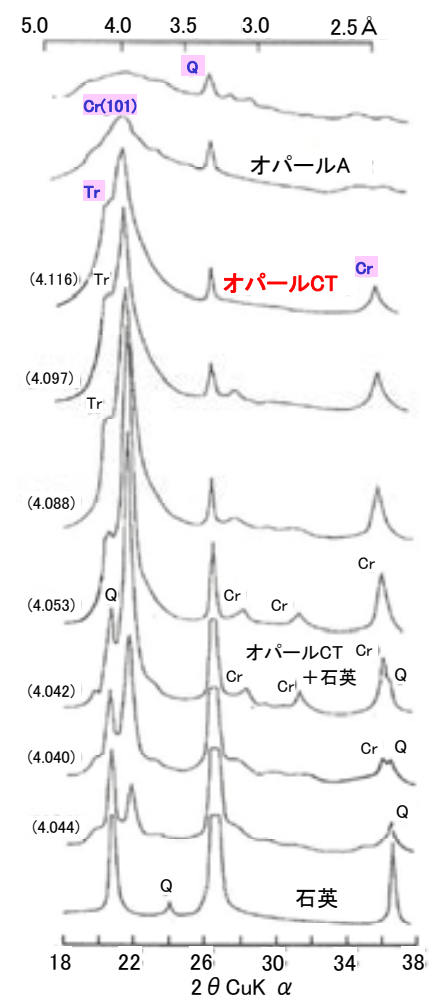


回折チャート

○吉村(2001)で示されているオパールCTのX線回折パターン(クリストバライト, トリディマイト, 石英)と類似したX線回折パターンが見られるため, 分析試料にはオパールCTが含まれていると判断される。



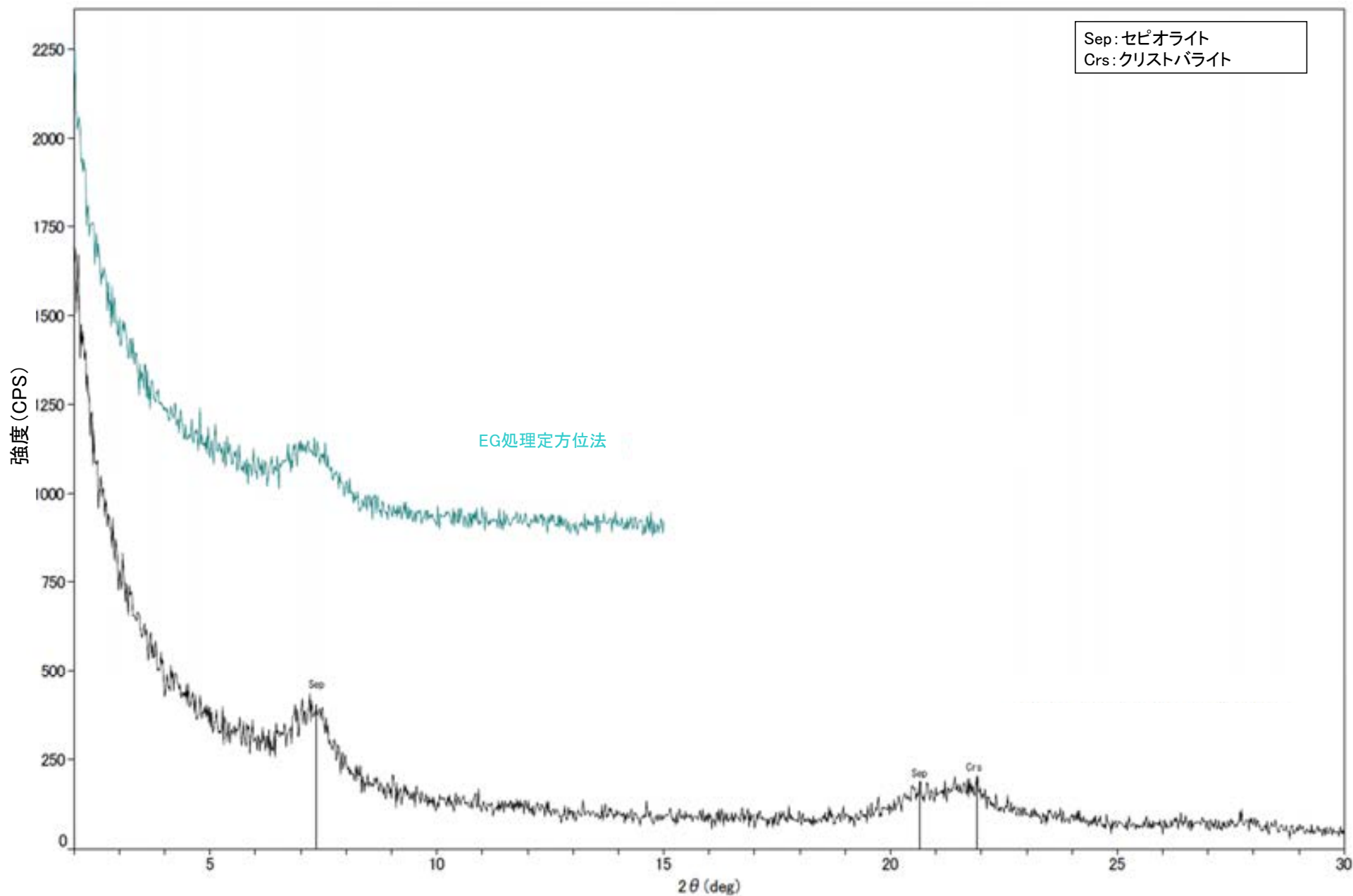
X線回折チャート(不定方位)



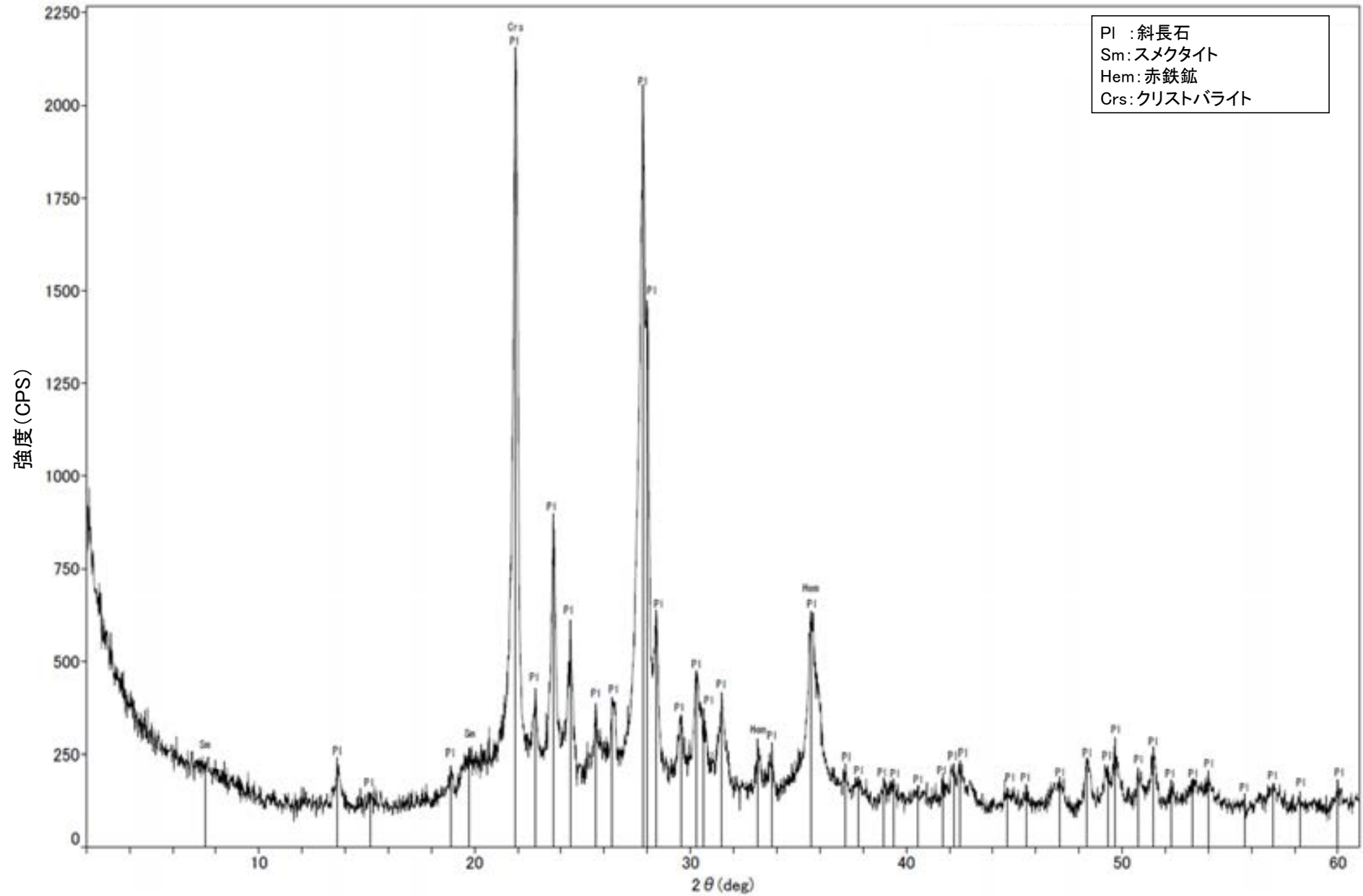
Cr: クリストバライト
Q: 石英
Tr: トリディマイト

シリカ鉱物の変化を示すX線回折パターン
吉村(2001)P.177図v-17を左右反転し編集

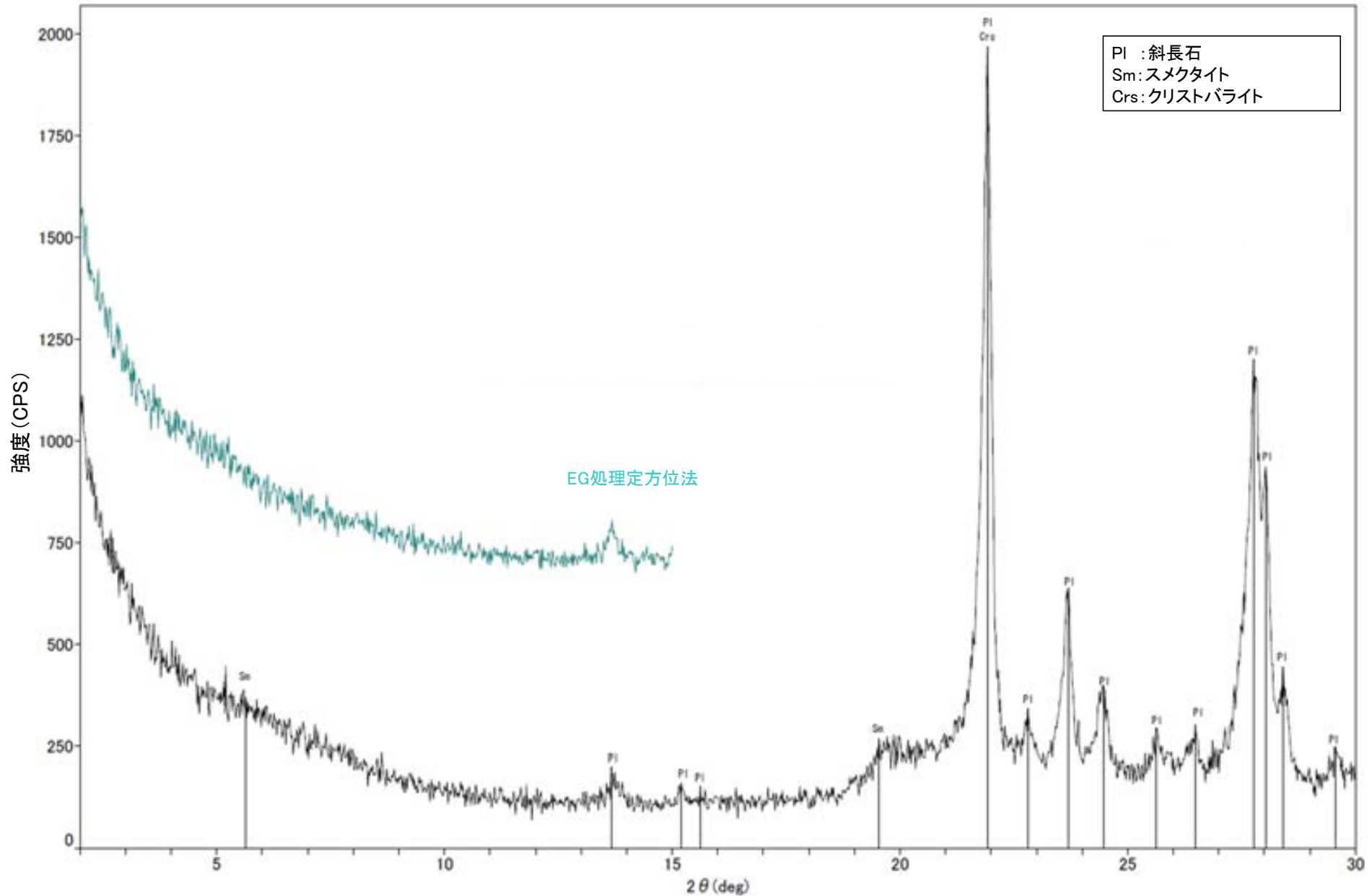
オパールCTはクリストバライトとトリディマイトが不規則に積層した構造を持つため, X線回折チャートには両者のピークが見られる。



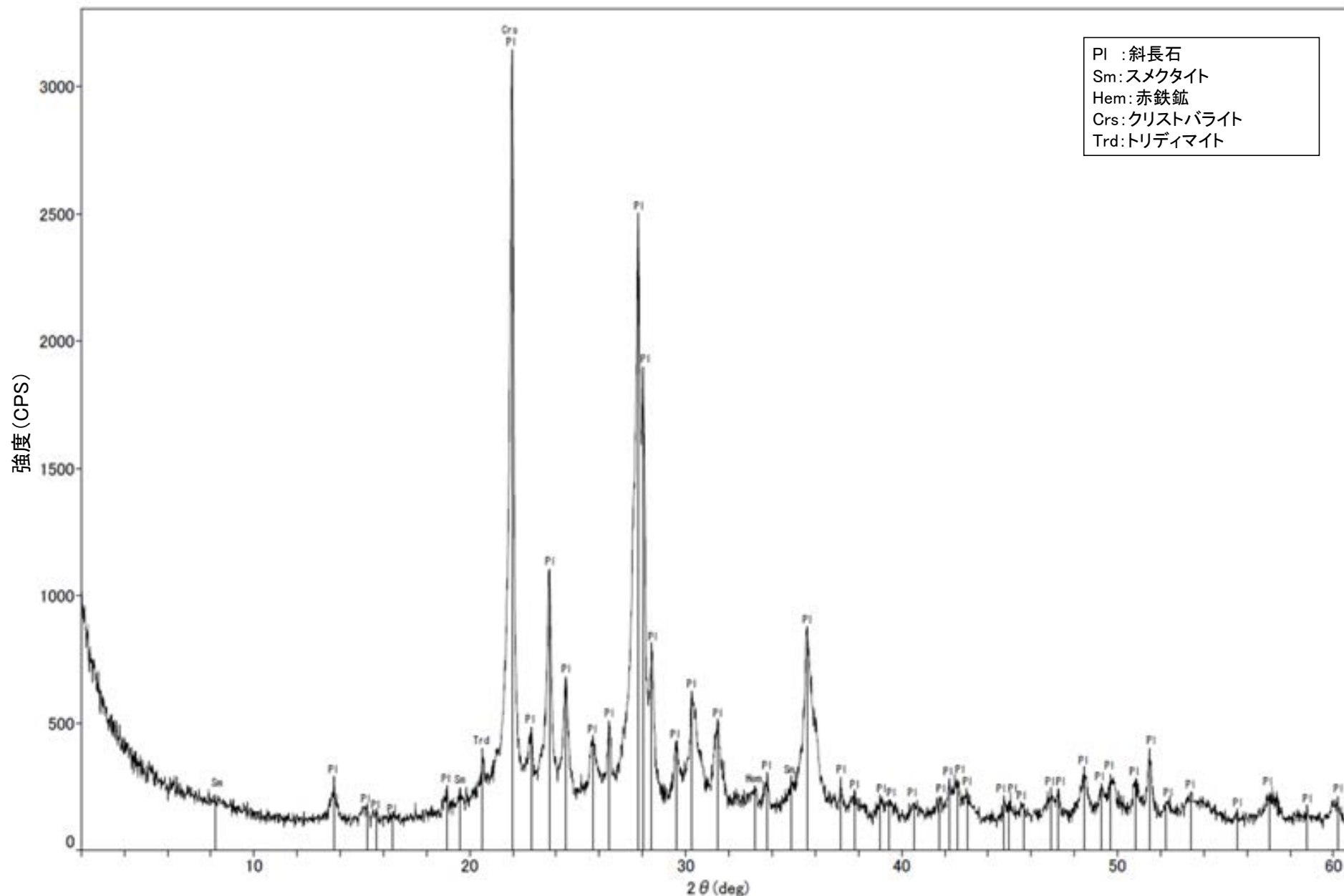
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



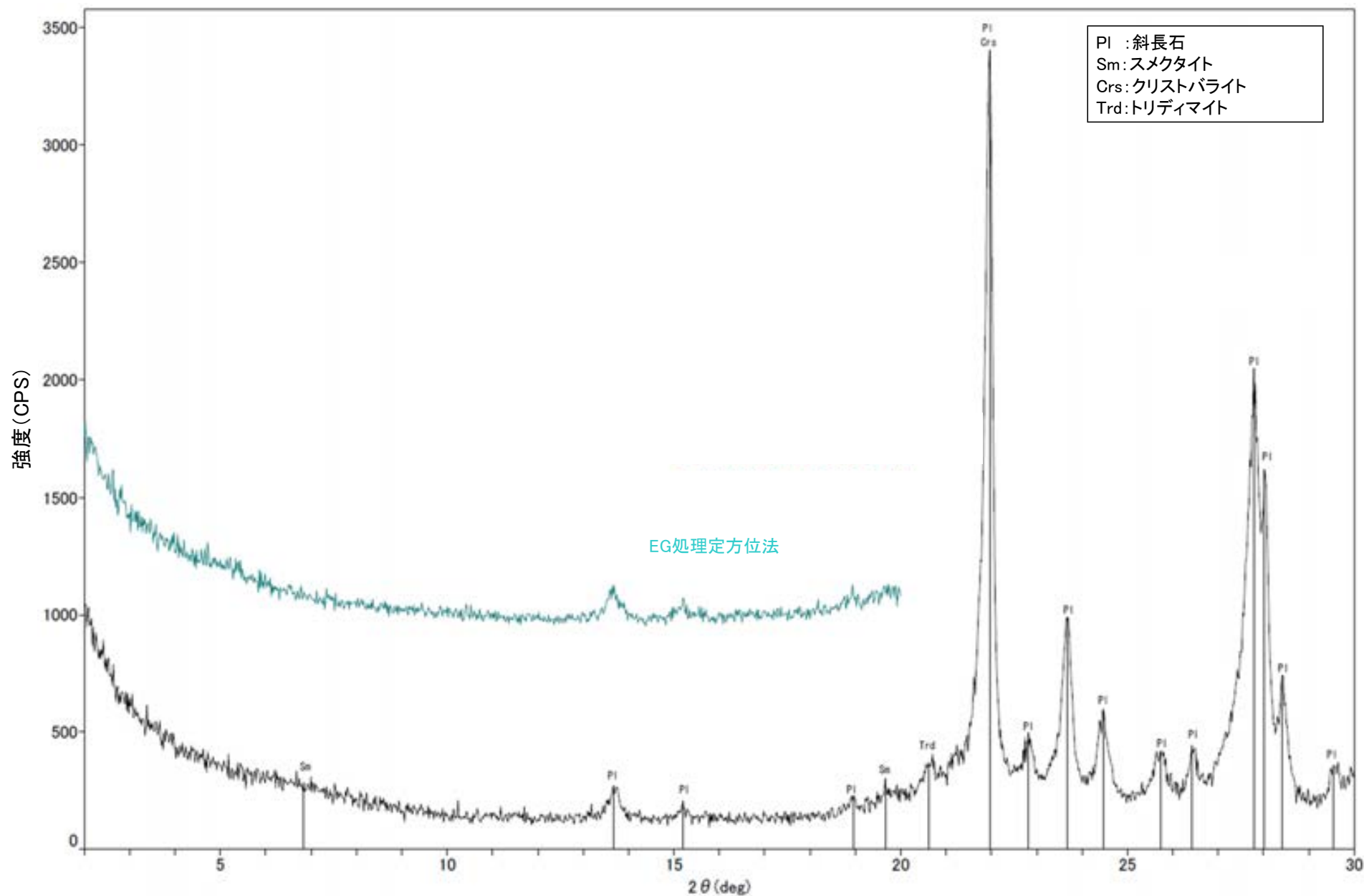
回折チャート



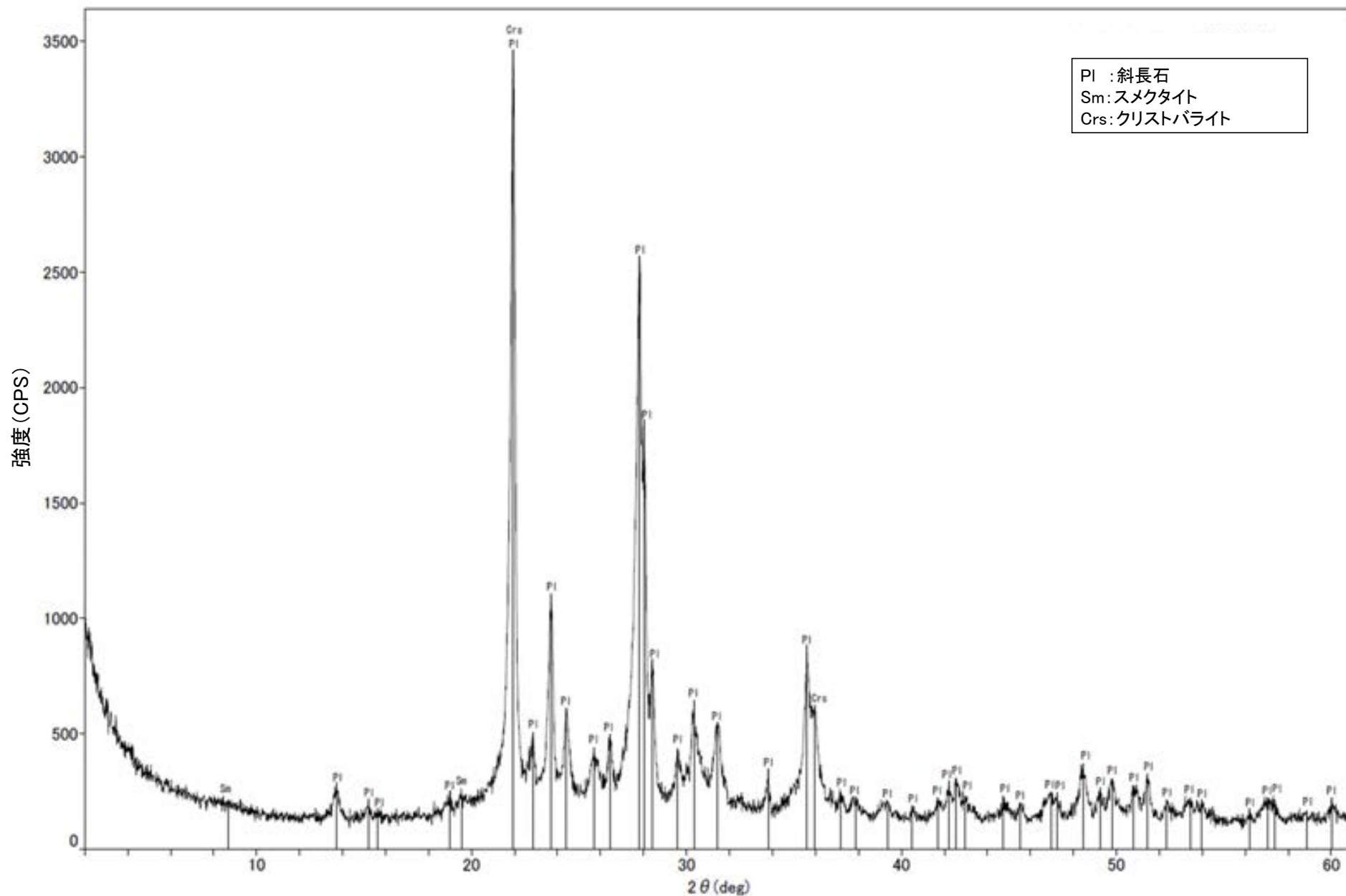
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



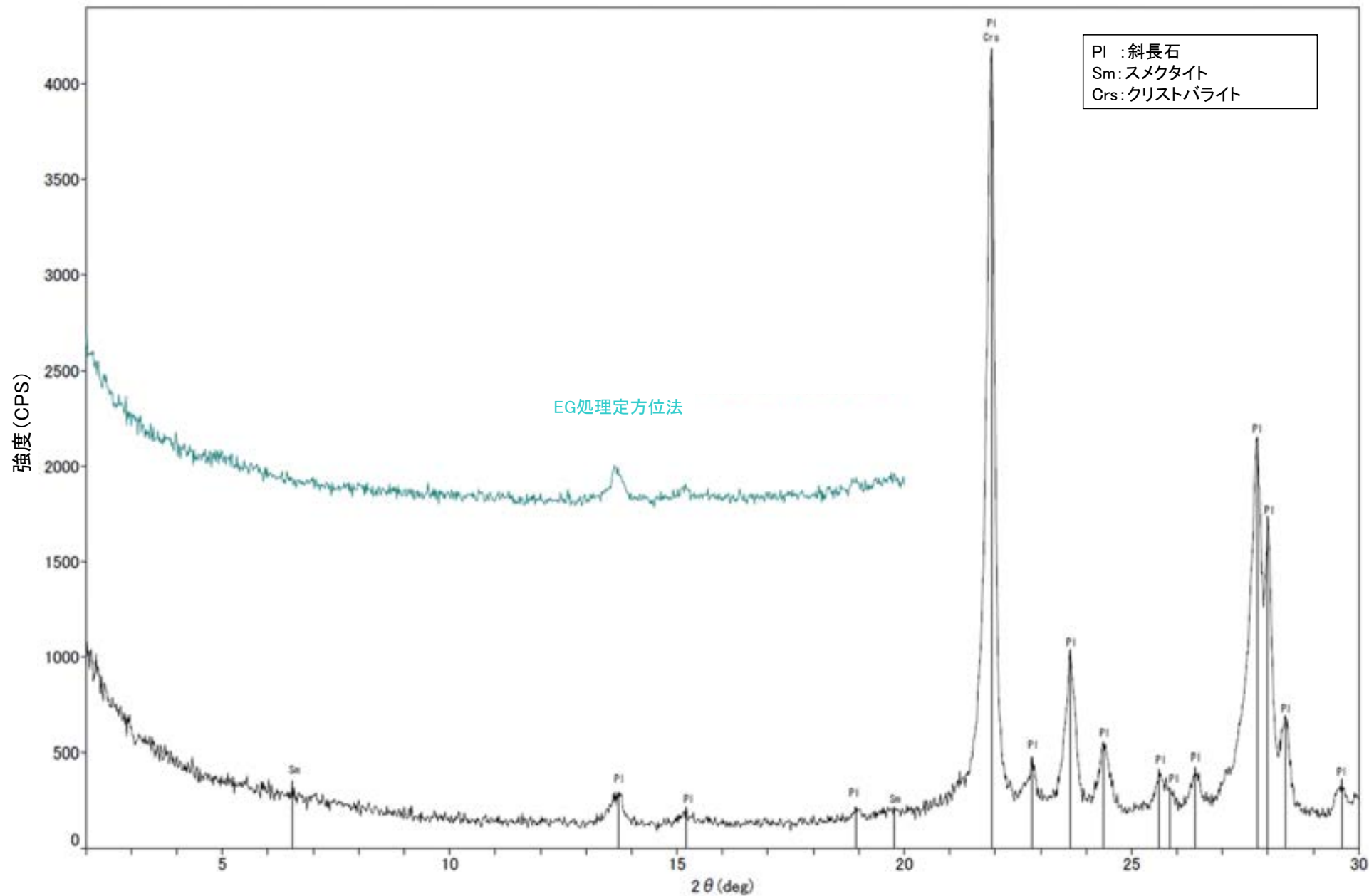
回折チャート



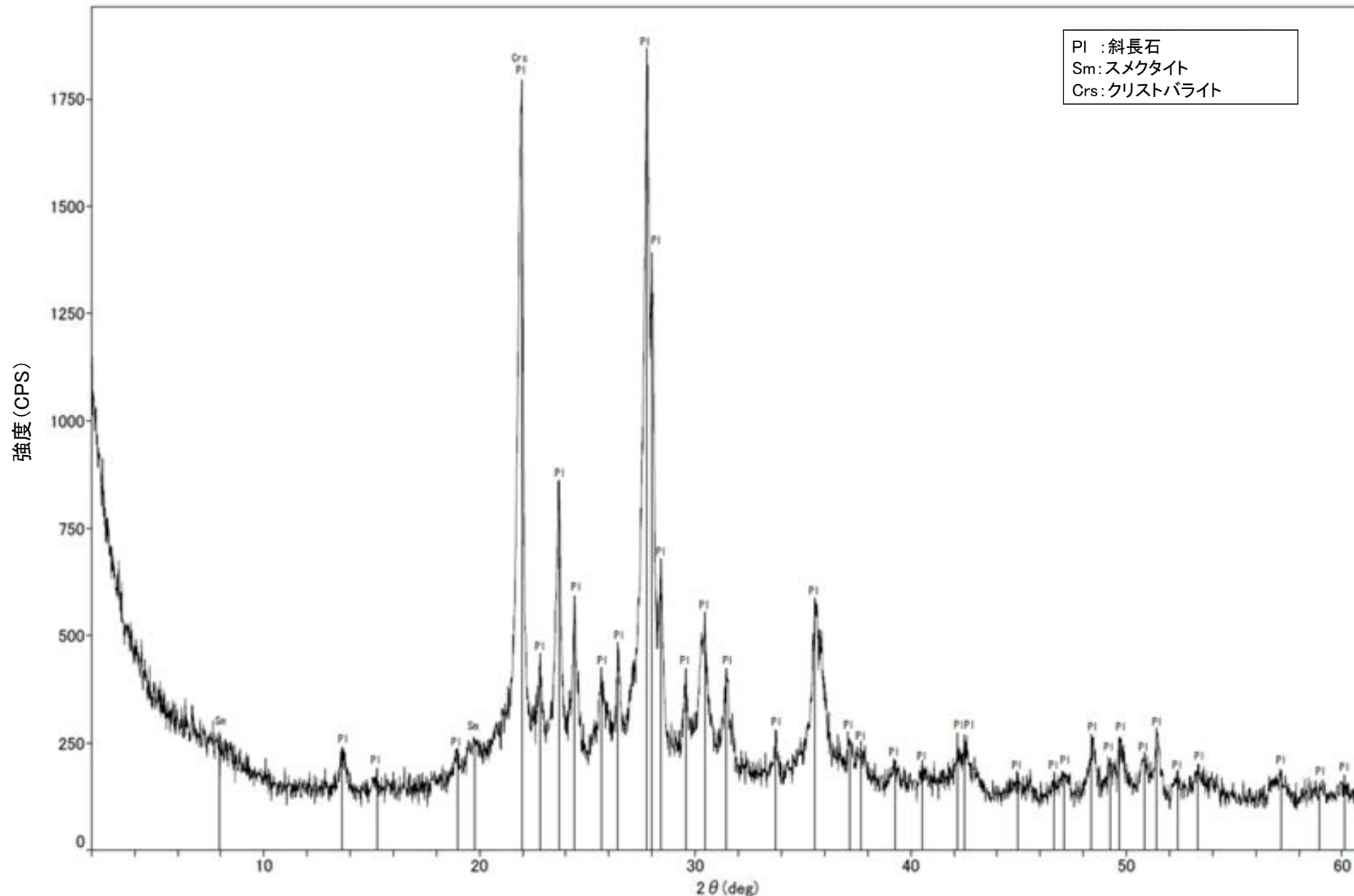
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



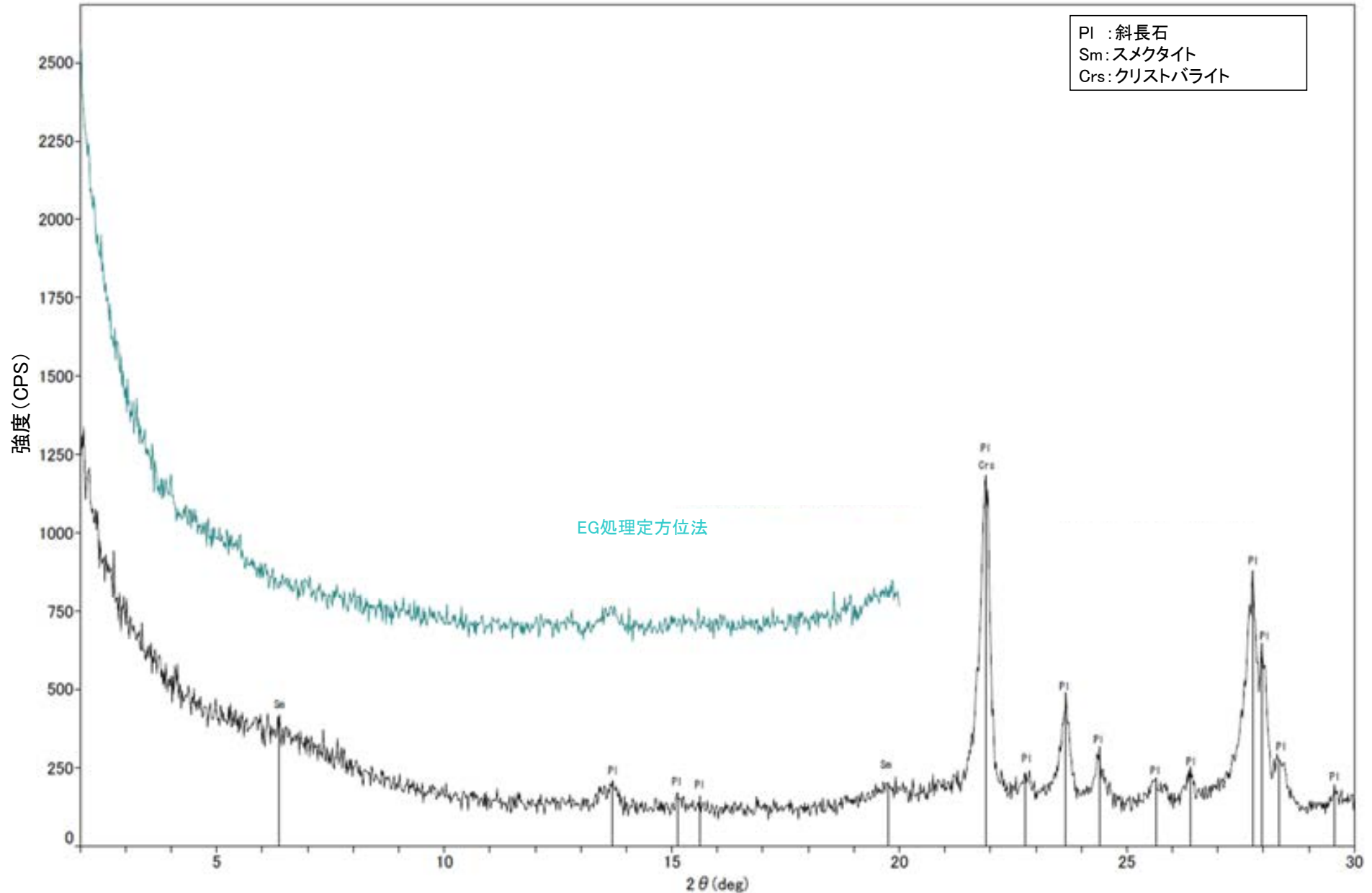
回折チャート



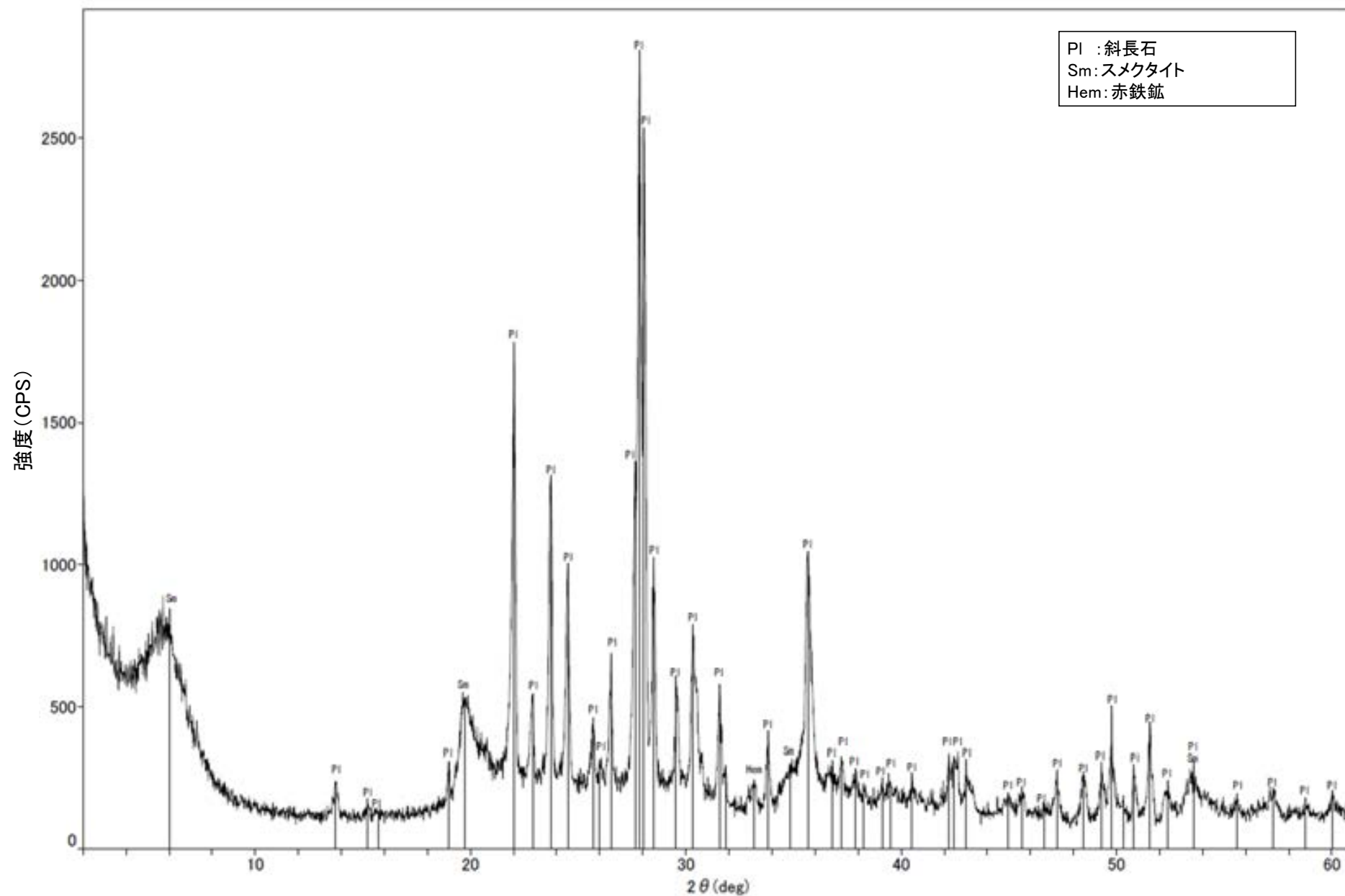
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



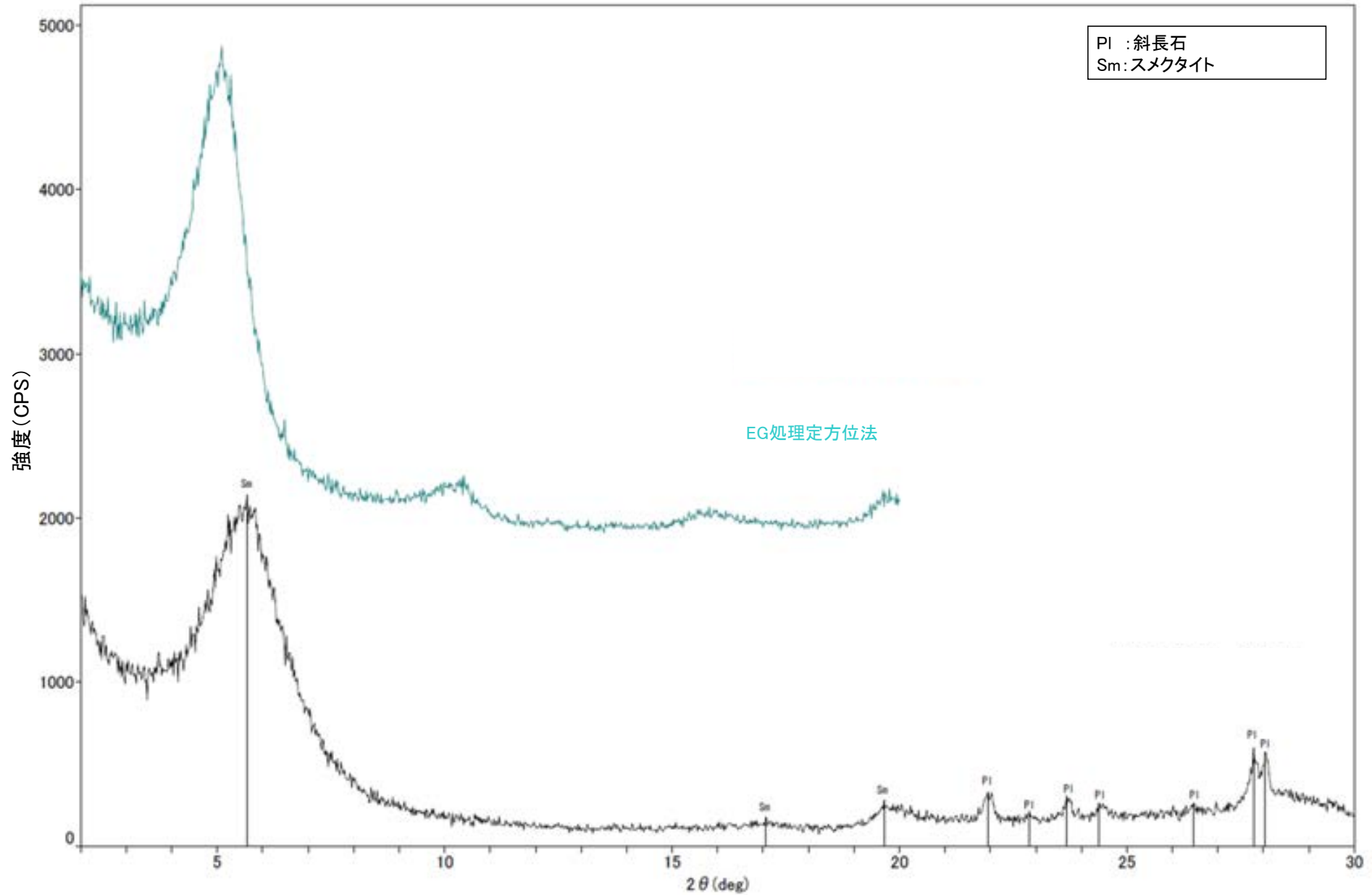
回折チャート



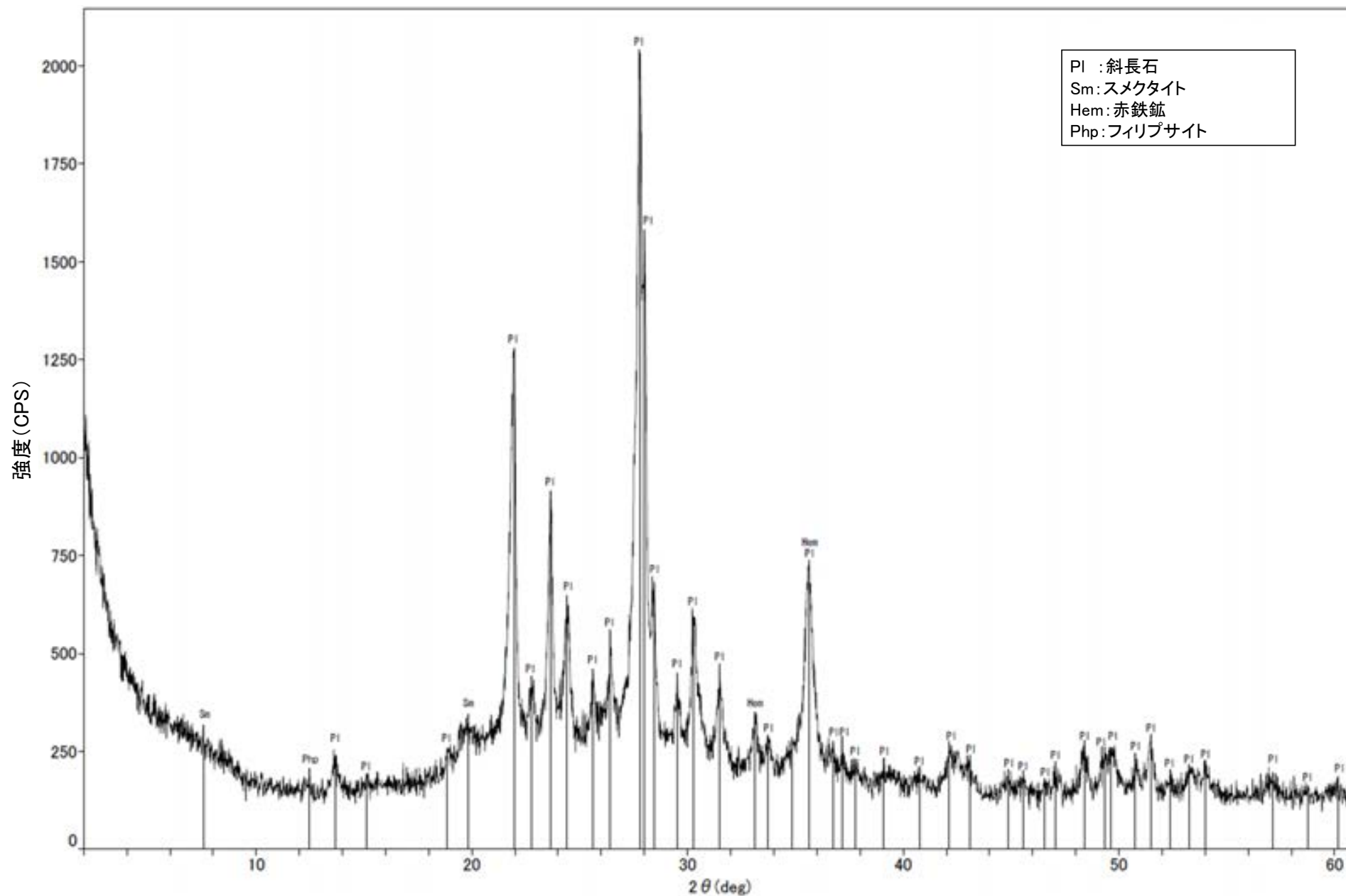
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



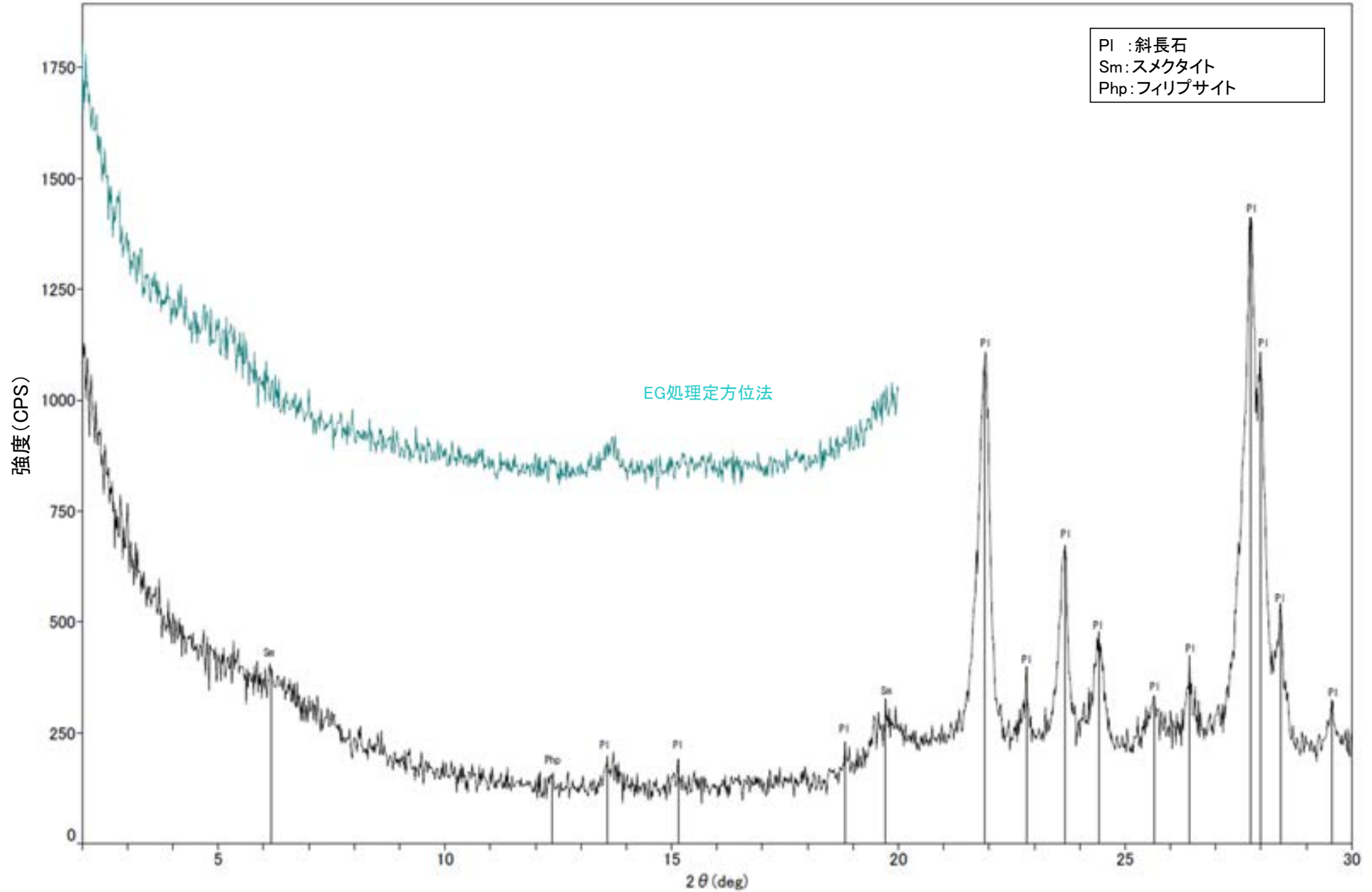
回折チャート



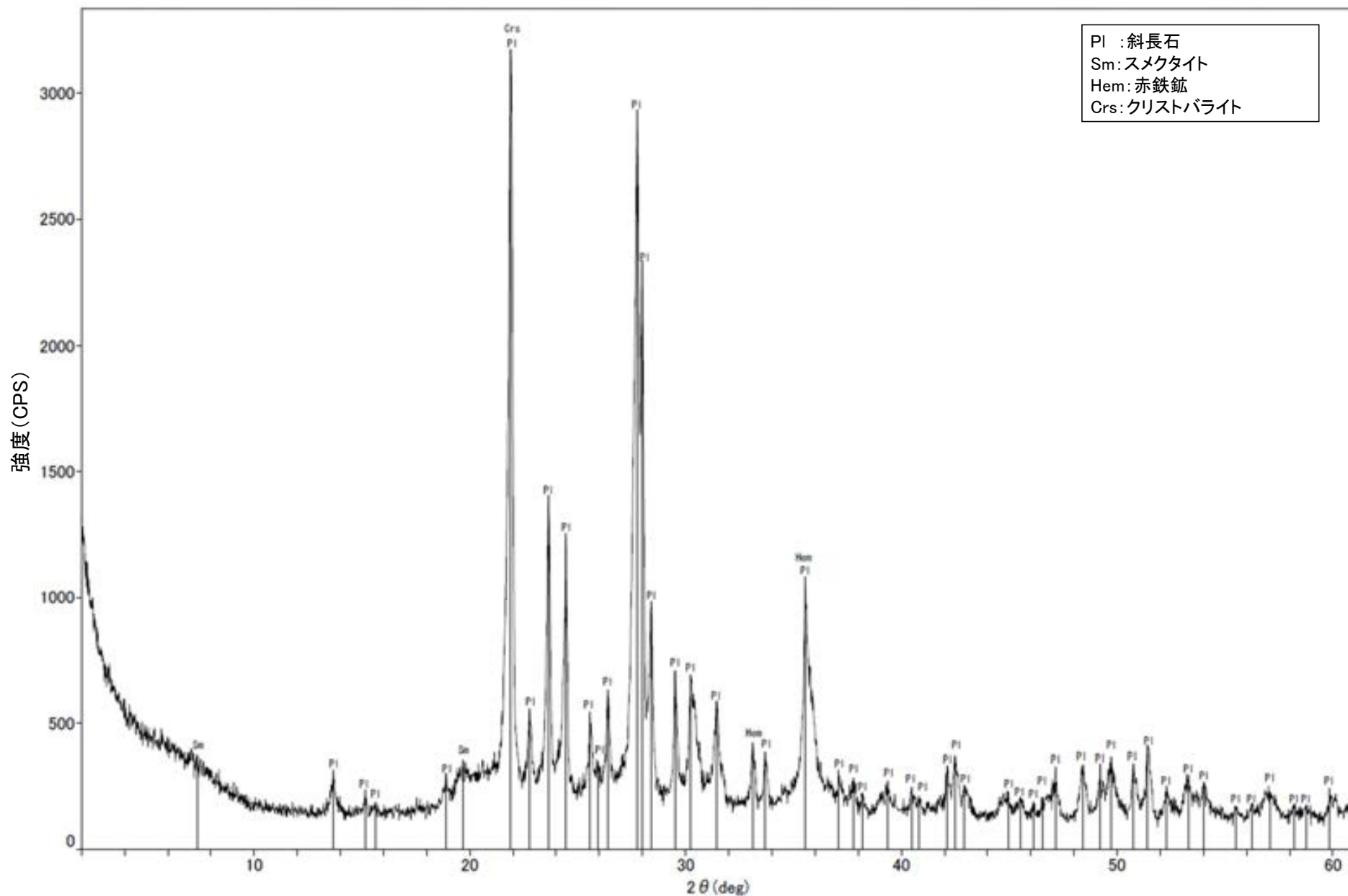
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



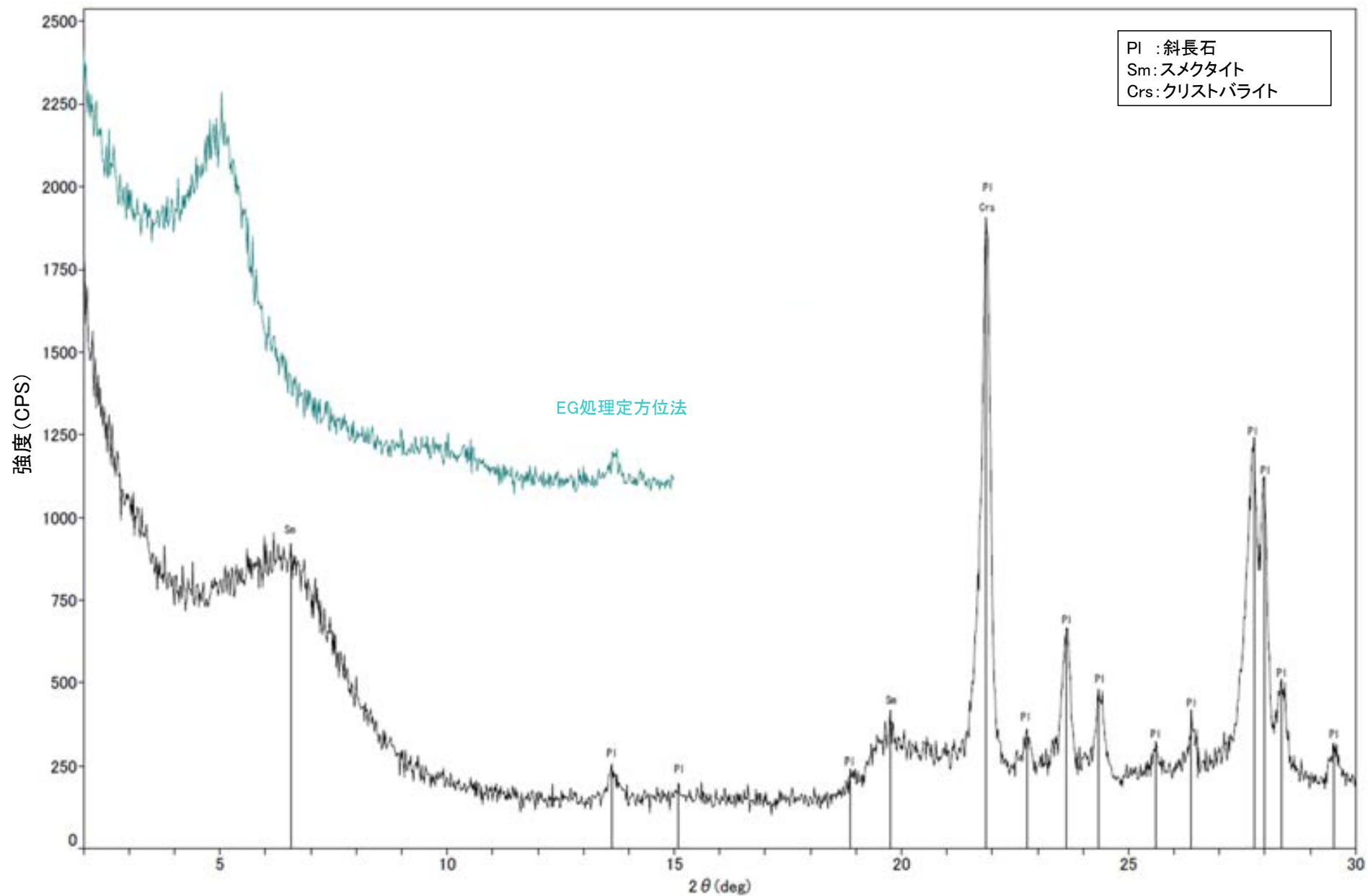
回折チャート



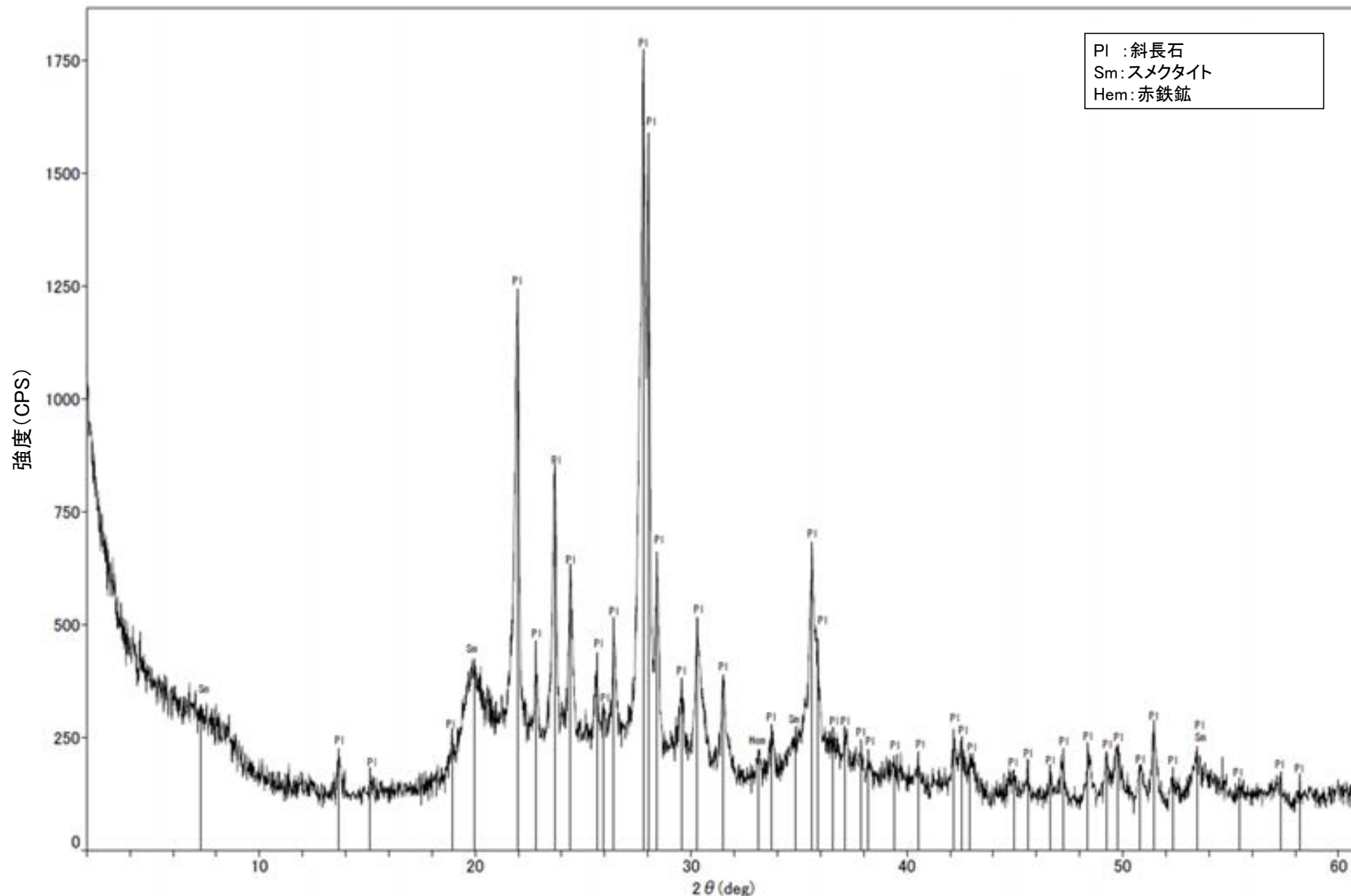
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



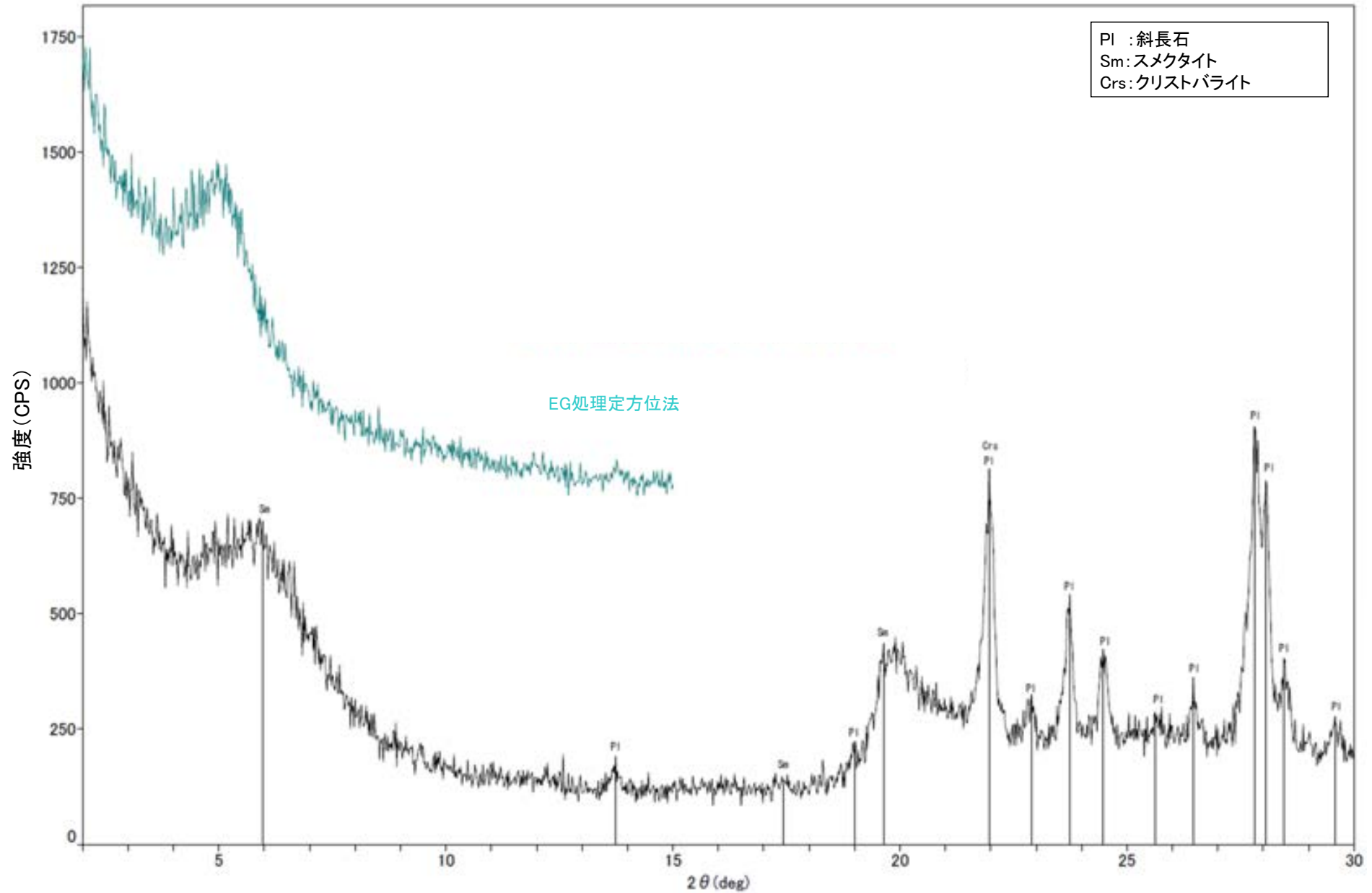
回折チャート



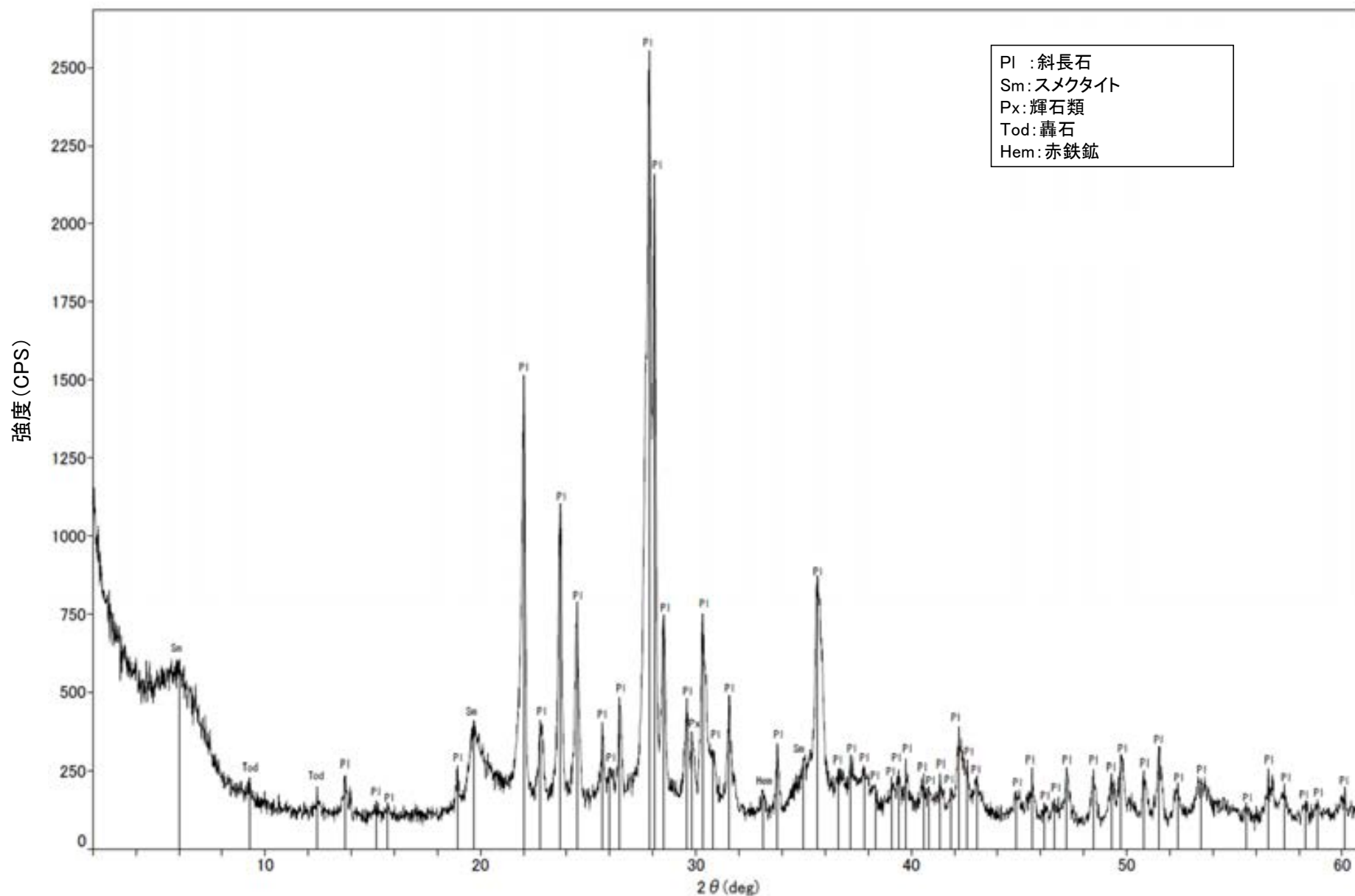
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



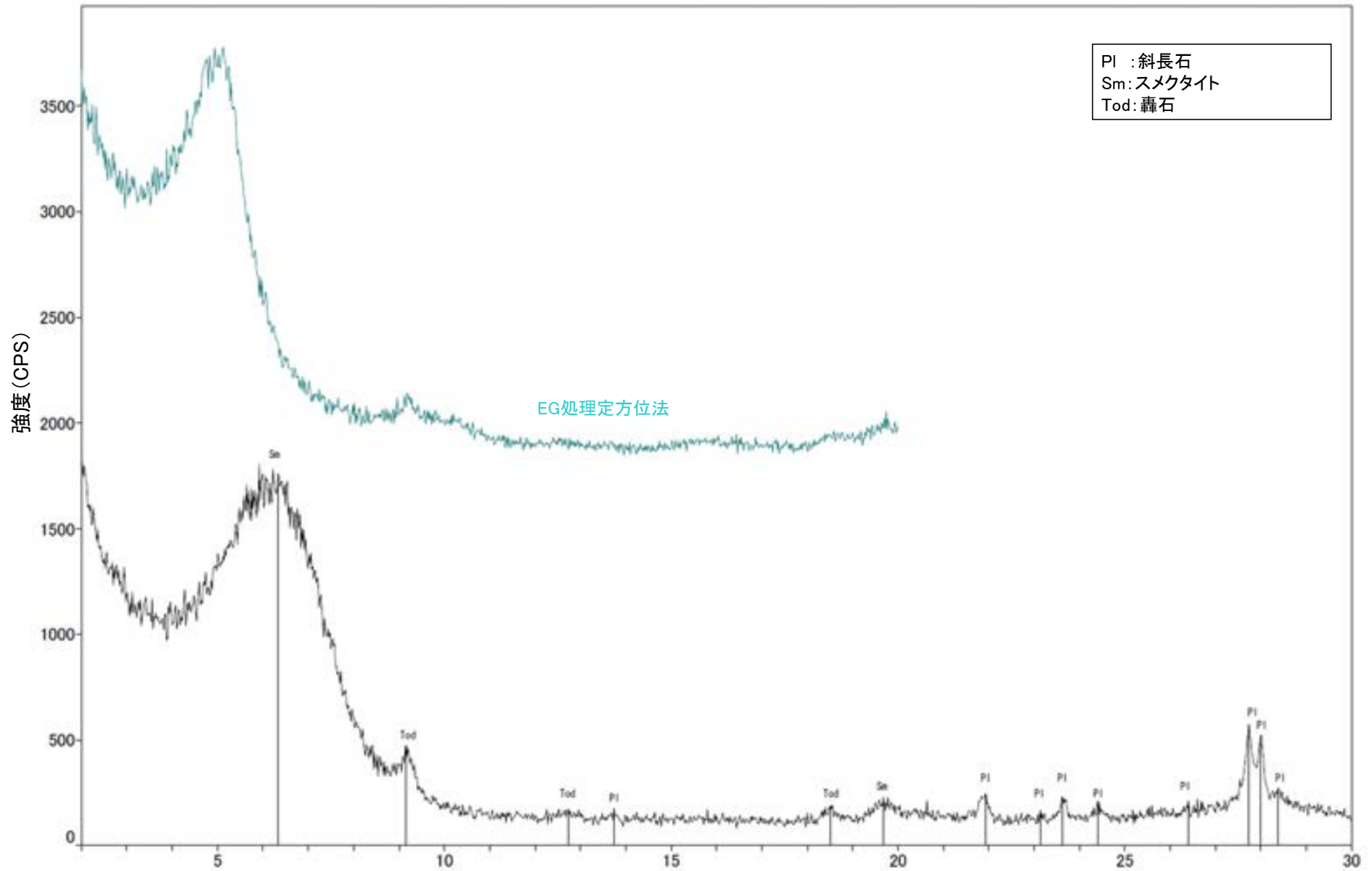
回折チャート



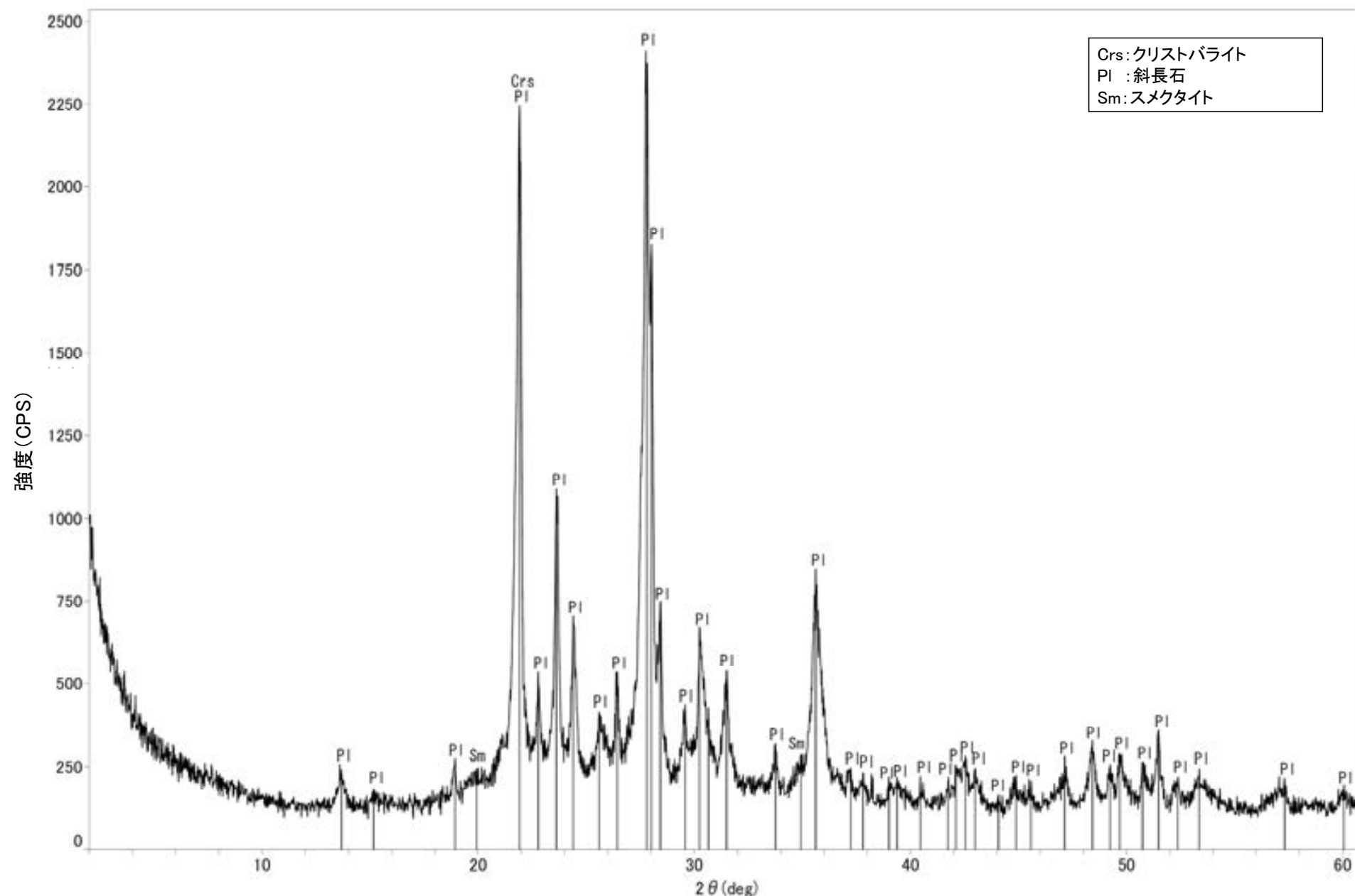
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



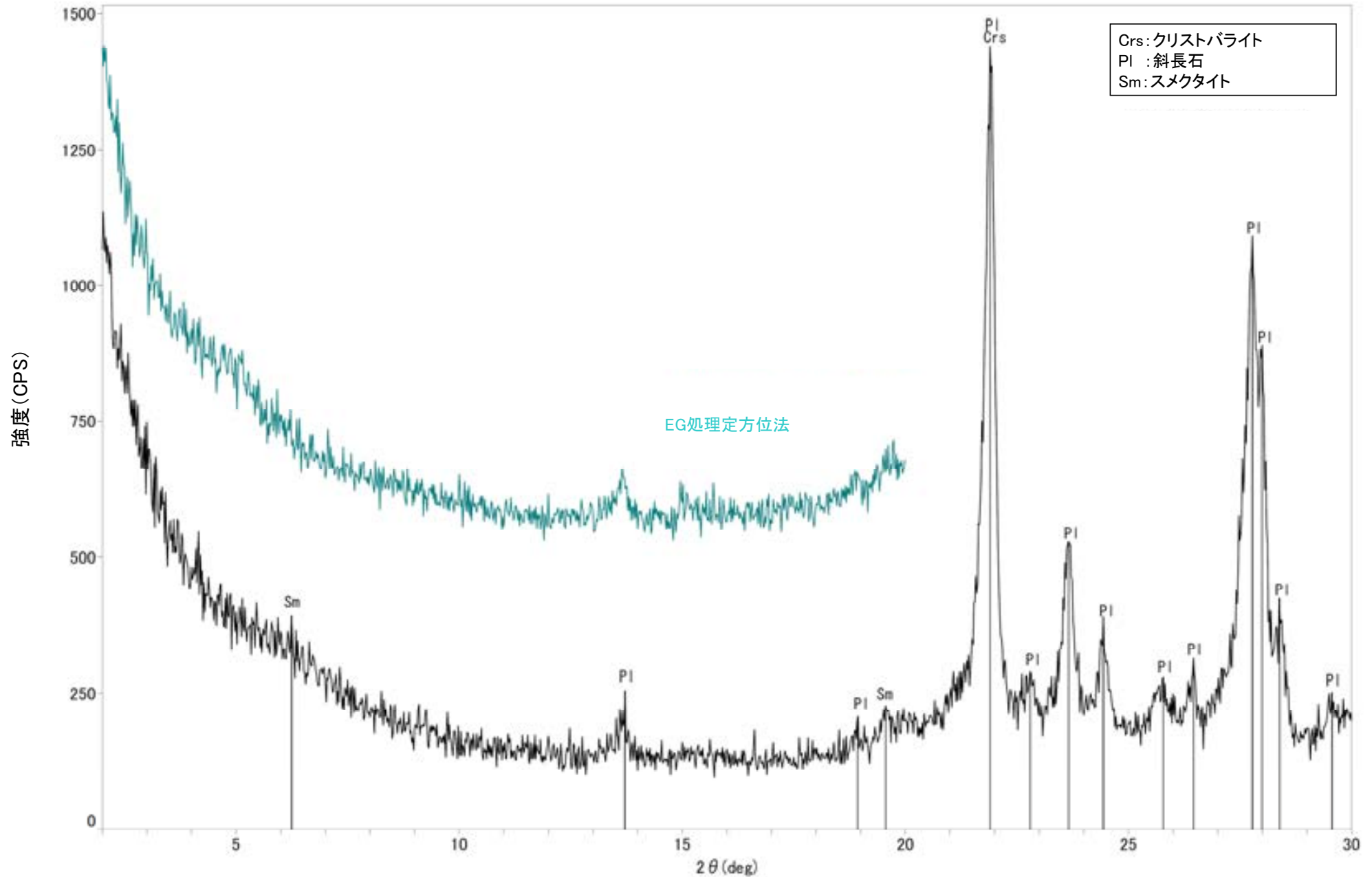
回折チャート



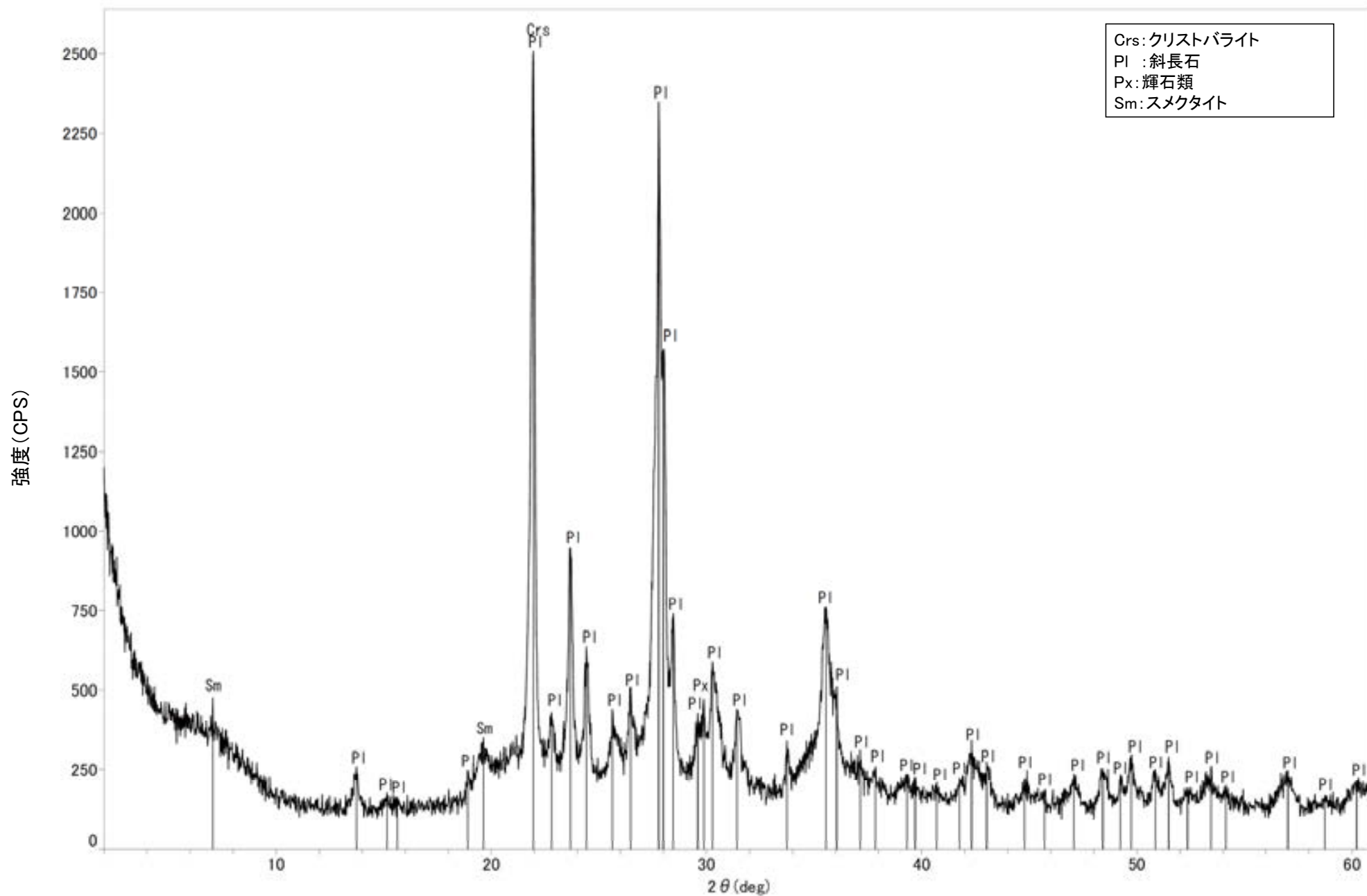
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



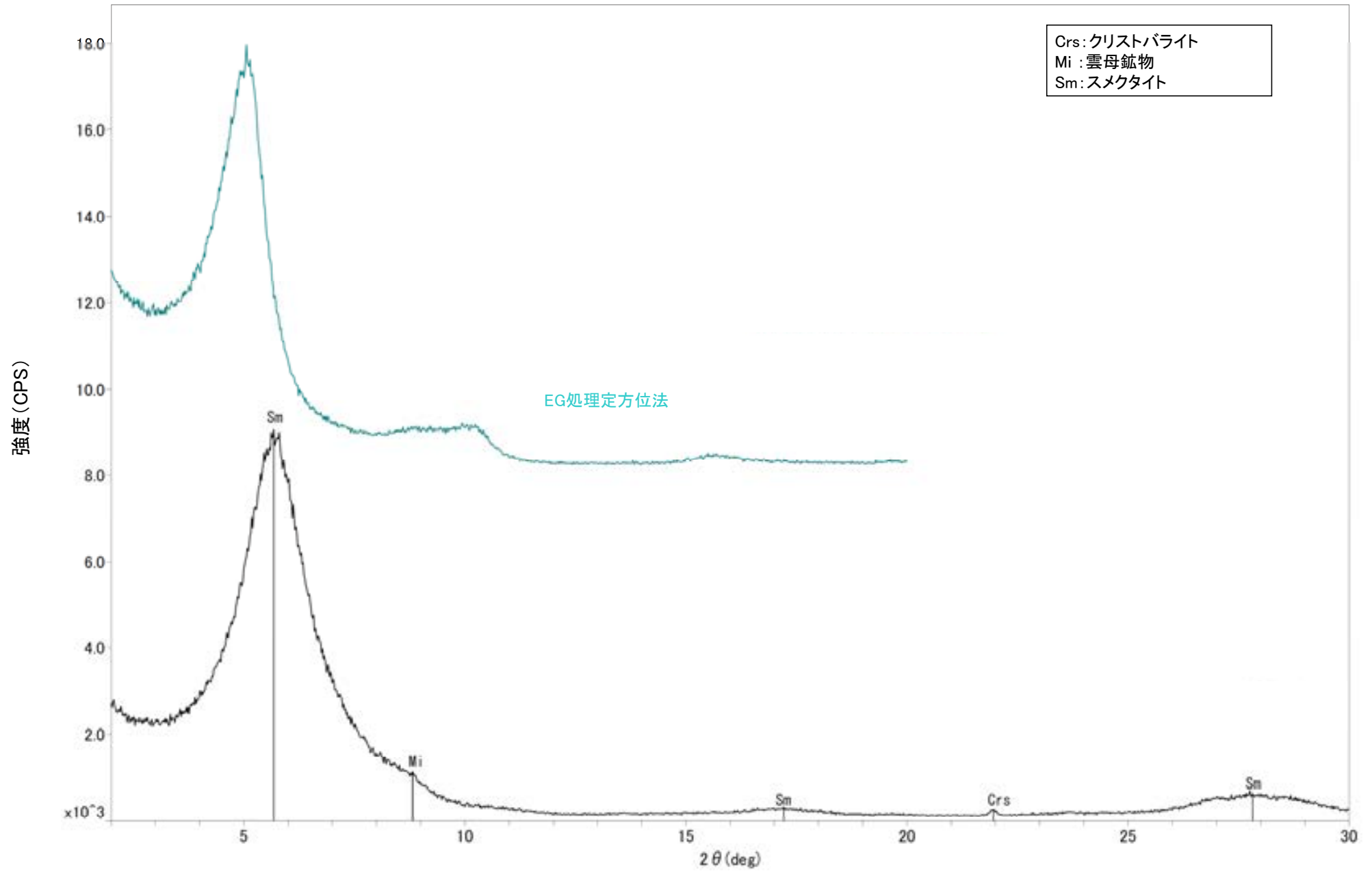
回折チャート



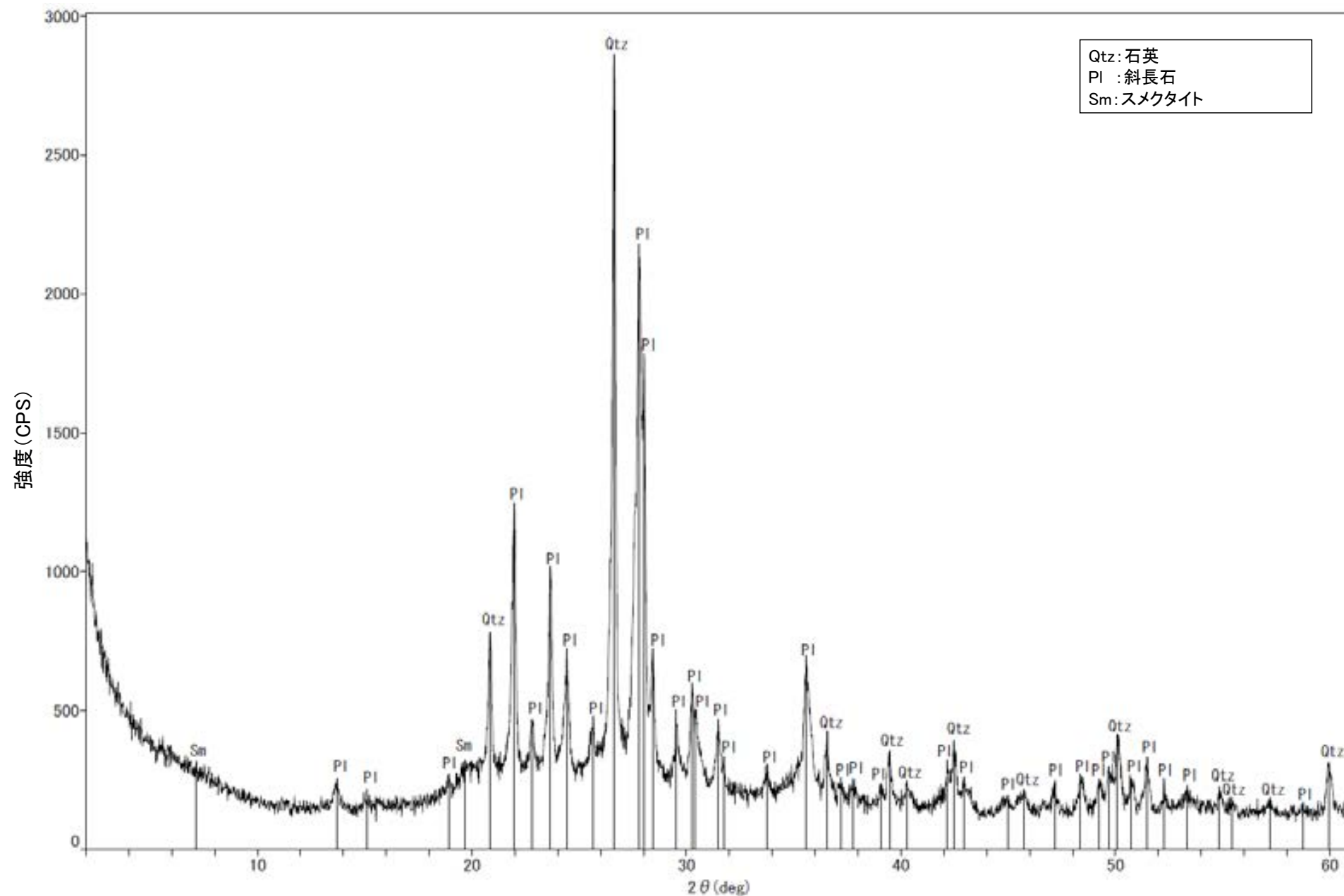
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



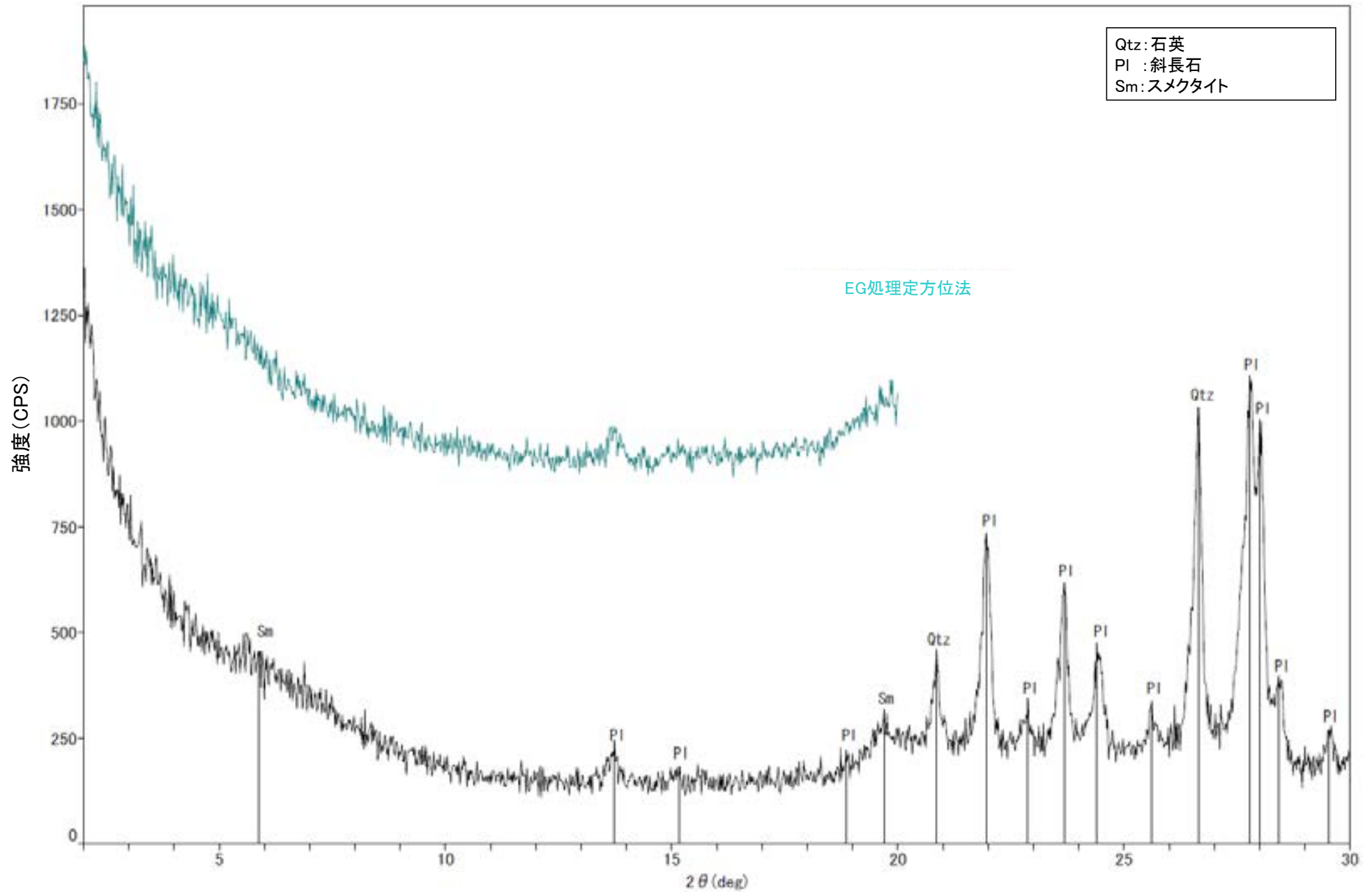
回折チャート



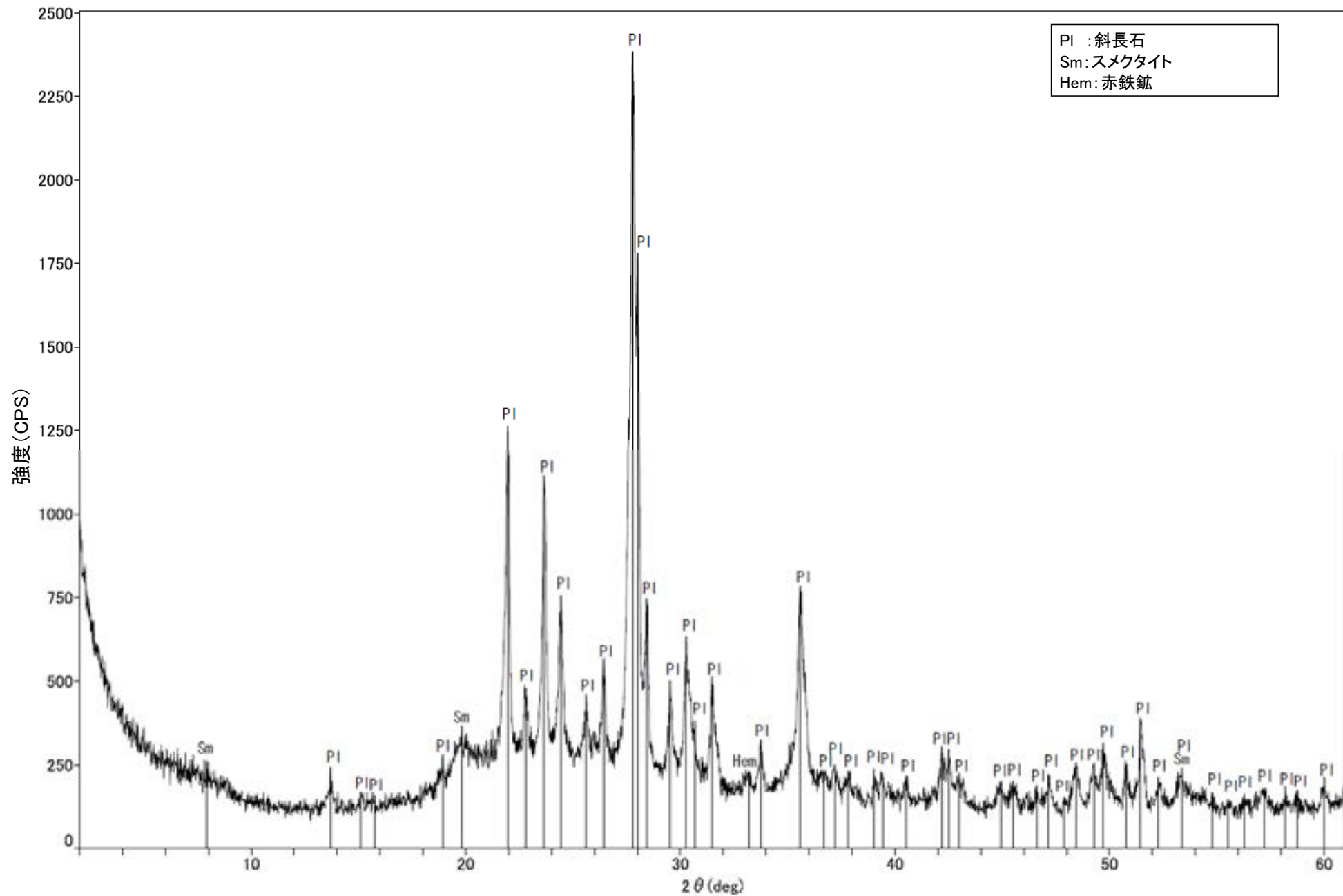
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



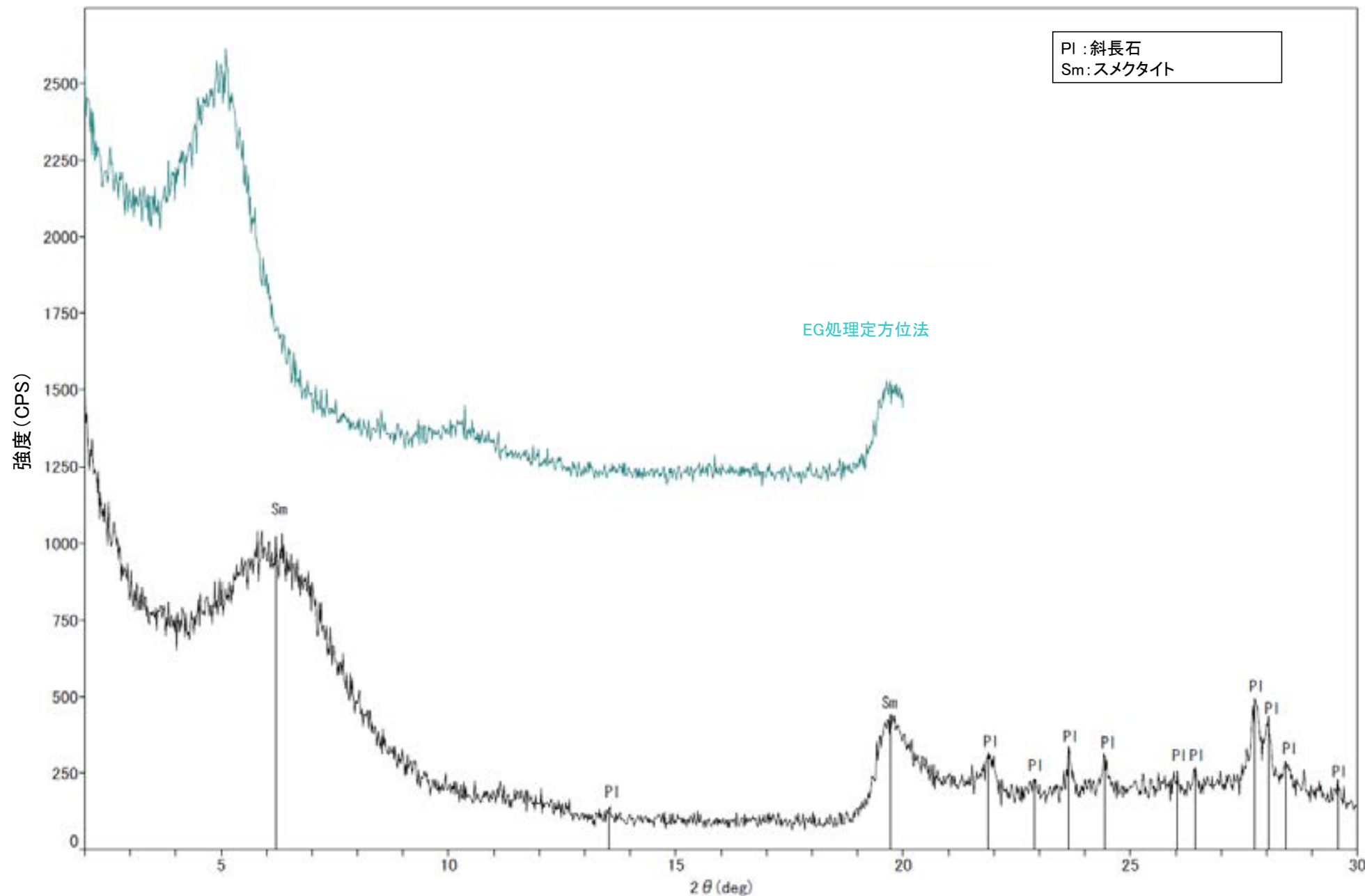
回折チャート



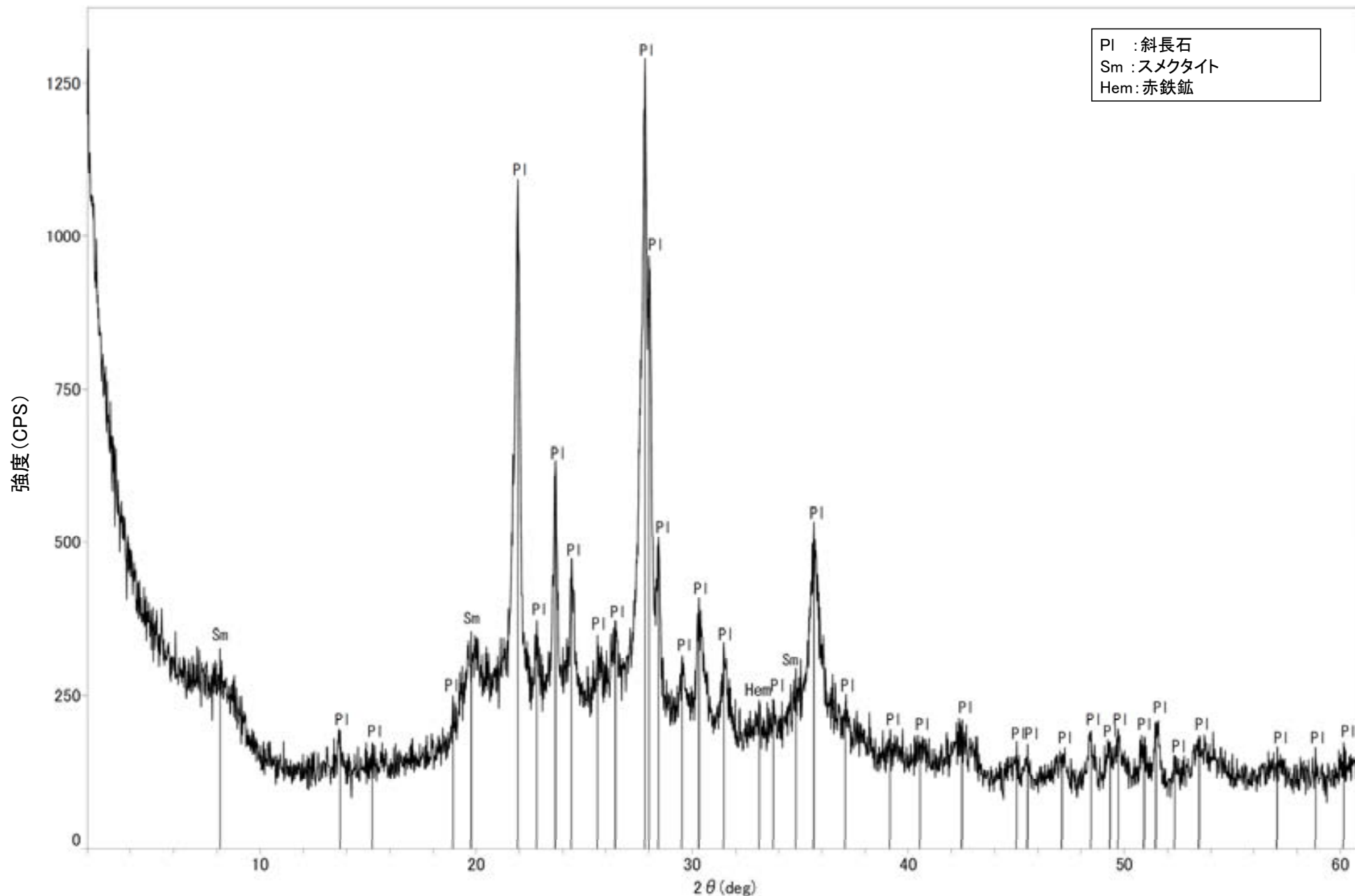
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



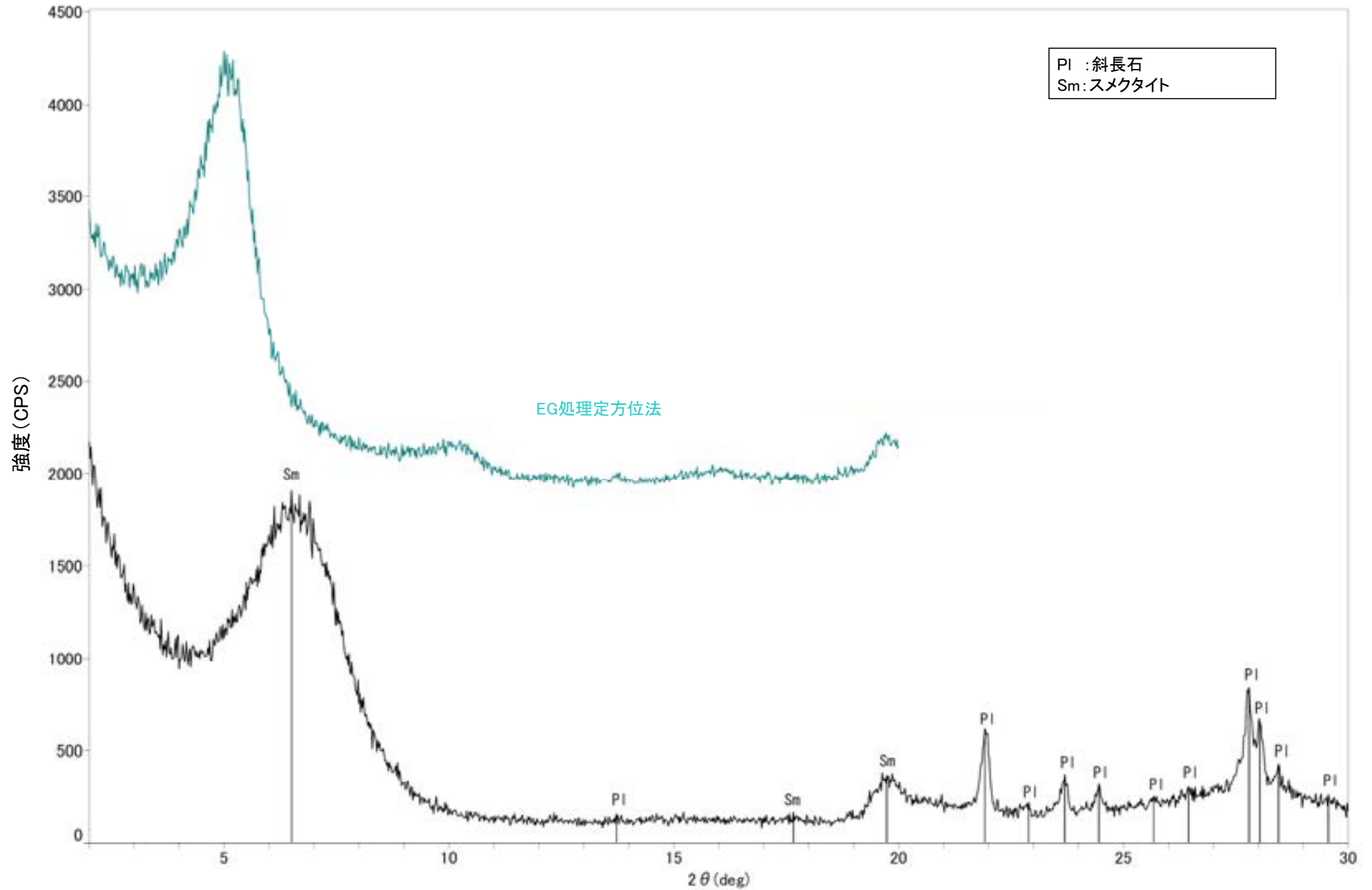
回折チャート



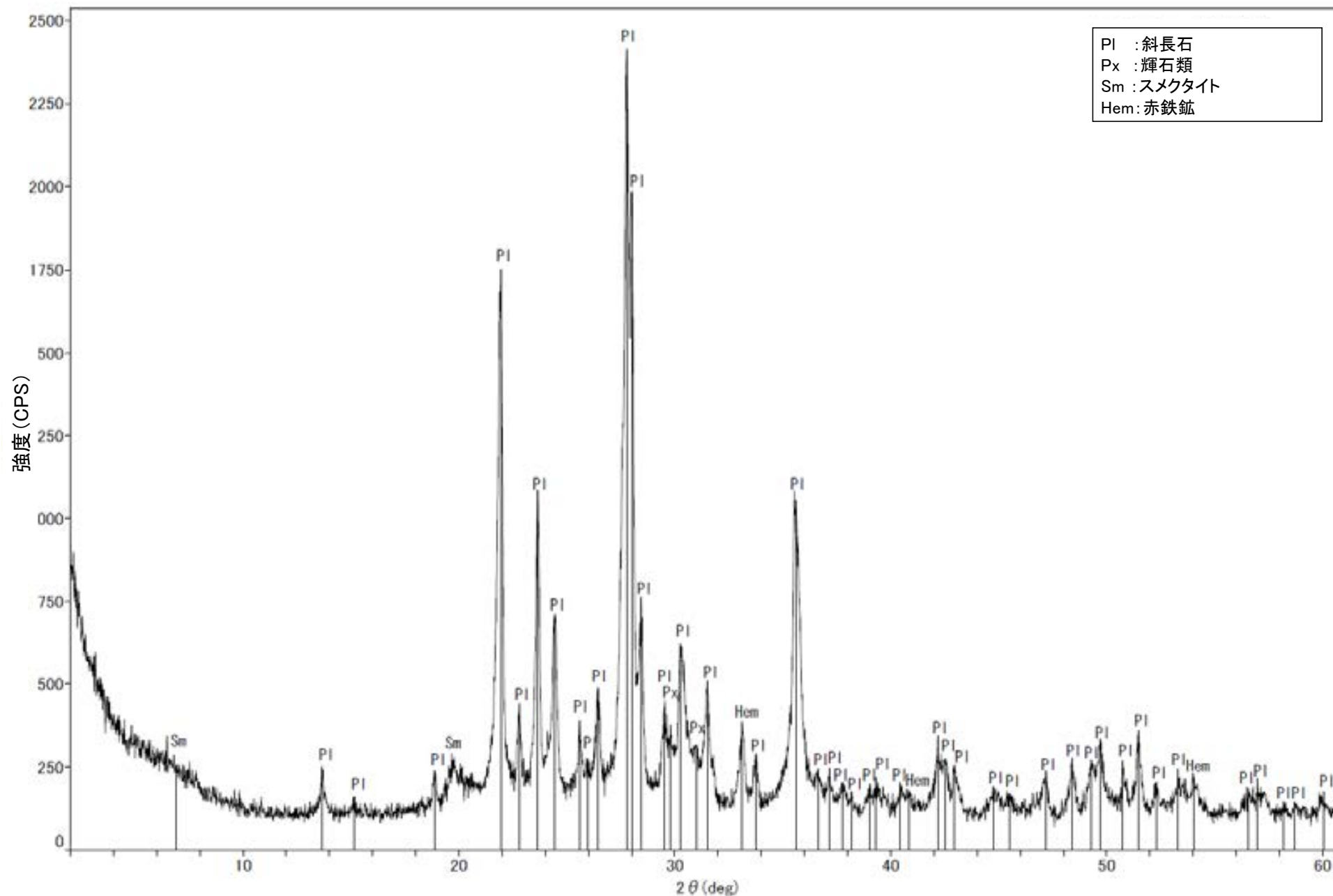
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



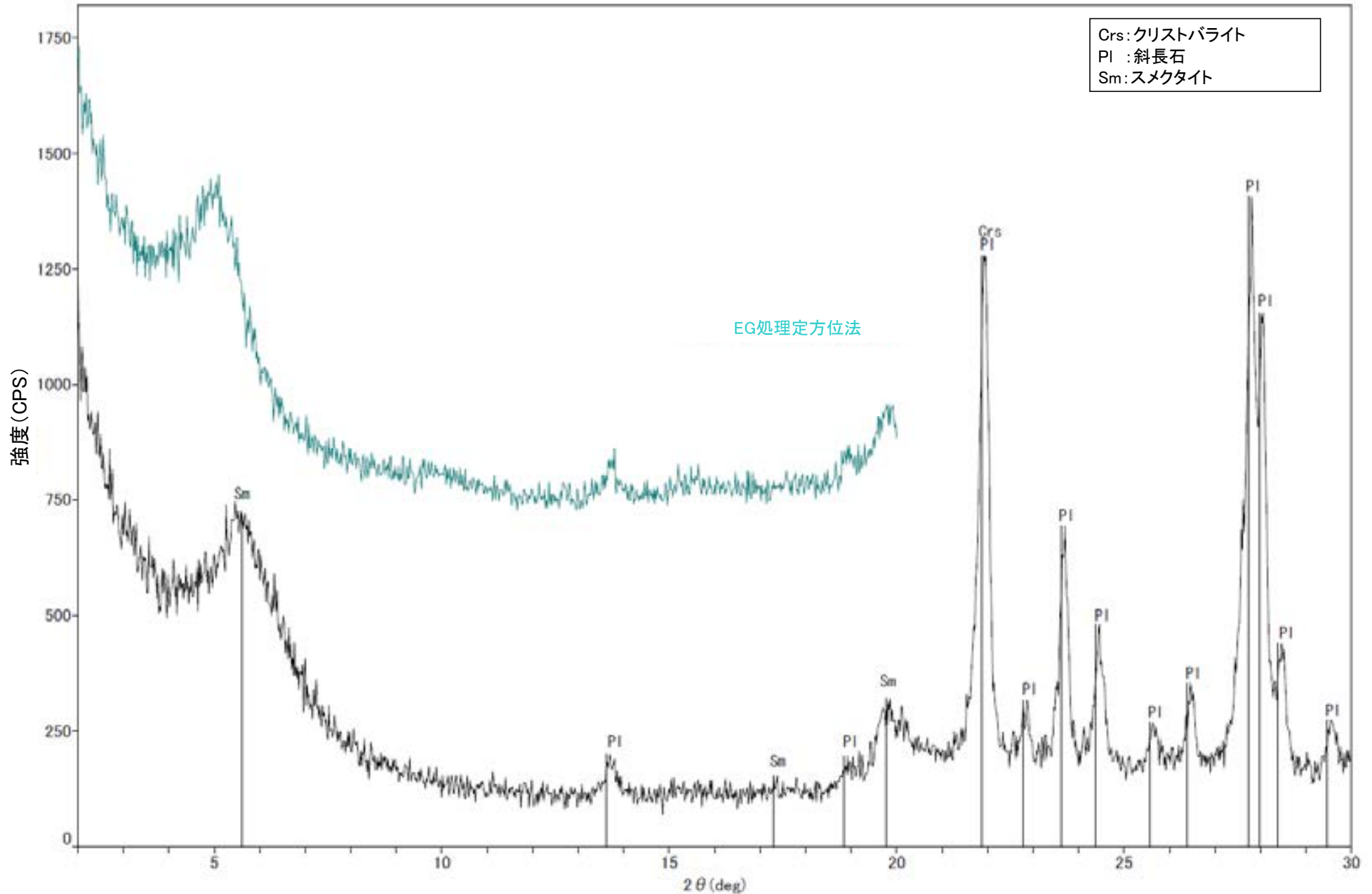
回折チャート



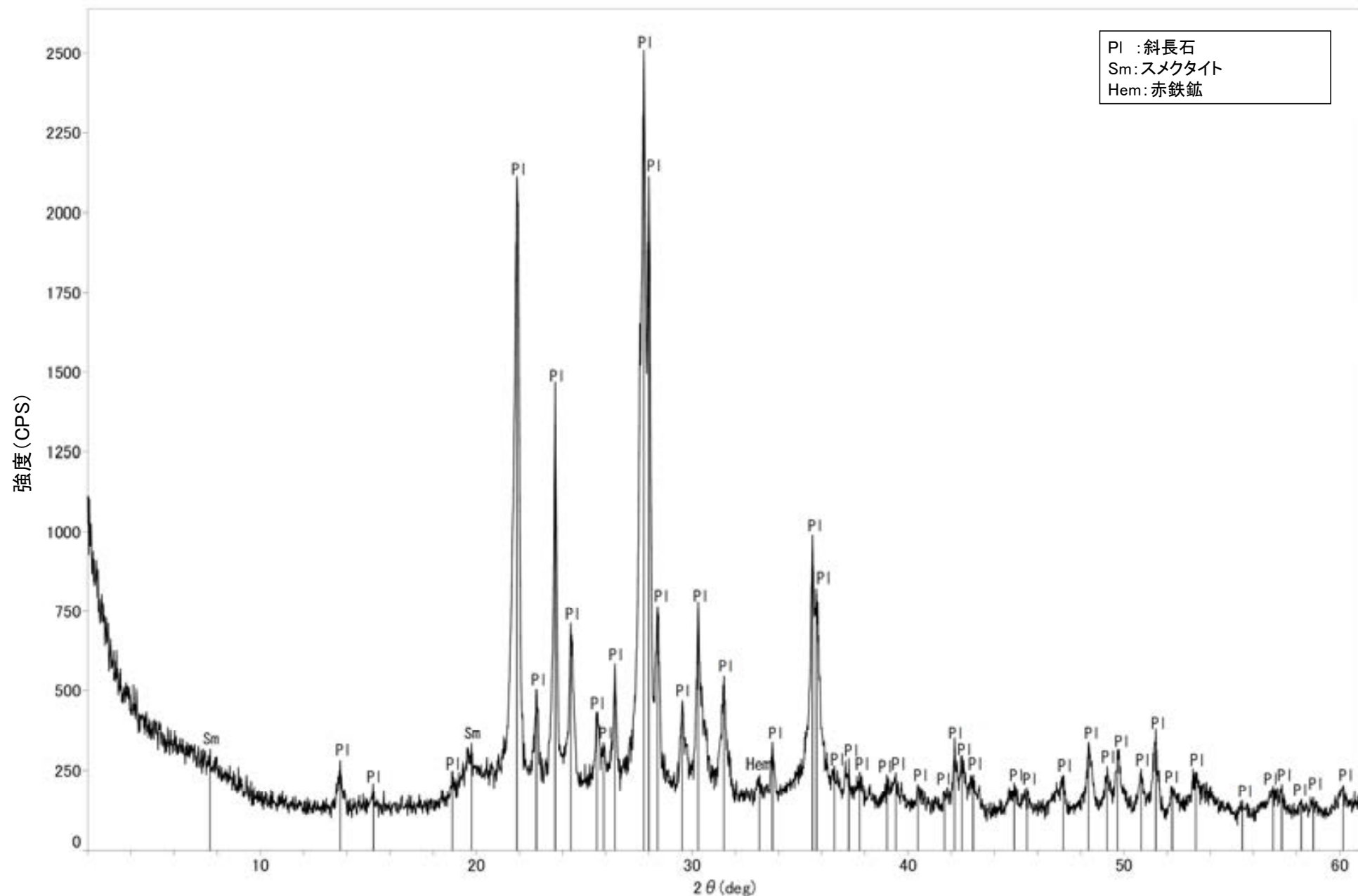
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



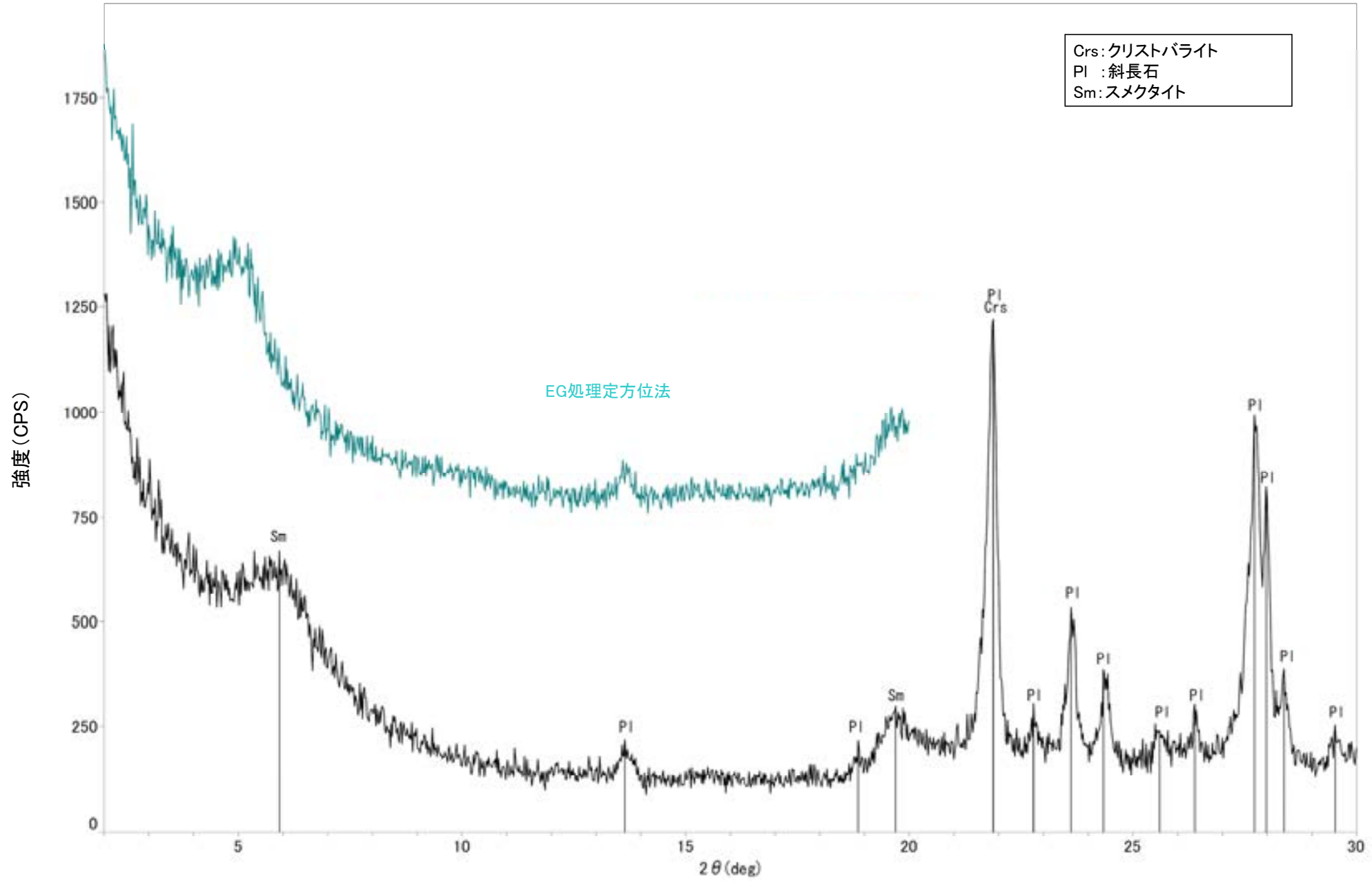
回折チャート



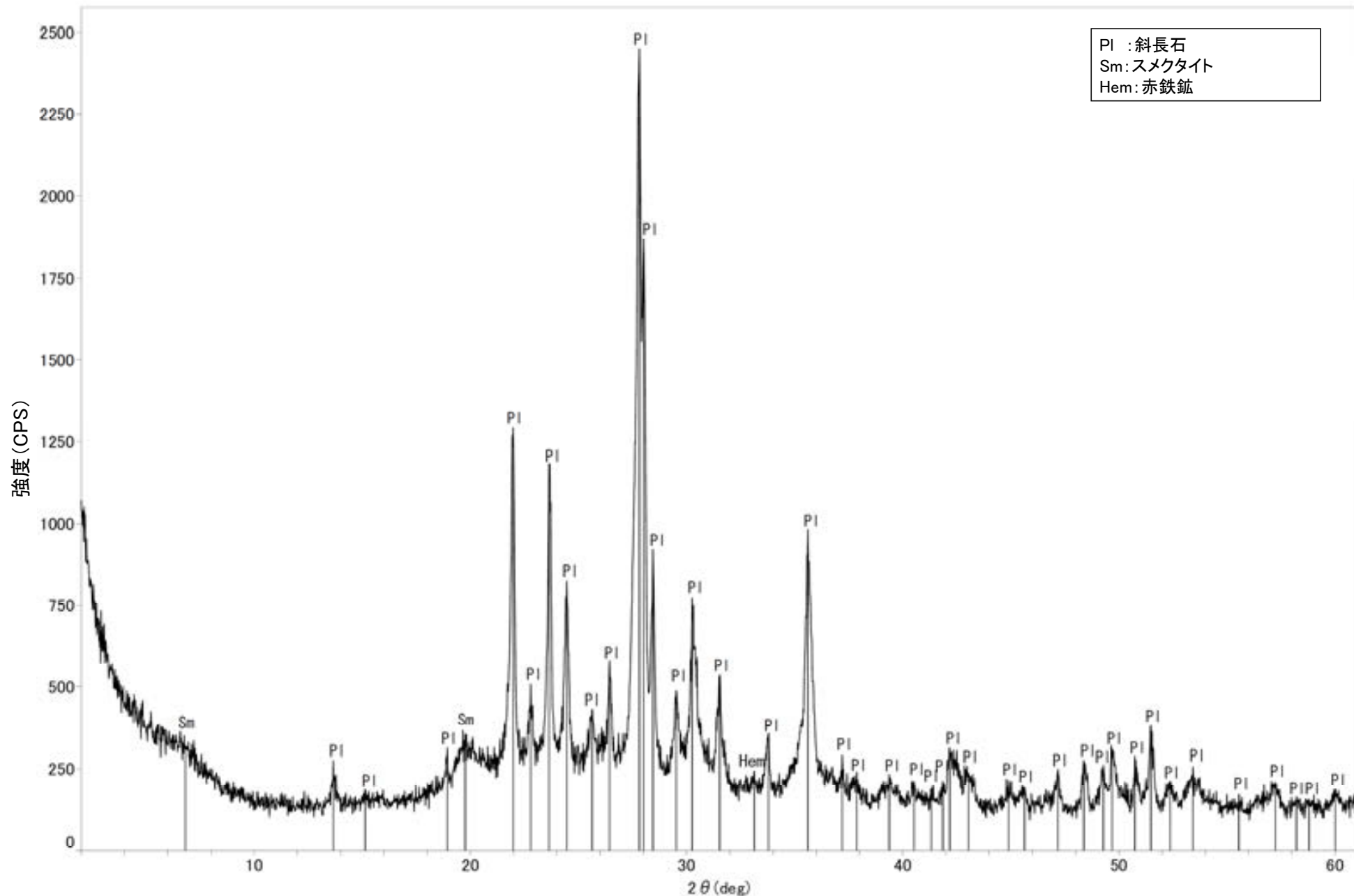
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



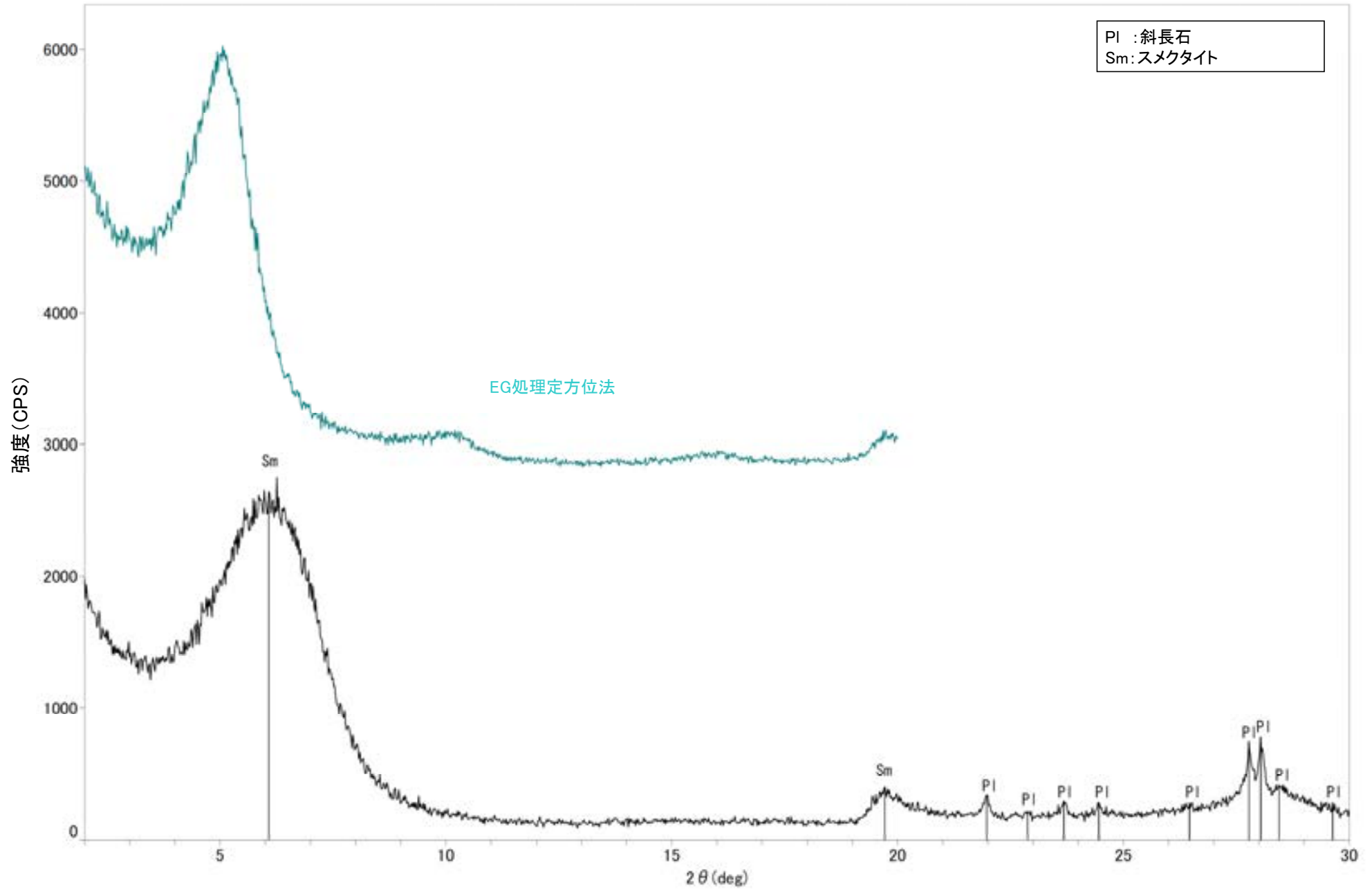
回折チャート



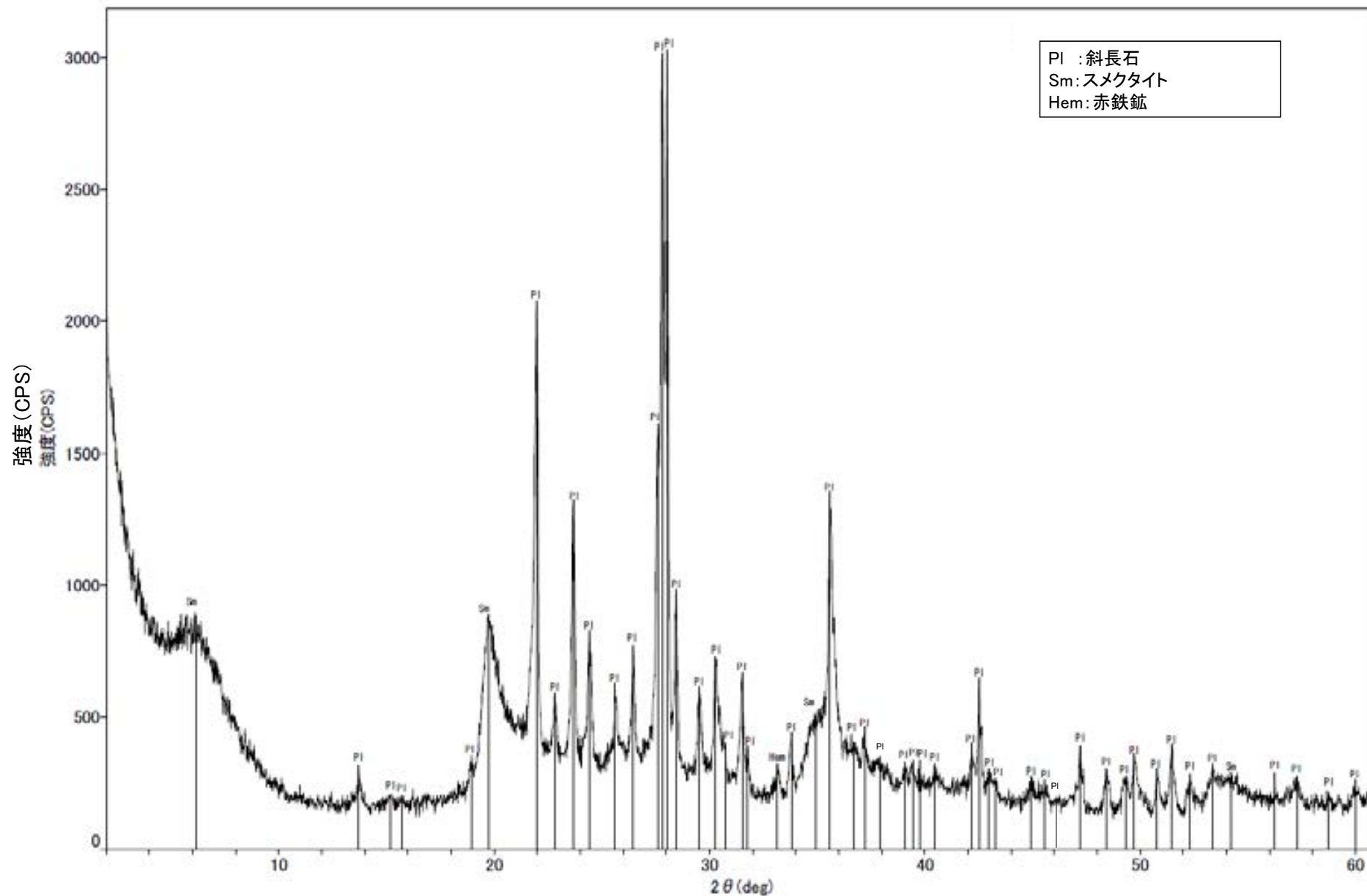
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



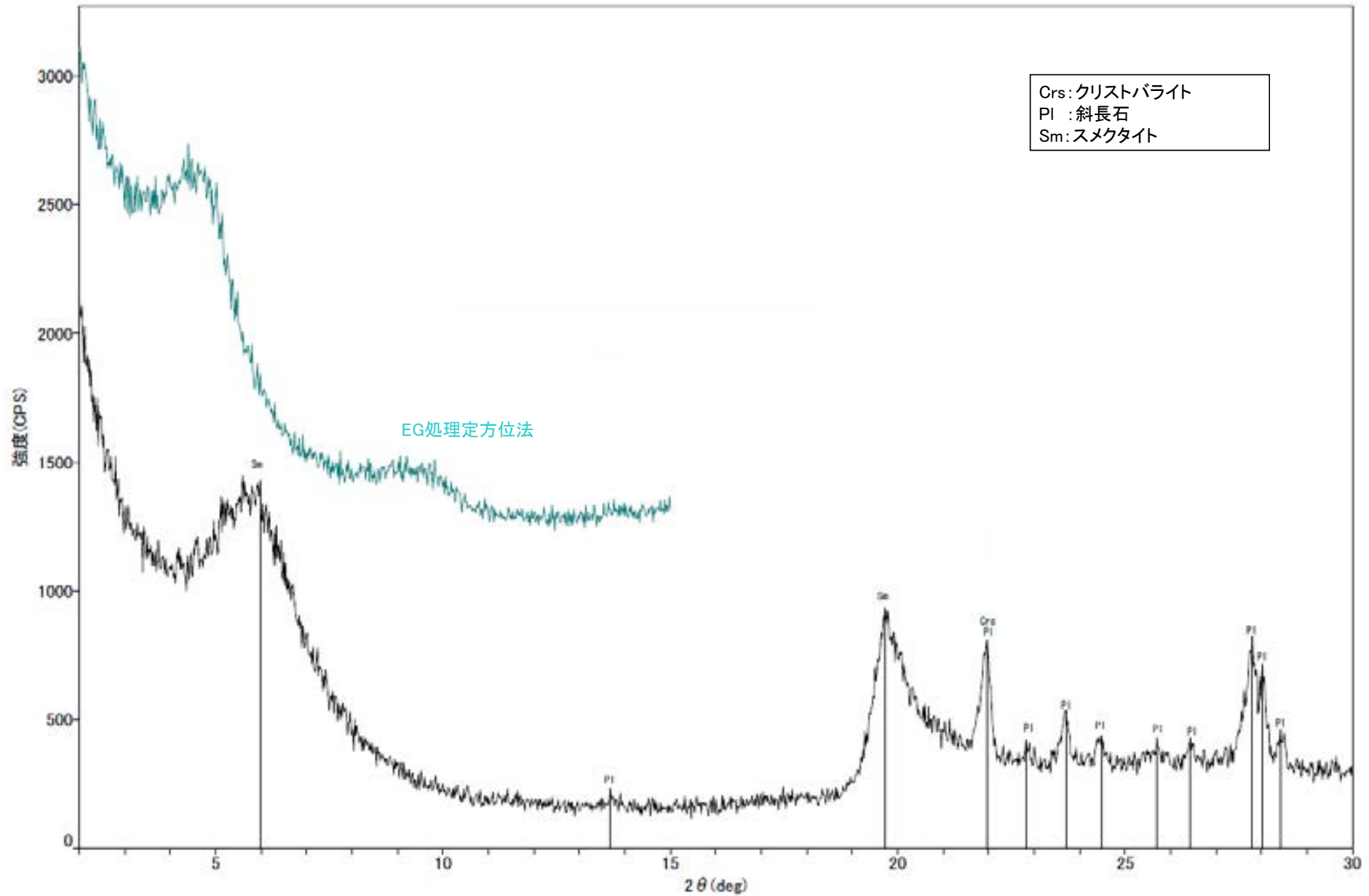
回折チャート



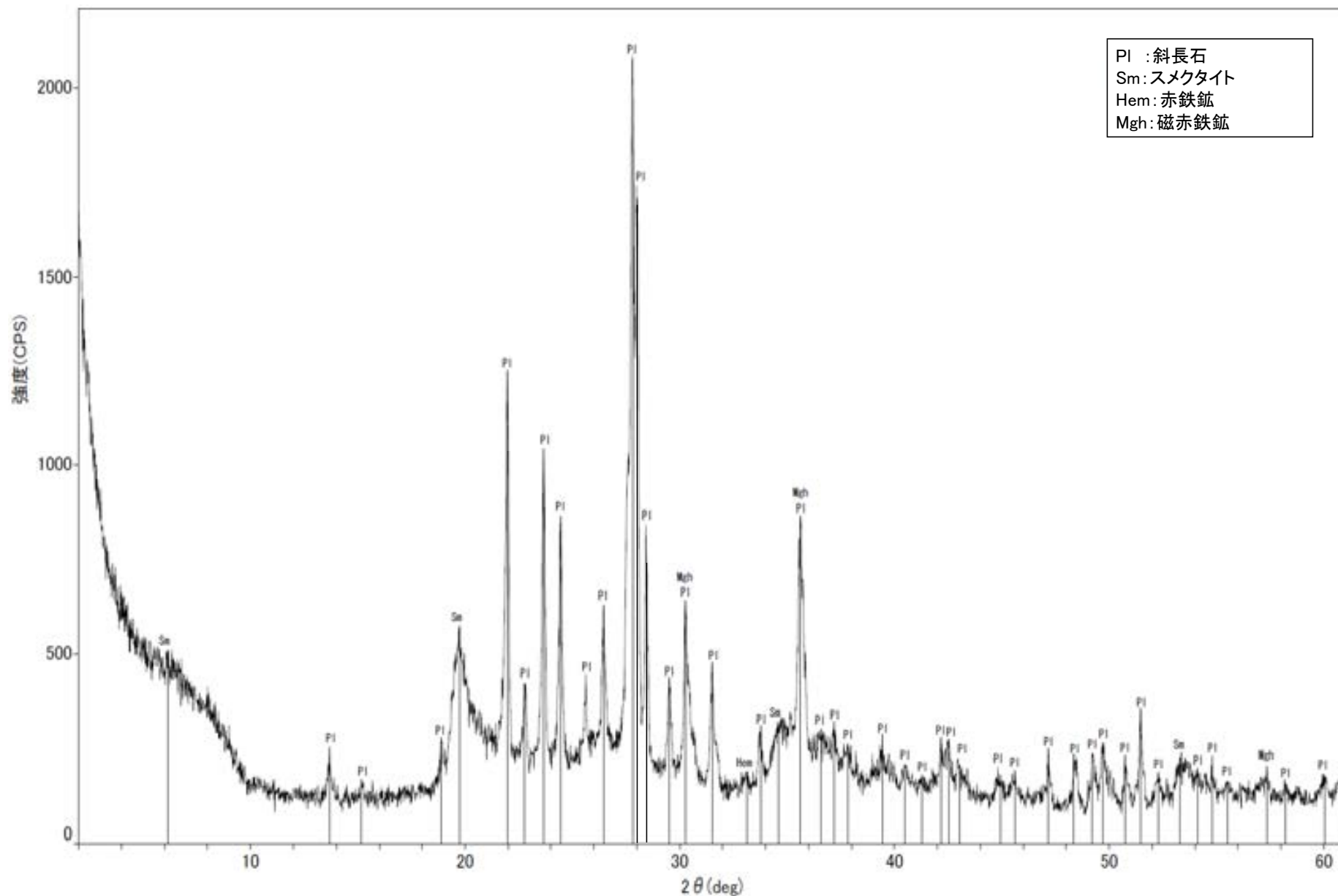
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



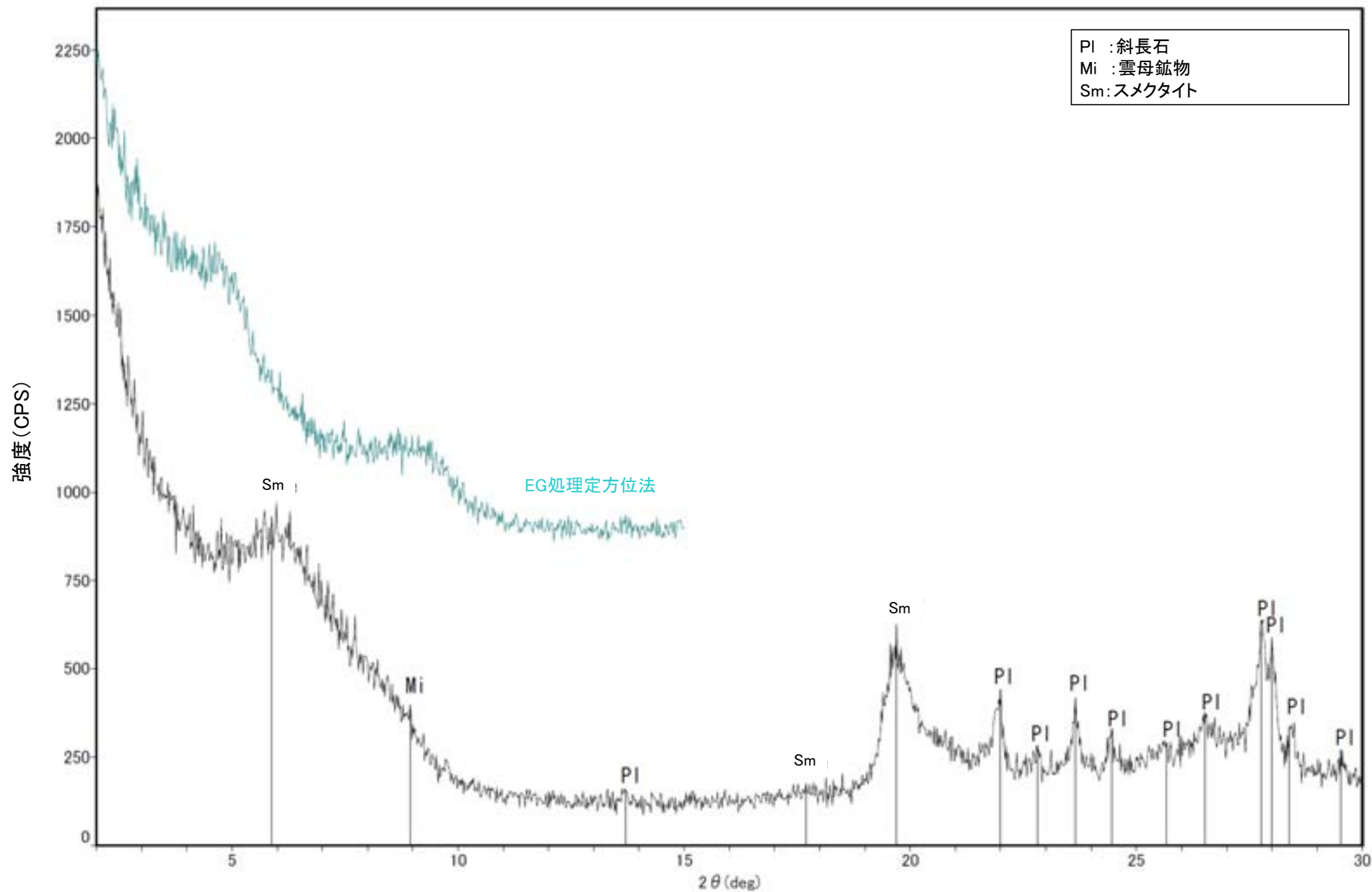
回折チャート



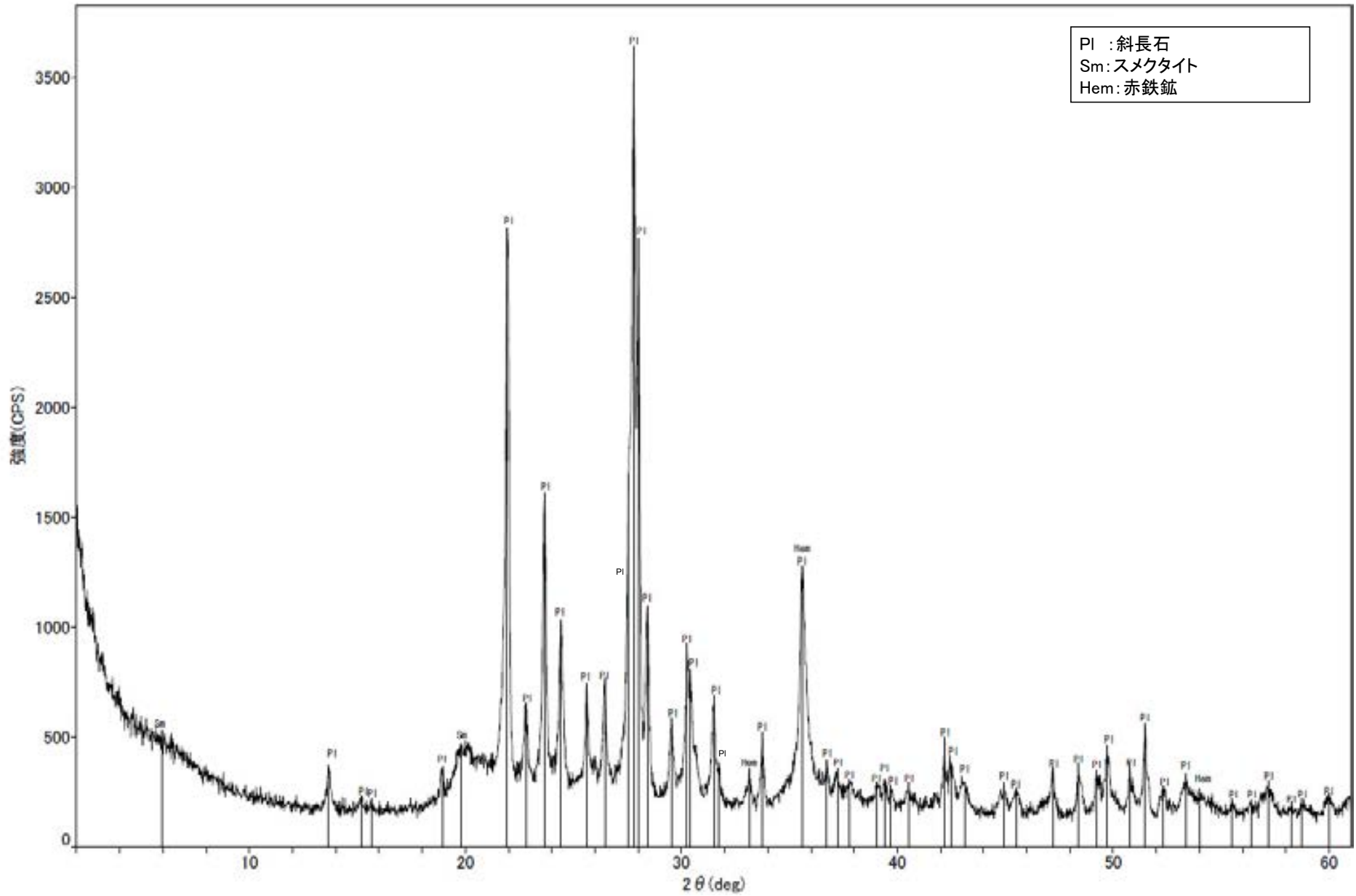
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



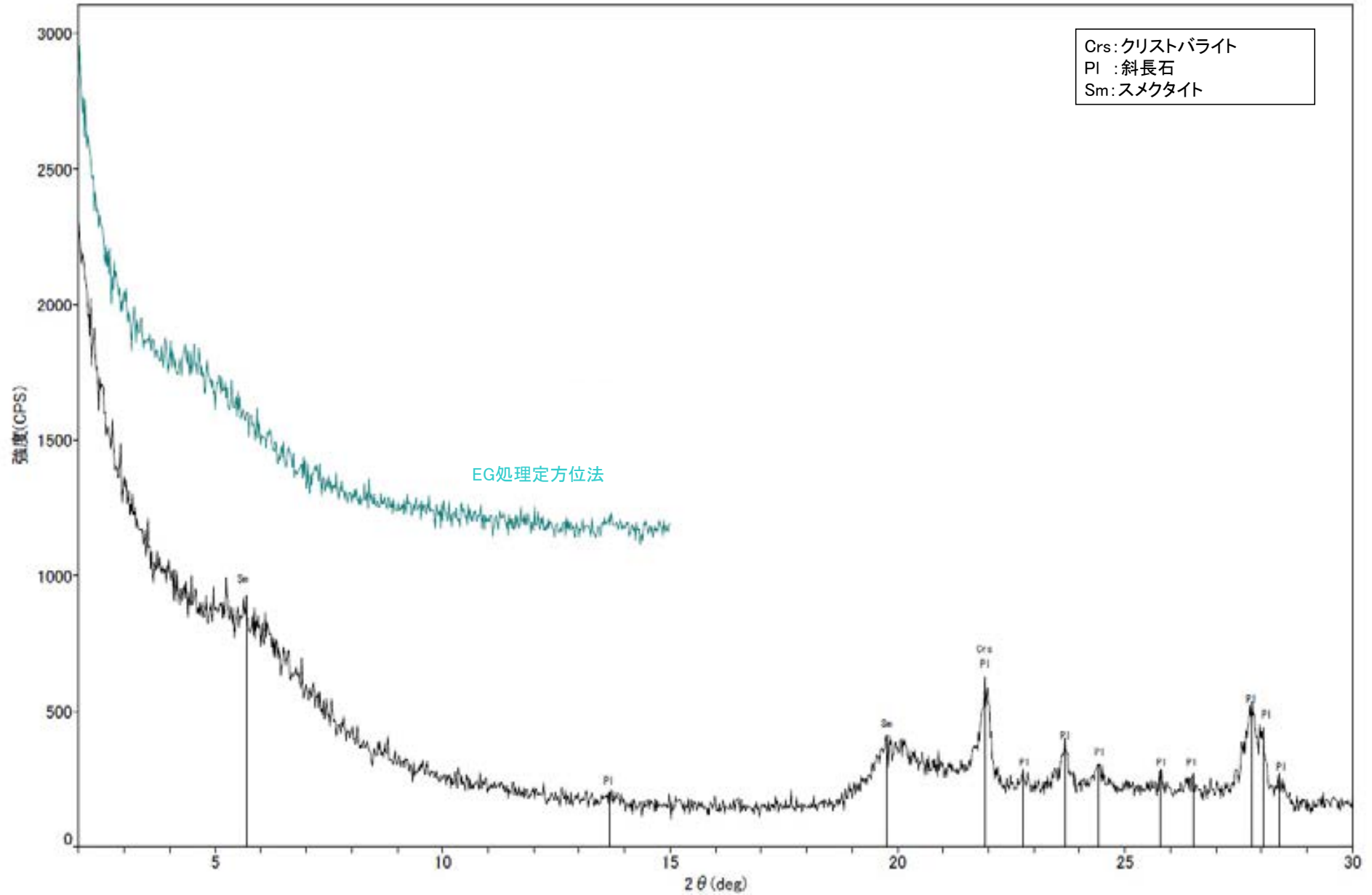
回折チャート



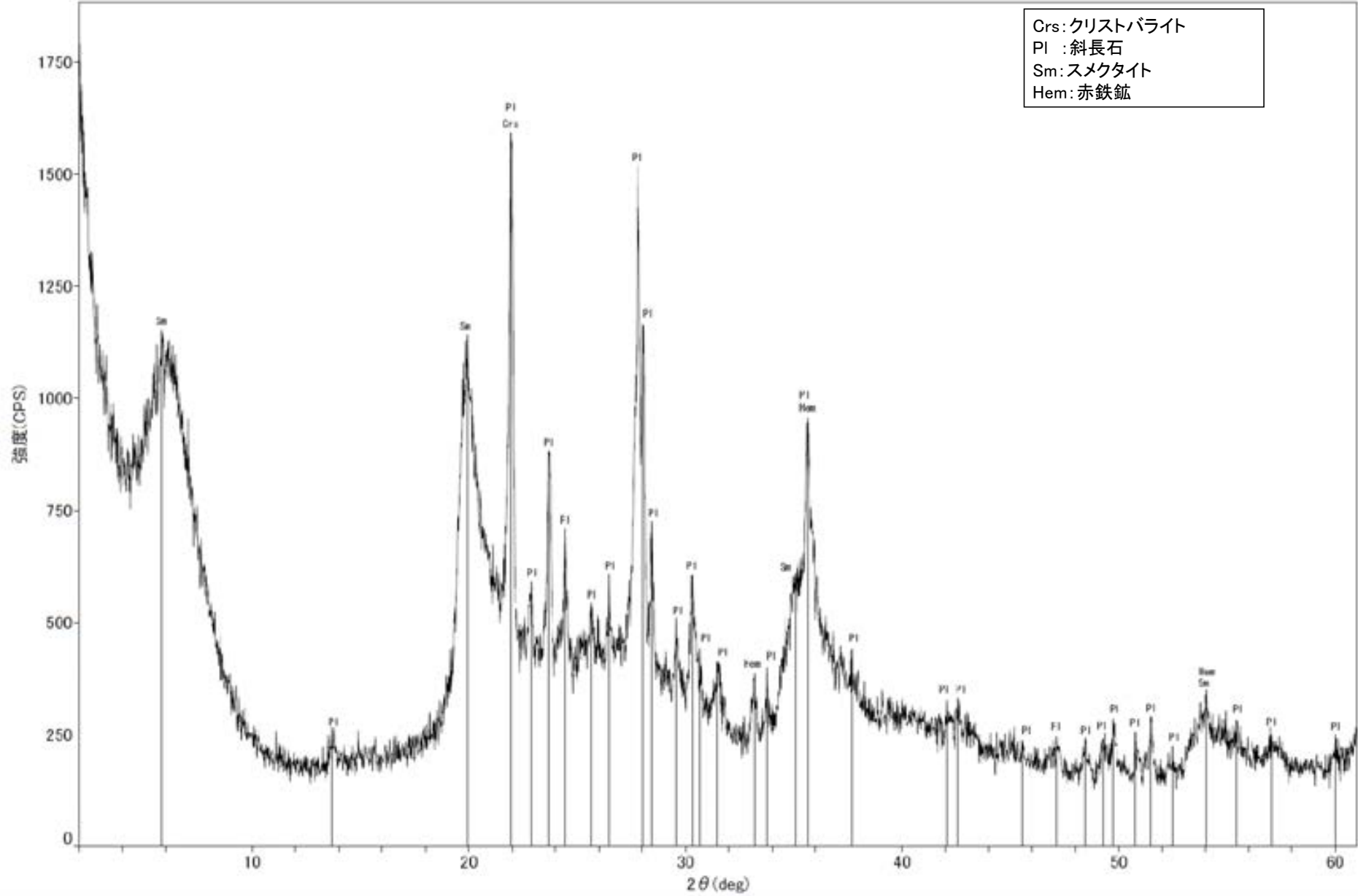
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



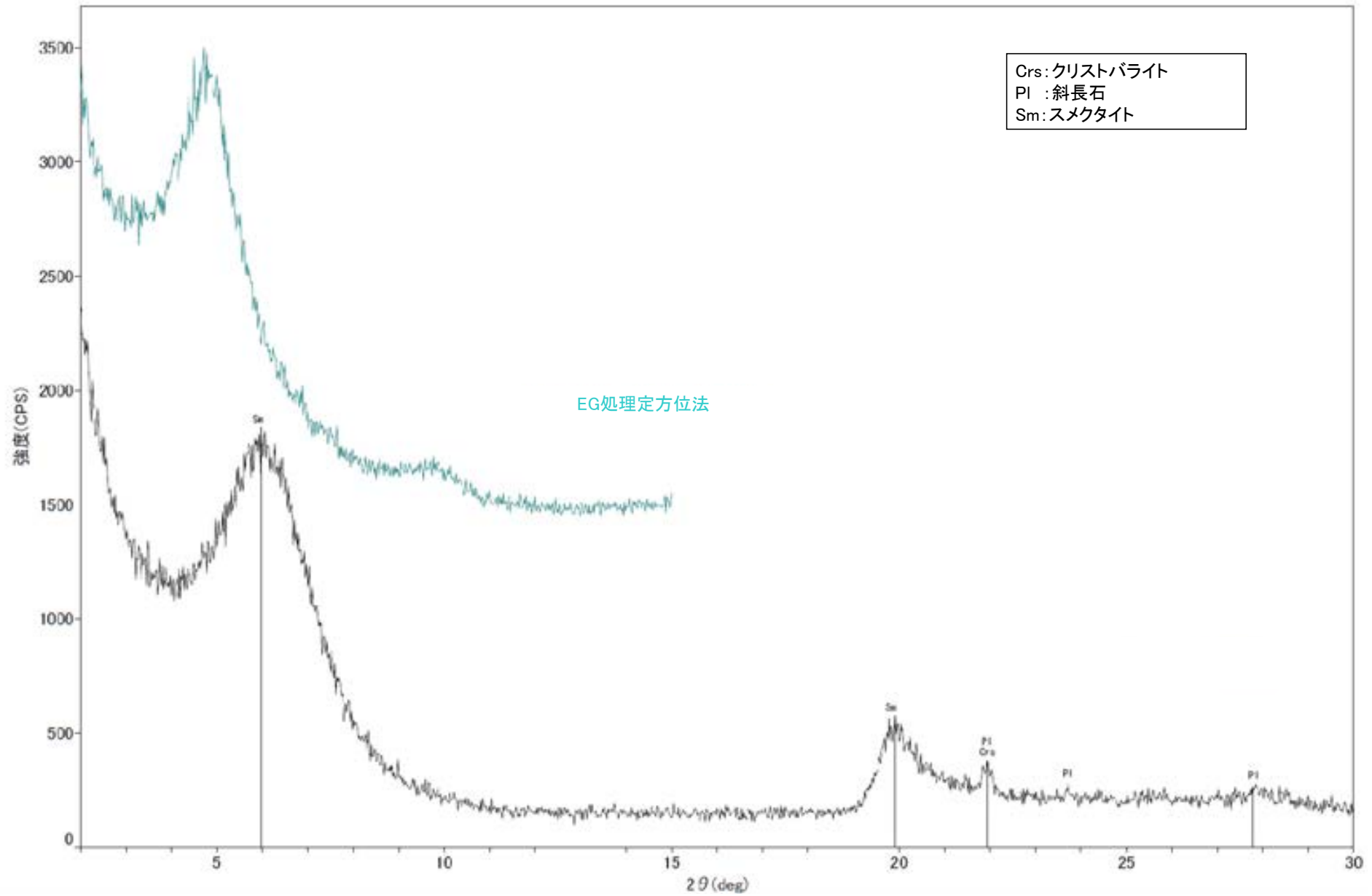
回折チャート



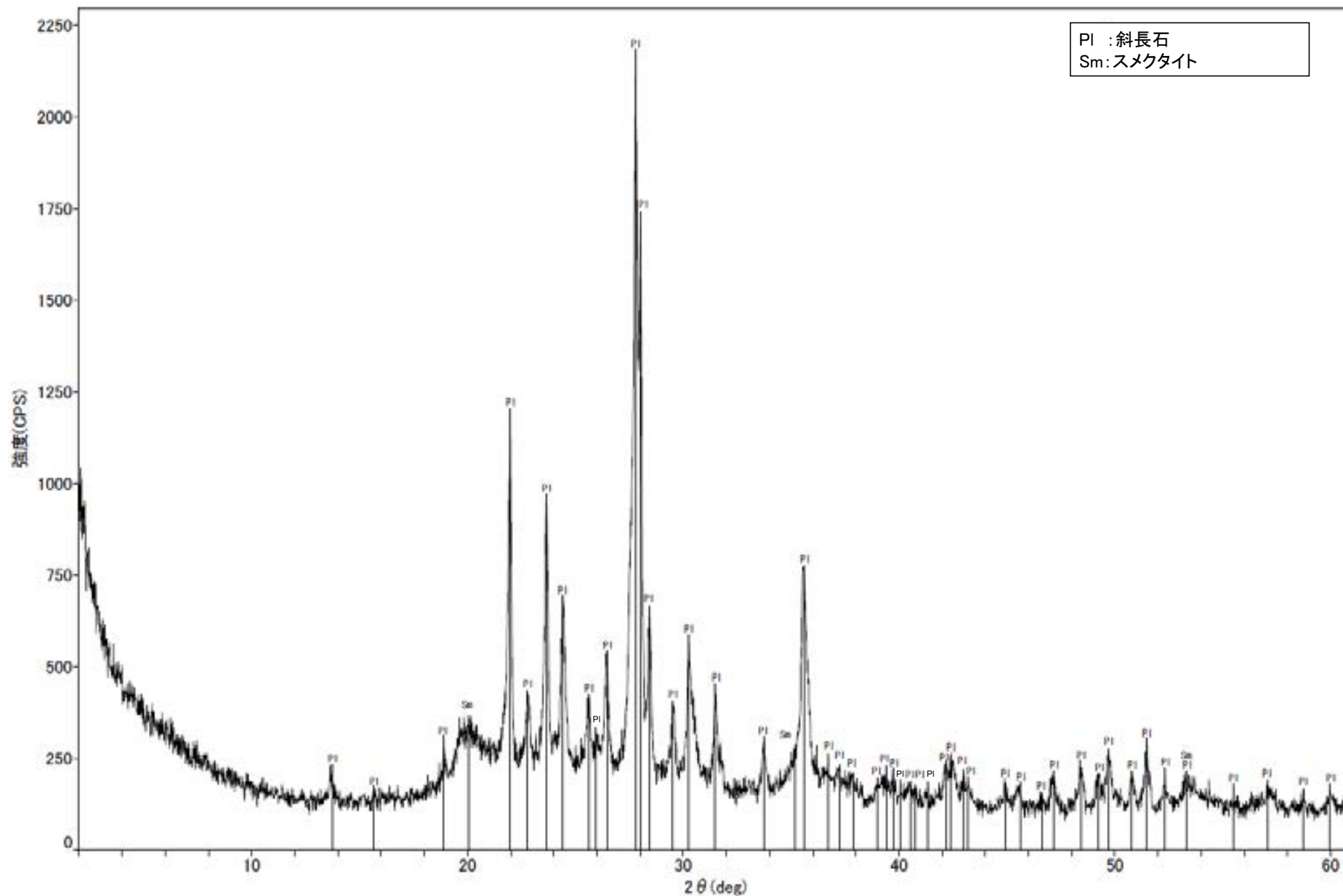
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



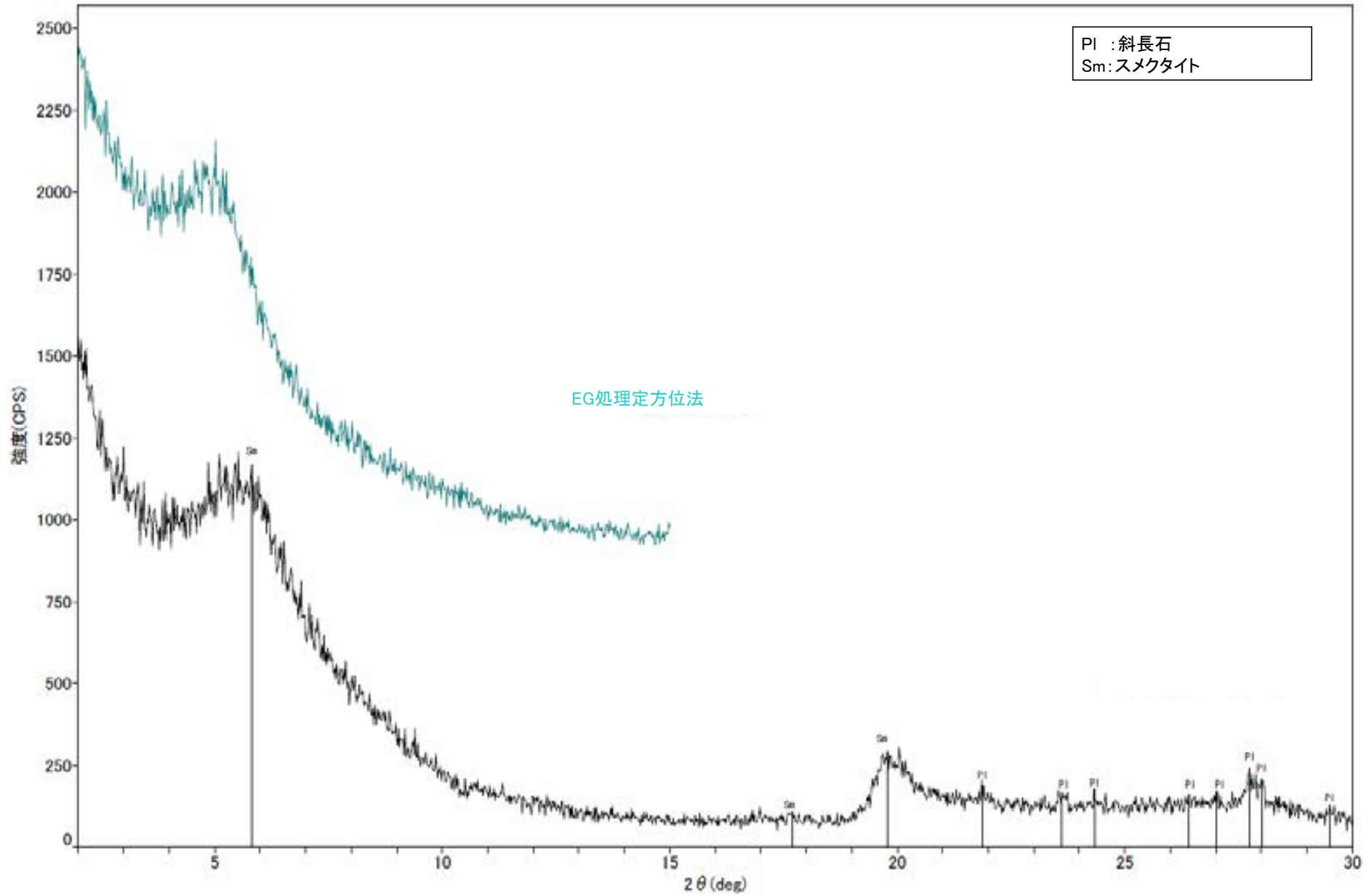
回折チャート



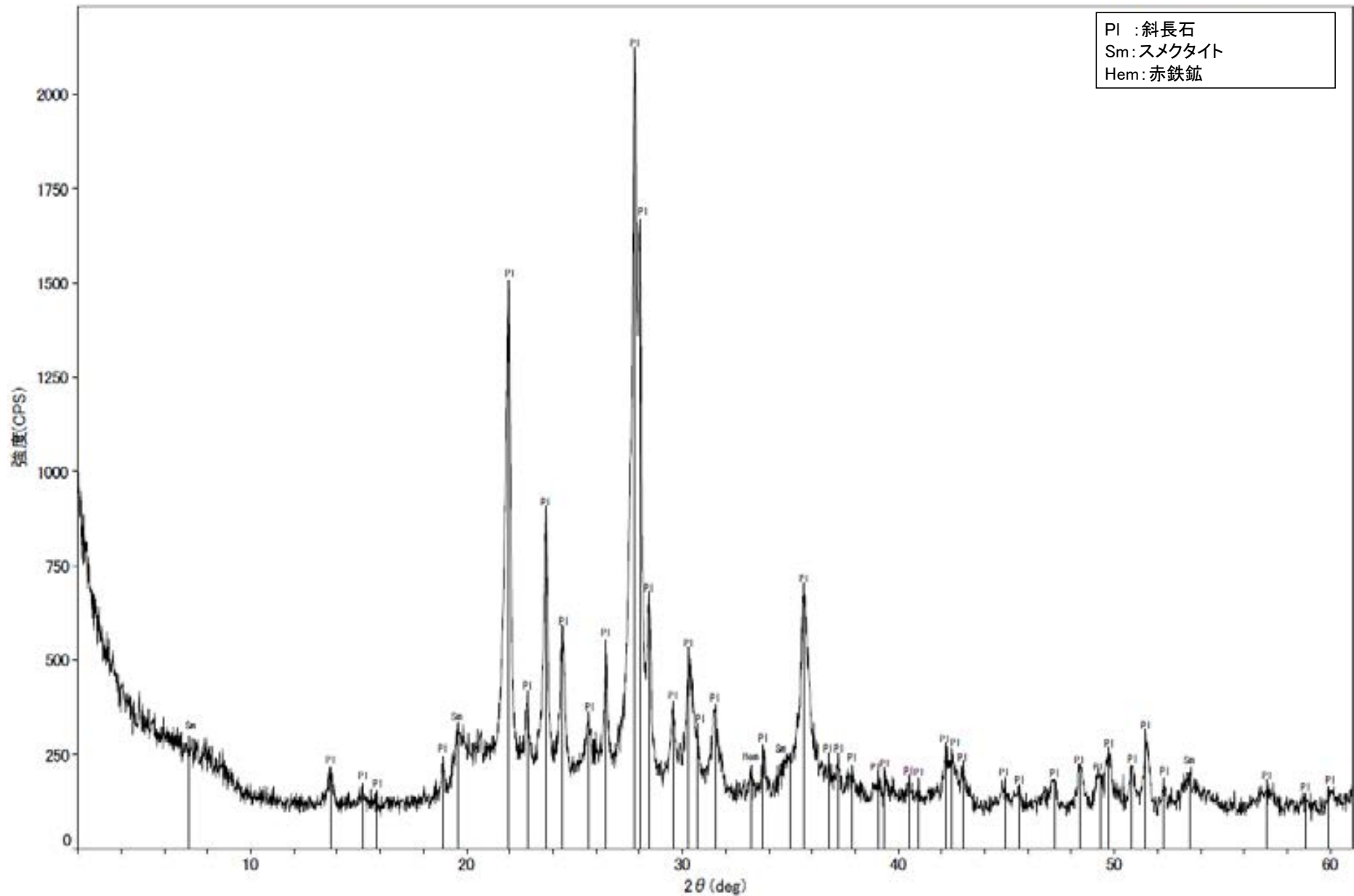
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



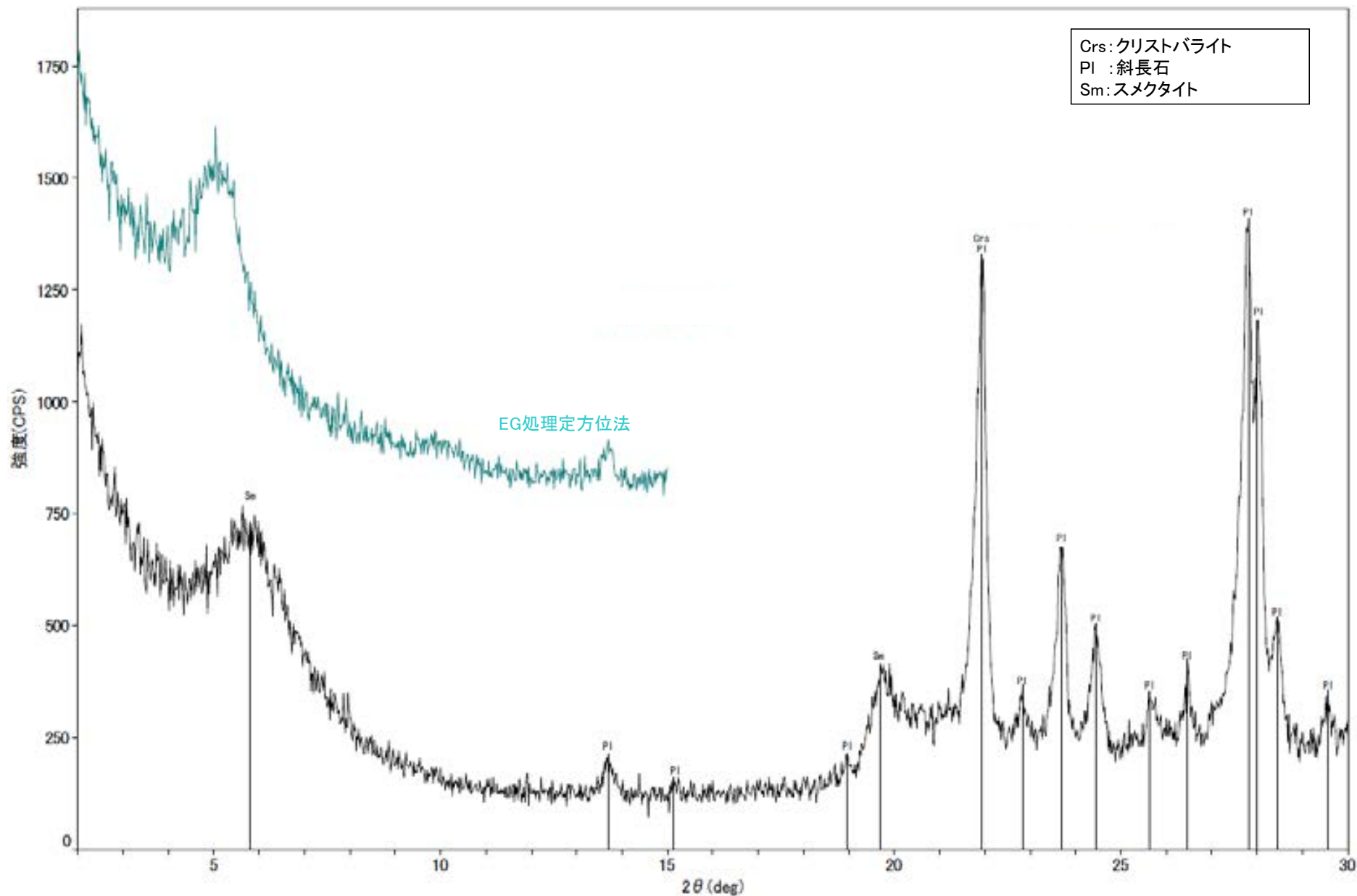
回折チャート



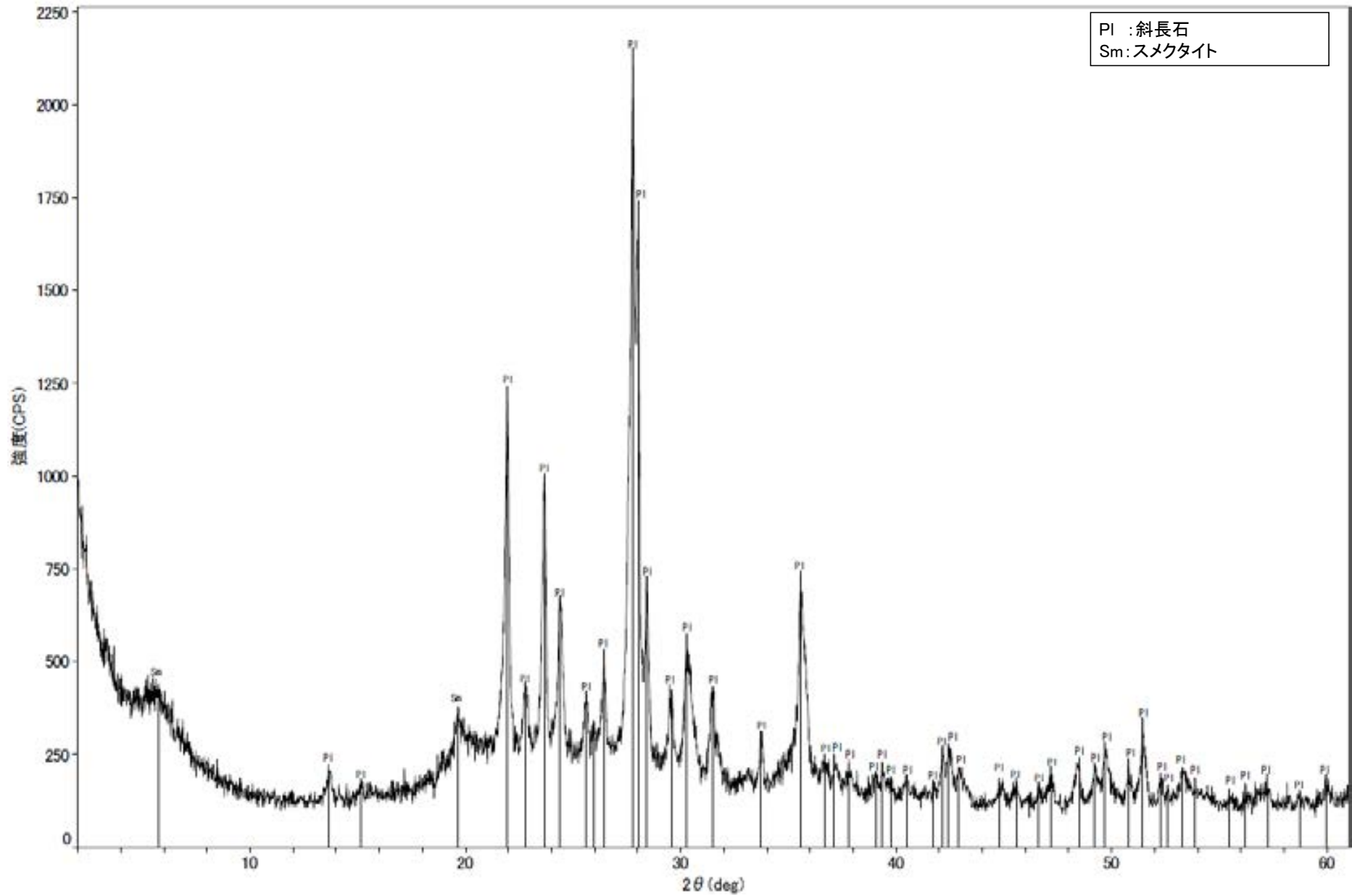
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



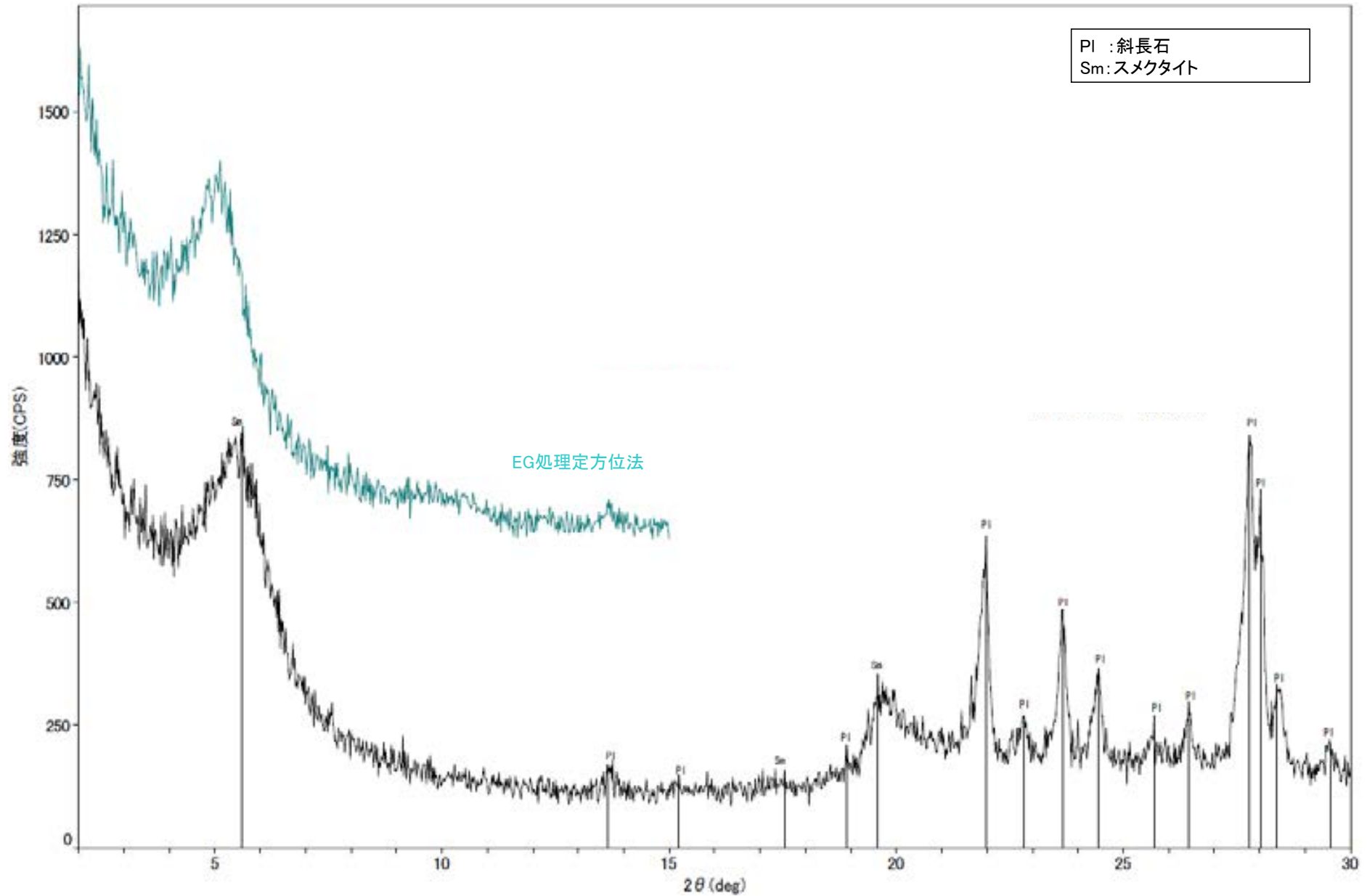
回折チャート



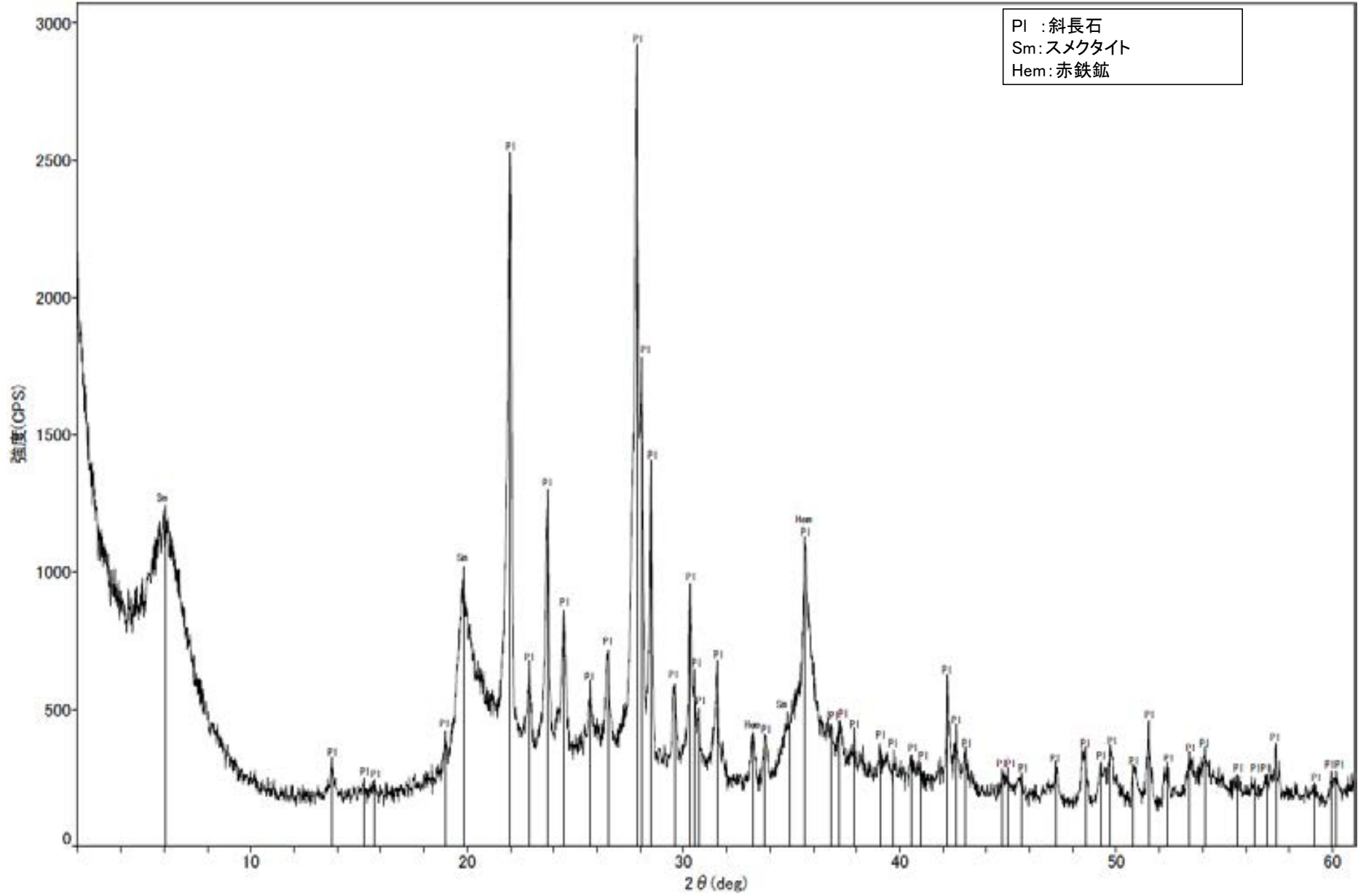
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



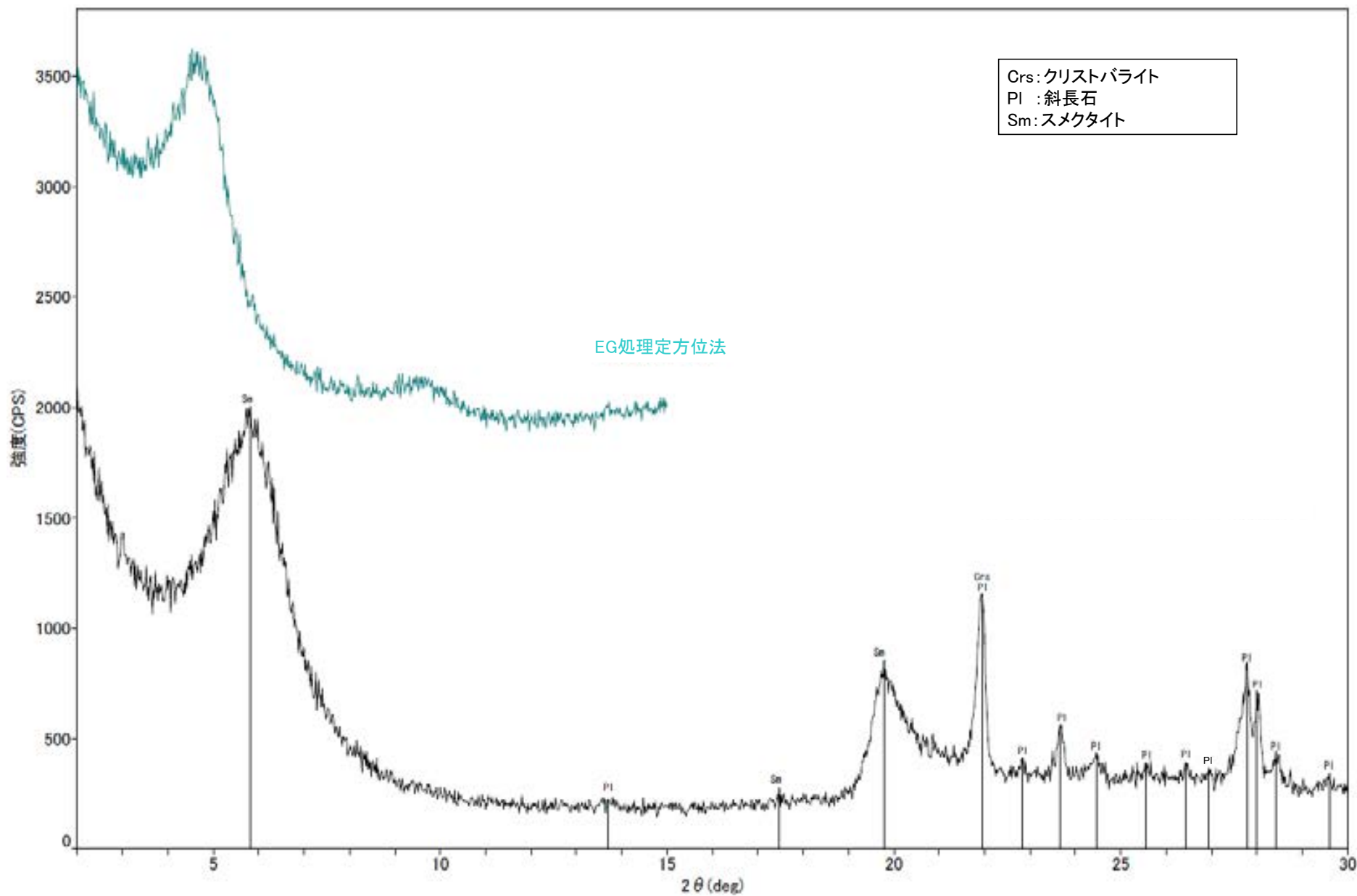
回折チャート



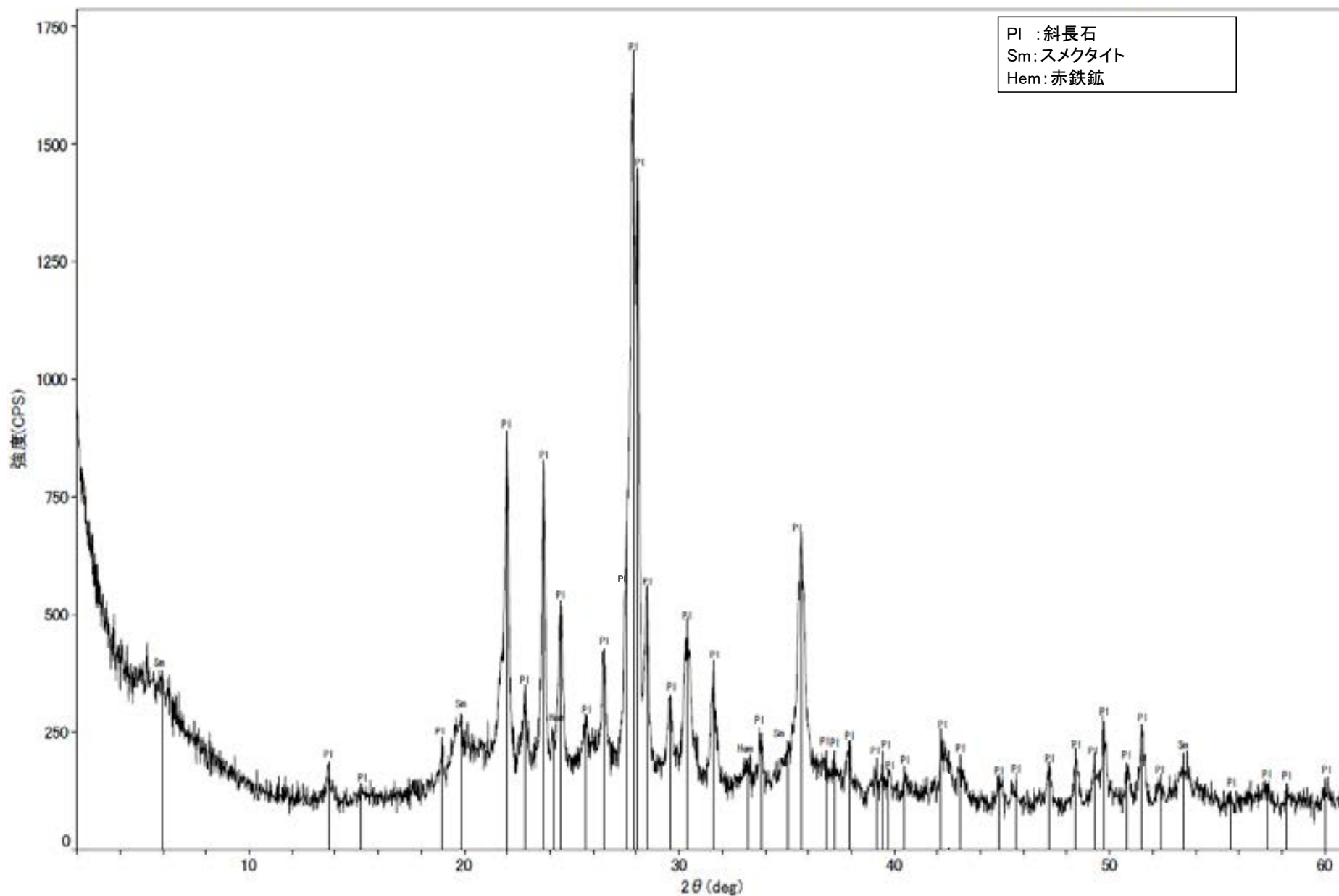
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



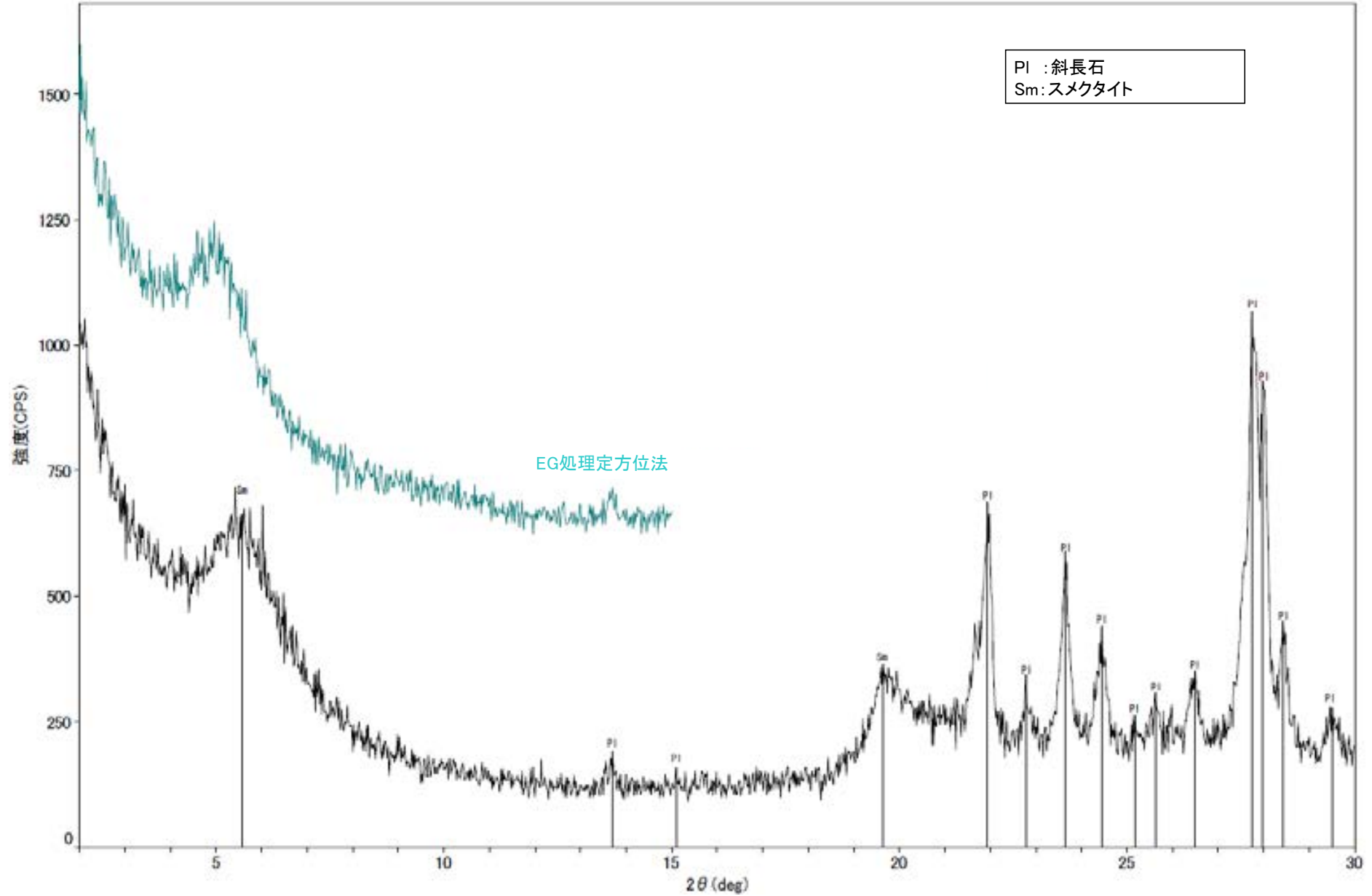
回折チャート



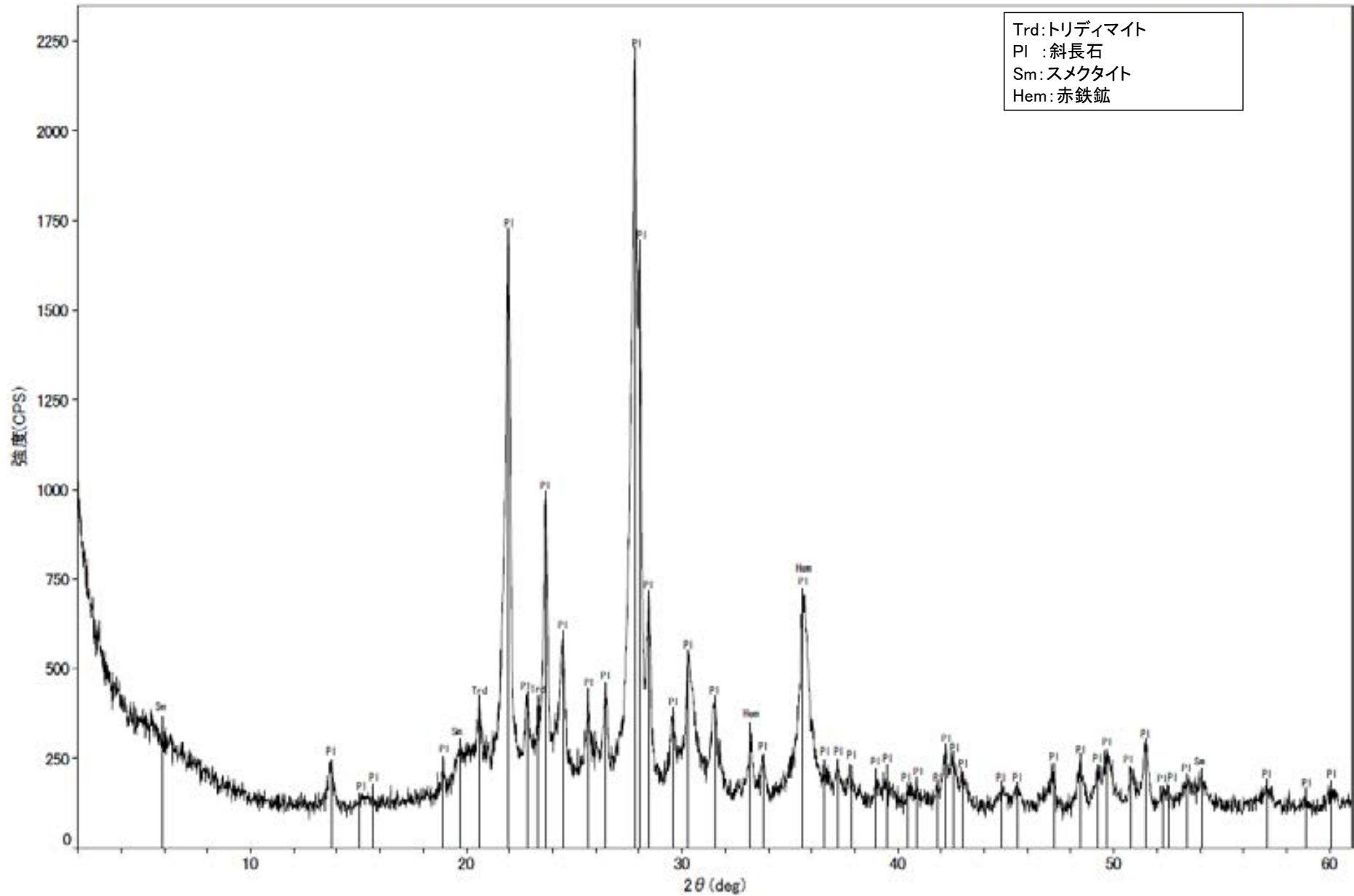
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



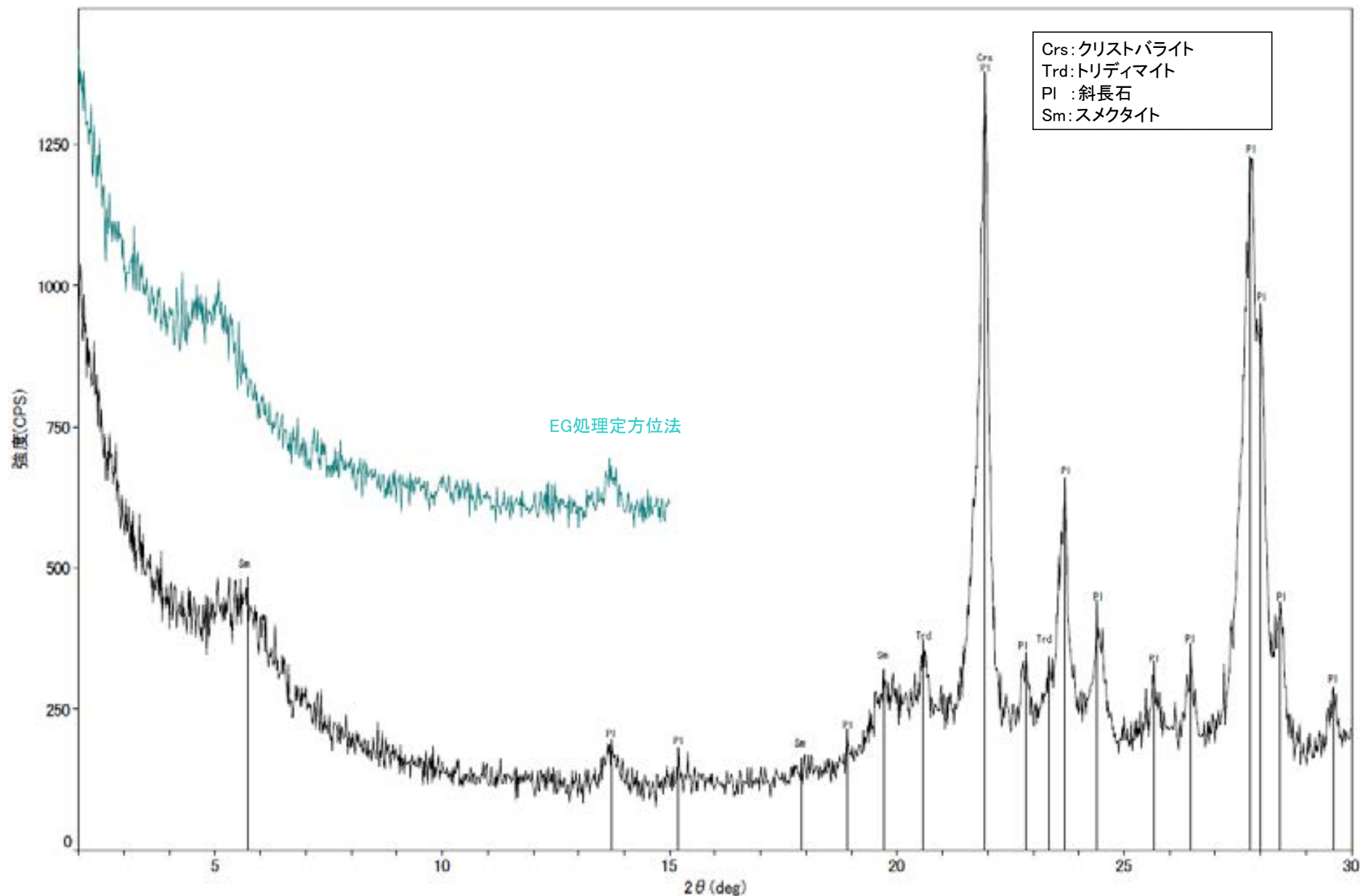
回折チャート



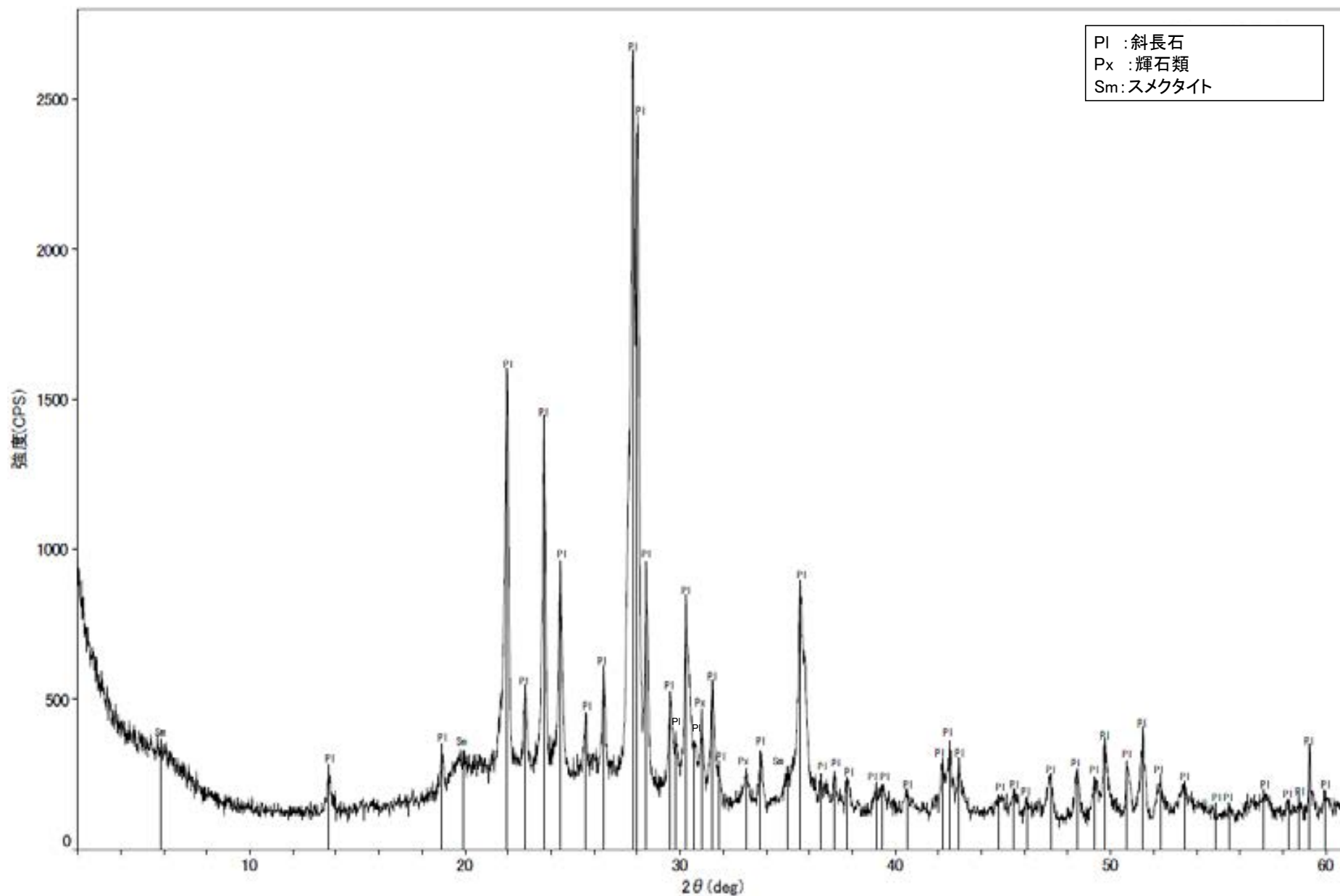
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



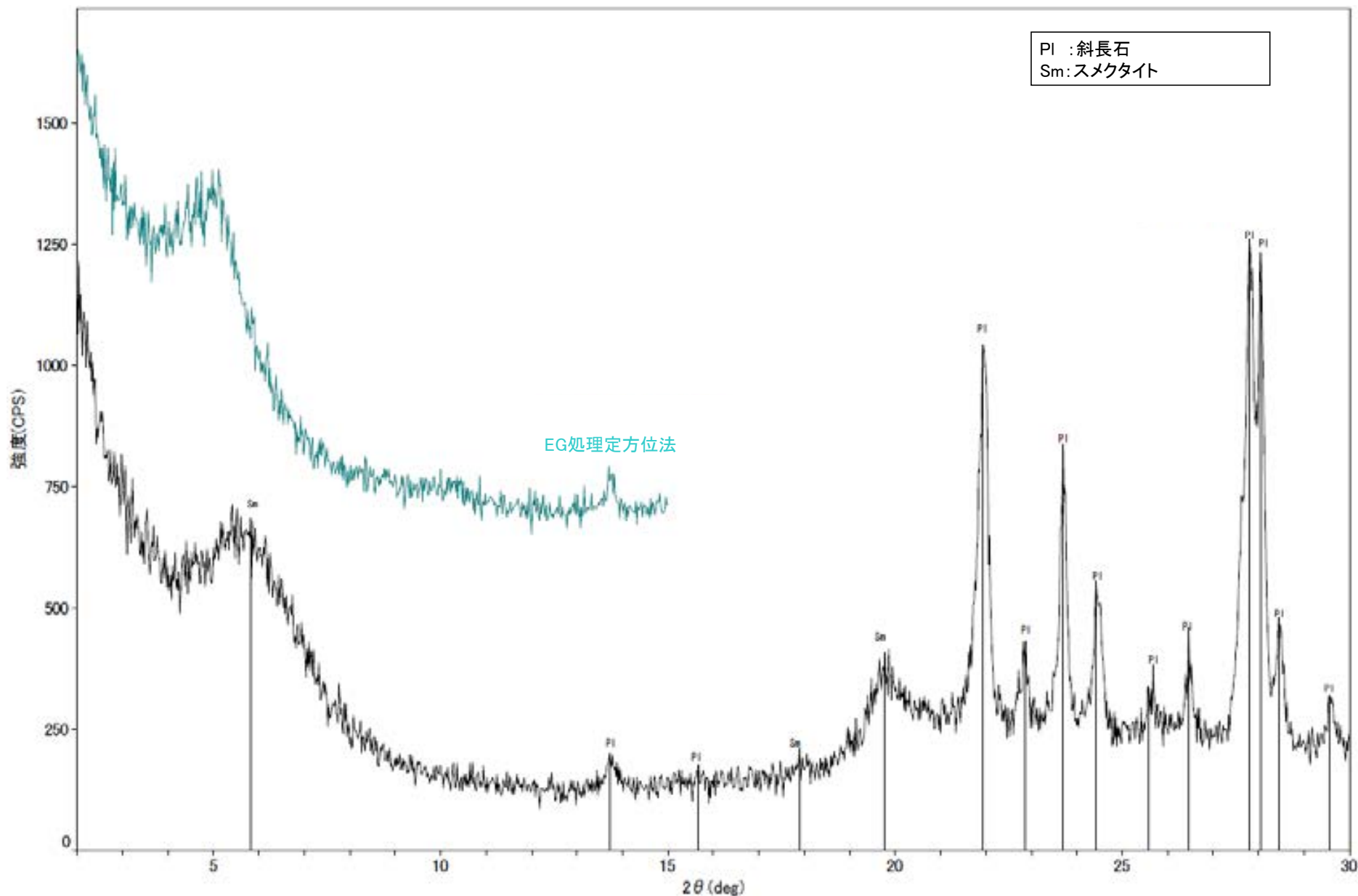
回折チャート



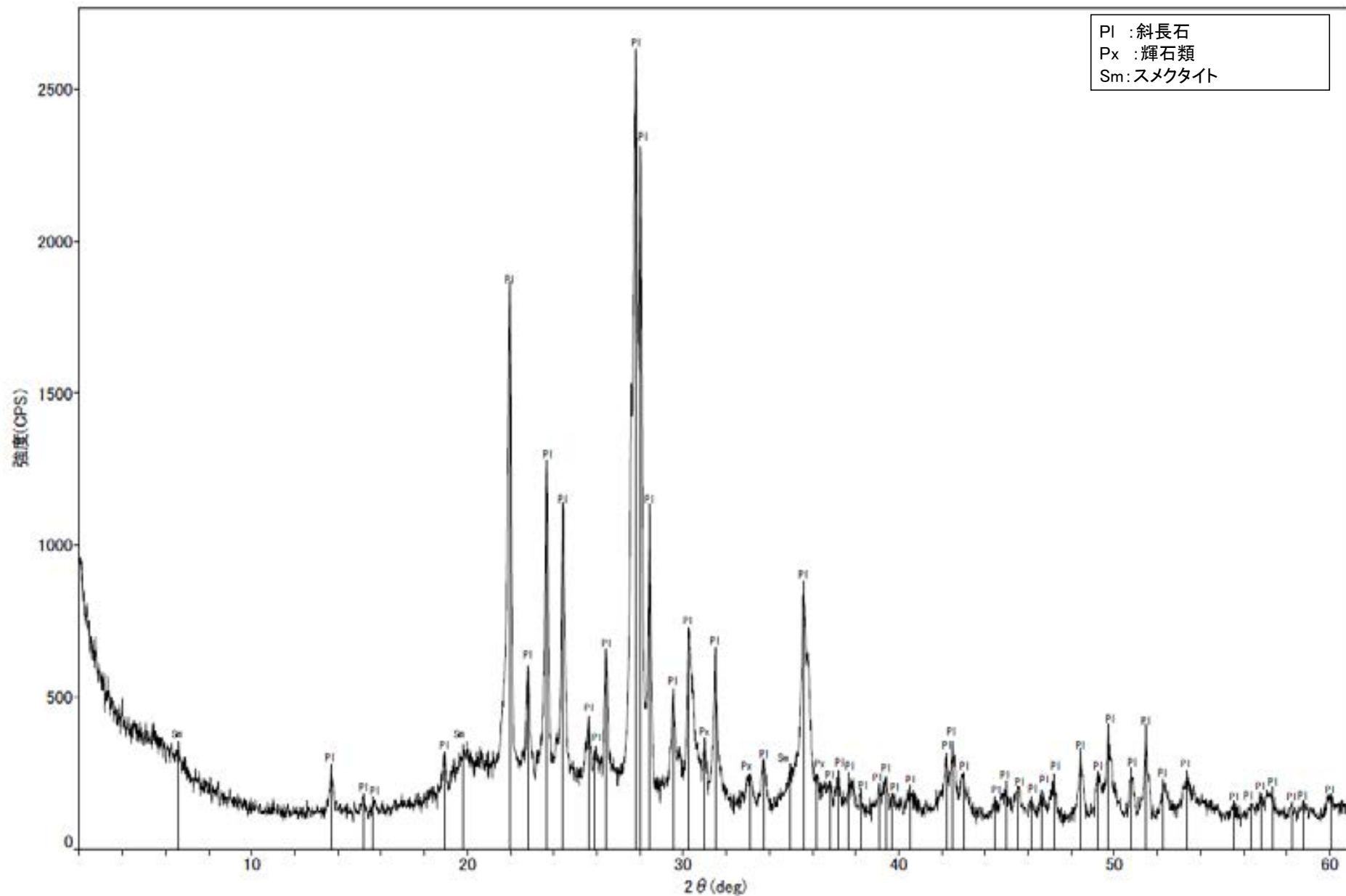
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



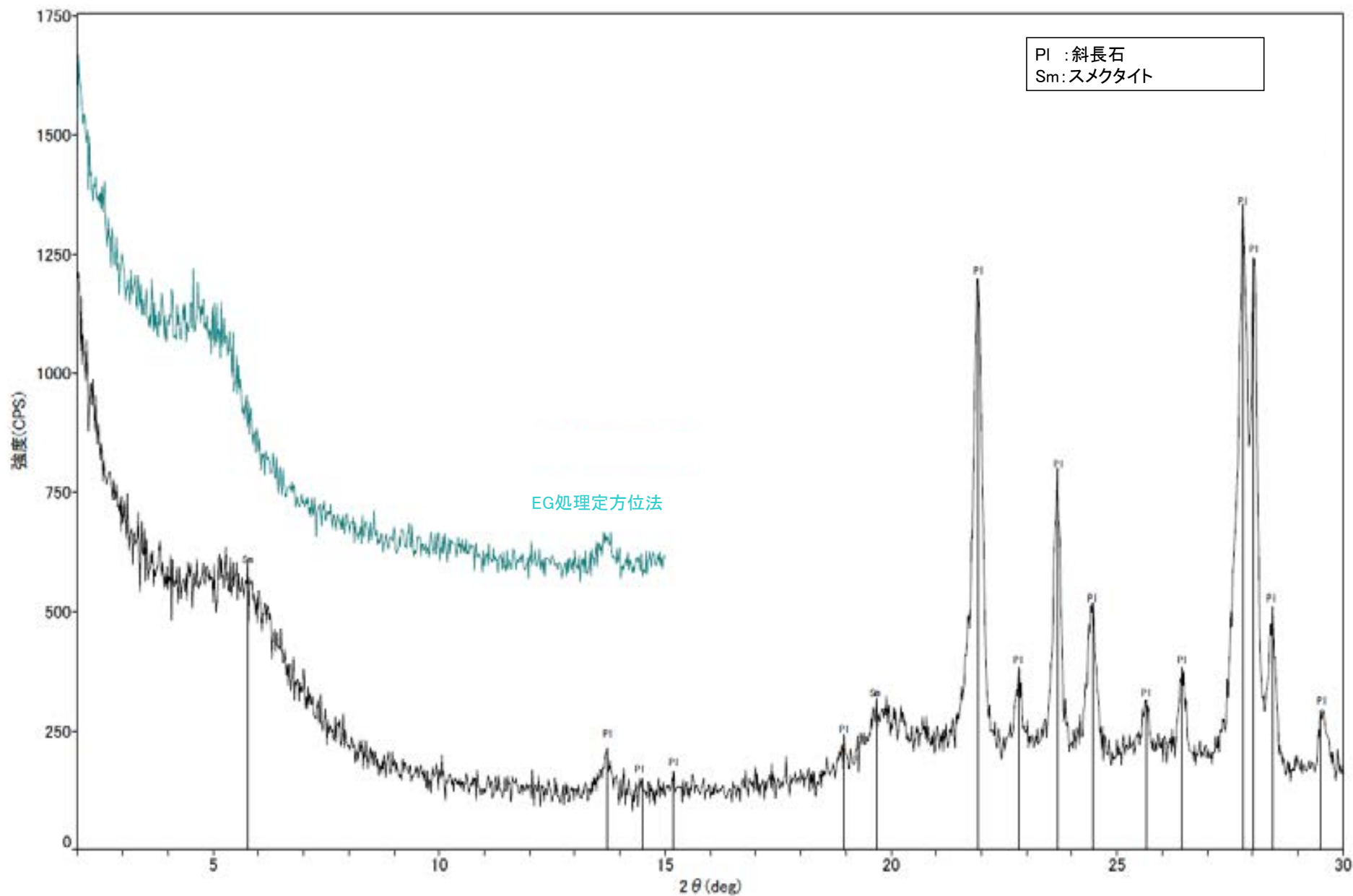
回折チャート



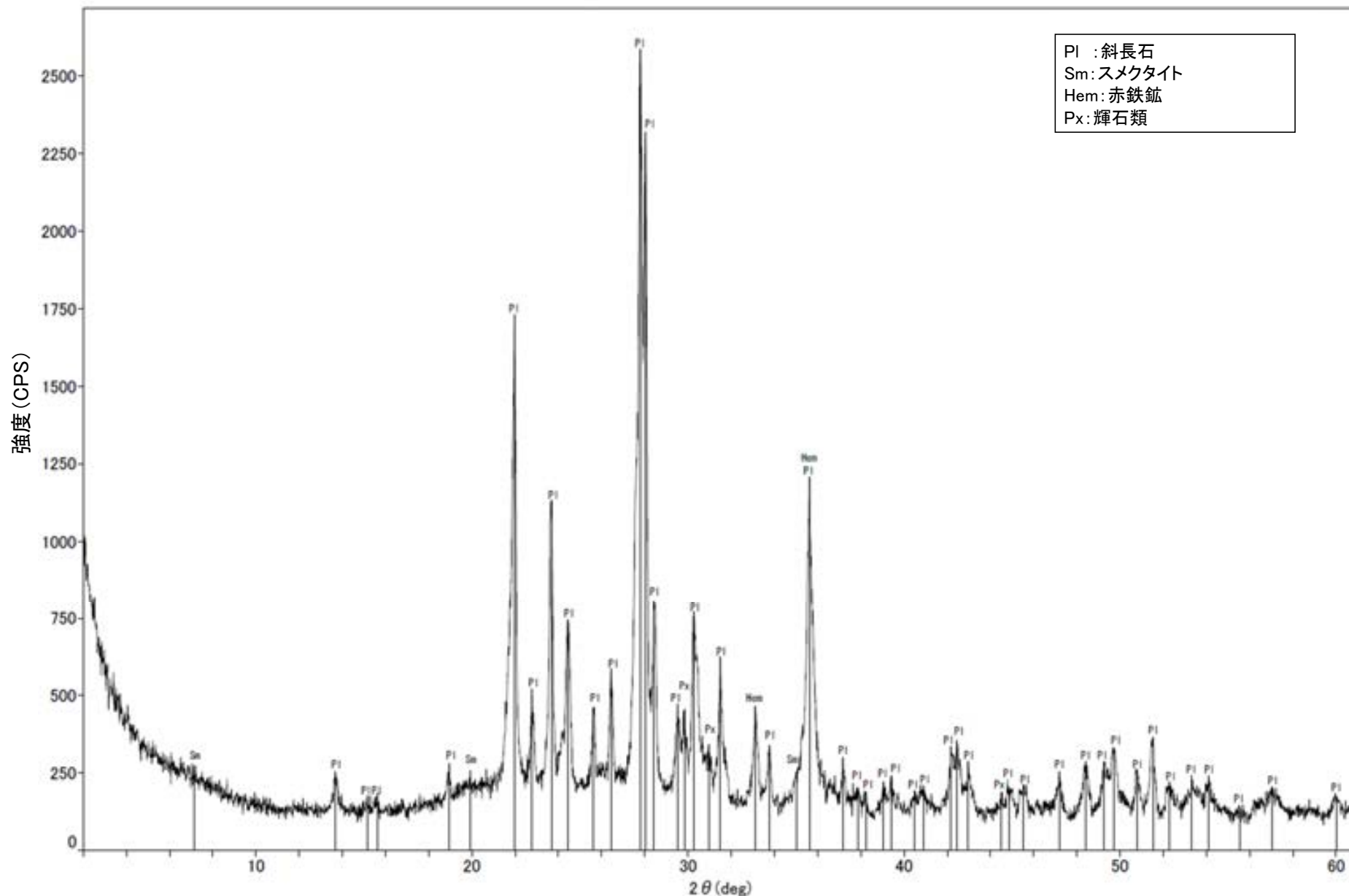
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



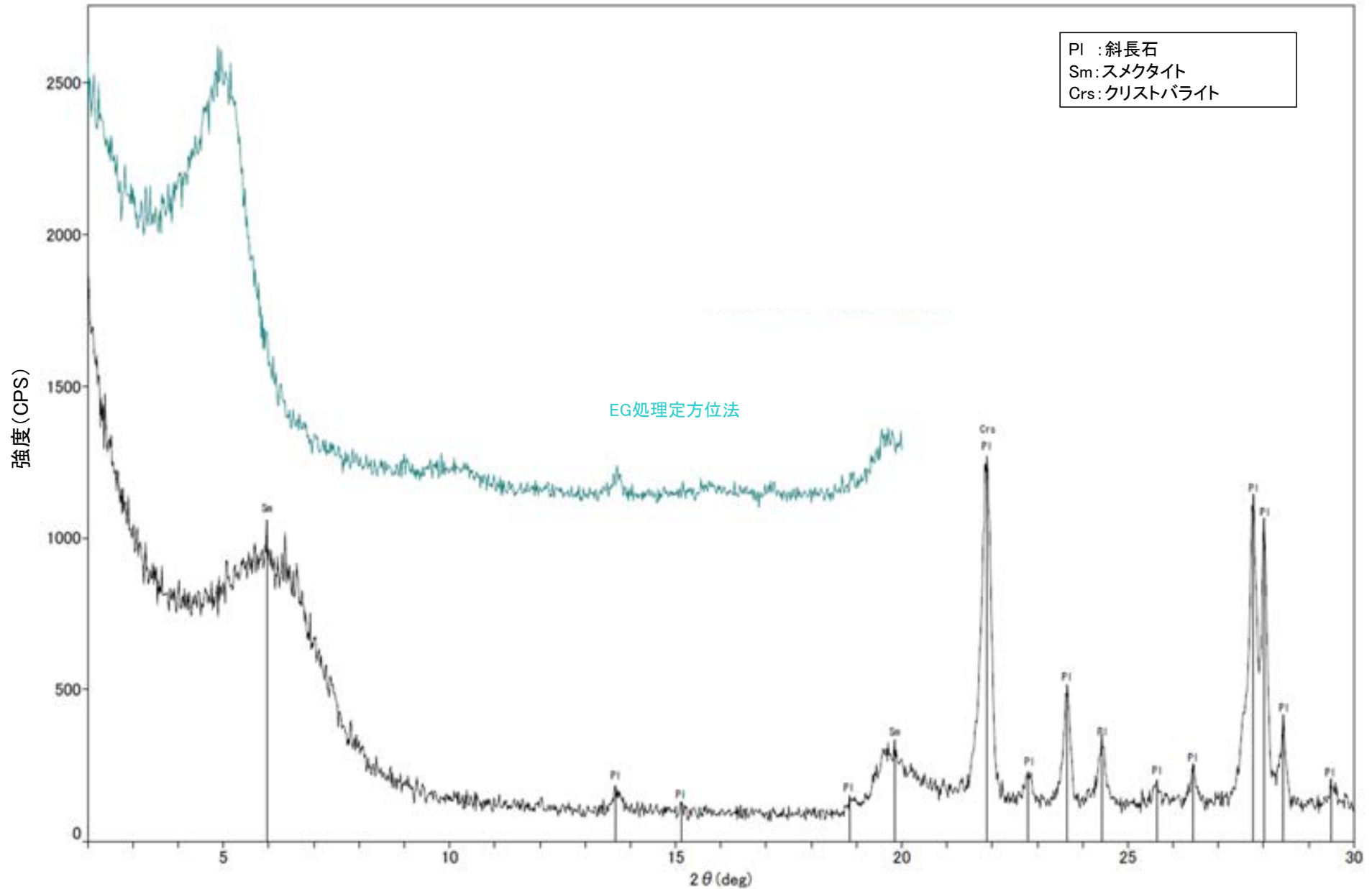
回折チャート



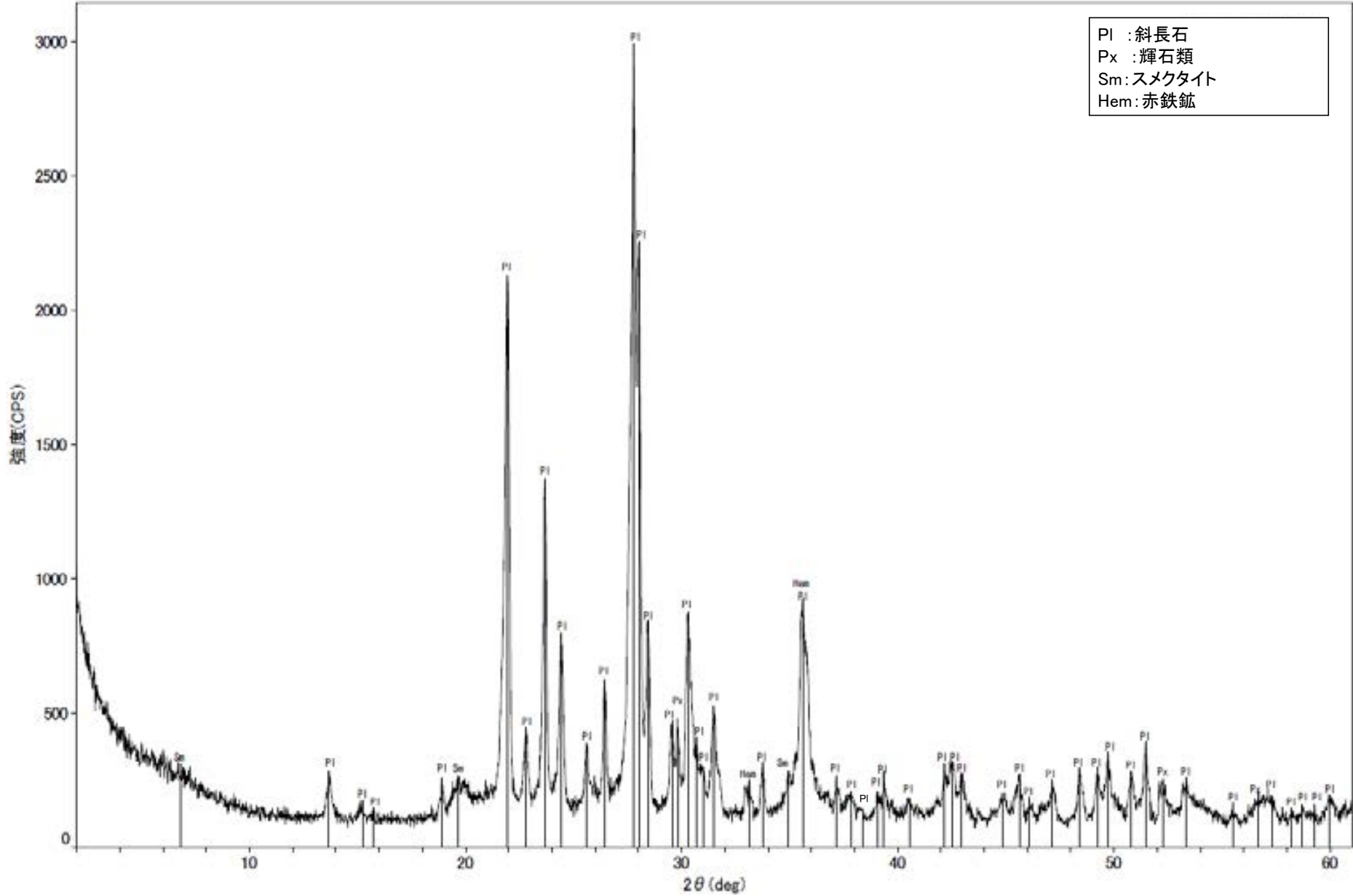
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



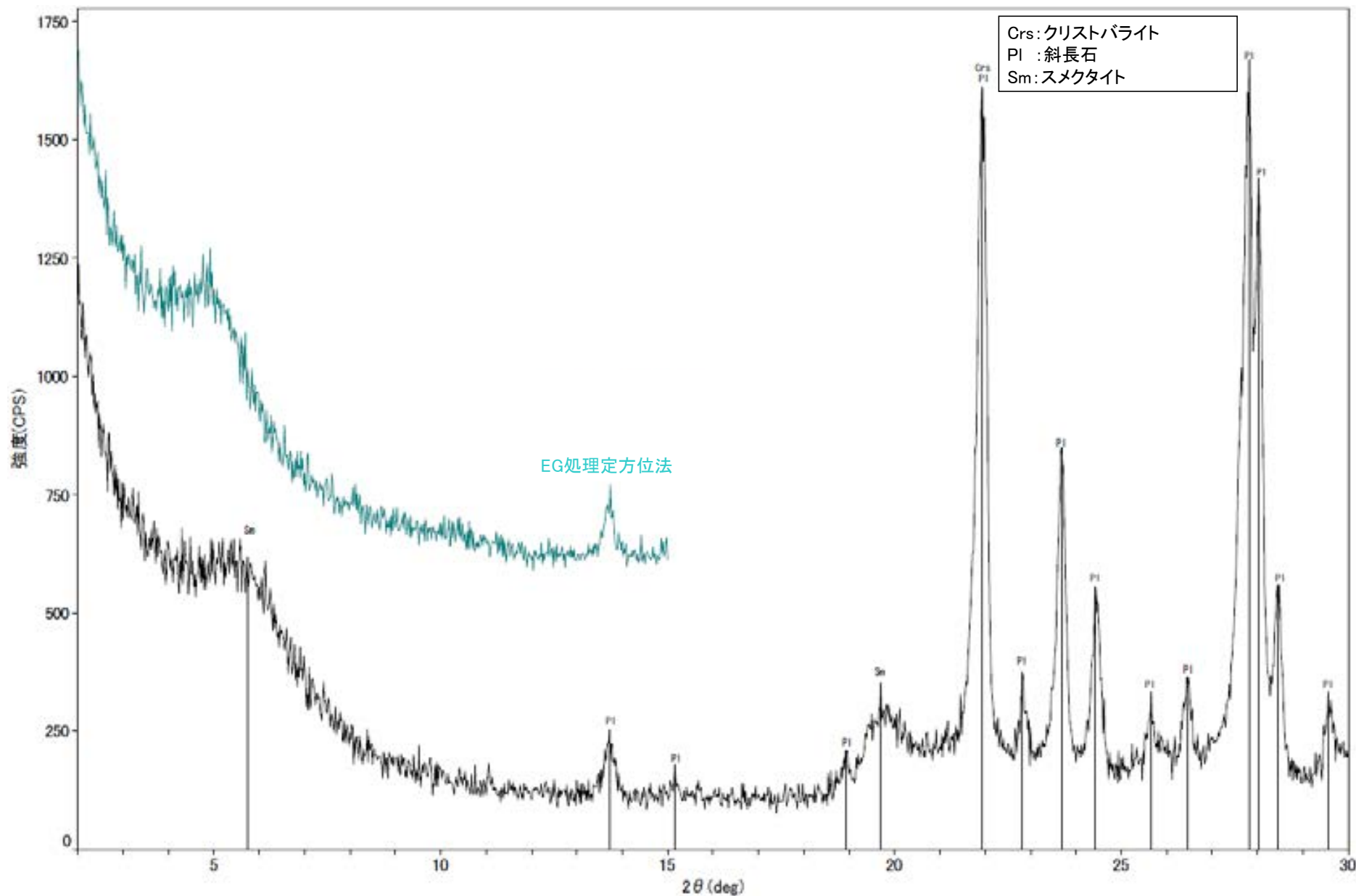
回折チャート



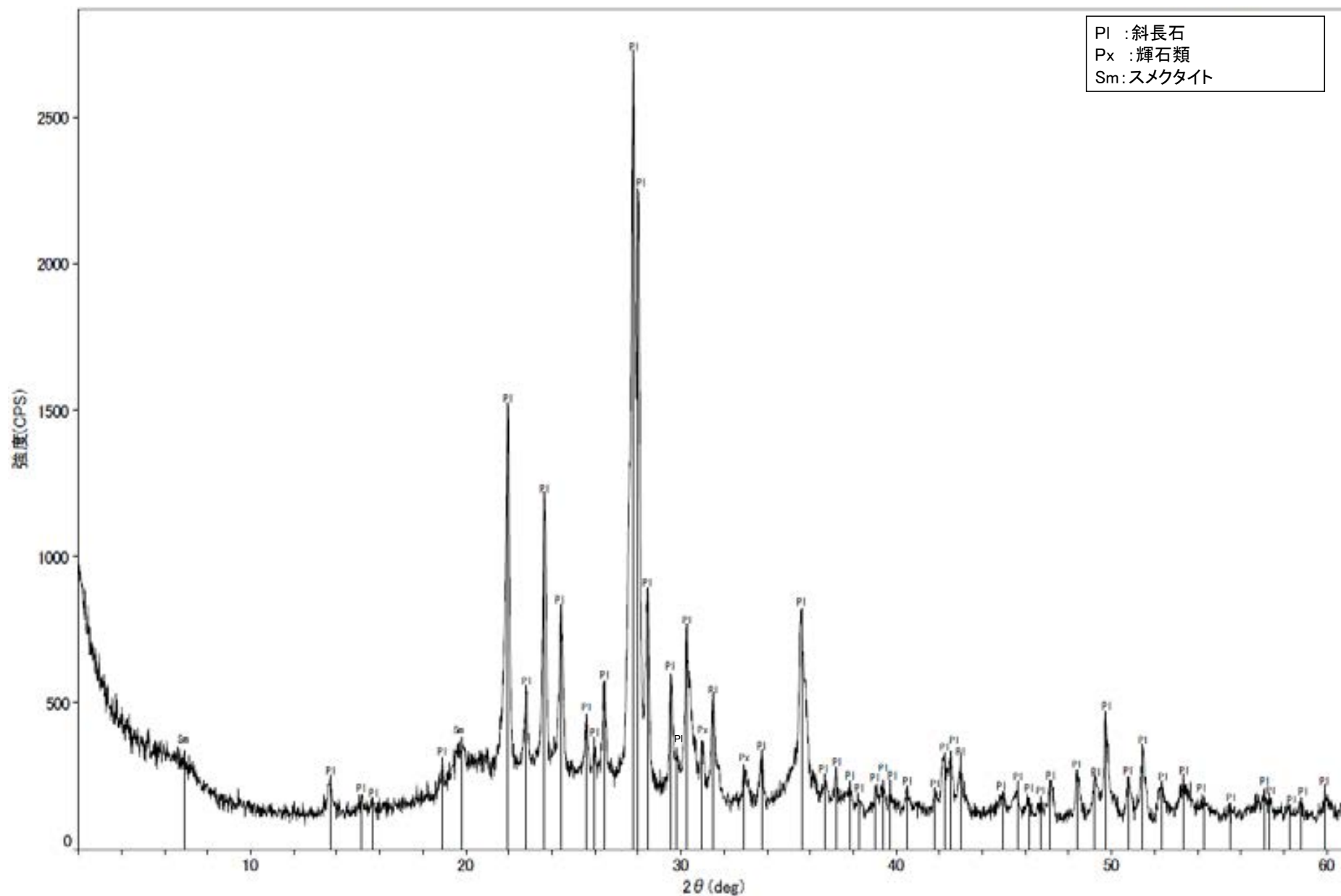
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



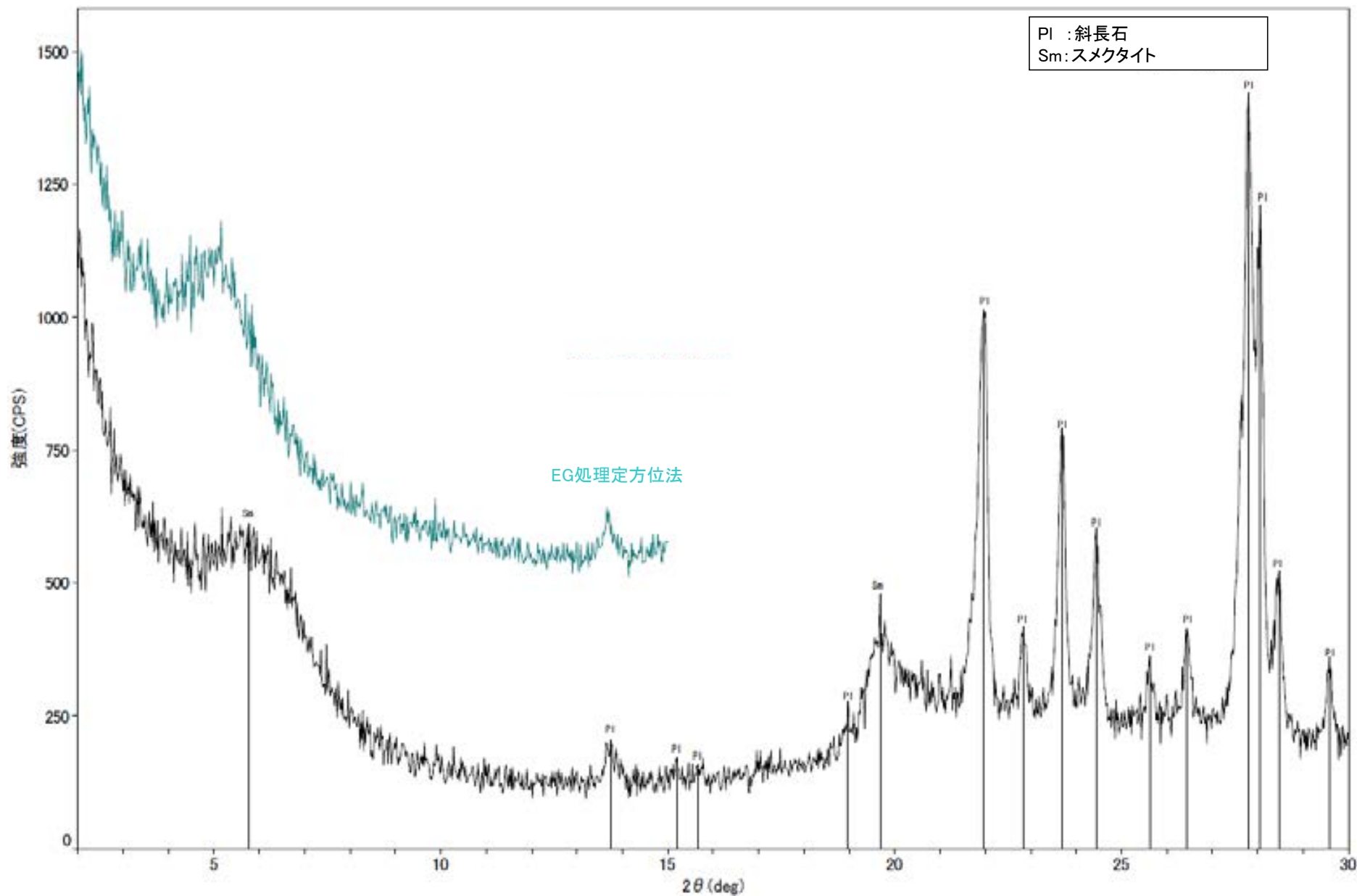
回折チャート



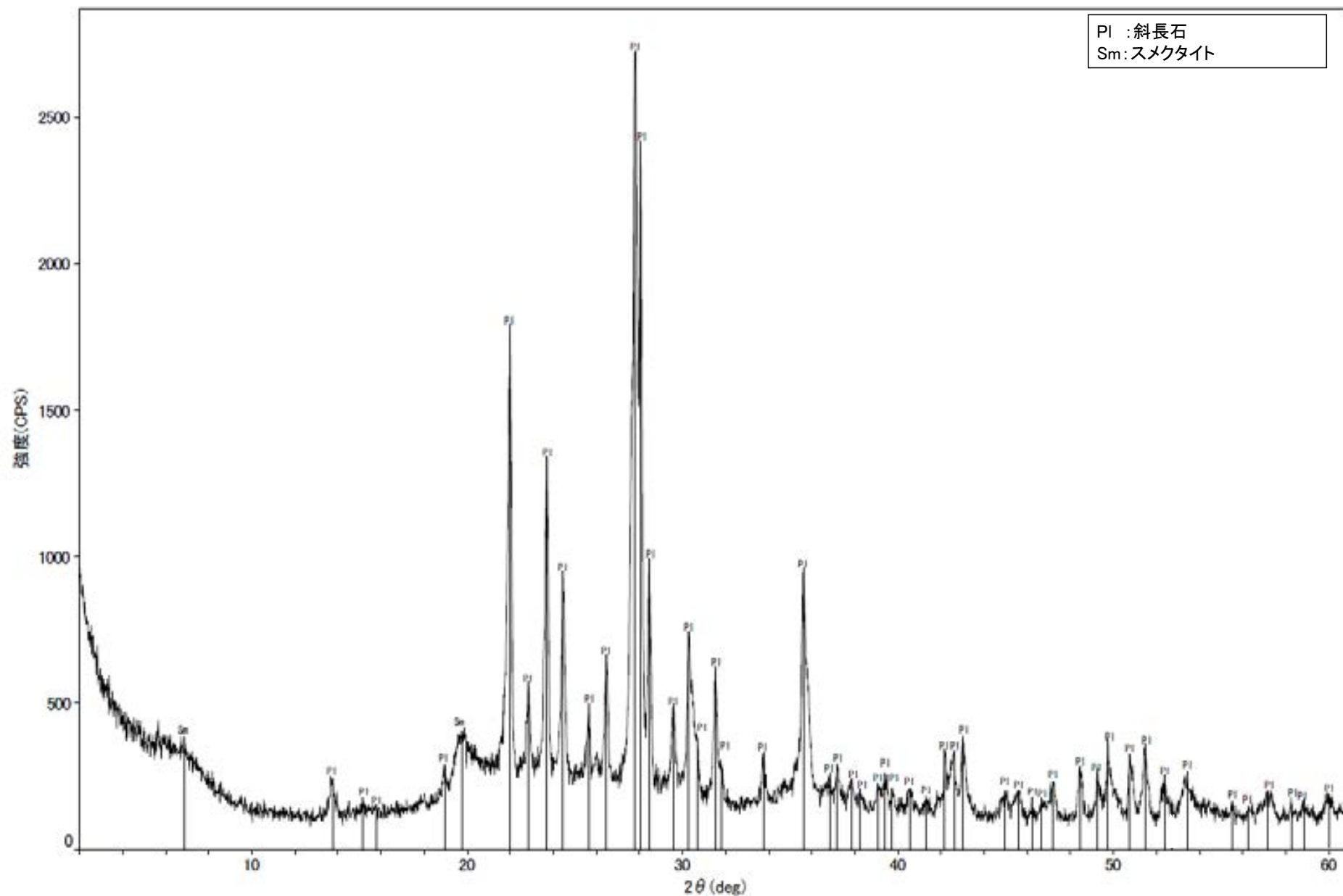
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



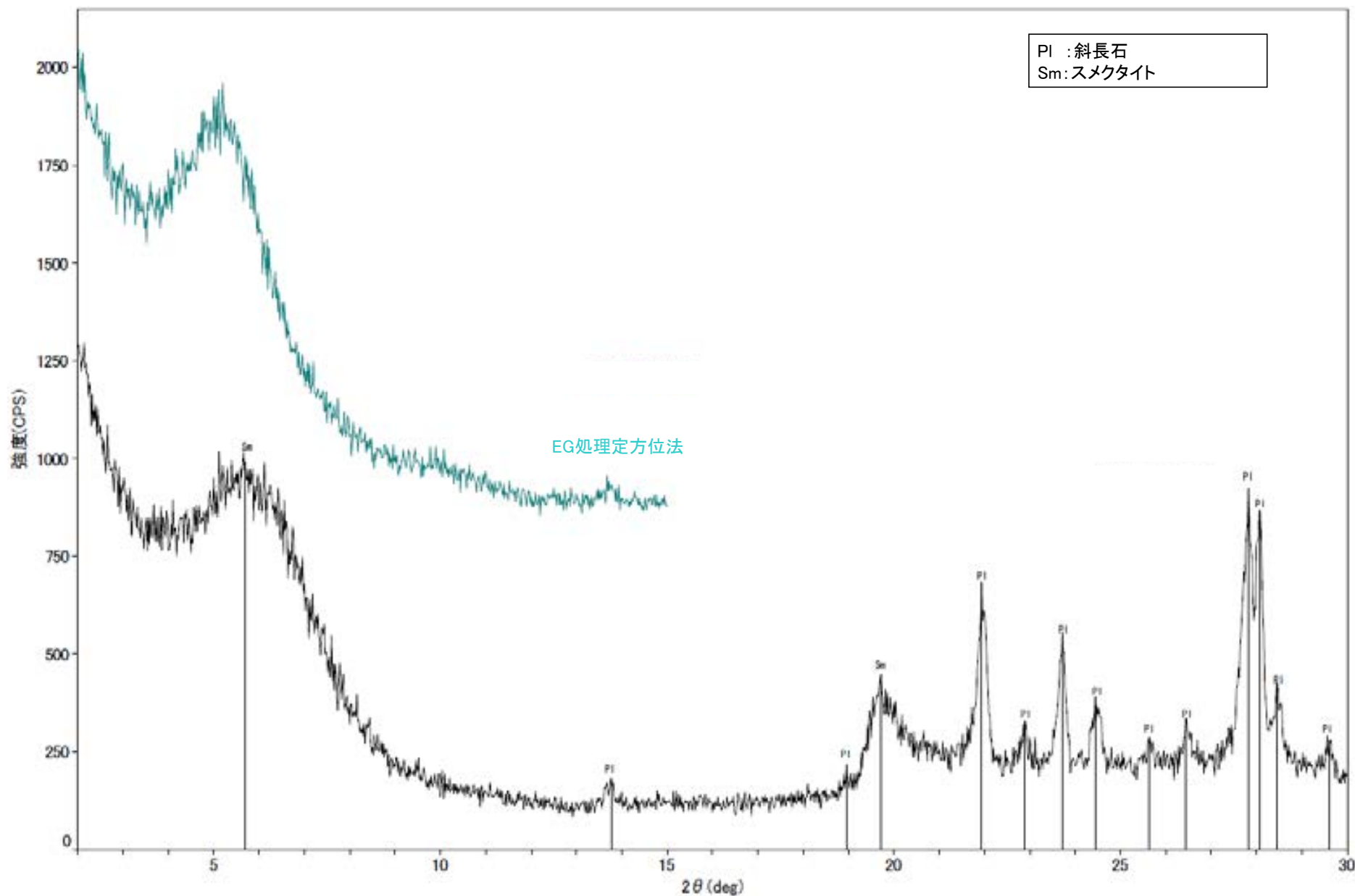
回折チャート



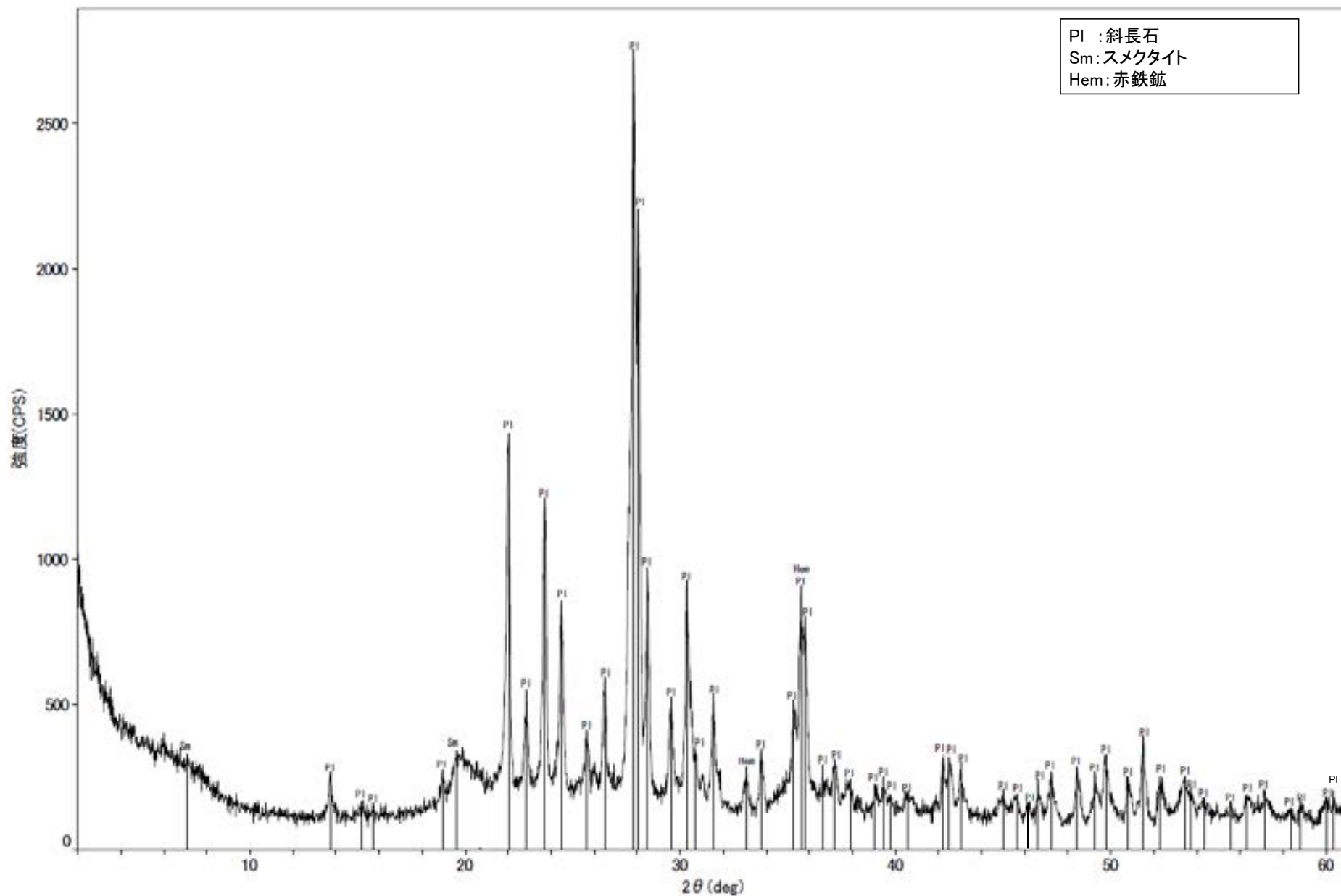
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



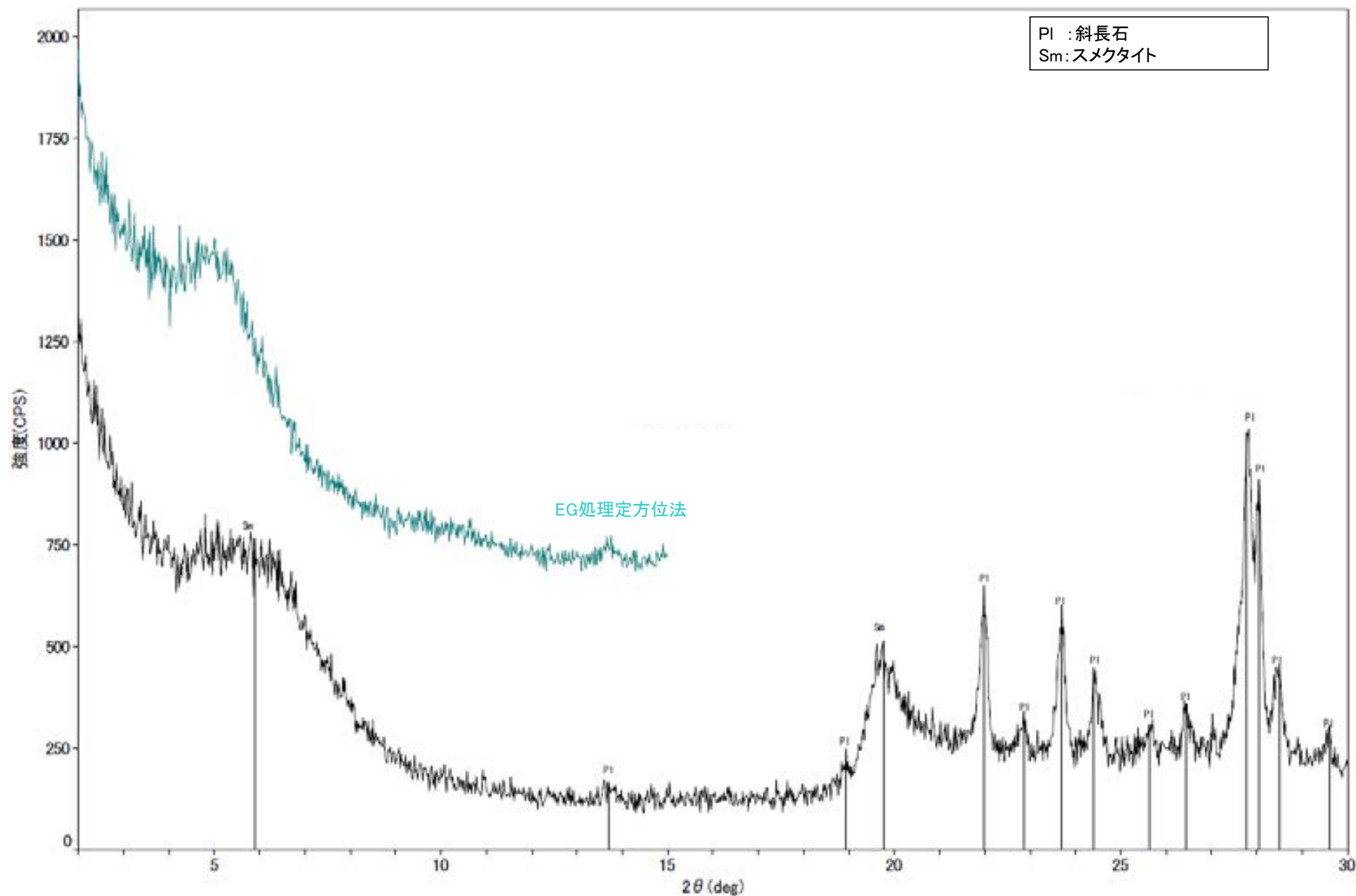
回折チャート



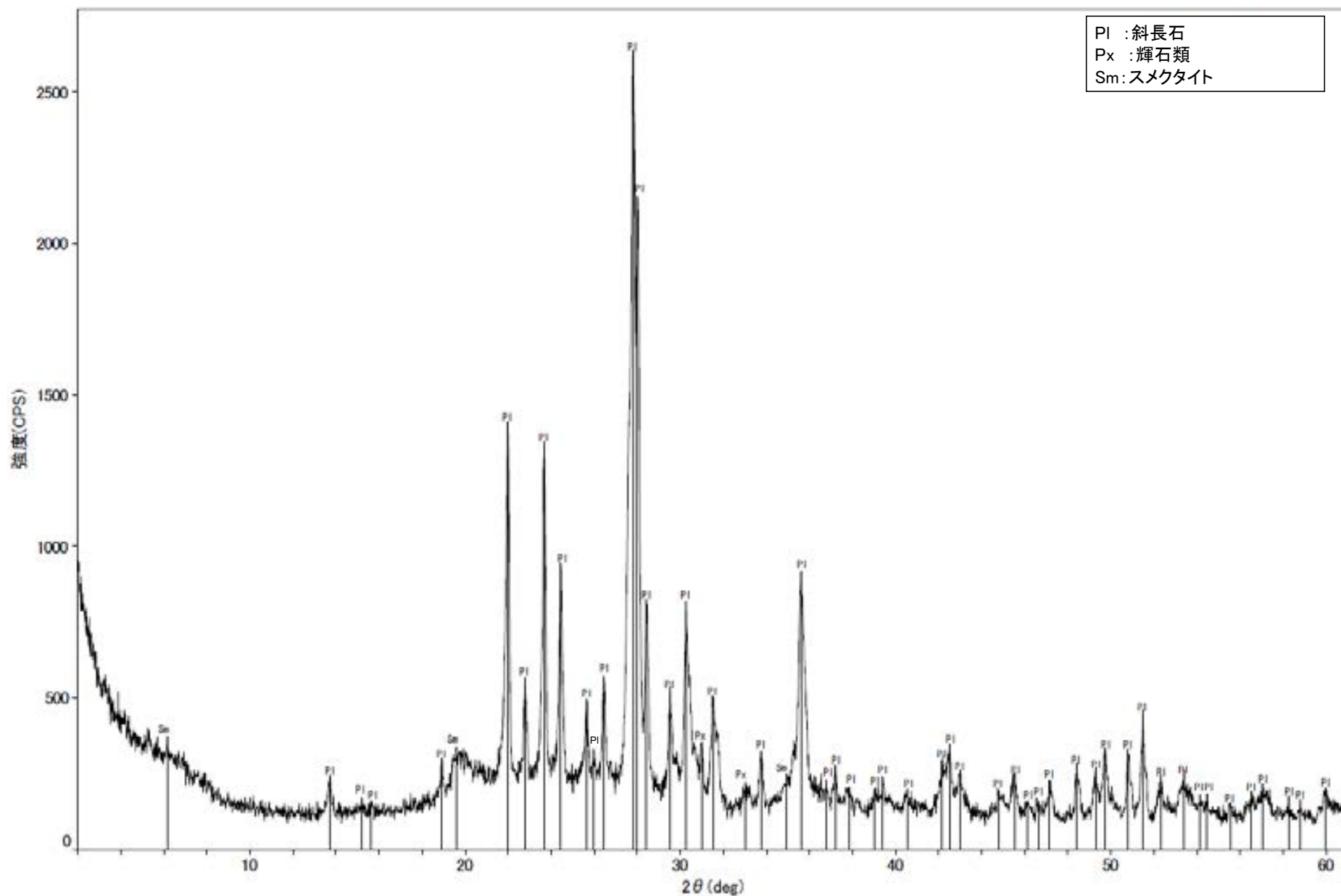
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



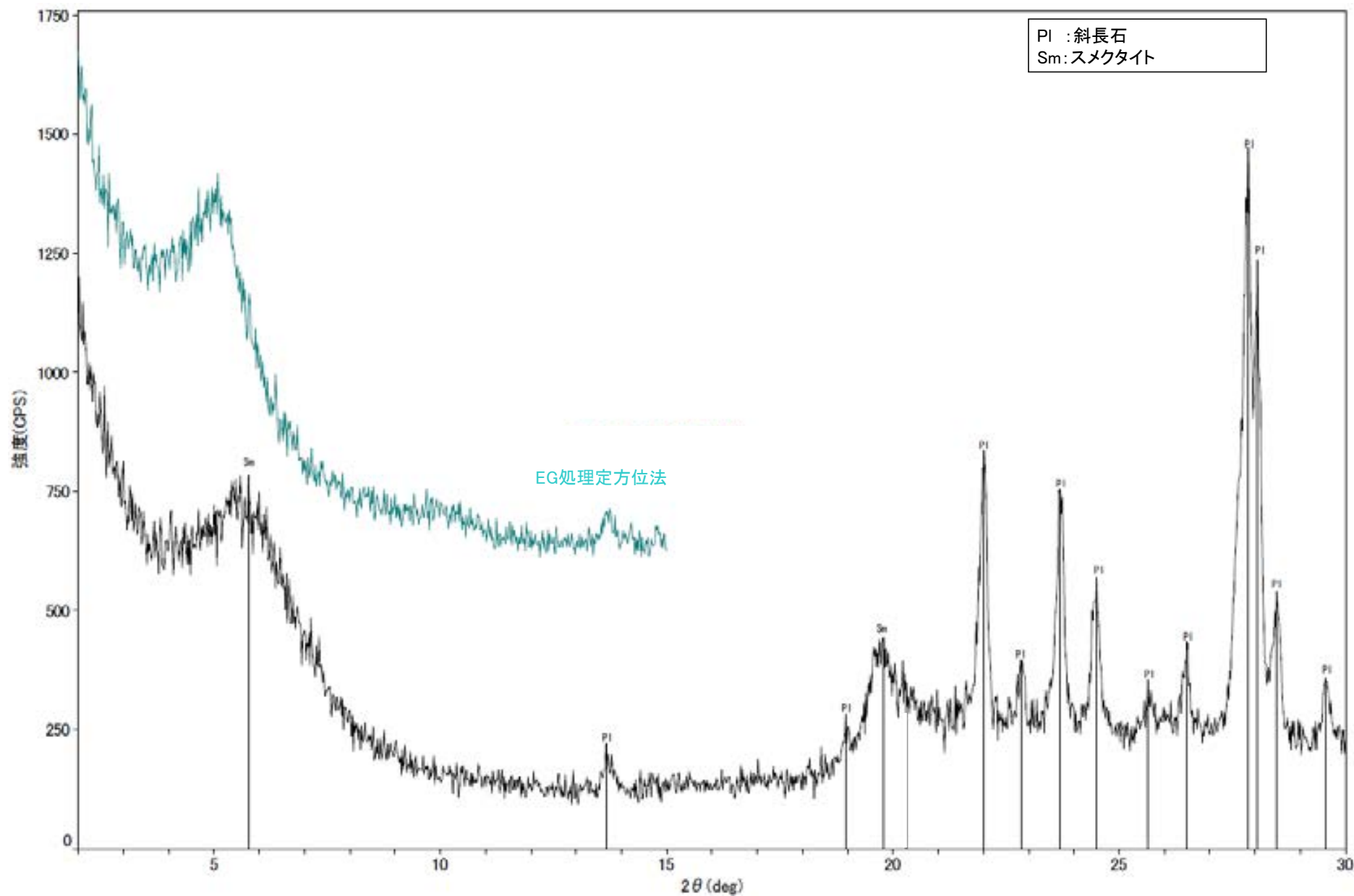
回折チャート



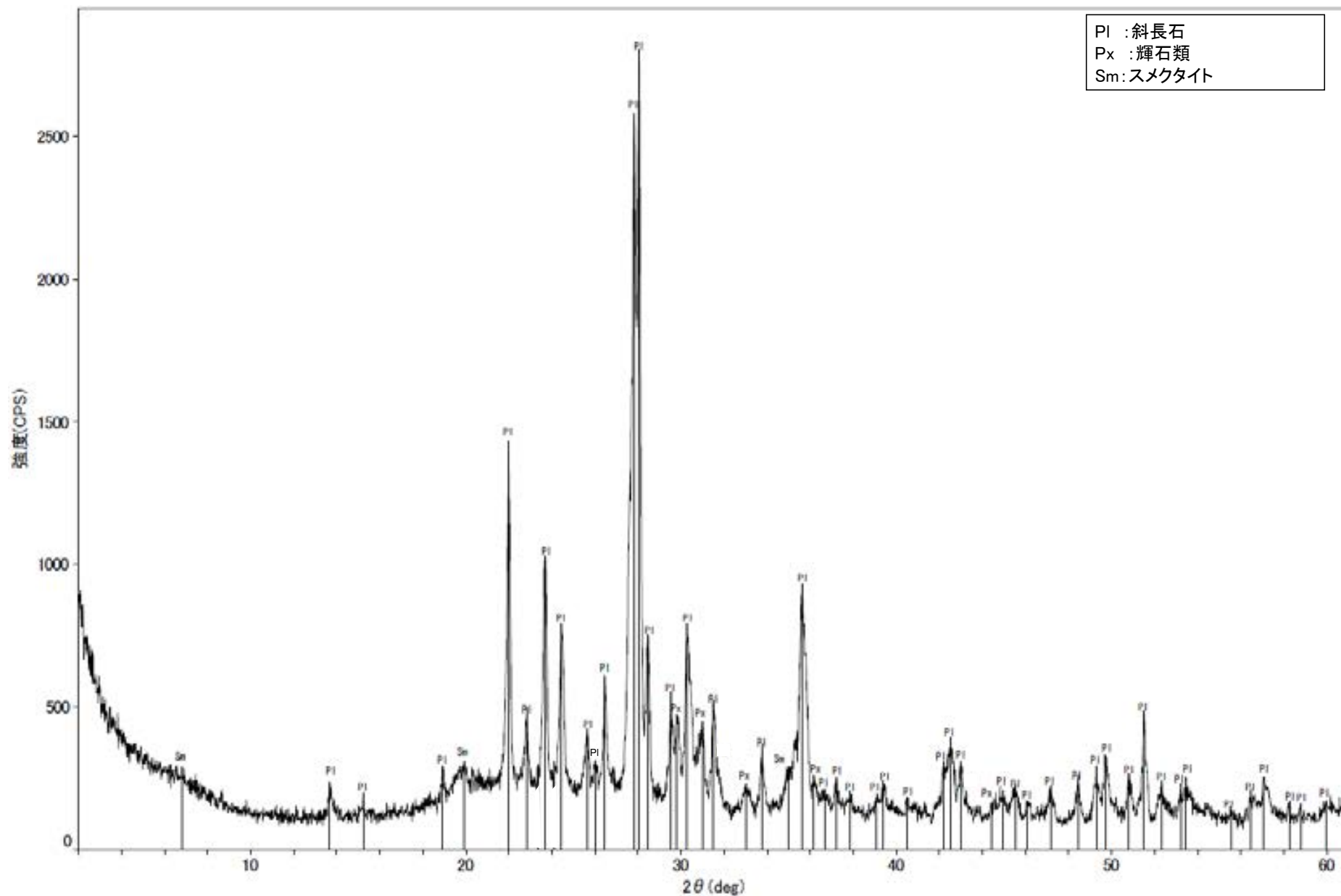
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



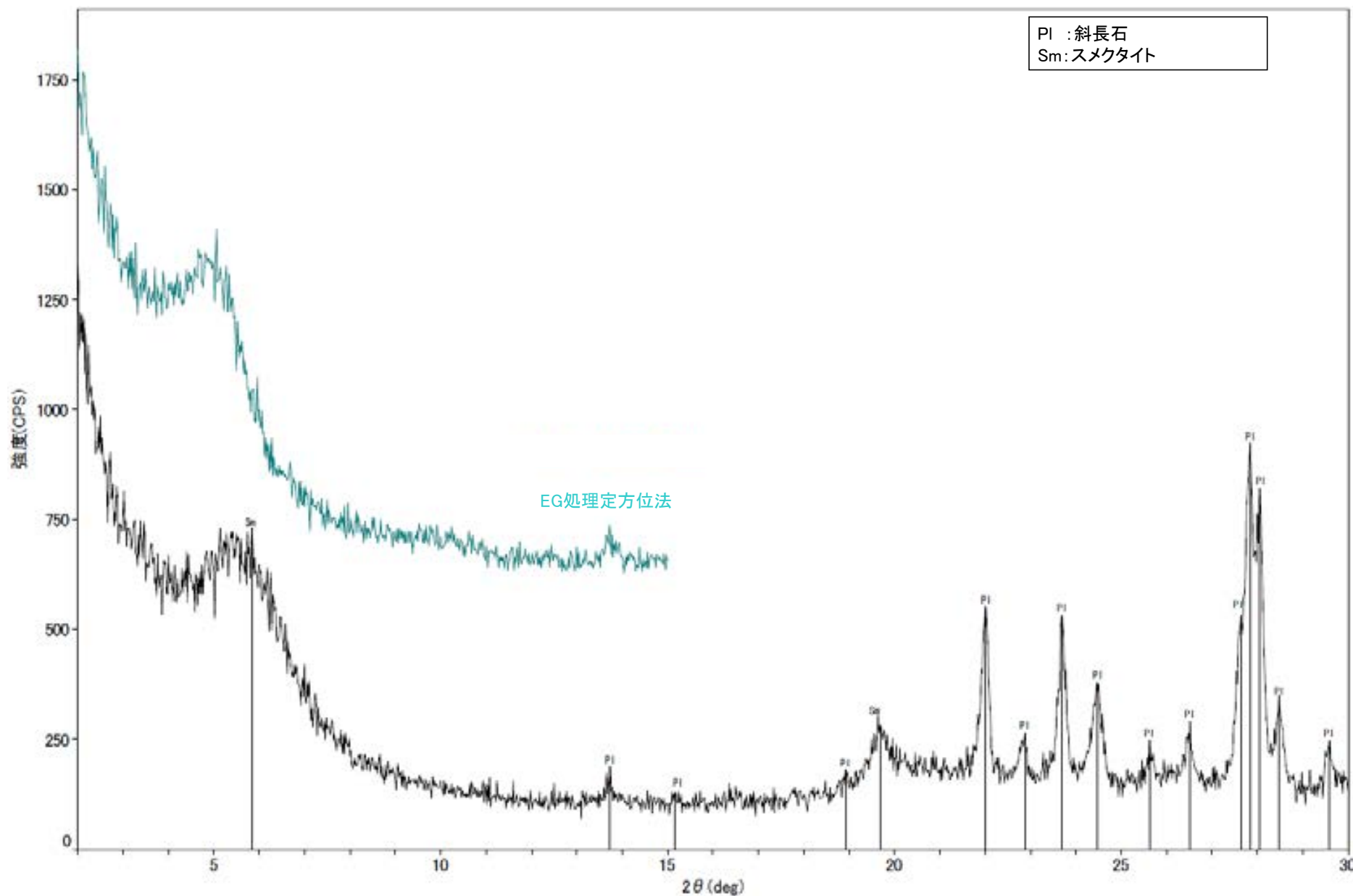
回折チャート



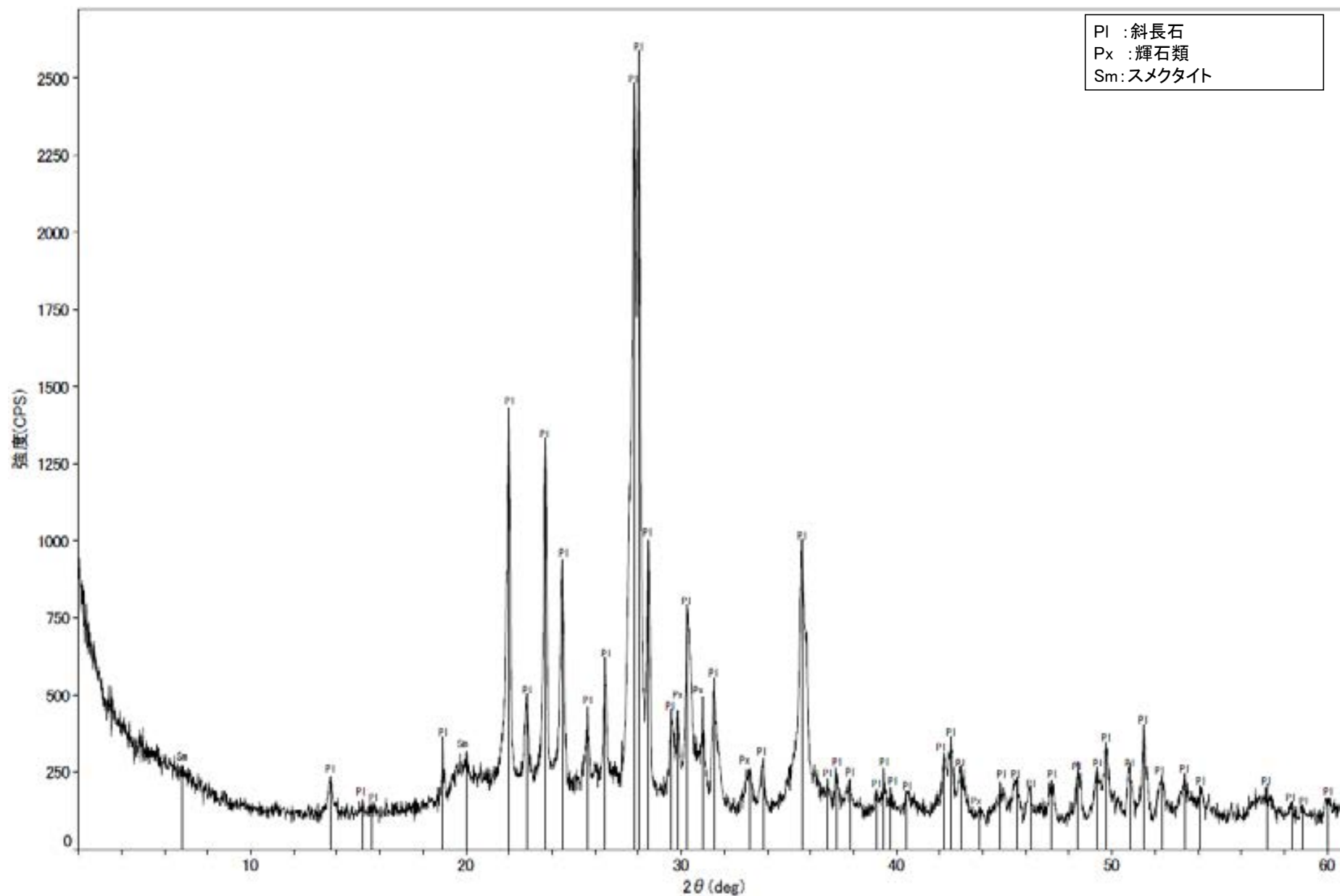
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



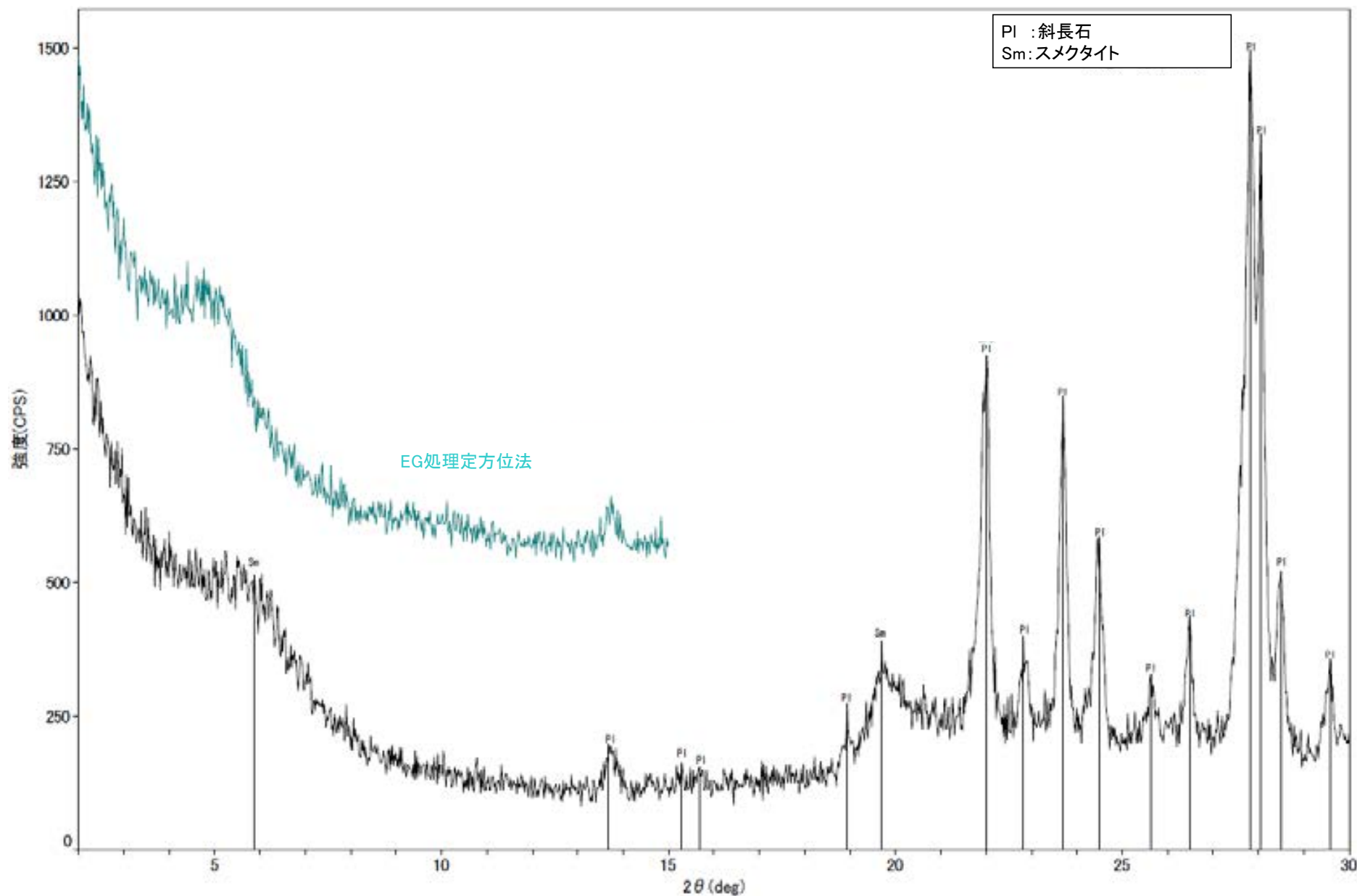
回折チャート



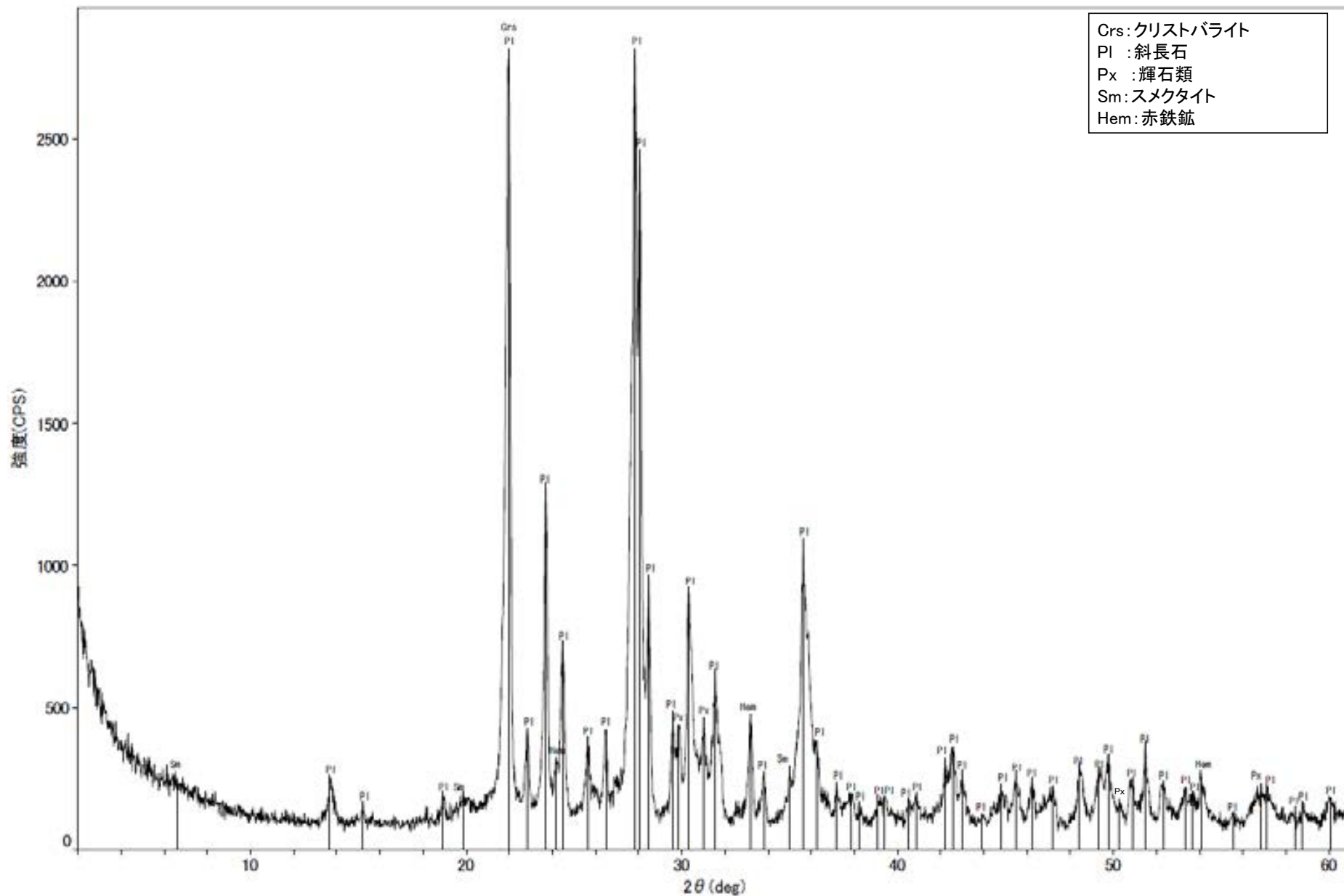
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



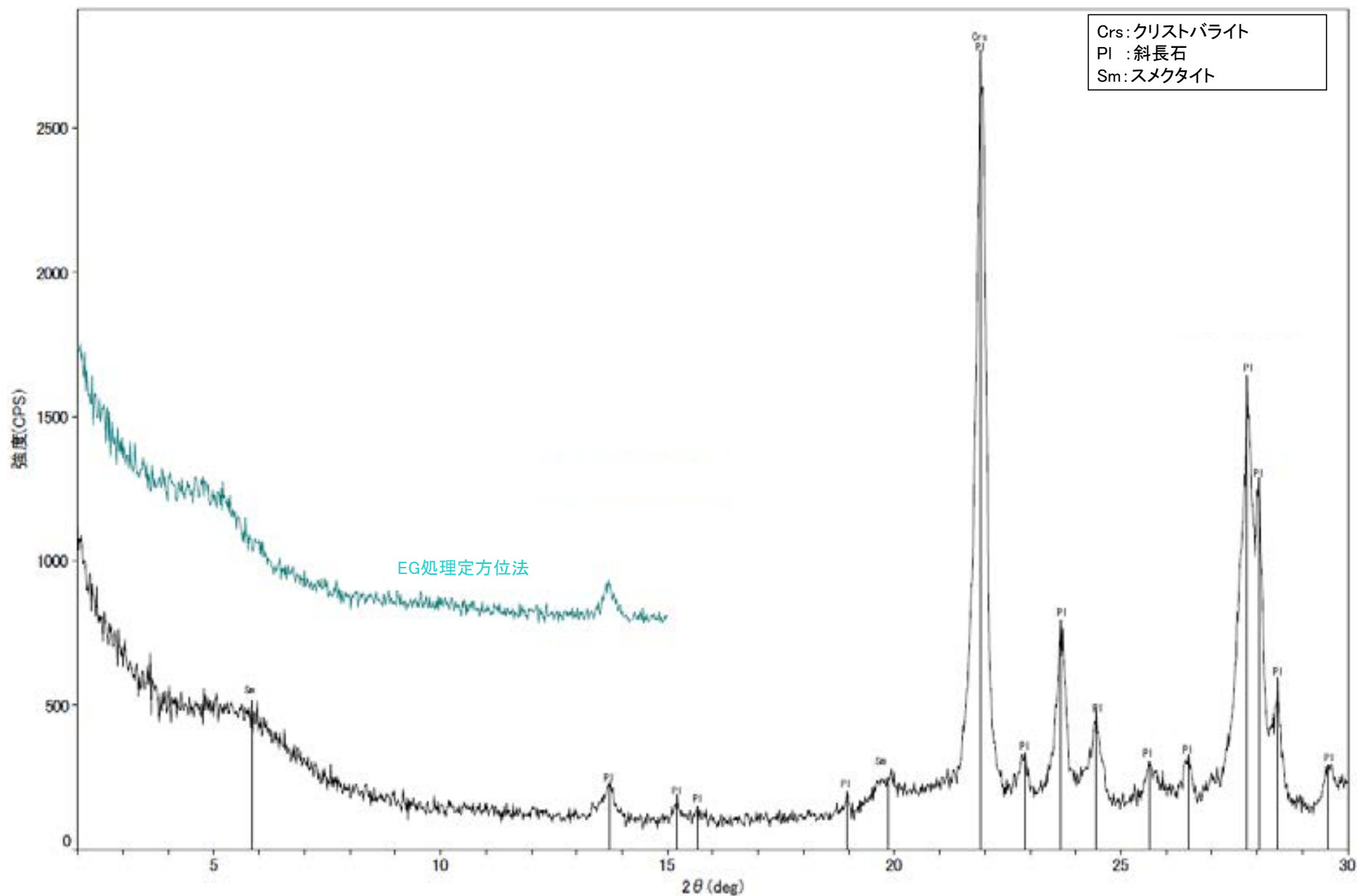
回折チャート



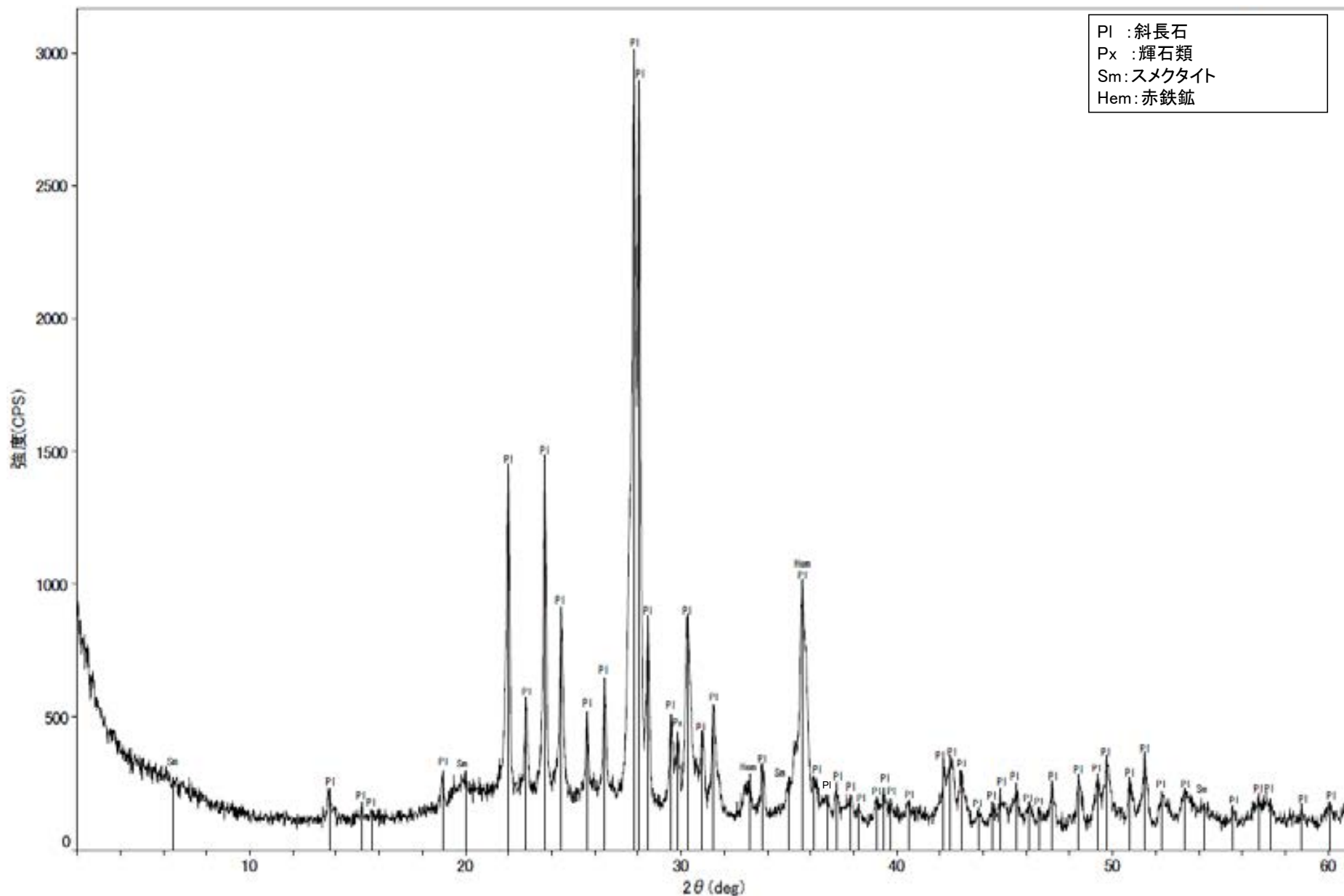
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



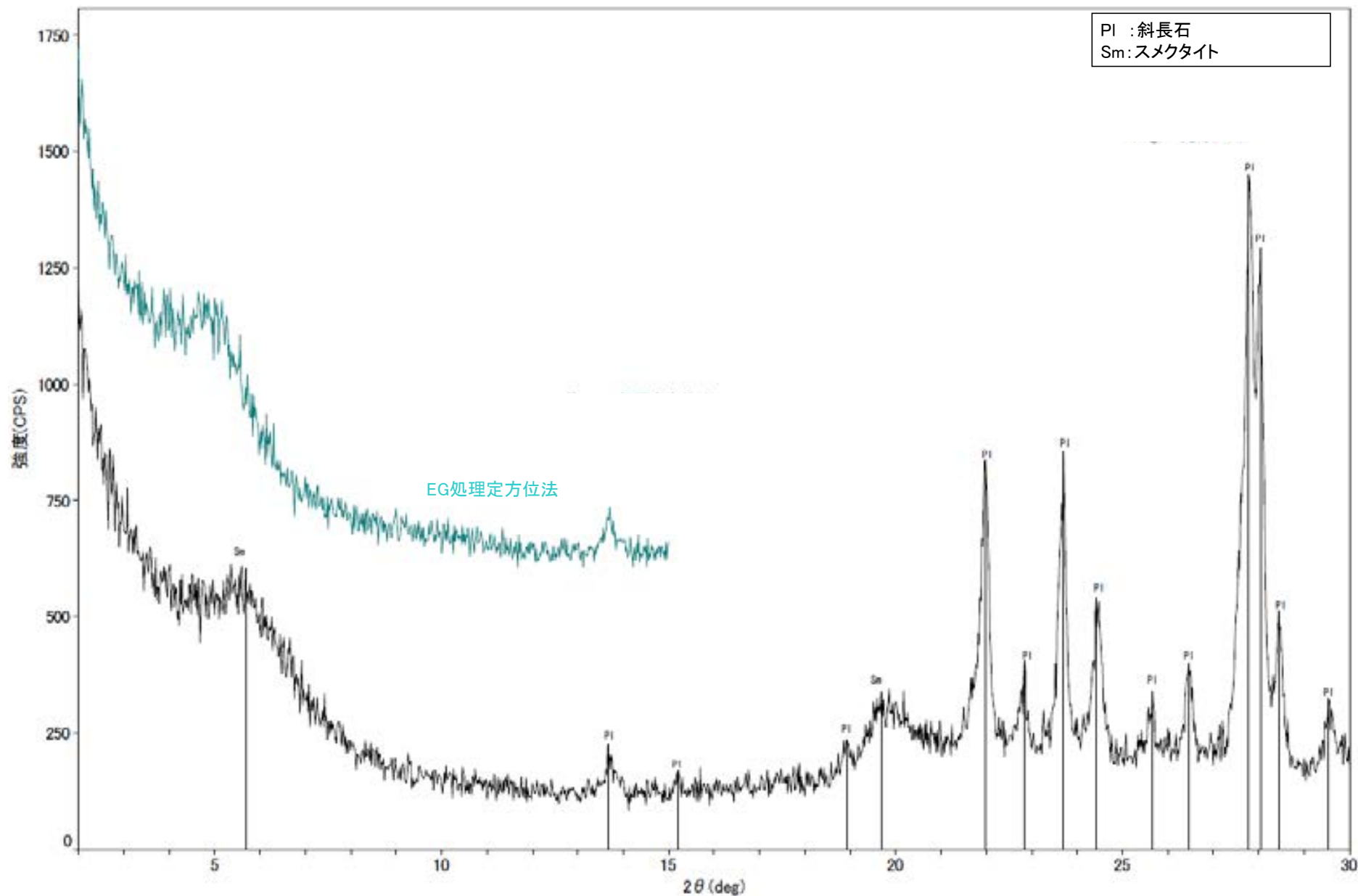
回折チャート



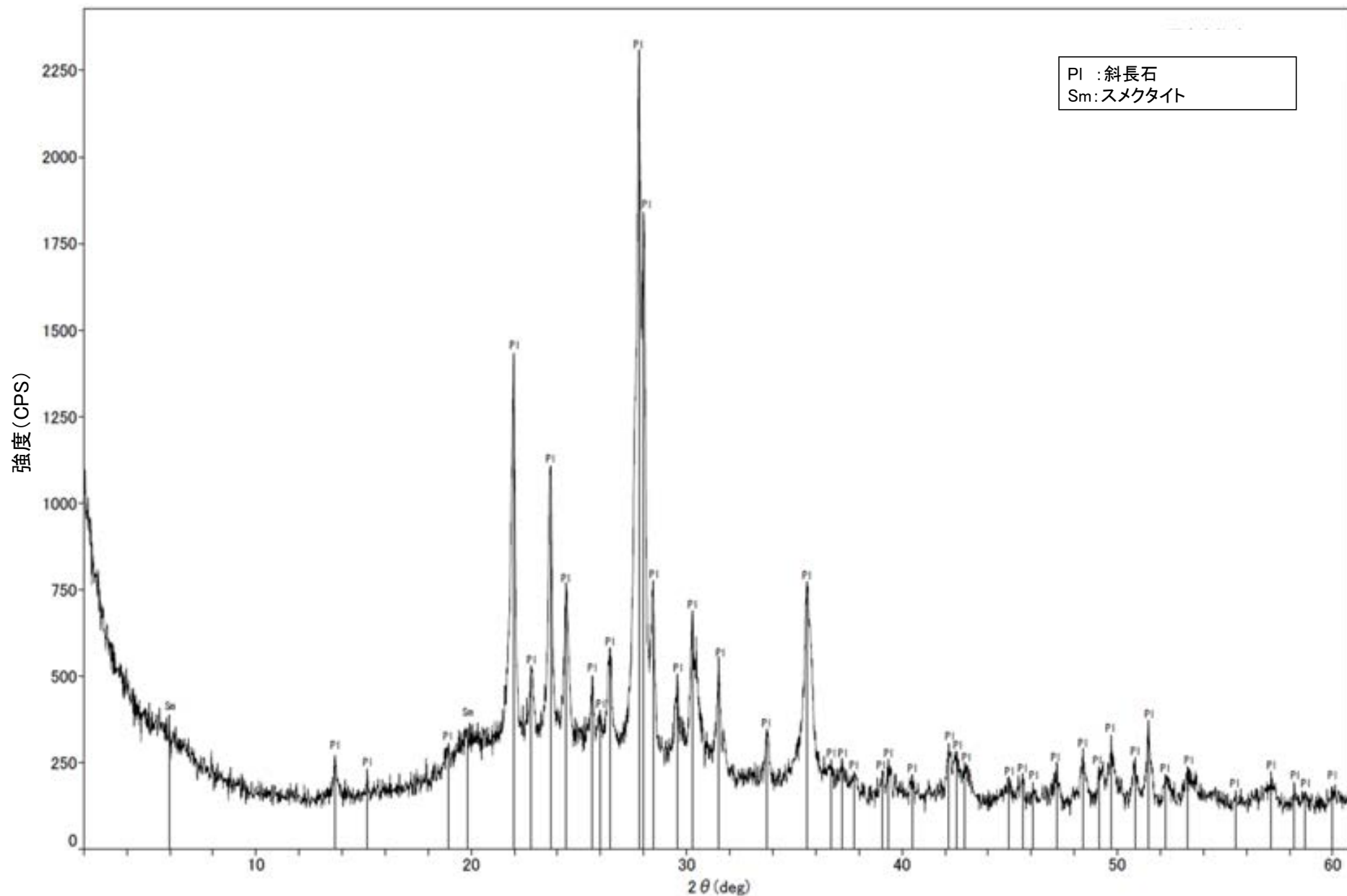
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



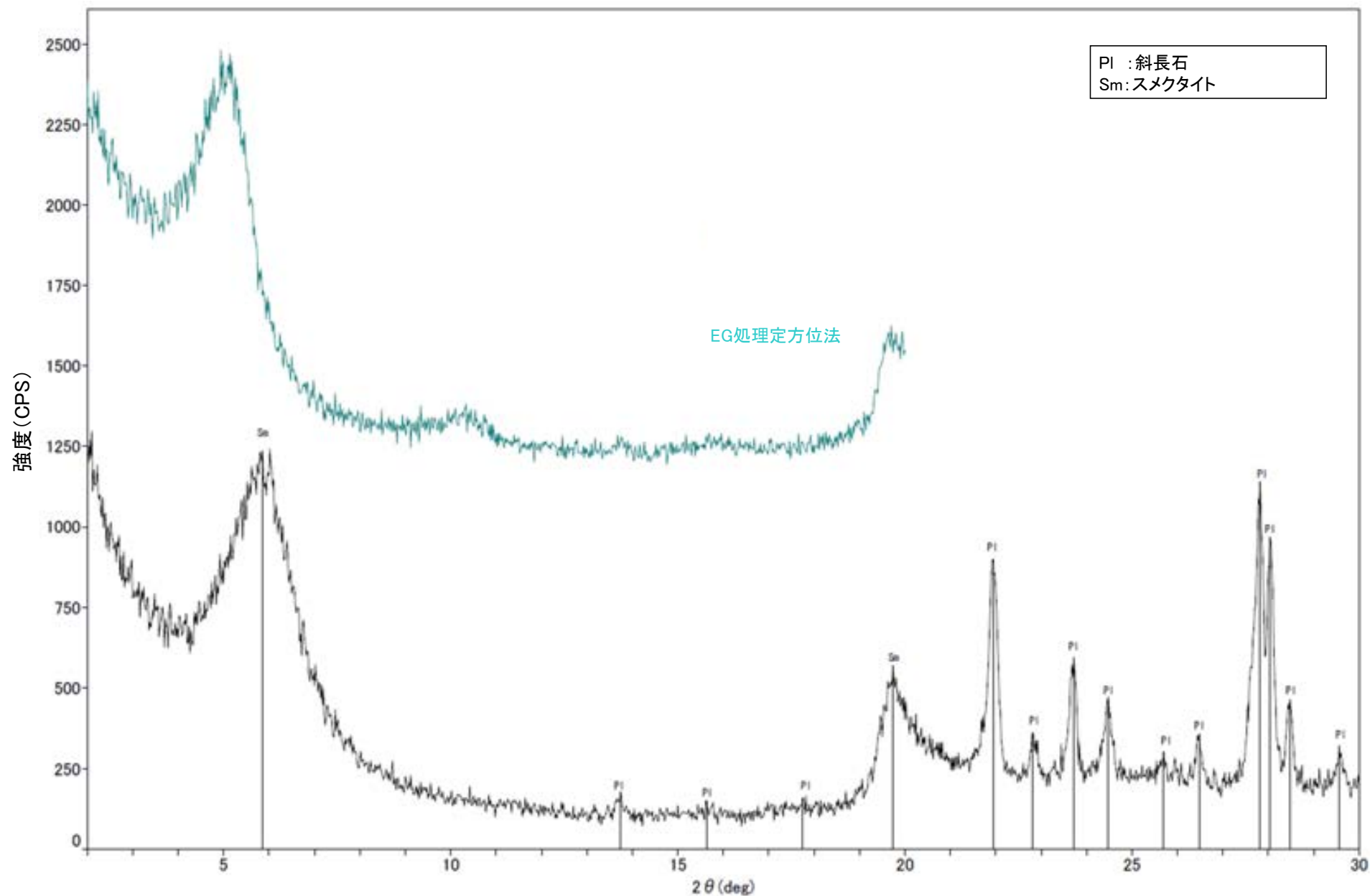
回折チャート



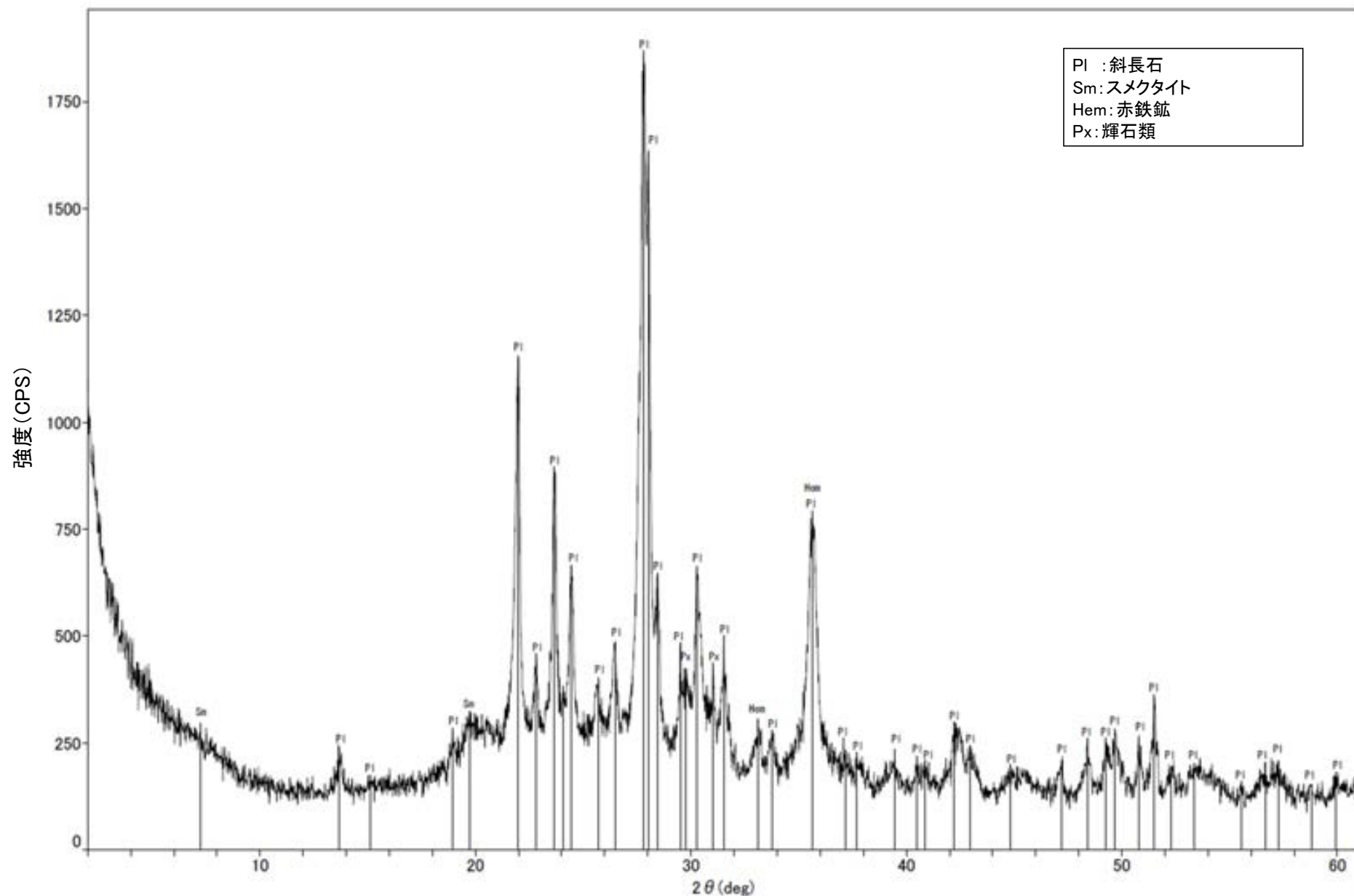
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



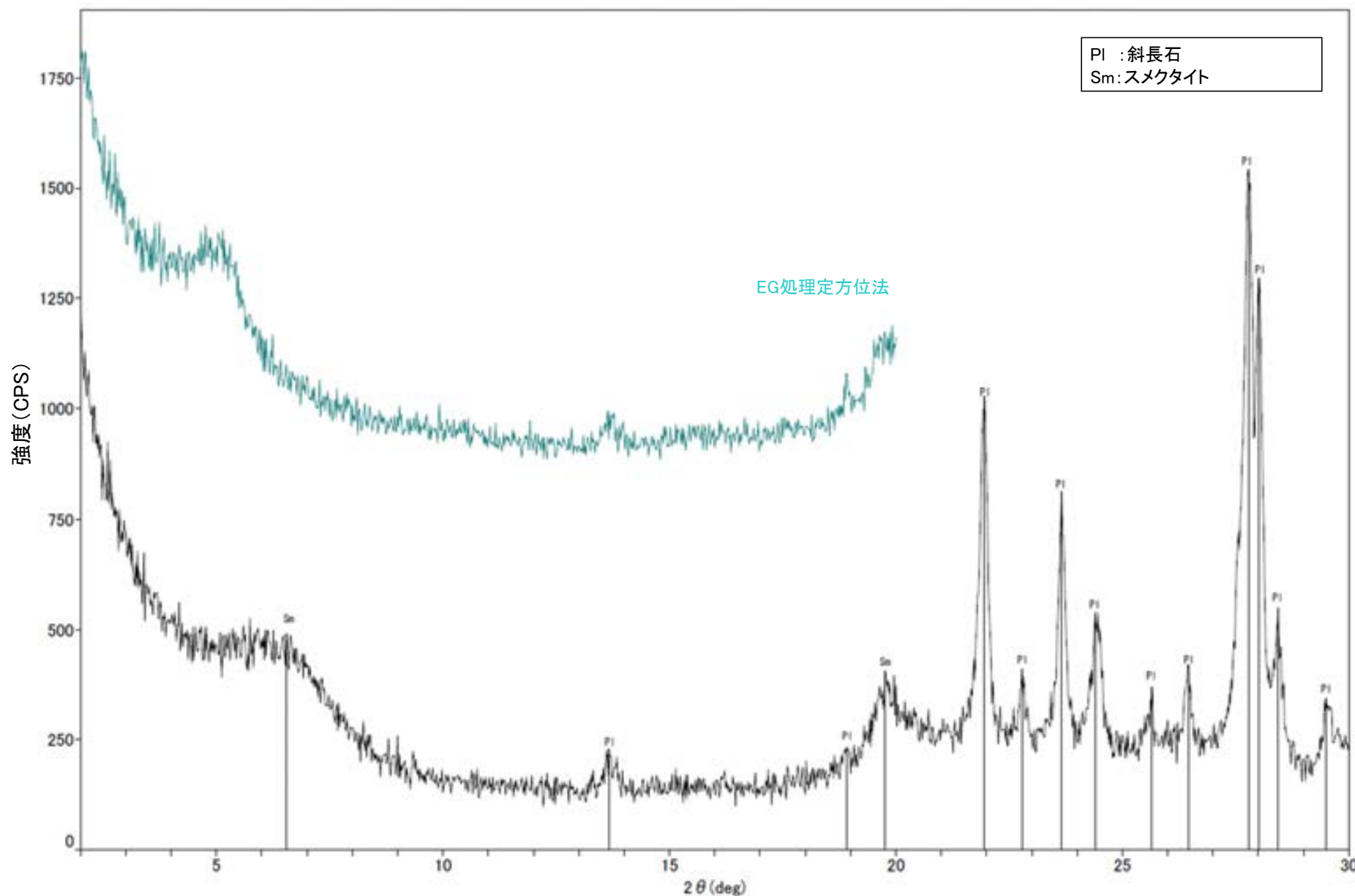
回折チャート



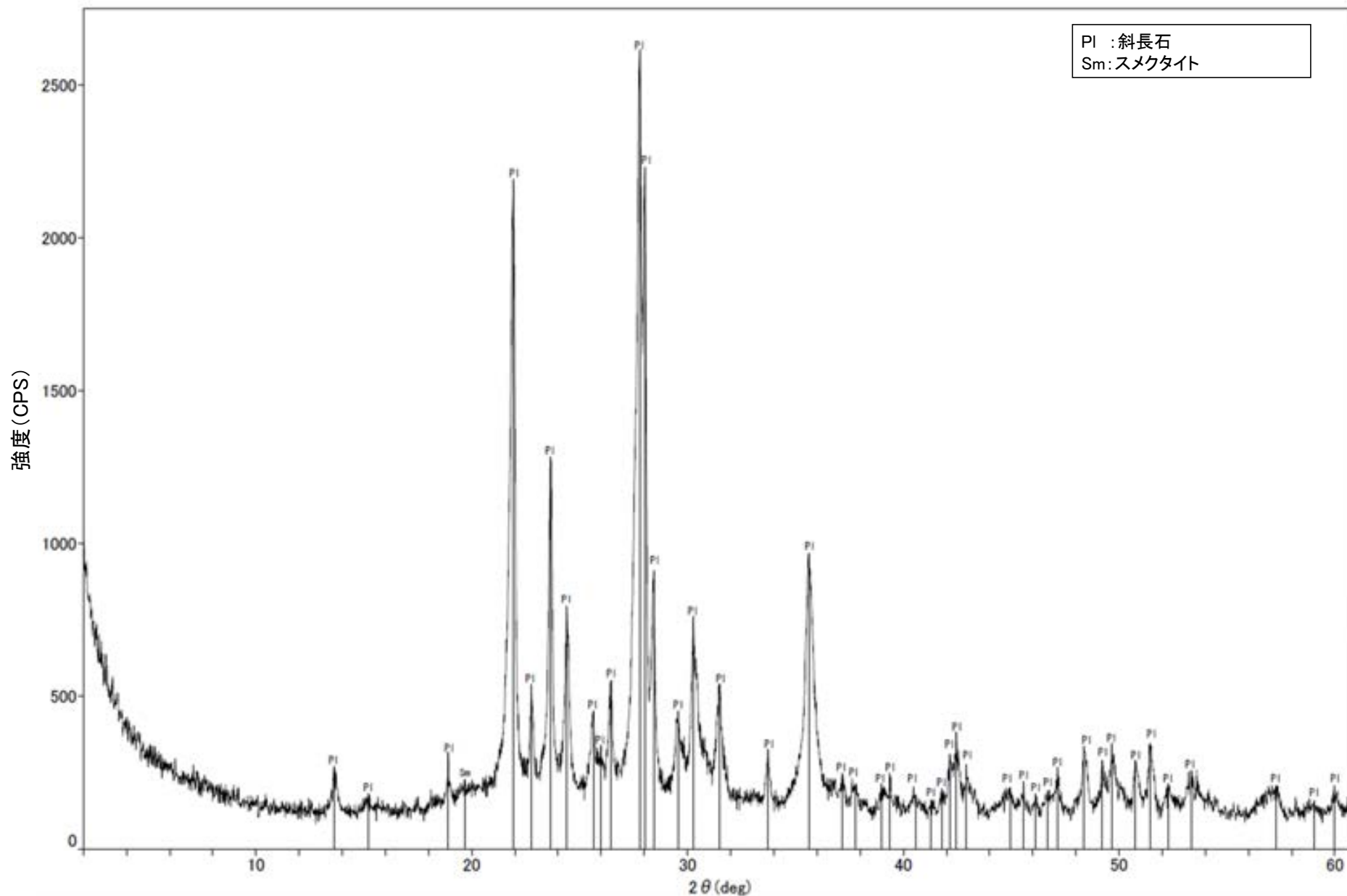
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



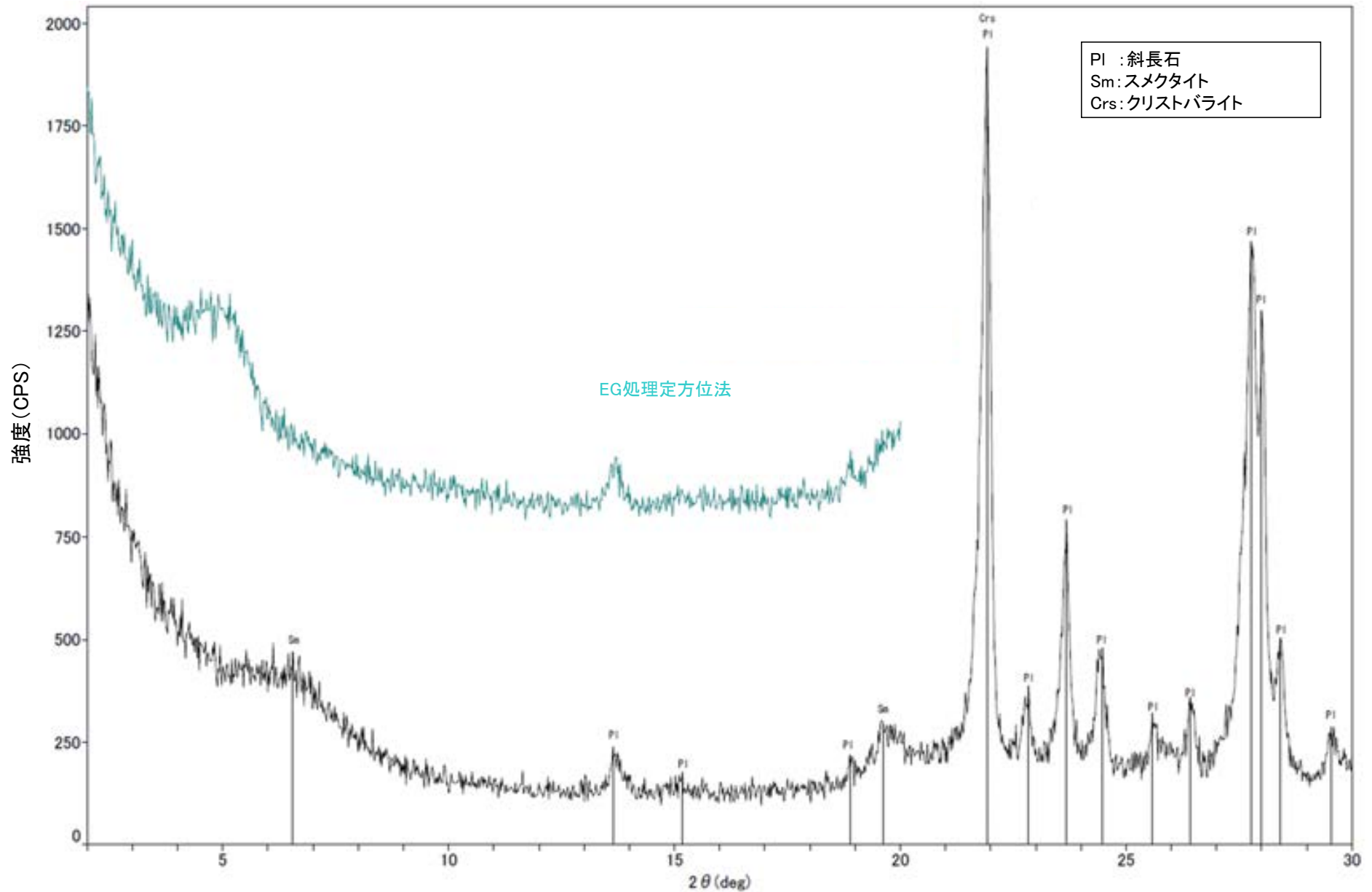
回折チャート



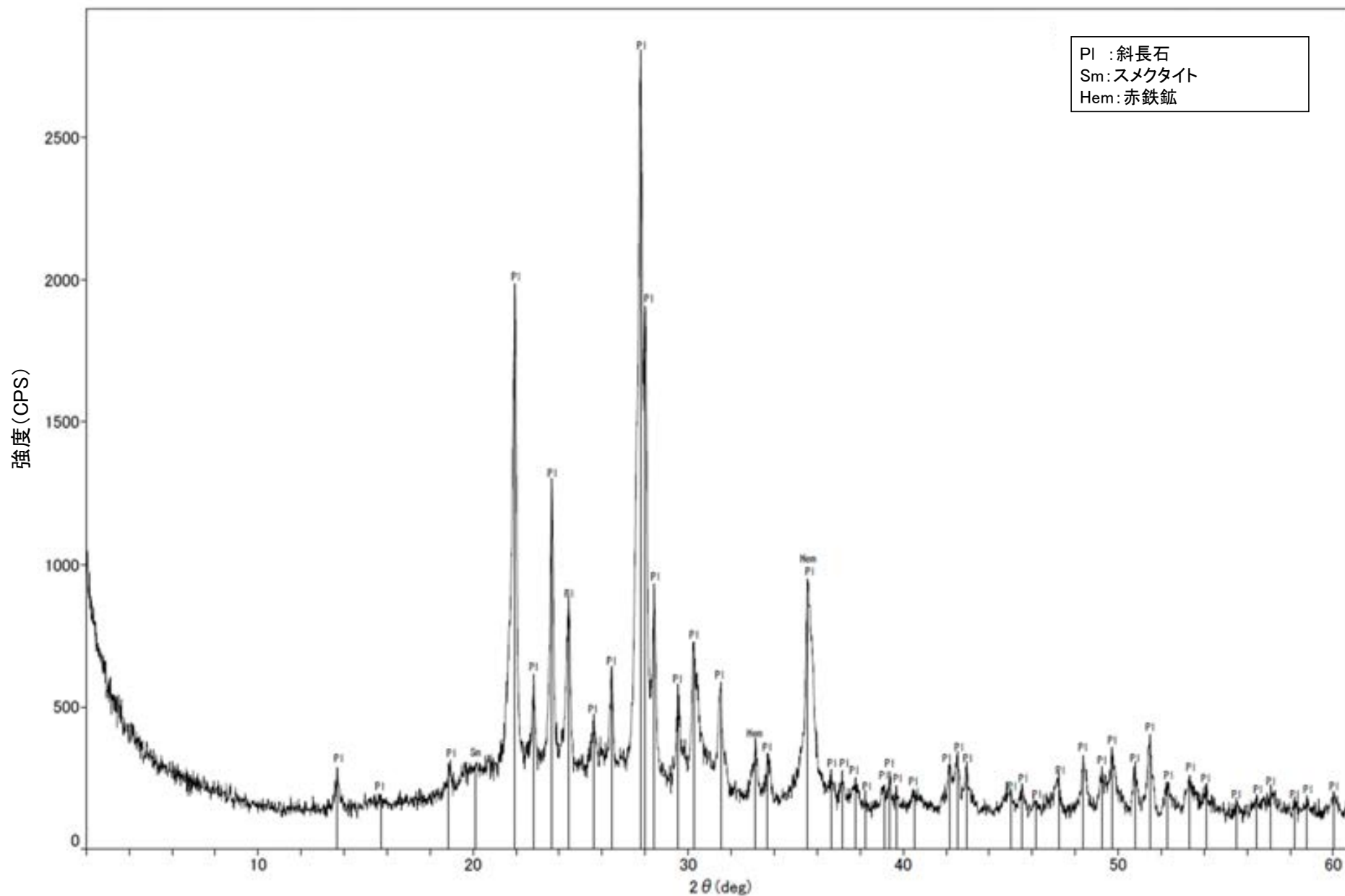
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



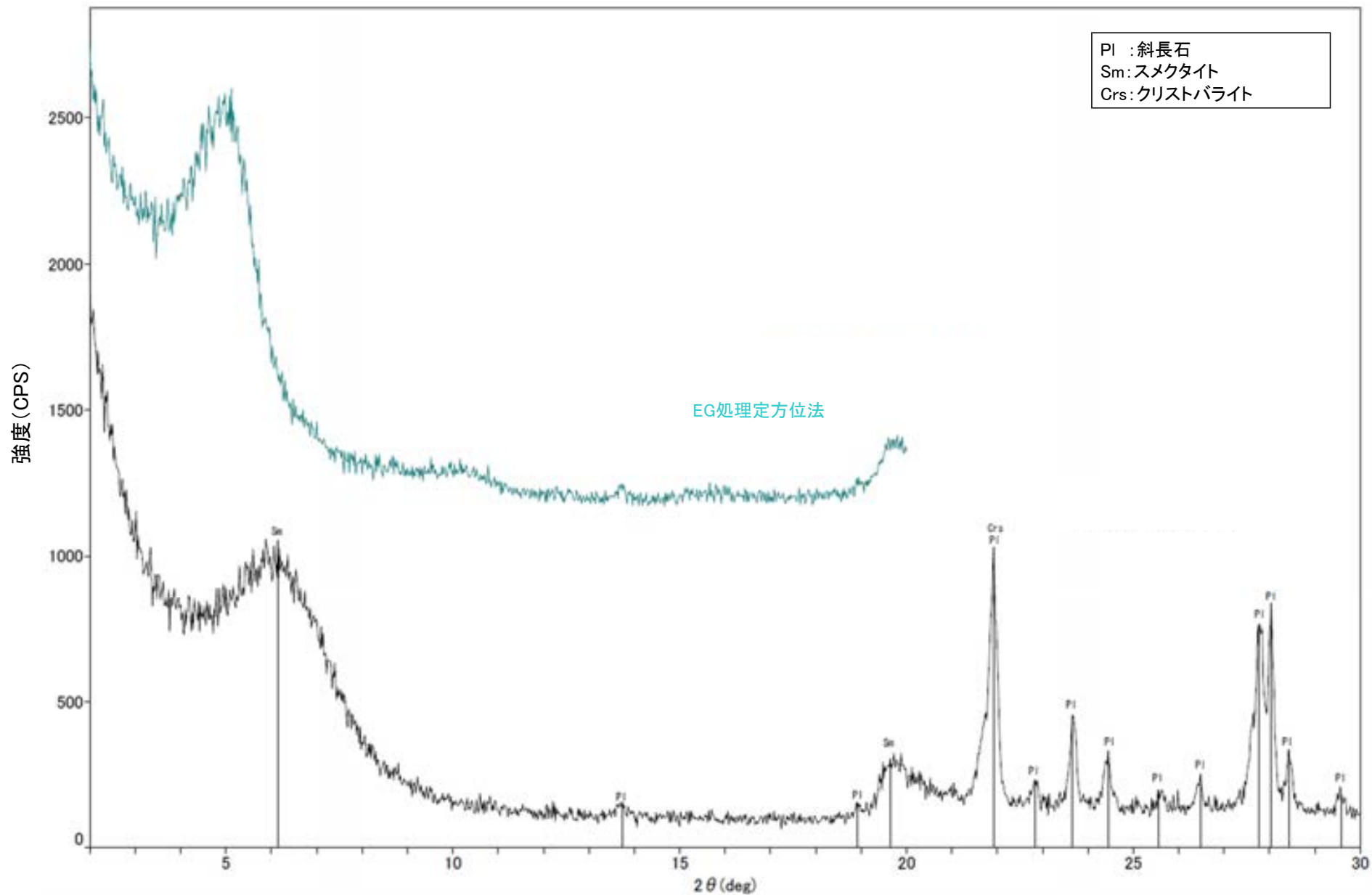
回折チャート



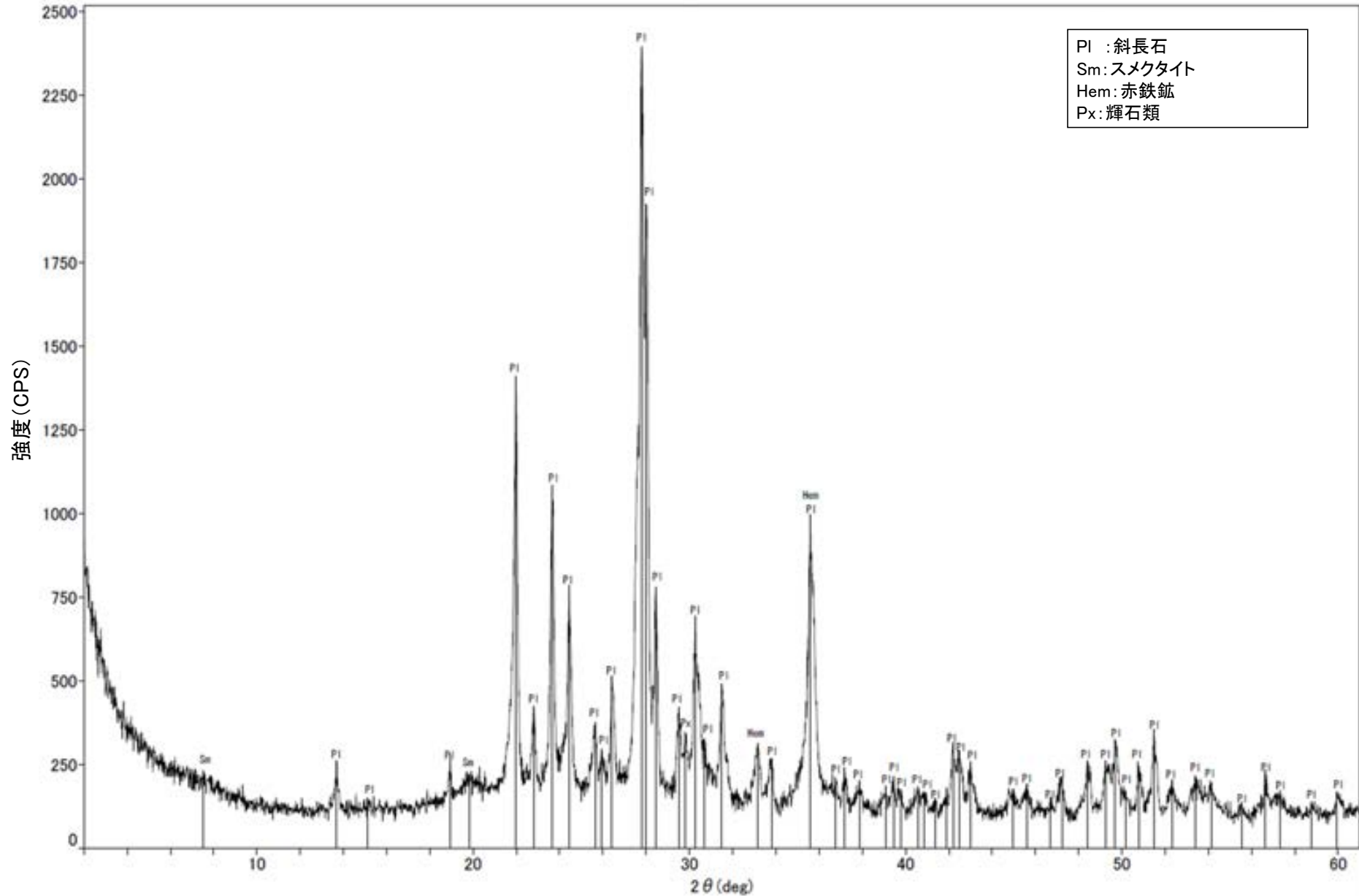
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



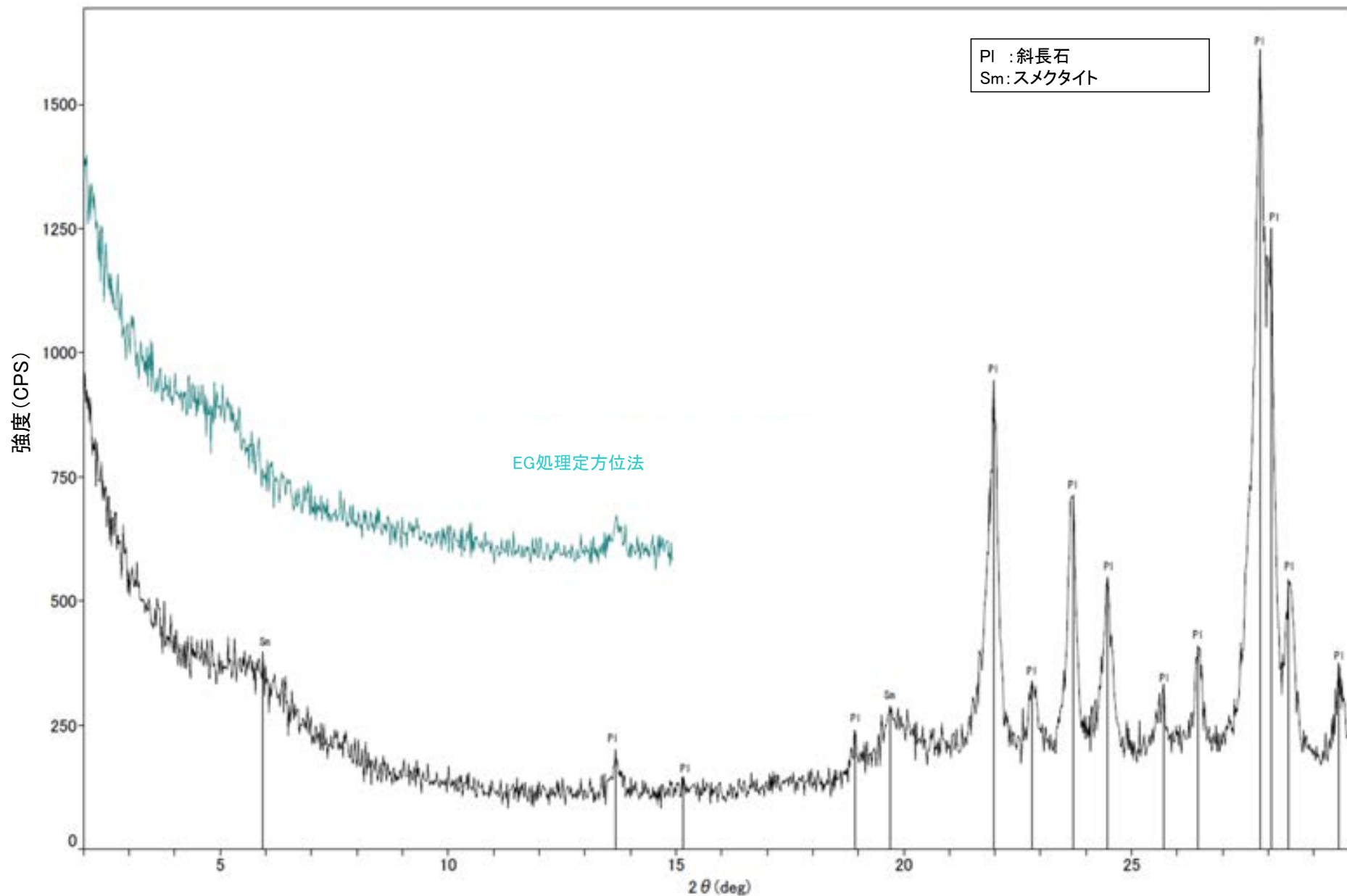
回折チャート



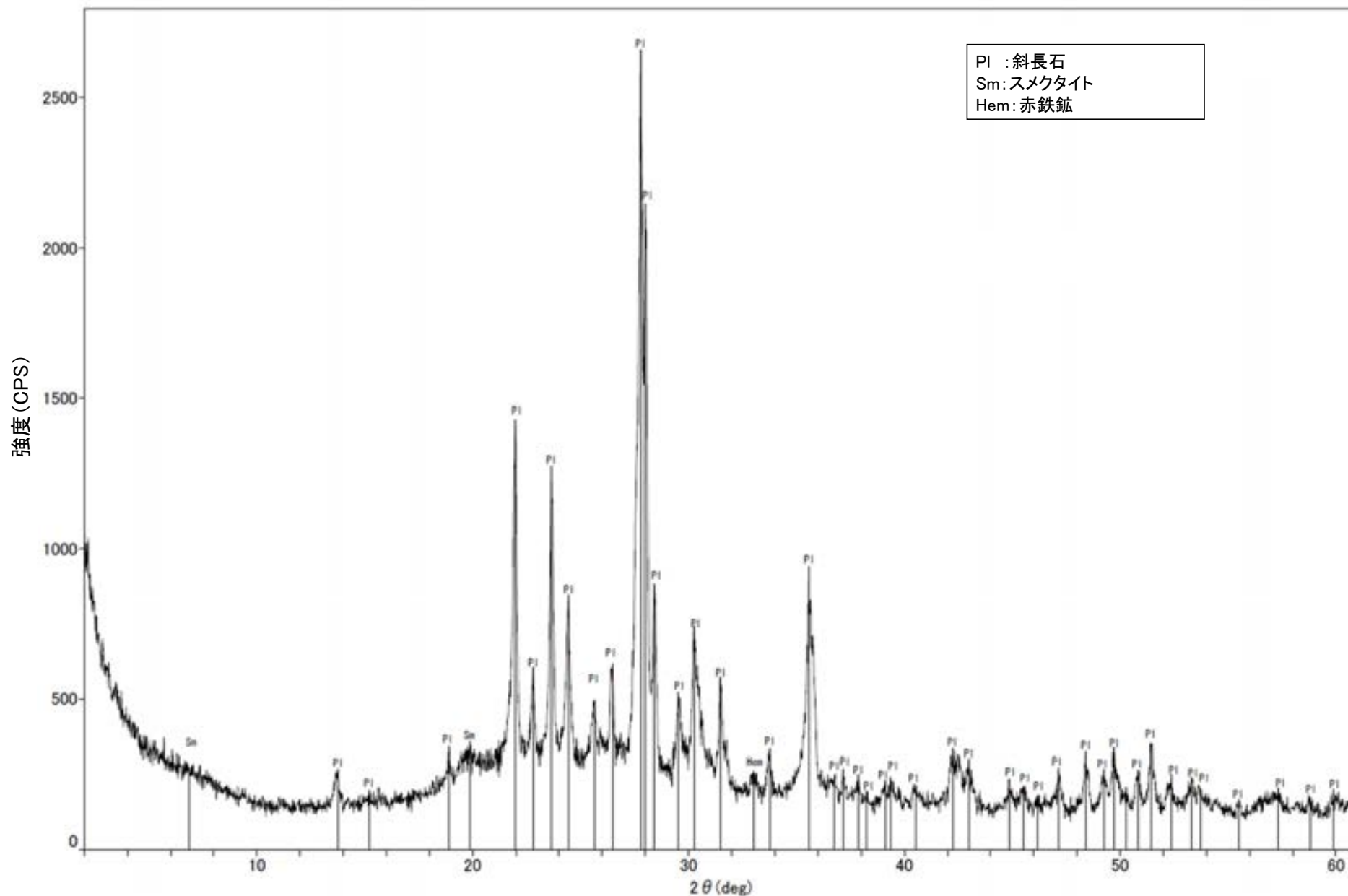
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



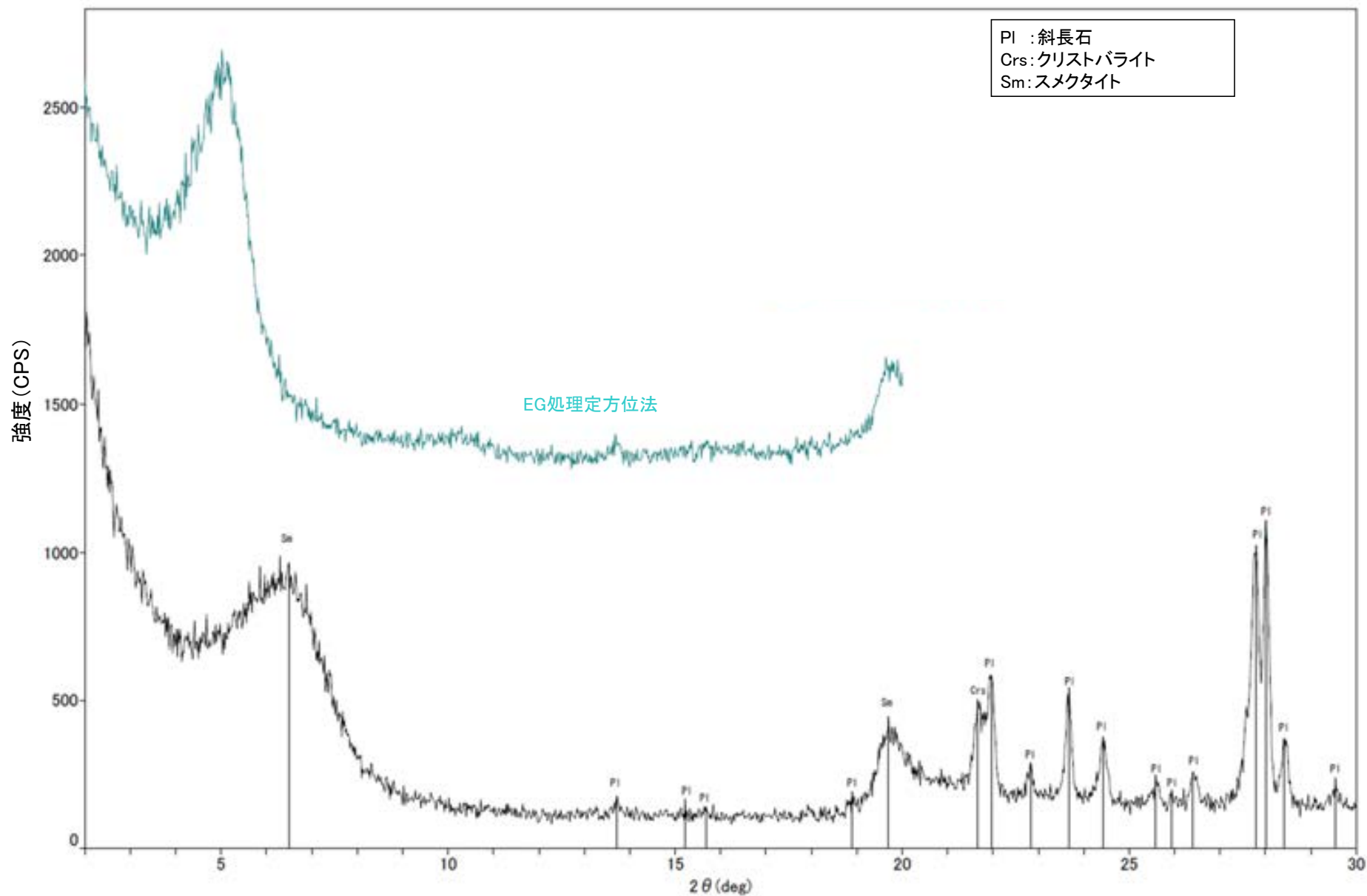
回折チャート



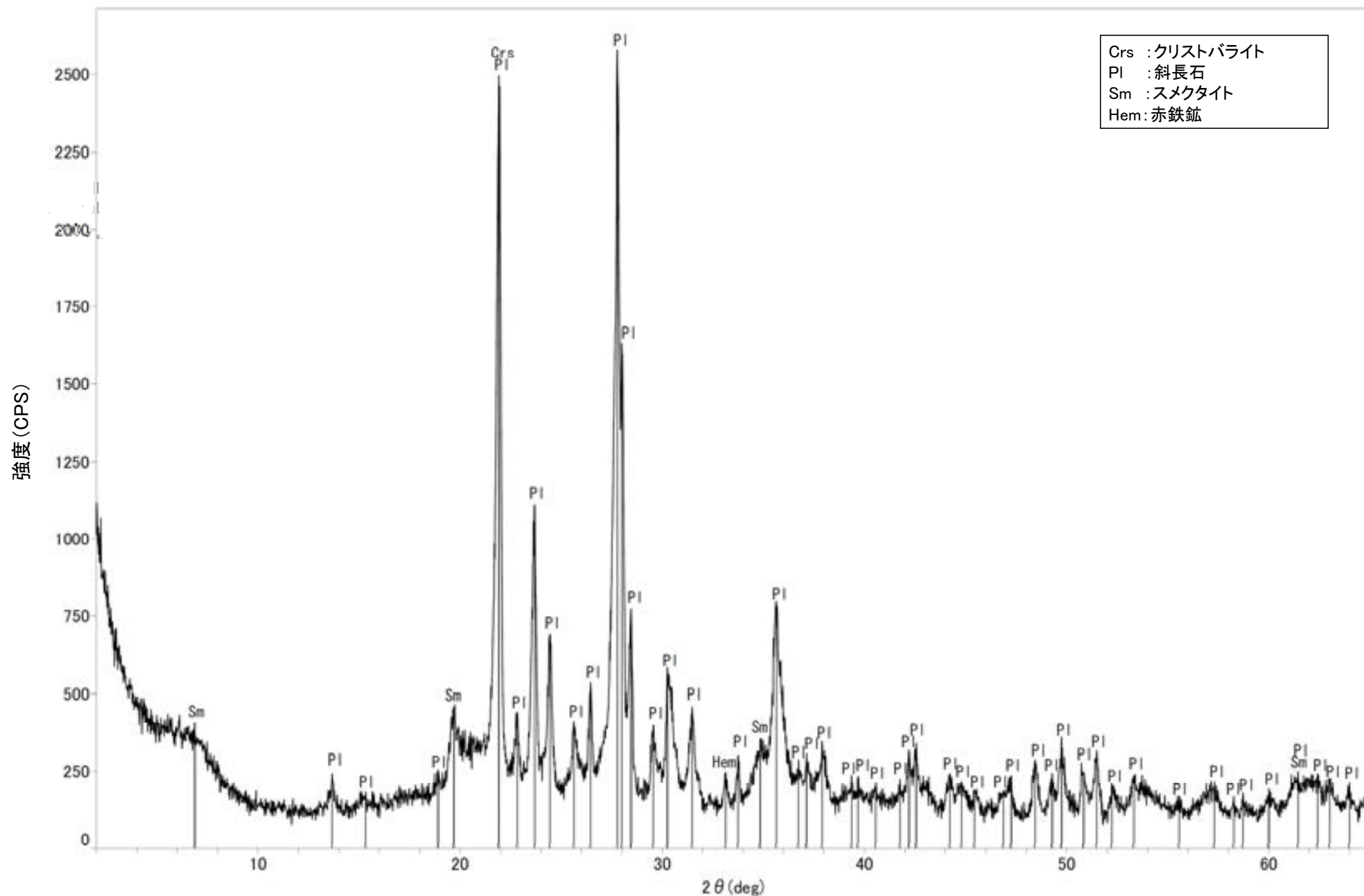
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



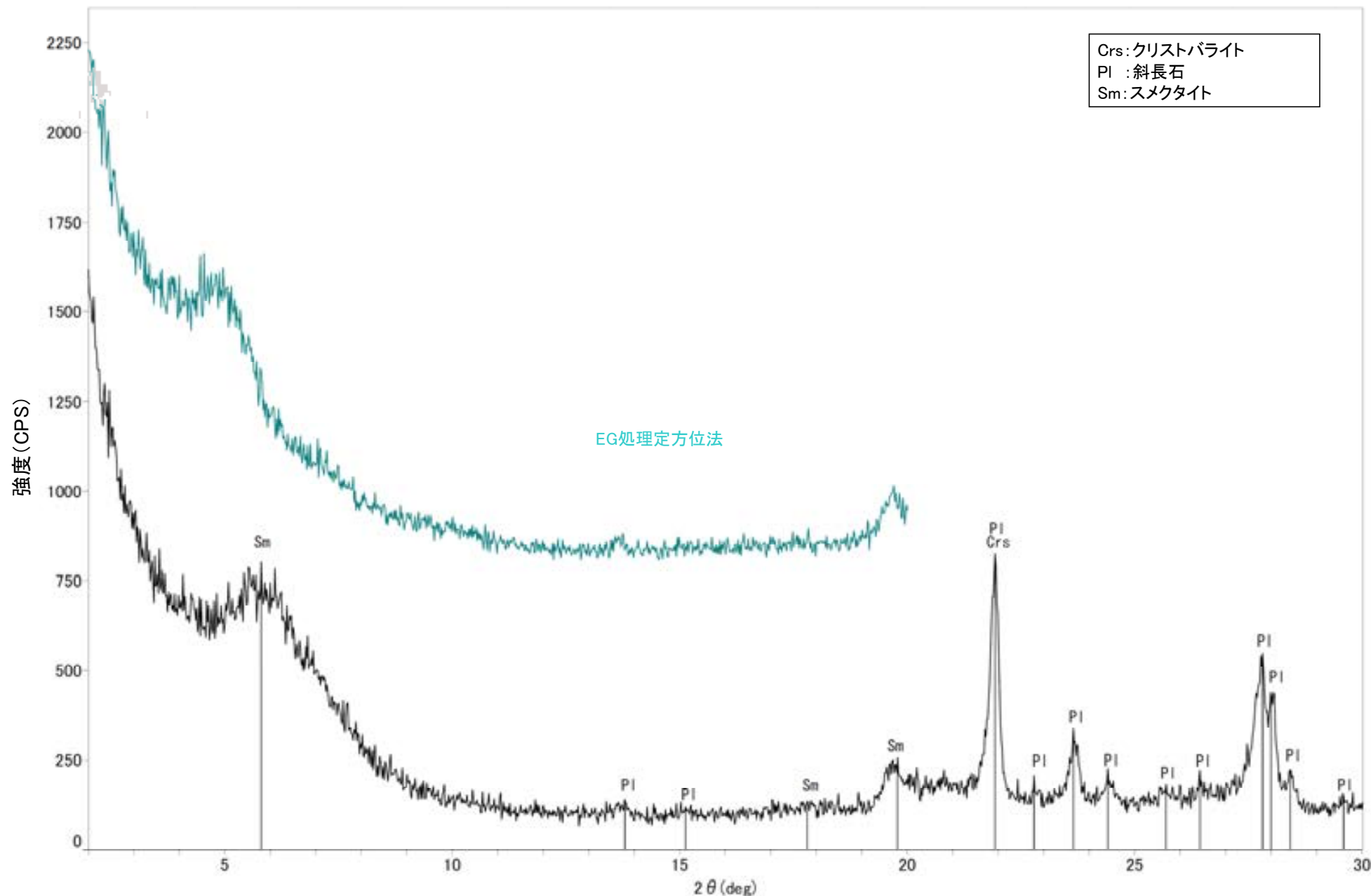
回折チャート



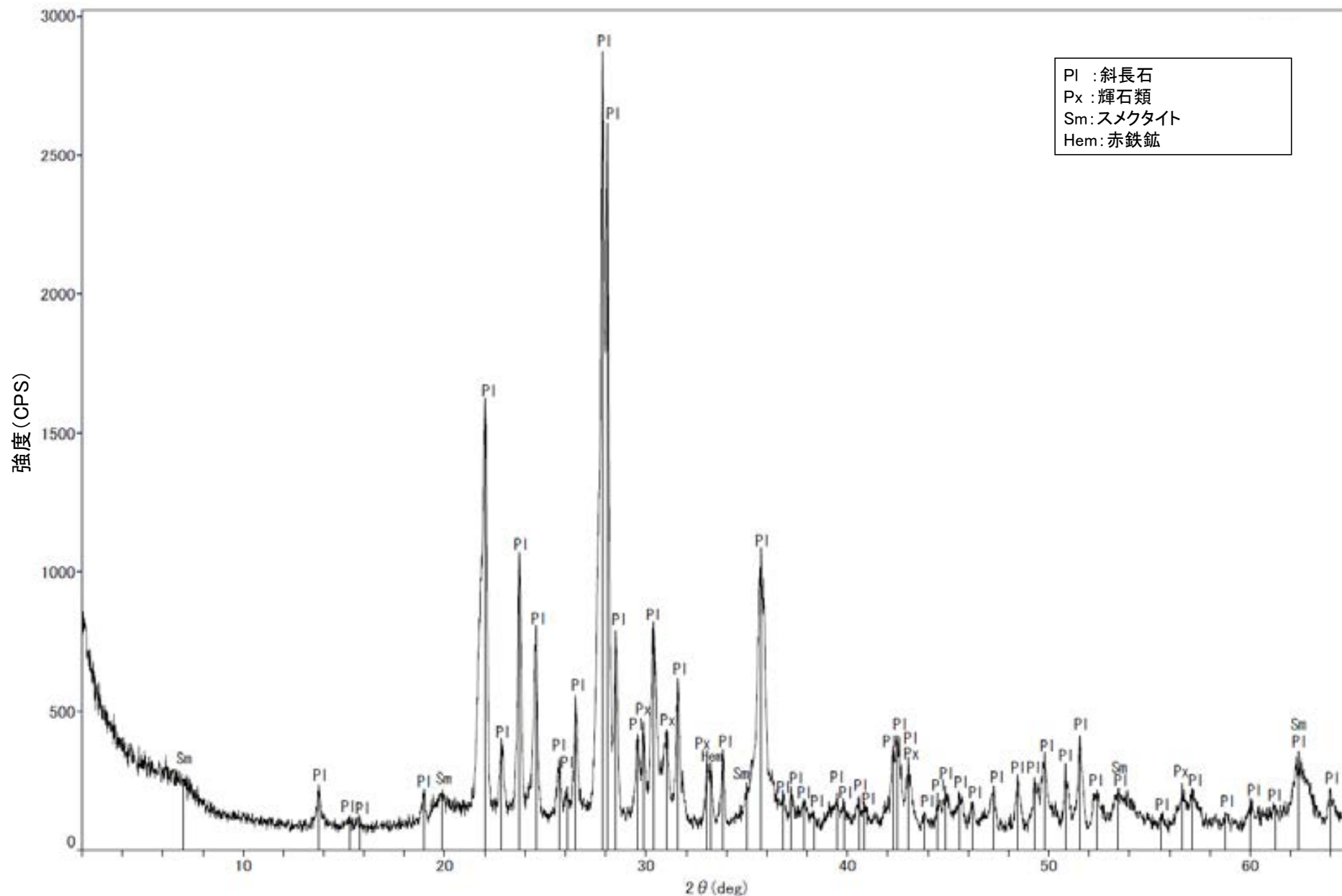
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



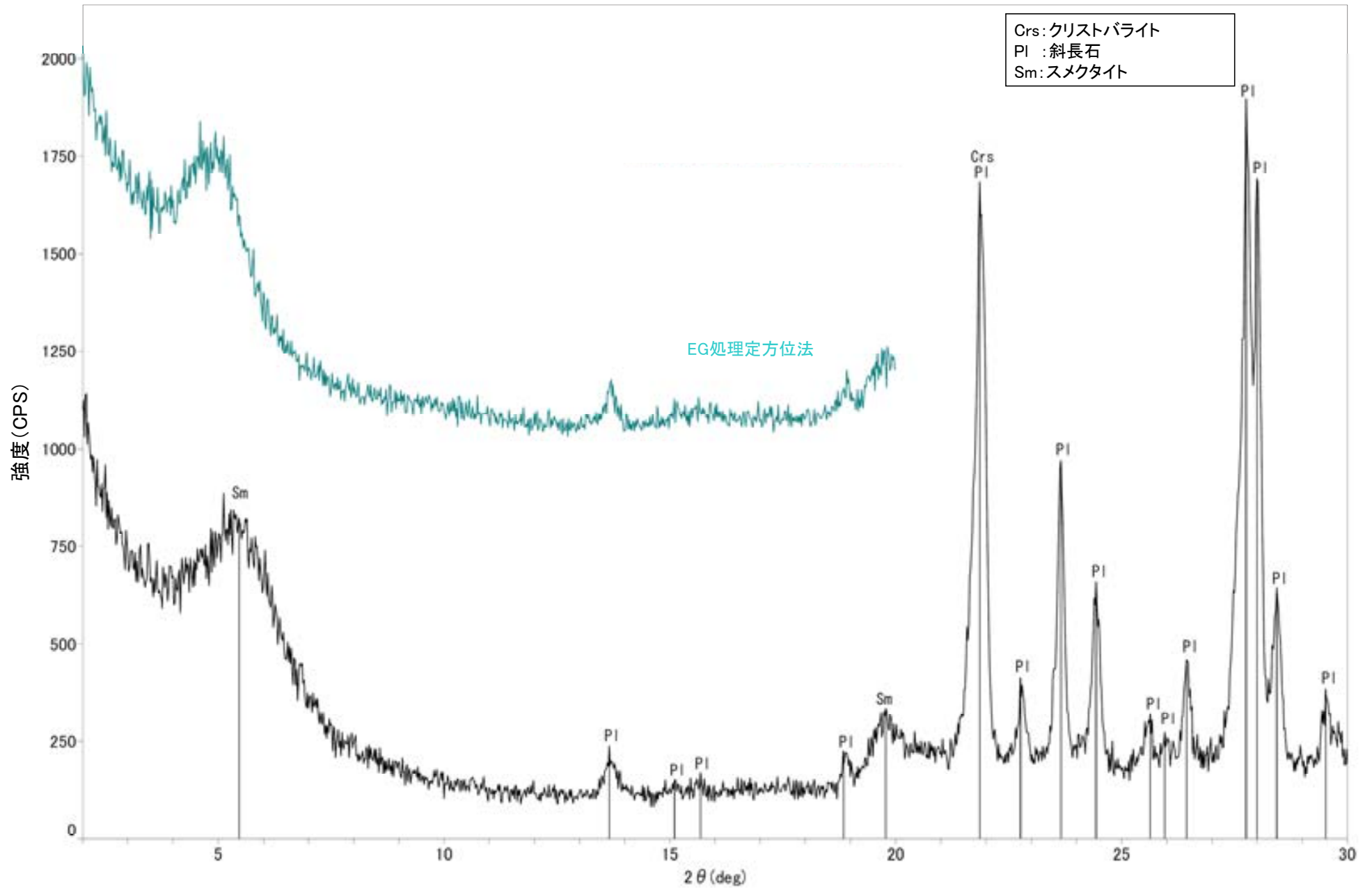
回折チャート



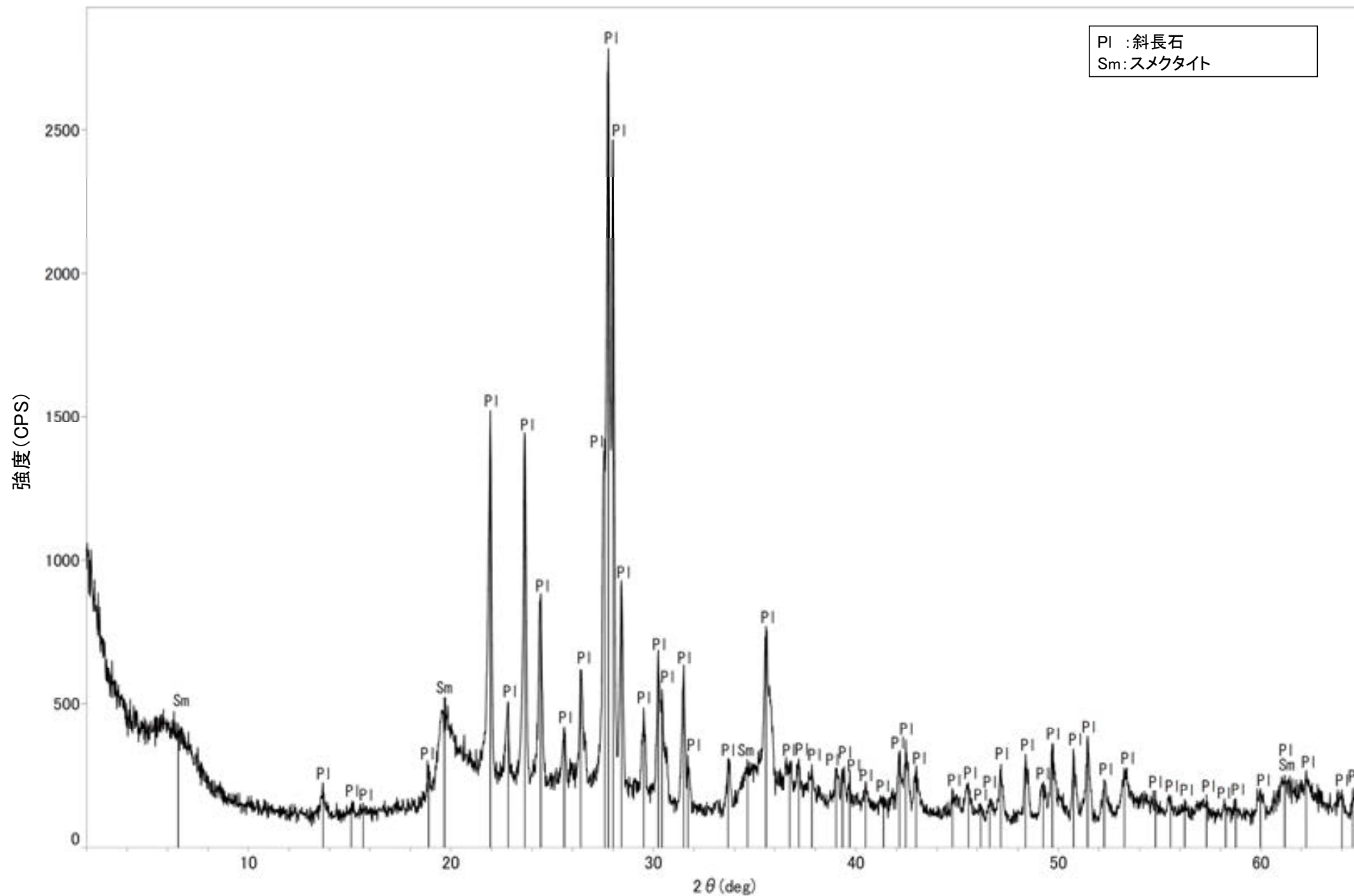
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



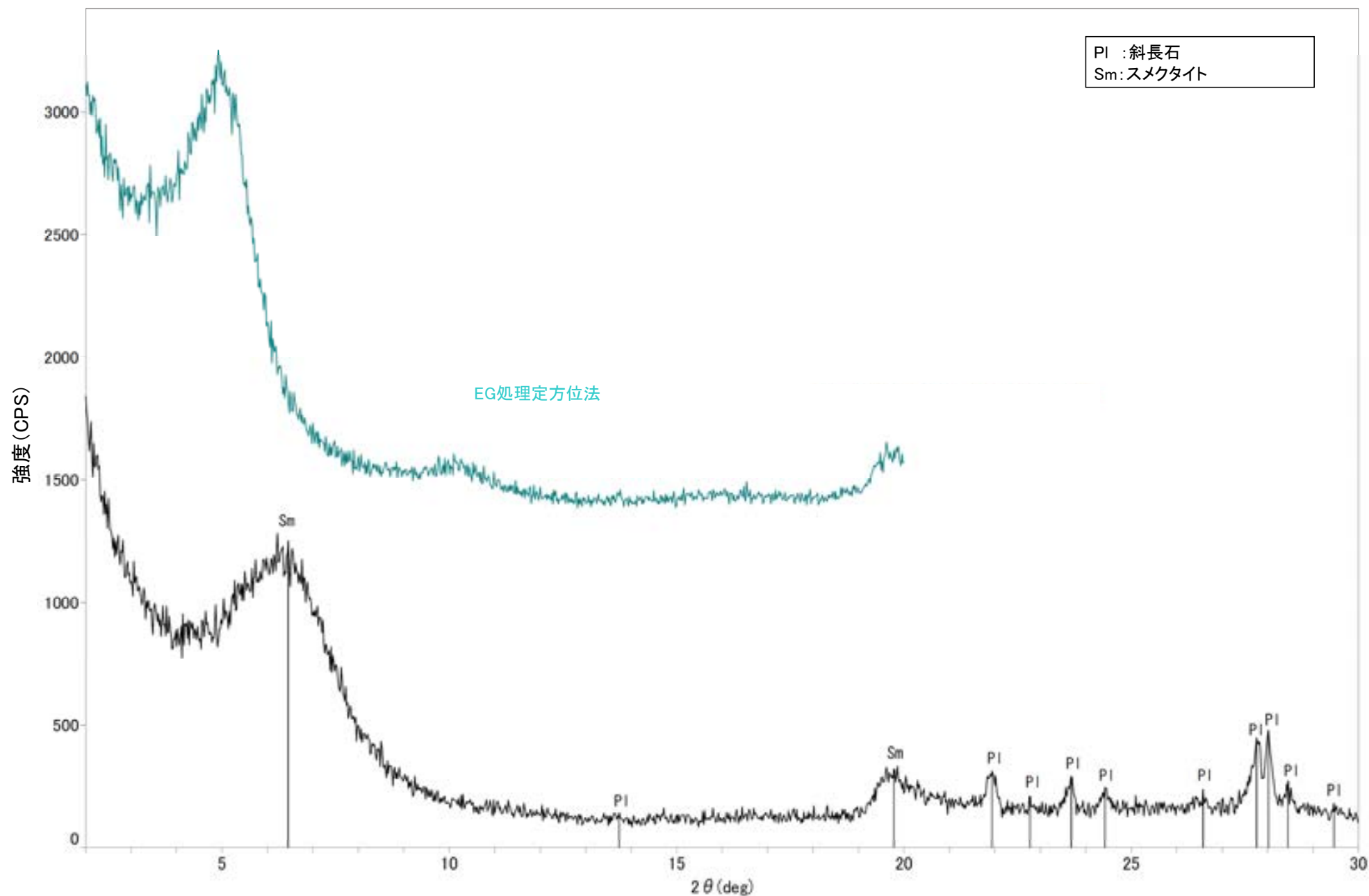
回折チャート



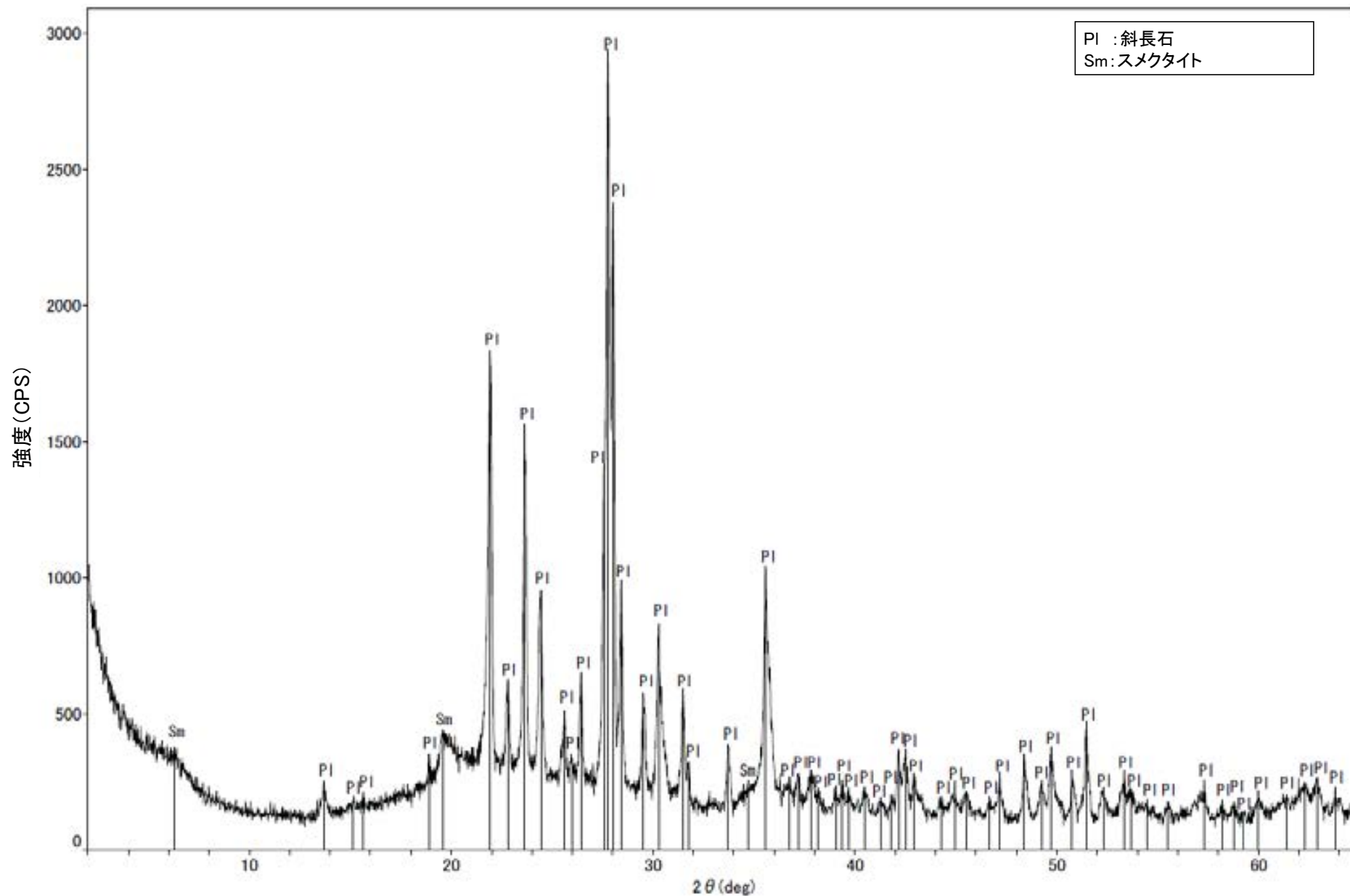
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



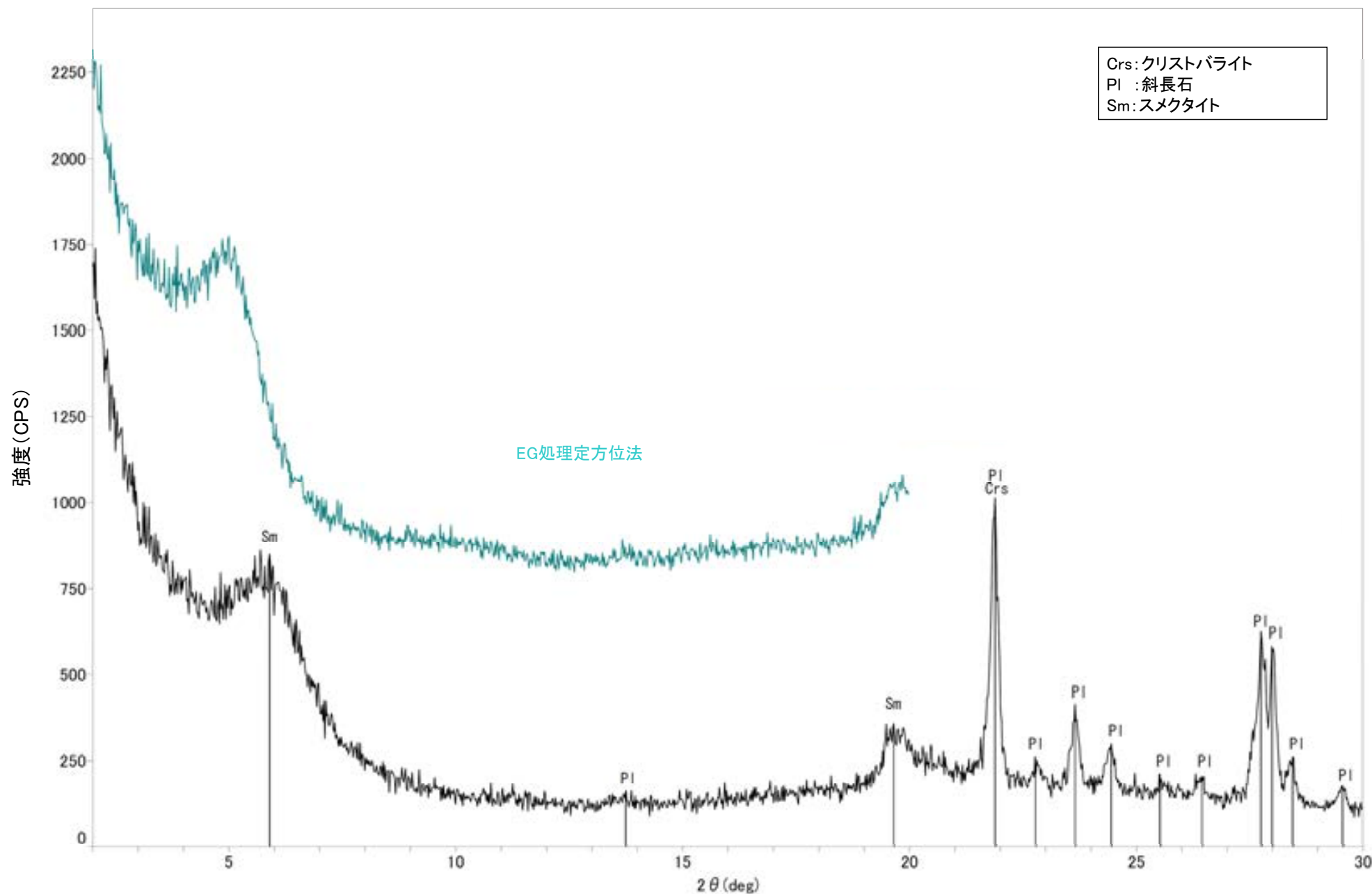
回折チャート



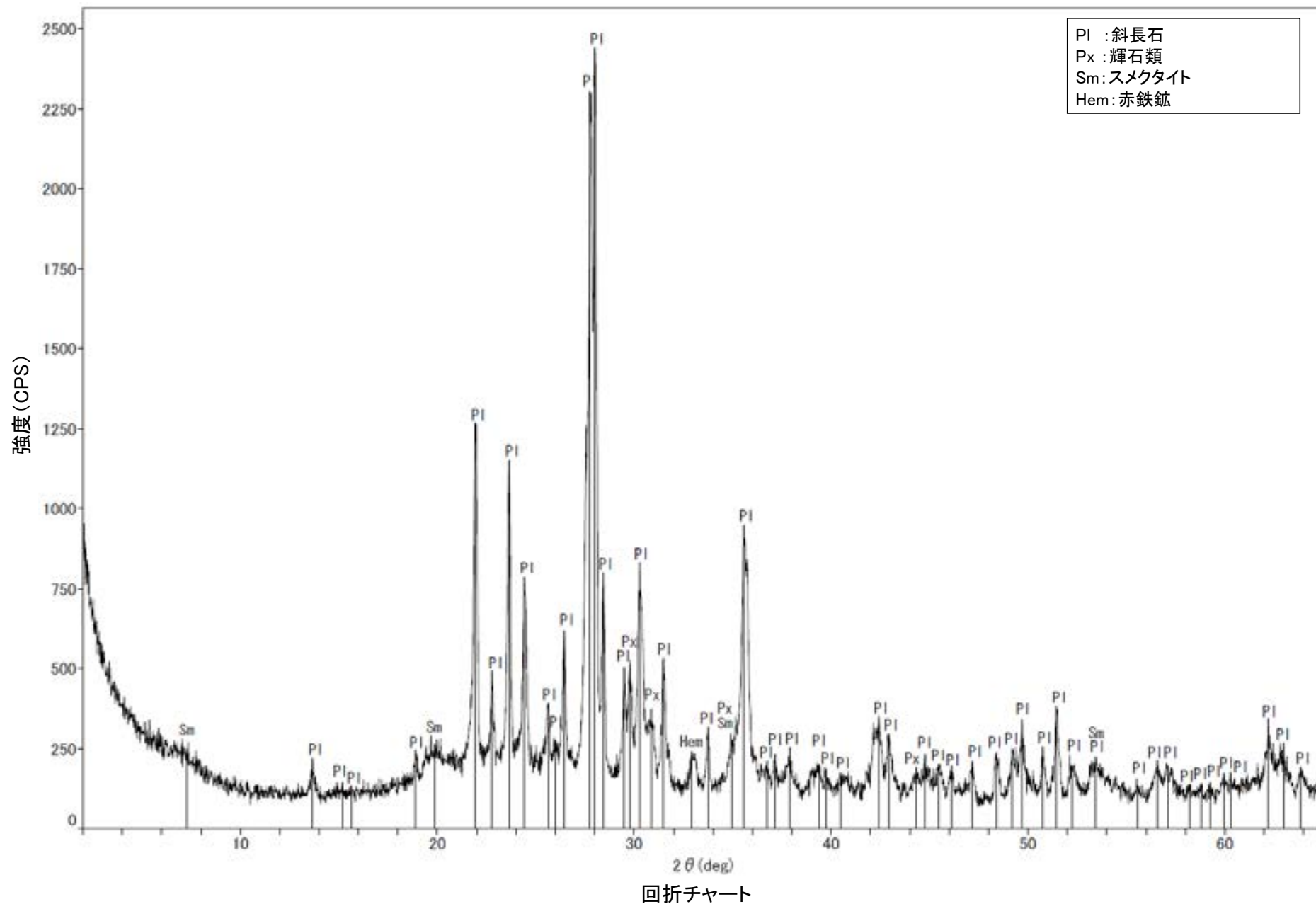
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



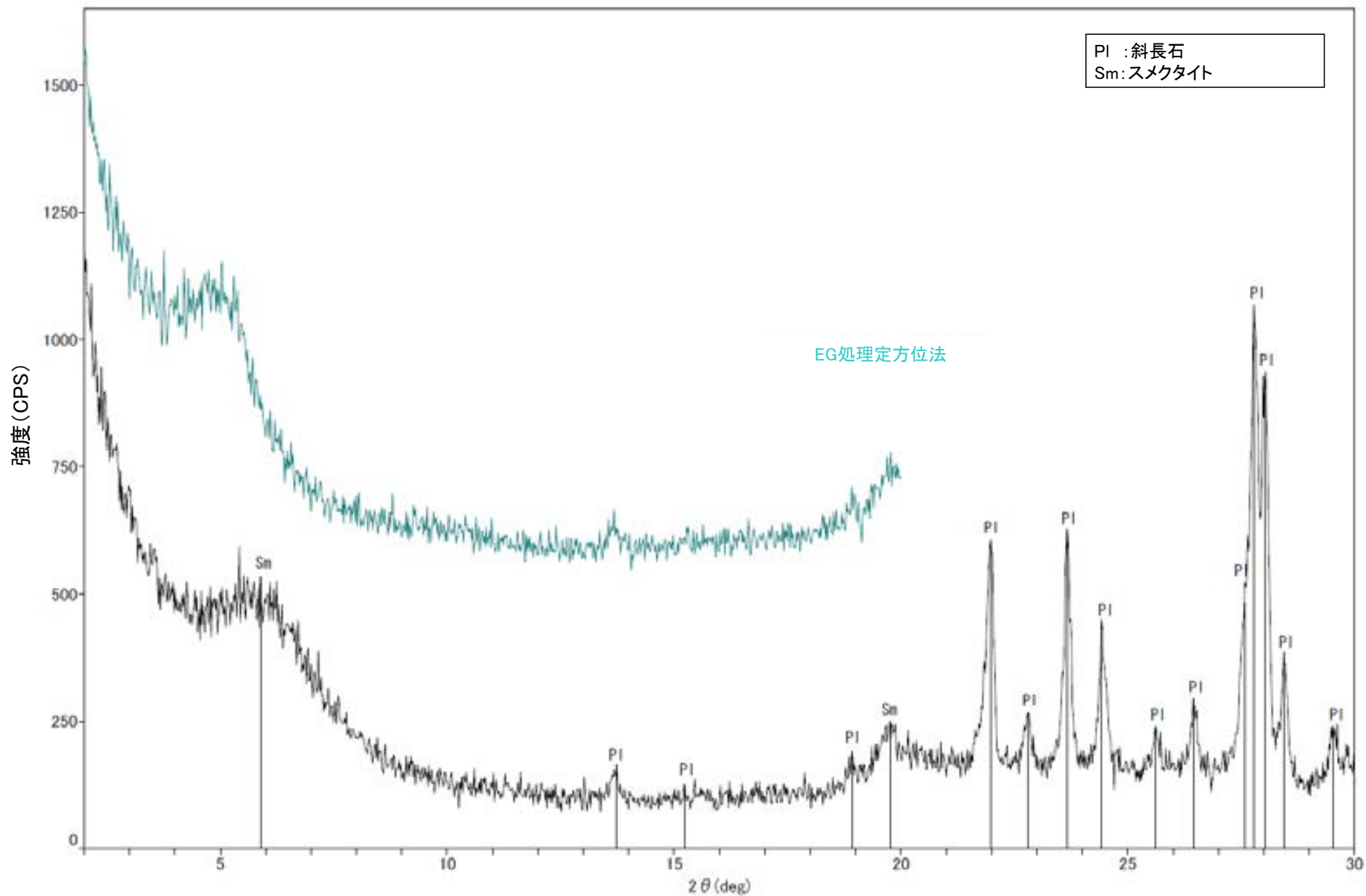
回折チャート



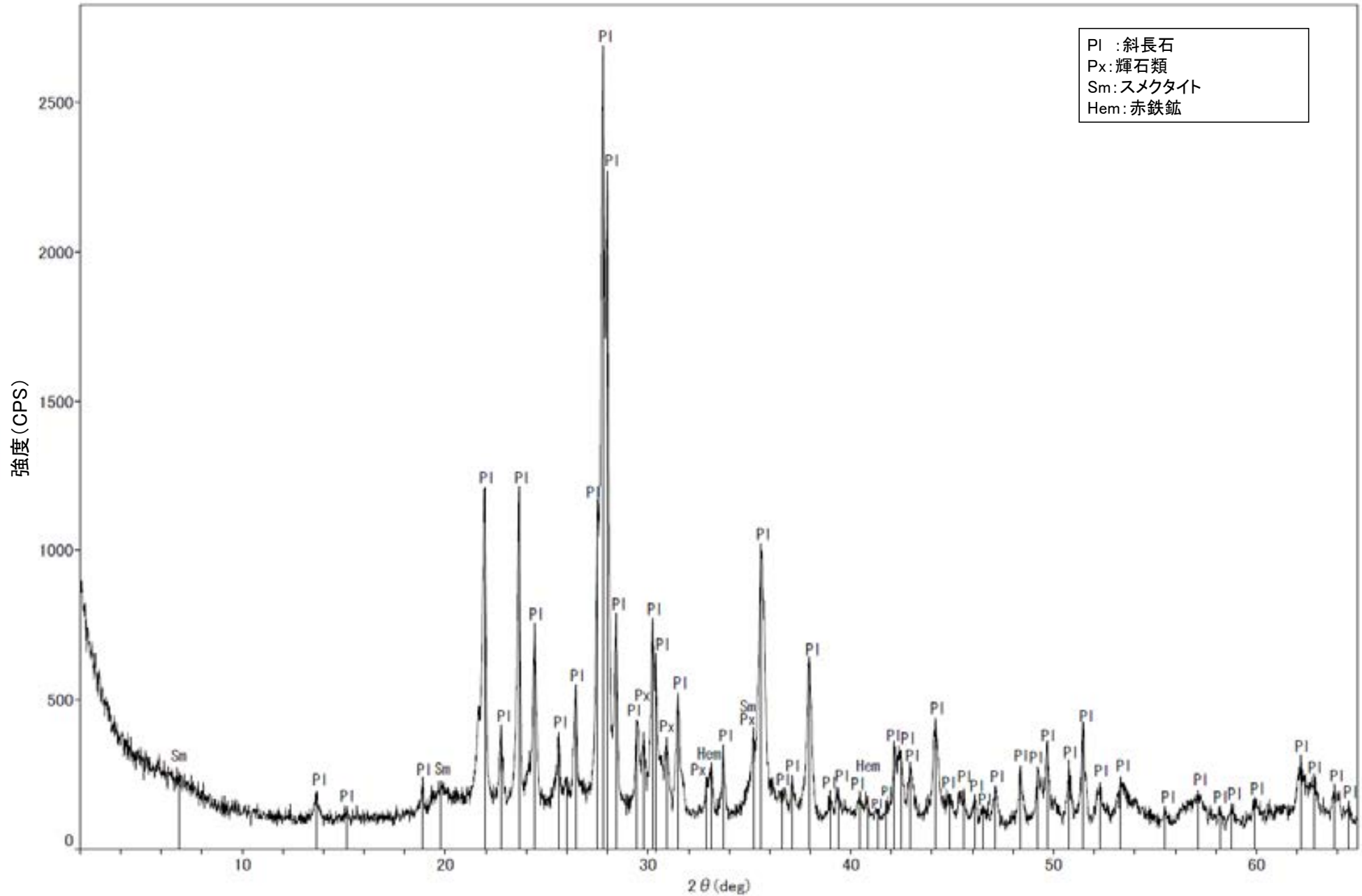
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



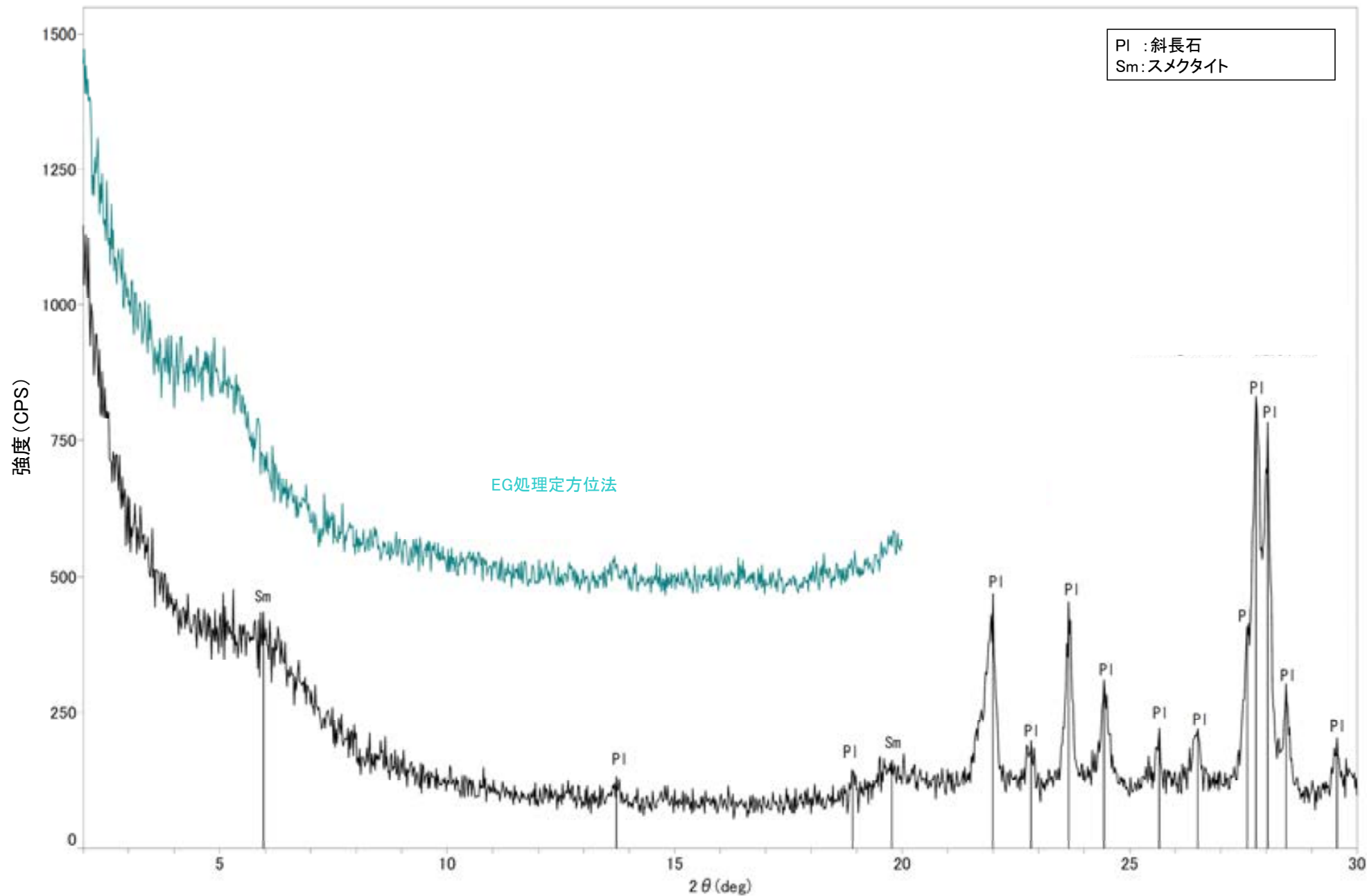
回折チャート



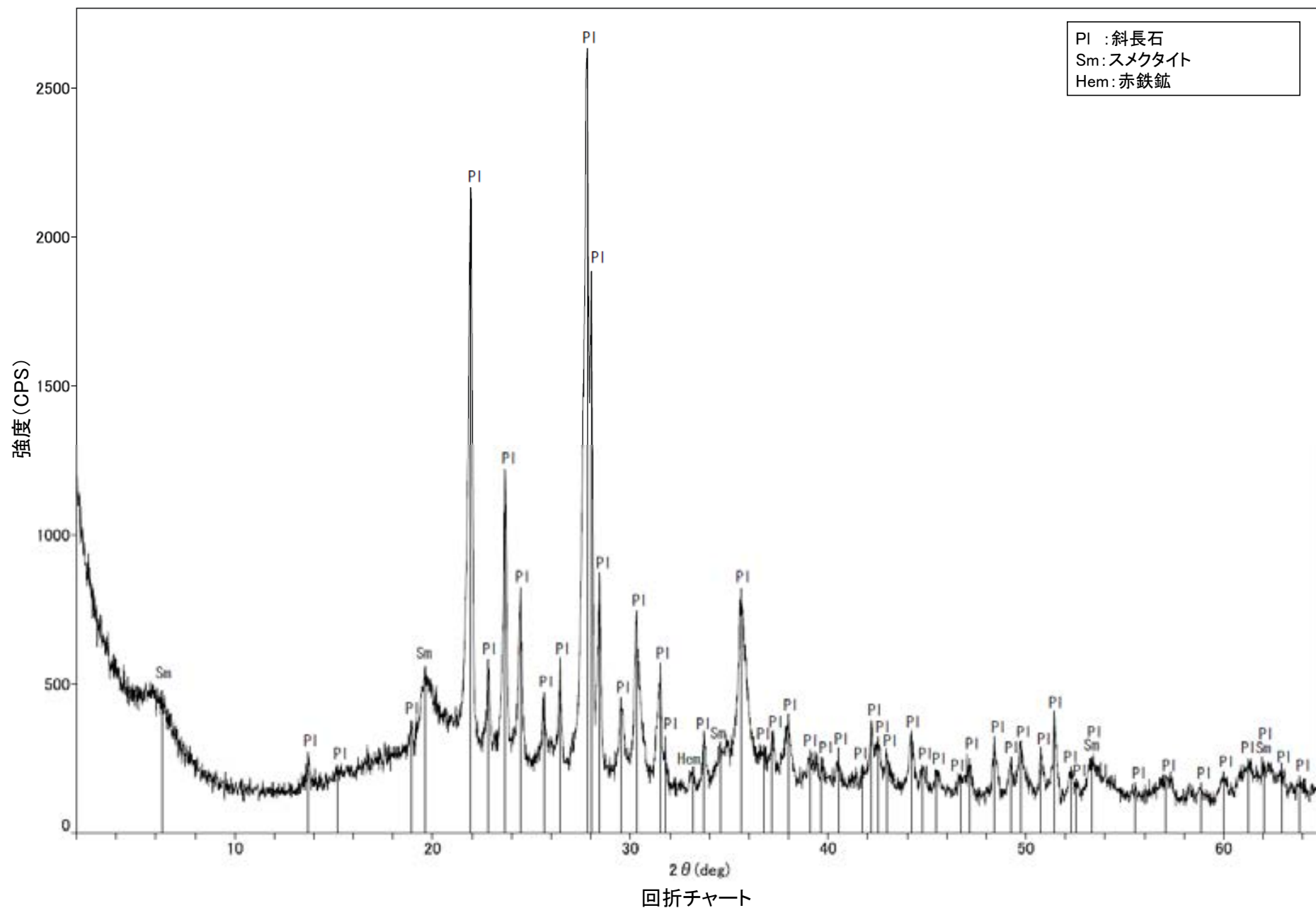
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

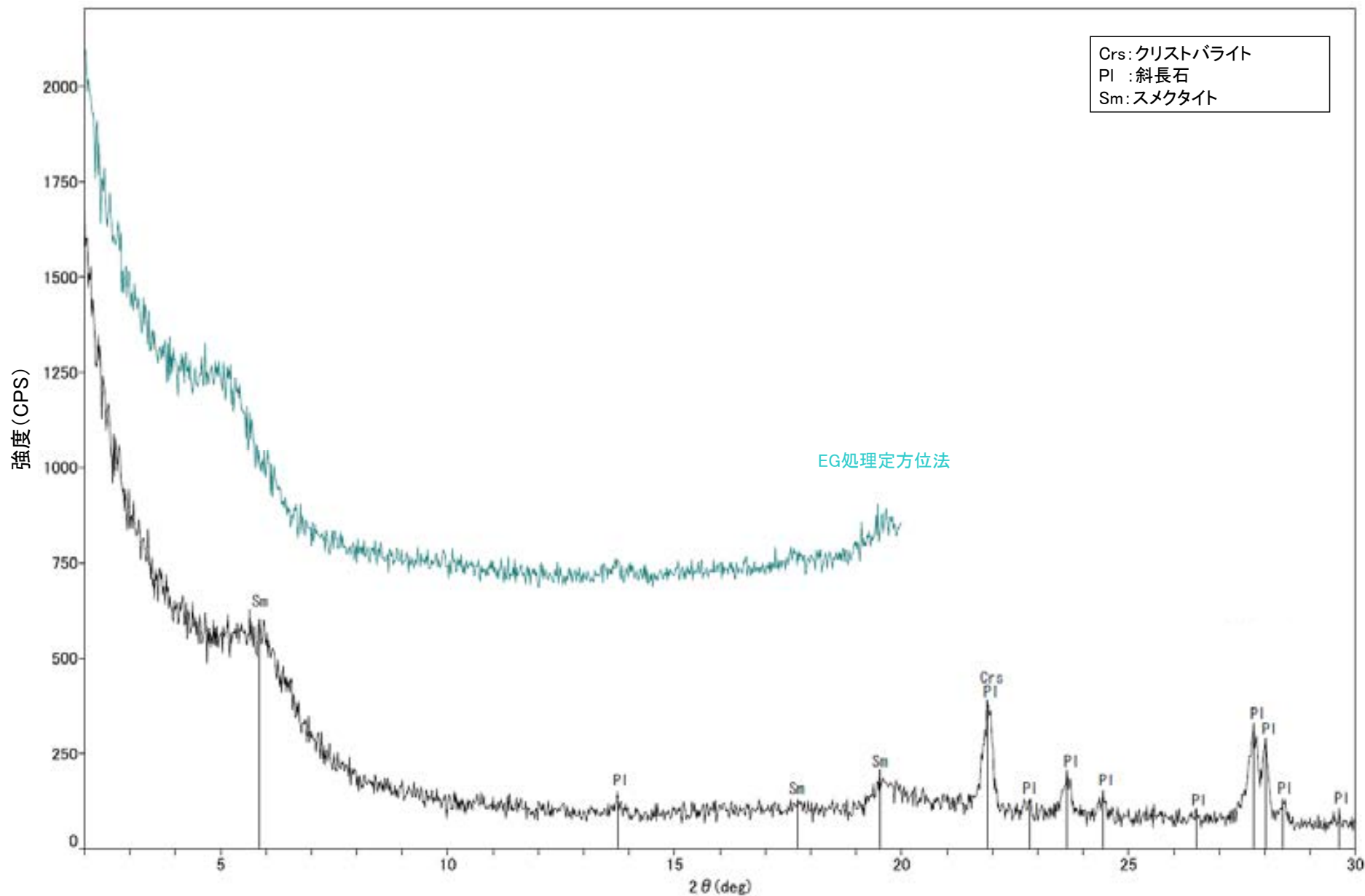


回折チャート

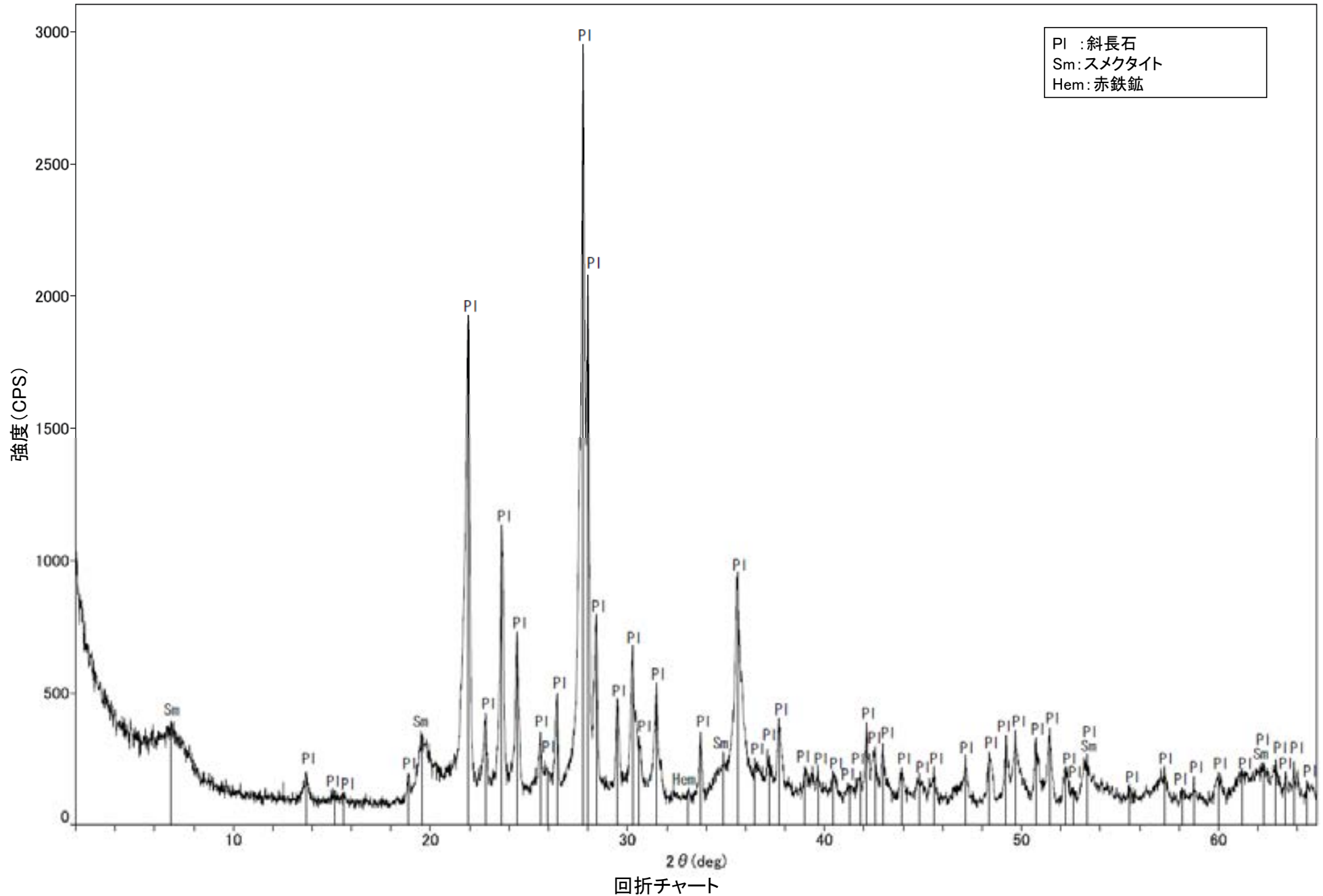


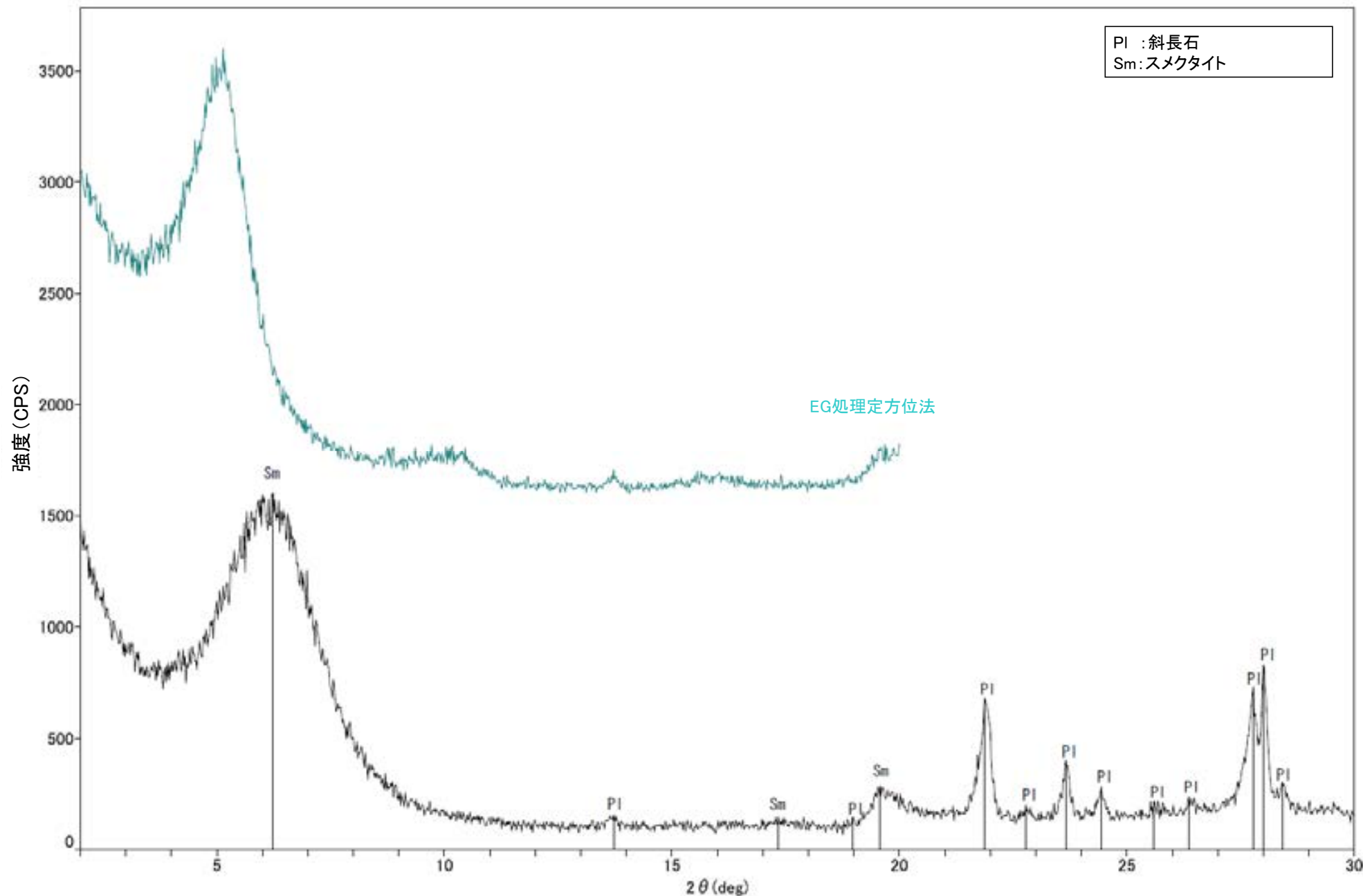
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



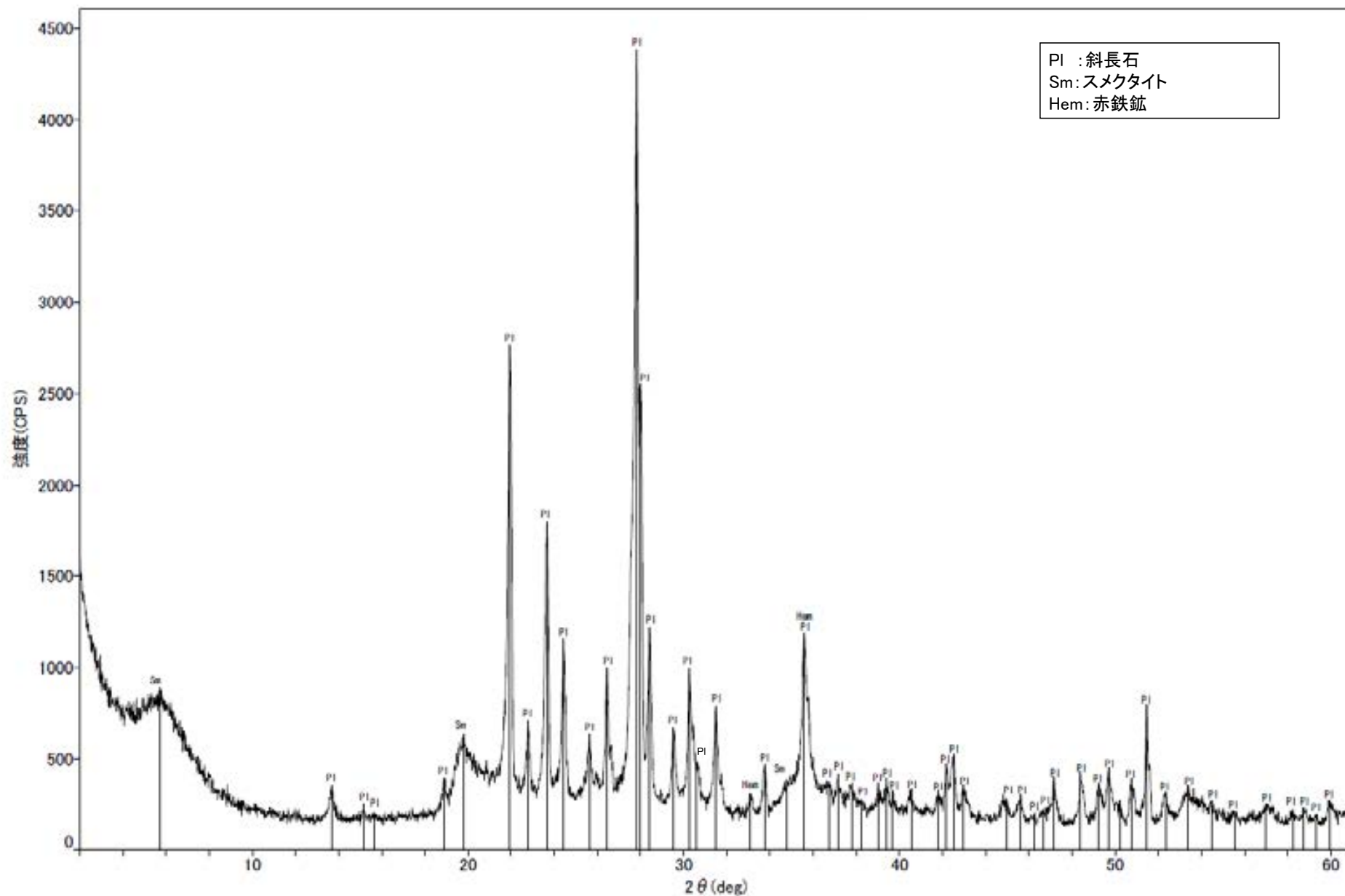


回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

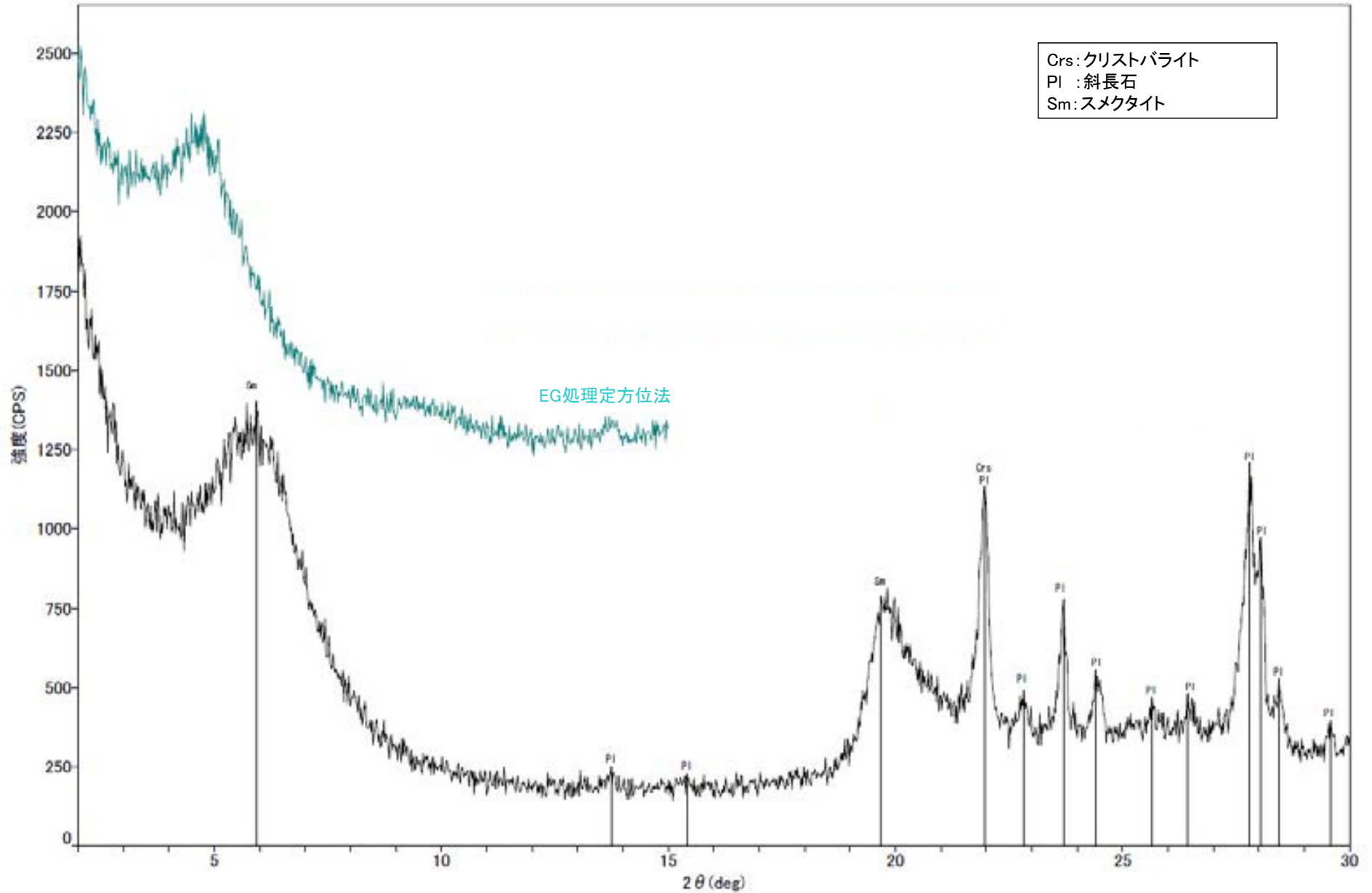




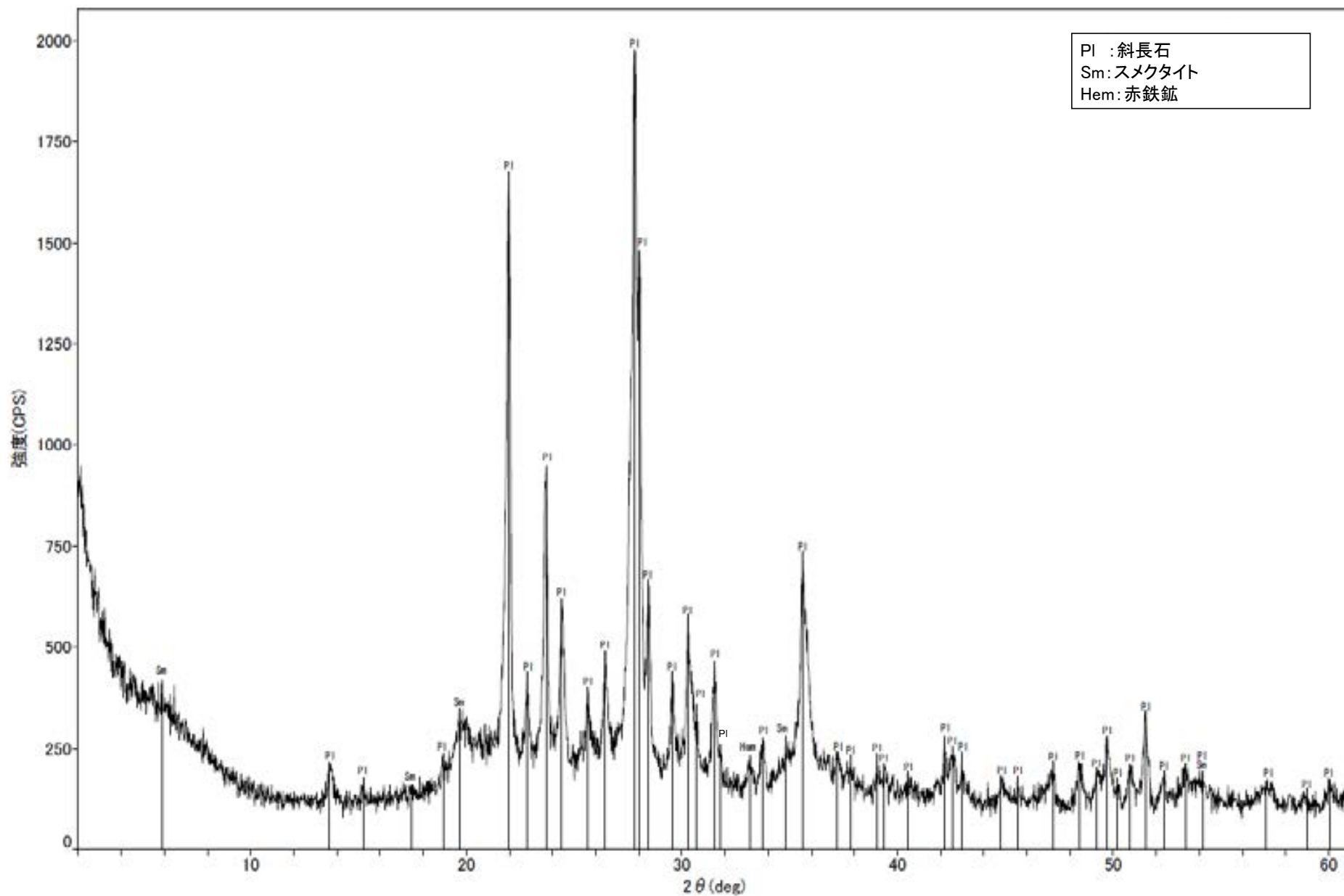
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



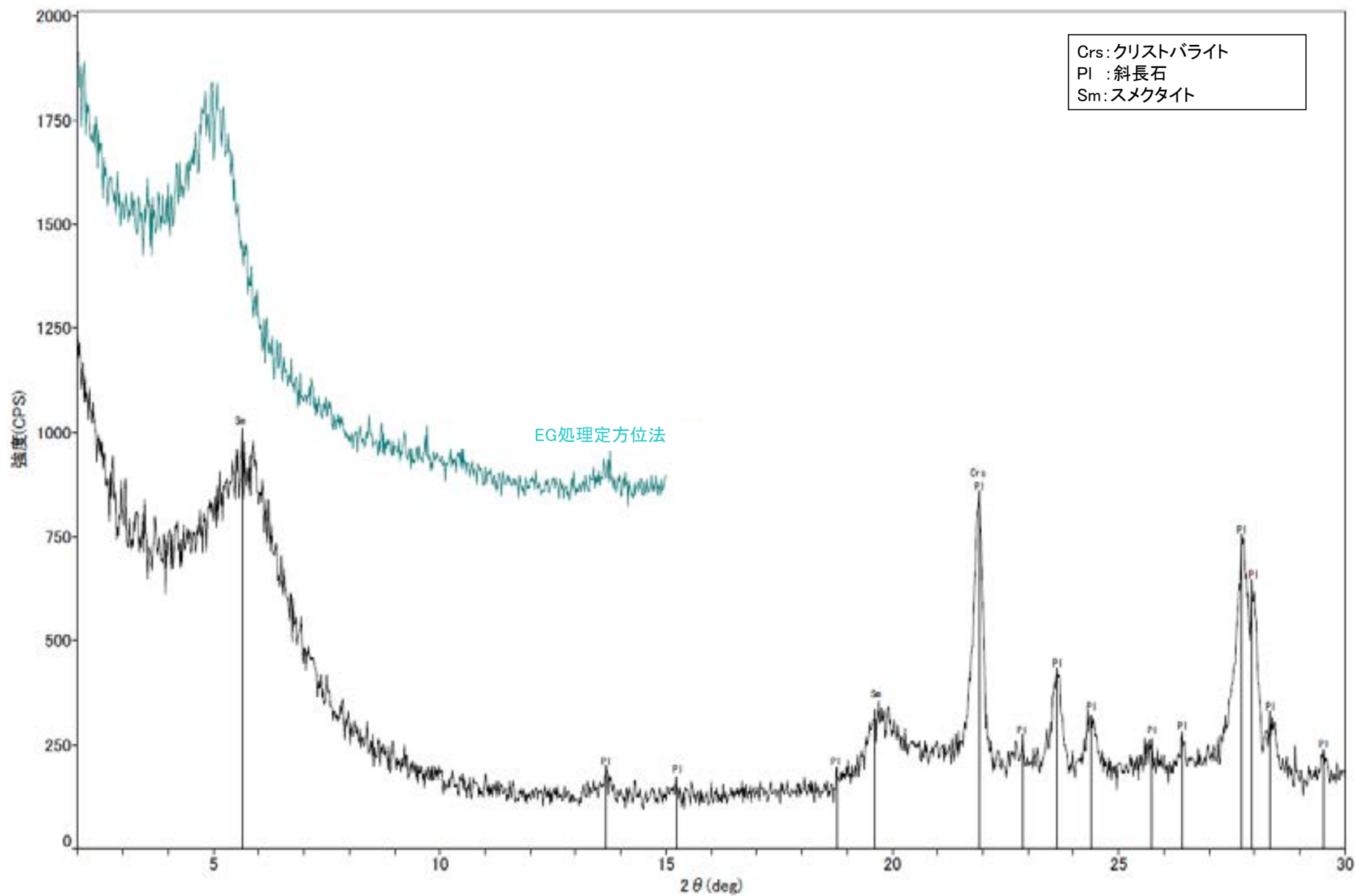
回折チャート



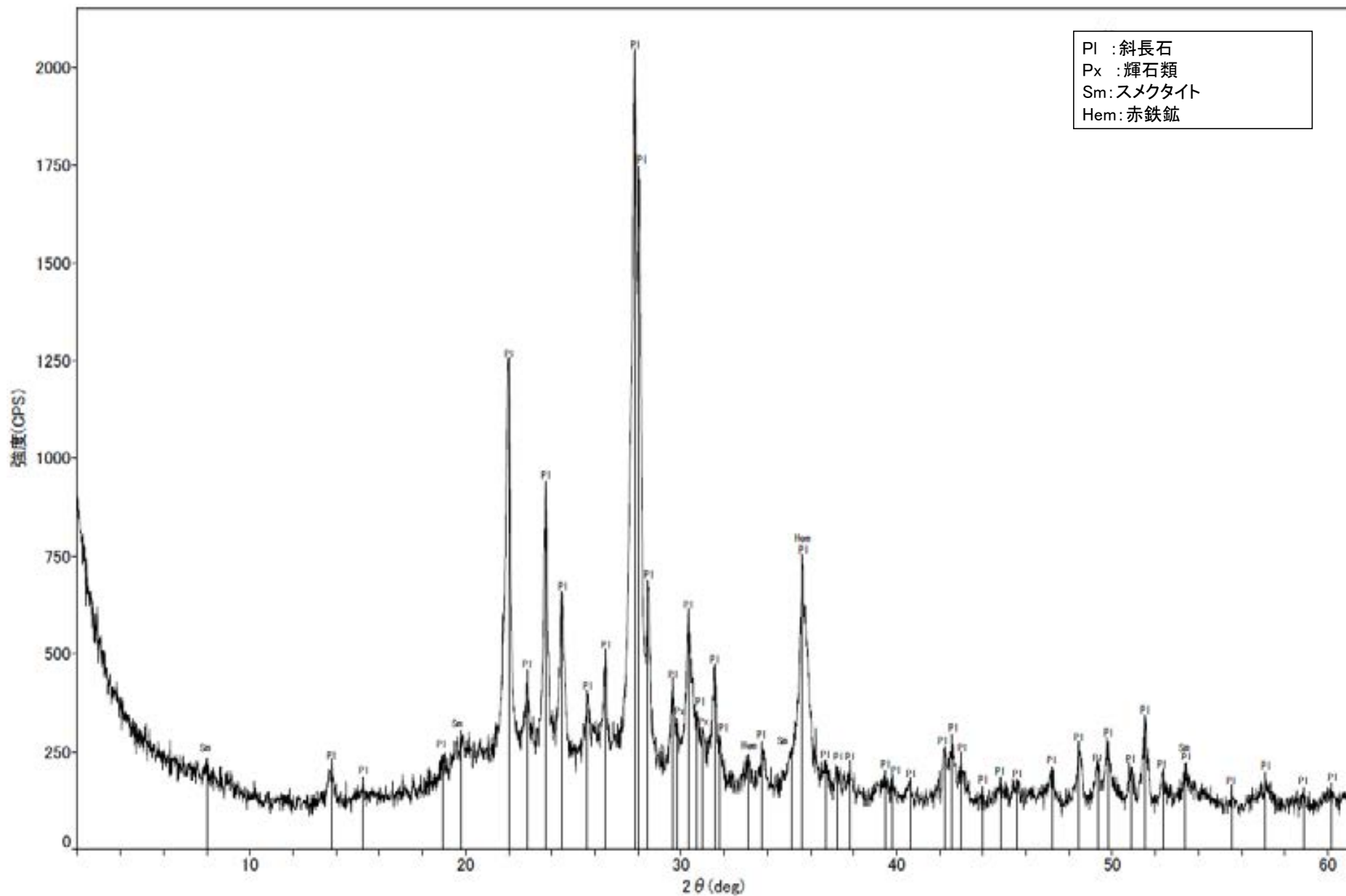
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



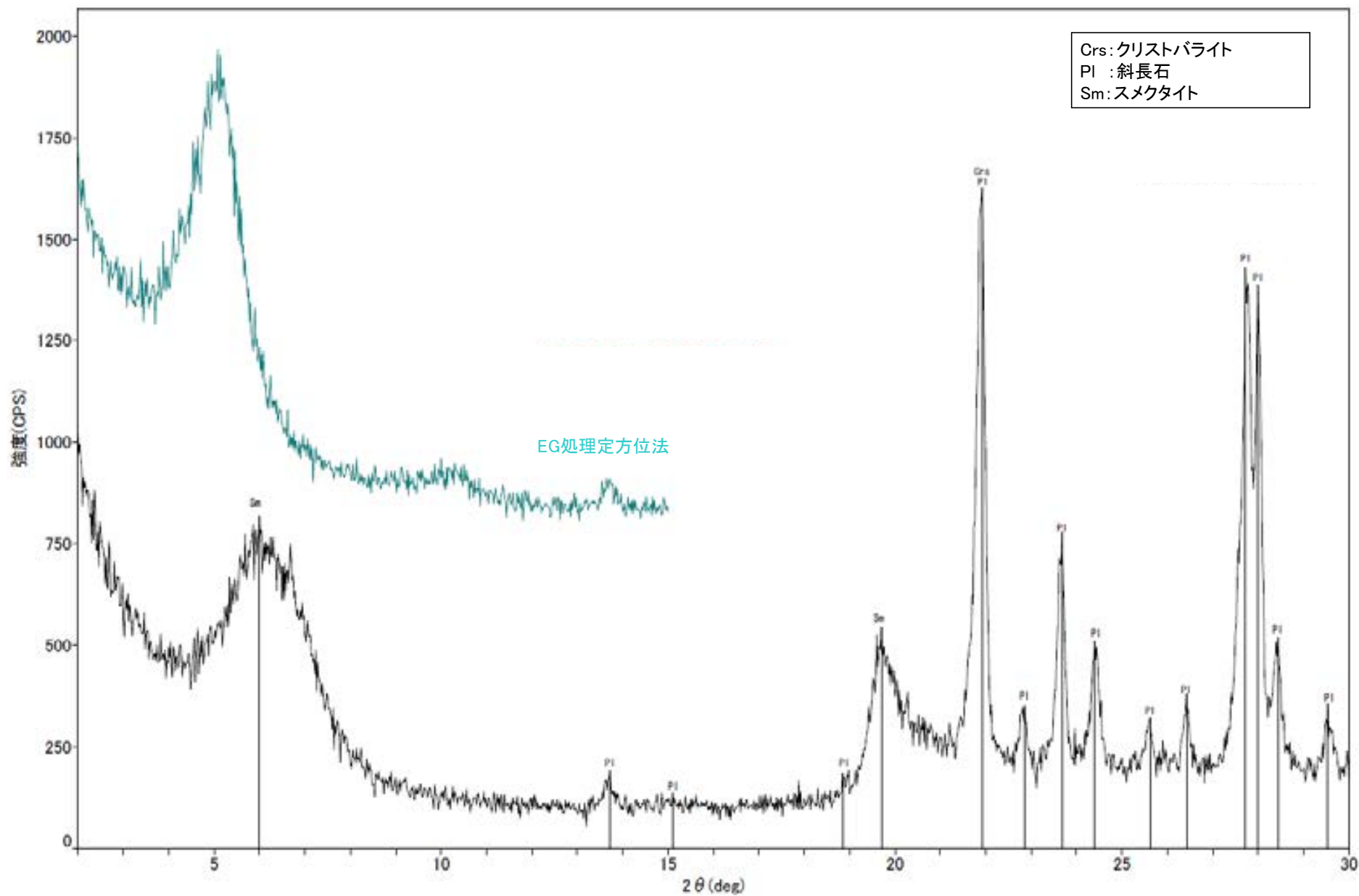
回折チャート



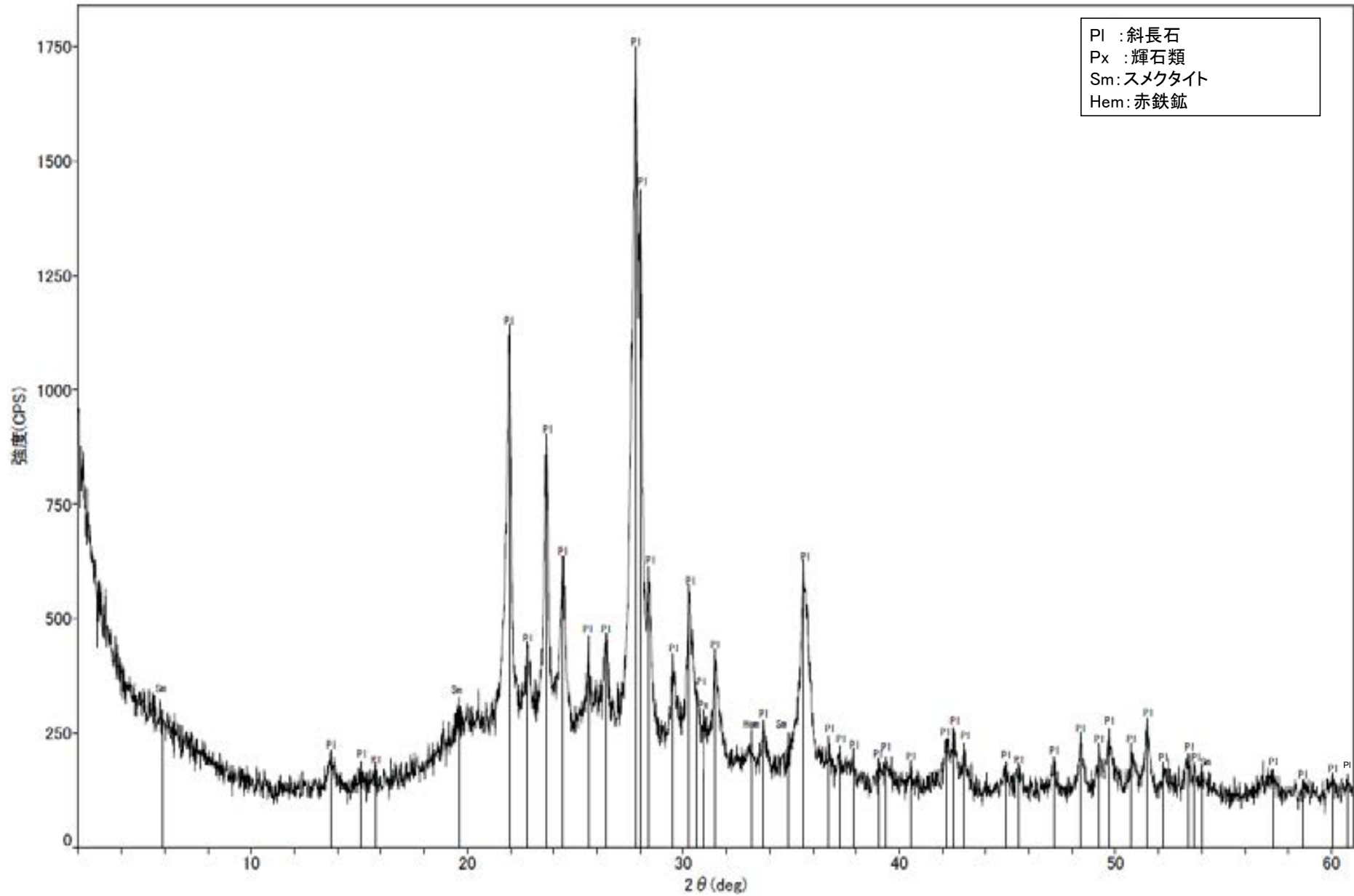
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



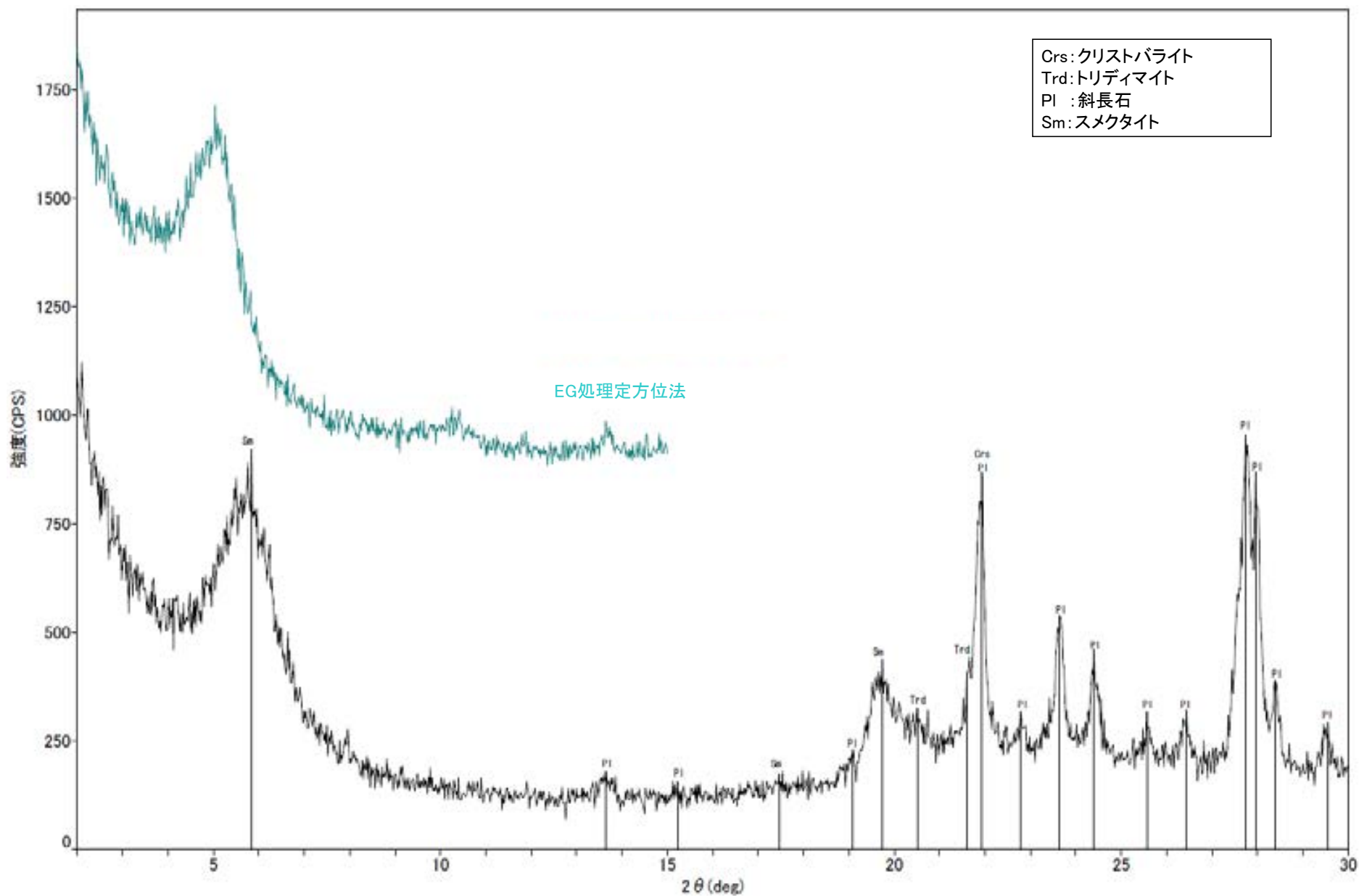
回折チャート



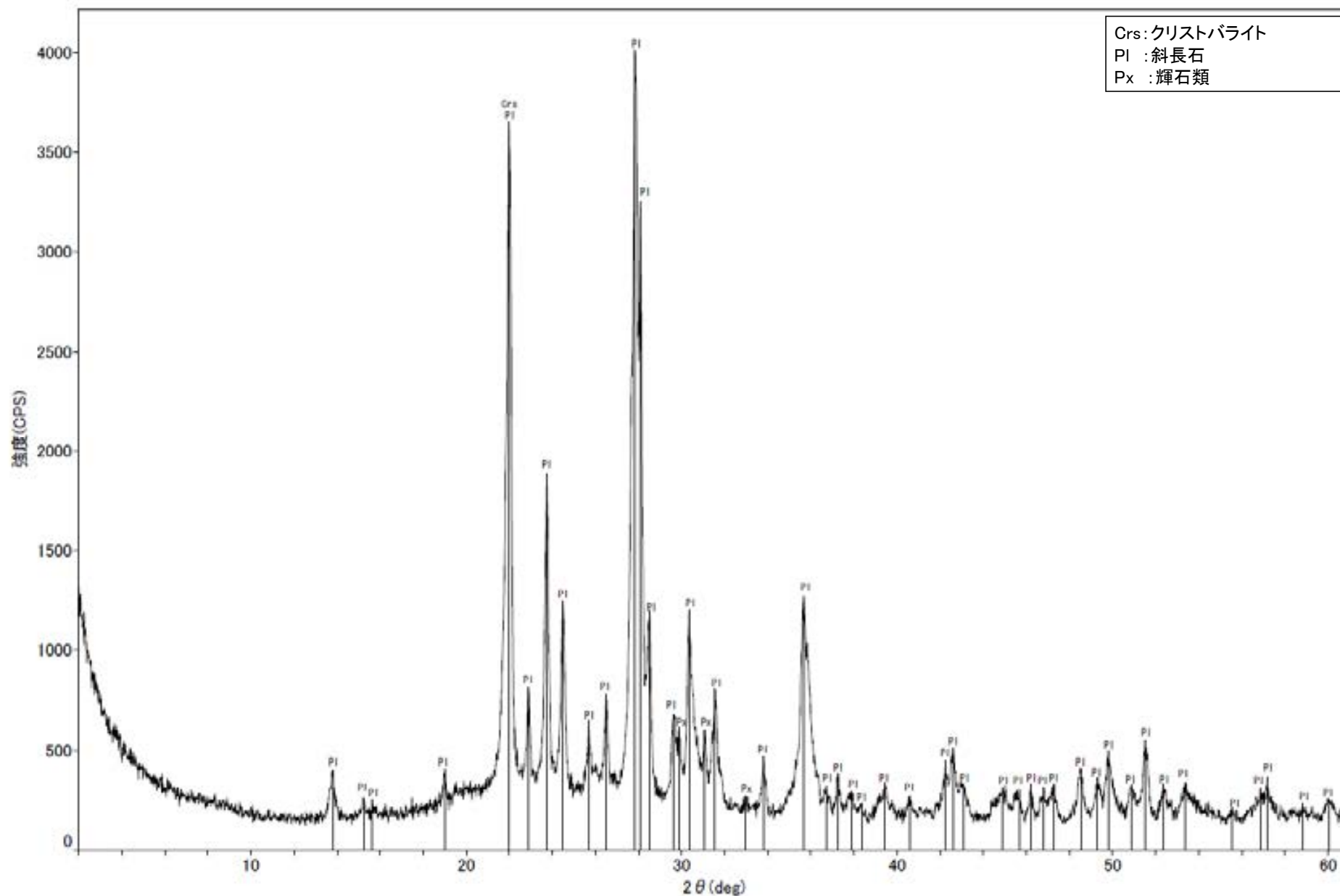
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



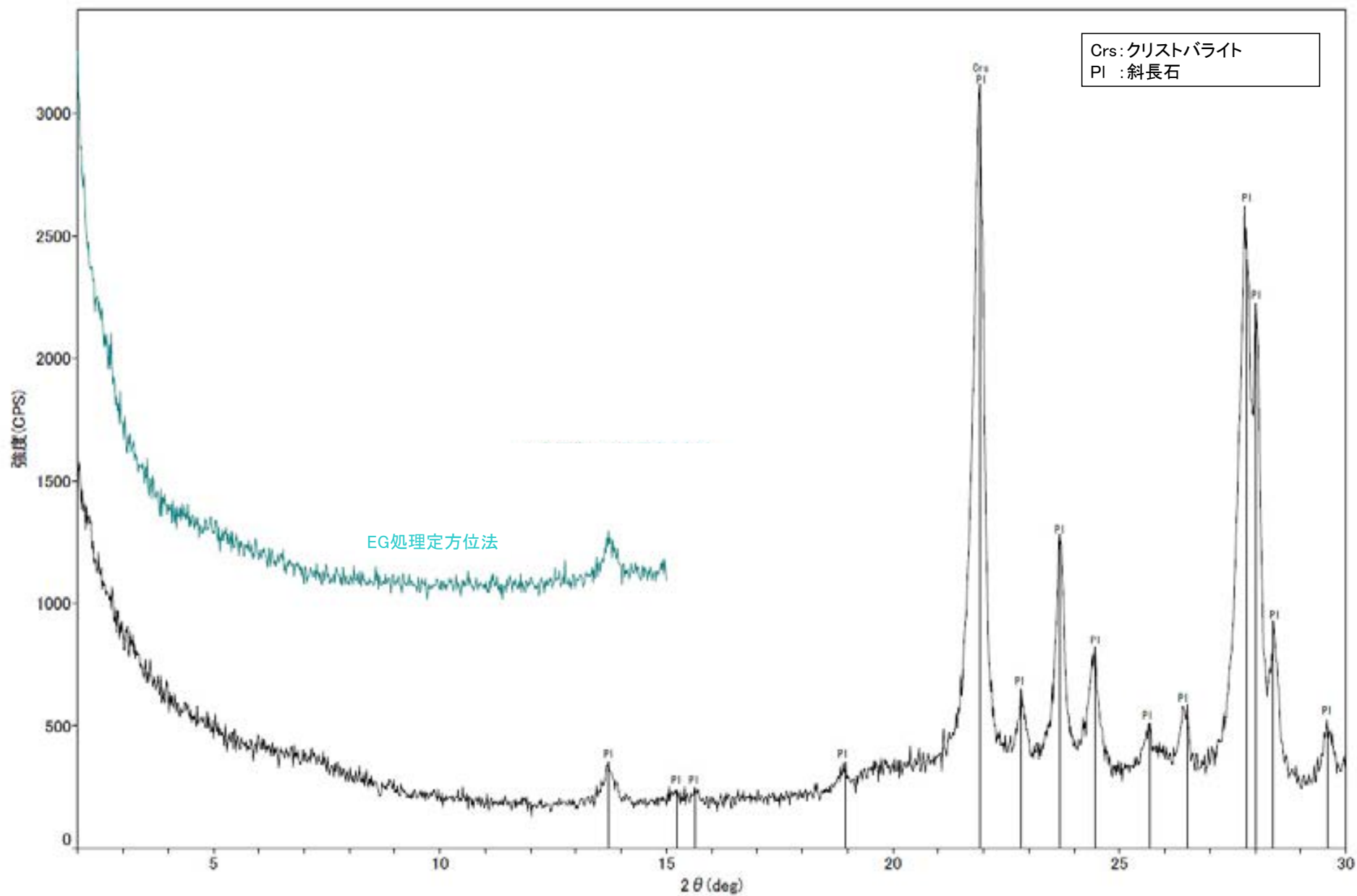
回折チャート



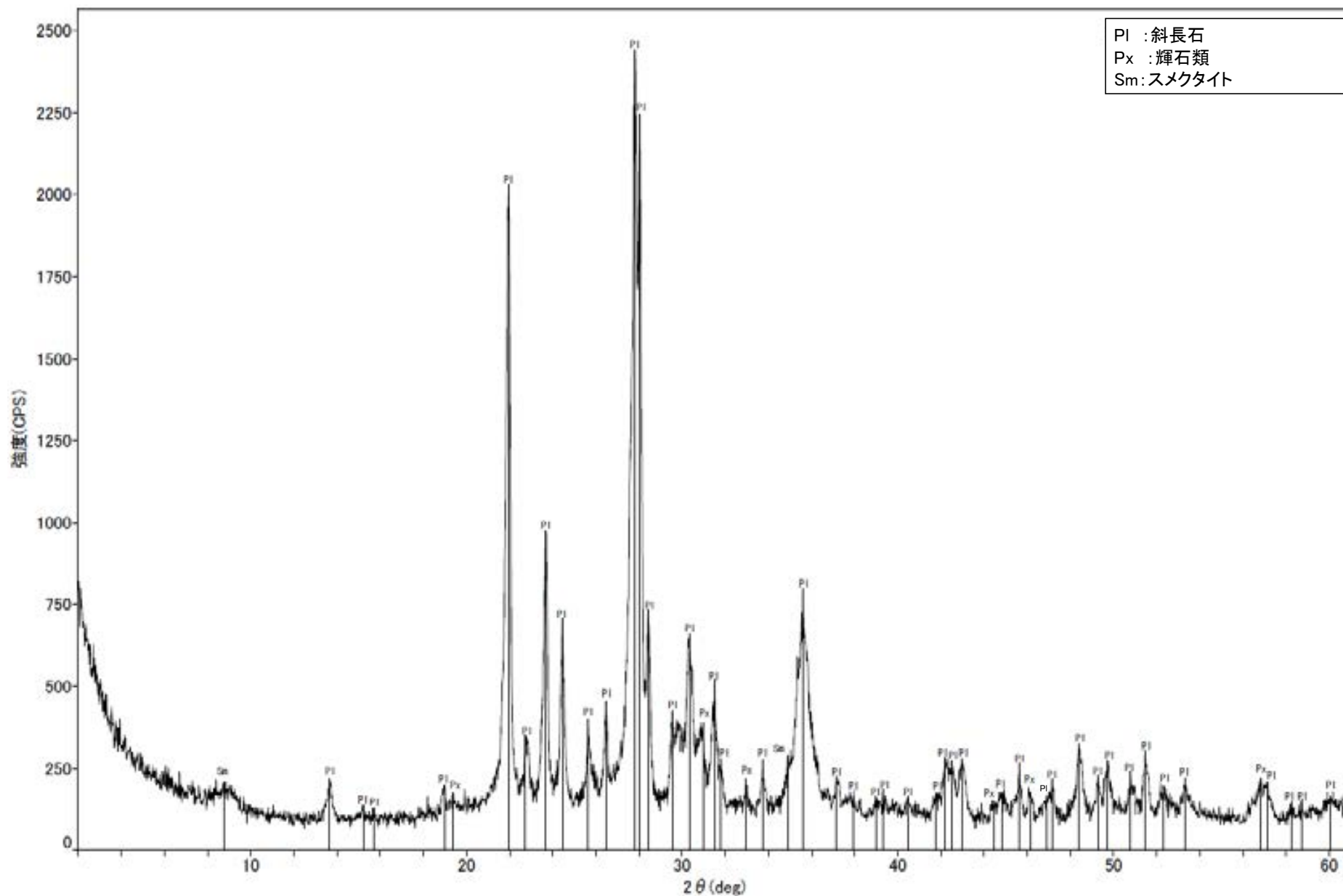
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



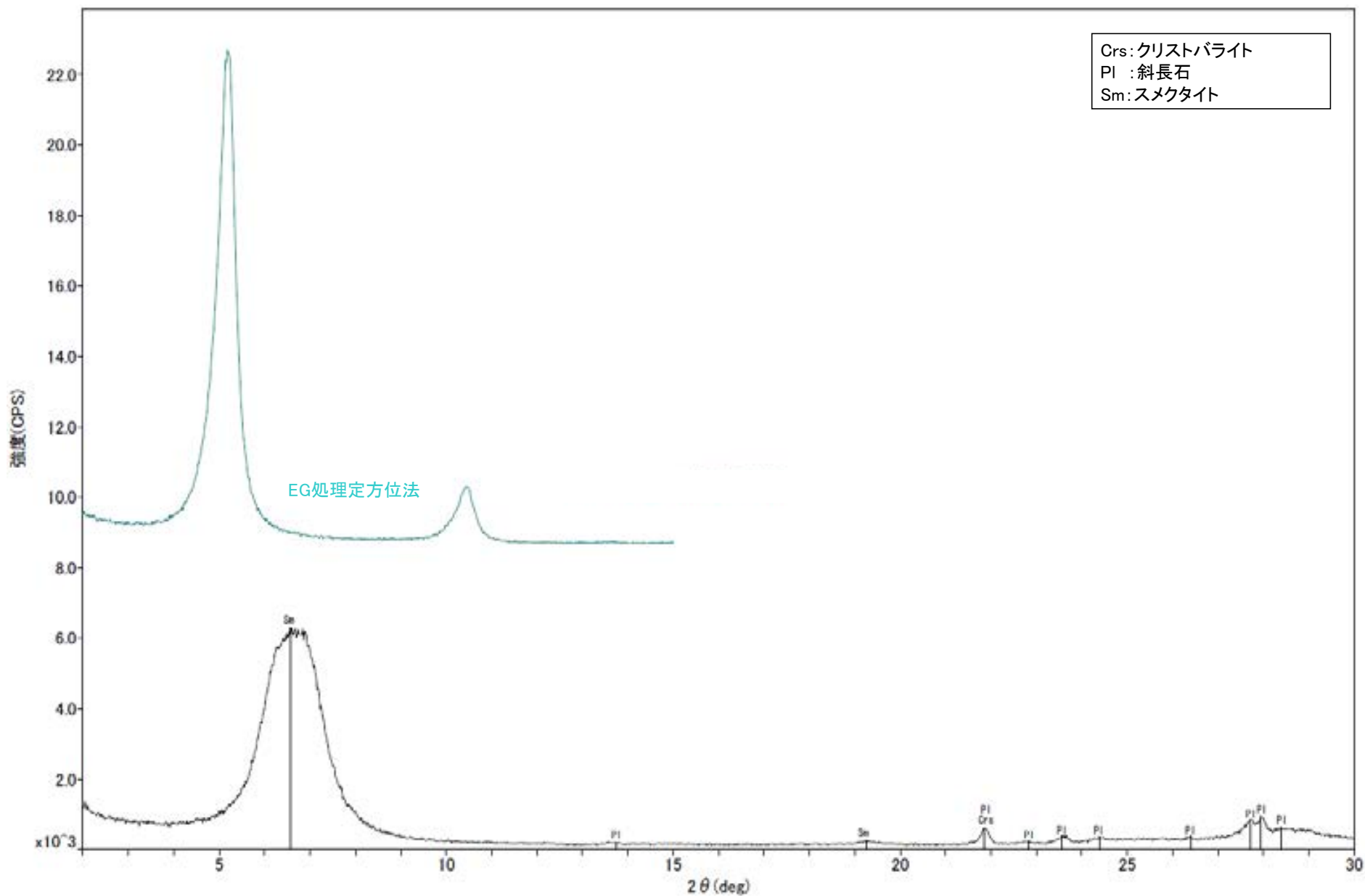
回折チャート



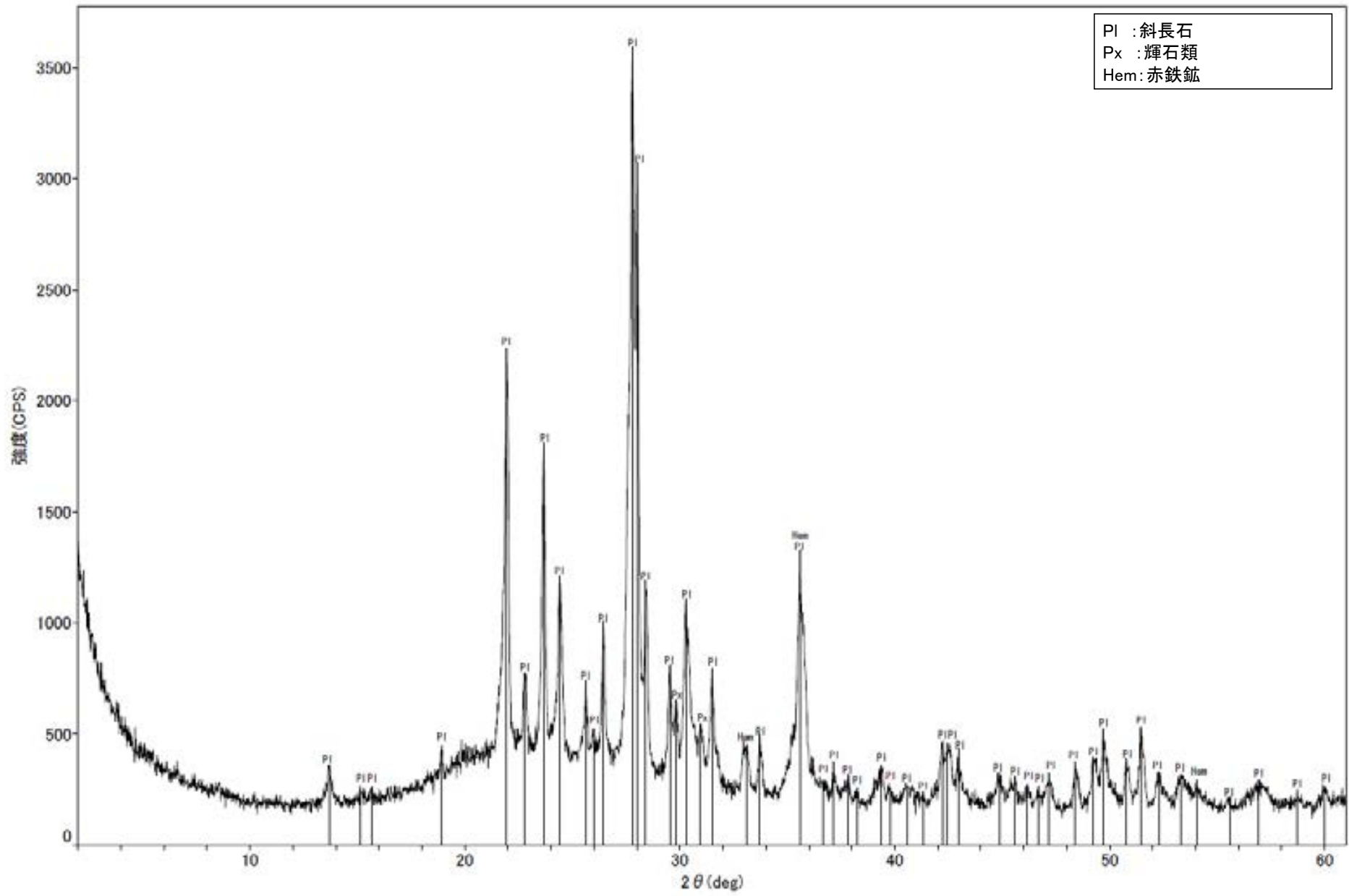
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



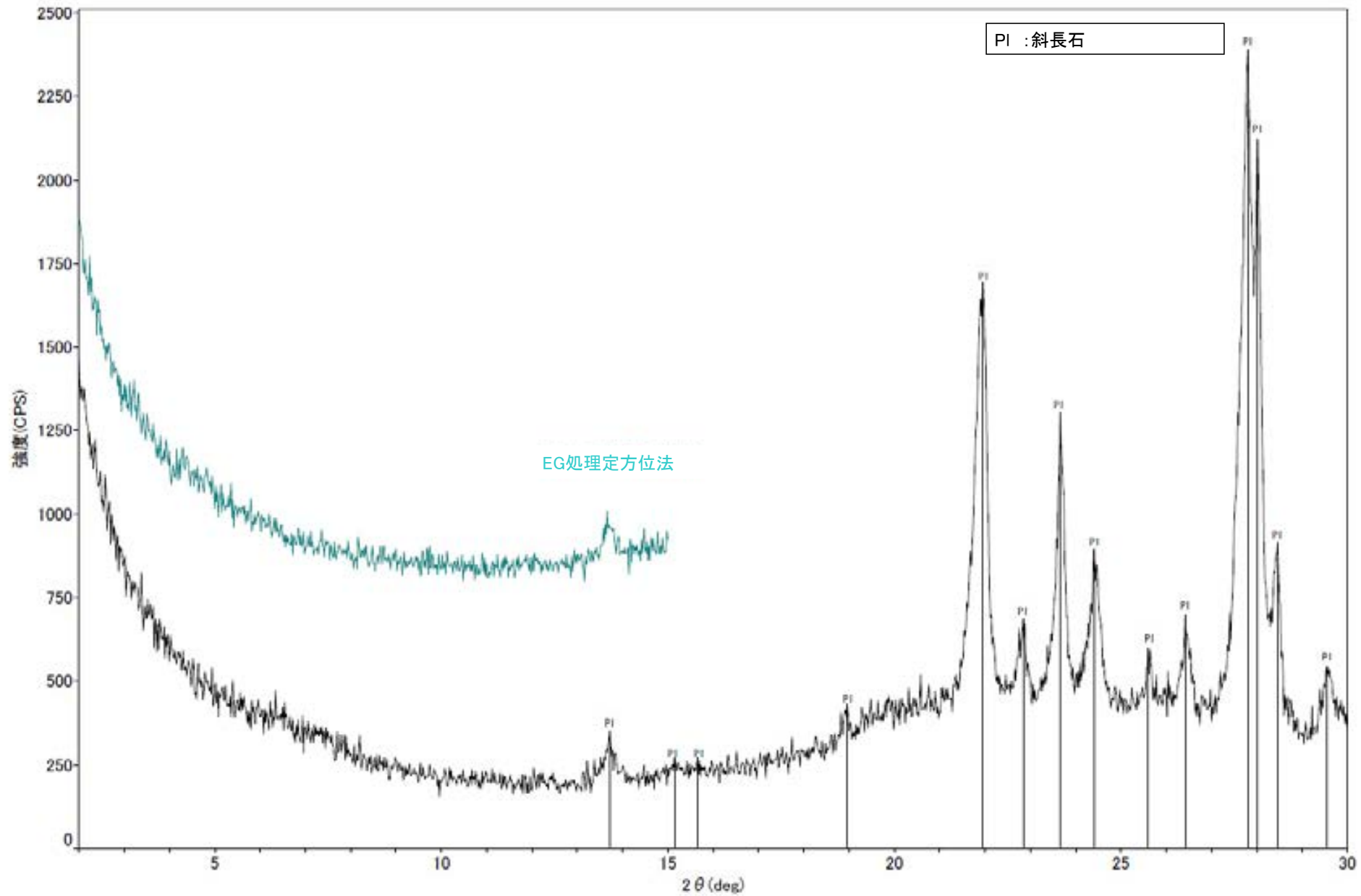
回折チャート



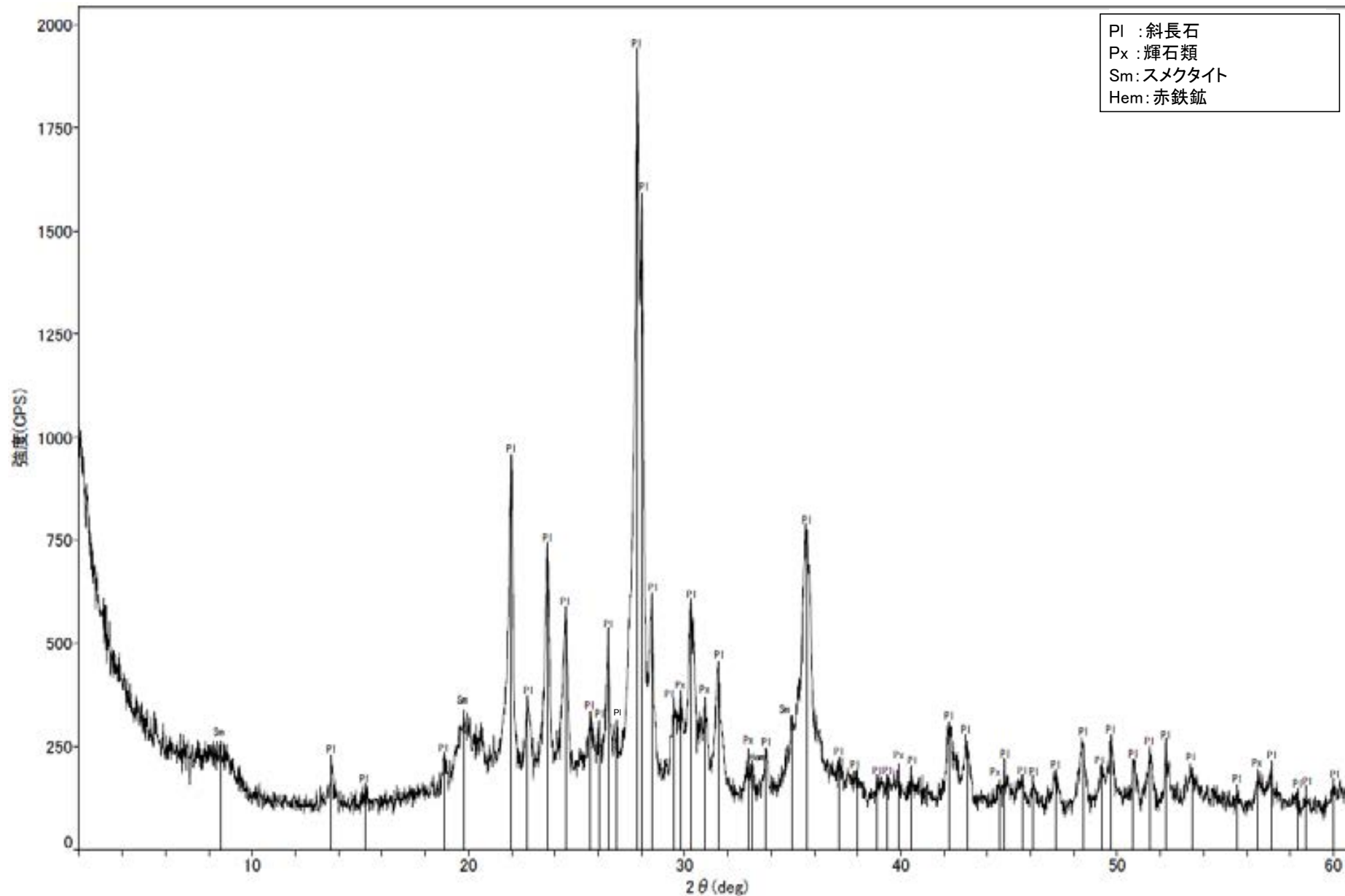
回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



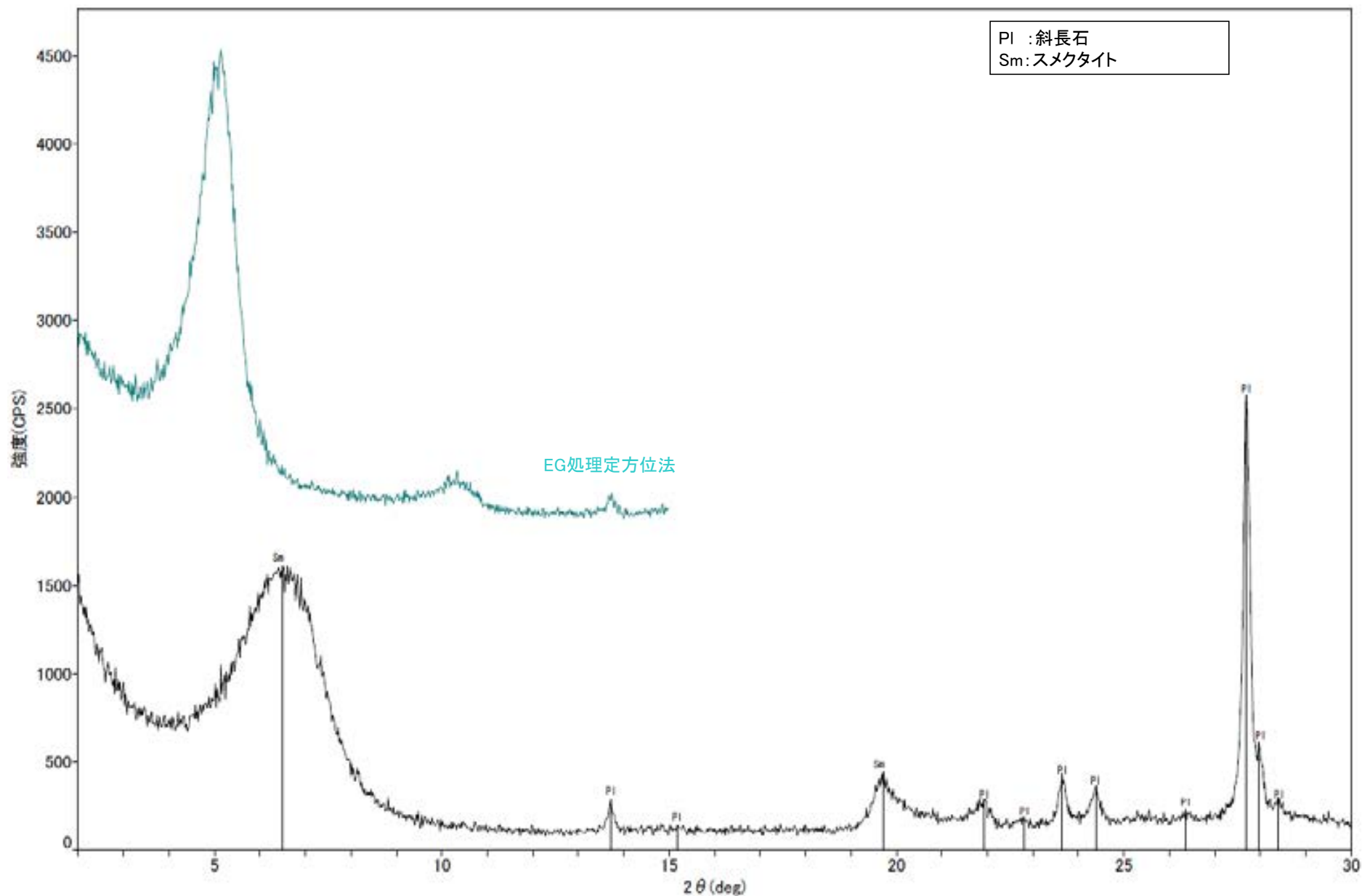
回折チャート



回折チャート
(EG処理も合わせて表示)



回折チャート

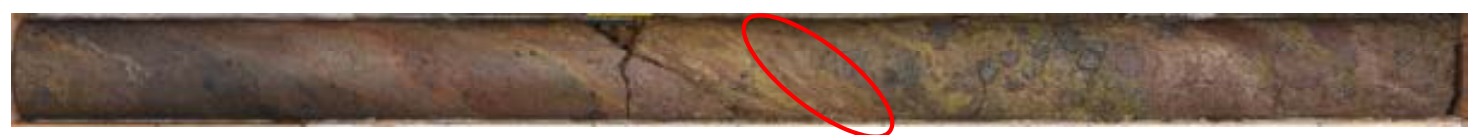


回折チャート
(EG処理も合わせて表示)

○ 試料採取位置

a. G-1.5-80孔 深度77.85m付近

(深度) 77.3 77.5 77.7 77.9 78.1 78.3 (m)



b. H-1.1孔 深度103.62m付近

(深度) 103.0 103.2 103.4 103.6 103.8 104.0 (m)



(単ニコル) 上

(直交ニコル) 上



上盤

下盤 上盤

下盤

下

下

1cm

薄片写真(H-1.1_90R)

c. H-1.1-75孔 深度54.10m付近

(深度) 54.0 54.2 54.4 54.6 54.8 55.0 (m)



○ 試料採取位置

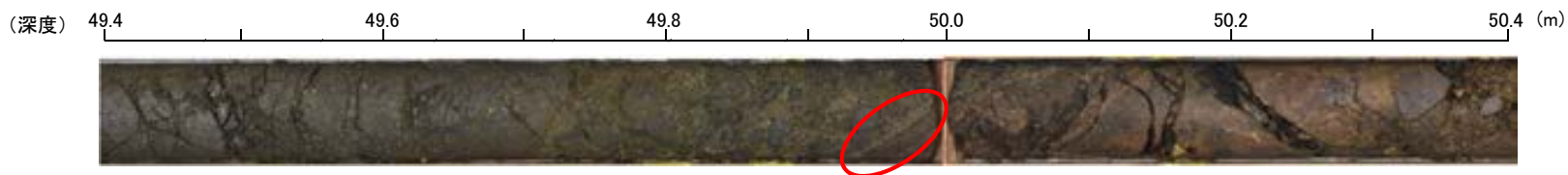
d. G-1.9-27孔 深度84.70m付近



e. G-1.5-35孔 深度40.08m付近



f. H-2.3-50孔 深度50.00m付近



g. H-1.5-40孔 深度43.82m付近



○ 試料採取位置

h. H- -0.5孔 深度50.21m付近

(深度) 49.8 50.0 50.2 50.4 50.6 50.8 (m)



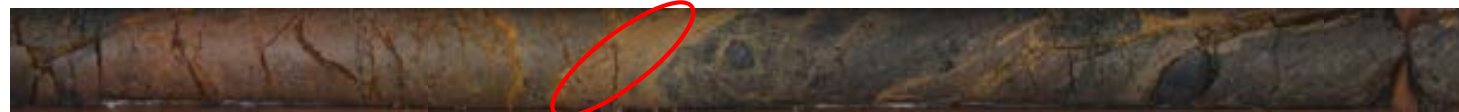
i. H- -1.2孔 深度27.15m付近

(深度) 27.0 27.2 27.4 27.6 27.8 28.0 (m)



j. H- -1.9孔 深度25.05m付近

(深度) 24.6 24.8 25.0 25.2 25.4 25.6 (m)



k. H- -3.0-65孔 深度91.04m付近

(深度) 90.5 90.7 90.9 91.1 91.3 91.5 (m)



○ 試料採取位置

v. H-0.2-60孔 深度84.36m付近

(深度) 84.0 84.2 84.4 84.6 84.8 85.0 (m)



w. H-0.2-75孔 深度165.85m付近

(深度) 165.0 165.2 165.4 165.6 165.8 166.0 (m)



x. H- -2.6孔 深度13.08m付近

(深度) 13.0 13.2 13.4 13.6 13.8 14.0 (m)



y. H- -3.0-45孔 深度32.84m付近

(深度) 32.0 32.2 32.4 32.6 32.8 33.0 (m)



○ 試料採取位置

z. H' -0.9-50孔 深度32.94m付近

(深度) 32.0 32.2 32.4 32.6 32.8 33.0 (m)



α. H- -1.80孔 深度61.84m付近

(深度) 61.0 61.2 61.4 61.6 61.8 62.0 (m)



β. H- -2.18孔 深度59.82m付近

(深度) 59.0 59.2 59.4 59.6 59.8 60.0 (m)



γ. H- -3.0-75孔 深度42.57m付近

(深度) 42.0 42.2 42.4 42.6 42.8 43.0 (m)



○ 試料採取位置

C. H-1.1-80孔 深度64.24m付近



M. H-2.3-25孔 深度27.19m付近



N. H-1.5-40孔 深度43.78m付近



O. H- -0.3-80孔 深度31.78m付近



○ 試料採取位置

P. H- -1.2孔 深度27.21m付近



Q. H- -1.5孔 深度74.32m付近



R. H- -3.0-45孔 深度70.43m付近



○ 試料採取位置

W. H-0.2-75孔 深度116.78m付近

(深度) 116.0 116.2 116.4 116.6 116.8 117.0 (m)



X. H- -0.3-80孔 深度130.80m付近

(深度) 130.0 130.2 130.4 130.6 130.8 131.0 (m)



Y. H- -2.6孔 深度13.08m付近

(深度) 13.0 13.2 13.4 13.6 13.8 14.0 (m)



Z. H- -3.0-50孔 深度33.17m付近

(深度) 33.0 33.2 33.4 33.6 33.8 34.0 (m)



○ 試料採取位置

ア. G-1.5-35孔 深度65.19m付近

(深度) 65.0 65.2 65.4 65.6 65.8 66.0 (m)



イ. H- -1.3孔 深度108.89m付近

(深度) 108.0 108.2 108.4 108.6 108.8 109.0 (m)



ウ. H- -2.18孔 深度59.82m付近

(深度) 59.0 59.2 59.4 59.6 59.8 60.0 (m)



エ. H- -3.0-65孔 深度38.34m付近

(深度) 38.0 38.2 38.4 38.6 38.8 39.0 (m)



補足資料2. 5－1
運動方向調査結果

(1) 最新面及び変位センスの認定方法について

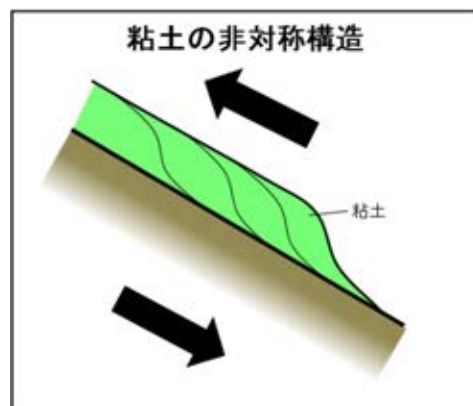
最新面及び変位センスの認定方法について

a. ボーリングコア観察・BHTV観察・CT画像観察

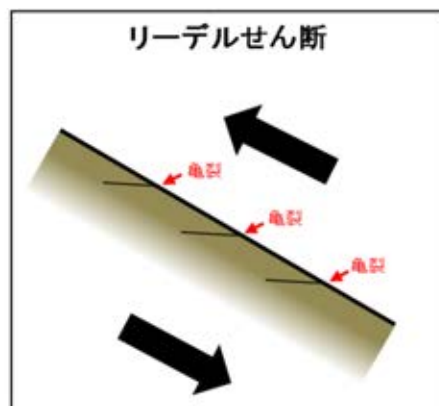
・他の構造に切られていない、相対的に直線性・連続性のよいせん断面を抽出。

b. 条線観察

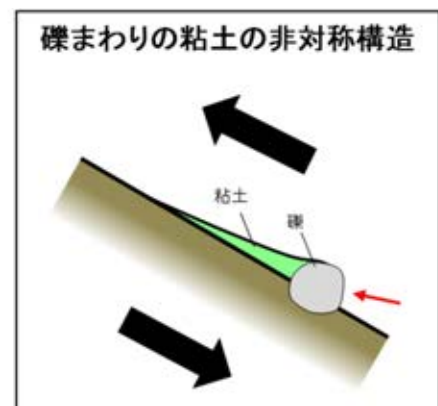
- ・条線方向を観察。
- ・複数の条線が確認される場合は、**条線同士の新旧関係について検討**。
- ・下記に示すリーデルせん断、礫まわりの粘土の非対称構造等から**変位センスを認定**。



・すべり面の摩擦による抵抗を受けたと考えられる引きずられた構造を抽出。
・粘土が引きずられた方向を変位方向とした。



・すべり面に対して、わずかに斜交し、魚のうろこのように分布する亀裂を抽出。亀裂の先端表面では透きとおって見える。
・すべり面上の条線に沿ってひっかかる方向を変位方向とした。

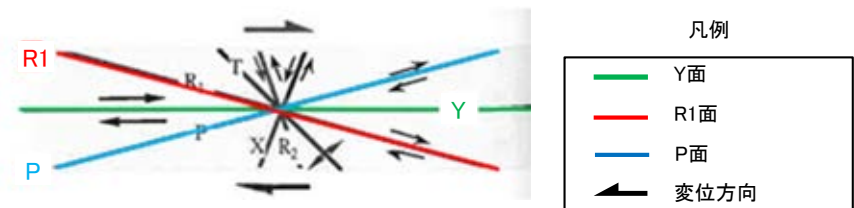


・すべり面に対して鋭角に立つ礫の表面が観察され、礫の背後に向かって、粘土が薄く引きのばされたような形状を抽出。
・粘土が薄く引きのばされた方向を変位方向とした。

変位方向

c. 薄片観察

- ・条線観察で確認した条線方向で薄片を作成。
- ・他の構造に切られていない、相対的に直線性・連続性のよいせん断面を抽出し、**最新面を認定**。
- ・狩野・村田(1998)によるP面・R1面から**変位センスを認定**。

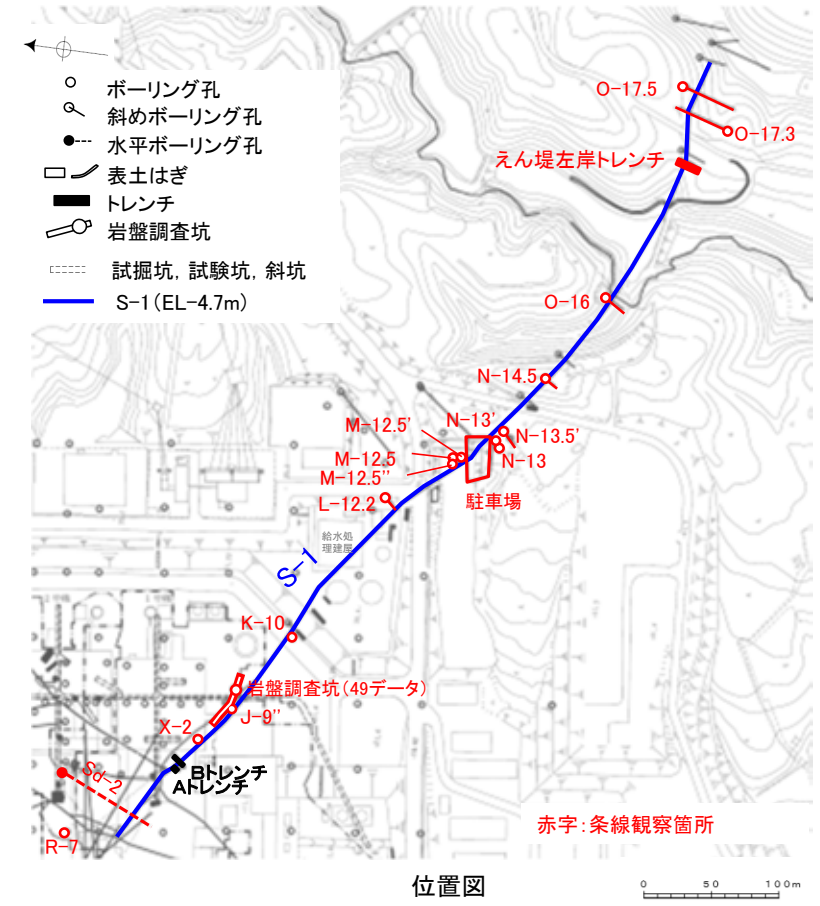


せん断センスを示す複合面構造
(狩野・村田, 1998に加筆)

(2) S-1の運動方向調査結果

S-1の条線観察結果(岩盤調査坑以外)

試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線の レイク※1	変位センス
ボーリングR-7孔 [深度153.35m]	上盤側	N62° W/70° NE	55° R	右横ずれ逆断層
ボーリングSd-2孔(水平) [深度62.71m]	下盤側	N62° W/70° NE	63° R	右横ずれ逆断層
ボーリングX-2孔 [深度37.38m]	下盤側	N40° W/78° NE	30° R	(不明)
			80° R	(不明)
ボーリングJ-9°孔 [深度29.33m]	上盤側	N83° E/73° NW	50° R	(不明)
ボーリングK-10孔 [深度16.95m]	下盤側	N69° W/66° NE	40° R	(不明)
ボーリングL-12.2孔 [深度41.93m]	上盤側	N38° W/79° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングM-12.5孔 [深度63.43m]	下盤側	N62° W/72° NE	60° R	(不明)
			45° R	(不明)
ボーリングM-12.5'孔 [深度51.65m]	上盤側	N51° W/76° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングM-12.5''孔 [深度50.00m]	上盤側	N51° W/79° NE	65° R	(不明)
駐車場底盤ボーリングNo.1孔	下盤側	N50° W/77° NE	20° R	(不明)
			40° R	(不明)
駐車場底盤ボーリングNo.2孔	下盤側	N46° W/74° NE	70° R	(不明)
			20° R	(不明)
			105° R	(不明)
	上盤側		70° R	(不明)
ボーリングN-13孔 [深度11.10m]	下盤側	N50° W/75° NE	50° R	(不明)
ボーリングN-13'孔 [深度23.39m]	上盤側	N52° W/69° NE	60° R	(不明)
ボーリングN-13.5'孔 [深度10.90m]	上盤側	N87° E/73° NW	90°	逆断層
ボーリングN-14.5孔 [深度21.31m]	下盤側	N55° W/84° NE	56° R	(不明)
			26° R	(不明)
ボーリングO-16孔 [深度20.36m]	下盤側	N63° W/87° NE	51° R	(不明)
えん堤左岸トレンチ底盤	下盤側	N80° W/86° NE	90° R	(不明)
			110° R	(不明)
ボーリングO-17.3孔 [深度41.82m]	下盤側	N75° W/78° NE	28° R	(不明)
			63° R	右横ずれ逆断層
ボーリングO-17.5孔 [深度25.29m]	下盤側	N76° W/80° NE	40° R	(不明)



※1 上盤側で確認したレイクは下盤側に換算して示す。

S-1の条線観察結果(岩盤調査坑)

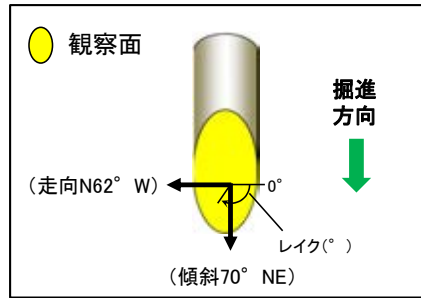
試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線の レイク※1	変位センス (条線観察)
ボーリングNo.6V孔(鉛直)	下盤側	N61° W/77° NE	40° R	右横ずれ逆断層
	上盤側		75° R	(不明)
			40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.7V孔(鉛直)	上盤側	N62° W/68° NE	35° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.8V孔(鉛直)	下盤側	N59° W/76° NE	50° R	(不明)
	上盤側		55° R	(不明)
			25° R	(不明)
ボーリングNo.10V孔(鉛直)	下盤側	N61° W/74° NE	85° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.11V孔(鉛直)	下盤側	N52° W/73° NE	30° R	(不明)
	上盤側		30° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.12V孔(鉛直)	下盤側	N56° W/71° NE	35° R	(不明)
ボーリングNo.13V孔(鉛直)	下盤側	N59° W/74° NE	40° R	(不明)
	上盤側		40° R	(不明)
			60° R	(不明)
ボーリングNo.15V孔(鉛直)	下盤側	N58° W/74° NE	35° R	(不明)
	上盤側		65° R	(不明)
ボーリングNo.16V孔(鉛直)	下盤側	N60° W/73° NE	70° R	右横ずれ逆断層
	上盤側		35° R	(不明)
ボーリングNo.17V孔(鉛直)	下盤側	N59° W/74° NE	35° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.13-2孔(水平)	下盤側	N55° W/70° NE	30° R	(不明)
			65° R	(不明)
ボーリングNo.14孔(水平)	下盤側	N68° W/70° NE	80° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.18-1孔(水平)	下盤側	N50° W/72° NE	65° R	(不明)
	上盤側		20° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.19孔(水平)	下盤側	N52° W/74° NE	25° R	(不明)

※1 上盤側で確認したレイクは下盤側に換算して示す。

* ボーリング孔名及びブロック名の「No.○」は、切羽の番号を示す。南東側がNo.1切羽で北西側のNo.30切羽まで約1m間隔。
水平ボーリング及びブロックは切羽から掘進・採取し、鉛直ボーリングは底盤から掘進した。

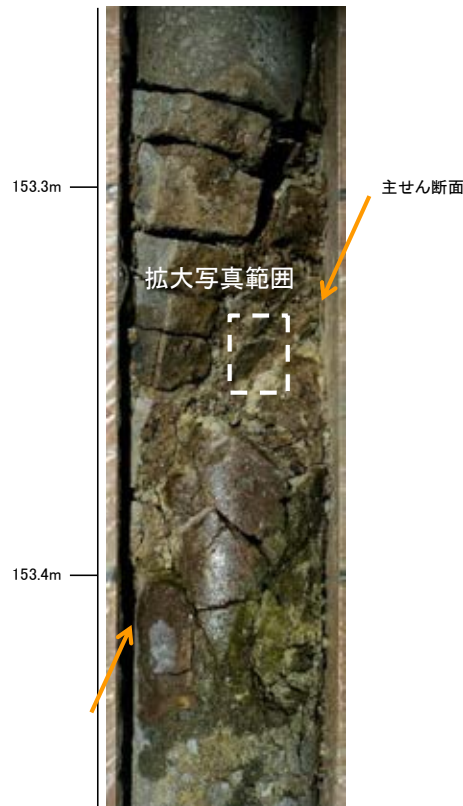
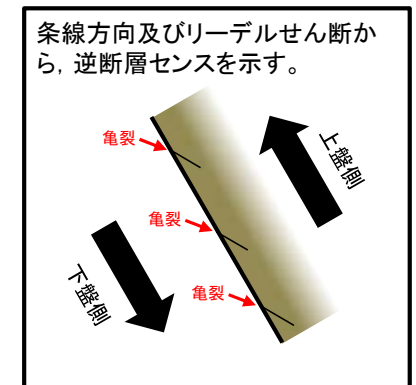
試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線の レイク※1	変位センス (条線観察)
ボーリングNo.20孔(1)(水平)	下盤側	N56° W/73° NE	60° R	(不明)
ボーリングNo.20孔(2)(水平)	下盤側	N56° W/73° NE	25° R	(不明)
			40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.22-1孔(水平)	下盤側	N62° W/72° NE	40° R	(不明)
	上盤側		50° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.23-1孔(水平)	下盤側	N57° W/72° NE	60° R	(不明)
ボーリングNo.25-1孔(水平)	下盤側	N54° W/78° NE	40° R	(不明)
			60° R	(不明)
ボーリングNo.25-2孔(水平)	下盤側	N54° W/78° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.26-1孔(水平)	下盤側	N56° W/71° NE	25° R	右横ずれ逆断層
			40° R	(不明)
ボーリングNo.27-1孔(水平)	下盤側	N51° W/77° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングNo.27-2孔(水平)	上盤側	N51° W/77° NE	45° R	(不明)
			30° R	(不明)
No.24-2ブロック(1)	下盤側	N61° W/73° NE	35° R	(不明)
			45° R	右横ずれ逆断層
No.24-2ブロック(2)	下盤側	N61° W/73° NE	40° R	右横ずれ逆断層
No.25-2ブロック(1)	下盤側	N54° W/78° NE	40° R	右横ずれ逆断層
No.25-2ブロック(2)	下盤側	N54° W/78° NE	40° R	右横ずれ逆断層
ボーリングT-1孔(水平) [深度3.34m]	下盤側	N60° W/68° NE	25° R	右横ずれ逆断層
ボーリングT-2孔(水平) [深度2.85m]	下盤側	N62° W/65° NE	40° R	(不明)
ボーリングT-3孔(水平) [深度2.55m]	下盤側	N61° W/67° NE	40° R	(不明)
			75° R	(不明)
			18° R	(不明)

条線観察結果 ボーリングR-7孔[深度153.35m](上盤側)

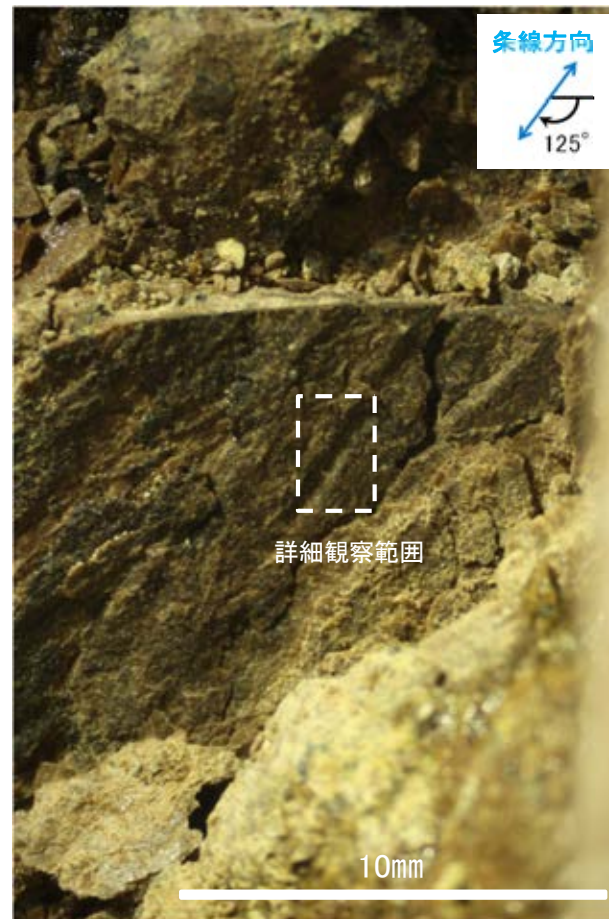


概念図

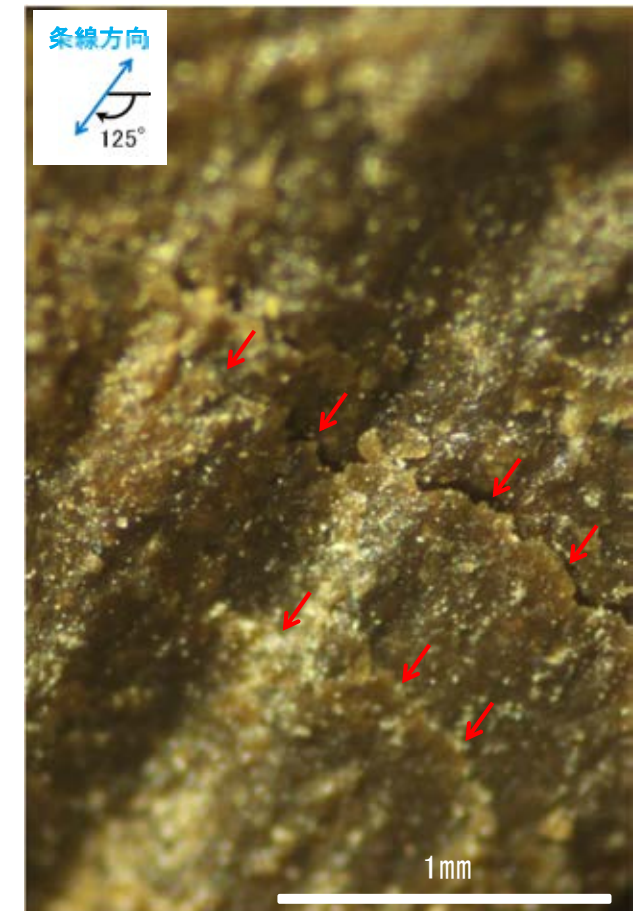
※S-1の走向は基礎掘削底盤の調査結果に基づきN62° Wと仮定した。走向は真北を示す。



コア写真(S-1付近)



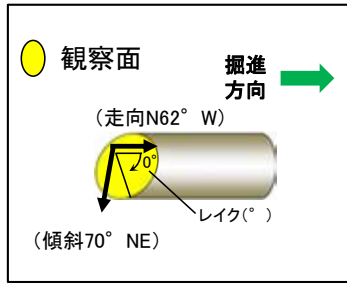
観察面拡大写真



詳細観察写真

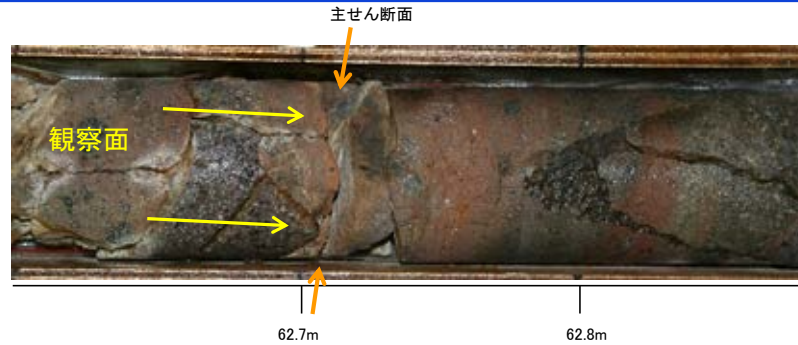
・条線のレイクは55° R(下盤側換算), 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果 ボーリングSd-2孔[深度62.71m](下盤側)

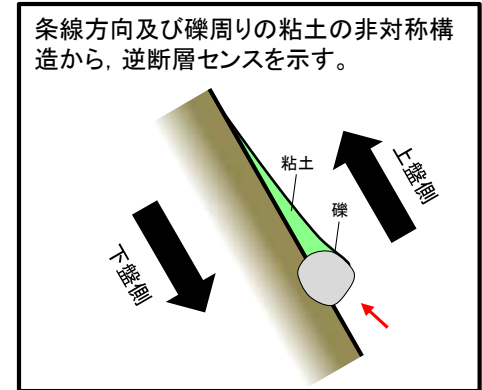


概念図

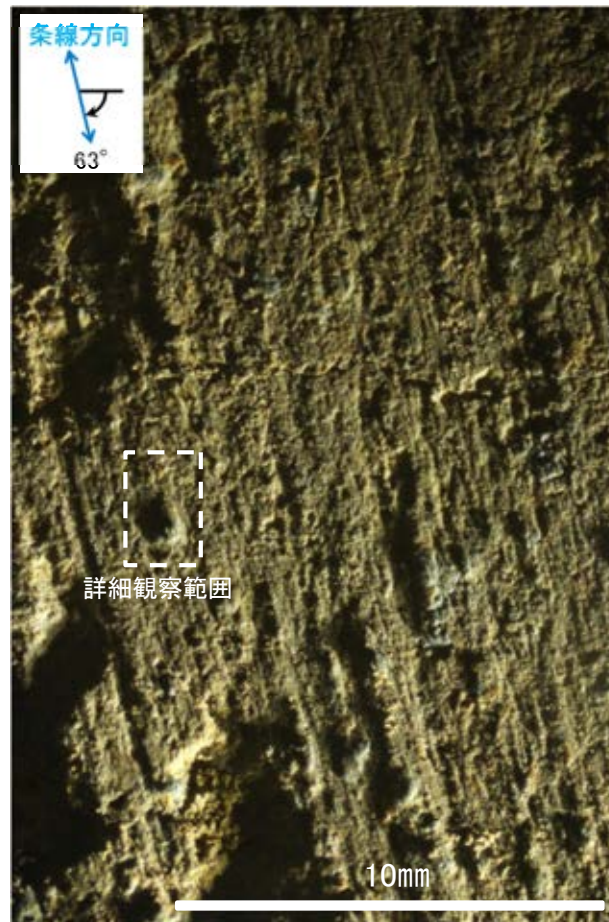
※S-1の走向は基礎掘削底盤の調査結果に基づき N62° Wと仮定した。走向は真北で示す。



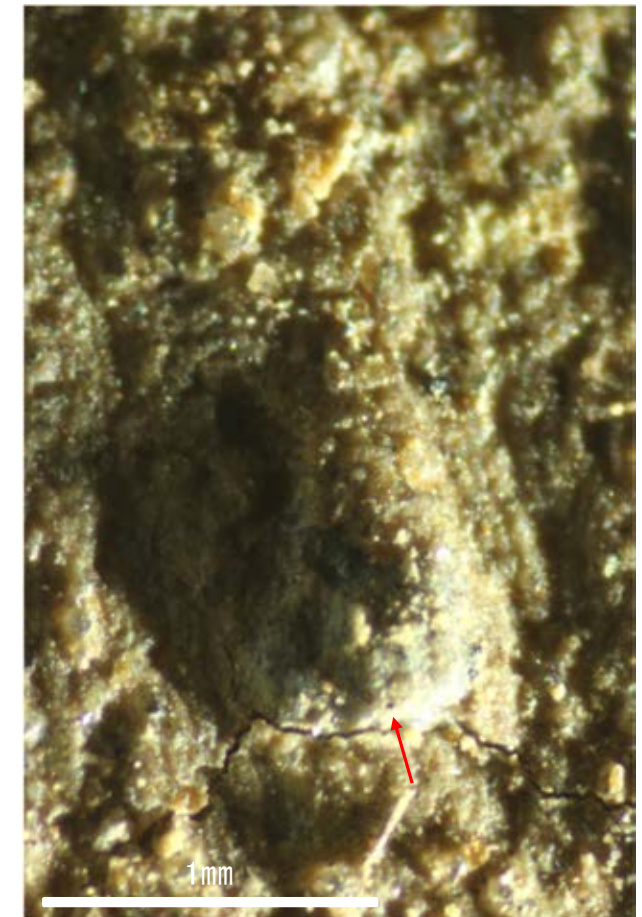
コア写真(S-1付近)



観察面写真



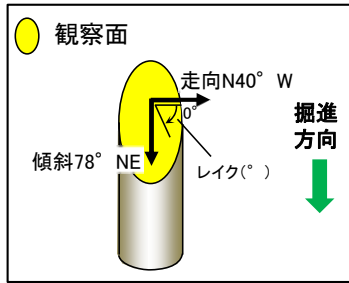
観察面拡大写真



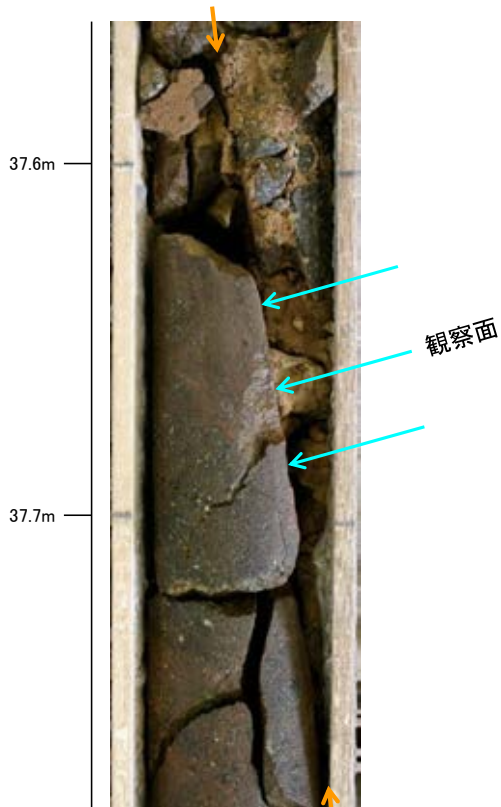
詳細観察写真

・条線のレイクは63° R, 変位センスは右横ずれ逆断層センス

条線観察結果 ボーリングX-2孔[深度37.38m](下盤側)



概念図
※走向は真北で示す。



コア写真
主せん断面
観察面



観察面写真

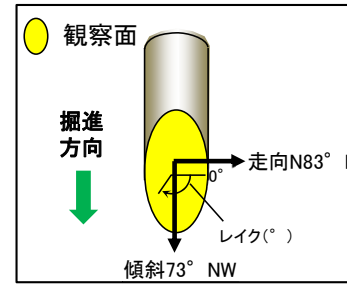


すべりによる条線とした場合 条線①: 80° R

すべりによる条線とした場合 条線②: 30° R

観察面写真(加筆)

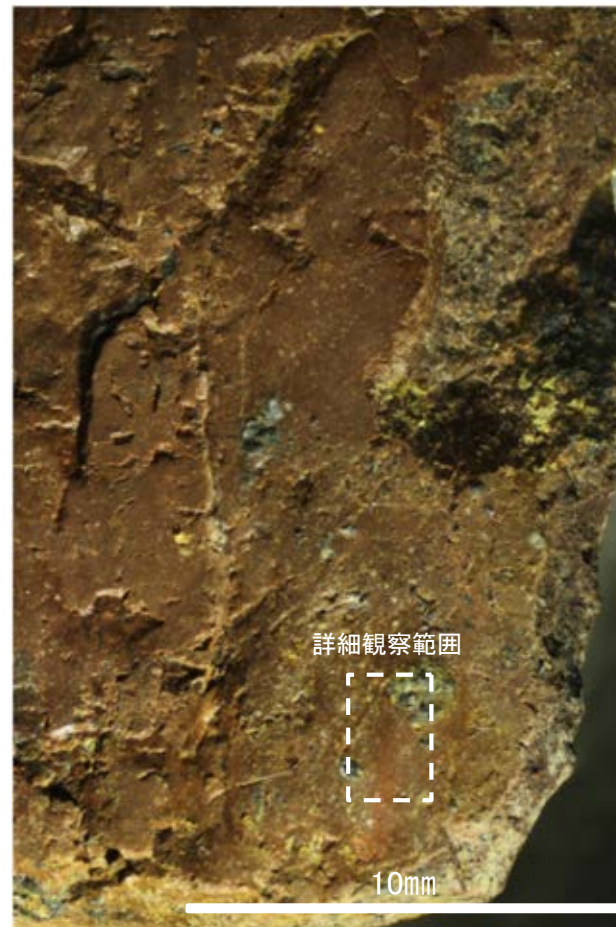
人為的な情報(キズ)も含まれているものの、すべりによる条線とした場合、
 ・条線①のレイクは80° R, 変位センスは不明
 ・条線②のレイクは30° R, 変位センスは不明



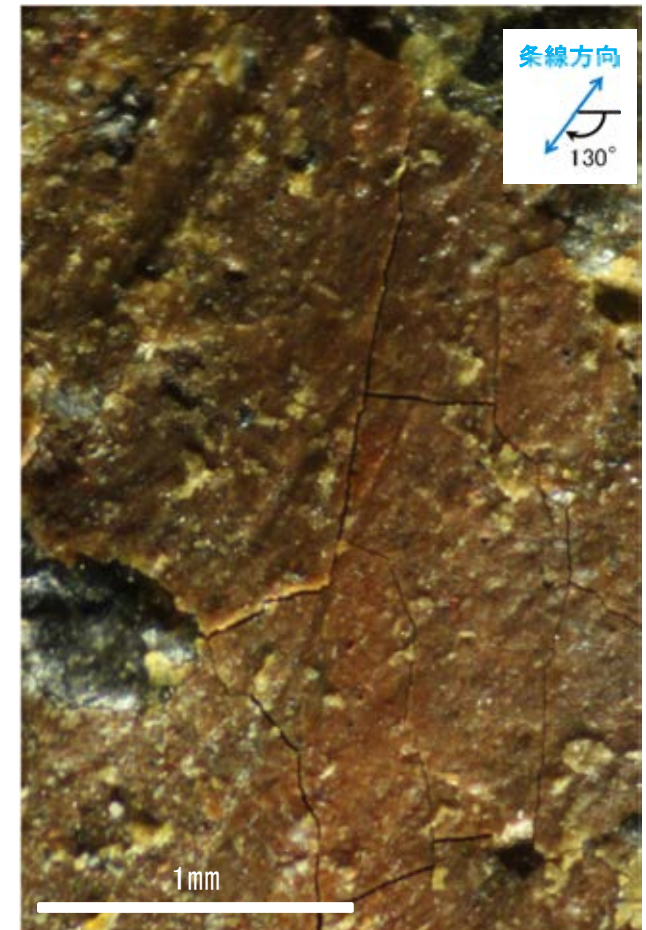
概念図
※走向は真北で示す。



観察面写真

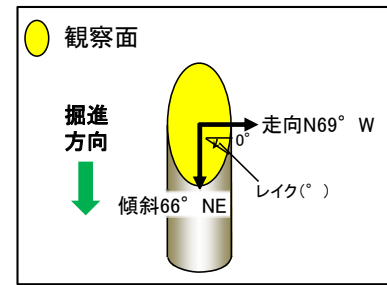


観察面拡大写真



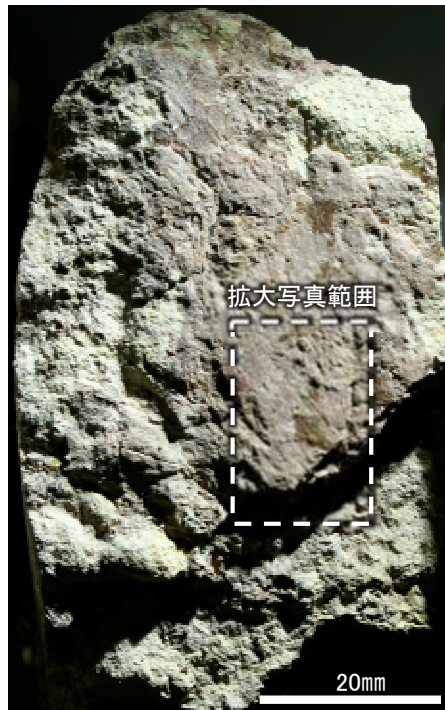
詳細観察写真

・条線のレイクは50° R(下盤側換算), 変位センスは不明

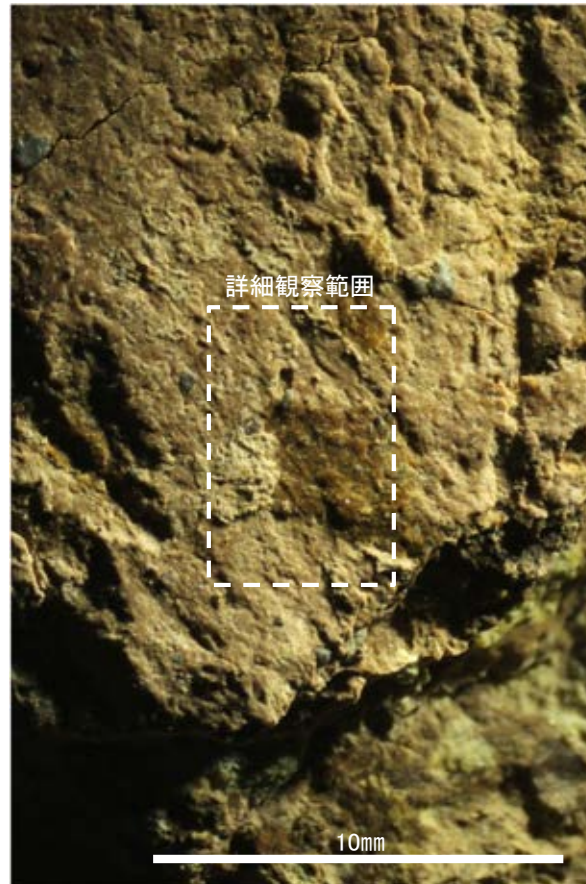


概念図

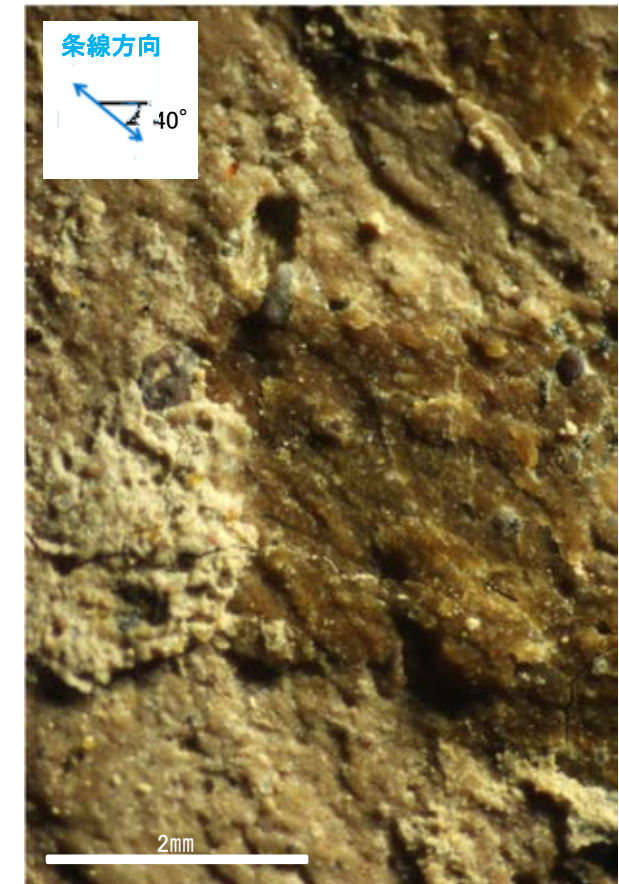
※走向は真北で示す。



観察面写真



観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明